「食肉に関する意識調査」
報告書

令和５年度

公益財団法人　日本食肉消費総合センター

食肉に関する意識調査

目次

1. 調査の目的と分析の基本方針 1
1.1 調査の目的 2
1.2 分析の基本方針 2
1.3 調査対象期間 2
1.4 調査手法 2
1.5 調査手順 2
1.6 対象者条件 2
1.7 集計対象 3
1.8 回答者属性 3
1.9 過年度の調査対象と継続設問 5

2. 考察 8

2.1 家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）に対する消費者意識の考察 8
1)家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）による全頭（羽）殺処分の認知度（Q23）：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析 9
2)家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への関心度（Q21）：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析 11
3)家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への不安（Q22）：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析 16
4)家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への認知・理解（Q24～Q27）：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析 21

2.2 「新型コロナウイルス感染症」の「５類感染症」への変更による消費者意識の考察 33
1)「新型コロナウイルス感染症」についての不安（Q45）：エリア・性・年代別分析 34
2)「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）に関わる食生活・購買行動の変化（Q46）：エリア・性・年代別分析 37

2.3　高騰している生産コストの食肉への価格転嫁に対する消費者意識の考察....42
1)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」についての不安（Q47）：
エリア・性・年代別分析....43
2)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」の影響度（Q48）：エリア・性・年代別分析....44
3)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項（Q49）：
エリア・性・年代別分析....45
4)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識（Q50）：
エリア・性・年代別分析....54
5)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉に対する追加支払意思（Q51）：
エリア・性・年代別分析....58
6) 生産者サイドからの適正な価格形成の求めに応じ回答者が普段購入している国産牛肉について
値上げを許容する規定要因と値上げ許容額に影響する要因の計量分析（Q51、Q16、Q47～50）....61

2.4　「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好に関する消費者意識の考察....70
1)画像から見た「赤身肉」と「霜降り肉」の定義（Q33）：エリア・性・年代別分析....71
2)画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」と「好きな・好んで食べたい国産牛肉」（Q33）
：エリア・性・年代別分析....74
3)「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格の場合の購入意向（Q34）：エリア・性・年代別分析....80
4)「霜降り肉」の「赤身肉」に対する価格許容度（Q35）：エリア・性・年代別分析....81
5)「赤身肉」と「霜降り肉」を購入する頻度（Q36）：エリア・性・年代別分析....82
6)「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴（Q37）：エリア・性・年代別分析....83
7)「赤身肉」と「霜降り肉」の調理メニュー（Q38）：エリア・性・年代別分析....87
8)国産牛肉の「赤身肉」、「霜降り肉」、それぞれに関して期待する特徴　および
食べたい調理メニューの選択割合の比較分析（Q37・38）....90
9)５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好傾向（Q39）：エリア・性・年代別分析....94
10)５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の購入割合の変化（Q40）：
エリア・性・年代別分析....95
11)主に購入する「赤身肉」の原産地（Q44）：エリア・性・年代別分析....96

2.5　「国産牛肉の格付」に関する消費者意識の考察....97
1)「国産牛肉の格付」の認知度（Q41）：エリア・性・年代別分析....98
2)「国産牛肉の格付（A5・A3・B5）」別のイメージ（Q42）：エリア・性・年代別分析....99
3)「国産牛肉の格付」の関心度（Q43）：エリア・性・年代別分析....102

3. 食肉の購買実態に関する調査 103
1)食肉の種類別機会別の喫食頻度（Q4） 103
2)食肉に対する種類別イメージ（Q5） 108
3)食肉の種類別購入頻度（Q6） 113
4)食肉の種類別の主な購入先（Q7） 115
5)食肉購入時に重視する点（Q8） 120
6)昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化（Q9） 125
7)昨年同期と比べた最近 1 か月間の食品の購入回数の変化（Q10） 130
8)各種牛肉の購入意向（Q11） 134
9)各種牛肉の購入頻度（Q12） 135
10)各種牛肉のイメージ（Q13） 139
11)国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度（Q14） 146
12)和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q15） 148
13) 国産和牛／和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q14・Q15）：
順序プロビット回帰分析 150
14)国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（100g あたりの税込み価格）（Q16） 155
15)産地別牛肉の購入意向（Q17） 156
16)産地別豚肉の購入意向（Q18） 158
17)産地別鶏肉の購入意向（Q19） 160

4. 食肉の安全性に関する意識調査 161
4.1 食品の安全性に関する意識 161
1)食品の安全性の不安感（Q20） 161
2)食肉の安全性に関する項目別関心度（Q21） 168
4.2 食肉の安全性に対する社会的な意識 176
1)社会全体における食肉の安全性の認識（Q28） 176
2)食肉の情報を得るために用いている主な情報源・信頼できる情報源
①食肉の安全性 ②食肉の栄養や機能（Q29・Q30） 178
3)各機関の取組に対する信頼性（Q31） 182
4)食肉の情報提供に対する行政への期待 ①食肉の安全性 ②食肉の栄養や機能（Q32） 185

5. 集計表 190

調査の目的と分析の基本方針

1. 調査の目的と分析の基本方針

1.1 調査の目的

消費者の食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）の「購買状況、食肉に対する意識等」を調べ、国産食肉の安全・安心につながる要因を明らかにし、食肉に対する正しい理解・風評被害の防止等に資することを目的とする。

1.2 分析の基本方針

分析を行う上では、過年度調査との比較を試みることによって示唆を得るよう心掛けた。

1.3 調査対象期間

令和５年 10 月下旬に実施

1.4 調査手法

インターネット調査を実施した。対象者はモニター群から抽出した。

1.5 調査手順

調査の参加意向者募集
実調査の実施

1.6 対象者条件

アンケートの対象者は「20 歳以上、かつ本調査時点までの間に食肉(牛肉／豚肉／鶏肉)を自身で購入し食した方」とした。また、「1.2 分析の基本方針」でも示した通り、過年度調査との比較を分析の基本方針としていることに鑑み、エリア・世代・性別の分布については昨年度調査の構成比と近づけるよう調整を行った。

1.7 集計対象

1,800 人からアンケートの回答を得た。そのうち、以下の 2 エリア、6 世代を掛け合わせた 12 セルについて 1 セル 150 人、計 1,800 人を抽出し、集計対象とした。

1.7.1 エリア・世代分布

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上	合計
首都圏	150	150	150	150	150	150	900
京阪神圏	150	150	150	150	150	150	900
合計	300	300	300	300	300	300	1,800

図表 1　集計対象のエリア・世代分布

1.7.2 エリア区分

エリア名	都道府県名
首都圏	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
京阪神圏	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県

図表 2　エリア区分（回答者所在都道府県）

1.8 回答者属性

1.8.1 性別

合計	男性	女性
1,800	900	900

図表 3　回答者属性（性別）

1.8.2 世帯年収構成

合計	300 万円未満	300～500 万円未満	500～700 万円未満	700～1,000 万円未満	1,000～1,500 万円未満	1,500 万円以上	答えたくない/わからない
1,800	349	393	268	261	139	55	335

図表 4　回答者属性（世帯年収構成）

1.8.3 世帯構成人数

合計	単身	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人以上
1,800	361	621	440	264	82	32

図表 5　回答者属性（世帯構成人数）

1.8.4 回答者の学歴

合計	中学	高校	専門学校	短大・高専	大学	大学院
1,800	43	476	183	185	852	61

図表 6　回答者属性（学歴）

1.8.5 回答者の所在都府県

合計	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
1,800	161	138	367	234	40	113	417	238	60	32

図表 7　回答者属性（所在都府県）

1.8.6 家族構成員の状況（複数回答）

合計	うち				
	妊娠されている方	小学校入学前の子ども(乳児・幼児を含む)	小学生の子ども	中高生の子ども	65 歳以上の方（ご自身を含める）
1,800	15	155	152	136	695

図表 8　回答者属性（家族構成員）

1.9 過年度の調査対象と継続設問

1.9.1 調査対象

平成 24 年度～平成 30 年度、令和元年度～令和 4 年度調査の調査対象は以下の通りである。今年度調査では、平成 26 年度～平成 30 年度、令和元年度～令和 4 年度と同様、年代を 20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、70 代以上の 6 区分とし、首都圏、京阪神圏と合わせて、12 セルで 1 セル 150 名とし、1,800 名を調査対象とした。

年度	対象者数	エリア・世代分布
令和 4 年度 令和 3 年度 令和 2 年度 令和元年度 平成 30 年度 平成 29 年度 平成 28 年度 平成 27 年度 平成 26 年度	1,800 名	20 代、30 代、40 代、50 代、 60 代、70 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 12 セルで 1 セル 150 名
平成 25 年度	1,240 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名
平成 24 年度	1,238 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名前後

図表 9　過年度調査の対象

※平成 26 年度より年代については 60 代、70 代以上の区分を設けているため、年代の構成比が異なる。経年比較での調査結果を閲覧する際はこの点に留意する必要がある。

1.9.2 過年度からの継続設問・新規設問

平成 24 年度～平成 30 年度、令和元年度～令和 4 年度調査からの継続設問は以下に示す通りである。＊印は令和 5 年度からの新規設問である。

令和 5 年度設問		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
Q4	食肉の種類別機会別の喫食頻度	Q4	Q4	Q4	Q4	Q4	Q4	Q4	Q3	Q1	Q1	Q1
Q5	食肉に対する種類別イメージ	Q5	Q5	Q5	Q5	Q5	Q5	Q5	Q4	Q2	Q2	Q2
Q6	食肉の種類別購入頻度	Q6	Q6	Q6	Q6	Q6	Q6	Q6	Q5	Q3	Q3	Q3
Q7	食肉の種類別の主な購入先	Q7	Q7	Q7	Q7	Q7	Q7	Q7	Q6	Q4	Q4	Q4
Q8	食肉購入時に重視する項目	Q8	Q8	Q8	Q8	Q8	Q8	Q8	Q7	Q5	Q5	Q5
Q9	昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化	Q9	Q9	Q11	Q9	Q9	Q9	Q9	Q8	Q6	Q6	Q6
Q10	昨年同期と比べた最近 1 か月間の食品購入回数の変化	Q10	Q10	Q12	Q10	－	－	－	－	－	－	－
Q11	各種牛肉の購入意向	Q11	Q11	Q13	Q11	Q10	Q10	Q10	Q10	－	－	－
Q12	各種牛肉の購入頻度	Q12	Q12	Q14	Q12	－	－	－	－	－	－	－
Q13	各種牛肉のイメージ	Q13	Q13	Q15	Q16	Q11	Q11	Q11	Q11	－	－	－
Q14	国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度	Q14	Q14	Q16	Q20	Q14	Q14	Q14	Q16	－	－	－
Q15	和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度	Q15	Q15	Q17	Q21	Q15	Q15	Q15	Q17	－	－	－
Q16	国産牛肉の普段の購入価格	Q16	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q17	産地別牛肉の購入意向	Q17	Q16	Q18	Q22	Q16	Q16	Q16	Q18	Q7	Q7	Q7
Q18	産地別豚肉の購入意向	Q18	Q17	Q19	Q23	Q17	Q17	Q17	Q19	Q8	Q8	Q8
Q19	産地別鶏肉の購入意向	Q19	Q18	Q20	Q24	Q18	Q18	Q18	Q20	Q9	Q9	Q9
Q20	食品の安全性の不安感	Q20	Q19	Q21	Q25	Q22	Q19	Q19	Q21	Q10	Q10	Q10
Q21	食肉の安全性に関する項目別関心度	Q21	Q20	Q23	Q27	Q26	Q23	Q23	Q25	Q14	Q14	Q14
Q22	食肉の安全性の問題への不安度	Q22	Q21	Q24	－	－	－	－	－	－	－	－
Q23	感染家畜の全頭(羽)殺処分の認知度	Q23	Q22	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q24	口蹄疫について知っている知識	Q24	Q23	Q28	－	－	－	－	－	－	－	－
Q25	豚熱について知っている知識	Q25	Q24	Q26	Q29	Q28	－	－	－	－	－	－
Q26	アフリカ豚熱について知っている知識	Q26	Q25	Q27	Q30	－	－	－	－	－	－	－
Q27	鳥インフルエンザについて知っている知識	Q27	Q26	Q25	Q28	Q27	Q24	Q24	Q26	Q15	Q15	－
Q28	社会全体における食肉の安全性の認識	Q28	Q27	Q29	Q32	Q33	Q34	Q43	Q42	Q40	Q22	Q21
Q29	食肉の情報を得るために用いている主な情報源 ①食肉の安全性 ②食肉の栄養や機能	Q29	Q28	Q31	Q34	Q35	Q36	Q45	Q44	Q42	－	－

令和5年度設問		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
Q30	食肉の情報について信頼できる情報源 ①食肉の安全性 ②食肉の栄養や機能	Q30	Q29	Q32	Q35	Q36	Q37	Q46	Q45	Q43	Q23	Q22
Q31	各機関の取組に対する信頼性	Q31	Q30	Q33	Q36	Q37	Q38	Q47	Q46	Q44	Q27	Q23
Q32	食肉の情報提供に対する行政への期待	Q32	Q31	Q34	Q37	Q38	Q39	Q48	Q47	Q45	Q28	Q24
Q33 ＊	画像から見た「赤身肉」と「霜降り肉」の定義、「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」、「好きな・好んで食べたい国産牛肉」	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q34 ＊	「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格の場合の購入意向	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q35 ＊	「霜降り肉」の「赤身肉」に対する価格許容度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q36 ＊	「赤身肉」と「霜降り肉」を購入する頻度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q37 ＊	「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q38 ＊	「赤身肉」と「霜降り肉」の調理メニュー	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q39 ＊	５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好傾向	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q40 ＊	５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の購入割合の変化	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q41 ＊	「国産牛肉の格付」の認知度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q42 ＊	「国産牛肉の格付」別のイメージ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q43 ＊	「国産牛肉の格付」の関心度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q44 ＊	主に購入する「赤身肉」の原産地	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q45	「新型コロナウイルス感染症」についての不安	Q41	Q50	Q50	－	－	－	－	－	－	－	－
Q46	「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉に関わる食生活・購買行動の変化	Q42	Q51	Q51	－	－	－	－	－	－	－	－
Q47	「円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」についての不安	Q43	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q48	「円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」の影響度	Q44	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q49	「円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」により影響があった事項	Q45	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q50 ＊	「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Q51 ＊	「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の追加支払意思	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

図表 10　過年度からの継続設問・本年度からの新規設問

2. 考察

2.1 家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）に対する消費者意識の考察

- 調査対象とした家畜伝染病による全頭（羽）殺処分（家畜伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに全て殺処分すること）について、「ある程度知っている」が 26.6%で最も多く、「詳しく知っている」と「何となく知っている」も合わせた認知率は 58.8%。一方、「あまりよく知らない」が 20.8%、「知らない」と「全く知らない」も合わせた非認知率は 41.3%。
- 家畜伝染病の関心（「非常に関心がある」と「やや関心がある」の合計）は、「鳥インフルエンザ」が 52.5%で最も高く、次いで「口蹄疫」が 44.3%、「豚熱」が 42.3%、「アフリカ豚熱」が 41.9%の順。いずれの家畜伝染病についても、食肉の安全性に不安を感じる層ほど関心が高い。
- 食肉の安全性の問題についての不安は、「鳥インフルエンザ」が 22.0%で最も強く、次いで「牛のＢＳＥ（牛海綿状脳症)」が 19.9%、「食肉中の残留抗生物質」が 18.4%、「食肉中の食中毒菌（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染」が 16.3%の順。「牛・豚の口蹄疫」は 7.8%、「豚熱」は 3.6%、「アフリカ豚熱」は 2.9%と不安は高くない。過年度調査で見ると、「鳥インフルエンザ」への不安が昨年度の 16.9%から 5.1 ポイント増加。
- 口蹄疫への認知・理解は、「知っているものはない」が 52.3%で最も多く、次いで「口蹄疫は牛や豚などの病気であり、人に感染することはない」が 23.7%、「口蹄疫は防疫措置が講じられているので感染牛・豚の肉が市場に出回ることはない」が 20.2%、「日本では口蹄疫の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの牛、豚、羊などの偶蹄類の動物及びその製品の持込みが規制されている」が 16.3%の順。
- 豚熱への認知・理解は、「知っているものはない」が 58.3%で最も多く、次いで「豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない」が 19.4%、「豚熱は、防疫措置が講じられているので感染豚の肉が市場に出回ることはない」が 17.8%、「日本では豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている」が 11.7%の順。
- アフリカ豚熱への認知・理解は、「知っているものはない」が 68.7%で最も多く、次いで「アフリカ豚熱は、日本ではこれまで発生が確認されていない」が 13.0%、「アフリカ豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない」が 12.1%、「日本ではアフリカ豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている」が 10.3%の順。
- 鳥インフルエンザへの認知・理解は、「知っているものはない」が 41.6%で最も多く、次いで「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」が 33.6%、「これまで鶏肉や鶏卵を食べた人に感染した例はない」が 22.5%、「鳥インフルエンザウイルスが付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」が 20.2%の順。

2.1 では、家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）に関する知識と食肉の喫食による感染への不安状況の把握と要因の分析を目的とした。

1) 家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）による全頭（羽）殺処分　の認知度（Q23）
：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析

家畜伝染病について、説明文を提示して、全頭（羽）殺処分（家畜伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに全て殺処分すること）について聞いた認知度（Q23）は、「詳しく知っている」が 4.0%、「ある程度知っている」が 26.6%、「何となく知っている」が 28.2%で、認知率は全体の 58.8%である。

一方、非認知は、「あまりよく知らない」が 20.8%、「知らない」が 8.1%、「全く知らない」が 12.4%で、非認知率は全体の 41.3%である。

エリア別に認知率を見ると、首都圏が 59.1%、京阪神圏が 58.4%と大きな違いは見られない。

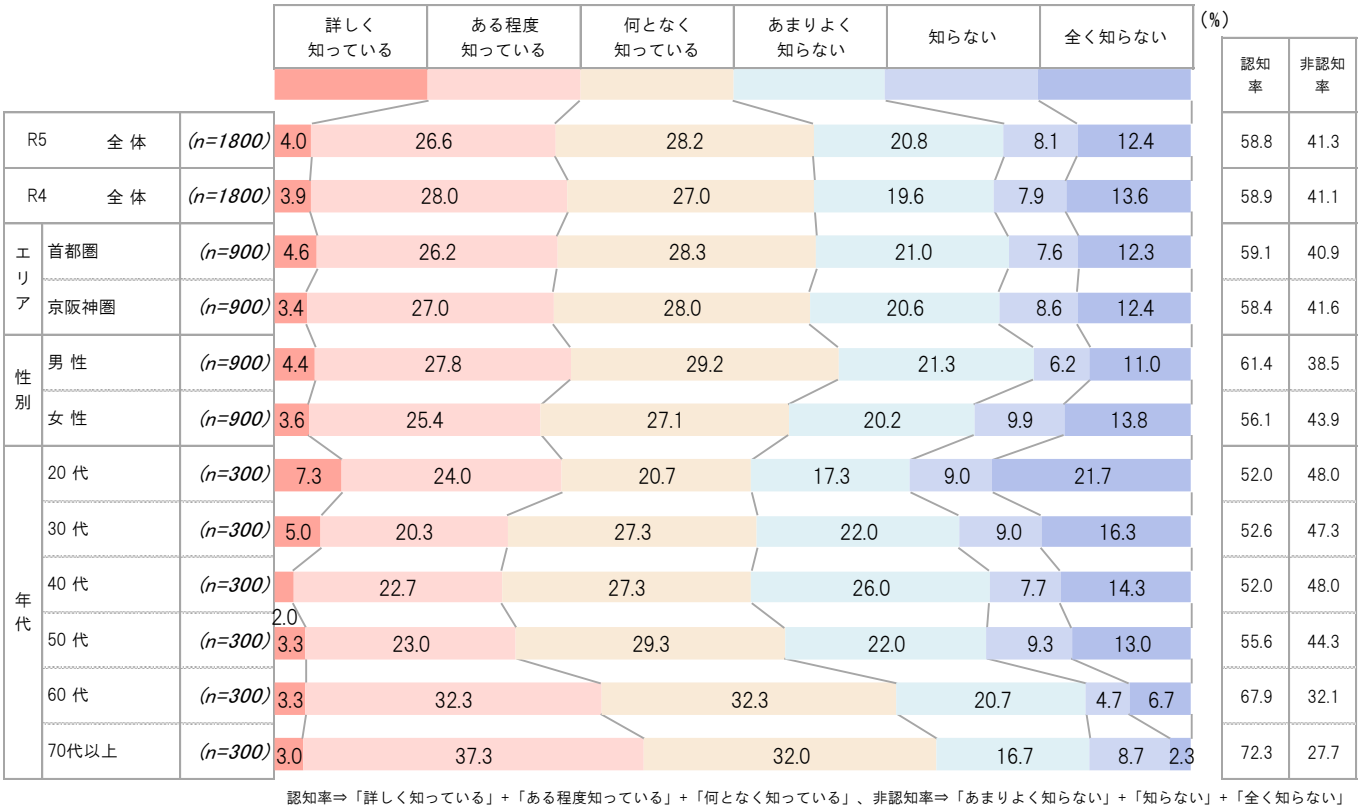
男女別に見ると、「ある程度知っている」が男性の方が高く、認知率を見ると男性が 61.4%、女性が 56.1%と、女性より男性の方が認知度が高い。

年代別に認知率を見ると 20 代～50 代では 5 割台の認知度だが、60 代では 67.9%、70 代以上では 72.3%と認知度が高くなっている。

過年度調査で見ると、全頭（羽）殺処分の認知度について大きな違いは見られない。

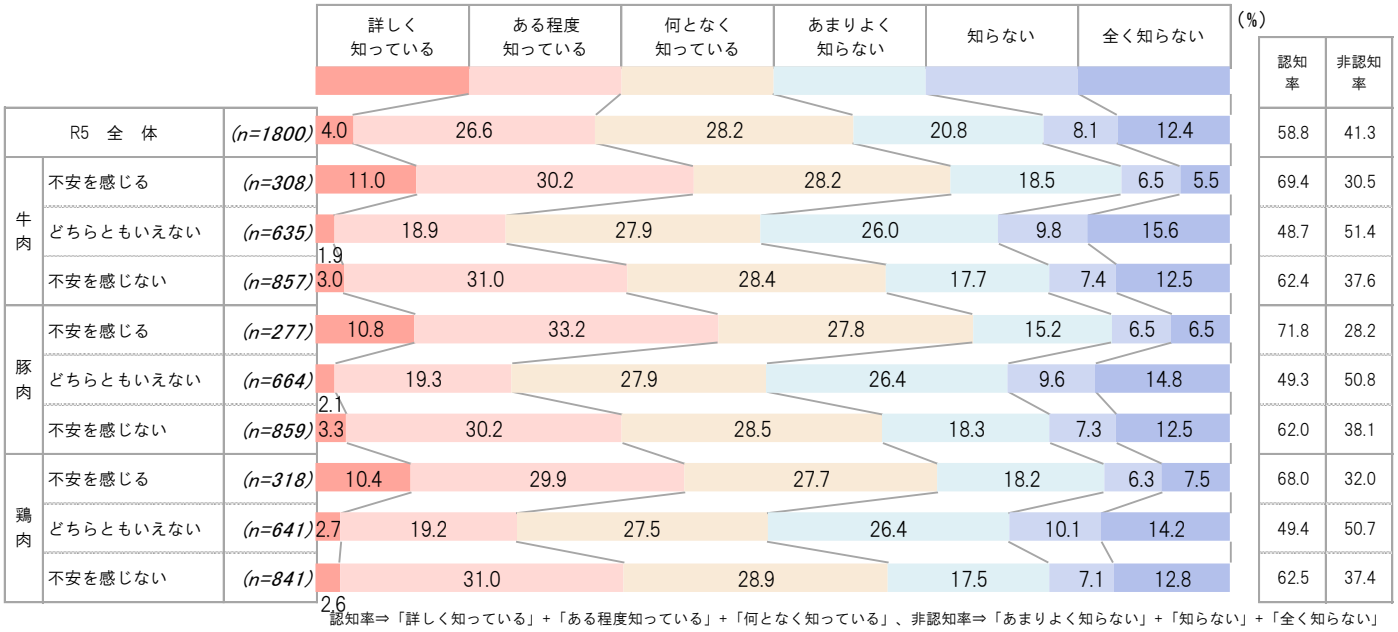
悪性の家畜伝染病である口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザなどは、感染力が強く、有効な予防法と治療法がないことから、発生した場合、他の農場へのまん延防止をはかるため、感染した牛や豚や鶏を殺処分することが法律に定められています。

図表 11　提示説明文



図表 12　エリア・性・年代別　家畜伝染病による全頭（羽）殺処分の認知度

食肉に感じる不安度(Q20)別に、全頭（羽）殺処分（家畜伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに全て殺処分すること）の認知度（Q23）を見ると、牛肉・豚肉・鶏肉のいずれにおいても、不安を感じるとも感じないとも「どちらともいえない層」で5割以下と認知度が低くなっている。



図表 13　牛肉・豚肉・鶏肉への不安度別　家畜伝染病による全頭（羽）殺処分の認知度

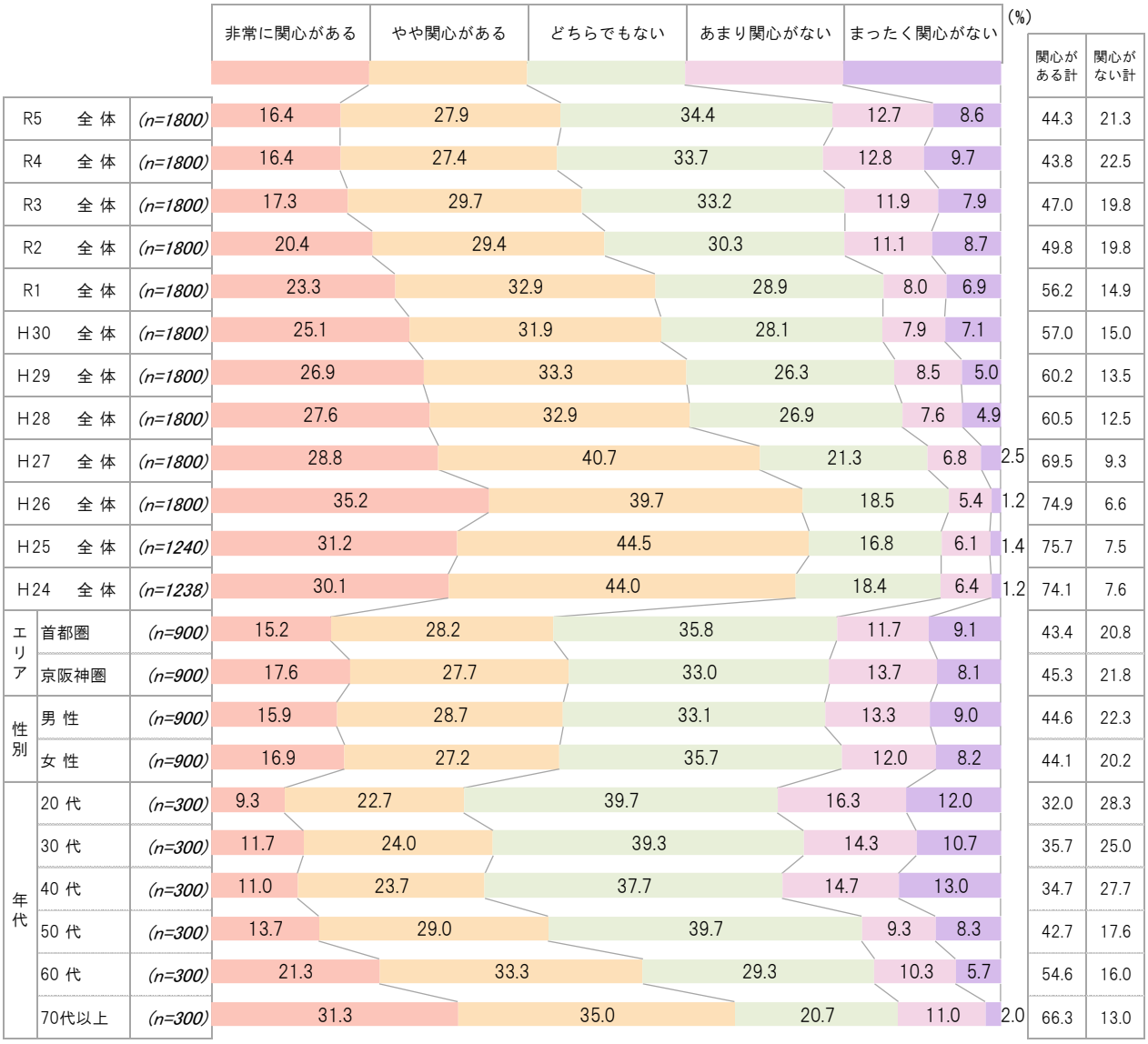
2) 家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への関心度（Q21）：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析

調査対象とした家畜伝染病の関心度（Q21）は、「関心がある計（非常に関心がある＋やや関心がある）」で見ると、「鳥インフルエンザ」52.5%、「口蹄疫」が 44.3%、「豚熱」が 42.3%、「アフリカ豚熱」が 41.9%の順で高い。

過年度調査で見ると、「鳥インフルエンザ」は昨年度の 49.4%から 3.1 ポイント増加し、「豚熱」も昨年度の 39.8%、「アフリカ豚熱」も昨年度の 39.3%から微増している。

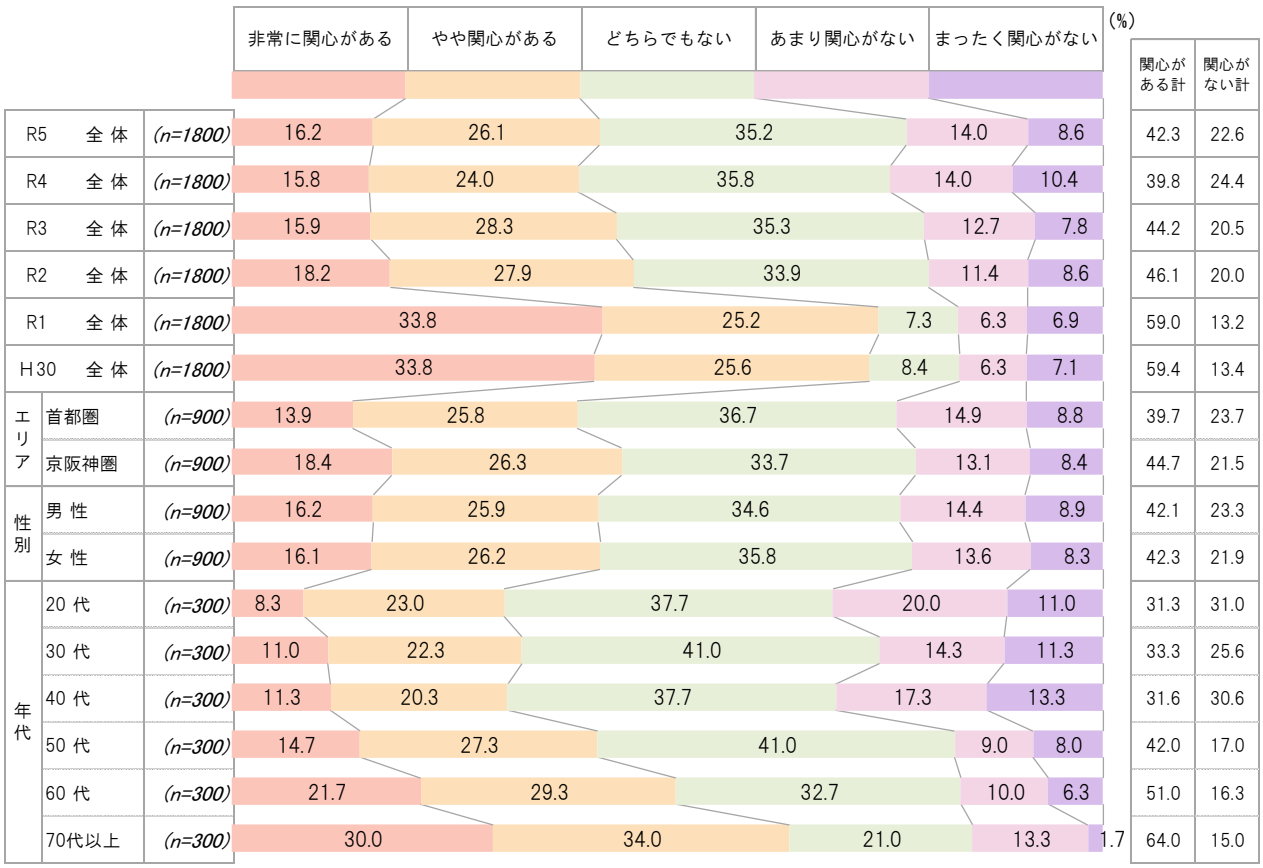
※平成 30 年度・令和元年度は「豚コレラ」の名称で調査を行ったが、人間のコレラとの混同やそれに伴う風評被害の抑制のため、令和 2 年 2 月 5 日に公布・施行された「家畜伝染病予防法の一部を改正する法律（令和 2 年法律第 2 号）」により「豚熱」に名称が変更されたため、令和 2 年度調査より「豚熱」の名称で調査を行っている。

※令和元年度は「アフリカ豚コレラ」の名称で調査を行ったが、人間のコレラとの混同やそれに伴う風評被害の抑制のため、「豚熱」と同様に、「アフリカ豚熱」に名称が変更されたため、令和 2 年度調査より「アフリカ豚熱」の名称で調査を行っている。



関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 14　エリア・性・年代別　口蹄疫への関心度

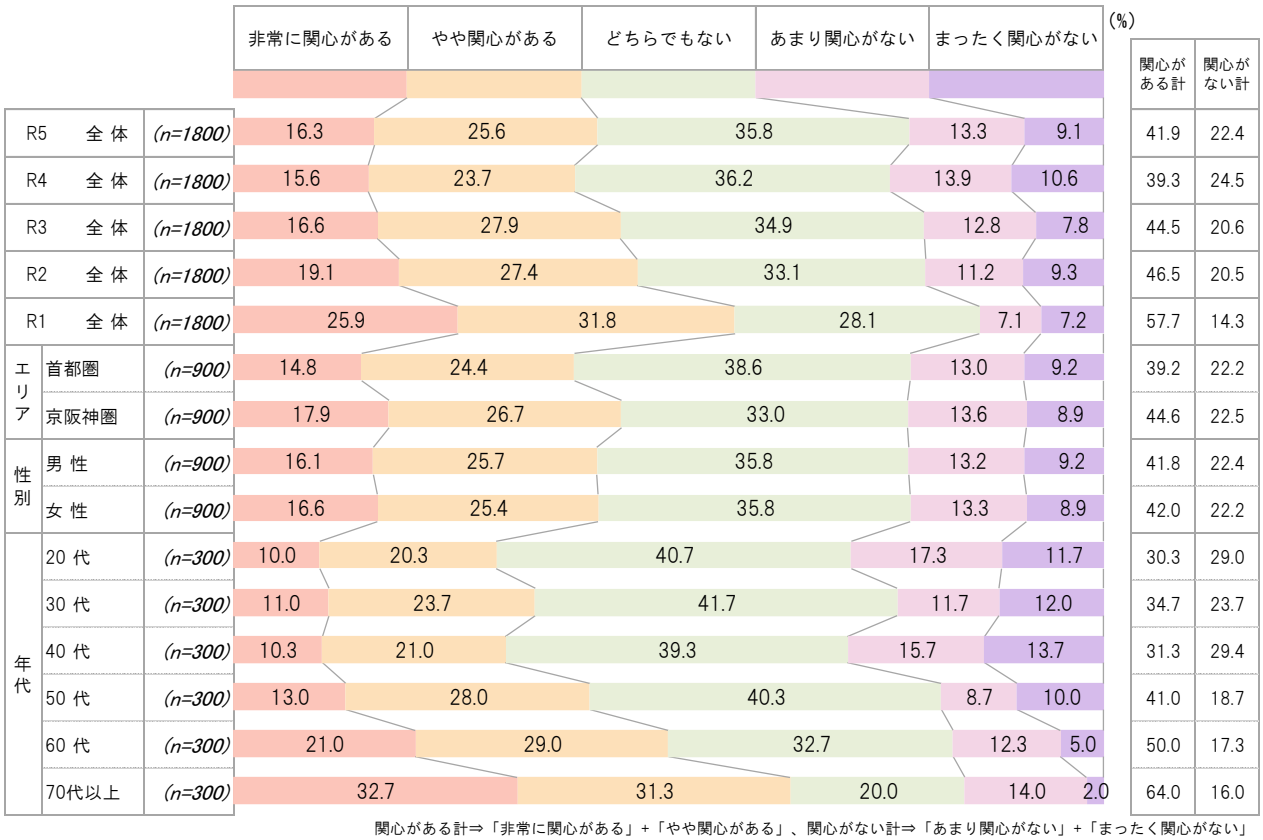


			非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない	関心がある計	関心がない計
R5	全体	(n=1800)	16.2	26.1	35.2	14.0	8.6	42.3	22.6
R4	全体	(n=1800)	15.8	24.0	35.8	14.0	10.4	39.8	24.4
R3	全体	(n=1800)	15.9	28.3	35.3	12.7	7.8	44.2	20.5
R2	全体	(n=1800)	18.2	27.9	33.9	11.4	8.6	46.1	20.0
R1	全体	(n=1800)	33.8	25.2	7.3	6.3	6.9	59.0	13.2
H30	全体	(n=1800)	33.8	25.6	8.4	6.3	7.1	59.4	13.4
エリア	首都圏	(n=900)	13.9	25.8	36.7	14.9	8.8	39.7	23.7
エリア	京阪神圏	(n=900)	18.4	26.3	33.7	13.1	8.4	44.7	21.5
性別	男性	(n=900)	16.2	25.9	34.6	14.4	8.9	42.1	23.3
性別	女性	(n=900)	16.1	26.2	35.8	13.6	8.3	42.3	21.9
年代	20代	(n=300)	8.3	23.0	37.7	20.0	11.0	31.3	31.0
年代	30代	(n=300)	11.0	22.3	41.0	14.3	11.3	33.3	25.6
年代	40代	(n=300)	11.3	20.3	37.7	17.3	13.3	31.6	30.6
年代	50代	(n=300)	14.7	27.3	41.0	9.0	8.0	42.0	17.0
年代	60代	(n=300)	21.7	29.3	32.7	10.0	6.3	51.0	16.3
年代	70代以上	(n=300)	30.0	34.0	21.0	13.3	1.7	64.0	15.0

(%)

関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 15　エリア・性・年代別　豚熱への関心度

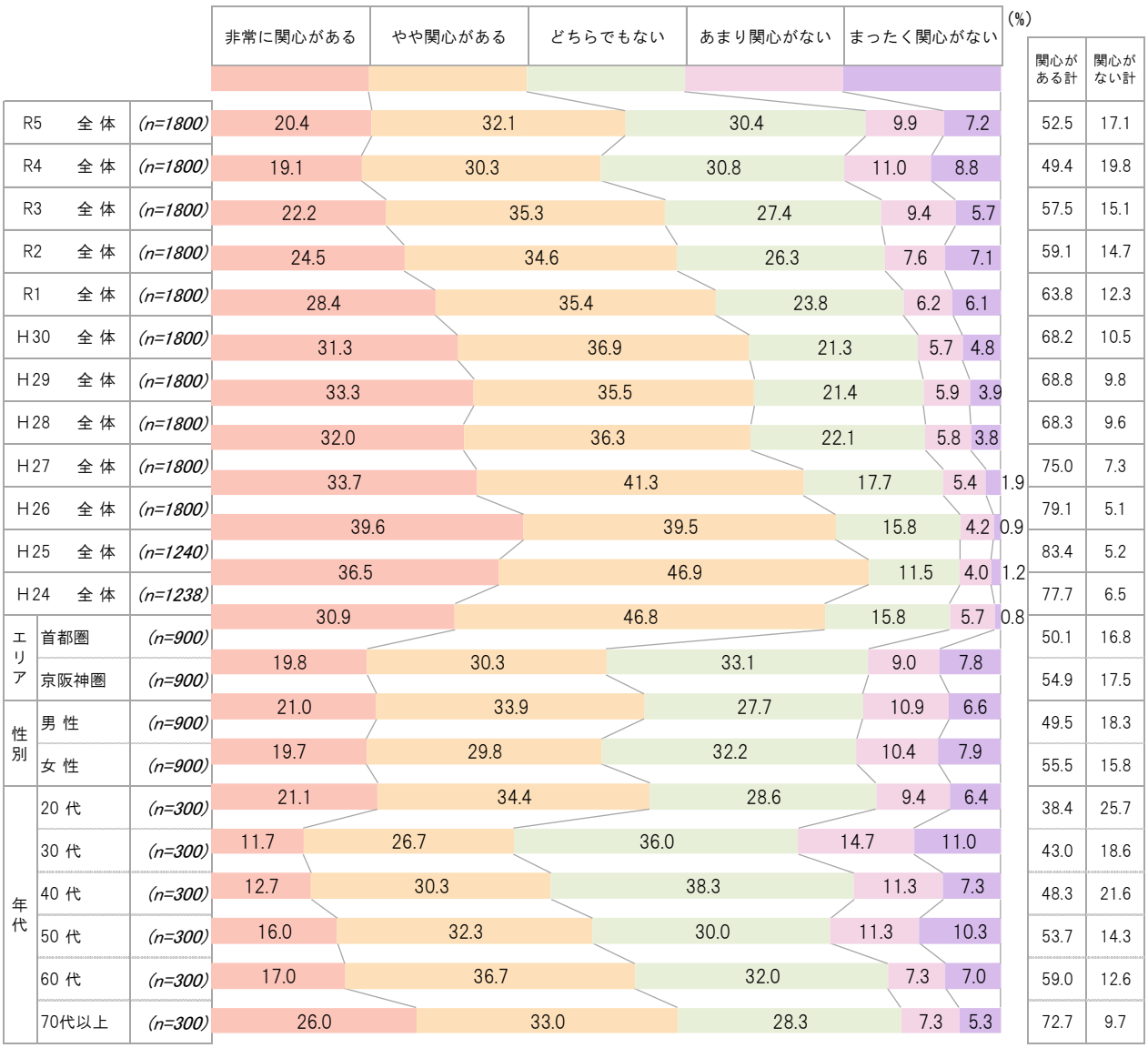


			非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない	関心がある計	関心がない計
R5	全体	(n=1800)	16.3	25.6	35.8	13.3	9.1	41.9	22.4
R4	全体	(n=1800)	15.6	23.7	36.2	13.9	10.6	39.3	24.5
R3	全体	(n=1800)	16.6	27.9	34.9	12.8	7.8	44.5	20.6
R2	全体	(n=1800)	19.1	27.4	33.1	11.2	9.3	46.5	20.5
R1	全体	(n=1800)	25.9	31.8	28.1	7.1	7.2	57.7	14.3
エリア	首都圏	(n=900)	14.8	24.4	38.6	13.0	9.2	39.2	22.2
エリア	京阪神圏	(n=900)	17.9	26.7	33.0	13.6	8.9	44.6	22.5
性別	男性	(n=900)	16.1	25.7	35.8	13.2	9.2	41.8	22.4
性別	女性	(n=900)	16.6	25.4	35.8	13.3	8.9	42.0	22.2
年代	20代	(n=300)	10.0	20.3	40.7	17.3	11.7	30.3	29.0
年代	30代	(n=300)	11.0	23.7	41.7	11.7	12.0	34.7	23.7
年代	40代	(n=300)	10.3	21.0	39.3	15.7	13.7	31.3	29.4
年代	50代	(n=300)	13.0	28.0	40.3	8.7	10.0	41.0	18.7
年代	60代	(n=300)	21.0	29.0	32.7	12.3	5.0	50.0	17.3
年代	70代以上	(n=300)	32.7	31.3	20.0	14.0	2.0	64.0	16.0

(%)

関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

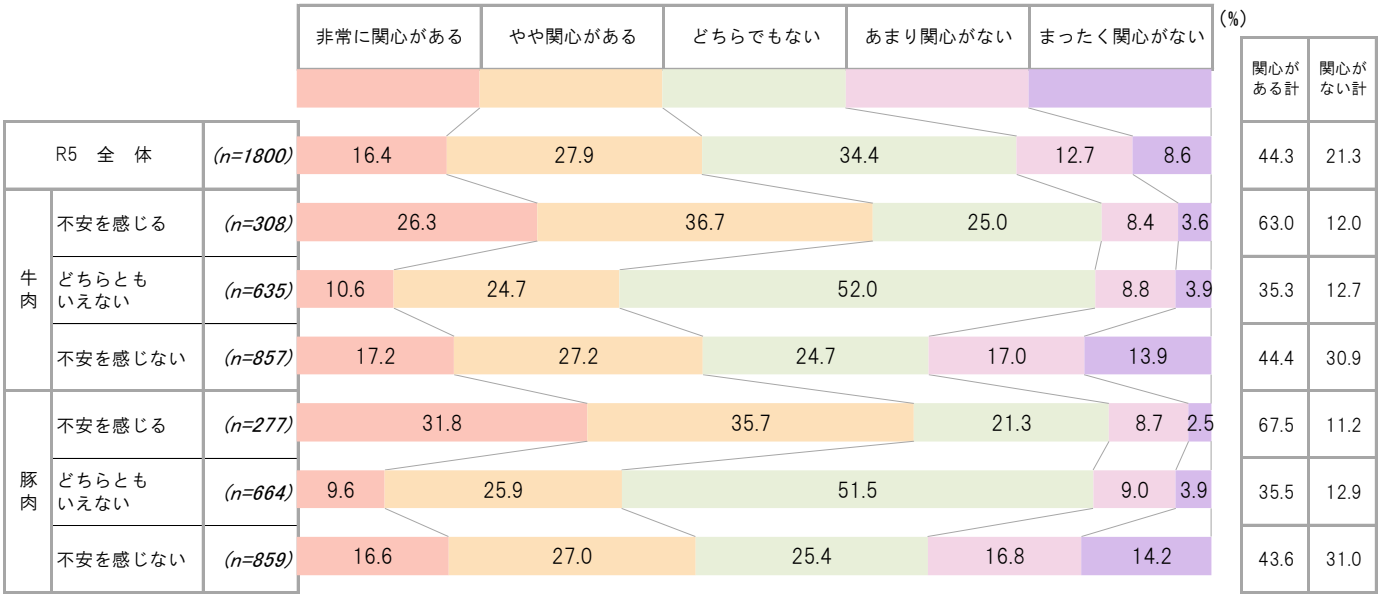
図表 16　エリア・性・年代別　アフリカ豚熱への関心度



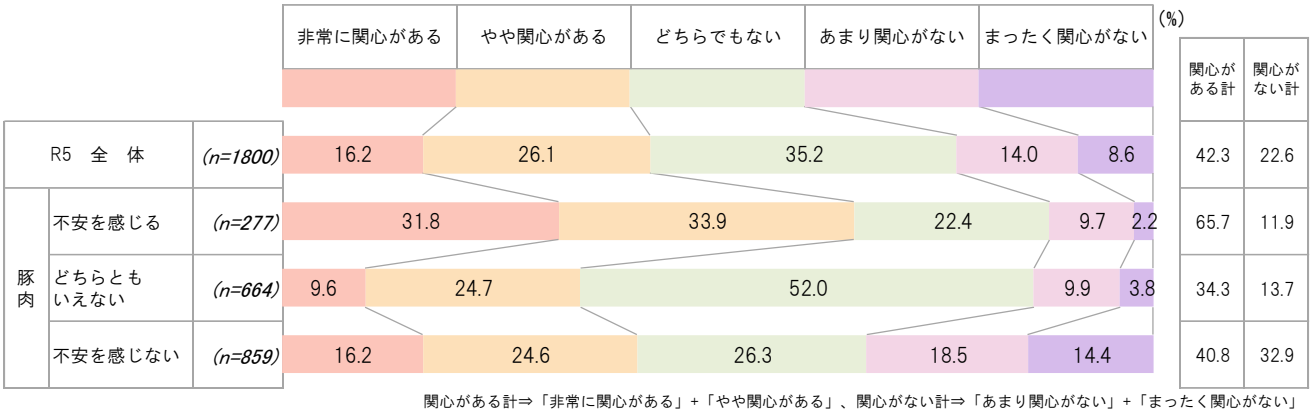
関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 17　エリア・性・年代別　鳥インフルエンザへの関心度

食肉に感じる不安度(Q20)別に、家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への関心度（Q21）を見ると、いずれの家畜伝染病に関しても「不安を感じる層」ほど関心が高く、「どちらともいえない層」で関心が低い。

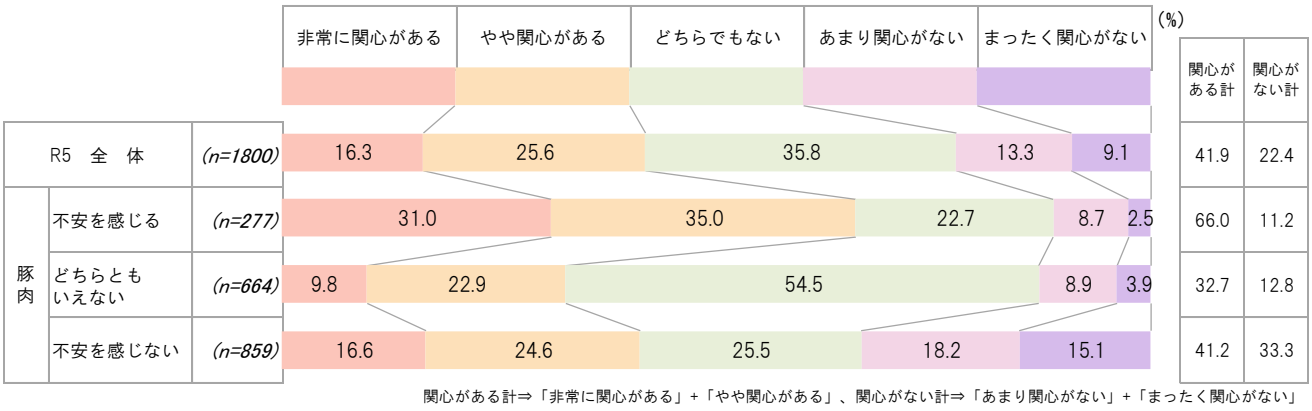


図表 18　牛肉・豚肉への不安度別　口蹄疫への関心度



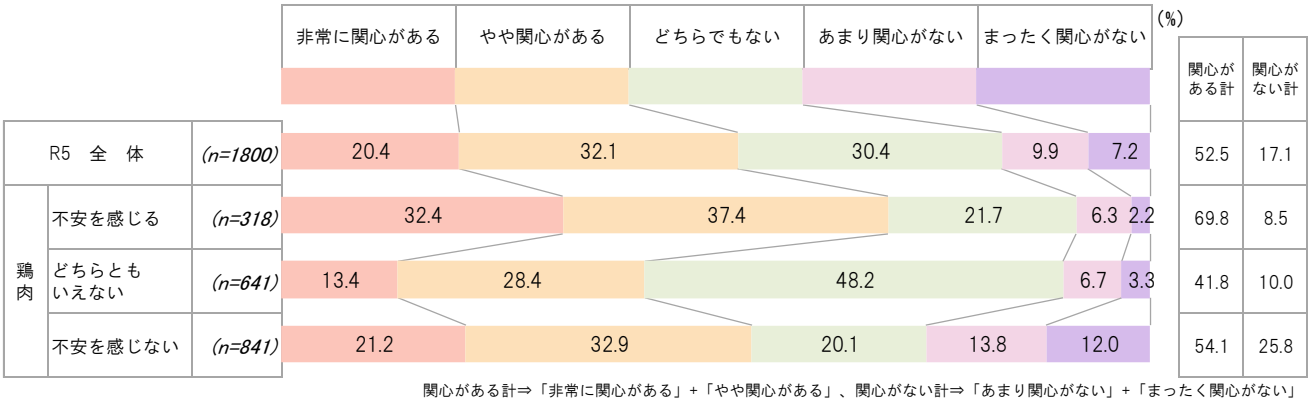
関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 19　豚肉への不安度別　豚熱への関心度



関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 20　豚肉への不安度別　アフリカ豚熱への関心度



関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 21　鶏肉への不安度別　鳥インフルエンザへの関心度

3) 家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への不安（Q22）

： エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析

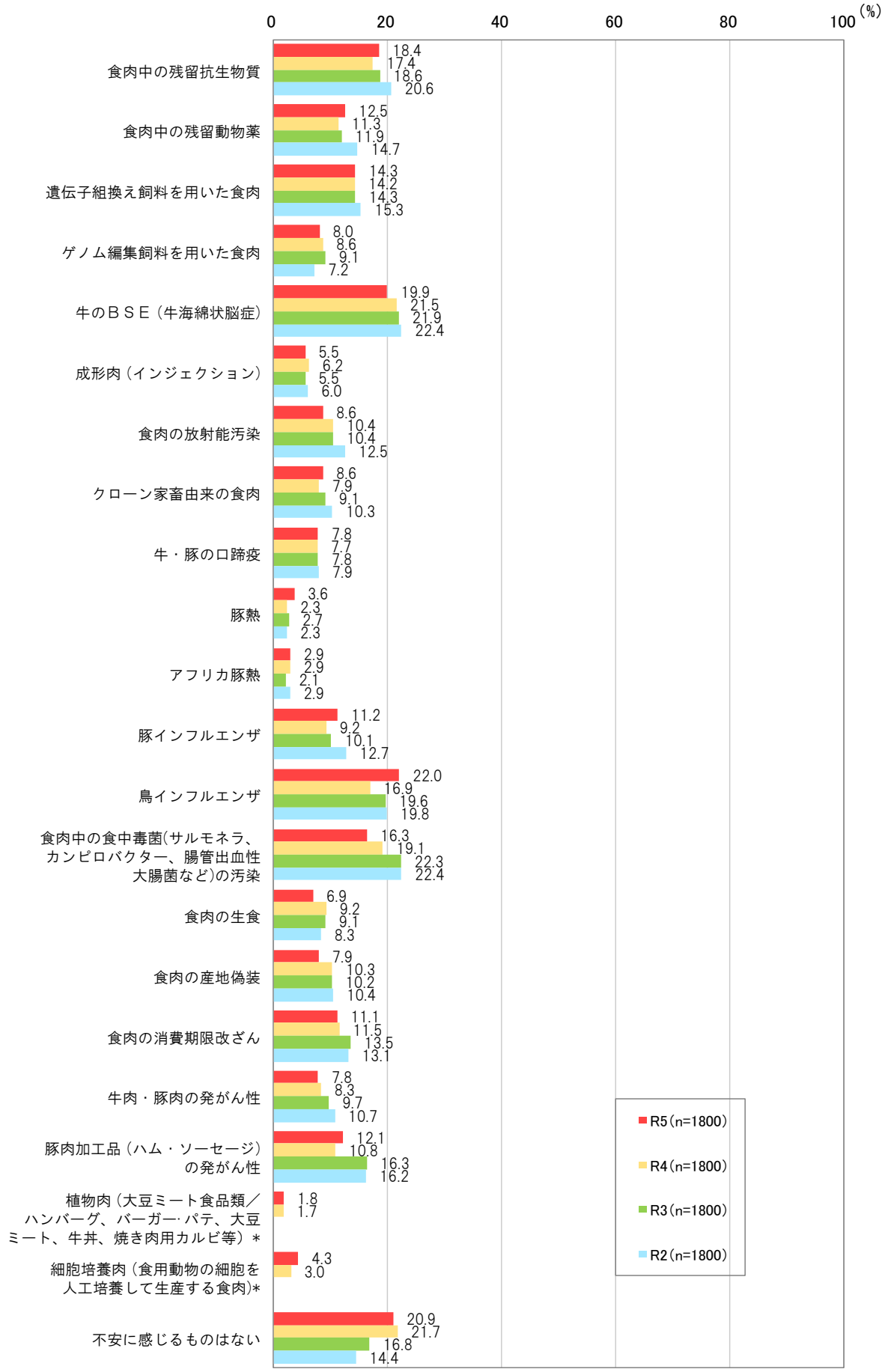
食肉の安全性の問題について不安を感じるものを３つまでの複数回答で聞いたところ（Q22)、「鳥インフルエンザ」が 22.0%で最も強く、次いで「牛のＢＳＥ（牛海綿状脳症)」が 19.9%、「食肉中の残留抗生物質」が 18.4%、「食肉中の食中毒菌（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染」が 16.3%の順で強い。

「牛・豚の口蹄疫」は 7.8%、「豚熱」は 3.6%、「アフリカ豚熱」は 2.9%と不安度は高くない。

「植物肉（大豆ミート食品類／ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等)」は 1.8%、「細胞培養肉（食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉)」は 4.3%といずれも不安度は高くないが、「植物肉」よりも「細胞培養肉」の方が不安度はやや高い。

「不安に感じるものはない」は 20.9%と多い。

過年度調査で見ると、「鳥インフルエンザ」が昨年度の 16.9%から 5.1 ポイント増加している。それ以外の項目は、横ばいか減少傾向である。



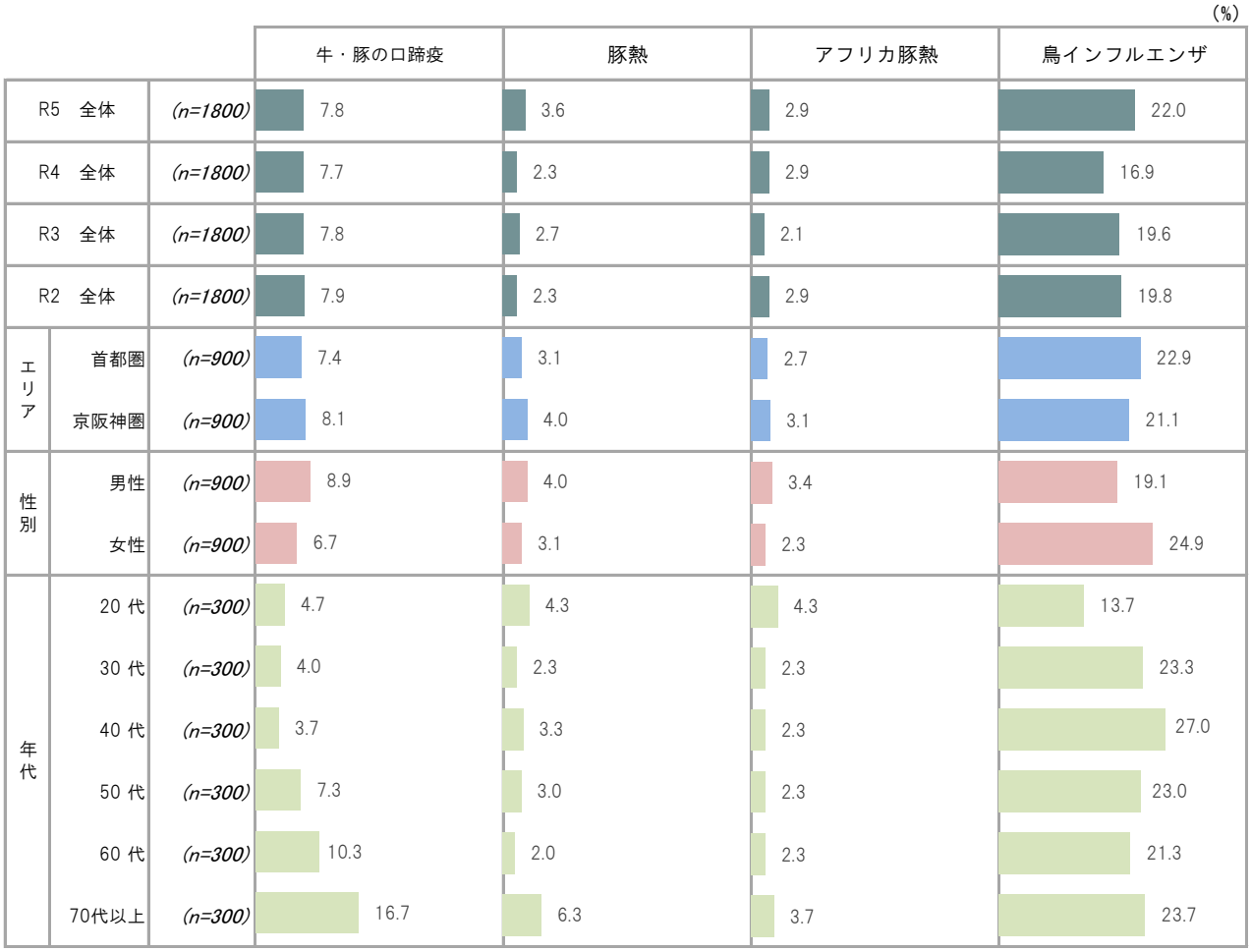
＊「植物肉（大豆ミート食品類／ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等）」
「細胞培養肉（食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉）」は令和4年度より新規項目

図表 22　食肉の安全性について不安を感じる事柄

家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）の不安度をエリア別に見ると、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「牛・豚の口蹄疫」は、女性より男性の方がやや高い。「豚熱」、「アフリカ豚熱」は、男女で大きな違いは見られない。「鳥インフルエンザ」は、男性が 19.1%、女性が 24.9%と女性の方が高い。

年代別に見ると、「牛・豚の口蹄疫」は、年代が高くなるとともに不安度が高くなり、60 代が 10.3%、70 代以上が 16.7%と高くなっている。「鳥インフルエンザ」は、20 代は 13.7%と低いが、40 代は 27.0%と最も高くなっている。



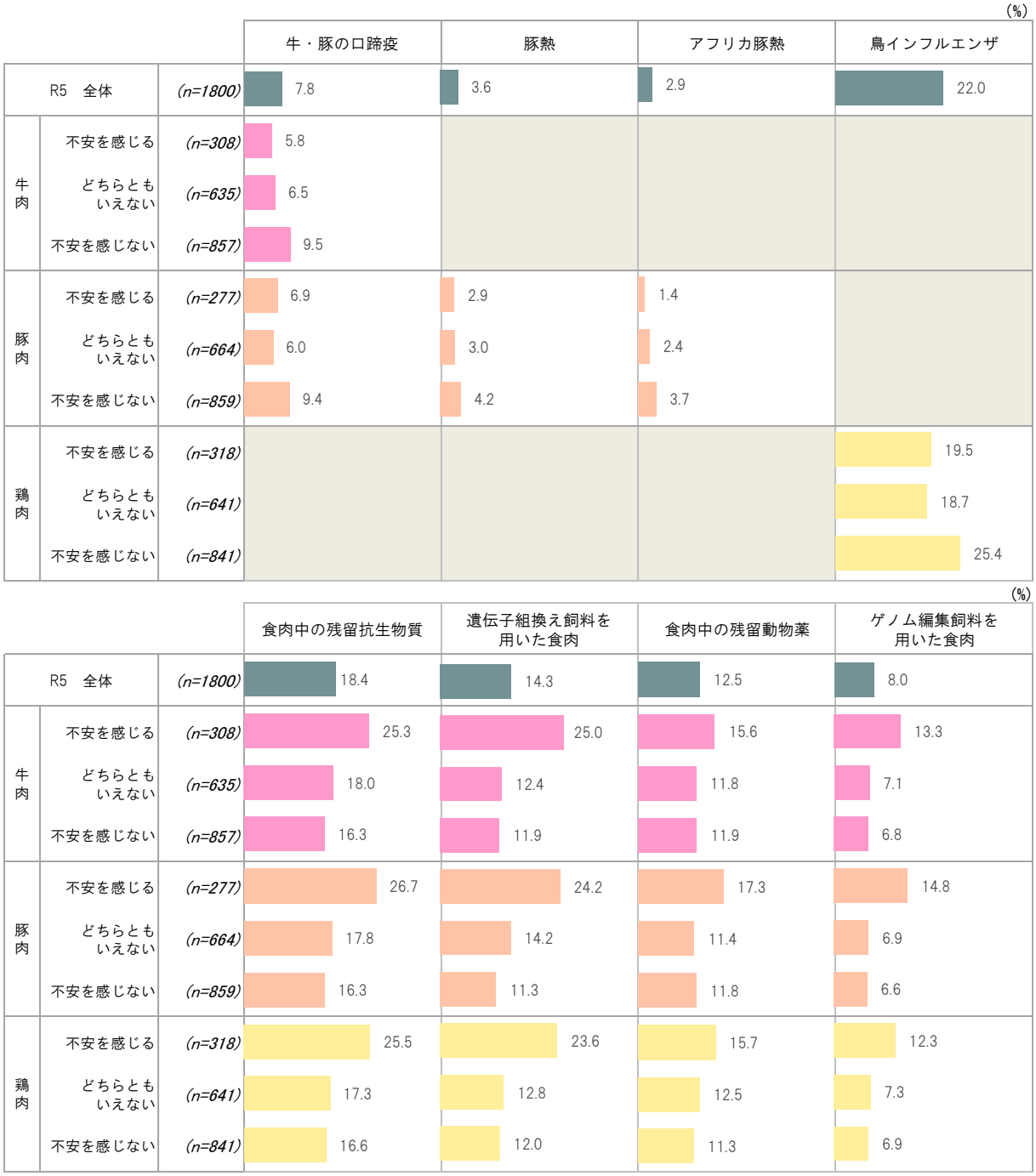
図表 23　エリア・性・年代別　家畜伝染病に「不安を感じる」回答者割合

食肉の不安度別に、家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）の不安度を見た。

食肉の種類別について見ると、「鳥インフルエンザ」については、鶏肉に「不安を感じない層」の方が、「不安を感じる層」「どちらともいえない層」に比べ高くなっている。

「口蹄疫」についても、牛肉・豚肉に「不安を感じない層」の方が、「不安を感じる層」「どちらともいえない層」に比べ、不安度が高くなっている。

「豚熱」「アフリカ豚熱」についても、豚肉に「不安を感じない層」の方が、「不安を感じる層」「どちらともいえない層」に比べ、不安度がやや高い。該当の食肉への不安度と、家畜伝染病への不安度とは、直接的な関係性は見られなかった。



図表 24　食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安セグメント別　家畜伝染病への不安度

食肉の安全性の問題についての関心度（非常に関心がある＋やや関心があるの比率）を縦軸、不安度（３つまでの複数回答）を横軸に、プロット図にまとめ、食肉の安全性の問題における家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）のポジションを見た。

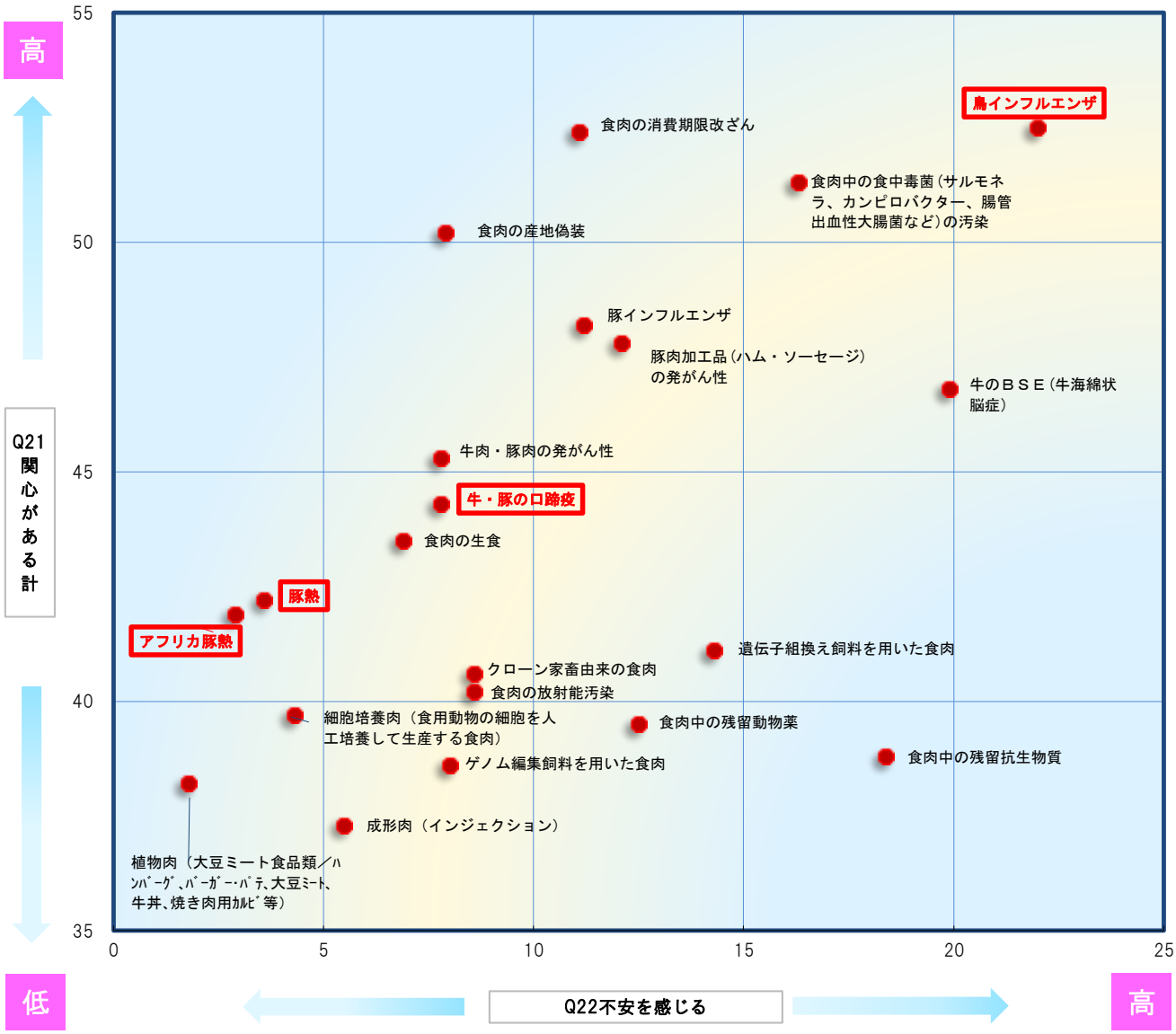
「鳥インフルエンザ」は、関心度・不安度ともに最も高い位置にある。

次いで、「食肉中の食中毒菌（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染」が関心度・不安度ともに高い位置にある。

「牛・豚の口蹄疫」は、「食肉の生食」と近い関心度・不安度のレベルの位置にある。

「豚熱」「アフリカ豚熱」は、関心度・不安度ともに、低い位置にある。

「植物肉（大豆ミート食品類／ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等）」「細胞培養肉（食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉）」も、関心度・不安度ともに低い位置にある。



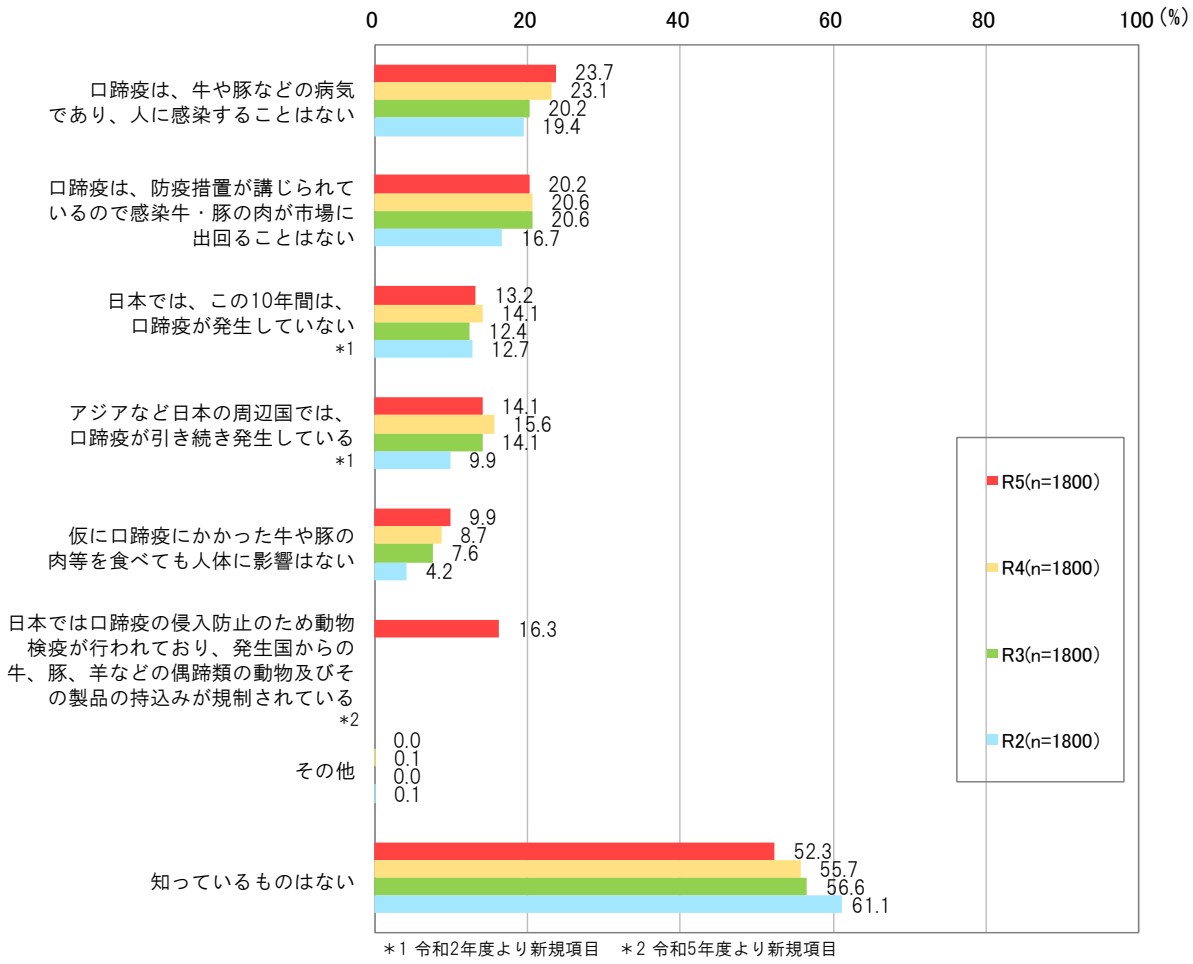
図表 25　食肉の安全性の問題における家畜伝染病の関心度×不安度

4) 家畜伝染病（口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）への認知・理解（Q24～Q27）
：エリア・性・年代別、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）への不安度(Q20)別分析

口蹄疫への認知・理解

口蹄疫への認知・理解を複数回答で聞いたところ（Q24）、「知っているものはない」が 52.3%で最も多く、次いで「口蹄疫は、牛や豚などの病気であり、人に感染することはない」が 23.7%、「口蹄疫は、防疫措置が講じられているので感染牛・豚の肉が市場に出回ることはない」が 20.2%、「日本では口蹄疫の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの牛、豚、羊などの偶蹄類の動物及びその製品の持込みが規制されている」が 16.3%、「アジアなど日本の周辺国では、口蹄疫が引き続き発生している」が 14.1%、「日本では、この 10 年間は、口蹄疫が発生していない」が 13.2%の順となっている。

過年度調査で見ると、「口蹄疫は、牛や豚などの病気であり、人に感染することはない」、「仮に口蹄疫にかかった牛や豚の肉等を食べても人体に影響はない」が増加している。

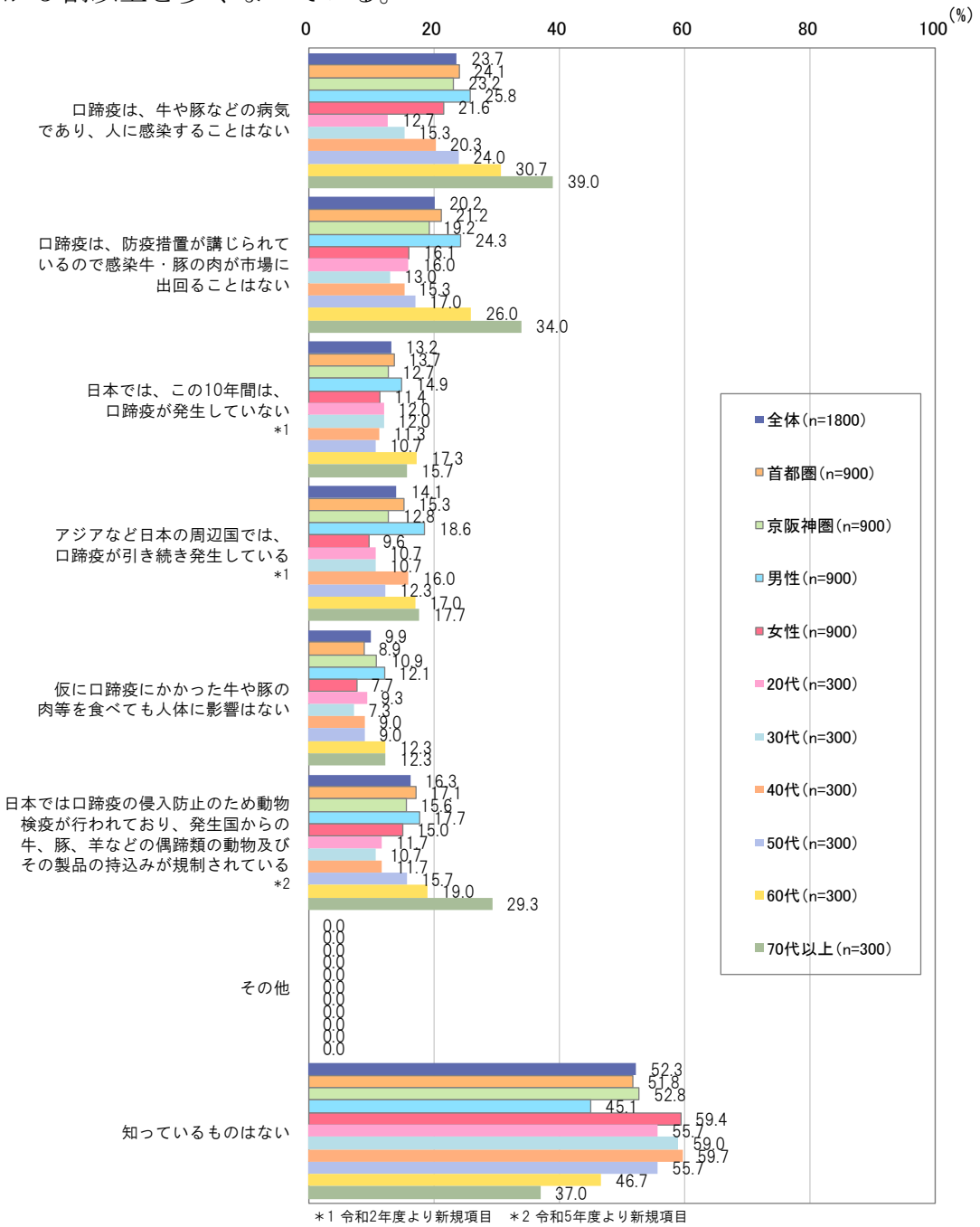


図表 26　口蹄疫への認知・理解（経年変化）

口蹄疫への認知・理解（Q24）をエリア別に見ると、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「口蹄疫は、防疫措置が講じられているので感染牛・豚の肉が市場に出回ることはない」は、男性が 24.3%、女性が 16.1%と、女性より男性の方が多い。「アジアなど日本の周辺国では、口蹄疫が引き続き発生している」も、男性が 18.6%、女性が 9.6%と、女性より男性の方が多い。女性は「知っているものはない」が 59.4%と多い。

年代別に見ると、20 代～50 代では「口蹄疫は、牛や豚などの病気であり、人に感染することはない」、「口蹄疫は、防疫措置が講じられているので感染牛・豚の肉が市場に出回ることはない」が少なくなっており、「知っているものはない」が 5 割以上と多くなっている。



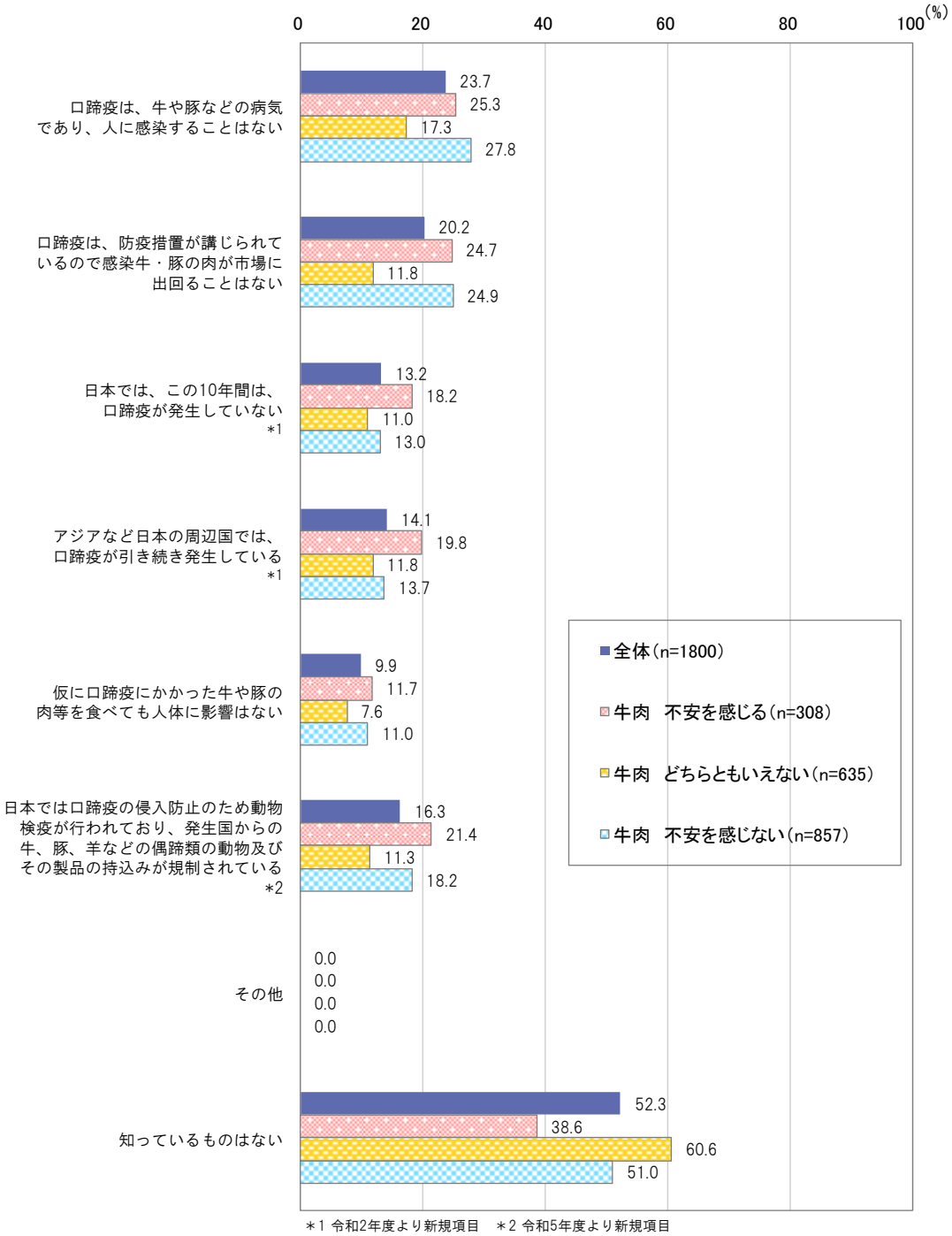
＊1 令和2年度より新規項目　＊2 令和5年度より新規項目

図表 27　エリア・性・年代別　口蹄疫への認知・理解

牛肉への不安度別に見ると、「アジアなど日本の周辺国では、口蹄疫が引き続き発生している」は、「不安を感じない層」13.7%より「不安を感じる層」19.8%の方が多い。「日本では、この 10 年間は、口蹄疫が発生していない」も、「不安を感じない層」13.0%より「不安を感じる層」18.2%の方が多い。

「口蹄疫は、牛や豚などの病気であり、人に感染することはない」「口蹄疫は、防疫措置が講じられているので感染牛・豚の肉が市場に出回ることはない」は、牛肉に不安を感じるとも感じないとも「どちらともいえない層」で少なくなっている。

「知っているものはない」は、牛肉に不安を感じるとも感じないとも「どちらともいえない層」で 60.6%と多い。



＊1 令和2年度より新規項目　＊2 令和5年度より新規項目

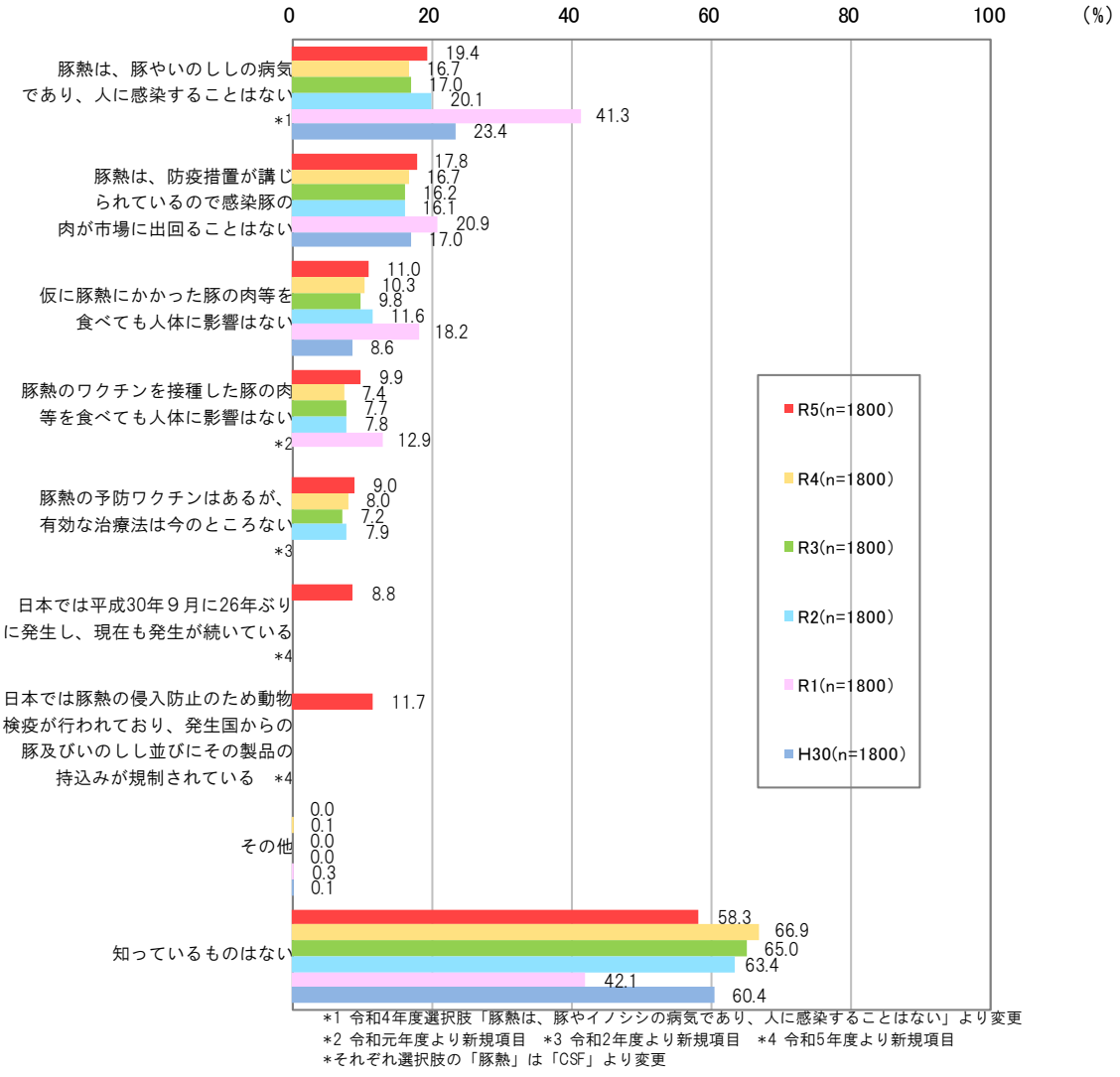
図表 28　食肉・牛肉への不安度別　口蹄疫への認知・理解

豚熱への認知・理解

豚熱への認知・理解を複数回答で聞いたところ（Q25)、「知っているものはない」が 58.3%で最も多く、次いで「豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない」が 19.4%、「豚熱は、防疫措置が講じられているので感染豚の肉が市場に出回ることはない」が 17.8%、「日本では豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている」が 11.7%、「仮に豚熱にかかった豚の肉等を食べても人体に影響はない」が 11.0%の順となっている。

過年度調査で見ると、いずれの項目も昨年度より微増しており、項目が２つ追加されたこともあるが、「知っているものはない」が昨年度の 66.9%から 8.6 ポイント減少している。

※平成 30 年度・令和元年度は「豚コレラ」の名称で調査を行ったが、人間のコレラとの混同やそれに伴う風評被害の抑制のため、令和２年２月５日に公布・施行された「家畜伝染病予防法の一部を改正する法律（令和２年法律第２号)」により「豚熱」に名称が変更されたため、令和２年度調査より「豚熱」の名称で調査を行っている。



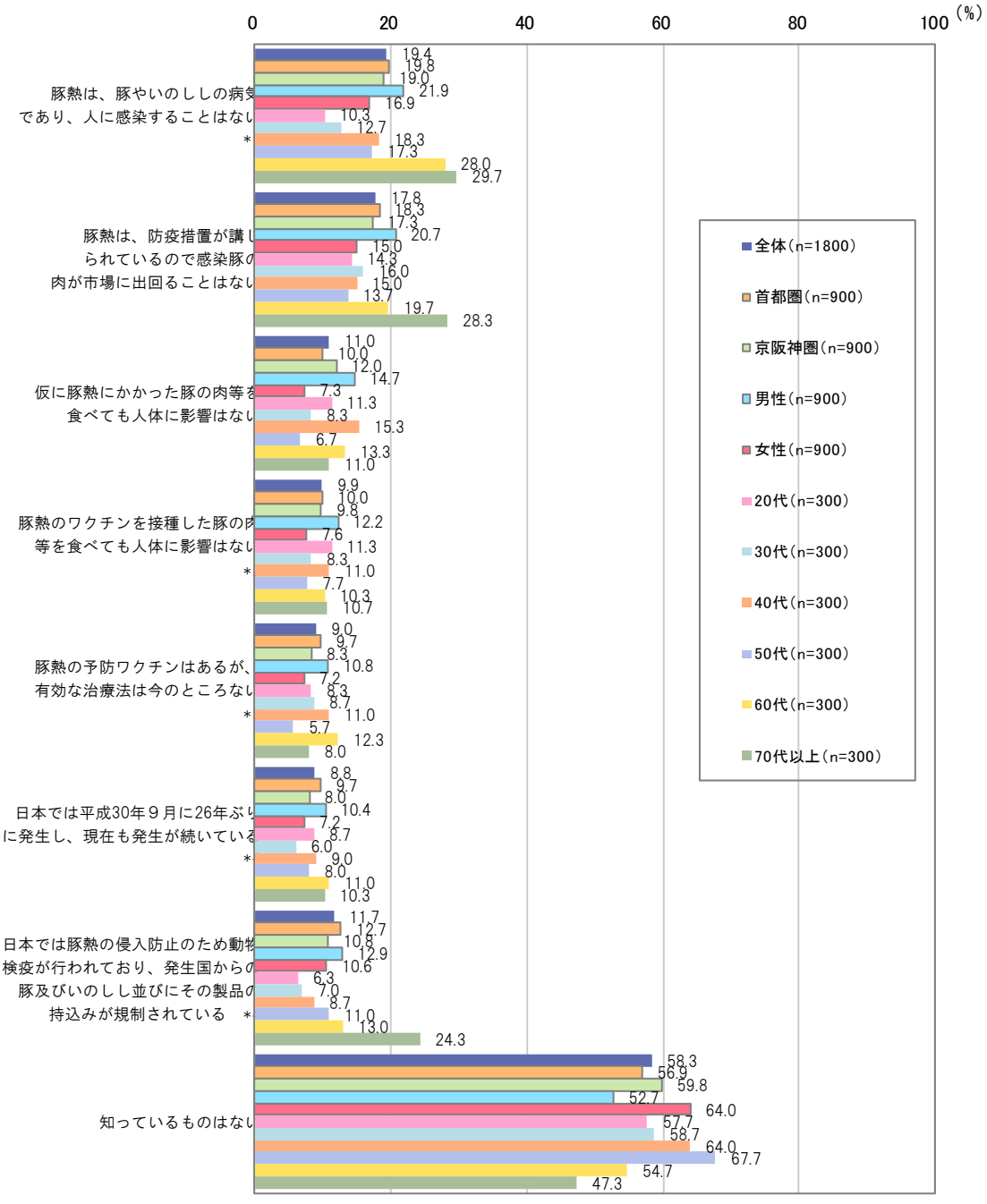
*1 令和4年度選択肢「豚熱は、豚やイノシシの病気であり、人に感染することはない」より変更
*2 令和元年度より新規項目　*3 令和2年度より新規項目　*4 令和5年度より新規項目
*それぞれ選択肢の「豚熱」は「CSF」より変更

図表 29　豚熱への認知・理解（経年変化）

豚熱への認知・理解（Q25）をエリア別に見ると、大きな違いは見られない。

性別に見ると、いずれの認知・理解も女性より男性の方が多く、女性は「知っているものはない」が 64.0%と多い。

年代別に見ると、70 代以上では、「豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない」、「豚熱は、防疫措置が講じられているので感染豚の肉が市場に出回ることはない」、「日本では豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている」が多く、他の年代に比べ認知・理解度が高い。一方、20 代、30 代では、「豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない」が少なくなっている。

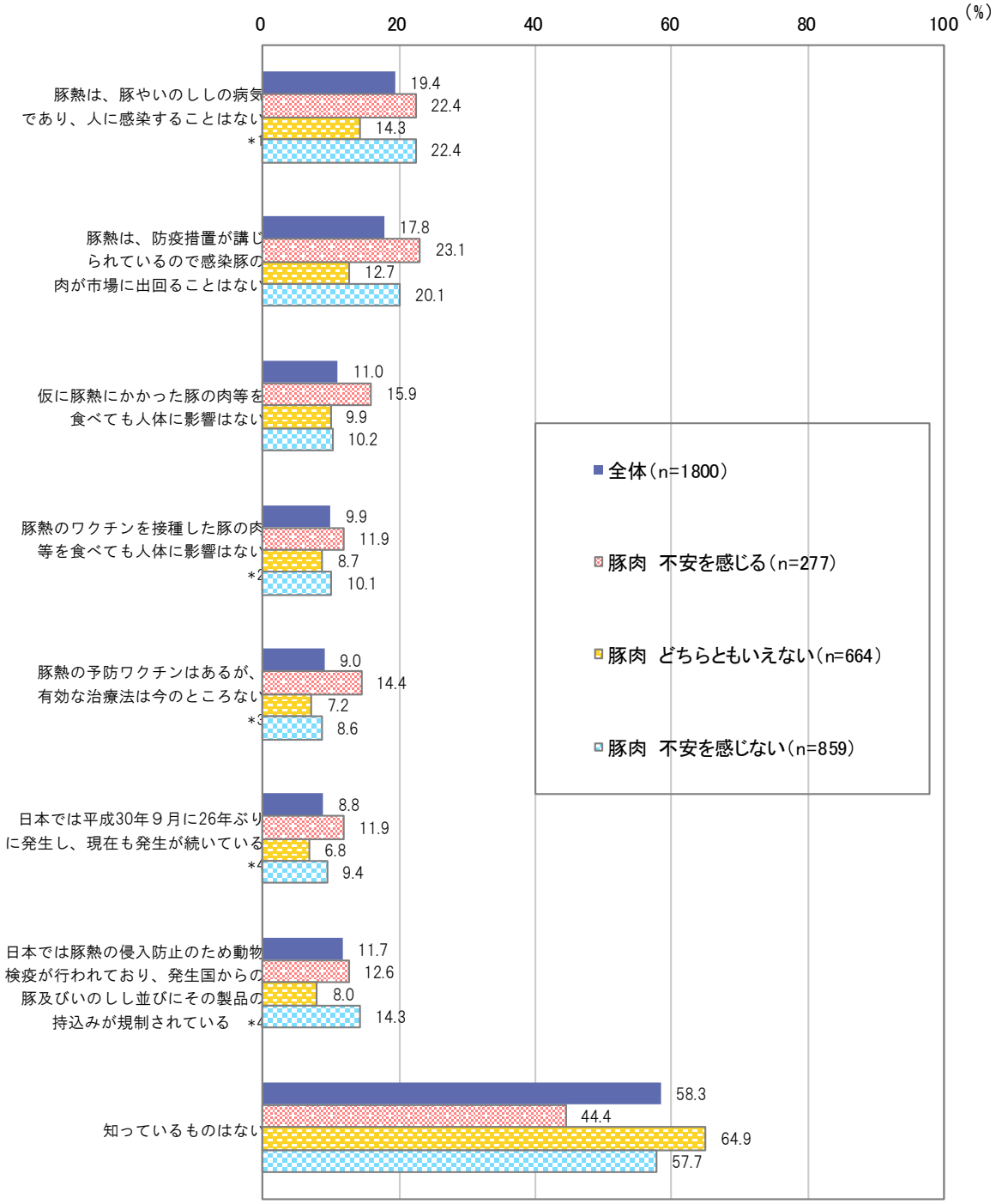


＊1 令和4年度選択肢「豚熱は、豚やイノシシの病気であり、人に感染することはない」より変更
＊2 令和元年度より新規項目　＊3 令和2年度より新規項目　＊4 令和5年度より新規項目
＊それぞれ選択肢の「豚熱」は「CSF」より変更

図表 30　エリア・性・年代別　豚熱への認知・理解

豚熱の認知度を豚肉に対する不安度別に見ると、「仮に豚熱にかかった豚の肉等を食べても人体に影響はない」、「豚熱の予防ワクチンはあるが、有効な治療法は今のところない」は、「不安を感じない層」より「不安を感じる層」の方が多くなっている。また、「豚肉に不安を感じる層」は、「知っているものはない」が44.4%と低く、豚熱についてある程度の理解をした上で不安を感じている消費者であると考えられる。

「知っているものはない」は、豚肉に不安を感じるとも感じないとも「どちらともいえない層」で64.9%と多い。



*1 令和4年度選択肢「豚熱は、豚やイノシシの病気であり、人に感染することはない」より変更
*2 令和元年度より新規項目　*3 令和2年度より新規項目　*4 令和5年度より新規項目
*それぞれ選択肢の「豚熱」は「CSF」より変更

図表 31　食肉・豚肉への不安度別　豚熱への認知・理解

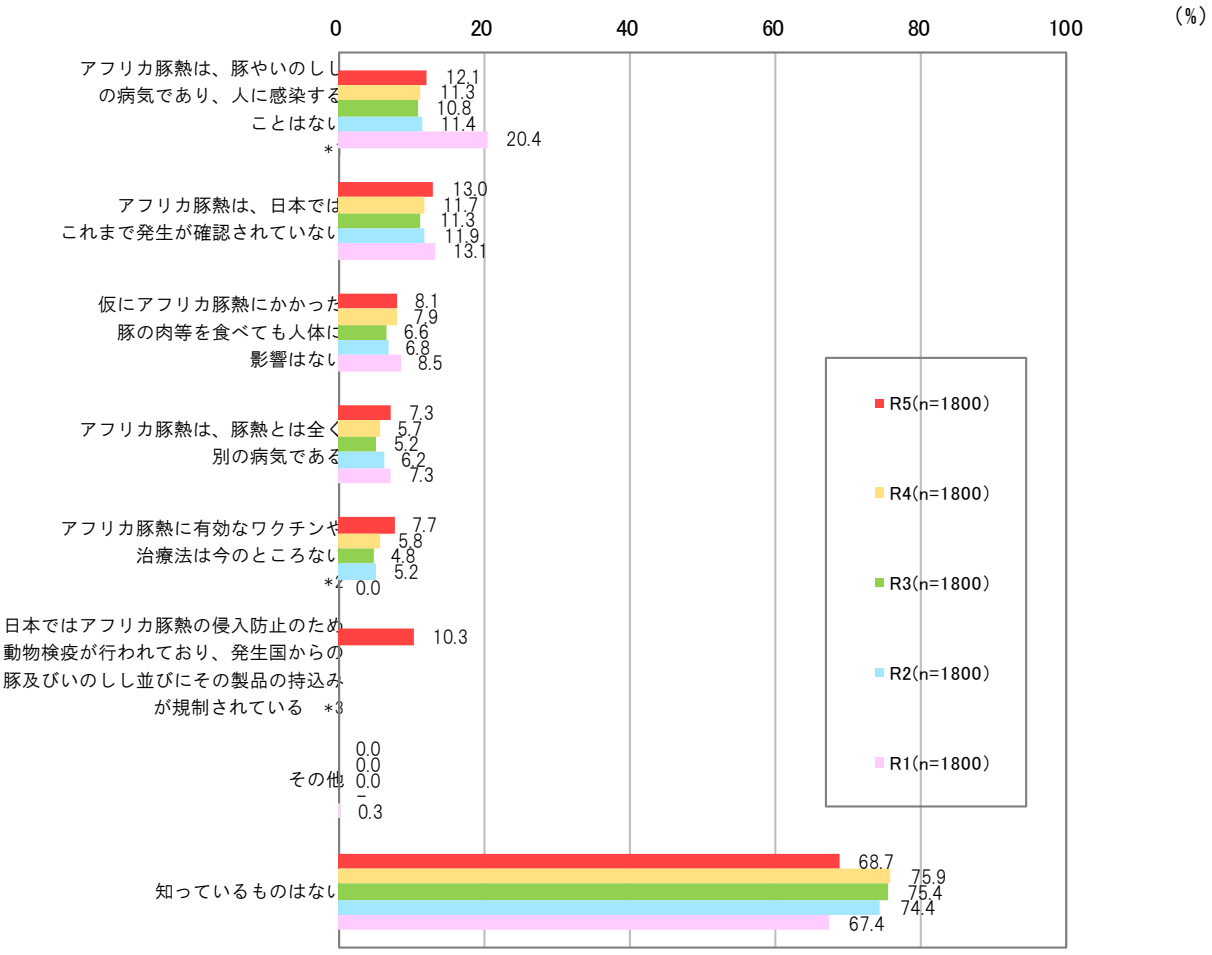
アフリカ豚熱への認知・理解

アフリカ豚熱への認知・理解を複数回答で聞いたところ（Q26）、「知っているものはない」が 68.7%で最も多く、次いで「アフリカ豚熱は、日本ではこれまで発生が確認されていない」が 13.0%、「アフリカ豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない」が 12.1%、「日本ではアフリカ豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている」が 10.3%、「仮にアフリカ豚熱にかかった豚の肉等を食べても人体に影響はない」が 8.1%の順となっている。

「アフリカ豚熱」は、日本での発生がなく、消費者にとっては、「豚熱」と比べると、認知・理解度が低い。

過年度調査で見ると、いずれの項目も昨年度より微増しており、項目が 1 つ追加されたこともあるが、「知っているものはない」が昨年度の 75.9%から 7.2 ポイント減少している。

※令和元年度は「アフリカ豚コレラ」の名称で調査を行ったが、人間のコレラとの混同やそれに伴う風評被害の抑制のため、「豚熱」と同様に、「アフリカ豚熱」に名称が変更されたため、令和２年度調査より「アフリカ豚熱」の名称で調査を行っている。



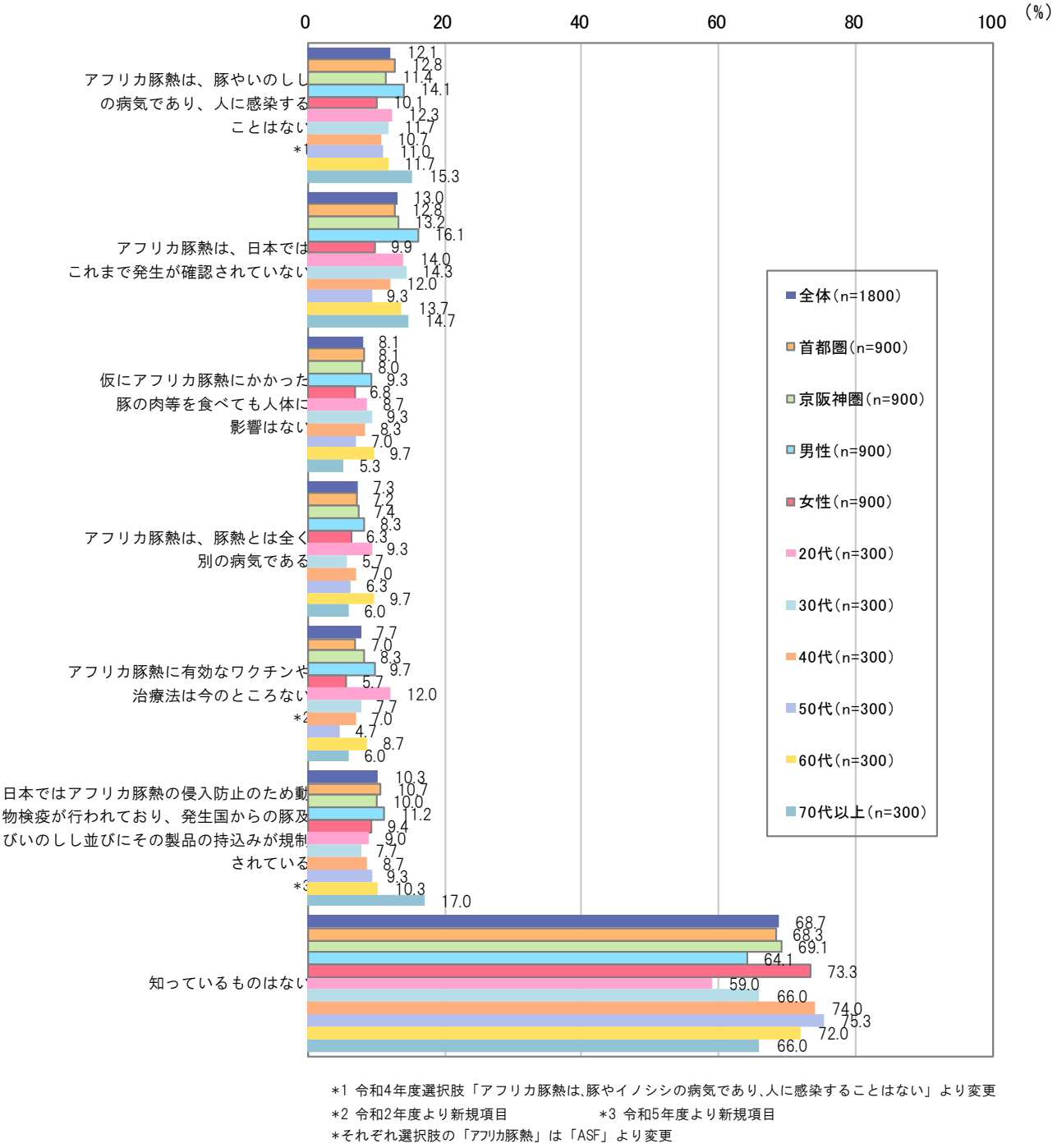
*1 令和4年度選択肢「アフリカ豚熱は､豚やイノシシの病気であり､人に感染することはない」より変更
*2 令和2年度より新規項目　　*3 令和5年度より新規項目
*それぞれ選択肢の「ｱﾌﾘｶ豚熱」は「ASF」より変更

図表 32　アフリカ豚熱への認知・理解（経年変化）

アフリカ豚熱への認知・理解（Q26）をエリア別に見ると、大きな違いは見られない。

性別に見ると、いずれの認知・理解も女性より男性の方が多く、女性は「知っているものはない」が 73.3%と多い。

年代別に見ると、「日本ではアフリカ豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている」は 70 代で 17.0%と多い。40 代～60 代では「知っているものはない」が 7 割以上と多くなっている、

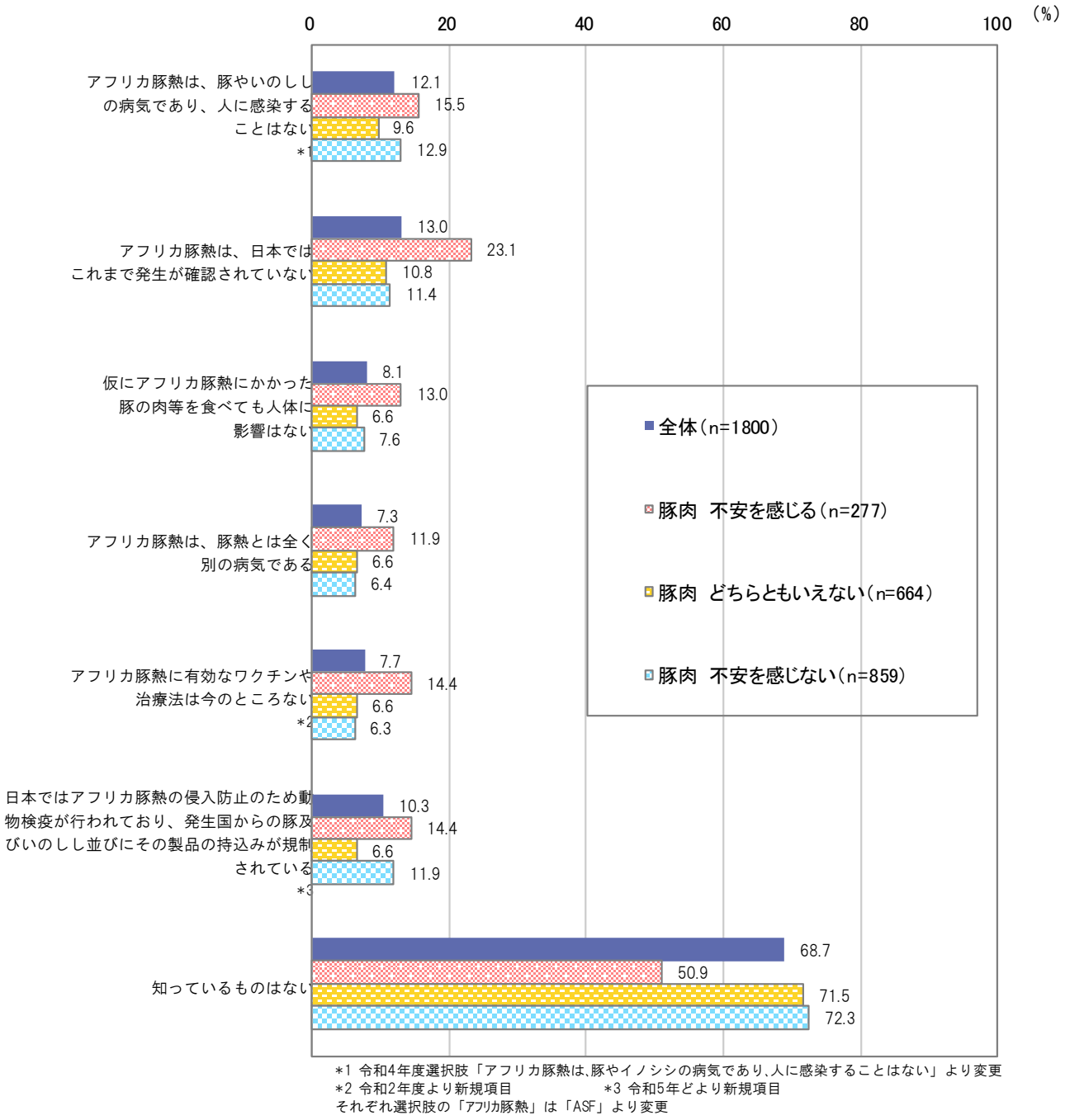


*1 令和4年度選択肢「アフリカ豚熱は､豚やイノシシの病気であり､人に感染することはない」より変更
*2 令和2年度より新規項目　　*3 令和5年度より新規項目
*それぞれ選択肢の「ｱﾌﾘｶ豚熱」は「ASF」より変更

図表 33　エリア・性・年代別　アフリカ豚熱への認知・理解

アフリカ豚熱の認知度を豚肉に対する不安度別に見ると、「アフリカ豚熱は、日本ではこれまで発生が確認されていない」、「アフリカ豚熱に有効なワクチンや治療法は今のところない」は、「不安を感じない層」より「不安を感じる層」の方が多く、他の項目についても「豚肉に不安を感じる層」の方が認知度が高くなっている。また、「豚肉に不安を感じる層」は、「知っているものはない」が 50.9%と低く、アフリカ豚熱についてある程度の理解をした上で不安を感じている消費者であると考えられる。

「知っているものはない」は、豚肉に不安を感じるとも感じないとも「どちらともいえない層」で 71.5%、「不安を感じない層」で 72.3%と高い。



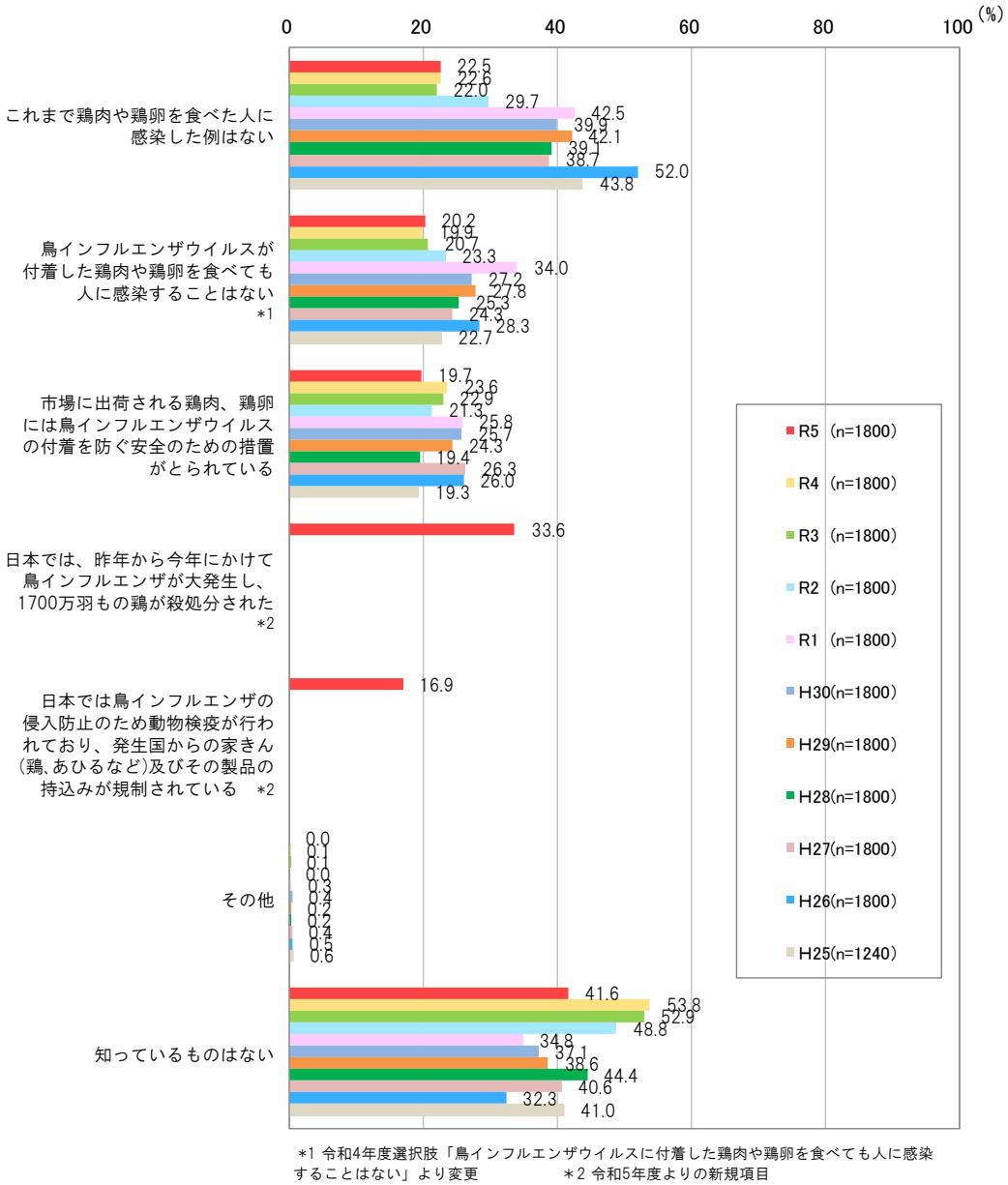
*1 令和4年度選択肢「アフリカ豚熱は、豚やイノシシの病気であり、人に感染することはない」より変更
*2 令和2年度より新規項目　　*3 令和5年どより新規項目
それぞれ選択肢の「ｱﾌﾘｶ豚熱」は「ASF」より変更

図表 34　食肉・豚肉への不安度　アフリカ豚熱への認知・理解

鳥インフルエンザへの認知・理解

鳥インフルエンザへの認知・理解を複数回答で聞いたところ（Q27）、「知っているものはない」が 41.6%で最も多く、次いで「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」が 33.6%、「これまで鶏肉や鶏卵を食べた人に感染した例はない」が 22.5%、「鳥インフルエンザウイルスが付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」が 20.2%、「市場に出荷される鶏肉、鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」が 19.7%、「日本では鳥インフルエンザの侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの家きん（鶏、あひるなど）及びその製品の持込みが規制されている」が 16.9%の順となっている。

過年度調査で見ると、今年追加した「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」が最も多くなった。



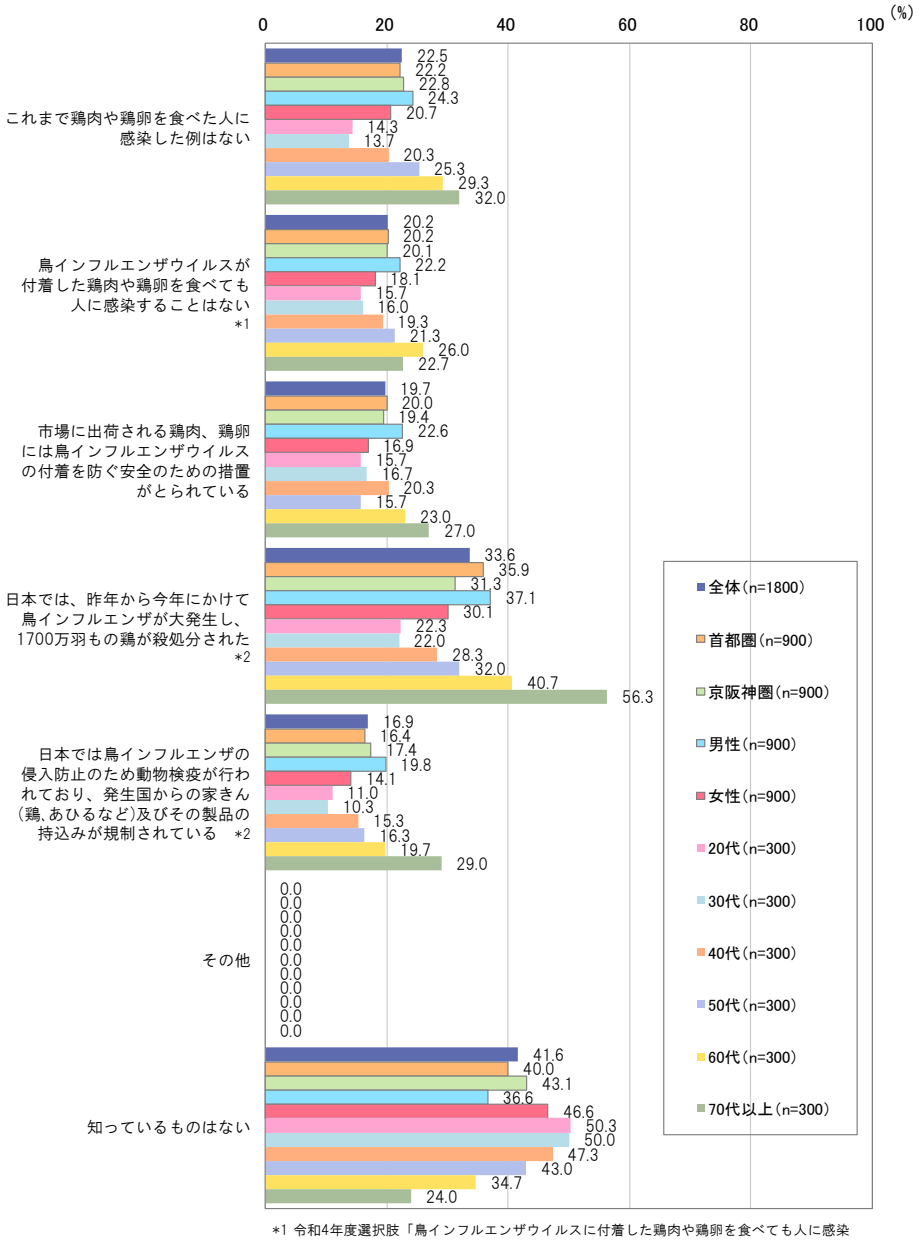
＊1 令和4年度選択肢「鳥インフルエンザウイルスに付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」より変更　　＊2 令和5年度よりの新規項目

図表 35　鳥インフルエンザへの認知・理解（経年変化）

鳥インフルエンザへの認知・理解（Q27）をエリア別に見ると、「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」は、首都圏が 35.9%、京阪神圏が 31.3%と、京阪神圏より首都圏の方が多い。

性別に見ると、「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」は男性が 37.1%、女性が 30.1%と女性より男性の方が多く、それ以外の項目も女性より男性の方が多くなっている。女性は「知っているものはない」が 46.6%と半数近くを占める。

年代別に見ると、「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」は、20 代～40 代では 2 割台だが、60 代では 40.7%、70 代以上では 56.3%と多くなっている。一方、「知っているものはない」は 20 代・30 代は 5 割以上と多いが、年代が高くなるにつれて減少し、60 代では 34.7%、70 代以上では 24.0%と少なくなっている。

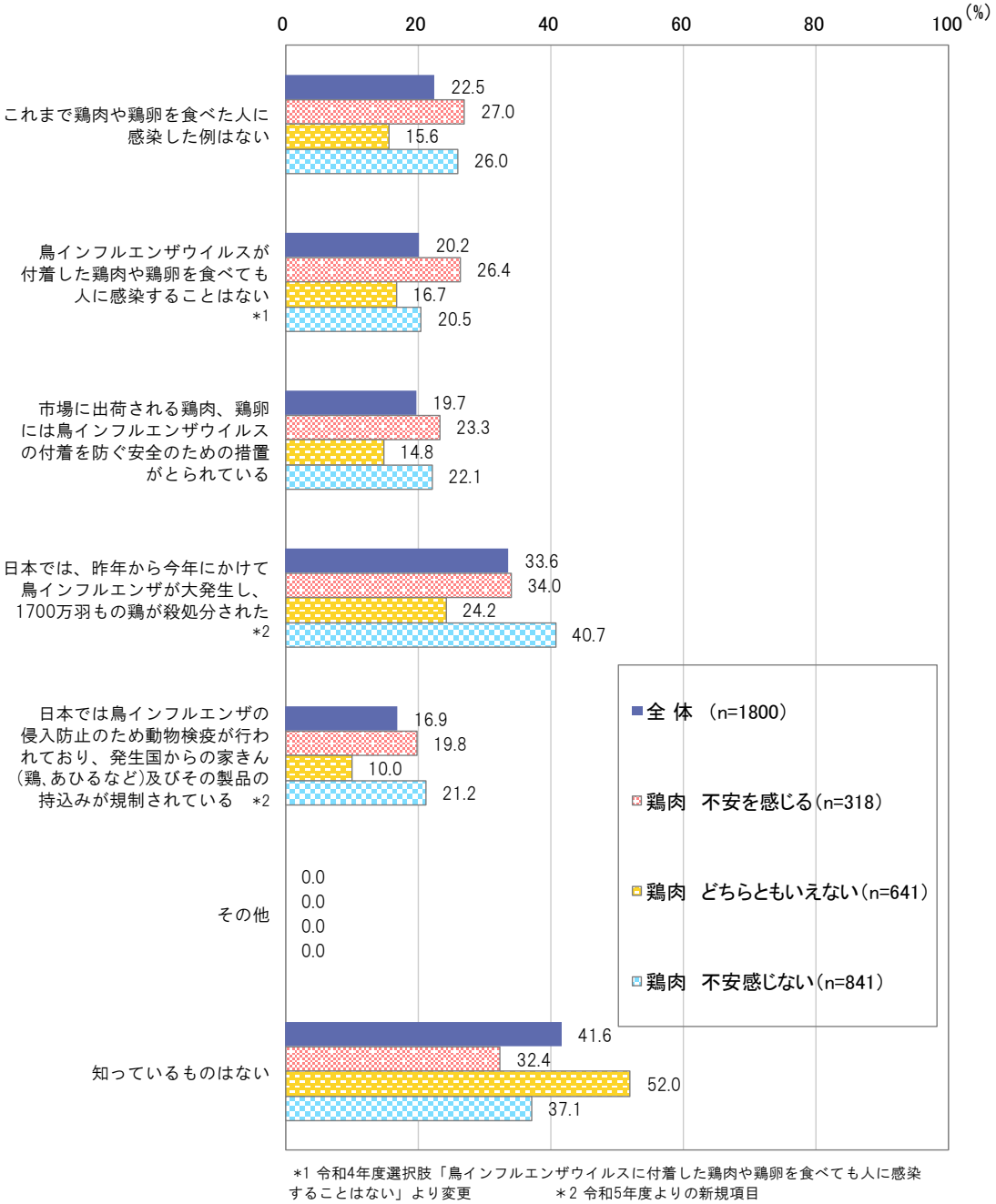


＊1 令和4年度選択肢「鳥インフルエンザウイルスに付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」より変更　　＊2 令和5年度よりの新規項目

図表 36　エリア・性・年代別　鳥インフルエンザへの認知・理解

鶏肉への不安度別に見ると、「日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700 万羽もの鶏が殺処分された」は、「不安を感じる層」34.0%より「不安を感じない層」40.7%の方が多い。一方、「鳥インフルエンザウイルスが付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」は、「不安を感じない層」20.5%より「不安を感じる層」26.4%の方が多い。

「知っているものはない」は、鶏肉に不安を感じるとも感じないとも「どちらともいえない層」で 52.0%と多い。



*1 令和4年度選択肢「鳥インフルエンザウイルスに付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」より変更　　*2 令和5年度よりの新規項目

図表 37　食肉・鶏肉への不安度別　鳥インフルエンザへの認知・理解

2.2 「新型コロナウイルス感染症」の「５類感染症」への変更による消費者意識の考察

- 「新型コロナウイルス感染症」やそれに伴うことがらについての不安（「不安を感じる」と「どちらかといえば不安を感じる」の合計）は、「家族の感染」が 56.1%（＜62.7%）で最も大きく、「自分の感染」が 54.6%（＜61.0%）で、ともに５割以上。以下、医療提供体制の逼迫」が 47.3%（＜56.0%）、「友人・知人・同僚など身近な人の感染」が 43.1%（＜50.0%）、「外食・外出・旅行・娯楽など行動」が 42.2%（＜49.7%）、「収入の減少や雇用の不安」が 40.2%（＜48.1%）、「友人・知人・同僚などとのコミュニケーション不足・人間関係」が 37.1%（＜42.8%）の順。
  ※（　）内に昨年度の比率を示した。
- 「新型コロナウイルス感染症」の流行による昨年の今頃と比べた食生活の変化は、「特にない」が 41.5%で最も多く、食生活や購買行動に変化がない人が 4 割以上いる。次いで「自宅で食事する機会が増えた」が 22.6%、「外食の機会が減った」が 20.7%、「食肉の購入回数を減らして、まとめて購入するようになった」が 20.1%、「簡単・時短の肉料理を作るようになった」が 11.3%、「食肉の購入回数を増やして、少量を購入するようになった」が 10.4%、「家族そろって食事する機会が増えた」が 7.9%、「外食の機会が増えた」が 7.3%の順。

2.2 では、「新型コロナウイルス感染症」の「５類感染症」への変更による消費者意識の変化を把握することを目的とした。

1)「新型コロナウイルス感染症」についての不安（Q45）：エリア・性・年代別分析

「新型コロナウイルス感染症」が「５類感染症」に変更されたことを説明して、「新型コロナウイルス感染症」やそれに伴うことがらについての不安（Q45）を聞いた。

「不安を感じる計」で見ると、いずれのことがらについても、昨年度より低くなっている（括弧内は昨年度の比率）。

「家族の感染」56.1%（＜62.7%）、「自分の感染」54.6%（＜61.0%）が 5 割以上で多く、「医療提供体制の逼迫」47.3%（＜56.0%）、「友人・知人・同僚など身近な人の感染」43.1%（＜50.0%）、「外食・外出・旅行・娯楽など行動」42.2%（＜49.7%）、「収入の減少や雇用の不安」40.2%（＜48.1%）、「友人・知人・同僚などとのコミュニケーション不足・人間関係」37.1%（＜42.8%）の順である。

エリア別に「不安を感じる計」を見ると、大きな違いは見られない。

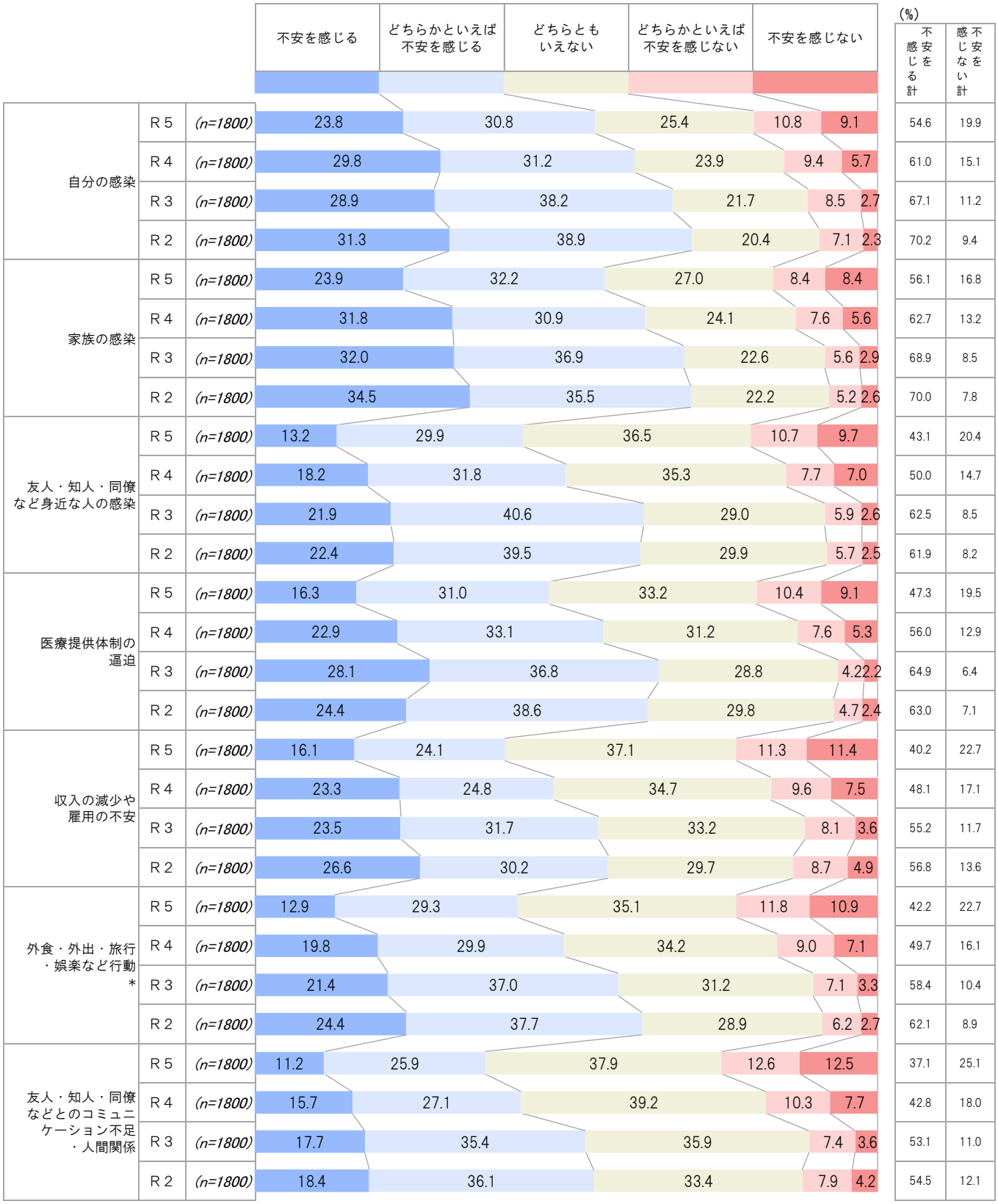
男女別に「不安を感じる計」を見ると、いずれのことがらも、男性より女性の方が不安度が高い。特に「家族の感染」は、男性が 48.4%、女性が 63.8%と、男性より女性の方が 15.4 ポイント高くなっている。

年代別に「不安を感じる計」を見ると、20 代は、「自分の感染」、「医療提供体制の逼迫」の不安度が低い。60 代以上は「収入の減少や雇用の不安」は不安度が低い。

過年度調査で見ると、いずれも昨年度より不安度が減少しているが、自分や家族の感染については、半数以上が不安に感じており、不安が完全に払拭されるまでには至っていない。

「新型コロナウイルス感染症」の感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザ等と同等の「5類感染症」に変更されました。

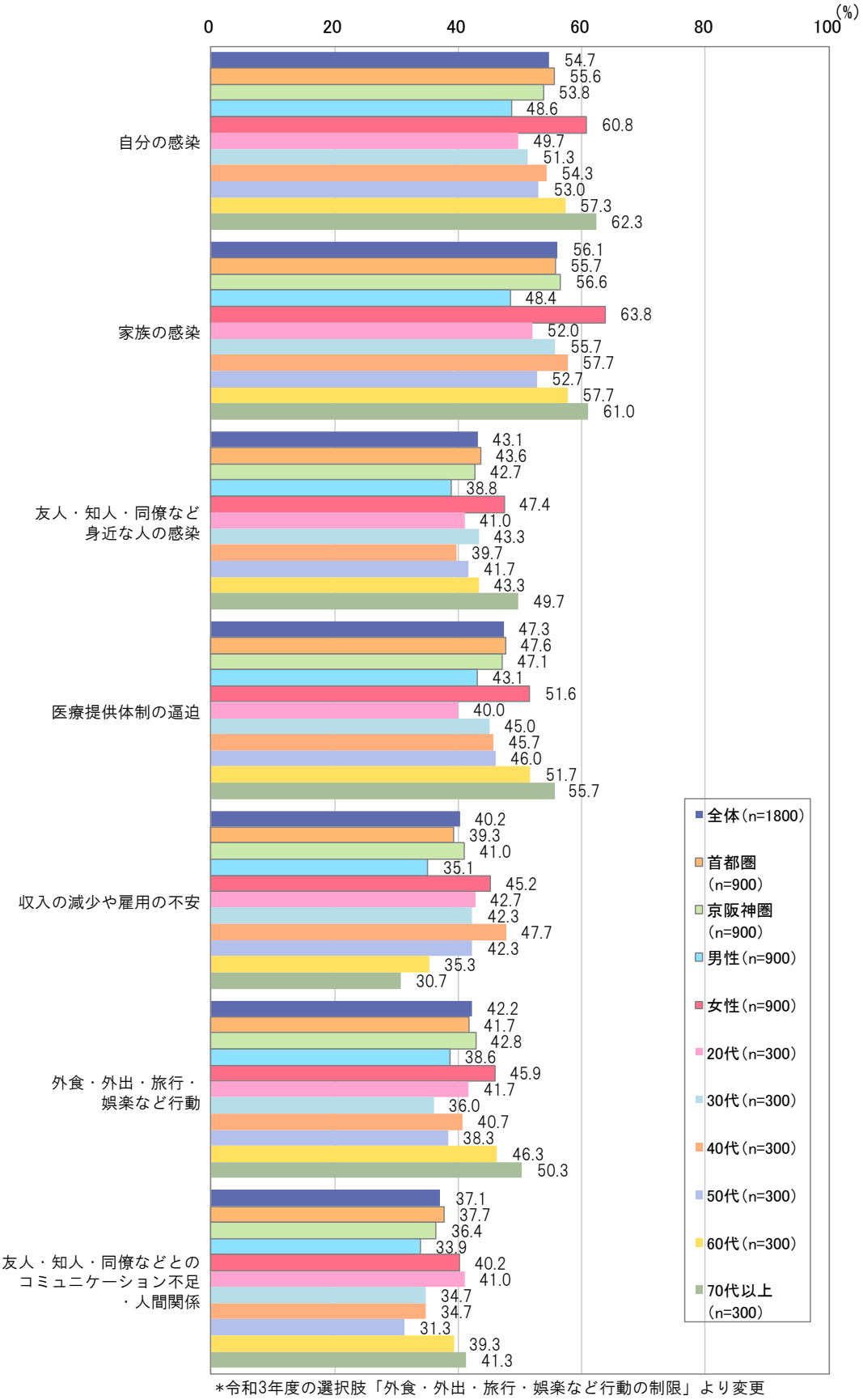
図表 38　提示説明文



＊令和3年度の選択肢「外食・外出・旅行・娯楽など行動の制限」より変更

「不安を感じる計」⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」、「不安を感じない計」⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 39　「新型コロナウイルス感染症」についての不安



*令和3年度の選択肢「外食・外出・旅行・娯楽など行動の制限」より変更

図表 40　エリア・性・年代別　「新型コロナウイルス感染症」についての不安

2) 「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）に関わる食生活・購買行動の変化（Q46）：エリア・性・年代別分析

「新型コロナウイルス感染症」が「５類感染症」に変更されたことを説明して、「新型コロナウイルス感染症」の流行による昨年の今頃と比べた食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）の購入や調理、中食や外食などの食生活の変化（Q46）を聞いた。「自宅で食事する機会が増えた」22.6%が最も多く、次いで、「外食の機会が減った」20.7%、「食肉の購入回数を減らして、まとめて購入するようになった」20.1%、「簡単・時短の肉料理を作るようになった」11.3%、「食肉の購入回数を増やして、少量を購入するようになった」10.4%、「家族そろって食事する機会が増えた」7.9%、「外食の機会が増えた」7.3%などの順となっている。

「特にない」が 41.5%と食生活や購買行動に変化がない人が 4 割以上いる。

エリア別に見ると、「新型コロナウイルス感染症」の流行による食生活・購買行動の変化に大きな違いは見られない。

男女別に見ると、「新型コロナウイルス感染症」の流行による食生活・購買行動の変化は、総じて男性より女性の方が多い。「食肉の購入回数を減らして、まとめて購入するようになった」は、男性が 16.3%、女性が 23.9%と、男性より女性の方が 7.6 ポイント多い。一方、「特にない」は、男性が 43.7%、女性が 39.3%と女性より男性の方が多い。

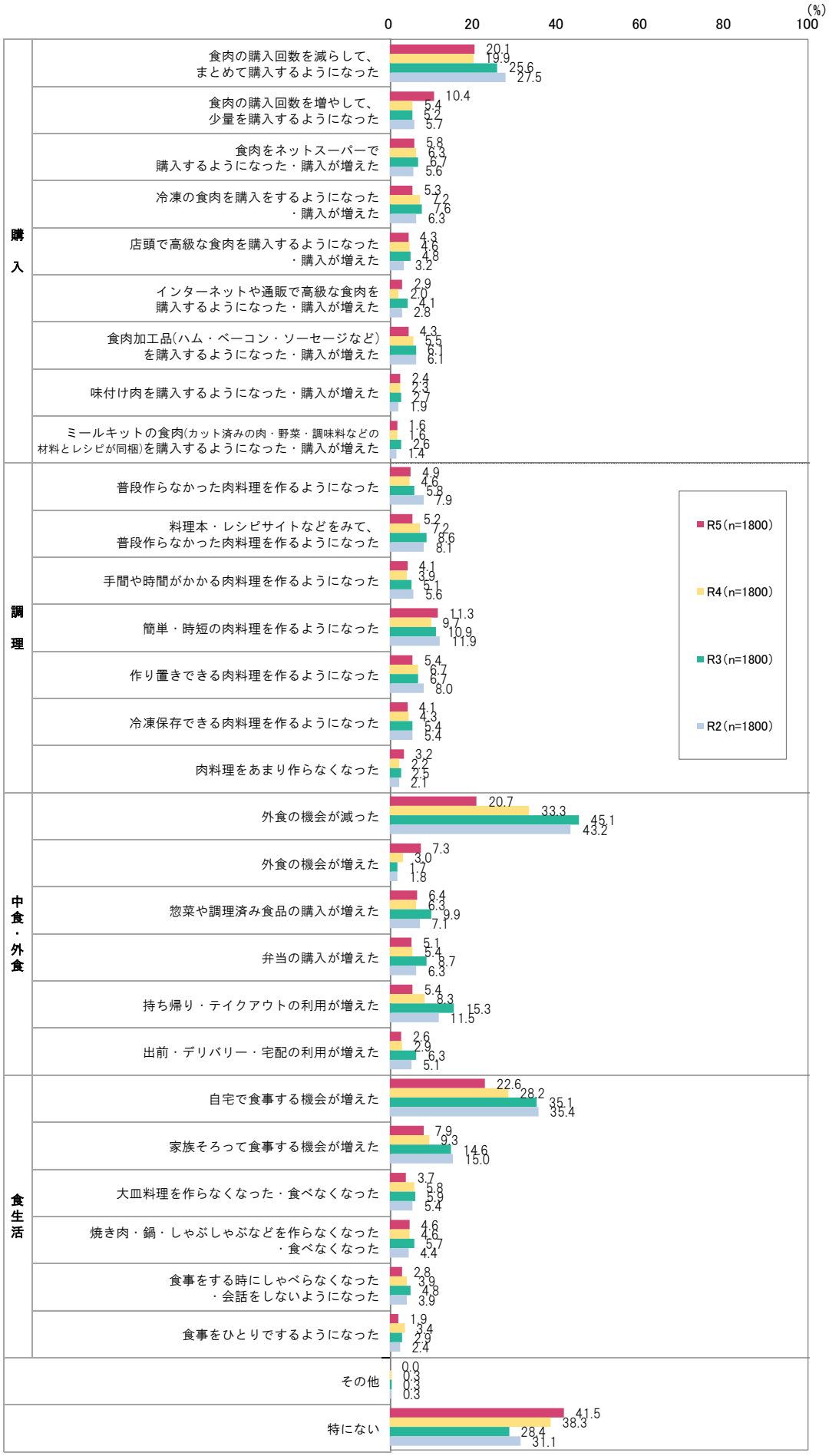
年代別に見ると、「外食の機会が減った」「自宅で食事する機会が増えた」は 70 代以上で多く、20 代では少なくなっている。

「新型コロナウイルス感染症」への不安度別（図表 44）に見ると、「全てのことがらに不安を感じる層」は、食肉や購買行動の変化が多岐に渡っており、「自宅で食事する機会が増えた」34.3%、「食肉の購入回数を減らして、まとめて購入するようになった」33.4%、「外食の機会が減った」30.7%が 3 割以上と多くなっている。一方、「いずれも不安を感じない層」は、「特にない」が 66.9%と、食生活や購買行動に変化がない人が非常に多い。

過年度調査で見ると、行動の変化は減少傾向にあり、食生活や購買行動に変化が「特にない」が昨年度の 38.3%から、今年度は 41.5%と 3.2 ポイント増加している。

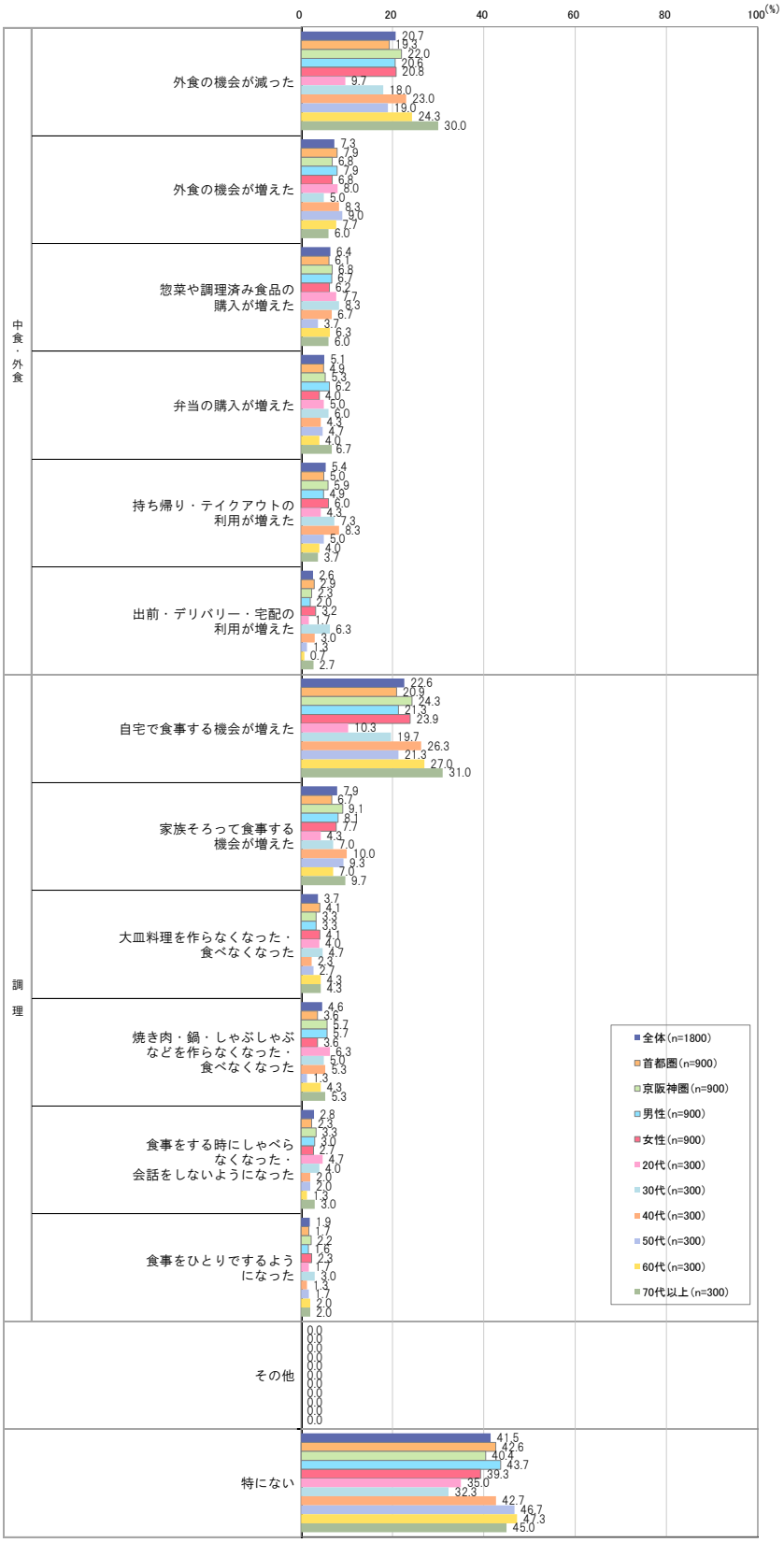
「新型コロナウイルス感染症」の感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザ等と同等の「5類感染症」に変更されました。

図表 41　提示説明文

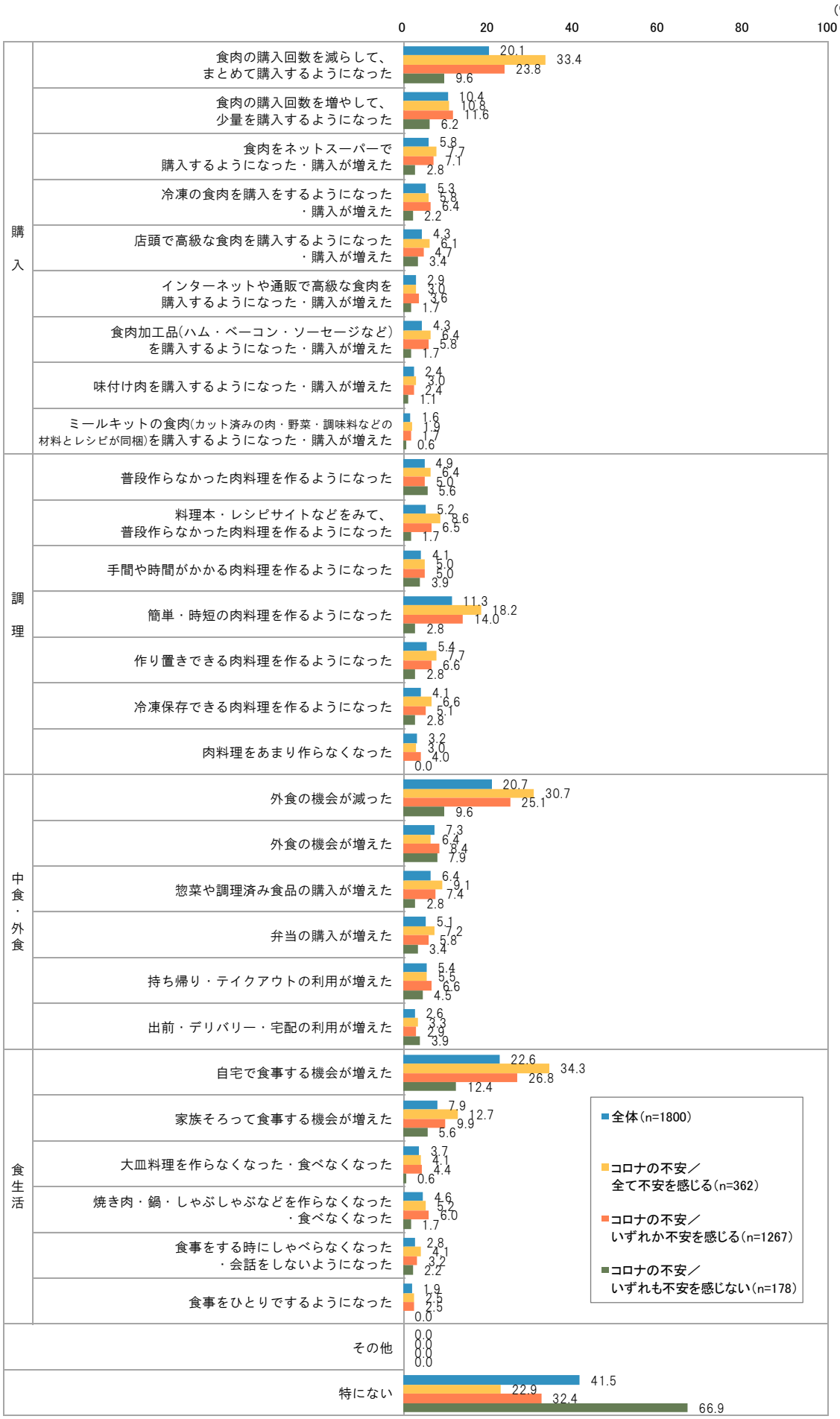


図表 42　「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）に関わる食生活・購買行動の変化

図表 43（その１）　エリア・性・年代別「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）に関わる食生活・購買行動の変化



図表 43（その２）　エリア・性・年代別「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）に関わる食生活・購買行動の変化



図表 44　「新型コロナウイルス感染症」の不安度別　「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）に関わる食生活・購買行動の変化

2.3　高騰している生産コストの食肉への価格転嫁に対する消費者意識の考察

- 生産コストが上昇している中で適正な価格形成が求められていることを説明して、円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響による不安を聞いたところ、「不安を感じる」とする回答割合が 63.8%（「どちらかといえば不安を感じる」33.7%＋「不安を感じる」30.1%）で 6 割以上、「どちらともいえない」とする回答割合が 24.6%、「不安を感じない」とする回答割合が 11.8%（「不安を感じない」6.6%＋「どちらかといえば不安を感じない」5.2%）となっている。
- 円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響により、昨年の今頃と比べ、実際に家庭に影響があったか聞いたところ、「影響があった」とする回答割合が 53.3%（「影響があった」20.8%＋「どちらかといえば影響があった」32.5%）、「どちらともいえない」とする回答割合は 33.4%、「影響がなかった」とする回答割合は 13.3%（「どちらかといえば影響がなかった」7.0%＋「影響がなかった」6.3%）となっている。
- 7 つの事項について、円安や資源価格の高騰等による物価上昇により、昨年の今頃と比べ影響があった食品を聞いたところ、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）については、「国産の食品を選んで買うようになった」が 10%を上回り、「輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった」が 5%を上回っている。「まとめ買いするようになった」、「より価格の安い店を選んで買うようになった」についても、変化があった上位の食品としてあげられている。
- 「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識を「そう思う計」で見ると、「国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う」が 62.2%で最も多く、「国産牛肉の生産に必要な飼料（エサ）の価格は、近年上昇している」が 61.6%、「生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う」が 61.2%、「国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う」が 57.9%、「今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる」が 53.3%、「国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者・小売事業者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない」が 37.3%の順。
- 生産コストが上昇している中で適正な価格形成が求められていることを説明して、普段買っている国産牛肉に比べて、100g あたり税込みでどの程度の価格上昇までなら購入しても良いと思うかについては、「50 円程度までの価格上昇なら高くても購入する」が 20.2%で最も多く、「100 円程度まで」が 14.2%、「10 円程度まで」が 12.6%、「20 円程度まで」が 12.0%、「30 円程度まで」が 10.6%の順。「1 円でも割高なら購入しない」は 7.7%。平均許容価格上昇額（追加支払意思額）は、100g あたり税込みで 63 円程度。

2.3 では、高騰している生産コストの食肉への価格転嫁に対する消費者意識の変化を把握することを目的とした。

1)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」についての不安（Q47）：エリア・性・年代別分析

生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められていることを説明して、「食品の購入や調理、中食や外食など食生活」について、円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響による不安（Q47）を聞いた。「どちらかといえば不安を感じる」が 33.7%で最も多く、「不安を感じる」が 30.1%で、「不安を感じる計」は全体の 63.8%である。一方、「不安を感じない」が 6.6%、「どちらかといえば不安を感じない」が 5.2%で、「不安を感じない計」は全体の 11.8%である。「どちらともいえない」は 24.6%であった。

エリア別に「不安を感じる計」を見ると、首都圏が 62.7%、京阪神圏が 64.8%と、首都圏より京阪神圏の方が不安度がやや高い。

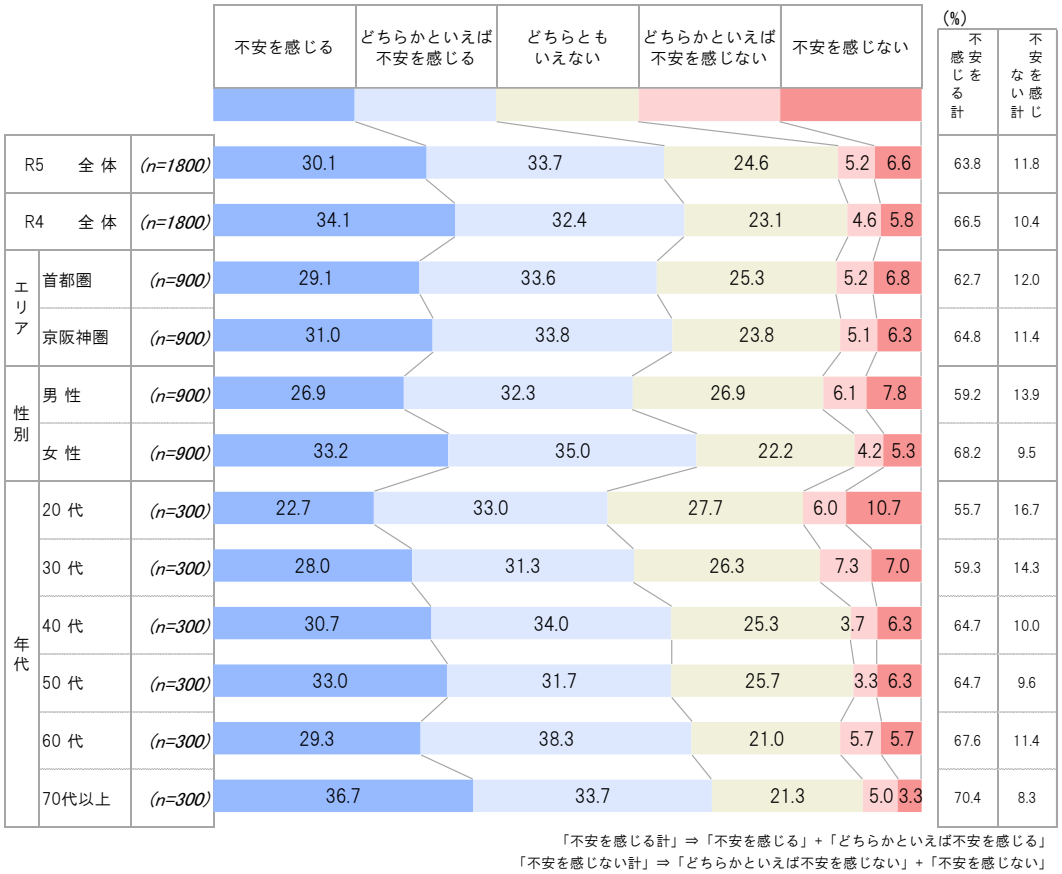
性別に「不安を感じる計」を見ると、男性が 59.2%、女性が 68.2%と、男性より女性の方が不安度が 9.0 ポイント高い。

年代別に「不安を感じる計」を見ると 40 代以上では 6 割以上と高いが、20 代では 55.7%にとどまっている。

過年度調査で見ると、「不安を感じる計」は昨年度 66.5%、今年度 63.8%と 2.7 ポイントの微減であり、大きな違いは見られない。

燃油や資材、飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

図表 45　提示説明文



「不安を感じる計」⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」
「不安を感じない計」⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 46　円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」についての不安

2) 「円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」の影響度（Q48）：エリア・性・年代別分析

生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められていることを説明して、円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響により、昨年の今頃と比べ、「食品の購入や調理、中食や外食など食生活」について、実際に家庭に影響があったか（Q48）を聞いた。「影響があった」が 20.8%、「どちらかといえば影響があった」が 32.5%で、「影響があった計」は全体の 53.3%である。一方、「どちらかといえば影響がなかった」が 7.0%、「影響がなかった」が 6.3%で「影響がなかった計」は全体の 13.3%である。「どちらともいえない」は 33.4%で最も多い。

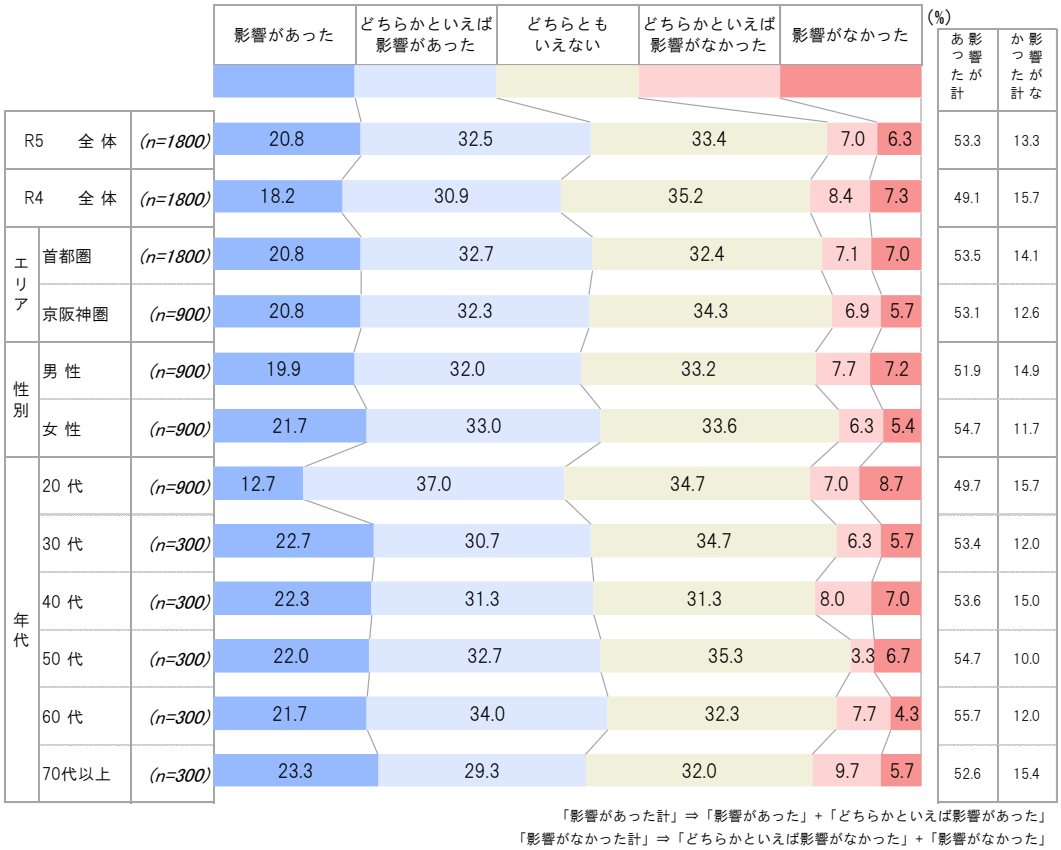
エリア別に「影響があった計」を見ると、首都圏が 53.5%、京阪神圏が 53.1%と、大きな違いは見られない。性別に「影響があった計」を見ると、男性が 51.9%、女性が 54.7%と、男性より女性の方がやや高い。

年代別に「影響があった計」を見ると 20 代は 49.7%と低くなっている。

過年度調査で見ると、昨年度は「不安を感じる計」の 66.5%と「影響があった計」の 49.1%には 17.4 ポイントの開きがあったが、今年度は「不安を感じる計」の 63.8%と「影響があった計」の 53.3%では 10.5 ポイントの開きにとどまっている。

燃油や資材、飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

図表 47　提示説明文



図表 48　円安・資源価格の高騰等による物価上昇の影響」の影響度

3)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項（Q49）：エリア・性・年代別分析

生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められていることを説明して、「円安や資源価格の高騰等による物価上昇」により、昨年の今頃と比べ影響があったかについて、7つの事項についてあてはまる食品（Q49）を聞いたところ、各上位３食品は以下の通りであった。

食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）については、「国産の食品を選んで買うようになった」が10%を上回り、「輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった」が5%以上を上回っている。「まとめ買いするようになった」「より価格の安い店を選んで買うようになった」についても、変化があった上位の食品としてあげられている。

影響があった７つのいずれの事項についても、「いずれもない」が5割以上と最も多くなっているが、過年度調査で見ると、「より価格の安い店を選んで買うようになった」「まとめ買いするようになった」などは、「いずれもない」の割合が減少しており、日々の食品購入への影響が見られる。

エリア別、男女別、年代別に見ても、大きな違いは見られない。

燃油や資材、飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

図表 49　提示説明文

【購入量が減った】
①米 10.3%　②ファストフード 9.0%　③牛肉 8.7%
※⑫豚肉 5.8%　⑮鶏肉 5.4%　※いずれもない 61.3%

【購入回数が減った】
①ファストフード 10.3%　②パン 10.1%　③牛肉 9.8%
※⑫豚肉 6.3%　⑰鶏肉 5.2%　※いずれもない 59.3%

【まとめ買いするようになった】
①米 11.2%　②豚肉 10.1%　③野菜 9.4%
※④鶏肉 9.3%　⑥牛肉 7.7%　※いずれもない 66.9%

【国産の食品を選んで買うようになった】
①牛肉 10.6%　豚肉 10.6%　③鶏肉 10.2%　※いずれもない 71.2%

【輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった】
①牛肉 6.2%　②豚肉 5.6%　③鶏肉 5.1%　※いずれもない 77.9%

【より安い商品・製品を選んで買うようになった】
①パン 15.4%　②米 15.1%　③野菜 14.9%
※④豚肉 14.4%　⑤鶏肉 13.9%　⑥牛肉 13.7%　※いずれもない 58.9%

【より価格の安い店を選んで買うようになった】
①卵 16.8%　②野菜 16.1%　③米 15.3%
※⑤豚肉 14.7%　⑦鶏肉 14.0%　⑨牛肉 13.7%　※いずれもない 60.3%

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
購入量が減った	R5	(n=1800)	10.3	7.7	6.5	8.5	7.3	8.7	5.8	5.4	7.8
	R4	(n=1800)	8.1	6.6	5.1	6.8	6.2	6.8	4.4	4.3	3.8
購入回数が減った	R5	(n=1800)	7.2	10.1	6.3	8.7	8.5	9.8	6.3	5.2	9.7
	R4	(n=1800)	5.8	9.3	5.9	7.6	7.8	7.9	5.4	5.1	4.6
まとめ買いするようになった	R5	(n=1800)	11.2	7.6	9.4	5.9	6.5	7.7	10.1	9.3	5.3
	R4	(n=1800)	9.7	7.5	8.6	6.4	6.1	8.2	9.2	9.3	6.1
国産の食品を選んで買うようになった	R5	(n=1800)	8.9	6.1	9.9	9.2	8.6	10.6	10.6	10.2	7.3
	R4	(n=1800)	8.3	7.2	10.1	8.8	9.2	10.9	10.8	10.7	7.6
輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった	R5	(n=1800)	2.8	2.3	3.0	3.1	3.5	6.2	5.6	5.1	2.4
	R4	(n=1800)	1.9	2.4	2.8	2.4	3.0	5.8	5.9	5.1	1.7
より安い商品・製品を選んで買うようになった	R5	(n=1800)	15.1	15.4	14.9	12.5	13.5	13.7	14.4	13.9	12.7
	R4	(n=1800)	14.8	14.7	15.5	13.0	12.4	13.3	13.3	13.3	13.2
より価格の安い店を選んで買うようになった	R5	(n=1800)	15.3	14.9	16.1	13.4	12.9	13.7	14.7	14.0	16.8
	R4	(n=1800)	12.2	11.8	14.2	11.9	11.3	11.7	12.0	11.7	12.0

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(カップ麺・袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
購入量が減った	R5	(n=1800)	5.8	5.3	5.5	5.3	8.6	7.4	9.0	8.3	61.3
	R4	(n=1800)	4.3	5.1	4.1	4.6	8.7	7.2	9.2	9.2	67.1
購入回数が減った	R5	(n=1800)	5.7	5.6	5.7	5.6	8.8	8.3	10.3	8.4	59.3
	R4	(n=1800)	4.1	5.3	4.6	4.7	8.8	8.0	9.9	9.1	67.1
まとめ買いするようになった	R5	(n=1800)	5.8	6.1	6.3	7.6	8.4	4.4	4.1	6.9	66.9
	R4	(n=1800)	5.3	5.7	6.0	8.3	7.7	4.6	3.8	9.2	67.0
国産の食品を選んで買うようになった	R5	(n=1800)	6.6	6.0	6.1	5.6	5.6	5.2	5.2	5.4	71.2
	R4	(n=1800)	7.3	6.9	7.3	6.2	5.1	4.6	4.5	7.8	70.1
輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった	R5	(n=1800)	1.9	2.8	2.2	2.7	2.1	1.7	1.8	2.3	77.9
	R4	(n=1800)	1.9	2.5	2.0	2.3	1.6	1.7	1.9	10.6	64.0
より安い商品・製品を選んで買うようになった	R5	(n=1800)	11.9	11.1	11.4	12.2	12.2	10.0	8.5	11.1	58.9
	R4	(n=1800)	12.4	11.7	12.1	11.0	11.7	9.8	7.7	5.7	65.3
より価格の安い店を選んで買うようになった	R5	(n=1800)	14.3	12.1	13.3	13.3	13.8	11.1	9.1	12.7	60.3
	R4	(n=1800)	11.4	9.9	11.1	11.9	12.6	9.7	8.4	5.7	70.7

R5 全体　R4 全体

図表 50　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項

【購入量が減った】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	10.3	7.7	6.5	8.5	7.3	8.7	5.8	5.4	7.8
エリア	首都圏	(n=900)	10.0	7.0	6.6	6.9	6.1	7.6	5.2	4.4	6.4
	京阪神圏	(n=900)	10.6	8.3	6.4	10.1	8.6	9.8	6.3	6.4	9.1
性別	男性	(n=900)	11.7	7.3	6.2	8.1	6.6	8.2	6.4	5.9	7.4
	女性	(n=900)	8.9	8.0	6.8	8.9	8.1	9.1	5.1	5.0	8.1
年代	20 代	(n=300)	12.3	5.7	5.3	5.7	5.0	7.0	6.0	5.3	5.3
	30 代	(n=300)	11.0	7.3	4.0	7.7	7.0	9.3	4.7	5.0	7.7
	40 代	(n=300)	7.7	8.7	6.3	8.3	7.0	9.0	6.3	6.0	8.7
	50 代	(n=300)	9.7	9.7	10.3	11.0	10.3	10.0	7.0	6.3	9.0
	60 代	(n=300)	9.7	7.7	7.0	8.3	7.3	8.7	5.3	4.0	8.7
	70代以上	(n=300)	11.3	7.0	6.0	10.0	7.3	8.0	5.3	6.0	7.3

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺（カップ麺・袋麺等）	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	5.8	5.3	5.5	5.3	8.6	7.4	9.0	8.3	61.3
エリア	首都圏	(n=900)	4.4	4.4	4.9	4.9	7.6	6.1	8.4	6.9	63.7
	京阪神圏	(n=900)	7.2	6.2	6.1	5.8	9.7	8.7	9.6	9.8	59.0
性別	男性	(n=900)	5.6	4.8	5.2	5.2	7.7	6.6	7.7	7.3	62.3
	女性	(n=900)	6.1	5.9	5.8	5.4	9.6	8.2	10.3	9.3	60.3
年代	20 代	(n=300)	4.7	3.0	4.3	4.0	6.3	4.3	5.0	4.3	55.7
	30 代	(n=300)	6.3	4.0	4.7	5.3	5.7	7.0	7.7	8.3	59.0
	40 代	(n=300)	8.0	7.0	7.0	5.7	10.7	9.0	10.7	10.0	63.0
	50 代	(n=300)	5.7	7.3	7.0	6.3	10.0	8.7	9.7	8.3	66.0
	60 代	(n=300)	7.0	6.7	6.0	4.3	10.7	7.0	9.7	9.3	62.3
	70代以上	(n=300)	3.3	4.0	4.0	6.3	8.3	8.3	11.3	9.7	62.0

図表 51　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【購入量が減った】

【購入回数が減った】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	7.2	10.1	6.3	8.7	8.5	9.8	6.3	5.2	9.7
エリア	首都圏	(n=900)	6.6	9.8	7.0	9.0	8.2	8.6	5.9	5.0	10.2
	京阪神圏	(n=900)	7.8	10.4	5.6	8.4	8.8	11.1	6.7	5.4	9.1
性別	男性	(n=900)	7.8	9.1	5.2	8.0	8.3	10.0	6.2	4.1	8.2
	女性	(n=900)	6.6	11.1	7.3	9.4	8.7	9.7	6.3	6.3	11.1
年代	20 代	(n=300)	10.0	9.0	4.7	7.0	6.7	5.3	5.3	4.7	7.7
	30 代	(n=300)	9.3	12.0	7.3	11.7	7.7	12.3	7.0	5.7	9.7
	40 代	(n=300)	6.3	11.7	7.7	11.0	11.0	11.3	8.3	7.0	13.3
	50 代	(n=300)	6.7	10.7	8.0	9.3	10.7	11.3	6.7	5.0	9.7
	60 代	(n=300)	6.7	8.0	6.3	6.7	7.0	9.7	5.0	3.7	9.0
	70代以上	(n=300)	4.0	9.3	3.7	6.7	8.0	9.0	5.3	5.3	8.7

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(カップ麺・袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	5.7	5.6	5.7	5.6	8.8	8.3	10.3	8.4	59.3
エリア	首都圏	(n=900)	5.6	5.4	6.1	5.4	7.9	8.6	9.6	8.1	59.6
	京阪神圏	(n=900)	5.8	5.8	5.3	5.8	9.7	8.1	11.0	8.7	59.1
性別	男性	(n=900)	5.1	5.0	5.6	4.8	7.3	6.9	9.2	7.1	61.6
	女性	(n=900)	6.2	6.2	5.9	6.4	10.2	9.8	11.3	9.7	57.1
年代	20 代	(n=300)	7.0	4.3	4.3	4.0	8.3	5.0	6.7	5.7	52.3
	30 代	(n=300)	4.3	5.3	5.3	6.0	7.7	6.0	6.0	7.3	57.3
	40 代	(n=300)	7.3	10.0	7.7	8.0	11.0	12.7	16.0	11.0	59.3
	50 代	(n=300)	5.3	5.3	7.3	6.0	8.3	9.0	11.7	7.3	63.3
	60 代	(n=300)	5.7	3.0	3.3	4.7	9.7	7.0	10.3	8.0	62.0
	70代以上	(n=300)	4.3	5.7	6.3	5.0	7.7	10.3	11.0	11.0	61.7

図表 52　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【購入回数が減った】

【まとめ買いするようになった】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	11.2	6.1	6.3	7.6	6.5	7.7	10.1	9.3	5.3
エリア	首都圏	(n=900)	10.7	6.0	6.7	6.7	6.7	7.9	10.0	9.6	4.3
	京阪神圏	(n=900)	11.7	6.2	5.9	8.6	6.3	7.4	10.1	9.0	6.2
性別	男性	(n=900)	11.6	5.2	5.3	7.4	5.3	6.4	6.4	6.6	4.3
	女性	(n=900)	10.8	7.0	7.2	7.8	7.7	8.9	13.7	12.0	6.2
年代	20 代	(n=300)	16.0	9.0	10.3	9.7	11.0	11.0	13.0	13.0	9.3
	30 代	(n=300)	15.0	7.0	6.7	7.0	9.0	10.3	14.0	11.3	5.7
	40 代	(n=300)	10.0	7.0	7.0	9.3	7.7	8.0	10.0	10.3	6.0
	50 代	(n=300)	9.7	5.3	4.3	9.0	4.7	5.3	9.7	8.3	4.3
	60 代	(n=300)	7.3	4.3	4.7	7.0	3.0	4.7	6.3	6.0	3.0
	70代以上	(n=300)	9.0	4.0	4.7	3.7	3.7	6.7	7.3	6.7	3.3

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(カップ麺・袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	5.8	7.6	9.4	5.9	8.4	4.4	4.1	6.9	66.9
エリア	首都圏	(n=900)	5.4	7.3	9.8	6.3	7.4	4.1	3.8	6.3	68.1
	京阪神圏	(n=900)	6.1	7.9	9.1	5.4	9.3	4.8	4.3	7.4	65.7
性別	男性	(n=900)	4.4	5.8	7.9	5.0	8.1	4.2	4.0	6.1	68.6
	女性	(n=900)	7.1	9.4	11.0	6.8	8.7	4.7	4.1	7.7	65.2
年代	20 代	(n=300)	8.3	9.7	14.7	9.7	9.7	7.0	7.0	9.7	52.7
	30 代	(n=300)	6.0	10.3	13.7	7.3	9.0	4.3	5.0	7.0	60.0
	40 代	(n=300)	5.3	7.3	8.7	5.3	10.3	5.3	5.0	8.3	66.7
	50 代	(n=300)	5.3	6.3	7.7	5.0	9.7	4.3	3.7	5.3	74.3
	60 代	(n=300)	4.7	7.3	6.3	4.0	8.0	2.7	2.3	6.7	74.7
	70代以上	(n=300)	5.0	4.7	5.7	4.0	3.7	3.0	1.3	4.3	73.0

図表 53　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【まとめ買いするようになった】

【国産の食品を選んで買うようになった】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	8.9	6.1	9.9	9.2	8.6	10.6	10.6	10.2	7.3
エリア	首都圏	(n=900)	8.7	5.4	10.0	9.2	8.1	9.0	9.7	8.6	7.3
エリア	京阪神圏	(n=900)	9.2	6.7	9.8	9.2	9.1	12.1	11.4	11.8	7.2
性別	男性	(n=900)	10.4	6.2	10.6	10.0	9.6	11.6	11.1	10.7	8.3
性別	女性	(n=900)	7.4	5.9	9.2	8.4	7.7	9.6	10.0	9.7	6.2
年代	20 代	(n=300)	11.7	6.3	7.7	8.0	8.0	9.0	9.0	7.7	7.3
年代	30 代	(n=300)	7.0	5.0	8.0	9.0	7.0	5.7	4.0	6.7	4.7
年代	40 代	(n=300)	7.3	4.0	7.7	6.7	6.7	8.0	9.0	7.7	3.7
年代	50 代	(n=300)	7.0	4.0	7.7	6.3	5.7	10.3	10.3	9.7	6.7
年代	60 代	(n=300)	9.7	8.7	12.3	12.0	11.3	13.0	13.3	12.7	8.7
年代	70代以上	(n=300)	11.0	8.3	16.0	13.3	13.0	17.3	17.7	16.7	12.7

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(カップ麺・袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	6.6	6.0	6.1	5.6	5.6	5.2	5.2	5.4	71.2
エリア	首都圏	(n=900)	5.8	5.6	5.7	5.0	5.1	4.8	4.7	5.4	72.7
エリア	京阪神圏	(n=900)	7.4	6.4	6.6	6.1	6.1	5.6	5.8	5.4	69.7
性別	男性	(n=900)	8.1	6.6	6.6	6.6	7.1	6.4	6.4	6.8	70.2
性別	女性	(n=900)	5.1	5.4	5.7	4.6	4.1	3.9	4.0	4.1	72.1
年代	20 代	(n=300)	7.0	5.7	4.7	4.7	4.7	5.0	6.3	6.0	59.7
年代	30 代	(n=300)	5.0	3.7	5.7	4.0	5.3	4.7	5.0	5.7	71.3
年代	40 代	(n=300)	4.0	3.7	4.7	5.7	3.0	3.7	3.3	5.7	75.3
年代	50 代	(n=300)	4.7	3.7	4.3	4.3	5.3	3.7	3.7	3.7	79.3
年代	60 代	(n=300)	8.0	8.7	8.0	6.3	6.3	7.0	6.0	5.3	74.0
年代	70代以上	(n=300)	11.0	10.7	9.3	8.3	9.0	7.0	7.0	6.3	67.3

図表 54　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【国産の食品を選んで買うようになった】

【輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	2.8	2.3	3.0	3.1	3.5	6.2	5.6	5.1	2.4
エリア	首都圏	(n=900)	3.2	2.3	2.7	2.3	3.3	5.6	6.1	4.4	2.7
	京阪神圏	(n=900)	2.4	2.3	3.3	3.8	3.7	6.9	5.1	5.8	2.2
性別	男性	(n=900)	4.0	2.8	3.0	3.1	3.2	6.6	5.2	4.4	2.9
	女性	(n=900)	1.7	1.9	3.0	3.0	3.8	5.9	6.0	5.8	2.0
年代	20 代	(n=300)	6.7	5.7	4.7	4.7	4.3	7.0	4.7	4.3	4.7
	30 代	(n=300)	4.7	2.0	2.3	4.3	4.0	5.0	4.0	3.7	3.3
	40 代	(n=300)	1.7	2.0	3.7	2.0	5.0	5.7	7.0	5.3	1.3
	50 代	(n=300)	2.0	2.0	1.7	2.0	2.0	4.3	4.0	4.0	1.3
	60 代	(n=300)	0.7	0.7	2.0	2.3	2.3	8.0	7.0	6.3	1.3
	70代以上	(n=300)	1.3	1.7	3.7	3.0	3.3	7.3	7.0	7.0	2.7

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(カップ麺・袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	1.9	2.8	2.2	2.7	2.1	1.7	1.8	2.3	77.9
エリア	首都圏	(n=900)	2.1	3.0	1.9	2.6	1.8	1.4	1.7	2.1	77.9
	京阪神圏	(n=900)	1.8	2.7	2.4	2.8	2.4	2.0	1.9	2.6	78.0
性別	男性	(n=900)	2.1	3.0	2.2	3.1	2.0	1.7	1.6	2.2	77.3
	女性	(n=900)	1.8	2.7	2.1	2.2	2.2	1.8	2.0	2.4	78.6
年代	20 代	(n=300)	3.0	3.7	4.0	4.3	3.0	3.0	3.0	3.0	63.0
	30 代	(n=300)	1.7	3.0	2.3	2.7	2.3	2.7	2.3	3.7	76.3
	40 代	(n=300)	2.3	3.0	2.7	2.7	2.0	0.7	1.0	1.7	80.3
	50 代	(n=300)	1.0	1.7	1.3	1.0	0.7	0.7	1.3	1.0	86.3
	60 代	(n=300)	2.3	2.0	1.7	3.3	2.0	1.3	1.0	2.3	80.7
	70代以上	(n=300)	1.3	3.7	1.0	2.0	2.7	2.0	2.0	2.3	81.0

図表 55　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった】

【より安い商品・製品を選んで買うようになった】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	15.1	15.4	14.9	12.5	13.5	13.7	14.4	13.9	12.7
エリア	首都圏	(n=900)	13.8	14.0	13.1	10.7	12.0	12.1	13.9	13.6	10.8
	京阪神圏	(n=900)	16.3	16.9	16.7	14.3	15.0	15.2	14.9	14.3	14.6
性別	男性	(n=900)	16.1	16.9	14.7	12.8	14.3	14.9	15.4	14.9	13.7
	女性	(n=900)	14.0	14.0	15.1	12.2	12.7	12.4	13.3	13.0	11.7
年代	20 代	(n=300)	11.0	9.7	10.0	8.3	9.3	8.7	8.3	10.0	9.0
	30 代	(n=300)	15.7	14.0	15.3	11.3	13.3	10.7	13.7	12.0	10.7
	40 代	(n=300)	15.7	18.7	14.3	12.7	13.7	14.3	15.7	15.3	14.0
	50 代	(n=300)	19.0	19.0	18.3	15.3	15.3	17.0	18.0	16.7	15.0
	60 代	(n=300)	14.0	14.3	15.7	12.3	14.0	17.3	16.0	15.0	14.0
	70代以上	(n=300)	15.0	17.0	15.7	15.0	15.3	14.0	14.7	14.7	13.3

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	11.9	11.1	11.4	12.2	12.2	10.0	8.5	11.1	58.9
エリア	首都圏	(n=900)	11.4	9.8	10.0	11.4	10.8	10.4	8.2	10.4	61.1
	京阪神圏	(n=900)	12.3	12.3	12.8	13.0	13.6	9.6	8.8	11.8	56.7
性別	男性	(n=900)	12.9	12.3	12.9	13.6	14.2	11.7	10.3	12.0	57.6
	女性	(n=900)	10.9	9.8	9.9	10.9	10.1	8.3	6.7	10.2	60.2
年代	20 代	(n=300)	6.0	6.3	6.7	9.7	7.7	6.7	6.0	5.7	54.3
	30 代	(n=300)	10.0	8.7	10.7	10.0	9.7	7.7	7.0	10.0	57.3
	40 代	(n=300)	13.0	9.3	12.3	13.0	12.3	11.7	9.0	12.0	56.7
	50 代	(n=300)	16.0	15.7	13.7	14.0	17.0	12.7	9.3	16.0	61.7
	60 代	(n=300)	11.7	13.0	11.7	12.0	14.0	9.7	8.7	12.0	61.0
	70代以上	(n=300)	14.7	13.3	13.3	14.7	12.3	11.7	11.0	11.0	62.3

図表 56　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【より安い商品・製品を選んで買うようになった】

【より価格の安い店を選んで買うようになった】

(%)

			米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
R5　全体		(n=1800)	15.3	14.9	16.1	13.4	12.9	13.7	14.7	14.0	16.8
エリア	首都圏	(n=900)	14.6	14.2	15.0	13.0	12.3	13.6	14.0	13.6	16.9
	京阪神圏	(n=900)	16.1	15.6	17.1	13.8	13.4	13.8	15.3	14.4	16.7
性別	男性	(n=900)	13.4	12.8	13.0	11.3	11.9	12.2	12.9	12.4	13.9
	女性	(n=900)	17.2	17.0	19.1	15.4	13.9	15.1	16.4	15.6	19.7
年代	20 代	(n=300)	14.0	9.0	13.7	10.0	9.0	11.0	11.7	10.7	12.3
	30 代	(n=300)	15.3	12.0	14.0	13.0	13.0	13.3	16.0	13.7	15.3
	40 代	(n=300)	22.0	20.7	21.7	19.0	19.0	17.7	20.3	20.7	19.7
	50 代	(n=300)	16.3	14.7	15.3	12.7	11.7	13.0	12.3	13.0	19.0
	60 代	(n=300)	13.0	15.3	16.0	13.7	12.0	13.7	15.3	14.3	16.7
	70代以上	(n=300)	11.3	17.7	15.7	12.0	12.7	13.3	12.3	11.7	17.7

			牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(カップ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
R5　全体		(n=1800)	14.3	12.1	13.3	13.3	13.8	11.1	9.1	12.7	60.3
エリア	首都圏	(n=900)	15.3	12.2	13.2	13.1	12.7	10.6	8.8	11.9	61.1
	京阪神圏	(n=900)	13.2	11.9	13.4	13.4	14.9	11.6	9.3	13.6	59.4
性別	男性	(n=900)	11.0	10.3	11.0	11.0	12.8	10.0	8.3	11.3	63.6
	女性	(n=900)	17.6	13.8	15.7	15.6	14.8	12.1	9.8	14.1	57.0
年代	20 代	(n=300)	10.3	9.7	9.0	9.3	8.0	8.3	8.0	8.0	53.3
	30 代	(n=300)	12.3	11.0	11.3	10.7	12.3	9.3	9.0	11.3	59.3
	40 代	(n=300)	18.0	17.7	19.3	19.0	20.3	15.7	12.7	19.3	56.7
	50 代	(n=300)	15.0	12.0	14.0	13.7	16.0	11.3	8.3	13.7	64.3
	60 代	(n=300)	14.7	10.7	10.3	12.0	12.0	10.0	6.7	10.3	62.7
	70代以上	(n=300)	15.3	11.3	16.0	15.0	14.0	11.7	9.7	13.7	65.3

図表 57　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」により影響があった事項
【より価格の安い店を選んで買うようになった】

4)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識（Q50）：エリア・性・年代別分析

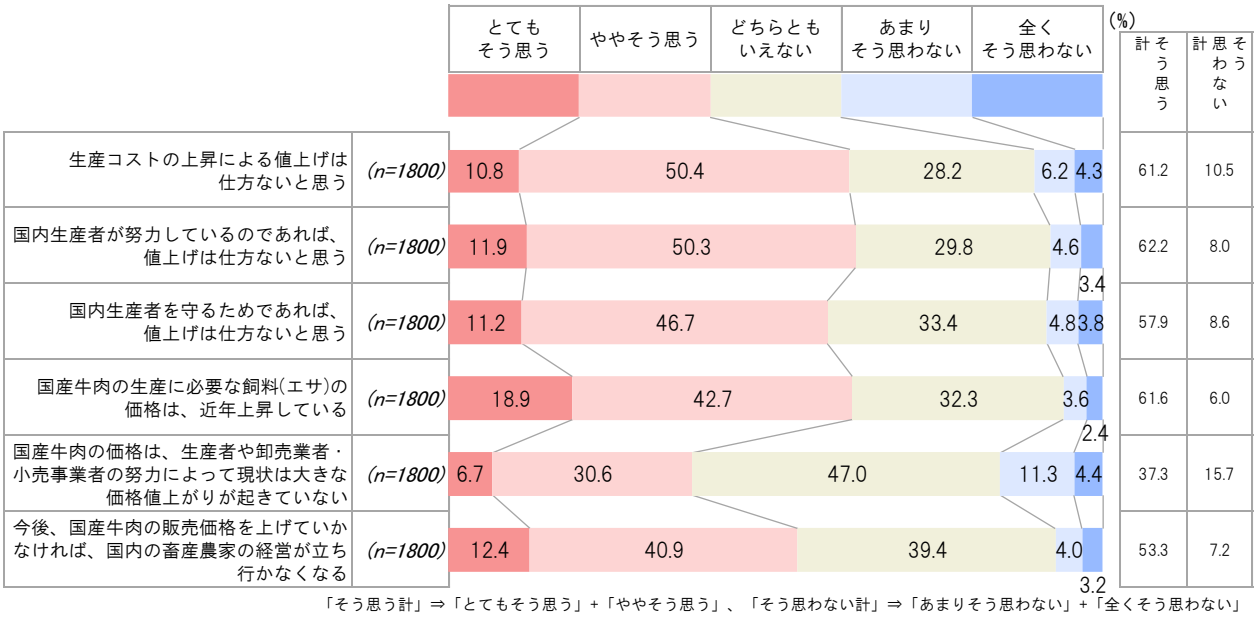
生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められていることを説明して、「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識（Q50）を聞いた。「そう思う計」で見ると、「国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う」が62.2%で最も多く、次いで、「国産牛肉の生産に必要な飼料（エサ）の価格は、近年上昇している」が61.6%、「生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う」が61.2%、「国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う」が57.9%、「今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる」が53.3%、「国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者・小売事業者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない」が37.3%の順である。

エリア別・性別に「そう思う計」を見ても、大きな違いは見られない。

年代別に「そう思う計」を見ると、60代以上では「値上げは仕方ないと思う」「国産牛肉の生産に必要な飼料（エサ）の価格は、近年上昇している」「今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる」が高いが、20代～40代では低くなっている。

燃油や資材、飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

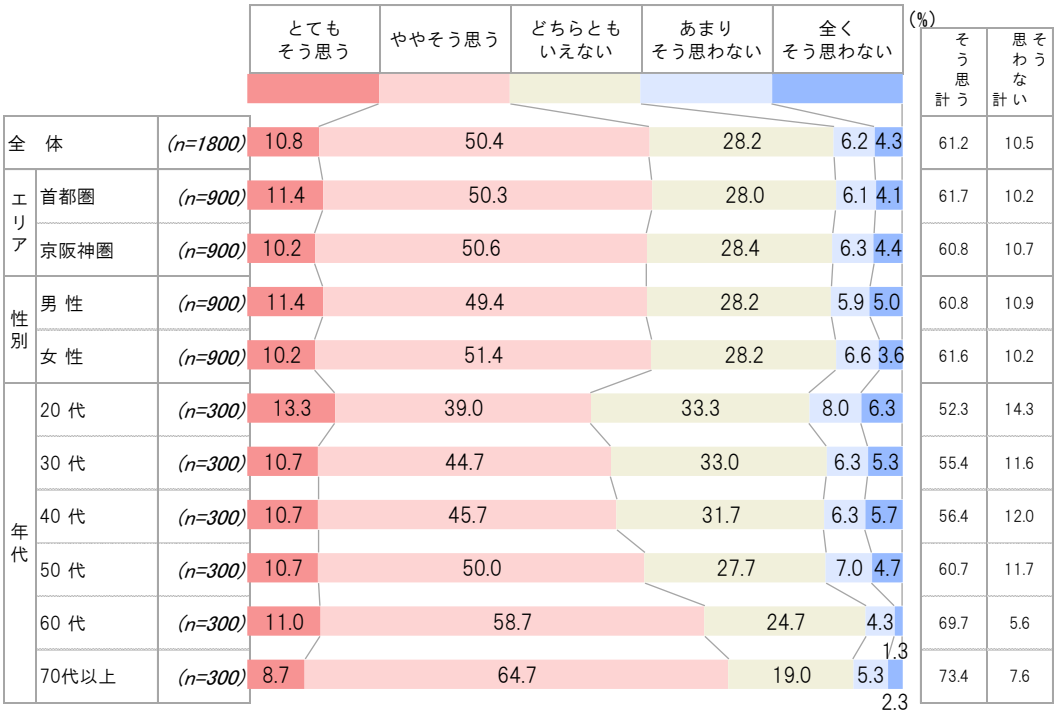
図表 58　提示説明文



図表 59　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識

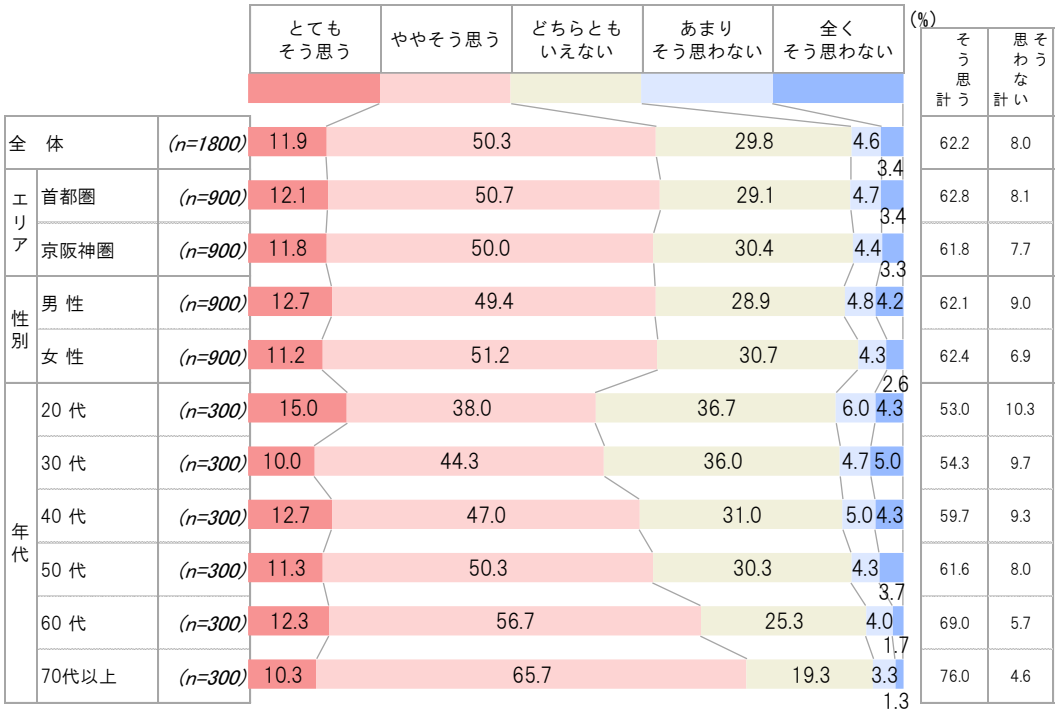
「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識について、エリア・性・年代別に見た。

項目１【生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う】



「そう思う計」⇒「とてもそう思う」+「ややそう思う」、「そう思わない計」⇒「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

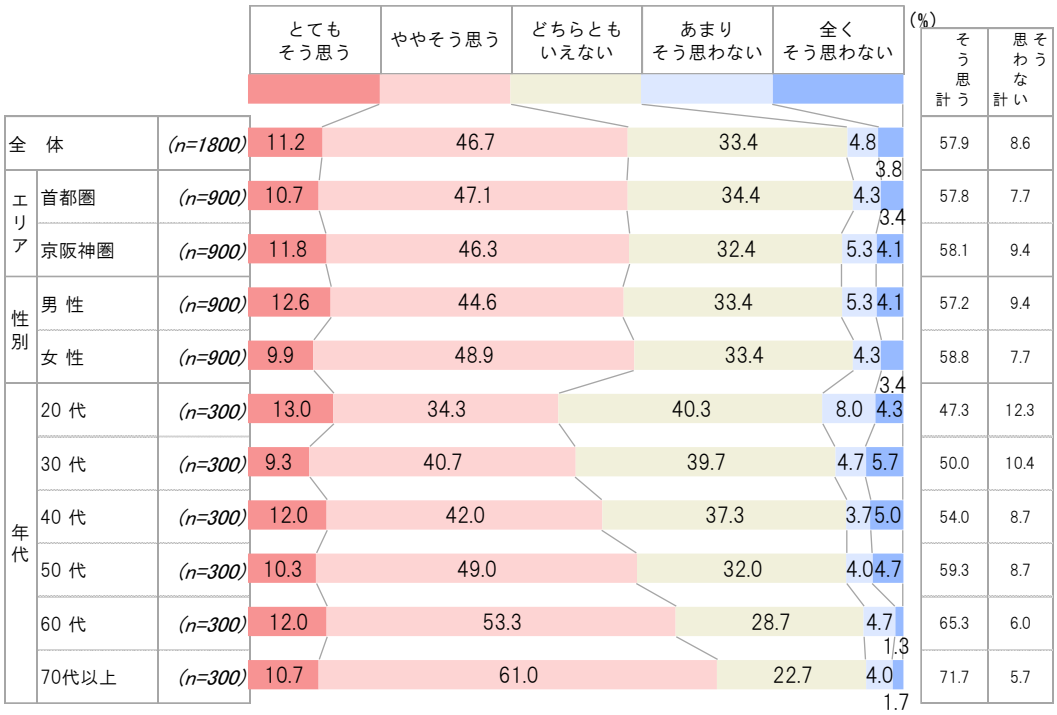
項目２【国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う】



「そう思う計」⇒「とてもそう思う」+「ややそう思う」、「そう思わない計」⇒「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

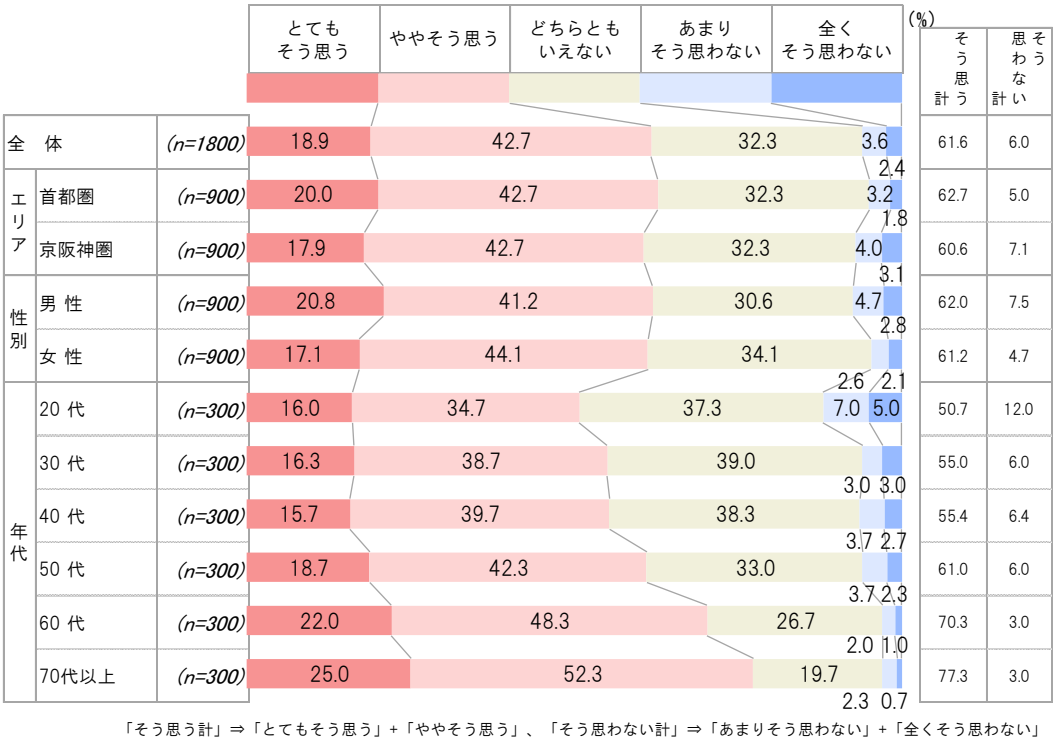
図表 60（その１） エリア・性・年代別 「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識

項目３【国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う】



「そう思う計」⇒「とてもそう思う」+「ややそう思う」、「そう思わない計」⇒「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

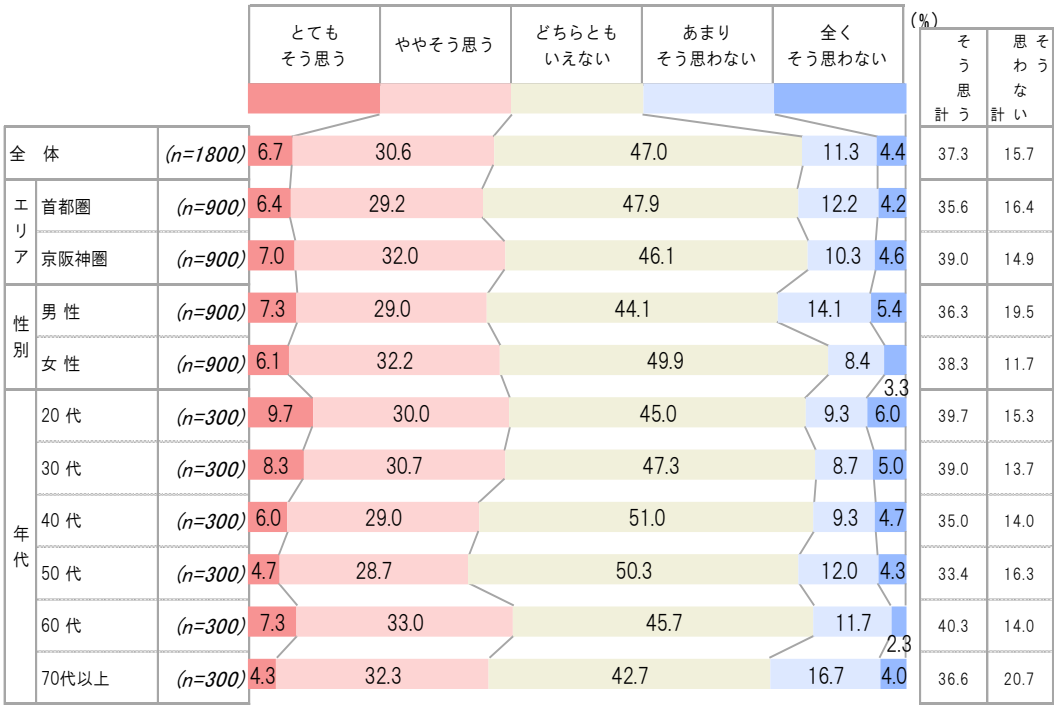
項目４【国産牛肉の生産に必要な飼料（エサ）の価格は、近年上昇している】



「そう思う計」⇒「とてもそう思う」+「ややそう思う」、「そう思わない計」⇒「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

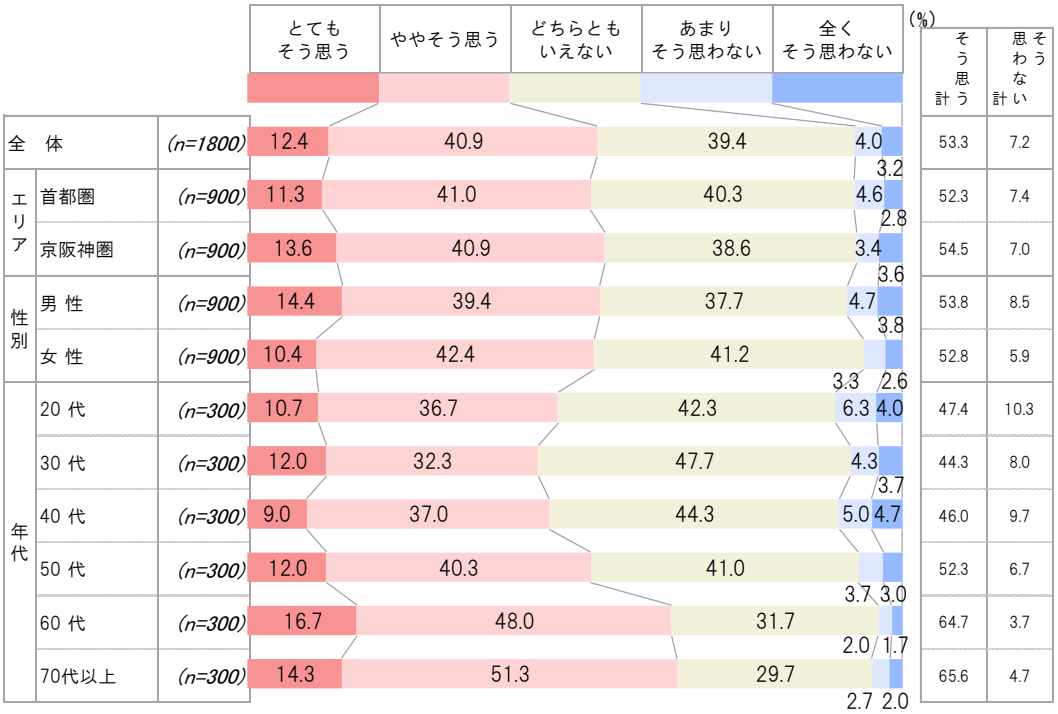
図表 60（その２）　エリア・性・年代別　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識

項目５【国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者・小売事業者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない】



「そう思う計」⇒「とてもそう思う」+「ややそう思う」、「そう思わない計」⇒「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

項目６【今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる】



「そう思う計」⇒「とてもそう思う」+「ややそう思う」、「そう思わない計」⇒「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

図表 60（その３）　エリア・性・年代別　「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉の値上げや販売価格に関する意識

5)「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉に対する追加支払意思（Q51）：エリア・性・年代別分析

生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められていることを説明して、普段買っている国産牛肉に比べて、100g あたり税込みでどの程度の価格上昇までなら購入しても良いと思うか（Q51）を聞いた。

「50 円程度までの価格上昇なら高くても購入する」が 20.2%で最も多く、次いで「100 円程度まで」が 14.2%、「10 円程度まで」が 12.6%、「20 円程度まで」が 12.0%、「30 円程度まで」が 10.6%の順である。

「1 円でも割高なら購入しない」は 7.7%である。

「平均許容価格上昇額（追加支払意思額）（円／100g）」で見ると、平均 63 円／100g である。

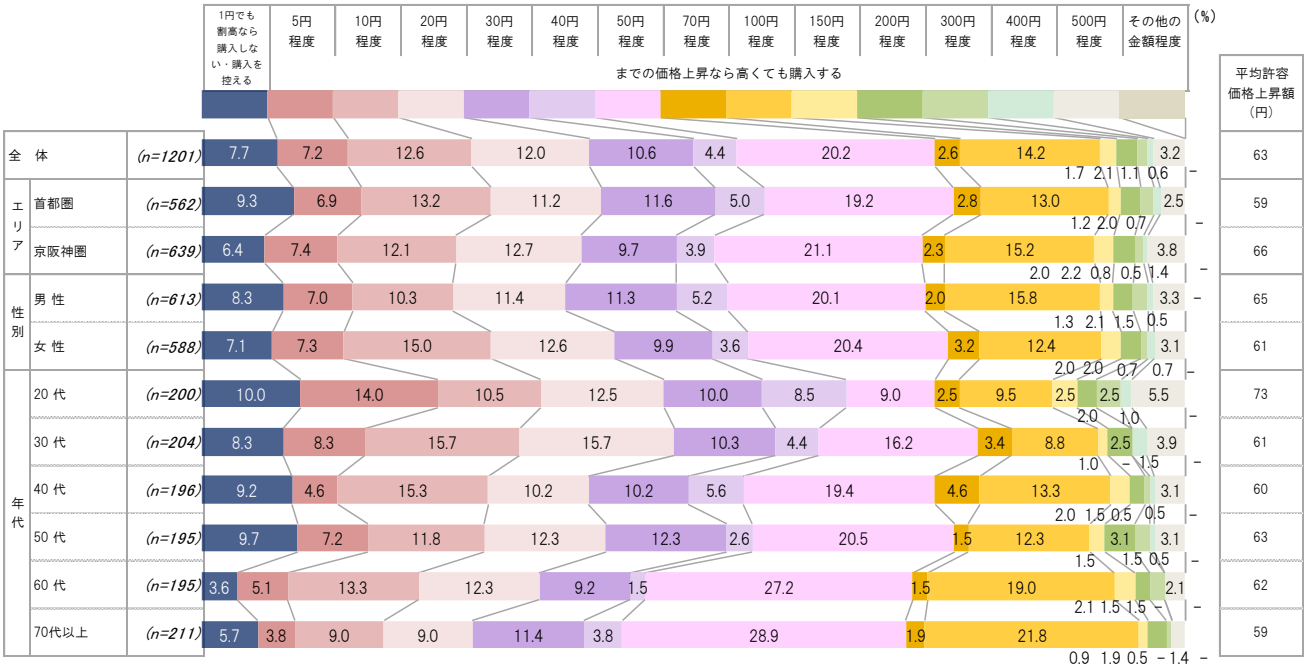
エリア別に「平均許容価格上昇額（追加支払意思額）（円／100g）」を見ると、首都圏が 59 円／100g、京阪神圏が 66 円／100g で、大きな違いは見られない。

性別に「平均許容価格上昇額（追加支払意思額）（円／100g）」を見ると、男性が 65 円／100g、女性が 61 円／100g で、大きな違いは見られない。

年代別に「平均許容価格上昇額（追加支払意思額）（円／100g）」を見ると、20 代が 73 円／100g と最も高く、70 代以上が 59 円／100g と最も低い。

燃油や資材、飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

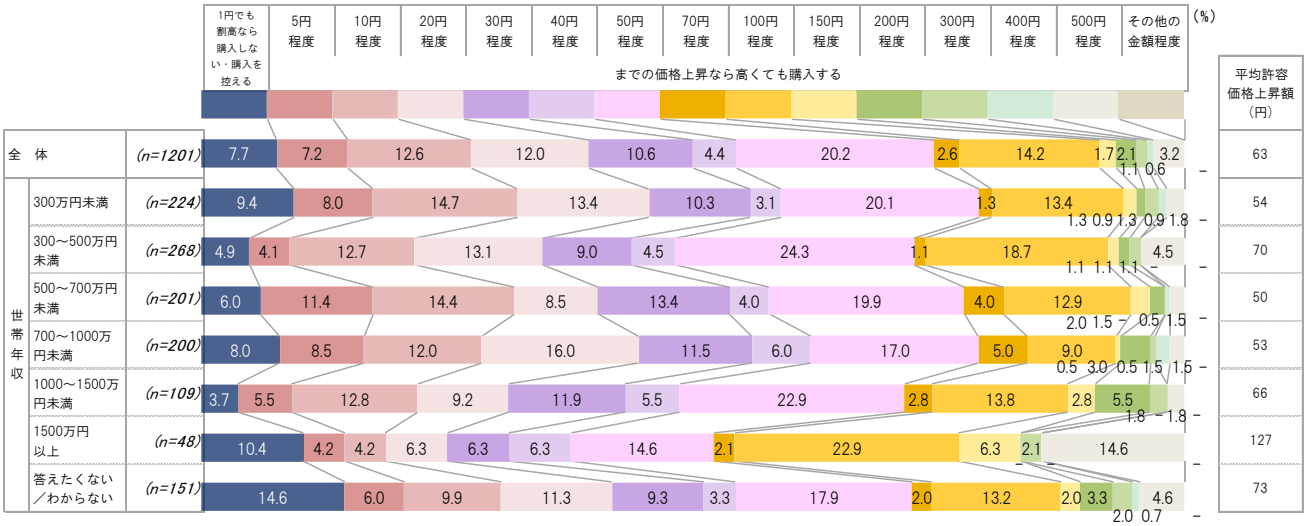
図表 61　提示説明文



図表 62　エリア・性・年代別

「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉に対する追加支払意思

世帯年収別に「平均許容価格上昇額（追加支払意思額）（円／100g）」を見ると、世帯年収 1500 万円以上では 127 円／100g と高いが、それ以下の世帯年収では、50 円台／100g、60 円台／100g となっており、世帯年収と国産牛肉の平均許容価格上昇額（追加支払意思額）には関係性は見られない。



図表 63　世帯年収別
「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」による国産牛肉に対する追加支払意思

「国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（円／100g)」は、平均 417.1 円／100g（参照　155 ページ）であるので、平均許容価格上昇額（追加支払意思額）を加味した「国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（円／100g)」は、平均 480 円／100g と推定される。

		n	平均購入価格（円）		平均許容価格上昇額（追加支払意思額）（円）		平均購入価格と平均許容価格上昇額（追加支払意思額）の合計（円）
全体		1,201	417	＋	63	＝	480
地域	首都圏	562	402	＋	59	＝	461
	京阪神圏	639	430	＋	66	＝	496
性	男性	613	437	＋	65	＝	502
	女性	588	397	＋	61	＝	458
年代	20 代	200	390	＋	73	＝	463
	30 代	204	394	＋	61	＝	455
	40 代	196	373	＋	60	＝	433
	50 代	195	380	＋	63	＝	443
	60 代	195	471	＋	62	＝	533
	70 代以上	211	491	＋	59	＝	550
世帯年収	300 万円未満	224	341	＋	54	＝	395
	300～500 万円未満	268	423	＋	70	＝	493
	500～700 万円未満	201	413	＋	50	＝	463
	700～1000 万円未満	200	431	＋	53	＝	484
	1000～1500 万円未満	109	495	＋	66	＝	561
	1500 万円以上	48	608	＋	127	＝	735
	答えたくない／わからない	151	389	＋	73	＝	462

図表 64　エリア・性・年代・世帯年収別
国産牛肉（和牛を含む）の普段の 100g あたり税込み平均購入価格と
「円安・資源価格の高騰等による物価上昇」下の国産牛肉に対する追加支払意思額を
上乗せした平均許容購入価格のまとめ

6) 生産者サイドからの適正な価格形成の求めに応じ回答者が普段購入している国産牛肉について値上げを許容する規定要因と値上げ許容額に影響する要因の計量分析（Q51、Q16、Q47～50）

① 普段購入している(和牛を含む)国産牛肉の価格帯と許容最大値上げ額のクロス集計結果

図表 65 は、普段購入している国産牛肉の価格帯を回答した 1,201 名について、購入価格帯と許容値上げ額のクロス集計結果である。各購入価格帯の階級値[1]をもとに 100g あたり税込み購入価格の平均値は 418 円、中央値は 325 円、最頻値は 225 円であった。最大許容値上げ額に関して、”1 円でも割高なら買わない／購入を控える”回答者は 93 人で全体の 7.7%と少なかった。100g あたり税込み最大許容値上げ額の平均値は 63 円（68 円）[2]、中央値は 30 円（40 円）、最頻値は 50 円（50 円）であった。最大許容値上げ額の対購入価格割合の平均値は 17%だが、100%を超える回答者が 24 人と全体の 2%を占め、後者は外れ値の可能性が大きい。

		許容最大値上げ額（税込み円/100g）														合計
		0	5	10	20	30	40	50	70	100	150	200	300	400	500	
普段購入している国産牛肉の価格帯（税込み円/100g）	99円以下	13	3		4				1	3						24
	100～149円	23	8	16	8	8	1	8	1	6				1	2	82
	150～199円	13	14	16	20	9	6	14	2	7	2	3	1		2	109
	200～249円	10	14	27	27	13	3	32	3	8	1	1	1	1	1	142
	250～299円	8	13	18	13	23	3	41		18		2			1	140
	300～349円	5	7	19	16	16	8	28	5	11	2		1	1	1	120
	350～399円	6	6	10	16	10	5	24	1	18	3		1		2	102
	400～449円	1	8	10	5	10	3	13	4	15	2	1	1		2	75
	450～499円	3	3	5	6	10	2	10	1	8		3	1	1	2	55
	500～549円	4	3	5	3	8	5	21	3	23	3	2		2	2	84
	550～599円	1	3	6	1	2	6	8		9	1	1				38
	600～649円	2	1	4	7	2	2	7	1	8		1	1		2	38
	650～699円	1			2	5	2	6	2	1		1				20
	700～749円			3	6	1	2	3	2	9	1				3	30
	750～799円			1	1	1	2	6	2	4					3	20
	800～849円		2	3	4	5		5	1	11	1		1		3	36
	850～899円			3			1	5	2	2	1	2	1		1	18
	900～949円		1	1	2			3						1		8
	950～999円			1	1	2	1	2		1	1	1	1			11
	1,000～1,099円	3		1		2		5		5	1	2				19
	1,100～1,199円				1					1		2	1			5
	1,200～1,299円			2						1		2	1		1	7
	1,300～1,399円						1	1		1		1			1	5
	1,400～1,499円				1											1
	1,500円以上							1			1		1		9	12
合計		93	86	151	144	127	53	243	31	170	20	25	13	7	38	1,201

（度数単位：人）

図表 65　普段購入している（和牛を含む）国産牛肉の価格帯と 許容値上げ額のクロス集計結果表

[1] “99 円以下”、”1,500 円以上”の各階級値は、それぞれ、95 円、1,550 円とした。

[2] （）は、”1 円でも割高なら買わない／購入を控える”と回答したものを除いた場合の値である。

② 回答者が国産牛肉の値上げを許容する規定要因の二項プロビット回帰分析

回答者が、生産者サイドからの適正な価格形成の求めに応じて国産牛肉の値上げを許容する意思があるかどうかを決定する要因を、次式の二項プロビット回帰モデルを計測して検討した。

二項プロビット回帰分析は、国産牛肉に割高な価格を支払うか否かを直接予測するのではなく、割高な価格を支払う確率を予測する。被説明変数の値は 0（=割高なら購入しない／購入を控える）と 1（=一定程度の価格上昇までなら購入する）の値を取る。分析の結果、被説明変数の予測値（追加支払確率予測値）が 0.5 より大きいなら割高な価格を支払うと判定し、0.5 を下回ると割高な価格を支払わないと判定する。

d_iは i 番目の回答者について観測される変数で、その値が 1 なら割高な価格を支払い許容意思あり、0 なら許容意思なしと定義する。d_i^*は観察できない潜在変数、Z_iは i 番目の回答者の説明変数のベクトル、αはパラメータベクトル、u_iはすべての回答者について独立で同一の標準正規分布に従う誤差項を表す。

(1)　$d_i^* = \alpha_1 Z_{1i} + \alpha_2 Z_{2i} + \cdots + \alpha_K Z_{Ki} + u_i = \alpha' Z_i + u_i$

ただし、$d_i = \begin{cases} 1, \text{ if } d_i^* \geq 0 \\ 0, \text{ if } d_i^* < 0 \end{cases}$

d_iが 0、1 の値をとる確率（尤度）は、u_iの累積分布関数 Φ を用いて、それぞれ、$\text{Prob}(d_i = 0) = 1 - \Phi(\alpha' Z_i), \quad \text{Prob}(d_i = 1) = \Phi(\alpha' Z_i)$ となるので、次式の対数尤度関数を最大化するパラメータαを推定する。

（2）　$\ln L = \sum_{i=1}^{n} [y_i \ln \Phi(\alpha' Z_i) + (1 - y_i) \ln(1 - \Phi(\alpha' Z_i))]$

図表 66 に掲げた被説明変数と説明変数データに二項プロビット回帰モデルを適用して最尤推定した。なお、首都圏在住の 30 代男性大卒者を基準にしたので、それらに関する回答者属性変数はモデルに含まれていない。

図表 67 は、二項プロビット回帰モデルの計測結果である。回答者が国産牛肉の値上げを許容するかどうかに有意に影響する要因は、普段の国産牛肉購入価格と“国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う”意識度の 2 つであることが確認された。

変数	変数値	プロビット 回帰		Interval 回帰	
		平均値 (n_1 = 1201)	S.D.	平均値 (n_2 = 1,108)	S.D.
普段購入している国産牛肉の値上げ許容意思	あり=1，なし=0	0.92	0.27		
京阪神圏	京阪神圏居住＝1,首都圏居住＝0	0.53	0.50	0.54	0.50
女性	女性=1，男性=0	0.49	0.50	0.49	0.50
子供の有無	小学生以下の子供がいる＝1，いない=0	0.16	0.37	0.16	0.37
20代	20代=1，他の年代=0	0.17	0.37	0.16	0.37
40代	40代=1，他の年代=0	0.16	0.37	0.16	0.37
50代	50代=1，他の年代=0	0.16	0.37	0.16	0.37
60代	60代=1，他の年代=0	0.16	0.37	0.17	0.38
70代以上	70代以上=1，69歳未満=0	0.18	0.38	0.18	0.38
中卒	学歴が中学校まで=1，それ以外=0	0.02	0.13	0.02	0.13
専門学校卒	学歴が専門学校まで=1，それ以外=0	0.25	0.43	0.25	0.43
短大・高専卒	学歴が短大・高専まで=1，それ以外=0	0.10	0.30	0.10	0.30
大卒・大学在籍	学歴が大学卒業か在籍=1，それ以外=0	0.10	0.31	0.10	0.31
大学院修了・在籍	学歴が大学院修了か在籍=1，それ以外=0	0.03	0.18	0.04	0.19
物価上昇による食生活の不安感	不安を感じない＝1，どちらかといえば不安を感じない＝2，どちらともいえない＝3，どちらかといえば不安を感じる＝4，不安を感じる＝5	3.8	1.11	3.8	1.10
物価上昇による食生活への影響度	影響がなかった＝1，どちらかといえば影響がなかった＝2，どちらともいえない＝3，どちらかといえば影響があった＝4，影響があった＝5	3.6	1.08	3.6	1.07
物価上昇により牛肉の購入量が減った	該当＝１，非該当＝0	0.1	0.28	0.1	0.28
物価上昇により牛肉の購入回数が減った		0.1	0.30	0.1	0.30
物価上昇により牛肉をまとめ買いするようになった		0.1	0.29	0.1	0.30
物価上昇により国産の牛肉を選んで買うようになった		0.1	0.34	0.1	0.35
物価上昇により輸入牛肉をあまり買わないようになった		0.1	0.26	0.1	0.27
物価上昇により、より安い牛肉を選んで買うようになった		0.1	0.35	0.1	0.34
物価上昇により、より価格の安い店を選んで牛肉を買うようになった		0.1	0.35	0.1	0.35
生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う	全くそう思わない＝1，あまりそう思わない＝2，どちらともいえない＝3，ややそう思う＝4，とてもそう思う＝5	3.7	0.88	3.7	0.83
国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う		3.7	0.85	3.7	0.80
国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う		3.6	0.87	3.7	0.83
国産牛肉の生産に必要な飼料の価格は近年上昇している		3.8	0.87	3.8	0.84
国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者、小売事業関係者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない		3.3	0.92	3.3	0.90
今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる		3.6	0.87	3.7	0.84
普段購入している国産牛肉の価格	購入価格帯の階級値（税込み円/100g）	418	269	432	270

注）プロビット回帰モデルの被説明変数に関する情報は薄緑色の背景色をつけている。

Interval 回帰モデルの被説明変数については、本文の説明を参照。S.D.は標準偏差を表す。

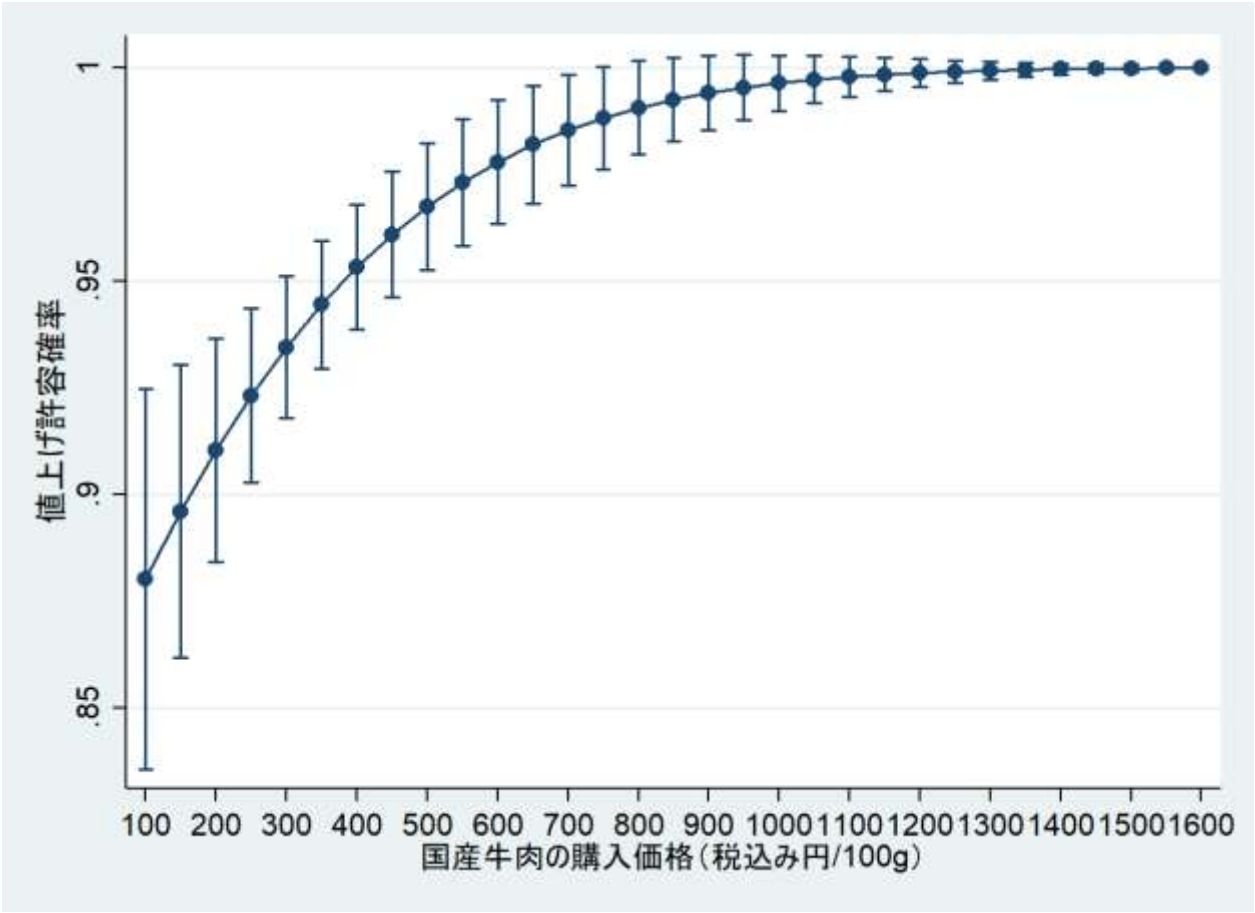
図表 66　分析モデルの計測に用いた変数一覧

説明変数	計測結果	
	係数推定値	*p*-値
京阪神圏	0.170	0.142
女性	0.172	0.157
子供の有無	0.070	0.668
20代	-0.150	0.433
40代	0.048	0.806
50代	0.052	0.797
60代	0.284	0.227
70代以上	0.030	0.891
中卒	0.016	0.969
専門学校卒	0.080	0.592
短大・高専卒	0.100	0.624
大卒・大学在籍	0.108	0.605
大学院修了・在籍	0.220	0.578
物価上昇による食生活の不安感	0.073	0.320
物価上昇による食生活への影響度	0.005	0.950
物価上昇により牛肉の購入量が減った	-0.239	0.230
物価上昇により牛肉の購入回数が減った	0.022	0.911
物価上昇により牛肉をまとめ買いするようになった	0.334	0.134
物価上昇により国産の牛肉を選んで買うようになった	0.120	0.568
物価上昇により輸入牛肉をあまり買わないようになった	0.589	0.059
物価上昇により、より安い牛肉を選んで買うようになった	0.015	0.925
物価上昇により、より価格の安い店を選んで牛肉を買うようになった	0.252	0.089
生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う	0.014	0.870
国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う	-0.028	0.751
国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う	0.354	0.001<
国産牛肉の生産に必要な飼料の価格は近年上昇している	0.103	0.219
国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者、小売事業関係者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない	0.035	0.668
今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる	0.018	0.835
普段購入している国産牛肉の価格	0.001671	0.001<
（定数項）	-0.424	0.304
最大対数尤度	-273.05	
Wald χ^2 (df = 25)	101.63 (p < 0.001)	
Pseudo R^2	0.165	
的中率	93%	

注）黄色の背景色の係数推定値は、有意水準が1%未満である。

図表 67　国産牛肉値上げの許容意思に関する二項プロビット回帰モデルの計測結果

普段の国産牛肉購入価格、“国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う”意識度、それぞれの値変化が値上げ許容確率に及ぼす影響を「見える化」するために、図表 68、図表 69 に、それぞれのマージンプロット図を示した。

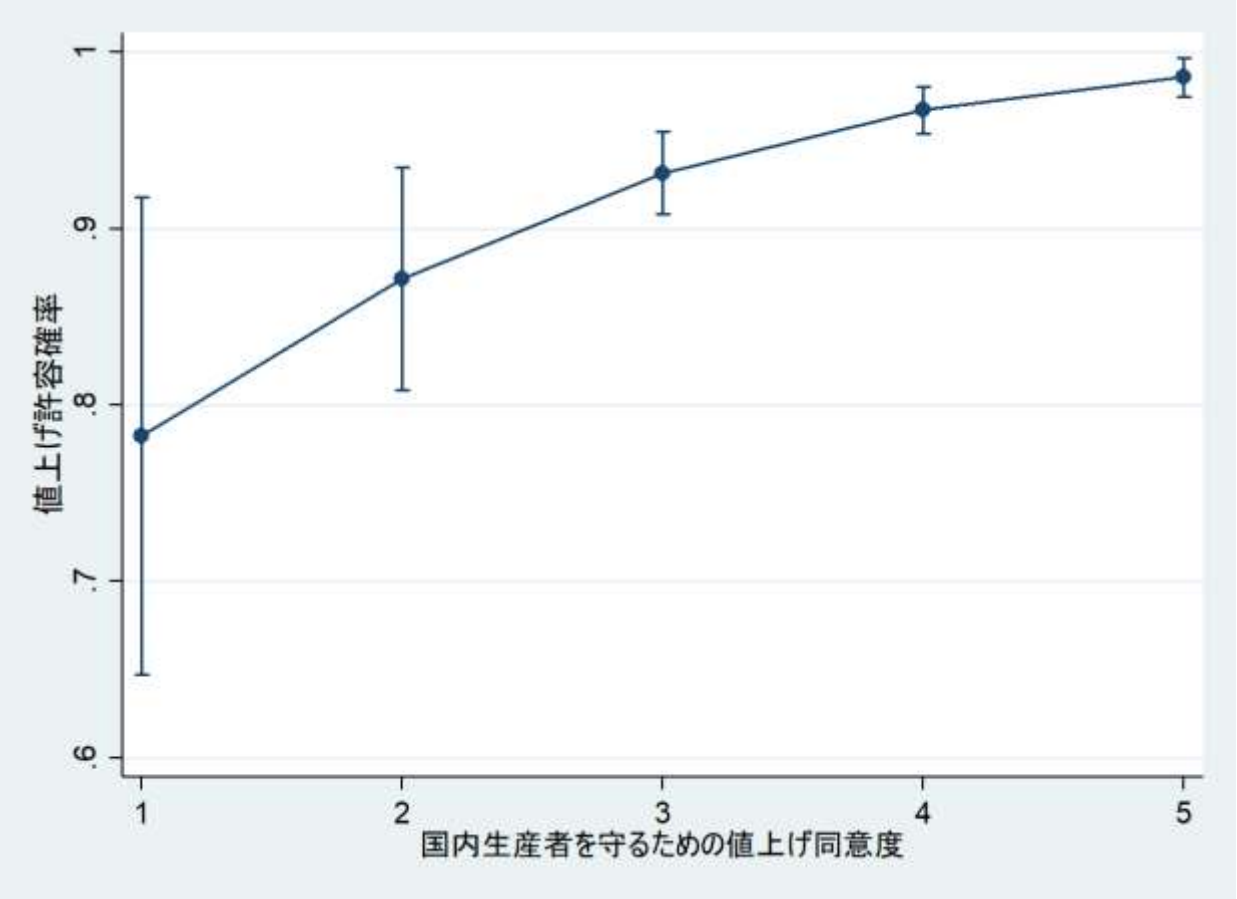


注：バーは 95%信頼区間を示す。横軸の変数以外の説明変数は全てサンプル平均値に固定。

図表 68　普段購入している国産牛肉価格が 100 円から 1,600 円までの値上げ許容確率のマージンプロット

図表 68 によれば、普段購入している国産牛肉の税込み単価が 400 円未満なら、値上げ許容確率は 0.95 以下で 95%信頼区間の幅も相対的に広いが、600 円以上になると値上げ許容確率の 95%信頼区間下限値も 0.95 を上回る。

また、図表 69 から、“国内生産者を守るための値上げは仕方ないと思う”に、「全くそう思わない」(1) と回答した人の値上げ許容確率は 0.8 以下で 95%信頼区間も幅広いが、「あまりそう思わない」(2)、「どちらともいえない」(3)、「ややそう思う」(4)、「とてもそう思う」(5) の順に値上げ許容確率が高まり、95%信頼区間の幅も狭くなっていることがわかる。



注：バーは 95%信頼区間を示す。横軸の変数以外の説明変数は全てサンプル平均値に固定。

図表 69　国内生産者を守るための値上げへの同意度に関する国産牛肉値上げ許容確率のマージンプロット

③ 国産牛肉の値上げを許容する回答者が許容する価格上昇額の規定要因の interval 回帰分析

生産者サイドからの適正な価格形成の求めに応じて、国産牛肉の値上げを許容しても良いと回答し、かつ普段購入している国産牛肉の価格帯を覚えている回答者 1,108 人について、許容する価格上昇額（追加支払意思額：Marginal Willingness to Pay（MWTP））の規定要因を interval 回帰分析によって検討した。

本調査の Q53 は支払いカード方式による CVM 質問のため、回答者の正確な MWTP 付け値は、ある一定金額の区間内（interval）にあることはわかるが、直接観察することができない。そこで、一定の区間内に正確な MWTP が含まれていることがわかっているデータから、MWTP 付け値に影響する要因とサンプルの平均 MWTP を定量的に検討できる次式の片対数線形 interval 回帰モデルを採用した。

（3）$\ln MWTP_j^* = \beta_0 + \beta_1 X_{1j} + \beta_2 X_{2j} + \cdots + \beta_M X_{Mj} + \varepsilon_j = \beta' X_j + \varepsilon_j$

$MWTP_j^*$は調査者が観察できない j 番目の回答者の MWTP 付け値、X_jは説明変数のベクトル、βはパラメータベクトル、ε_jはすべての回答者について独立で同一の平均 0、分散σ^2の正規分布に従う誤差項を表す。

ベクトル $\upsilon = (\upsilon_1, \upsilon_2, \cdots, \upsilon_L)$ の各要素が、支払いカードで提示された最大許容割増支払額の昇順の並びとし、υ_lを j 番目の回答者が選んだ最大許容割増支払額としよう。当該回答者がυ_lを選ぶ確率$\mathrm{Prob}(\upsilon_l)$ は、その$MTWP_j$の自然対数値が区間 $[\ln(\upsilon_{l-1}+1), \ln\upsilon_l]$ 内に存在する確率に他ならないから

（4）$\mathrm{Prob}(\upsilon_l) = \Phi\left(\frac{\ln\upsilon_l - \beta' X_j}{\sigma}\right) - \Phi\left(\frac{\ln(\upsilon_{l-1}+1) - \beta' X_{j-1}}{\sigma}\right)$

と表せる。ただし、Φはε_jの累積分布関数を表す。そこで、次式の対数尤度関数を最大化するパラメータ β, σ を推定する。

（5）$\ln L = \sum_{j=1}^{m} \ln\left[\Phi\left(\frac{\ln\upsilon_l - \beta' X_j}{\sigma}\right) - \Phi\left(\frac{\ln(\upsilon_{l-1}+1) - \beta' X_{j-1}}{\sigma}\right)\right]$

平均 MWTP は係数推定値と説明変数値を用いて、$\exp(\hat{\beta}'\overline{X} + \frac{\widehat{\sigma^2}}{2})$ として推計できる。ここで、パラメータ上付き“ ^ ”記号は interval 回帰の推定値、説明変数ベクトルの上付き“-”記号はサンプル平均値であることを表す。

MWTP 付け値の intervals は、[1, 5]、[6, 10]、[11, 20]、[21, 30]、[31, 40]、[41, 50]、[51, 70]、[71, 100]、[101, 150]、[151, 200] 、[201, 300]、[301, 400] 、[401, 500]で、各上・下限値を対数変換して計測に用いた。

図表 70 は、interval 回帰の計測結果である。片対数線形 interval 回帰モデル（３）式における回帰係数 β_k は。他の説明変数を一定として X_k のみを 1 だけ増加させたとき、MWTP 付け値が平均的に $100\times\beta_k$%だけ増加すると解釈される。

したがって、図表 70 から、①「物価上昇により国産の牛肉を選んで買うようになった」回答者の国産牛肉の許容価格上昇額は、そうでない回答者に比べて 19%高い、② 物価上昇による食生活の不安感が 1 段階高まると許容価格上昇額は 9%減少する、③ 物価上昇による食生活への影響度が 1 段階高まると許容価格上昇額は 14%減少する、④「国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ない」と思う度合いが 1 段階高まると、許容価格上昇額は 13%増加すると認められた。また、⑤ 普段購入している国産牛肉 100g あたり単価が税込みで 100 円高いと、許容価格上昇額は 13%増加することも明らかとなった。

なお、interval 回帰モデルの推定結果と説明変数のサンプル平均値から推計された平均許容価格上昇額は 100g あたり税込みで 61 円、その 95%信頼区間は [59 円, 64 円]であった。

説明変数	計測結果	
	係数推定値	*p*-値
京阪神圏	0.021	0.745
女性	-0.053	0.445
子供の有無	0.018	0.858
20代	0.004	0.974
40代	0.185	0.104
50代	0.138	0.259
60代	0.050	0.678
70代以上	0.090	0.453
中卒	-0.365	0.208
専門学校卒	0.103	0.235
短大・高専卒	0.041	0.721
大卒・大学在籍	0.179	0.145
大学院修了・在籍	0.242	0.113
物価上昇による食生活の不安感	-0.095	0.021
物価上昇による食生活への影響度	-0.136	0.001
物価上昇により牛肉の購入量が減った	-0.097	0.342
物価上昇により牛肉の購入回数が減った	0.106	0.327
物価上昇により牛肉をまとめ買いするようになった	0.103	0.363
物価上昇により国産の牛肉を選んで買うようになった	0.188	0.041
物価上昇により輸入牛肉をあまり買わないようになった	0.180	0.103
物価上昇により、より安い牛肉を選んで買うようになった	0.017	0.861
物価上昇により、より価格の安い店を選んで牛肉を買うようになった	-0.100	0.293
生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う	0.021	0.700
国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う	-0.028	0.651
国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う	0.126	0.045
国産牛肉の生産に必要な飼料の価格は近年上昇している	0.086	0.132
国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者、小売事業関係者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない	-0.061	0.130
今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる	0.063	0.247
普段購入している国産牛肉の価格	0.001319	0.001<
（定数項）	2.736	0.001<
$1/ln\,\sigma$	0.06205	0.006
最大対数尤度	-2749.15	
Wald χ^2 (df = 25)	252.22 (p < 0.001)	
Cragg-Uhler/Nagelkerke R^2	0.176	

注）黄色の背景色の係数推定値は、有意水準が５%未満である。

誤差項分散の自然対数の逆数推定値の最尤推定結果は薄黄色の背景色で示した。

図表 70　国産牛肉の許容価格上昇額に関する interval 回帰モデルの計測結果

2.4 「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好に関する消費者意識の考察

- 脂肪交雑基準（B.M.S）No.1～No.10 の各画像を提示して、「赤身肉」、「霜降り肉」と考える国産牛肉を尋ねた結果、「赤身肉」と回答した割合は、B.M.S No.1 が 100%、B.M.S No.1 と No.2 が 74.1%、B.M.S No.1～No.3 が 53.9%、B.M.S No.1～No.4 が 33.5%だった。一方、「霜降り肉」と回答した割合は、B.M.S No.10 が 100.0%、B.M.S No.9 と No.10 が 86.7%、B.M.S No.8～No.10 が 75.7%、B.M.S No.7～No.10 が 66.2%、B.M.S No.6～No.10 が 56.5%、B.M.S No.5～No.10 が 39.6%、B.M.S No.4～No.10 が 31.0%だった。※画像１・２(B.M.S No.1･2)は写真提示なし
- 「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」は、B.M.S No.1～No.4 の合計が 43.6%で、脂肪交雑が標準以下の国産牛肉を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」としている人が約 4 割程度いる。一方、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」では、脂肪交雑がかなり多い B.M.S No.10 から、脂肪交雑がほとんどない B.M.S No.1 まで、好みが分散している。※画像１・２(B.M.S No.1･2)は写真提示なし
- 国産牛肉の「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格の場合に購入したい牛肉は、「霜降り肉」が 60.3%と、「赤身肉」の 39.7%をかなり上回る。
- 国産牛肉の「霜降り肉」の「赤身肉」に対する価格許容度は、「「赤身肉」より、２割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」が 38.5%で最も多い。一方、「「赤身肉」より安価でも、「霜降り肉」を購入しない（値段に関係なく、「赤身肉」を購入する）」が 29.1%。
- 国産牛肉を購入する際に、「赤身肉」と「霜降り肉」を選択する頻度は、「普段は「赤身肉」を購入するが、たまに「霜降り肉」も購入する」が 31.6%と最も多く、次いで「毎回「赤身肉」を購入する」が 17.6%で、回答者の 49.2%が購入している普段の国産牛肉は「赤身肉」である。
- 「赤身肉」に期待する特徴は「満足感」が 36.2%で最も多く、次いで、「安価」が 35.5%、「ヘルシーさ」が 29.6%、「歯ごたえ」が 24.2%、「やわらかさ」が 22.2%の順。一方、「霜降り肉」に期待する特徴は「やわらかさ」が 39.5%で最も多く、次いで、「ジューシー」が 36.9%、「とろける食感」が 36.2%、「高級感」が 31.3%、「満足感」が 30.8%の順。
- 「赤身肉」の調理メニューは、「焼き肉」が 47.6%で最も多く、次いで、「ステーキ」が 32.1%、「ビーフカレー」が 31.9%、「ビーフシチュー」が 27.8%、「ローストビーフ」が 25.2%、「牛丼」が 24.6%で多岐に渡っている。一方、「霜降り肉」の調理メニューは、「ステーキ」が 44.1%で最も多く、次いで、「すき焼き」が 42.4%、「焼き肉」が 38.2%、「しゃぶしゃぶ」が 31.5%の順で、ハレの日のご馳走メニューに集中。
- ５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好傾向は、「もともと「霜降り肉」も「赤身肉」も同じ程度好き（好みは変わらない）」が 39.6%で最も多く、「赤身肉」派が 34.3%。一方、「霜降り肉」派は 26.2%。
- ５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の購入割合の変化は、「「赤身肉」と「霜降り肉」の購入の割合は変わらない」が 49.6%と半数を占める。
- 主に購入する「赤身肉」の原産地は、「国産牛肉」が 49.3%で半数を占める。

2.4 では、「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好に関する消費者意識を探ることを目的とした。

1) 画像から見た「赤身肉」と「霜降り肉」の定義（Q33）：エリア・性・年代別分析

画像（＊）を提示して、「赤身肉」と考える国産牛肉を全て選択してもらったところ（Q33(1)）、「画像１(B.M.S No.1)写真提示なし」は 100.0%と全員が選択した。「画像２(B.M.S No.2)写真提示なし」までが 74.1%、「画像３(B.M.S No.3)」までが 53.9%、「画像４(B.M.S No.4)」までが 33.5%である。

次に、画像（＊）を提示して、「霜降り肉」と考える国産牛肉を全て選択してもらったところ（Q33(2)）、「画像 10(B.M.S No.10)」は 100.0%と全員が選択した。「画像９(B.M.S No.9)」までが 86.7%、「画像８(B.M.S No.8)」までが 75.7%、「画像７(B.M.S No.7)」までが 66.2%、「画像６(B.M.S No.6)」までが 56.5%、「画像５(B.M.S No.5)」までが 39.6%、「画像４(B.M.S No.4)」までが 31.0%である。

「画像４(B.M.S No.4)」については、「赤身肉」「霜降り肉」と考える人が約 3 割ずつおり、判断が拮抗している。

【赤身肉】

エリア別、性別に見ても、大きな違いは見られない。

年代別に見ると、20 代では「画像４(B.M.S No.4)」～「画像７(B.M.S No.7)」を「赤身肉」と考える割合が他の年代より多い。

【霜降り肉】

エリア別に見ると、「画像８(B.M.S No.8)」までを「霜降り肉」と考える割合が、首都圏が 77.6%、京阪神圏が 73.9%と京阪神より首都圏の方が多い。

性別に見ると、「画像４(B.M.S No.4)」までを「霜降り肉」と考える割合が、男性が 34.2%、女性が 27.8%と女性より男性の方が多い。

年代別に見ると、70 代以上は「画像５(B.M.S No.5)」～「画像２(B.M.S No.2)」を「霜降り肉」として選択する割合が少なくなっている。

＊【画像について】は以下の説明を提示した。

※１：左の画像は「シリコン樹脂製の脂肪交雑基準（ビーフ・マーブリング・スタンダード)」です。

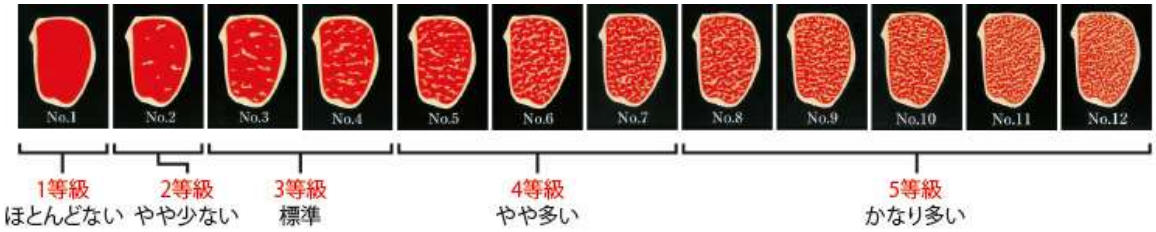
※２：右の画像は「写真による脂肪交雑基準」です。

※３：画像１（B.M.S. No.1）は脂肪交雑の認められないもの、画像２（B.M.S. No.2）は画像３（B.M.S. No.3）に満たないものであるため、写真によるスタンダードがありません。

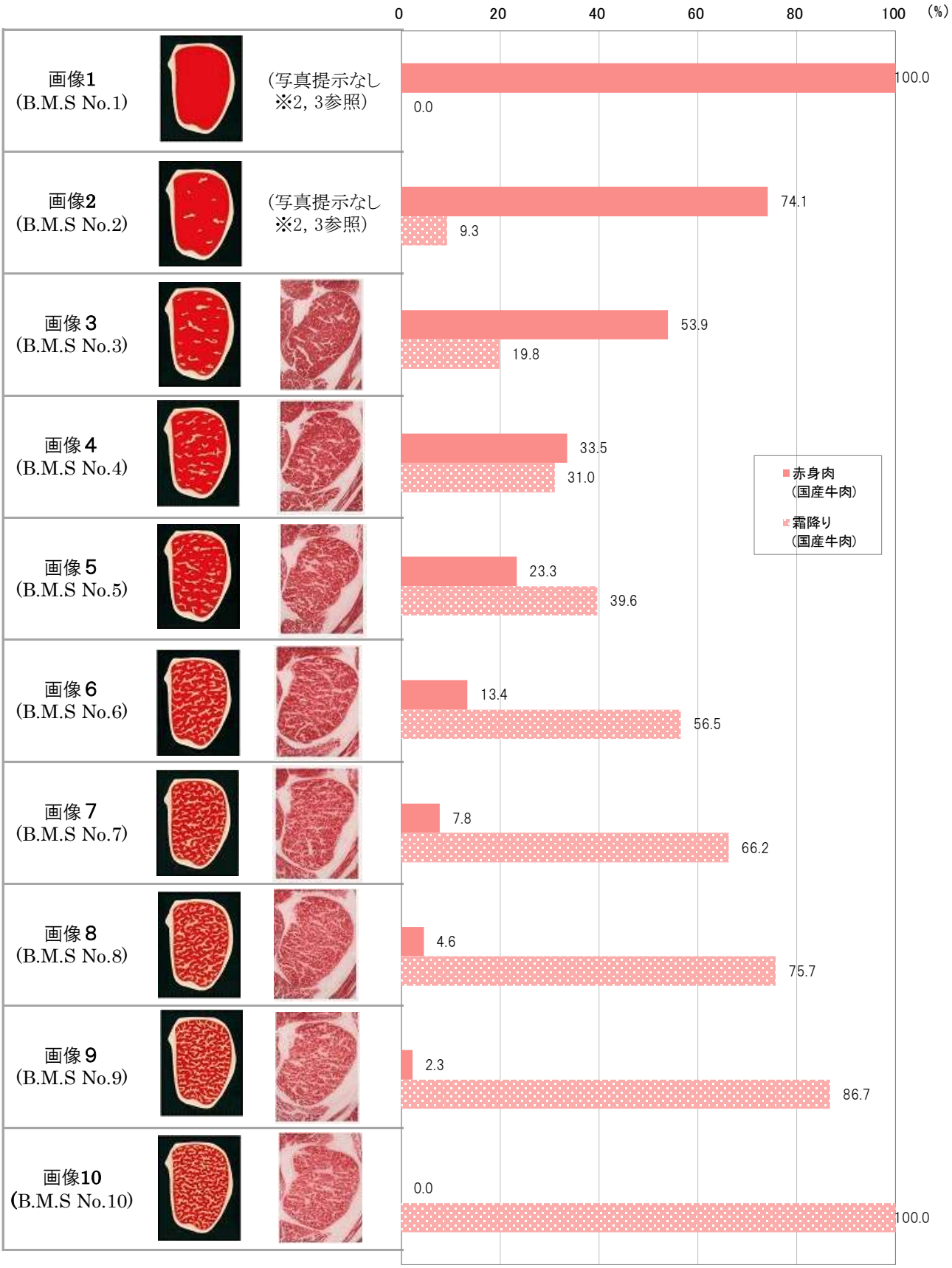
※４：脂肪交雑とは霜降りの度合いのことで、脂肪交雑基準（B.M.S.）によって評価し、等級を決定します。

（参考）**肉質等級について**　（出展　農林水産省ＨＰ　https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1608/spe2_01.html）

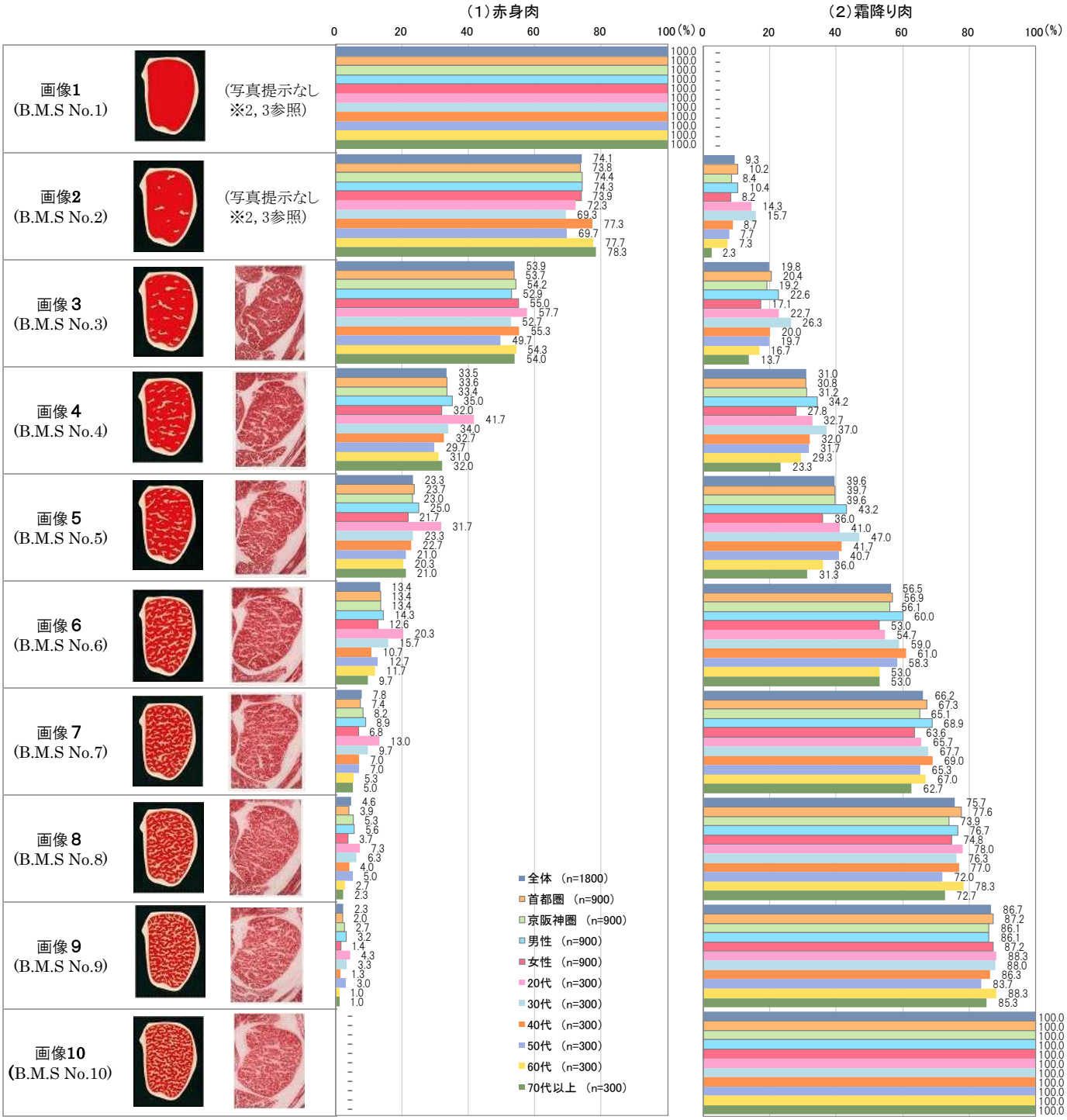
脂肪交雑とは霜降りの度合いのことで、脂肪交雑基準（B.M.S.）によって 12 段階で評価し、等級を決定します。



図表 71　参考資料　脂肪交雑について



図表 72　画像から見た「赤身肉」と「霜降り肉」の定義
（「赤身肉）または「霜降り肉」と考える人の割合」



図表 73　エリア・性・年代別　画像から見た「赤身肉」と「霜降り肉」の定義

2) 画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」と「好きな・好んで食べたい国産牛肉」（Q33）：エリア・性・年代別分析

画像（＊）を提示して、「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」に近い画像を１つだけ選択してもらったところ（Q33(3)）、「画像３(B.M.S No.3)」が 16.0%で最も高く、「画像４(B.M.S No.4)」10.7%、「画像２(B.M.S No.2)写真提示なし」8.8%、「画像１(B.M.S No.1)写真提示なし」と「画像５(B.M.S No.5)」8.1%の順で高い。「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」についてのみ、「国産牛肉は購入していない・わからない」の選択肢を設けたが、24.2%であった。

次に、画像（＊）を提示して、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」に近い画像を１つだけ選択してもらったところ（Q33(4)）、「画像３(B.M.S No.3)」が 15.2%で最も高く、「画像 10(B.M.S No.10)」12.1%、「画像６(B.M.S No.6)」11.4%、「画像４(B.M.S No.4)」11.3%、「画像１(B.M.S No.1)写真提示なし」10.8%、「画像５(B.M.S No.5)」9.5%の順で高い。

「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」は、「画像１(B.M.S No.1)～「画像４(B.M.S No.4))※画像１・２(B.M.S No.1･2)は写真提示なし」の合計が 43.6%となる。脂肪交雑が標準以下の国産牛肉を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」としている人が約 4 割程度いると考えられる。

一方、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」では、脂肪交雑がかなり多い「画像 10(B.M.S No.10)」から、脂肪交雑がほとんどない「画像１(B.M.S No.1)写真提示なし」まで、好みが分散していると考えられる。

【普段買う量や頻度が多い国産牛肉】

エリア別に見ると、「画像３(B.M.S No.3)」は首都圏が 14.6%、京阪神圏が 17.4%と首都圏より京阪神圏の方がやや多く、「画像４(B.M.S No.4)」は首都圏が 11.9%、京阪神圏が 9.6%と京阪神圏より首都圏の方がやや多い。

性別に見ても、大きな違いは見られない。

年代別に見ると、「画像４(B.M.S No.4)」は 50 代以上で多くなっている。

【好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉】

エリア別・性別に見ても、大きな違いは見られない。

年代別に見ると、30 代は「画像１(B.M.S No.1)写真提示なし」「画像２(B.M.S No.2)写真提示なし」が他の年代より高くなっている。

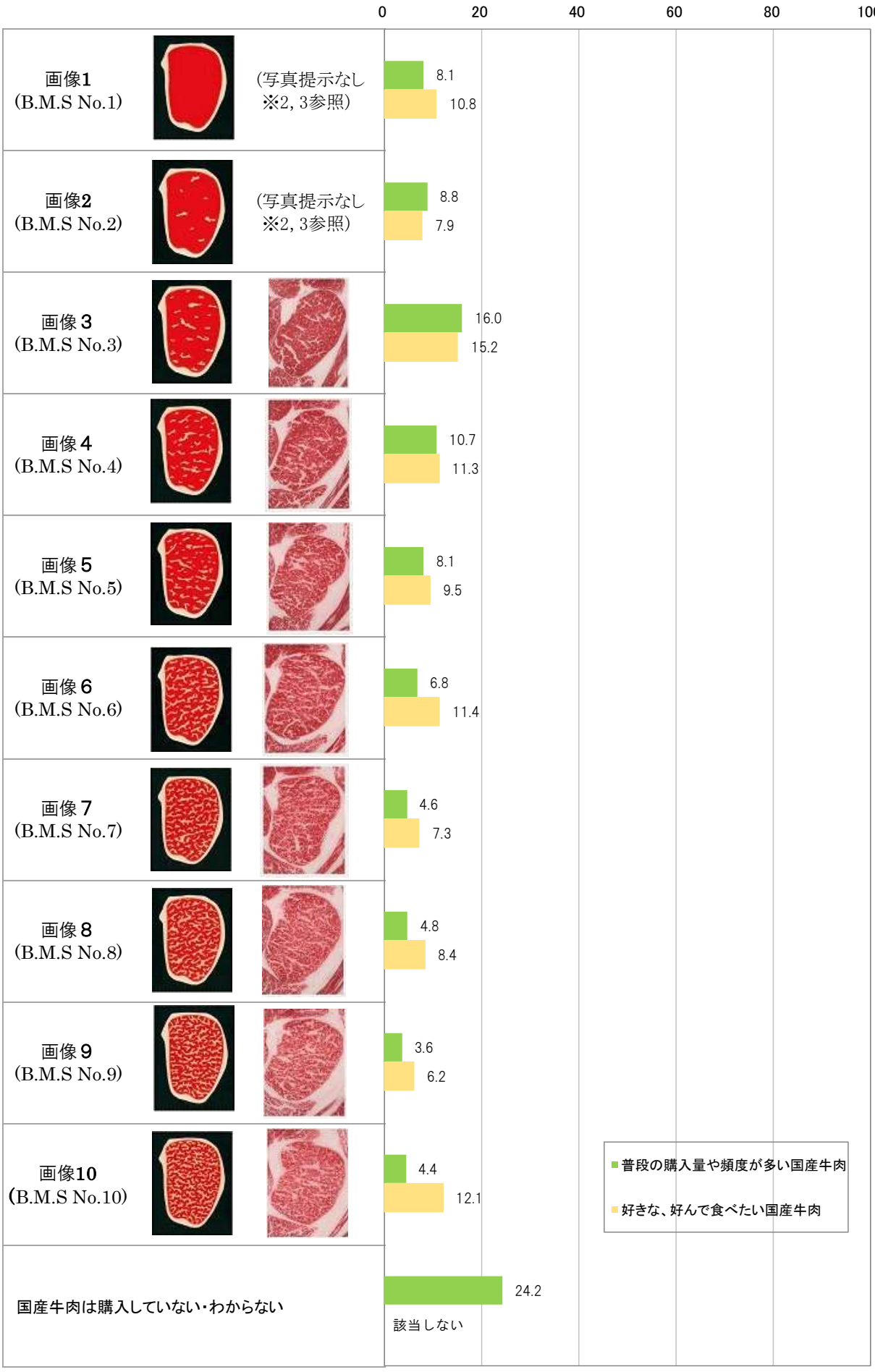
＊【画像について】は以下の説明を提示した。

※１：左の画像は「シリコン樹脂製の脂肪交雑基準（ビーフ・マーブリング・スタンダード)」です。

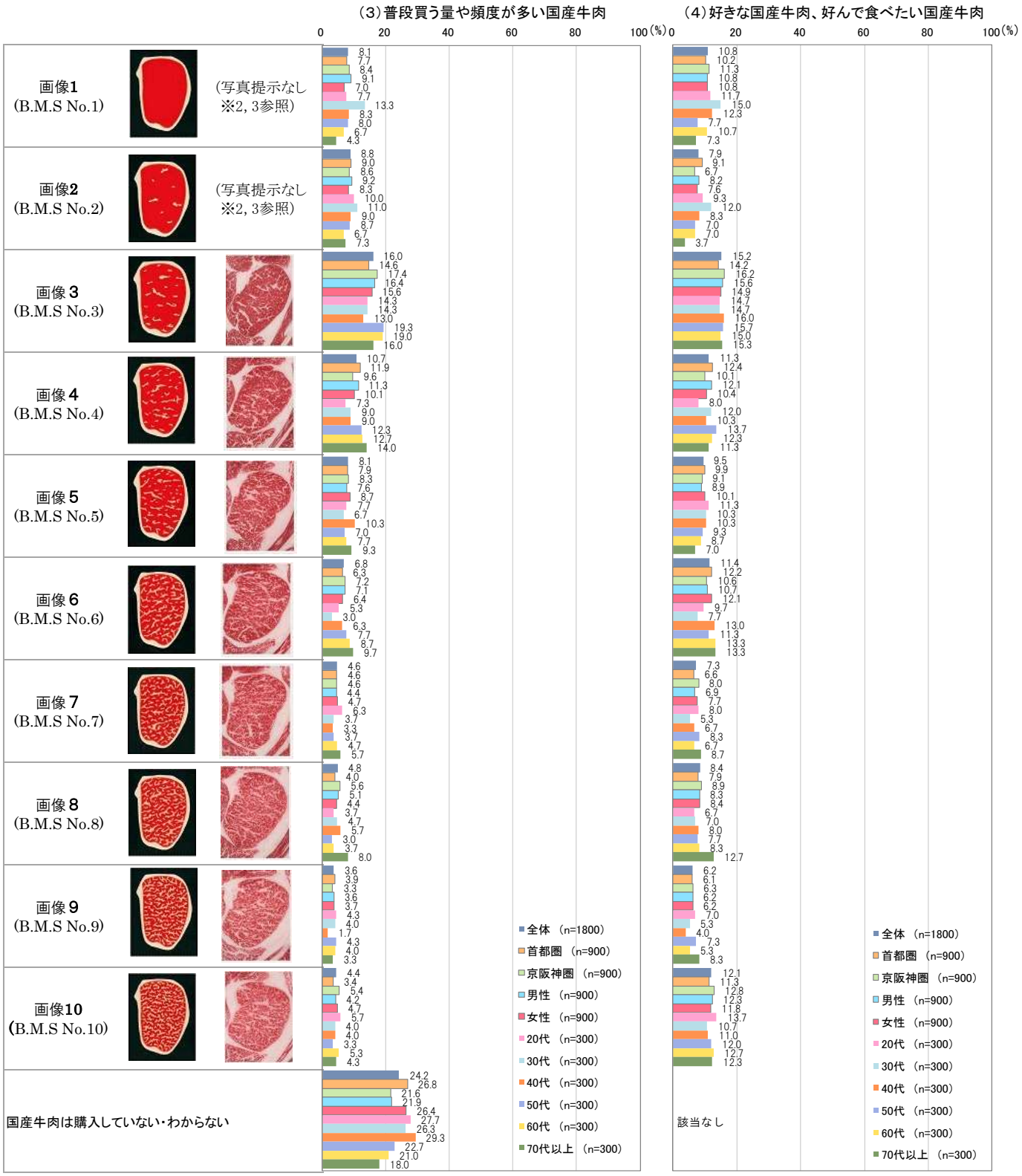
※２：右の画像は「写真による脂肪交雑基準」です。

※３：画像１（B.M.S. No.1）は脂肪交雑の認められないもの、画像２（B.M.S. No.2）は画像３（B.M.S. No.3）に満たないものであるため、写真によるスタンダードがありません。

※４：脂肪交雑とは霜降りの度合いのことで、脂肪交雑基準（B.M.S.）によって評価し、等級を決定します。



図表 74　画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」と
「好きな・好んで食べたい国産牛肉」



図表 75　エリア・性・年代別　画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」と「好きな・好んで食べたい国産牛肉」

次頁の図表は、「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」について、Q33(1)で「赤身肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択した場合は「赤身肉」、Q33(2)で「霜降り肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択した場合を「霜降り肉」、Q33(1)「赤身肉」とQ33(2)「霜降り肉」のいずれでも選択しなかった画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択した場合を「標準肉」として集計した結果である。

「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」についても、同様に集計した。

「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」については、「赤身肉」が33.5%、「霜降り肉」が28.9%、「標準肉」が13.4%の順であった。

※「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」についてのみ、「国産牛肉は購入していない・わからない」の選択肢を設けたが、24.2%であった。

一方、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」については、「霜降り肉」が51.4%と半数以上を占め、「赤身肉」が33.5%、「標準肉」が15.1%であった。

「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」としては、「霜降り肉」より「赤身肉」を選択している人がやや多いが、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」になると「霜降り肉」を選好する人の方が多くなる。

【普段買う量や頻度が多い国産牛肉】

エリア別に見ると、「赤身肉」は首都圏が31.4%、京阪神圏が35.6%と首都圏より京阪神圏の方が多い。

性別に見ると、「赤身肉」は男性が36.1%、女性が30.9%と女性より男性の方が多い。

年代別に見ると、「赤身肉」は30代で41.0%と多くなっている。

【好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉】

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「霜降り肉」は男性が54.2%、女性が48.6%と女性より男性の方が多い。「標準肉」は男性が11.6%、女性が18.7%と男性より女性の方が多い。

年代別に見ると、「赤身肉」は30代で42.0%と多くなっている。

＊【画像について】は以下の説明を提示した。

※1：左の画像は「シリコン樹脂製の脂肪交雑基準（ビーフ・マーブリング・スタンダード)」です。

※2：右の画像は「写真による脂肪交雑基準」です。

※3：画像1（B.M.S. No.1）は脂肪交雑の認められないもの、画像2（B.M.S. No.2）は画像3（B.M.S. No.3）に満たないものであるため、写真によるスタンダードがありません。

※4：脂肪交雑とは霜降りの度合いのことで、脂肪交雑基準（B.M.S.）によって評価し、等級を決定します。

(%)

			「赤身肉」	「霜降り肉」	「標準肉」	国産牛肉は購入していない・わからない
全　体		(n=1800)	33.5	28.9	13.4	24.2
エリア	首都圏	(n=900)	31.4	28.9	12.9	26.8
	京阪神圏	(n=900)	35.6	29.0	13.9	21.6
性別	男 性	(n=900)	36.1	29.8	12.2	21.9
	女 性	(n=900)	30.9	28.1	14.6	26.4
年代	20 代	(n=300)	31.0	33.3	8.0	27.7
	30 代	(n=300)	41.0	25.0	7.7	26.3
	40 代	(n=300)	35.7	25.7	9.3	29.3
	50 代	(n=300)	34.3	28.0	15.0	22.7
	60 代	(n=300)	31.7	30.0	17.3	21.0
	70代以上	(n=300)	27.3	31.7	23.0	18.0

「赤身肉」⇒(1)赤身肉(国産牛肉) で「赤身肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択
「霜降り肉」⇒(2)霜降り肉(国産牛肉) で「霜降り肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択
「標準肉」⇒(1)「赤身肉」(2)「霜降り肉」のいずれでも選択しなかった画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択

図表 76　画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」

(%)

			「赤身肉」	「霜降り肉」	「標準肉」
全　体		(n=1800)	33.5	51.4	15.1
エリア	首都圏	(n=900)	32.8	51.6	15.7
	京阪神圏	(n=900)	34.2	51.2	14.6
性別	男 性	(n=900)	34.2	54.2	11.6
	女 性	(n=900)	32.8	48.6	18.7
年代	20 代	(n=300)	36.0	54.3	9.7
	30 代	(n=300)	42.0	49.3	8.7
	40 代	(n=300)	38.0	48.0	14.0
	50 代	(n=300)	29.7	51.0	19.3
	60 代	(n=300)	31.0	52.0	17.0
	70代以上	(n=300)	24.3	53.7	22.0

「赤身肉」⇒(1)赤身肉(国産牛肉) で「赤身肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択
「霜降り肉」⇒(2)霜降り肉(国産牛肉) で「霜降り肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択
「標準肉」⇒(1)「赤身肉」(2)「霜降り肉」のいずれでも選択しなかった画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択

図表 77　画像から見た「好きな・好んで食べたい国産牛肉」

画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」別に、画像から見た「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」を見た。

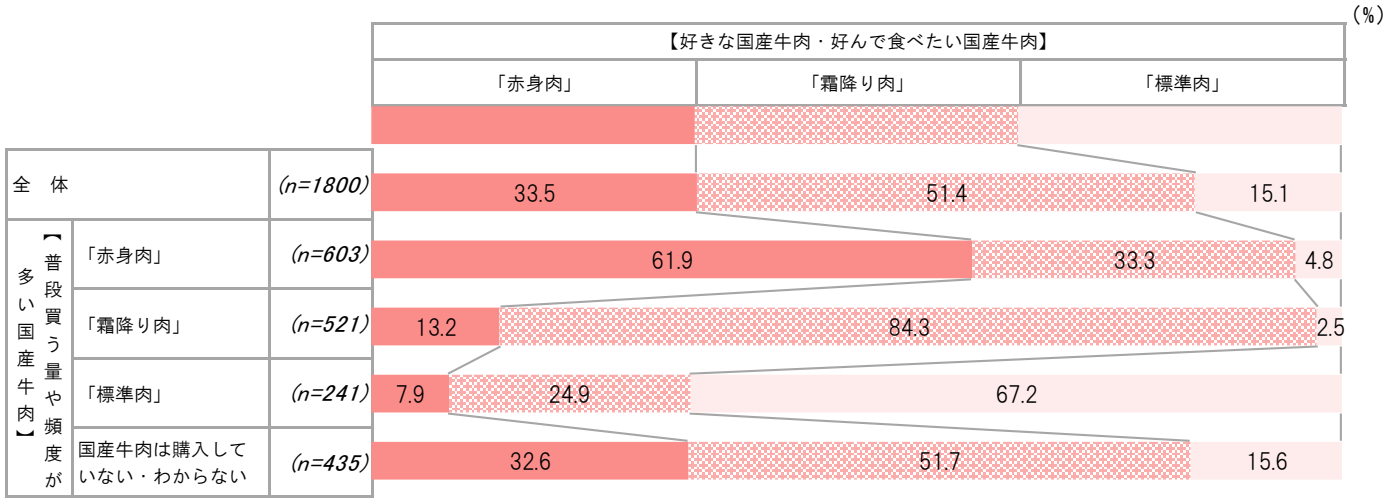
「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」が「赤身肉」の人では、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」が「赤身肉」が 61.9%と最も多いが、「霜降り肉」も 33.3%と３分の１を占めており、「標準肉」は 4.8%である。

一方、「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」が「霜降り肉」の人では、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」が「霜降り肉」が 84.3%と最も多く、「赤身肉」は 13.2%、「標準肉」が 2.5%と少ない。

「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」が「標準肉」の人では、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」が「標準肉」が 67.2%と最も多いが、「霜降り肉」も 24.9%と４分の１を占めており、「赤身肉」は 7.9%である。

「国産牛肉は購入していない・わからない」人では、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」が「霜降り肉」が 51.7%と半数以上を占め、「赤身肉」が 32.6%、「標準肉」が 15.6%の順である。

「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」が「霜降り肉」を選択している人や「国産牛肉は購入していない・わからない」人では、「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」として「霜降り肉」を選好する人が多くなっている。



【好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉】
「赤身肉」⇒(1)赤身肉(国産牛肉) で「赤身肉」と選択した画像を「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」として選択
「霜降り肉」⇒(2)霜降り肉(国産牛肉) で「霜降り肉」と選択した画像を「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」として選択
「標準肉」⇒(1)「赤身肉」(2)「霜降り肉」のいずれでも選択しなかった画像を「好きな国産牛肉・好んで食べたい国産牛肉」として選択
【普段買う量や頻度が多い国産牛肉】
「赤身肉」⇒(1)赤身肉(国産牛肉) で「赤身肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択
「霜降り肉」⇒(2)霜降り肉(国産牛肉) で「霜降り肉」と選択した画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択
「標準肉」⇒(1)「赤身肉」(2)「霜降り肉」のいずれでも選択しなかった画像を「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」として選択

図表 78　画像から見た「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」別
画像から見た「好きな・好んで食べたい国産牛肉」

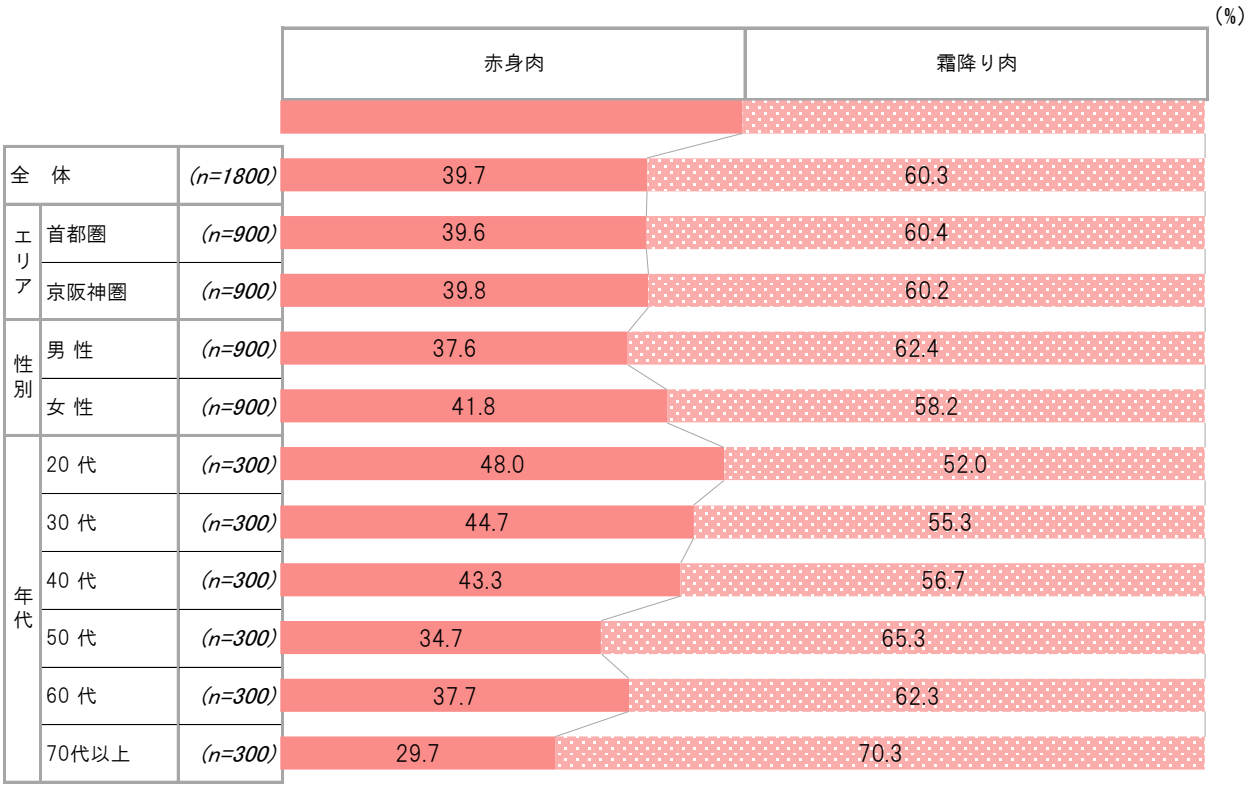
3) 「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格の場合の購入意向（Q34）：エリア・性・年代別分析

国産牛肉の「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格の場合の購入意向（Q34）は、「霜降り肉」が 60.3%、「赤身肉」が 39.7%で、「霜降り肉」の方が 20.6 ポイント高い。

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「霜降り肉」は男性が 62.4%、女性が 58.2%と女性より男性の方が多い。

年代別に見ると、「霜降り肉」は、70 代以上では 70.3%と最も多く、年代が高い方が多くなっている。「赤身肉」は 40 代以下では 4 割以上と多く、年代が若い方が多くなっている。



図表 79　エリア・性・年代別　「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格の場合の購入意向

4)「霜降り肉」の「赤身肉」に対する価格許容度（Q35）：エリア・性・年代別分析

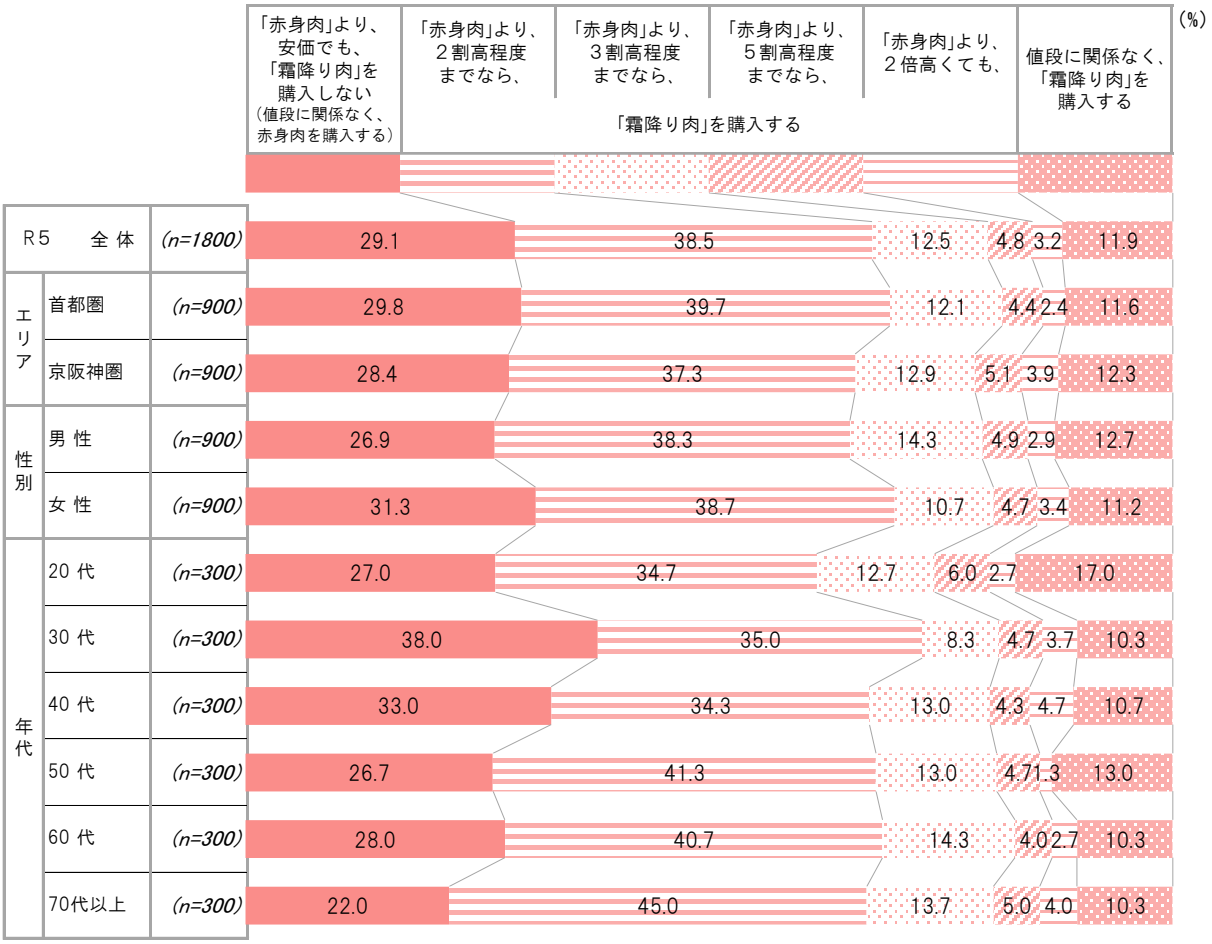
国産牛肉の「霜降り肉」の「赤身肉」に対する価格許容度（Q35）を聞いたところ、「「赤身肉」より、２割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」が 38.5%で最も多く、「「赤身肉」より、３割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」が 12.5%、「「赤身肉」より、５割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」が 4.8%、「「赤身肉」より、２倍高くても、「霜降り肉」を購入する」が 3.2%で、「値段に関係なく、「霜降り肉」を購入する」が 11.9%である。

一方、「「赤身肉」より、安価でも、「霜降り肉」を購入しない（値段に関係なく、「赤身肉」を購入する）」が 29.1%である。

エリア別に見ると、「「赤身肉」より、２割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」は、首都圏が 39.7%、京阪神圏が 37.3%と、京阪神圏より首都圏の方が割高購入意向がやや高い。

性別に見ると、「「赤身肉」より、３割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」は、男性が 14.3%、女性が 10.7%と、女性より男性の方が割高購入意向が高い。

年代別に見ると、「「赤身肉」より、２割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する」は 50 代以上で 4 割以上と高い。20 代では、「値段に関係なく、「霜降り肉」を購入する」が 17.0%と他の年代に比べ高い。



図表 80　エリア・性・年代別　「霜降り肉」の「赤身肉」に対する価格許容度

5)「赤身肉」と「霜降り肉」を購入する頻度（Q36）：エリア・性・年代別分析

国産牛肉を購入する際に、「赤身肉」と「霜降り肉」を選択する頻度（Q36）を聞いたところ、「普段は「赤身肉」を購入するが、たまに「霜降り肉」も購入する」が 31.6%と最も高く、「毎回、「赤身肉」を購入する」が 17.6%で続き、「毎回＋普段は「赤身肉」を購入する計」が 49.2%と半数を占める。

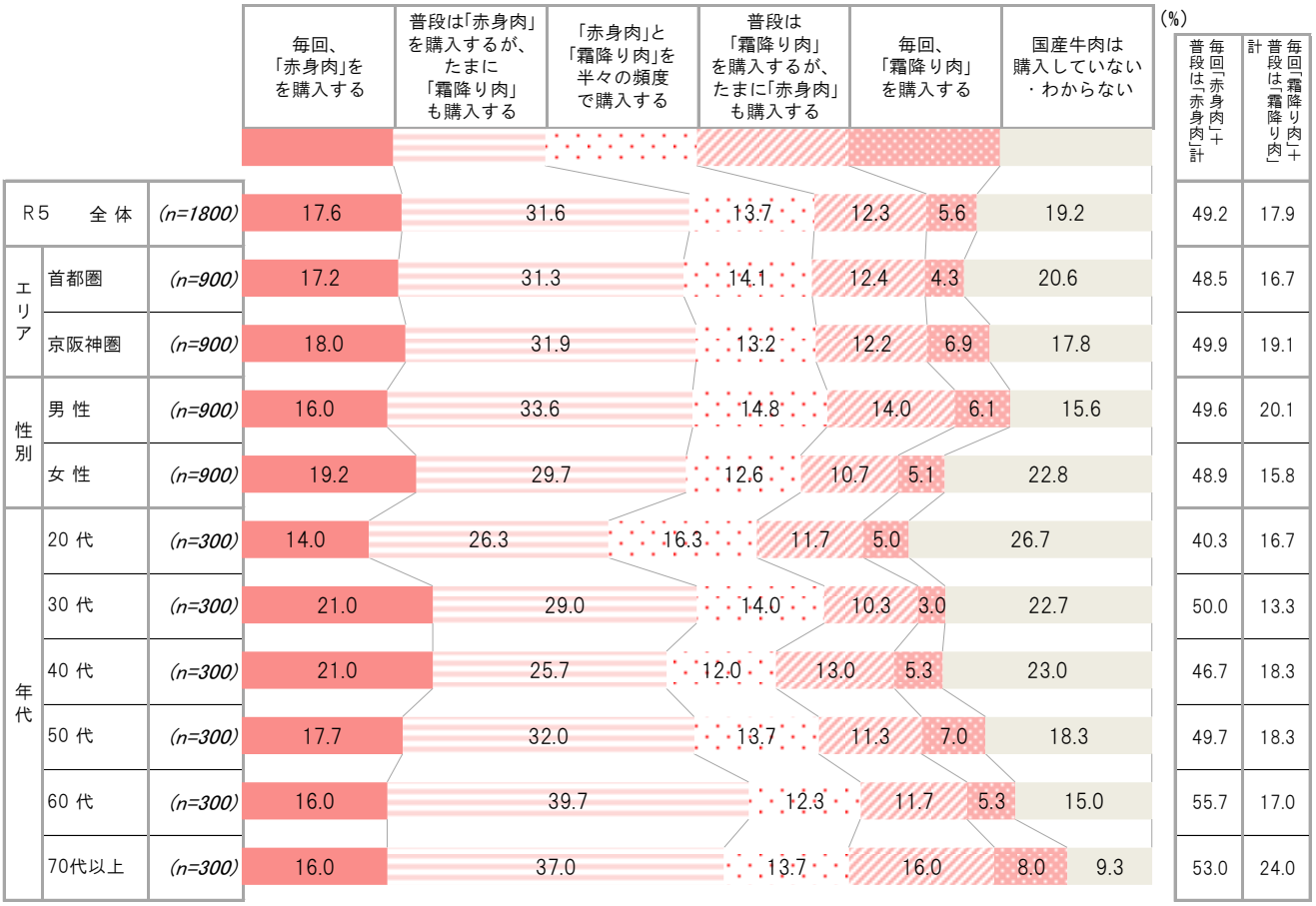
次いで、「赤身肉」と「霜降り肉」を半々の頻度で購入する」が 13.7%、「普段は「霜降り肉」を購入するが、たまに「赤身肉」も購入する」が 12.3%、「毎回、「霜降り肉」を購入する」が 5.6%の順である。「毎回、「霜降り肉」を購入する＋普段は「霜降り肉」を購入する計」は 17.9%である。

「国産牛肉は購入していない・わからない」が 19.2%である。

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「普段は「赤身肉」を購入するが、たまに「霜降り肉」も購入する」は、男性が 33.6%、女性が 29.7%で、女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、「普段は「赤身肉」を購入するが、たまに「霜降り肉」も購入する」は 50 代以上では 3 割以上と高くなっている。

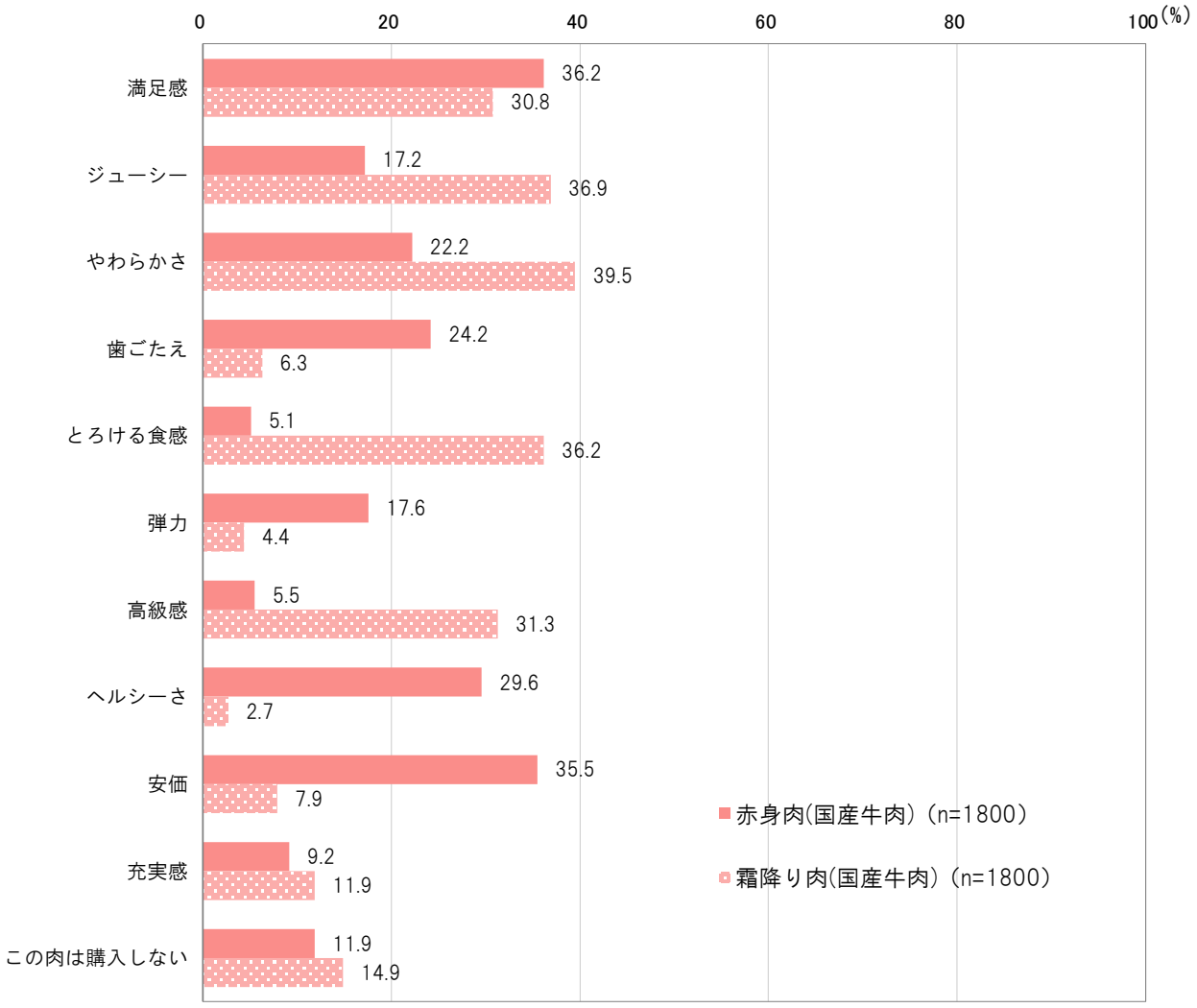


図表 81　エリア・性・年代別　「赤身肉」と「霜降り肉」を購入する頻度

6) 「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴（Q37）：エリア・性・年代別分析

「赤身肉」に期待する特徴（Q37）を聞いたところ、「満足感」が 36.2%で最も高く、「安価」35.5%、「ヘルシーさ」29.6%、「歯ごたえ」24.2%、「やわらかさ」22.2%の順である。

一方、「霜降り肉」に期待する特徴は、「やわらかさ」が 39.5%で最も高く、「ジューシー」36.9%、「とろける食感」36.2%、「高級感」31.3%、「満足感」30.8%の順である。



図表 82　「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴

【赤身肉】
エリア別に見ると、「満足感」は首都圏が 37.6%、京阪神圏が 34.9%と京阪神圏より首都圏の方が高い。「安価」は首都圏が 33.7%、京阪神圏が 37.3%と首都圏より京阪神圏の方が高い。

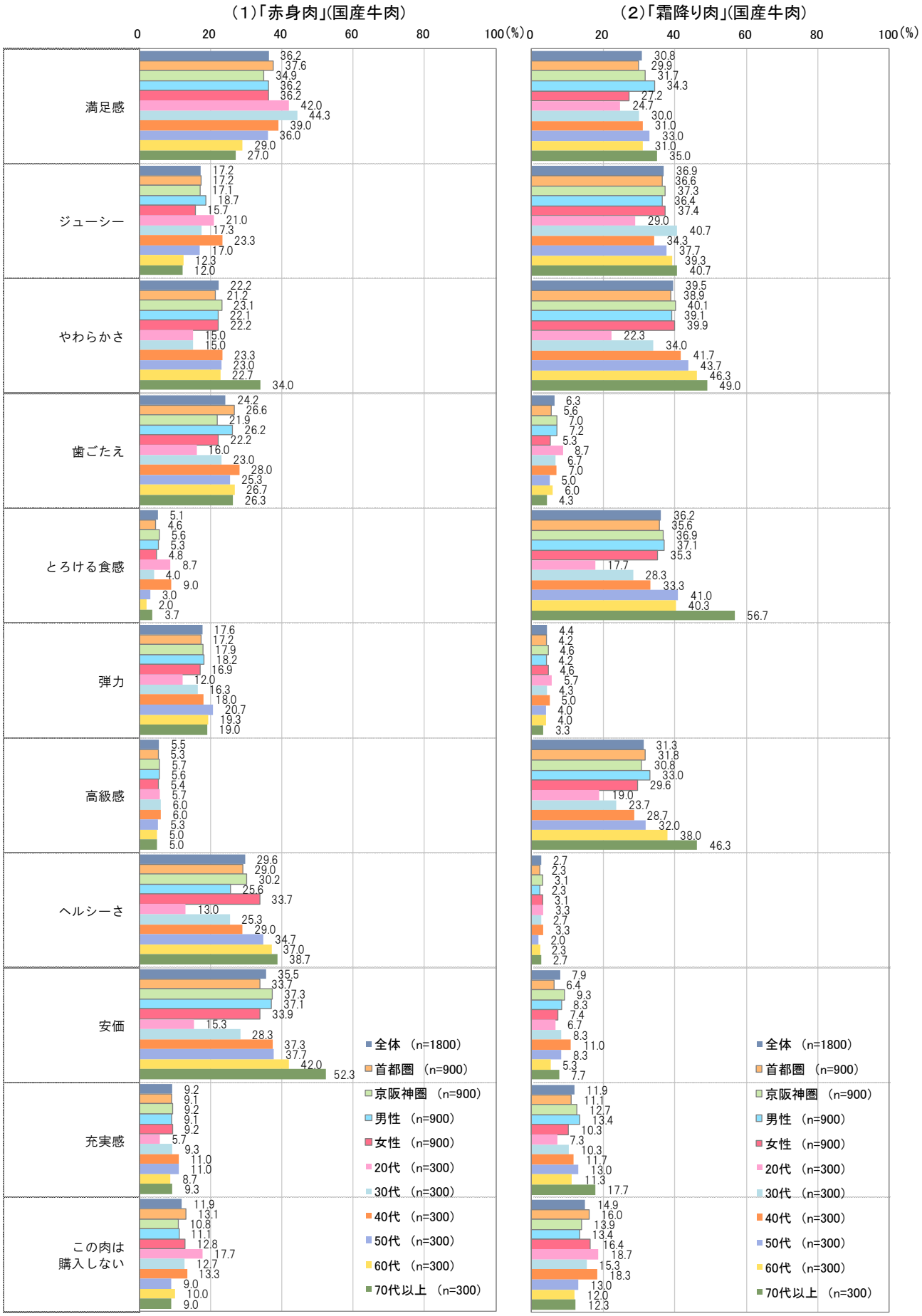
性別に見ると、「ヘルシーさ」は男性が 25.6%、女性が 33.7%と男性より女性の方が高い。

年代別に見ると、「満足感」は年代が若い方が高くなっているが、「ヘルシーさ」「安価」は年代が高い方が高くなっている。

【霜降り肉】
エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「満足感」は男性が 34.3%、女性が 27.2%と女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、「やわらかさ」「とろける食感」「高級感」は年代が高い方が高くなっている。

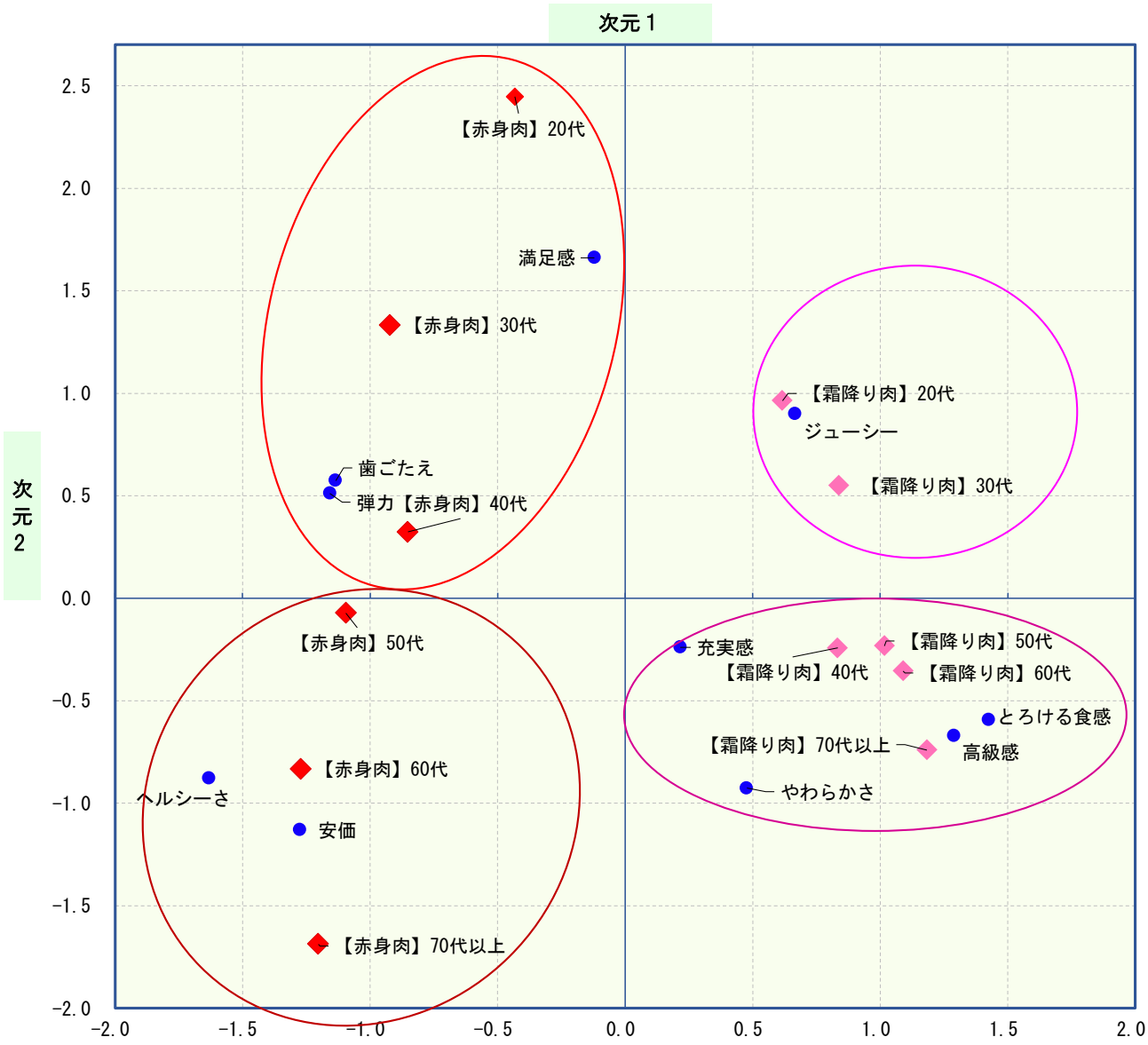


図表 83　エリア・性・年代別　「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴

「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴（Q37）について、年代別で、コレスポンデンス分析を行った。

「赤身肉」は、「満足感」「歯ごたえ」「弾力」「ヘルシーさ」「安価」のイメージに近い左側の象限に位置している。20 代～40 代は、「満足感」「歯ごたえ」「弾力」のイメージに近い左上の象限に位置している。50 代以上は、「ヘルシーさ」「安価」のイメージに近い左下の象限に位置している。

一方、「霜降り肉」は、「ジューシー」「充実感」「とろける食感」「高級感」「やわらかさ」のイメージに近い右側の象限に位置している。20 代～30 代は、「ジューシー」のイメージに近い右上の象限に位置している。40 代以上は、「充実感」「とろける食感」「高級感」「やわらかさ」のイメージに近い右下の象限に位置している。



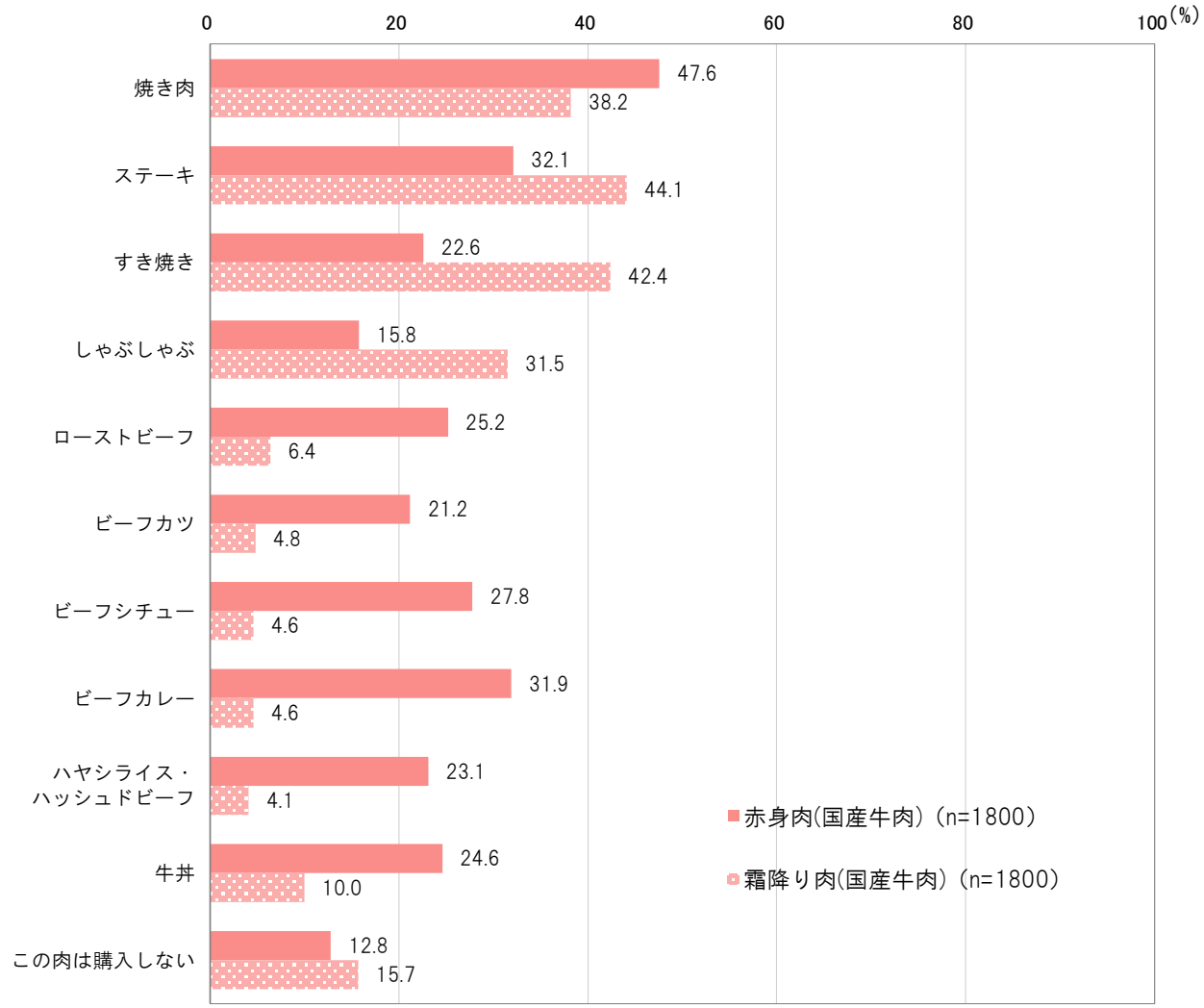
（寄与率　次元１　92.1%、次元２　5.8%）

図表 84　「赤身肉」と「霜降り肉」に期待する特徴
年代別　コレスポンデンス分析結果

7)「赤身肉」と「霜降り肉」の調理メニュー（Q38）：エリア・性・年代別分析

「赤身肉」の調理メニュー（Q38）を聞いたところ、「焼き肉」が 47.6%で最も高く、「ステーキ」32.1%、「ビーフカレー」31.9%、「ビーフシチュー」27.8%、「ローストビーフ」25.2%、「牛丼」24.6%、「ハヤシライス・ハッシュドビーフ」23.1%、「すき焼き」22.6%、「ビーフカツ」21.2%の順であり、調理メニューが多岐に渡っている。

一方、「霜降り肉」の調理メニューは、「ステーキ」が 44.1%で最も高く、「すき焼き」42.4%、「焼き肉」38.2%、「しゃぶしゃぶ」31.5%の順であり、それ以外の調理メニューは 10%以下と低くなっている、「霜降り肉」の調理メニューは、ハレの日のご馳走メニューに集中している。



図表 85　「赤身肉」と「霜降り肉」の調理メニュー

【赤身肉】

エリア別に見ると、「ビーフカレー」は首都圏が 27.6%、京阪神圏が 36.3%と首都圏より京阪神圏の方が高い。「ビーフカツ」も首都圏が 18.4%、京阪神圏が 23.9%と首都圏より京阪神圏の方が高い。

性別に見ると、「焼き肉」「すき焼き」「しゃぶしゃぶ」「ビーフカツ」「ビーフカレー」は女性より男性の方が高い。

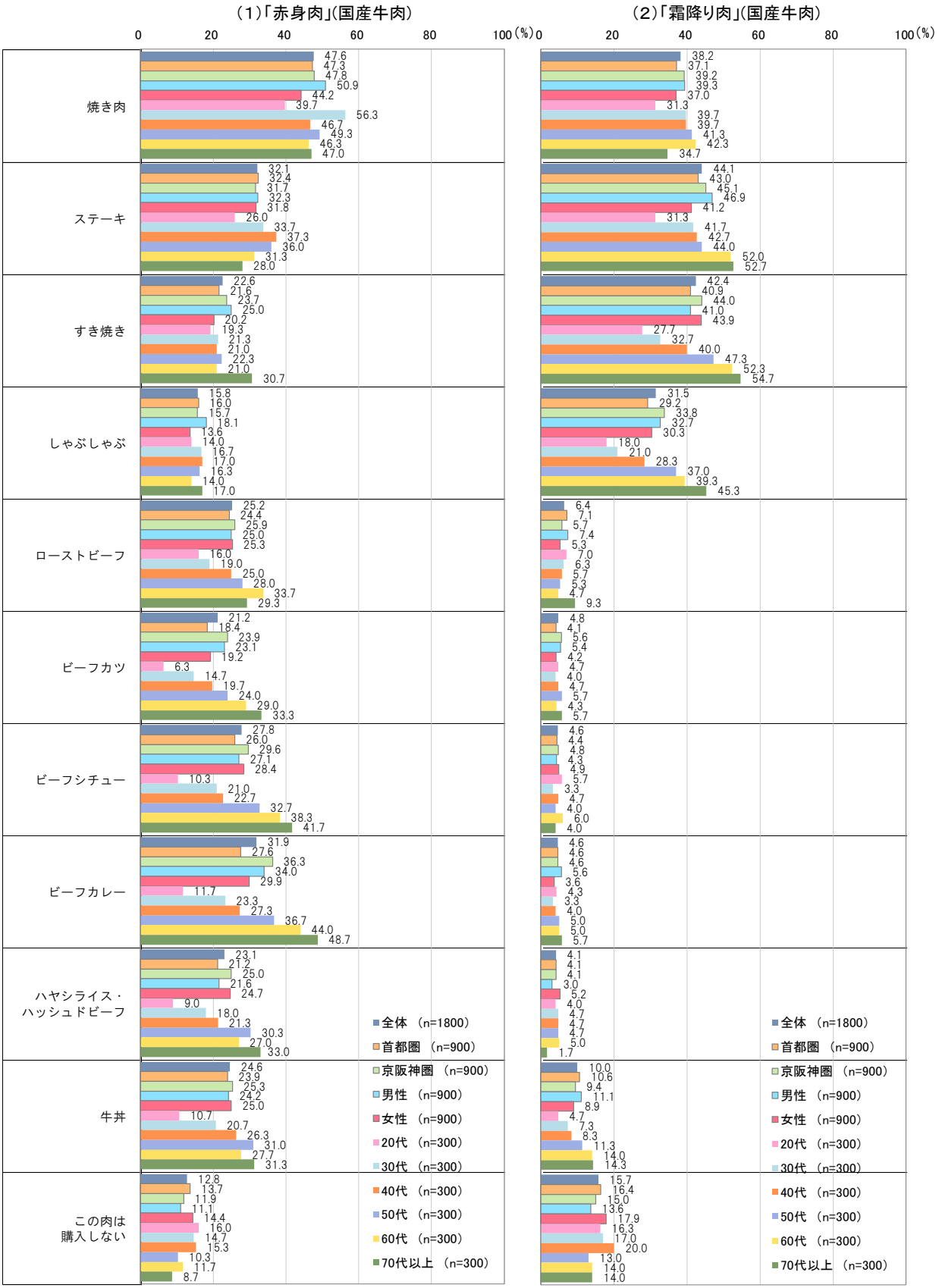
年代別に見ると、年代が高い方が調理メニューが多岐に渡っており、「ビーフカツ」「ビーフシチュー」「ビーフカレー」は 60 代以上で高くなっている。「すき焼き」は 70 代以上で高くなっている。

【霜降り肉】

エリア別に見ると、「しゃぶしゃぶ」は首都圏が 29.2%、京阪神圏が 33.8%と首都圏より京阪神圏の方が高い。

性別に見ると、「ステーキ」は男性が 46.9%、女性が 41.2%と女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、年代が高い方が調理メニューが多岐に渡っており、「ステーキ」「すき焼き」「しゃぶしゃぶ」は 50 代以上で高くなっている。



図表 86　エリア・性・年代別　「赤身肉」と「霜降り肉」の調理メニュー

8) 国産牛肉の「赤身肉」、「霜降り肉」、それぞれに関して期待する特徴　および食べたい調理メニューの選択割合の比較分析（Q37・38）

Q37 は、国産牛肉の「赤身肉」、「霜降り肉」のそれぞれについて、想起・期待される特徴 10 項目と、“この肉は購入しない”という複数の選択肢を提示し、それらの中からあてはまるものをすべて選んでもらう複数回答形式の設問である。同様に、Q38 は、国産牛肉の「赤身肉」、「霜降り肉」のそれぞれについて、食べたい調理メニュー10 種類と、“この肉は購入しない”という複数の選択肢を提示し、それらの中からあてはまるものをすべて選んでもらう複数回答形式の設問である。各選択肢について選択されなかった場合は 0、選択された場合は 1 と数値化した。

ここでは、国産牛肉の「赤身肉」と「霜降り肉」に関して、回答者が期待する特徴、食べたい調理メニューの回答選択割合（選択割合）を比較し、その違いを統計的に検定するため、Q37 と Q38 いずれにおいても、「赤身肉」あるいは「霜降り肉」を購入しない選択肢を選択回答した 351 名を除外した 1,449 名の回答データを用いて分析した。

①「赤身肉」と「霜降り肉」の国産牛肉に期待する特徴の選択割合とその差の検定結果

分析データは、二値データであること、期待・想起される特徴を同一被験者が「赤身肉」、「霜降り肉」について 2 回評価しているので、対応のある 2 つの選択割合の差を検定するのに適した McNemar（マクネマー）検定を用いた。また、「赤身肉」、「霜降り肉」それぞれについて、10 項目の期待する特徴を同一被験者が二値評価しているので、対応のある 3 種類以上の割合の違いを検定するのに適した Cochran（コクラン）の Q 検定も実施した。

図表 87 は、国産牛肉の「赤身肉」と「霜降り肉」別の期待・想起する特徴 10 項目それぞれの選択割合とマクネマー検定結果である。

期待する特徴	「赤身肉」		「霜降り肉」		McNemar検定結果	
	度数	選択割合	度数	選択割合	選択割合の差分	有意確率
満足感	609	42.0%	533	36.8%	5.2%	0.001
ジューシー	293	20.2%	638	44.0%	-23.8%	<0.001
やわらかさ	370	25.5%	675	46.6%	-21.0%	<0.001
歯ごたえ	404	27.9%	109	7.5%	20.4%	<0.001
とろける食感	90	6.2%	618	42.7%	-36.4%	<0.001
弾力	297	20.5%	77	5.3%	15.2%	<0.001
高級感	95	6.6%	539	37.2%	-30.6%	<0.001
ヘルシーさ	485	33.5%	47	3.2%	30.2%	<0.001
安価	567	39.1%	125	8.6%	30.5%	<0.001
充実感	155	10.7%	206	14.2%	-3.5%	<0.001

注）n = 1,449. 選択割合の差分は「赤身肉」と「霜降り肉」の選択割合の差である。

図表 87　「赤身肉」と「霜降り肉」の国産牛肉に期待する特徴の選択割合とその差の検定

マクネマー検定の結果、図表 87 に掲げた想起・期待される特徴の全てについて、国産牛肉の「赤身肉」の選択割合と「霜降り肉」の選択割合の間に有意水準１％未満で統計的に有意な差が認められた。また、コクランの Q 検定の結果、「赤身肉」、「霜降り肉」それぞれについて、10 項目の期待する特徴の選択割合間に 5%有意水準で違いがあることが確かめられた。

「赤身肉」において「霜降り肉」よりも有意に高い選択割合の特徴は「満足感」「歯ごたえ」「弾力」「ヘルシーさ」「安価」の５つであった。「霜降り肉」において「赤身肉」よりも有意に高い選択割合の特徴は、「ジューシー」「やわらかさ」「とろける食感」「高級感」「充実感」の５つであった。

「赤身肉」で最も選択割合が高い期待する特徴は「満足感」42.0%、次いで「安価」39.1%、「ヘルシーさ」33.5%の順であった。ただし、コクランの Q 検定後の多重比較結果によれば、「満足感」と「安価」の選択割合に有意な差は認められなかった。「赤身肉」に対して４割の回答者が「満足感」「安価」を期待する一方、「赤身肉」特有の価値として期待される「ヘルシーさ」については、「霜降り肉」における選択割合 3.2%より有意に高いものの、その選択割合は 3 割台であり、「赤身肉」に対して回答者は必ずしも「ヘルシーさ」を想起あるいは期待するとは限らないことが示唆された。

他方、「霜降り肉」に期待する特徴は、「やわらかさ」が 46.6%で最も高く、次いで「ジューシー」44.0%、「とろける食感」42.7%の順であった。ただし、コクランの Q 検定後の多重比較結果によれば、「やわらかさ」「ジューシー」「とろける食感」相互の選択割合に有意な差は認められなかった。回答者は「霜降り肉」に対して「やわらかさ」「ジューシー」「とろける食感」を期待することがわかった。「高級感」「満足感」についても選択割合が 36%以上と比較的高いものの（コクランの Q 検定後の多重比較結果によれば、これらの特徴の選択割合に有意差はなかった)、「満足感」は「赤身肉」の選択割合 42.0%よりも低かった。また、「充実感」の選択割合は 14.2%で、「赤身肉」の 10.7%より有意に高いが、「霜降り肉」の特徴として高い割合で想起・期待されるものではないことが示唆された。

なお、期待する特徴としての「満足感」の内容が「赤身肉」と「霜降り肉」では異なっている可能性があることに留意する必要がある。「満足感」の意味は“満ち足りたという感じ”であるが、「赤身肉」は比較的安価で購入できることから量的な満足感を得られるのに対し、「霜降り肉」は高級＝高価格だが、少量でも「ジューシー」「やわらか」「とろける食感」を味わえる満足感が、回答者に想起されていると考えられた。

②「赤身肉」と「霜降り肉」の国産牛肉に関し食べたい調理メニュー別の選択割合とその差の検定結果

分析データは、二値データであること、また、食べたい調理メニューを同一被験者が「赤身肉」、「霜降り肉」について 2 回評価しているので、対応のある 2 つの選択割合の違いを検定するのに適した McNemar 検定を用いた。また、「赤身肉」、「霜降り肉」それぞれについて、10 項目の期待する特徴を同一被験者が二値評価しているので、対応のある 3 種類以上の割合の違いを検定するのに適した Cochran（コクラン）の Q 検定も実施した。

図表 88 は、国産牛肉の「赤身肉」と「霜降り肉」別の食べたい調理メニュー10 項目それぞれの選択割合とマクネマー検定結果である。

食べたい調理メニュー	「赤身肉」		「霜降り肉」		McNemar検定結果	
	度数	選択割合	度数	選択割合	選択割合の差分	有意確率
焼き肉	786	54.2%	657	45.3%	8.9%	<0.001
ステーキ	532	36.7%	763	52.7%	-15.9%	<0.001
すき焼き	368	25.4%	725	50.0%	-24.6%	<0.001
しゃぶしゃぶ	262	18.1%	545	37.6%	-19.5%	<0.001
ローストビーフ	433	29.9%	110	7.6%	22.3%	<0.001
ビーフカツ	370	25.5%	84	5.8%	19.7%	<0.001
ビーフシチュー	475	32.8%	80	5.5%	27.3%	<0.001
ビーフカレー	544	37.5%	79	5.5%	32.1%	<0.001
ﾊﾔｼﾗｲｽ･ﾊｯｼｭﾄﾋﾞｰﾌ	393	27.1%	69	4.8%	22.4%	<0.001
牛丼	405	28.0%	171	11.8%	16.1%	<0.001

注）n = 1,449. 選択割合の差分は「赤身肉」と「霜降り肉」の選択割合の差である。

図表 88　「赤身肉」と「霜降り肉」の国産牛肉に関し食べたい調理メニューの選択割合とその差の検定

マクネマー検定の結果、図表 88 に掲げた食べたい調理メニュー全てに関して、国産牛肉の「赤身肉」の選択割合と「霜降り肉」の選択割合の間に有意水準 1%未満で統計的に有意な差が認められた。また、コクランの Q 検定の結果、「赤身肉」、「霜降り肉」それぞれについて、10 項目の食べたい調理メニューの選択割合間に 5%有意水準で違いがあることが確かめられた。

「赤身肉」において「霜降り肉」よりも高い選択割合の項目は「ビーフカレー」「ビーフシチュー」「ハヤシライス・ハッシュドビーフ」「ローストビーフ」「ビーフカツ」「牛丼」「焼き肉」の 7 項目であった。「霜降り肉」において「赤身肉」よりも有意に選択割合が高い」項目は、「すき焼き」「しゃぶしゃぶ」「ステーキ」の 3 項目であった。

「赤身肉」において最も選択割合が高い食べたい調理メニューは「焼き肉」54.2%、次いで「ビーフカレー」37.5%、「ステーキ」36.7%、「ビーフシチュー」32.8%の順であった。ただし、コクランの Q 検定後の多重比較結果によれば、「ビーフカレー」「ステーキ」「ビーフシチュー」相互の選択割合に有意な差は認められなかった。「赤身肉」に対して過半の消費者が食べたい調理メニューとして「焼き肉」を選択する一方、2 割～4 割の回答者が「赤身肉」についてそれ以外の食べたい調理メニューを幅広く選択していることがわかった。

他方、「霜降り肉」において食べたい調理メニューの選択割合は、「ステーキ」が 52.7%で最も高く、次いで「すき焼き」50.0%、「焼き肉」45.3%、「しゃぶしゃぶ」37.6%の順であった。ただし、コクランの Q 検定後の多重比較結果によれば、「ステーキ」と「すき焼き」の選択割合、「すき焼き」と「焼き肉」の選択割合に有意な差はなかった。「ステーキ」「すき焼き」の選択割合が 5 割を超えていることから、これらは「霜降り肉」と回答者が認識する国産牛肉の食べたい調理メニューとして強く想起されていることがわかった。また、「焼き肉」、「しゃぶしゃぶ」についても「霜降り肉」の選択割合は 4 割前後と高かった。特に「すき焼き」「しゃぶしゃぶ」は和牛肉の代表的な調理メニューであると考えられており、「霜降り肉」においてこれらが食べたい調理メニューとして選択されたのは首肯される結果である。

なお、「焼き肉」は、多様な部位の牛肉を盛り合わせて食べる楽しみゆえに、「赤身肉」、「霜降り肉」にかかわらず、食べたい調理メニューとして選択割合が相対的に高いと推察された。

9) ５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好傾向（Q39）：エリア・性・年代別分析

５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好傾向（Q39）を聞いたところ、「もともと「霜降り肉」も「赤身肉」も同じ程度好き（好みは変わらない）」が 39.6%で最も高い。「もともと「赤身肉」が好き（好みは変わらない）」が 21.7%、「「赤身肉」をより嗜好するようになった」が 12.6%で、「赤身肉」派が 34.3%である。一方、「もともと「霜降り肉」が好き（好みは変わらない）」が 19.8%、「「霜降り肉」をより嗜好するようになった」が 6.4%で、「霜降り肉」派が 26.2%である。

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「もともと「赤身肉」が好き（好みは変わらない）」は、男性が 17.8%、女性が 25.6%と男性より女性の方が高い。一方、「もともと「霜降り肉」が好き（好みは変わらない）」は、男性が 23.6%、女性が 16.0%と女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、「もともと「霜降り肉」が好き（好みは変わらない）」は 50 代以上で 2 割以上と高くなっている。

			「赤身肉」をより嗜好するようになった	もともと「赤身肉」が好き（好みは変わらない）	もともと「霜降り肉」も「赤身肉」も同じ程度好き（好みは変わらない）	もともと「霜降り肉」が好き（好みは変わらない）	「霜降り肉」をより嗜好するようになった	「赤身肉」計	「霜降り肉」計
R5	全体	(n=1800)	12.6	21.7	39.6	19.8	6.4	34.3	26.2
エリア	首都圏	(n=900)	12.0	21.7	40.0	20.4	5.9	33.7	26.3
エリア	京阪神圏	(n=900)	13.1	21.7	39.2	19.1	6.9	34.8	26.0
性別	男性	(n=900)	13.1	17.8	40.4	23.6	5.1	30.9	28.7
性別	女性	(n=900)	12.0	25.6	38.8	16.0	7.7	37.6	23.7
年代	20代	(n=300)	9.7	20.3	42.0	16.7	11.3	30.0	28.0
年代	30代	(n=300)	14.7	23.3	38.0	16.3	7.7	38.0	24.0
年代	40代	(n=300)	13.7	23.0	39.7	16.0	7.7	36.7	23.7
年代	50代	(n=300)	12.7	19.7	40.3	21.3	6.0	32.4	27.3
年代	60代	(n=300)	14.0	24.3	36.7	22.0	3.0	38.3	25.0
年代	70代以上	(n=300)	10.7	19.3	41.0	26.3	2.7	30.0	29.0

(%)

「『赤身肉』計」⇒「『赤身肉』をより嗜好するようになった」＋「もともと『赤身肉』が好き(好みは変わらない)」
「『霜降り肉』計」⇒「もともと『霜降り肉』が好き(好みは変わらない)＋『霜降り肉』をより嗜好するようになった」

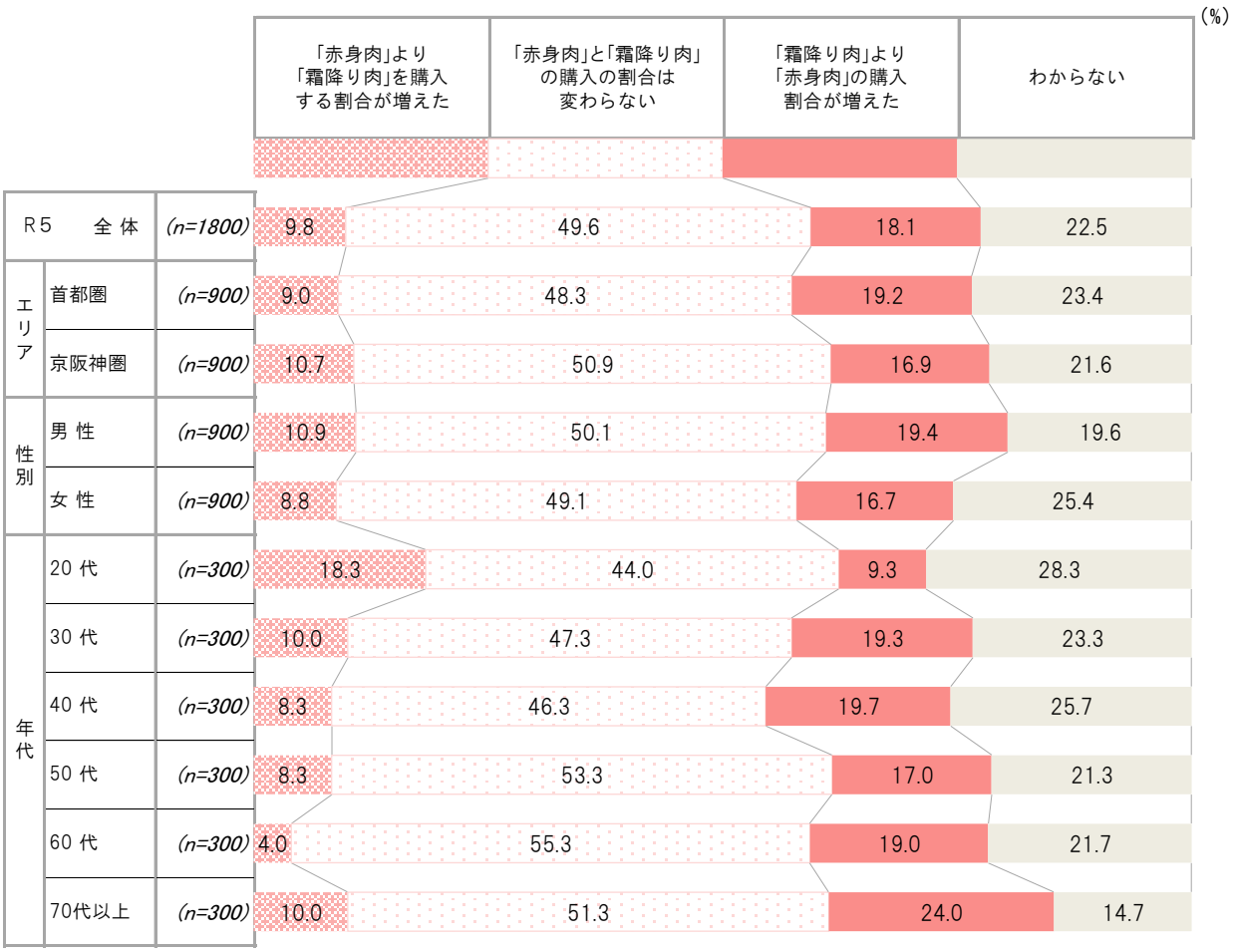
図表 89　エリア・性・年代別　５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好傾向

10) ５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の購入割合の変化（Q40）：エリア・性・年代別分析

５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の購入割合の変化（Q40）を聞いたところ、「「赤身肉」と「霜降り肉」の購入の割合は変わらない」が 49.6%と最も高く半数を占める。「「霜降り肉」より、「赤身肉」の購入割合が増えた」が 18.1%、「「赤身肉」より、「霜降り肉」を購入する割合が増えた」9.8%の順である。「わからない」は 22.5%である。

エリア別、性別に見ても、大きな違いは見られない。

年代別に見ると、20 代は「「赤身肉」より、「霜降り肉」を購入する割合が増えた」が高いが、70 代以上は「「霜降り肉」より、「赤身肉」の購入割合が増えた」が高くなっている。



図表 90　エリア・性・年代別　５年前と比べた場合の「赤身肉」と「霜降り肉」の購入割合の変化

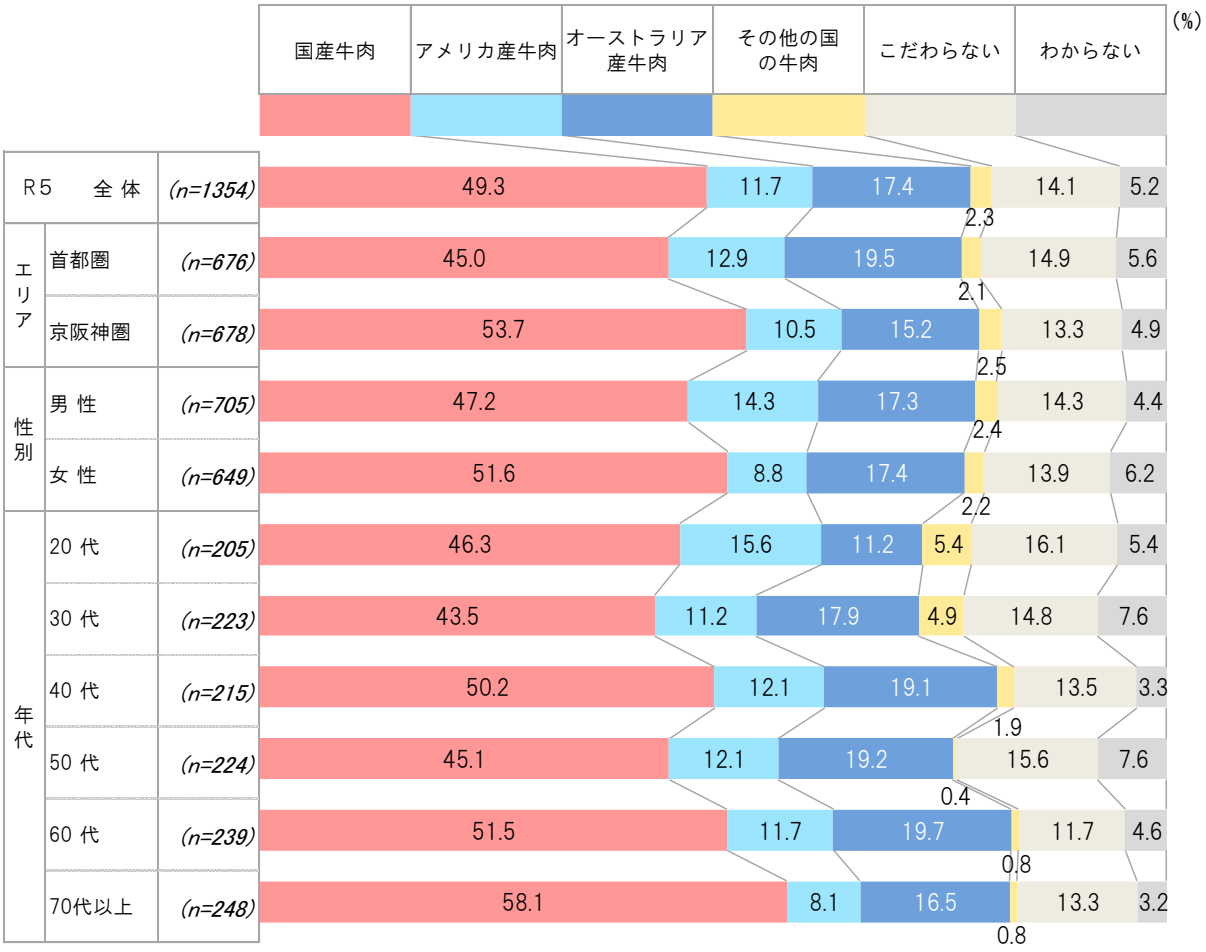
11) 主に購入する「赤身肉」の原産地（Q44）：エリア・性・年代別分析

主に購入する「赤身肉」の原産地（Q44）を聞いたところ、「国産牛肉」が 49.3%で最も高く半数を占める。次いで、「オーストラリア産牛肉」17.4%、「アメリカ産牛肉」11.7%、「その他の国の牛肉」2.3%である。「こだわらない」が 14.1%、「わからない」が 5.2%である。

エリア別に見ると、「国産牛肉」は、首都圏が 45.0%、京阪神圏が 53.7%と首都圏より京阪神圏の方が高い。一方、「オーストラリア産牛肉」「アメリカ産牛肉」は、京阪神圏より首都圏の方が高くなっている。

性別に見ると、「国産牛肉」は、男性が 47.2%、女性が 51.6%と男性より女性の方が高くなっている。「アメリカ産牛肉」は、男性が 14.3%、女性が 8.8%と女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、「国産牛肉」は、70 代以上で高くなっている。



図表 91　エリア・性・年代別　主に購入する「赤身肉」の原産地（Q44）

2.5 「国産牛肉の格付」に関する消費者意識の考察

- 「国産牛肉の格付」の認知率は 77.8%（「Ａ５やＡ４等という言葉は聞いたことがある・知っている」46.9%＋「ある程度知っている」27.3%＋「詳しく知っている」3.6%）となっている。
- 「A5 の国産牛肉」のイメージは、「美味しい」が 53.2%で最も多く、次いで「霜降り（サシが多い）」が 37.5%、「柔らかい」が 36.6%、「高級」が 36.5%の順。
- 「A3 の国産牛肉」のイメージは、「わからない」が 37.2%で最も多く、次いで、「美味しい」が 29.6%、「柔らかい」が 18.7%、「赤身が多い」が 13.1%、「価格が手頃」が 12.9%の順。
- 「B5 の国産牛肉」のイメージは、「わからない」が 41.2%で最も多く、次いで、「価格が手頃」が 26.6%、「美味しい」が 20.2%、「赤身が多い」が 18.5%、「若者向き」が 7.3%の順。
- 「国産牛肉の格付」に対する関心を聞いたところ、「関心がある」とする回答割合が 38.4%（「非常に関心がある」6.5%＋「やや関心がある」31.9%）、「どちらでもない」とする回答割合が 29.7%、「関心がない」とする回答割合が 31.9%（「あまり関心がない」20.9%＋「全く関心がない」11.0%）となっている。

2.5 では、「国産牛肉の格付」に関する消費者意識を探ることを目的とした。

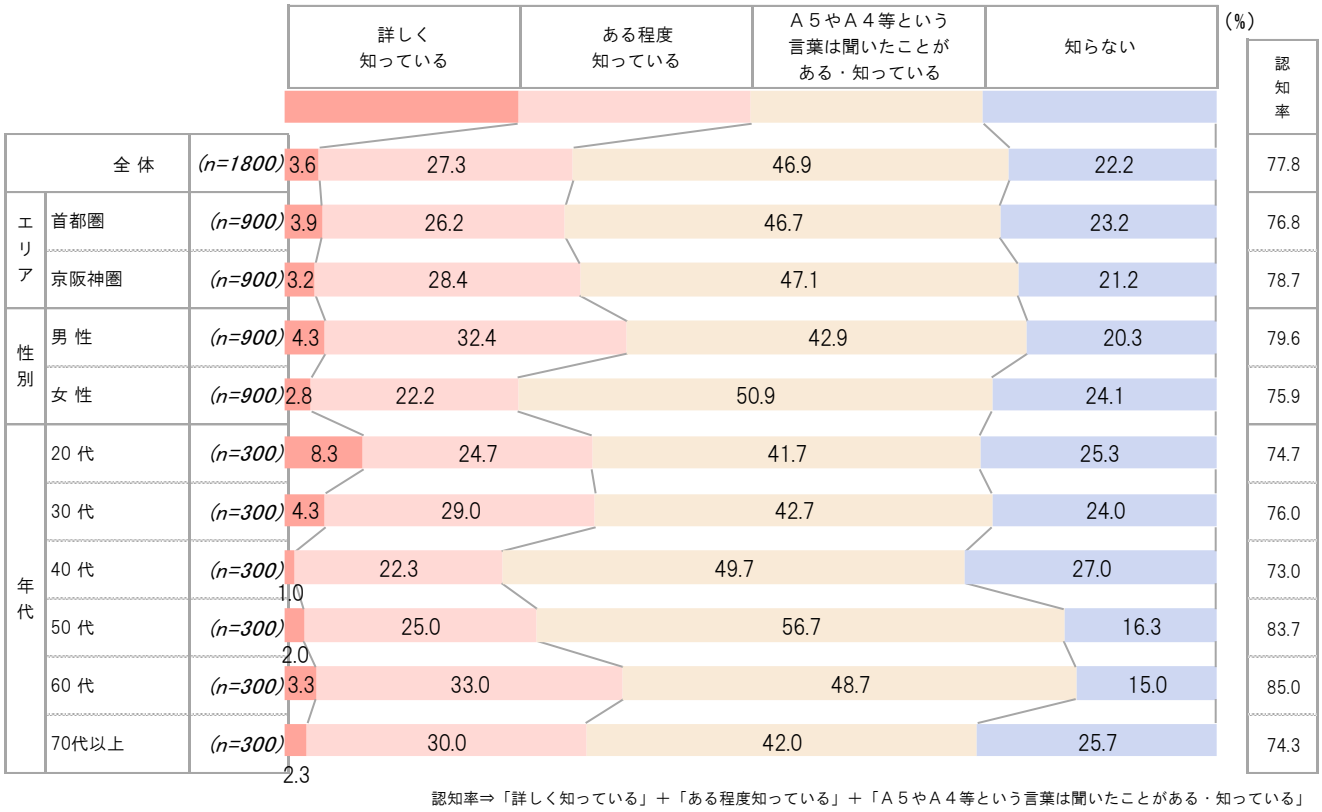
1)「国産牛肉の格付」の認知度（Q41）：エリア・性・年代別分析

「国産牛肉の格付」の認知度（Q41）を聞いたところ、「Ａ５やＡ４等という言葉は聞いたことがある・知っている」が 46.9%で最も高く、「ある程度知っている」が 27.3%、「詳しく知っている」が 3.6%で、認知率が 77.8%であり、「知らない」は 22.2%である。

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「ある程度知っている」は、男性が 32.4%、女性が 22.2%と女性より男性の方が高い。認知率で見ても、男性が 79.6%、女性が 75.9%と女性より男性の方が高くなっている。

年代別に見ると、「ある程度知っている」は 60 代以上で 3 割以上と高い。50 代は、「Ａ５やＡ４等という言葉は聞いたことがある・知っている」が 56.7%と高くなっている。



図表 92　エリア・性・年代別　「国産牛肉の格付」の認知度（Q41）

2) 「国産牛肉の格付（A5・A3・B5）」別のイメージ（Q42）：エリア・性・年代別分析

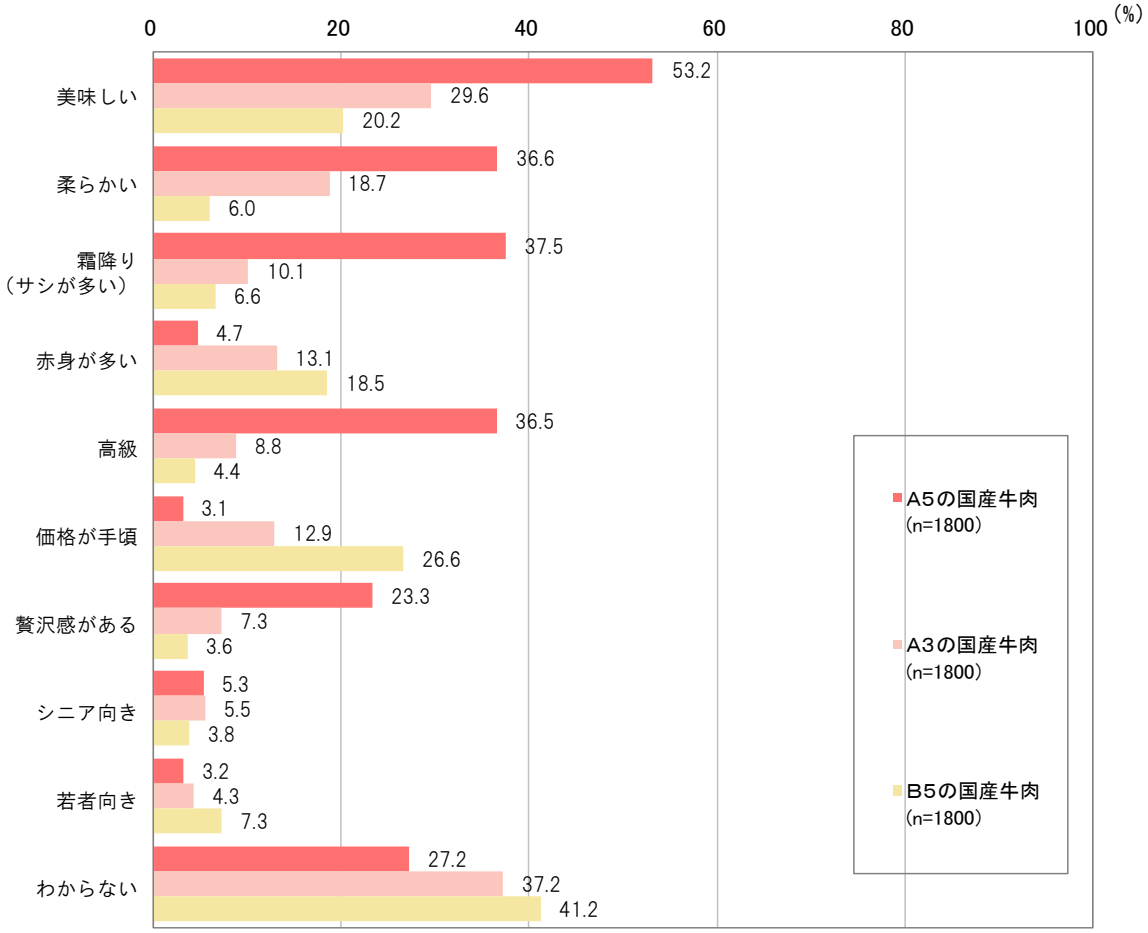
「国産牛肉の格付（A5・A3・B5）」別のイメージ（Q42）を聞いた。

「A5 の国産牛肉」のイメージは、「美味しい」が 53.2%で最も高く、「霜降り（サシが多い）」37.5%、「柔らかい」36.6%、「高級」36.5%の順で、「わからない」が 27.2%である。

「A3 の国産牛肉」のイメージは、「わからない」が 37.2%で最も高く、「美味しい」29.6%、「柔らかい」18.7%、「赤身が多い」13.1%、「価格が手頃」12.9%の順である。

「B5 の国産牛肉」のイメージは、「わからない」が 41.2%で最も高く、「価格が手頃」26.6%、「美味しい」20.2%、「赤身が多い」18.5%、「若者向き」7.3%の順である。

「A5 の国産牛肉」に対しては、「美味しい」等のイメージがきちんと持たれているが、「A3」「B5」になると、「わからない」が最も多く、イメージが希薄になっている。



図表 93　「国産牛肉の格付（A5・A3・B5）」別のイメージ

【A5 の国産牛肉】

エリア別・性別に見ても、大きな違いは見られない。

年代別に見ると、「霜降り（サシが多い）」「柔らかい」「高級」「贅沢感がある」は、年代が高い方が高くなっている。

【A3 の国産牛肉】

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「価格が手頃」は、男性が 16.6%、女性が 9.2%と女性より男性の方が高い。

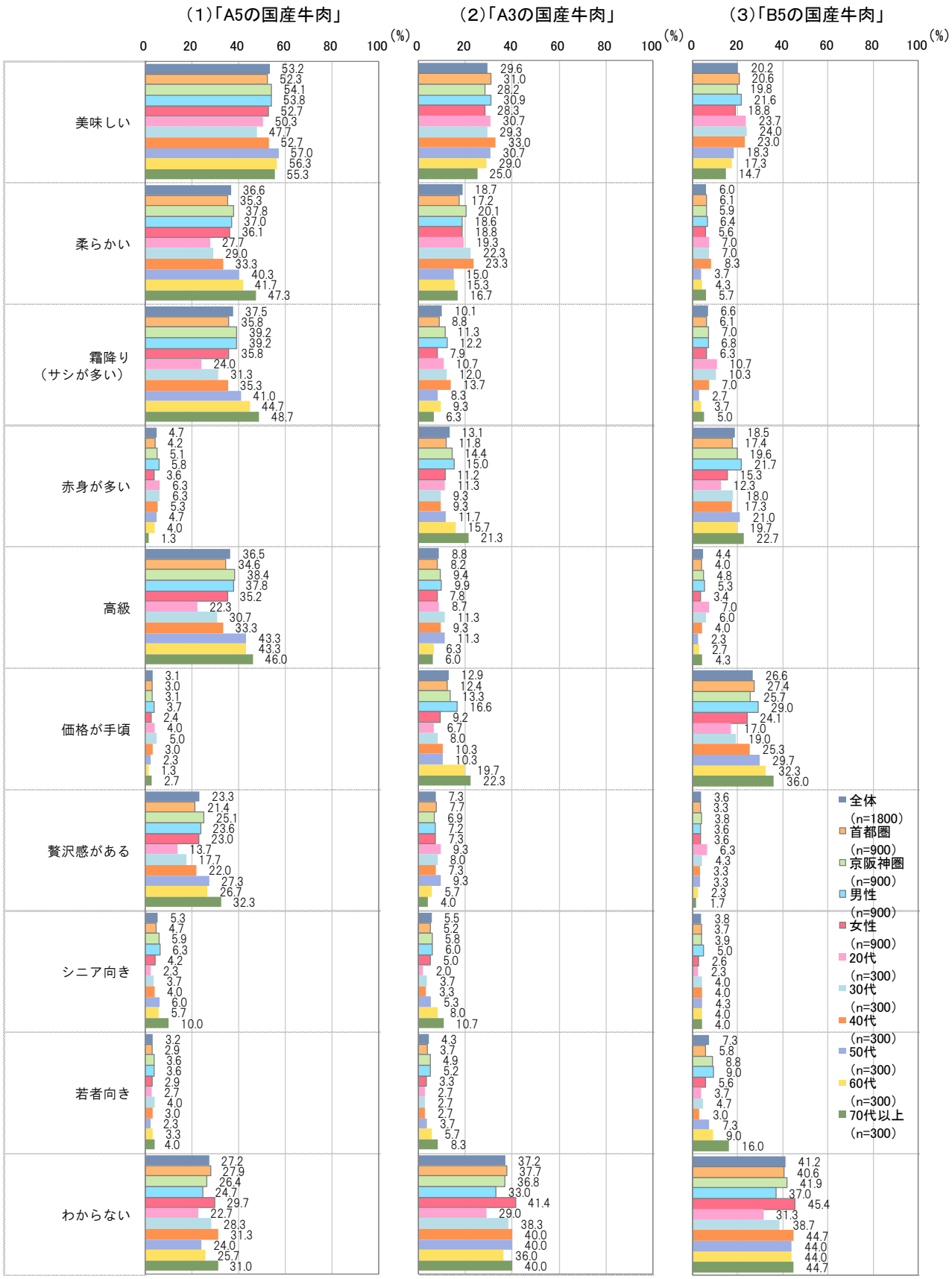
年代別に見ると、「赤身が多い」「価格が手頃」「シニア向き」は、年代が高い方が高くなっている。

【B5 の国産牛肉】

エリア別に見ても、大きな違いは見られない。

性別に見ると、「赤身が多い」は、男性が 21.7%、女性が 15.3%と女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、「価格が手頃」「若者向き」は、年代が高い方が高くなっている。



図表 94　エリア・性・年代別　「国産牛肉の格付（A5・A3・B5）」のイメージ

3) 「国産牛肉の格付」の関心度（Q43）：エリア・性・年代別分析

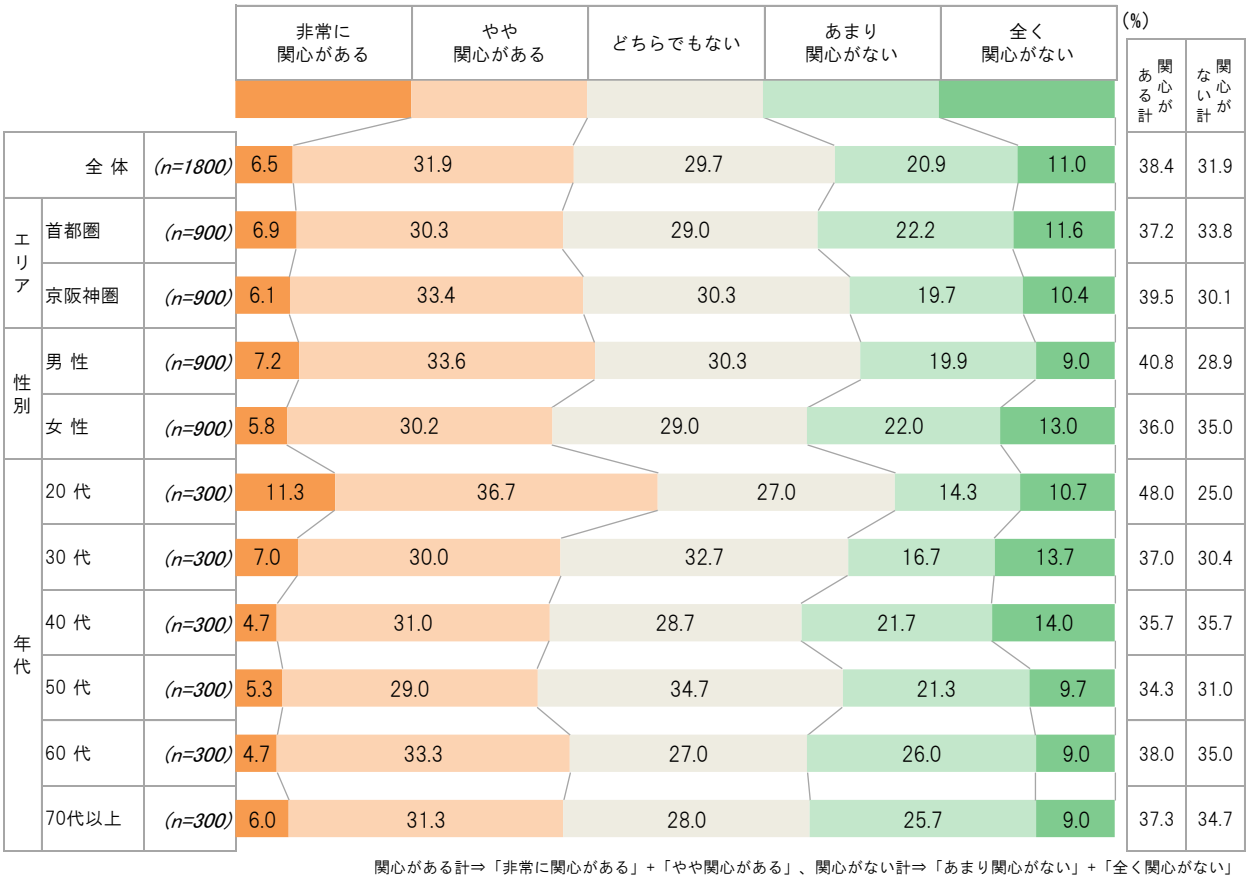
「国産牛肉の格付」の関心度（Q43）を聞いたところ、「やや関心がある」が31.9%で最も高く、「どちらでもない」29.7%、「あまり関心がない」20.9%、「全く関心がない」11.0%、「非常に関心がある」6.5%の順である。

「関心がある計」が 38.4%、「関心がない計」が 31.9%である。

エリア別に見ると、「やや関心がある」は、首都圏が 30.3%、京阪神圏が 33.4%と首都圏より京阪神圏の方が高い。

性別に見ると、「やや関心がある」は、男性が 33.6%、女性が 30.2%と女性より男性の方が高い。一方、「全く関心がない」は、男性が 9.0%、女性が 13.0%と男性より女性の方が高い。国産牛肉の格付への関心度は、女性より男性の方が高くなっている。

年代別に見ると、20 代は「非常に関心がある」が 11.3%と高く、「関心がある計」が 48.0%と、国産牛肉の格付への関心度が高くなっている。



図表 95　エリア・性・年代別　「国産牛肉の格付」の関心度

3. 食肉の購買実態に関する調査

1) 食肉の種類別機会別の喫食頻度（Q4）

- 牛肉料理の内食は「週に１日程度」、中食、外食では「それ以下（月に１日以下)」とする割合が高い。
- 豚肉料理と鶏肉料理、魚介料理の傾向は似ており、内食では「週に２～３日程度」と「週に１日程度」が多く、中食、外食では「それ以下（月に１日以下)」とする割合が最も高い。

【今年度調査】

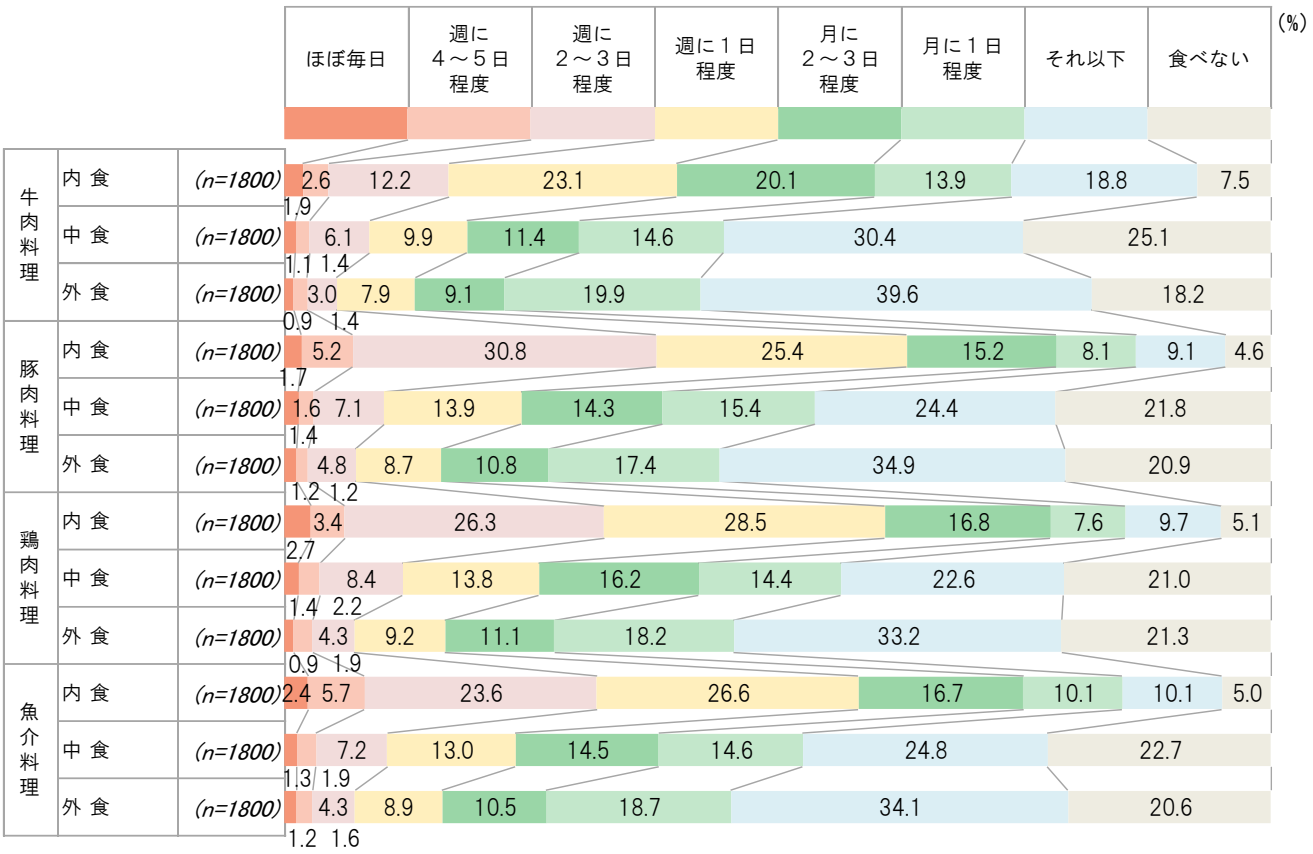
牛肉料理の喫食頻度は、内食では、「週に１日程度」23.1%、「月に２～３日程度」20.1%、「それ以下」18.8%、「月に１日程度」13.9%、「週に２～３日程度」12.2%の順で高い。中食では「それ以下」30.4%、「食べない」25.1%、「月に１日程度」14.6%、「月に２～３日程度」11.4%の順で高い。外食では「それ以下」39.6%、「月に１日程度」19.9%、「食べない」18.2%の順で高い。

豚肉料理の喫食頻度は、内食では「週に２～３日程度」30.8%、「週に１日程度」25.4%、「月に２～３日程度」15.2%の順で高い。中食では「それ以下」24.4%、「食べない」21.8%、「月に１日程度」15.4%、「月に２～３日程度」14.3%、「週に１日程度」13.9%の順で高い。外食では「それ以下」34.9%、「食べない」20.9%、「月に１日程度」17.4%、「月に２～３日程度」10.8%の順で高い。

鶏肉料理の喫食頻度は、内食では「週に１日程度」28.5%、「週に２～３日程度」26.3%、「月に２～３日程度」16.8%の順で高い。中食では「それ以下」22.6%、「食べない」21.0%、「月に２～３日程度」16.2%、「月に１日程度」14.4%、「週に１日程度」13.8%の順で高い。外食では「それ以下」33.2%、「食べない」21.3%、「月に１日程度」18.2%、「月に２～３日程度」11.1%の順で高い。

魚介料理の喫食頻度は、内食では「週に１日程度」26.6%、「週に２～３日程度」23.6%、「月に２～３日程度」16.7%、「月に１日程度」及び「それ以下」10.1%の順で高い。中食では「それ以下」24.8%、「食べない」22.7%、「月に１日程度」14.6%、「月に２～３日程度」14.5%、「週に１日程度」13.0%の順で高い。外食では、「それ以下」34.1%、「食べない」20.6%、「月に１日程度」18.7%、「月に２～３日程度」10.5%の順で高い。

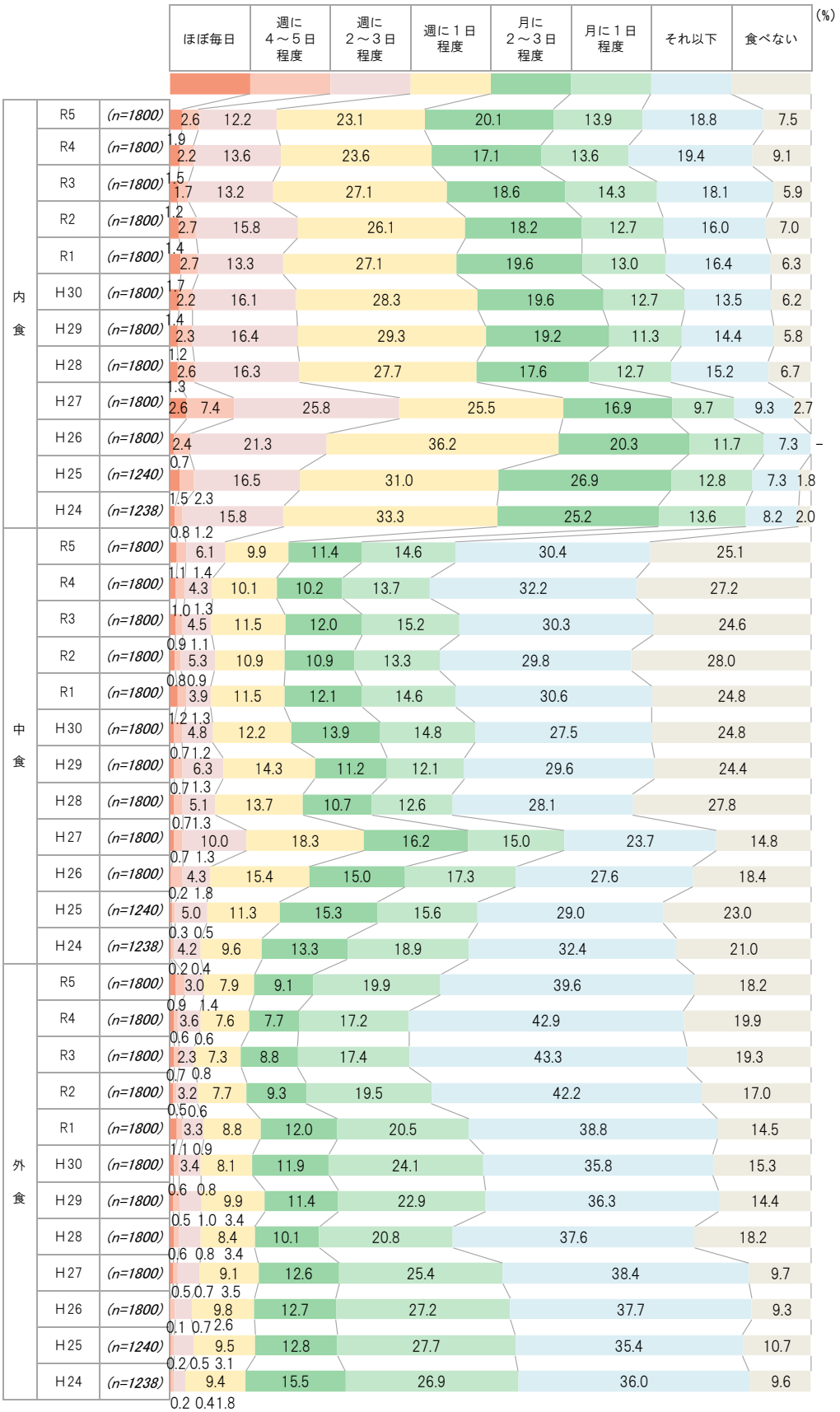
豚肉料理、鶏肉料理、魚介料理は内食、中食、外食のいずれの喫食頻度も似た傾向にある。



図表 96　食肉の種類別機会別の喫食頻度

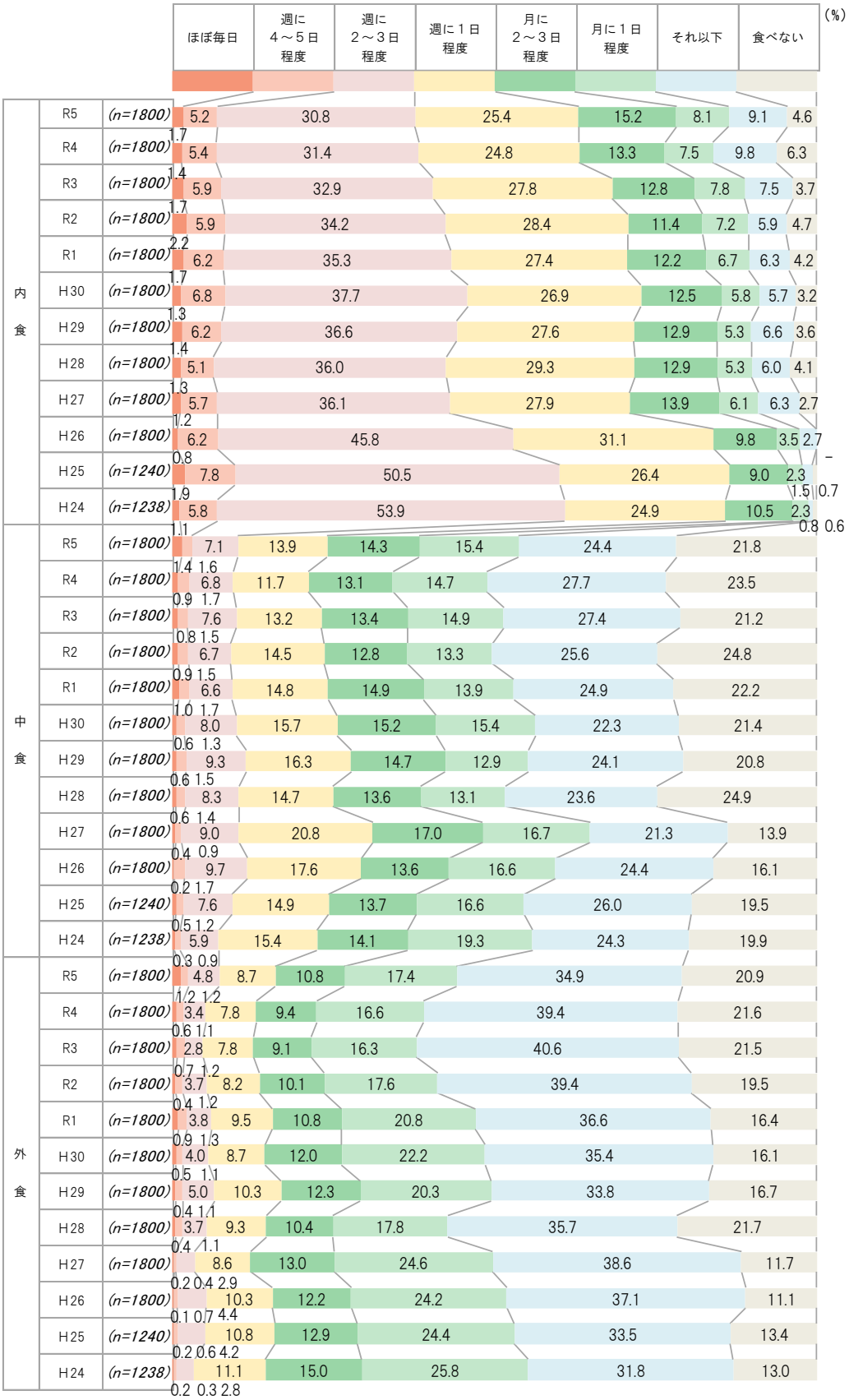
【過年度調査との比較】

牛肉料理は、内食・中食・外食のいずれも「食べない」が昨年度よりやや減少している。



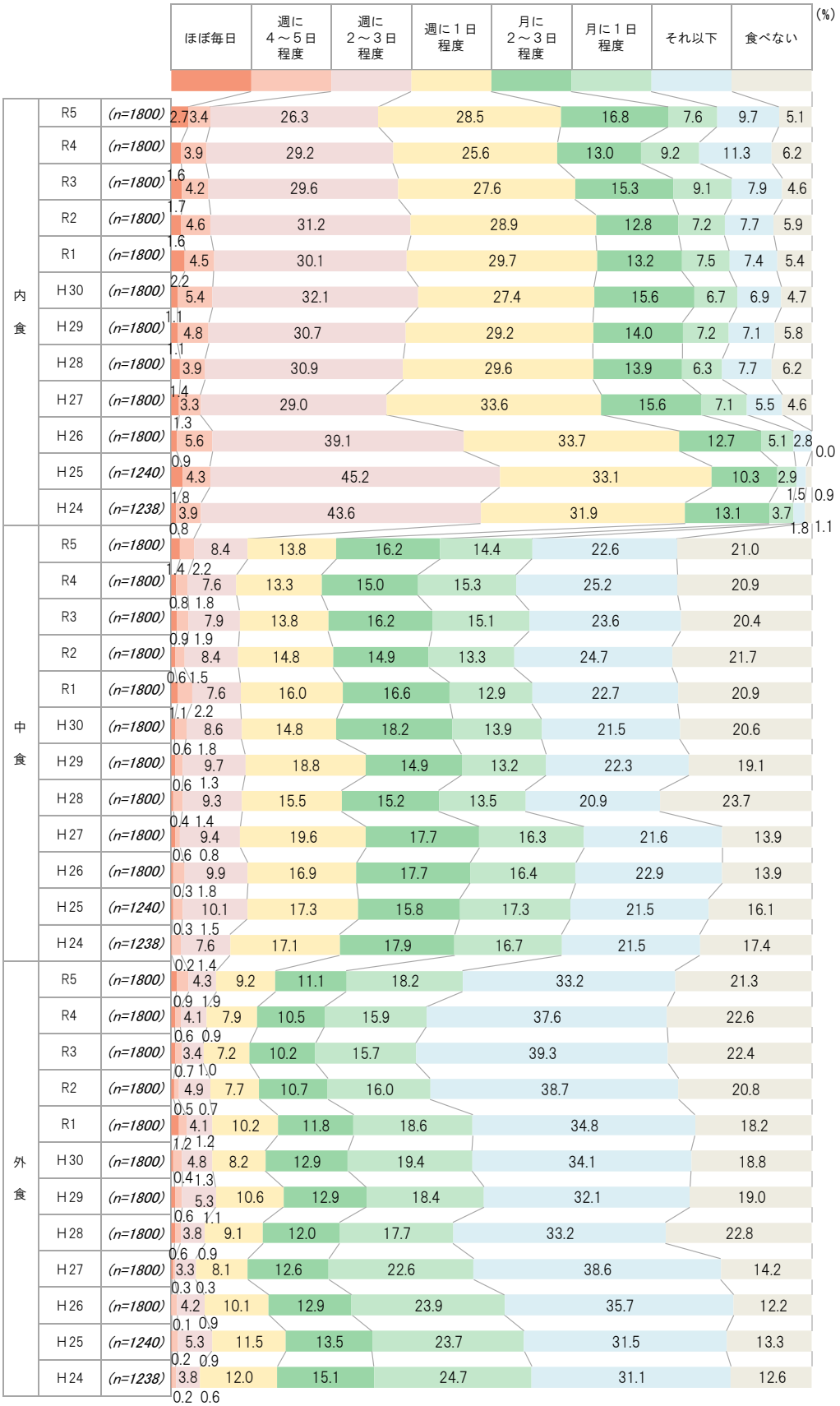
図表 97　牛肉料理の喫食頻度（経年変化）

豚肉料理は、内食・中食・外食のいずれも「食べない」が昨年度よりやや減少している。



図表 98　豚肉料理の喫食頻度（経年変化）

鶏肉料理の内食・外食は、昨年度に比べて「食べない」がやや減少している。中食は、昨年度に比べて大きな変化はない。



図表 99　鶏肉料理の喫食頻度（経年変化）

2) 食肉に対する種類別イメージ（Q5）

- どの食肉も「たんぱく質が豊富」というイメージが強い。
- 牛肉は栄養の豊富さ、豚肉と鶏肉は価格の手頃さや、調理のしやすさや料理メニューの種類が多いイメージも強い。
- 過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも、イメージには大きな違いは見られない。

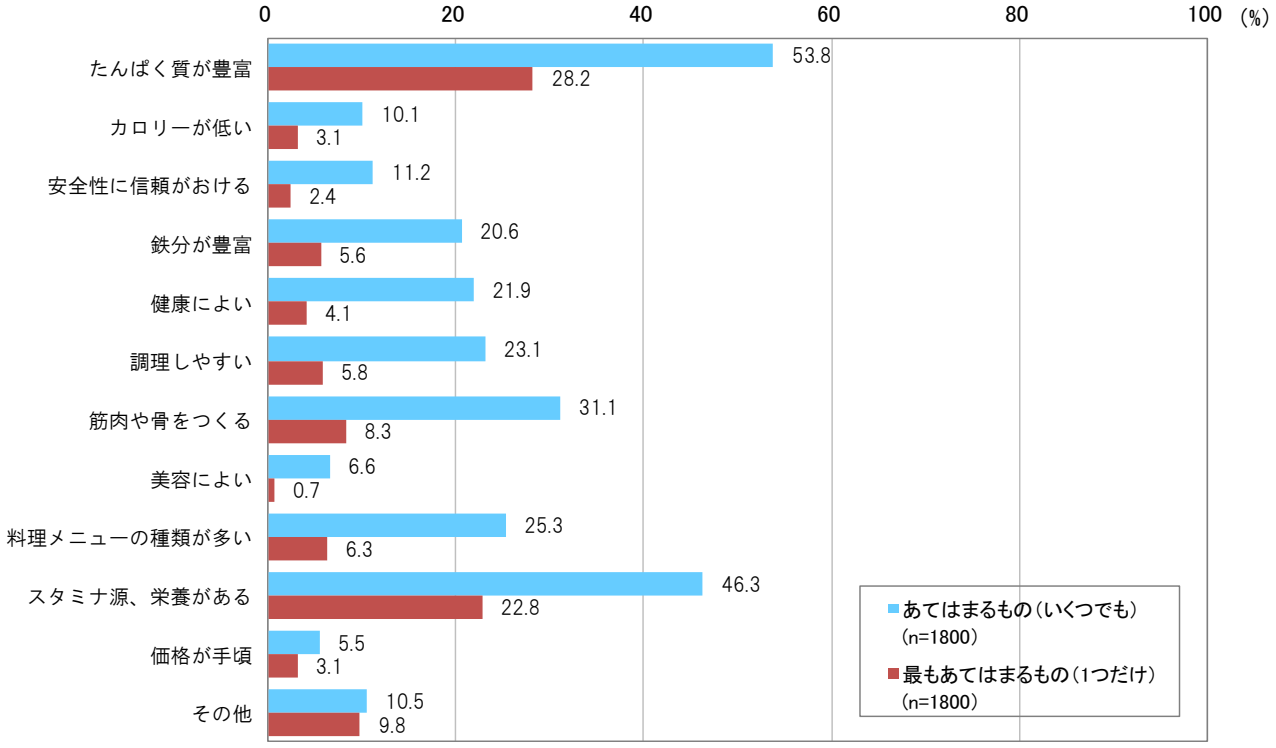
【今年度調査】

牛肉に対するイメージを複数回答で聞いたところ、「たんぱく質が豊富」が53.8%で最も多く、次いで「スタミナ源、栄養がある」が46.3%、「筋肉や骨をつくる」31.1%の順となっている。

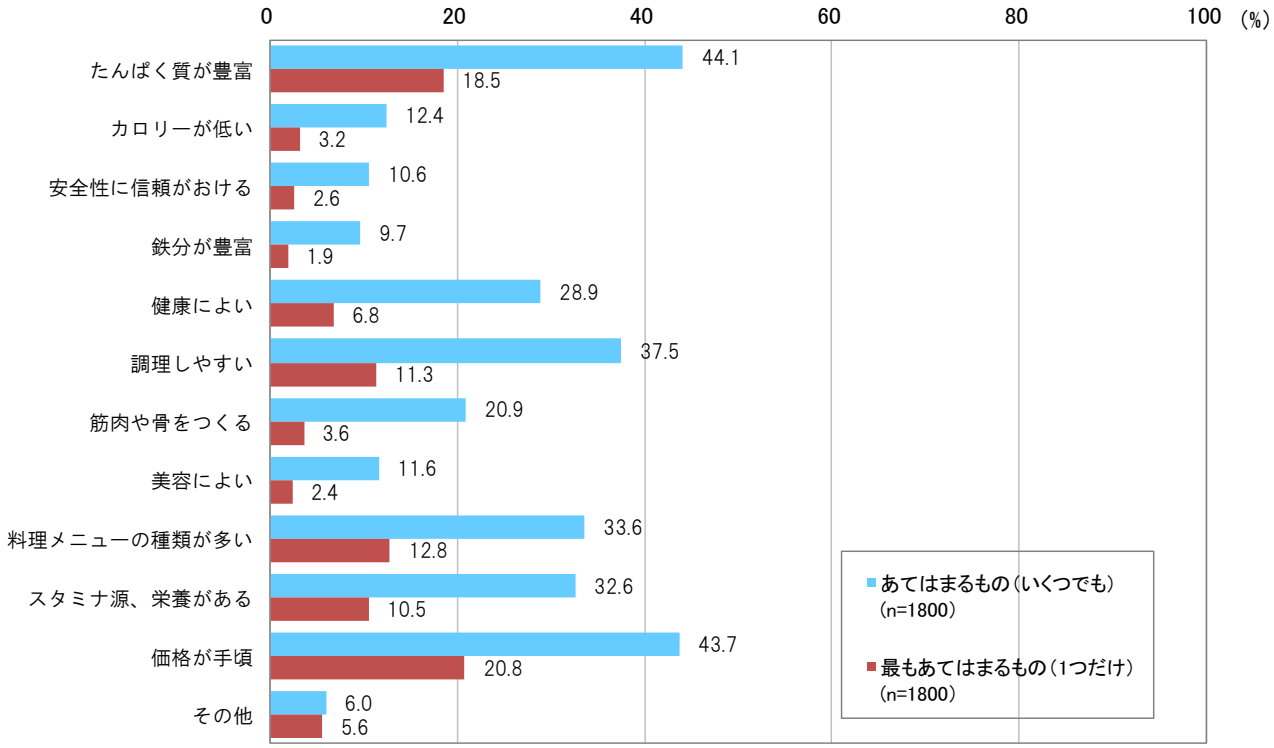
豚肉に対するイメージを複数回答で聞いたところ、「たんぱく質が豊富」が44.1%で最も多く、次いで「価格が手頃」が43.7%、「調理しやすい」が37.5%の順となっている。

鶏肉に対するイメージを複数回答で聞いたところ、「価格が手頃」が53.0%で最も多く、次いで「たんぱく質が豊富」が48.0%、「カロリーが低い」が39.5%の順となっている。

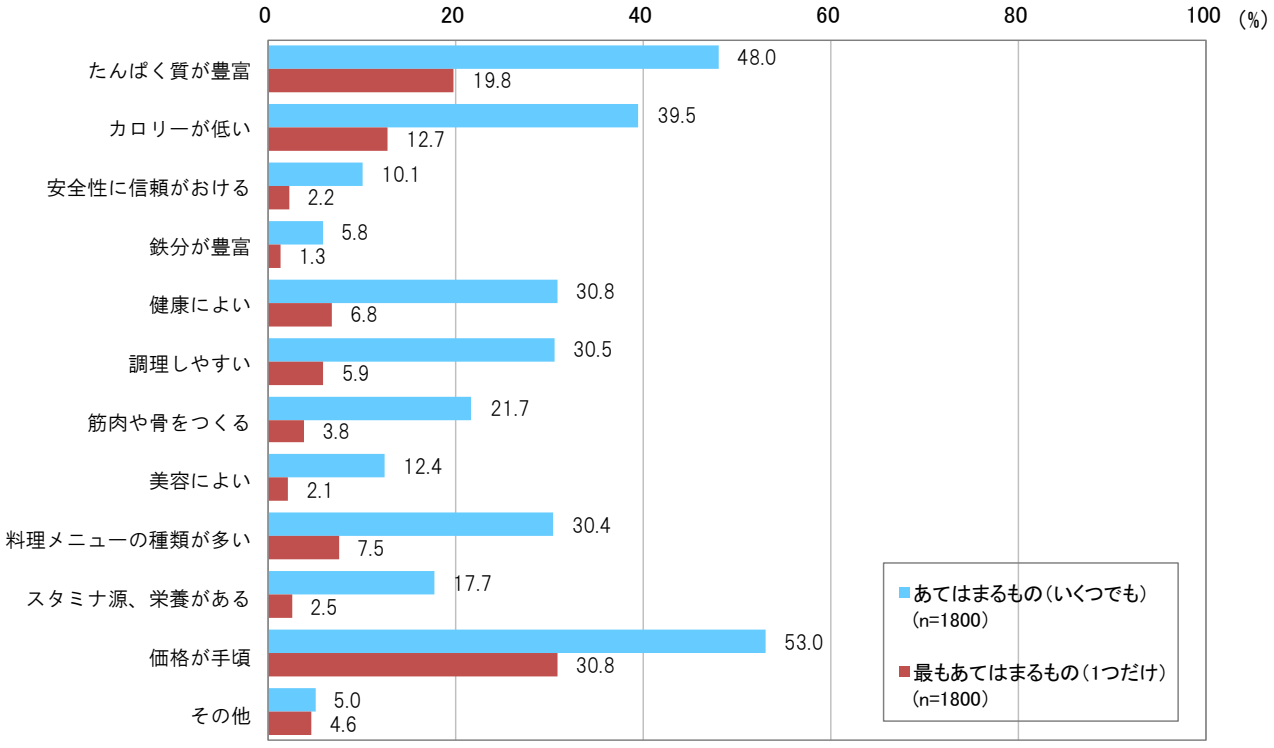
どの食肉も「たんぱく質が豊富」というイメージが上位２項目に入っており、たんぱく源としてのイメージが強い。また、牛肉は栄養の「豊富さ」、豚肉と鶏肉は価格の手頃さや、調理のしやすさや料理メニューの種類が多いイメージも強い。



図表 100　牛肉に対するイメージ



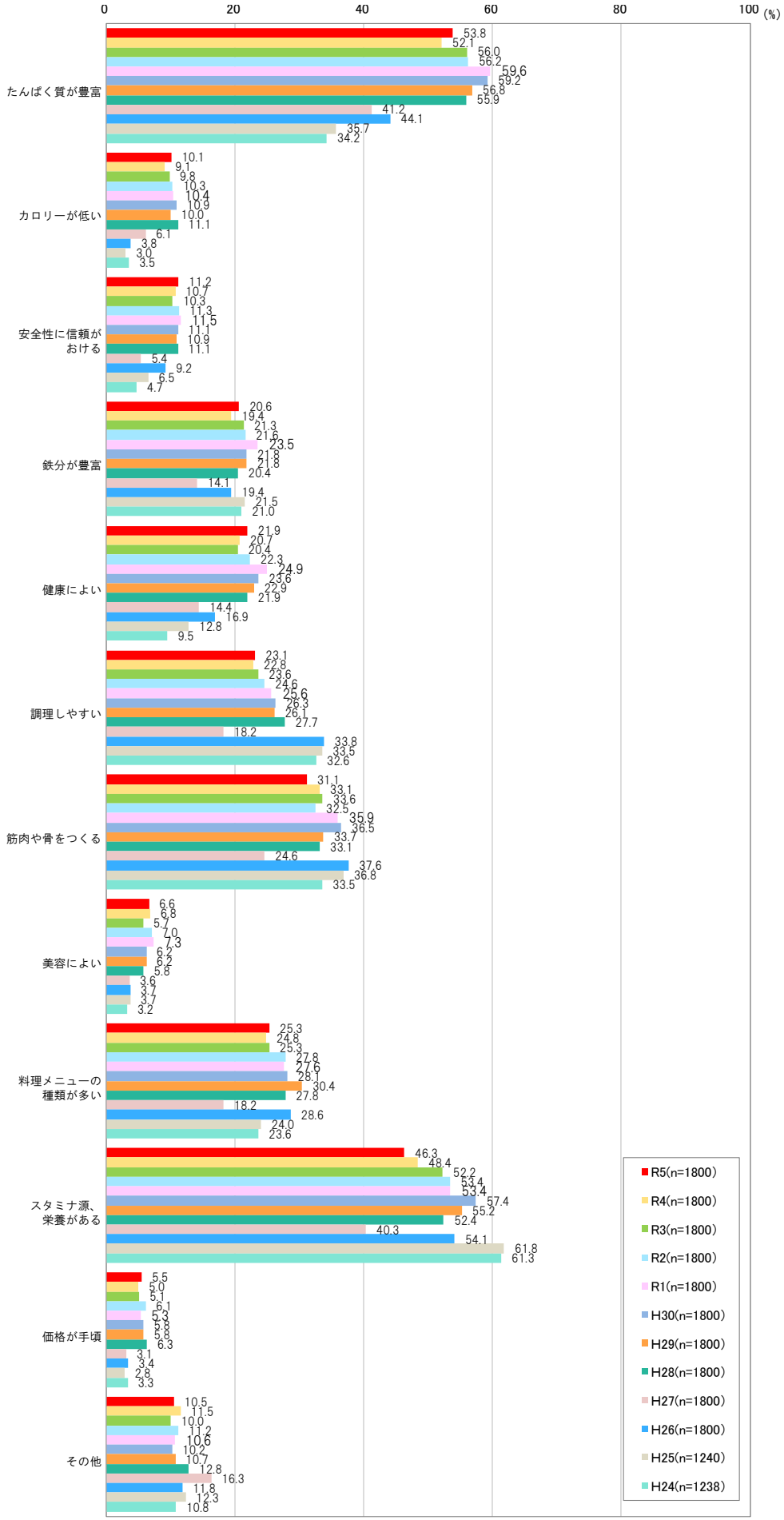
図表 101　豚肉に対するイメージ



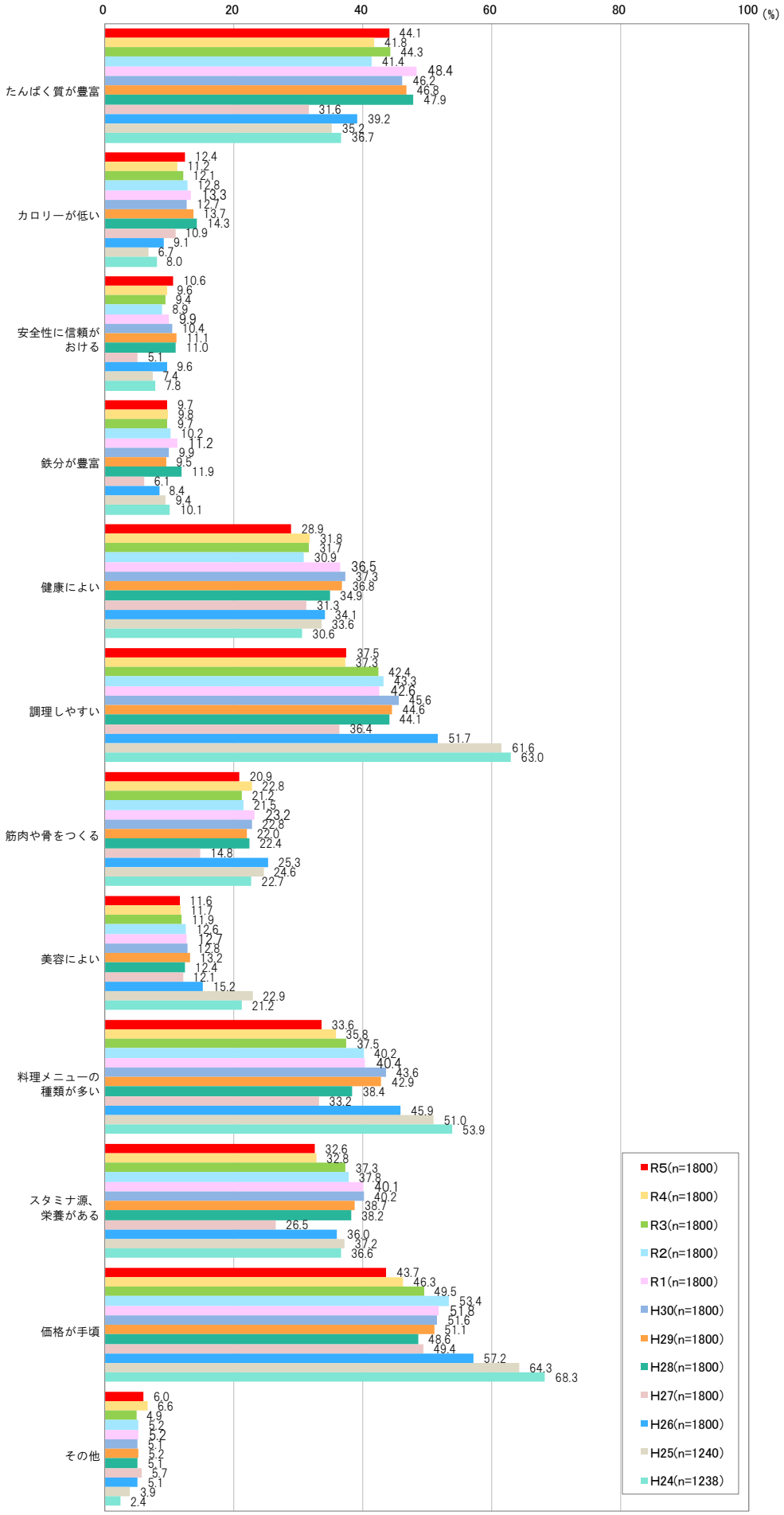
図表 102　鶏肉に対するイメージ

【過年度調査との比較】

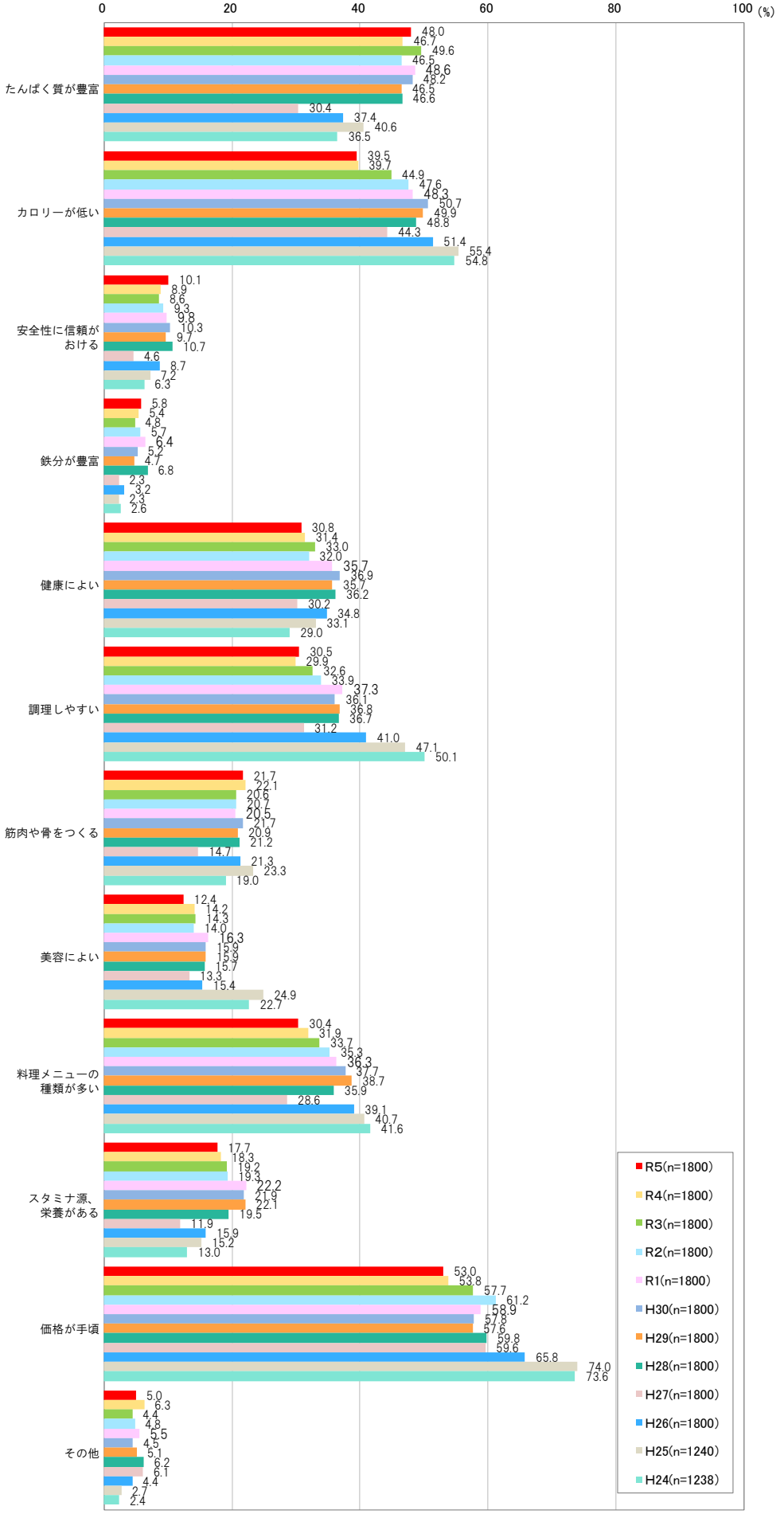
過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも、消費者に持たれているイメージには大きな違いは見られない。



図表 103　牛肉に対するイメージ（経年変化）



図表 104　豚肉に対するイメージ（経年変化）



図表 105　鶏肉に対するイメージ（経年変化）

3) 食肉の種類別購入頻度（Q6）

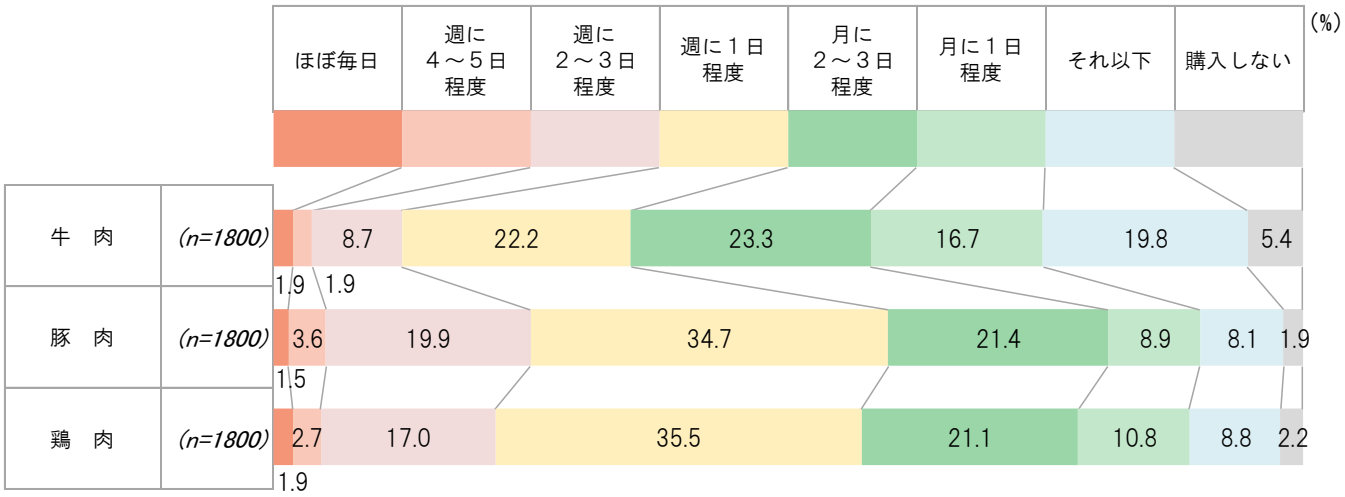
- 牛肉は「月に２～３日程度」と「週に１日程度」がボリュームゾーン。
- 豚肉は「週に１日程度」「月に２～３日程度」、鶏肉は「週に１日程度」「月に２～３日程度」がボリュームゾーン。
- 過年度調査と比較すると、昨年度に比べて、牛肉、豚肉、鶏肉ともに、「購入しない」が減少。

【今年度調査】

牛肉の購入頻度のボリュームゾーンは「月に２～３日程度」23.3%、「週に１日程度」22.2%で、合わせて 45.5%を占める。他の食肉と比較して低頻度購入のボリュームが大きく、「それ以下」が 19.8%と他の食肉に比べて高い。

豚肉の購入頻度のボリュームゾーンは「週に１日程度」34.7%、「月に２～３日程度」21.4%で、合わせて 56.1%を占める。「それ以下」は 8.1%である。

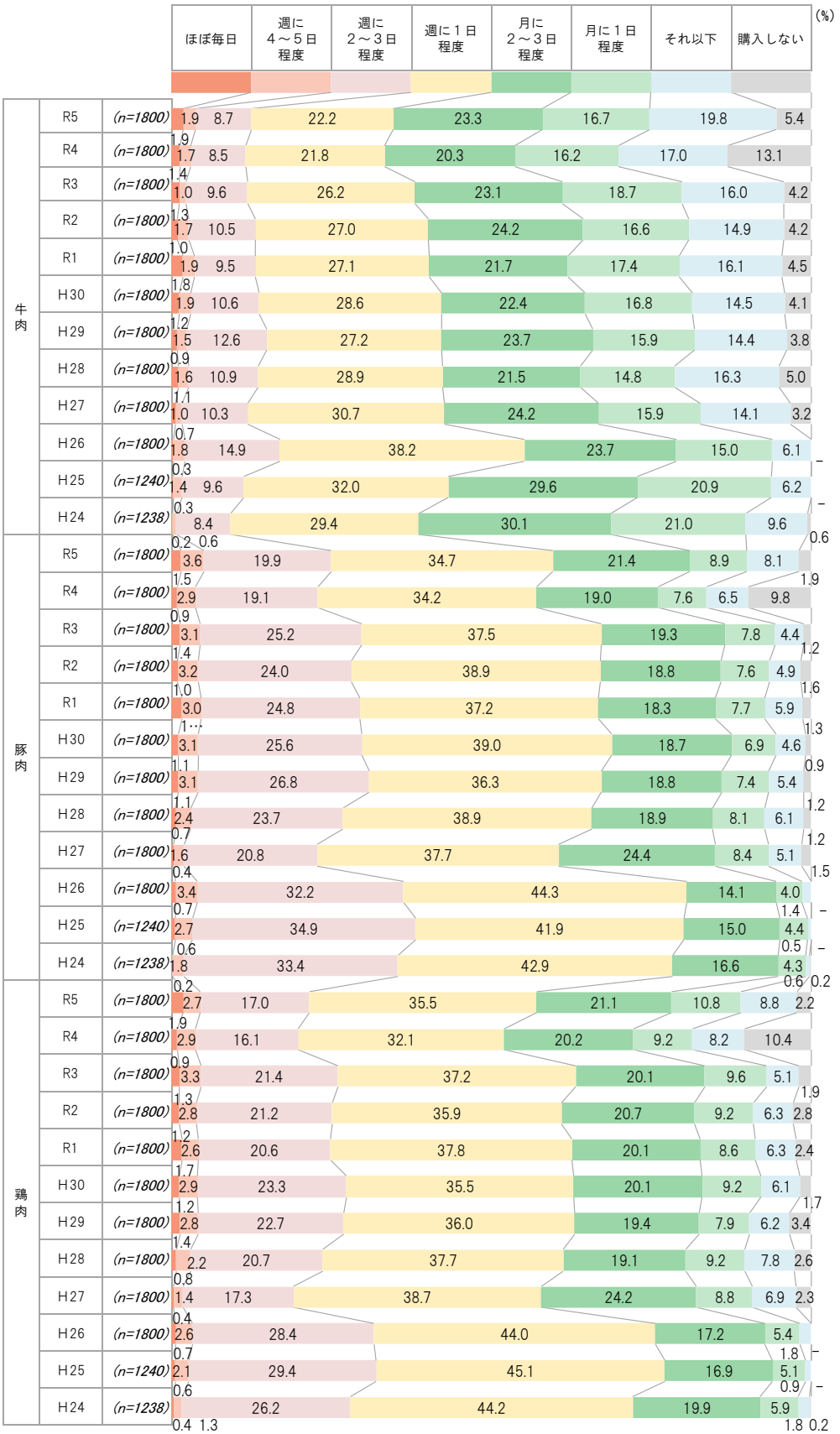
鶏肉の購入頻度のボリュームゾーンは「週に１日程度」35.5%、「月に２～３日程度」21.1%で、合わせて 56.6%を占める。「それ以下」は 8.8%である。



図表 106　食肉の種類別購入頻度

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度に比べて、牛肉、豚肉、鶏肉ともに、「購入しない」が減少した。



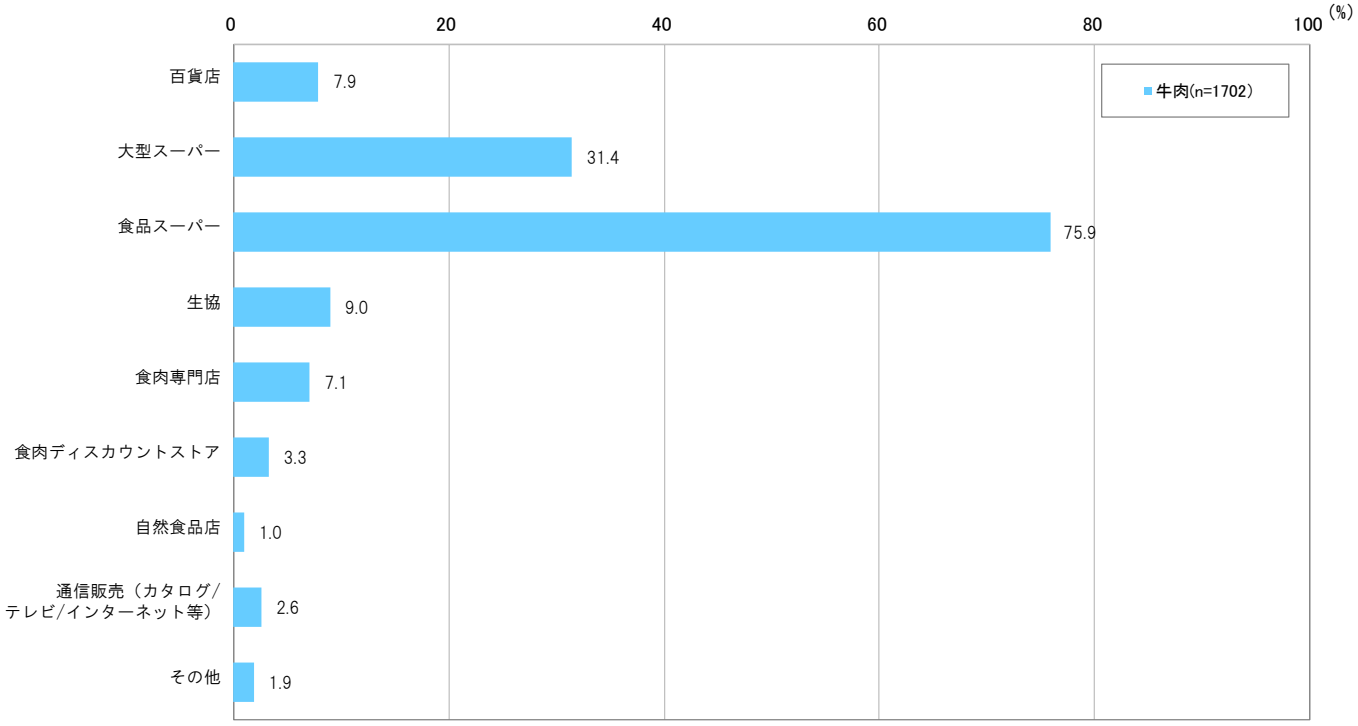
図表 107　食肉の種類別購入頻度（経年変化）

4) 食肉の種類別の主な購入先（Q7）

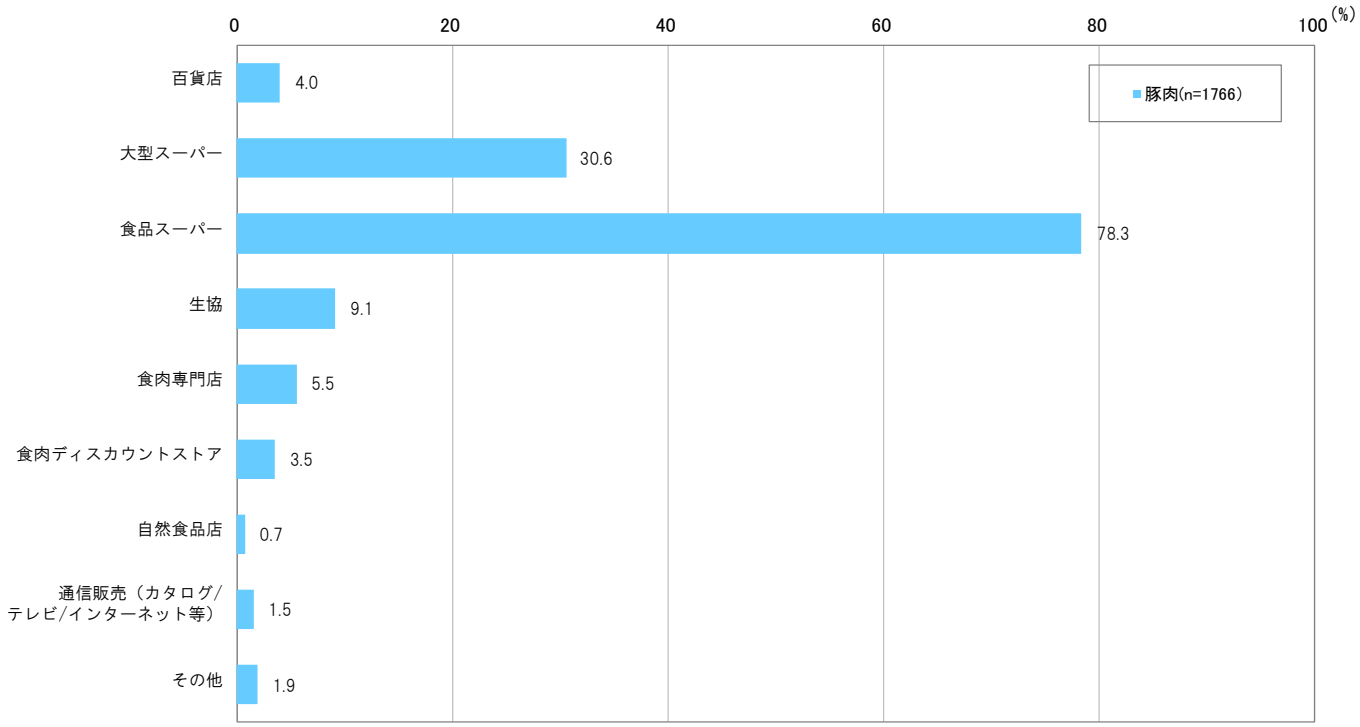
- どの食肉でも 8 割弱が「食品スーパー」で購入、次いで「大型スーパー」。
- 過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉ともに、昨年度と同傾向だが、「大型スーパー」が減少傾向。

【今年度調査】

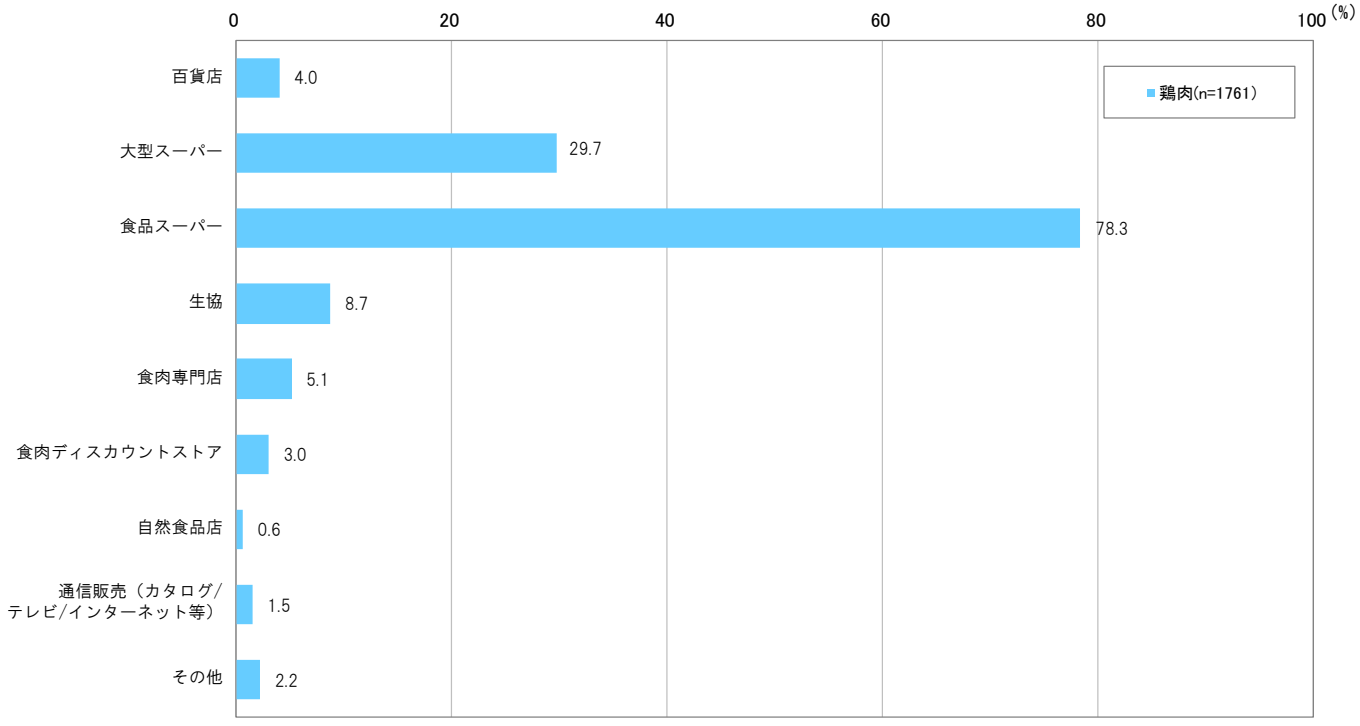
食肉の主な購入先を聞いたところ（複数回答）、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも同様の傾向があり、「食品スーパー」が 8 割弱と圧倒的に多く（牛肉 75.9%、豚肉 78.3%、鶏肉 78.3%）、次いで「大型スーパー」が約 3 割（牛肉 31.4%、豚肉 30.6%、鶏肉 29.7%）となっている。



図表 108　牛肉の主な購入先



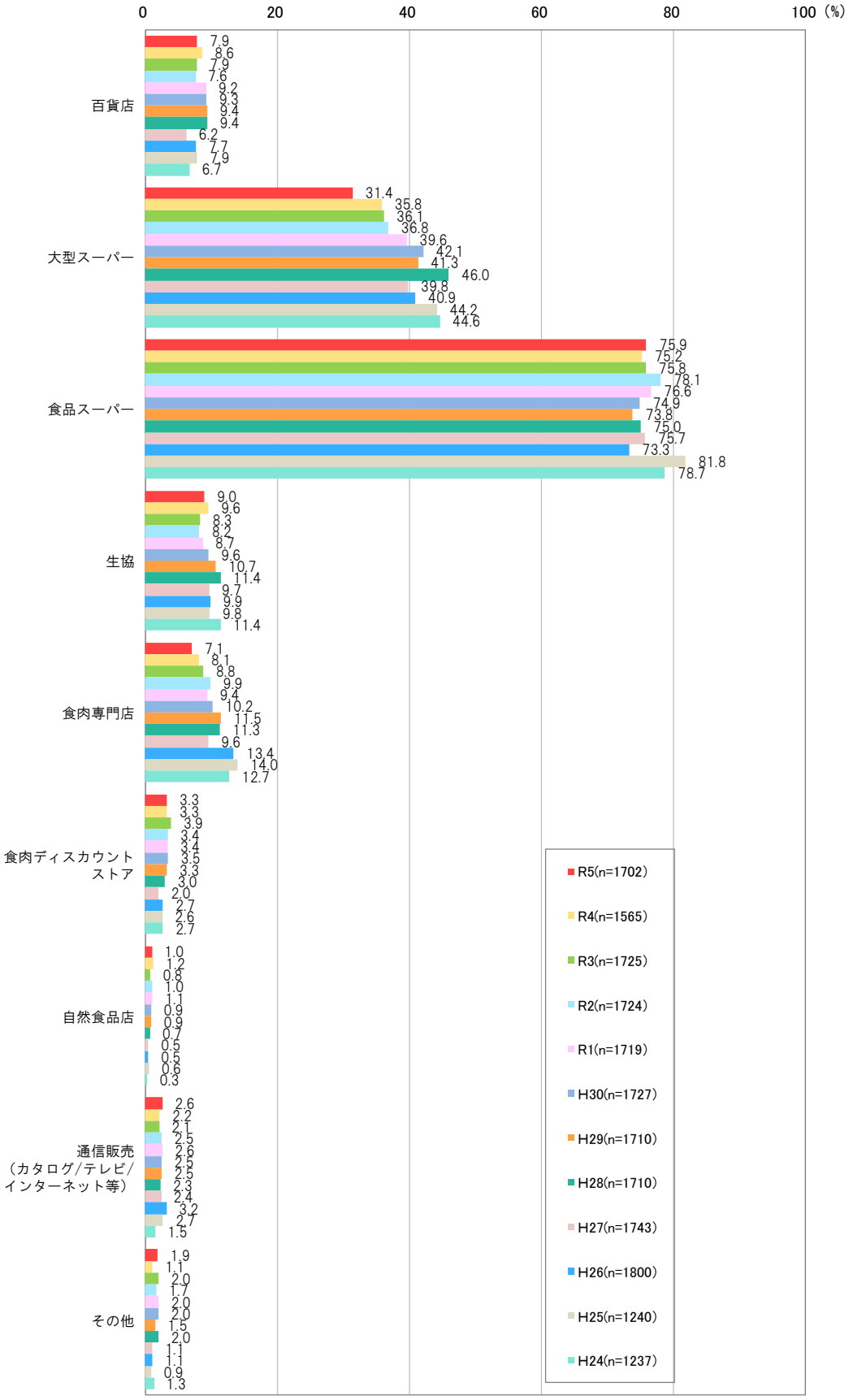
図表 109　豚肉の主な購入先



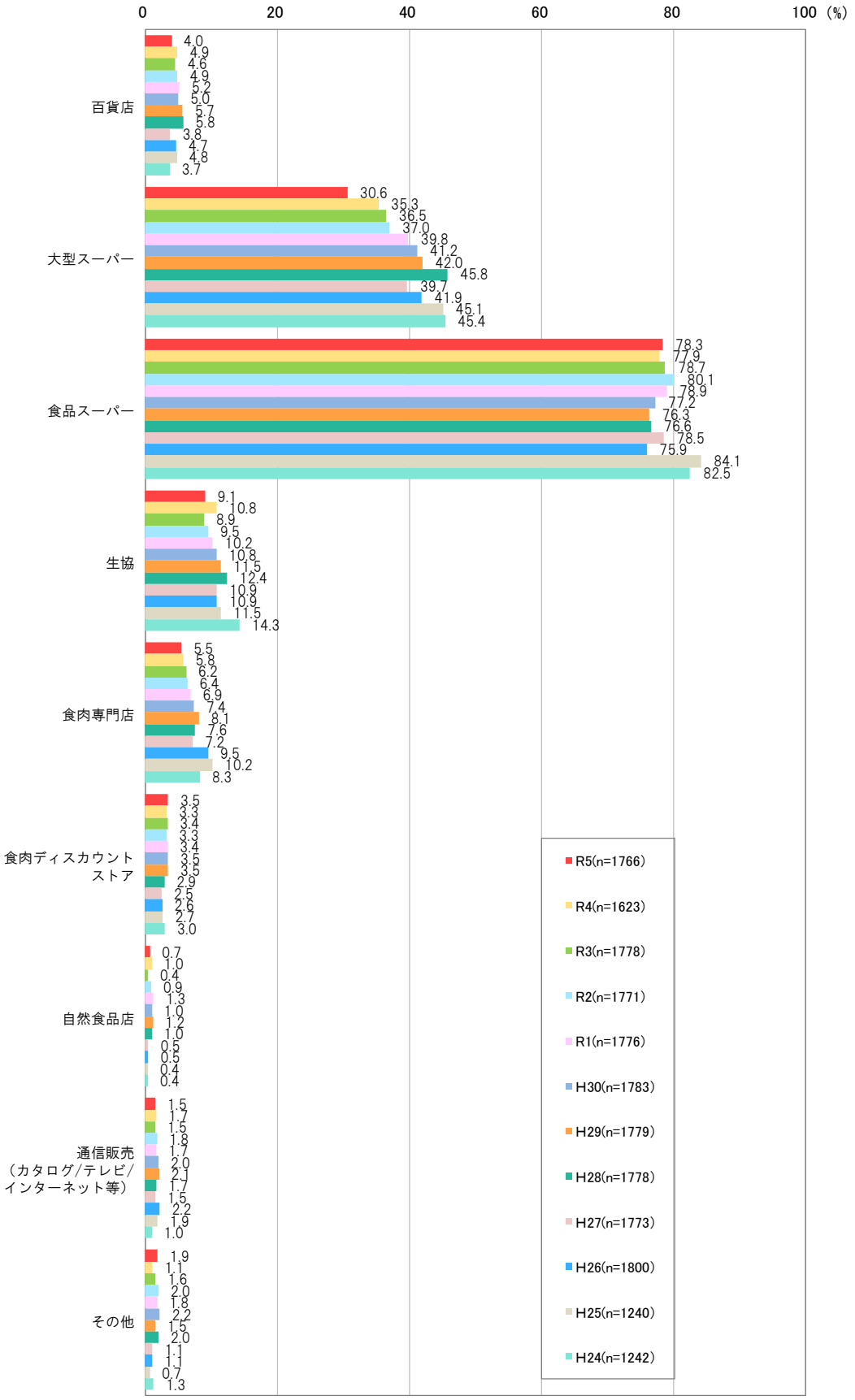
図表 110　鶏肉の主な購入先

【過年度調査との比較】

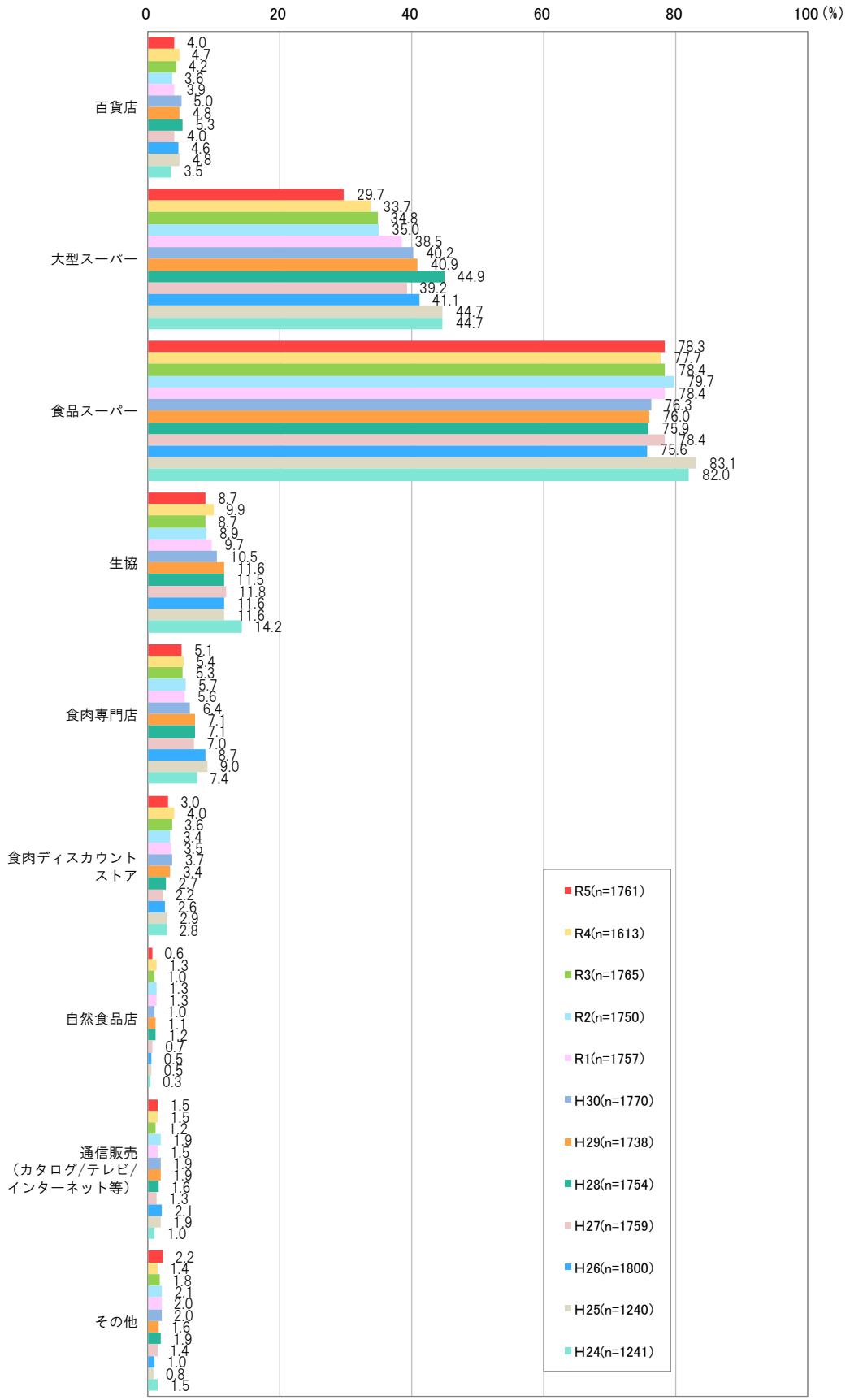
過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉ともに、昨年度と同傾向だが、「大型スーパー」が減少傾向にある。



図表 111　牛肉の主な購入先（経年変化）



図表 112　豚肉の主な購入先（経年変化）



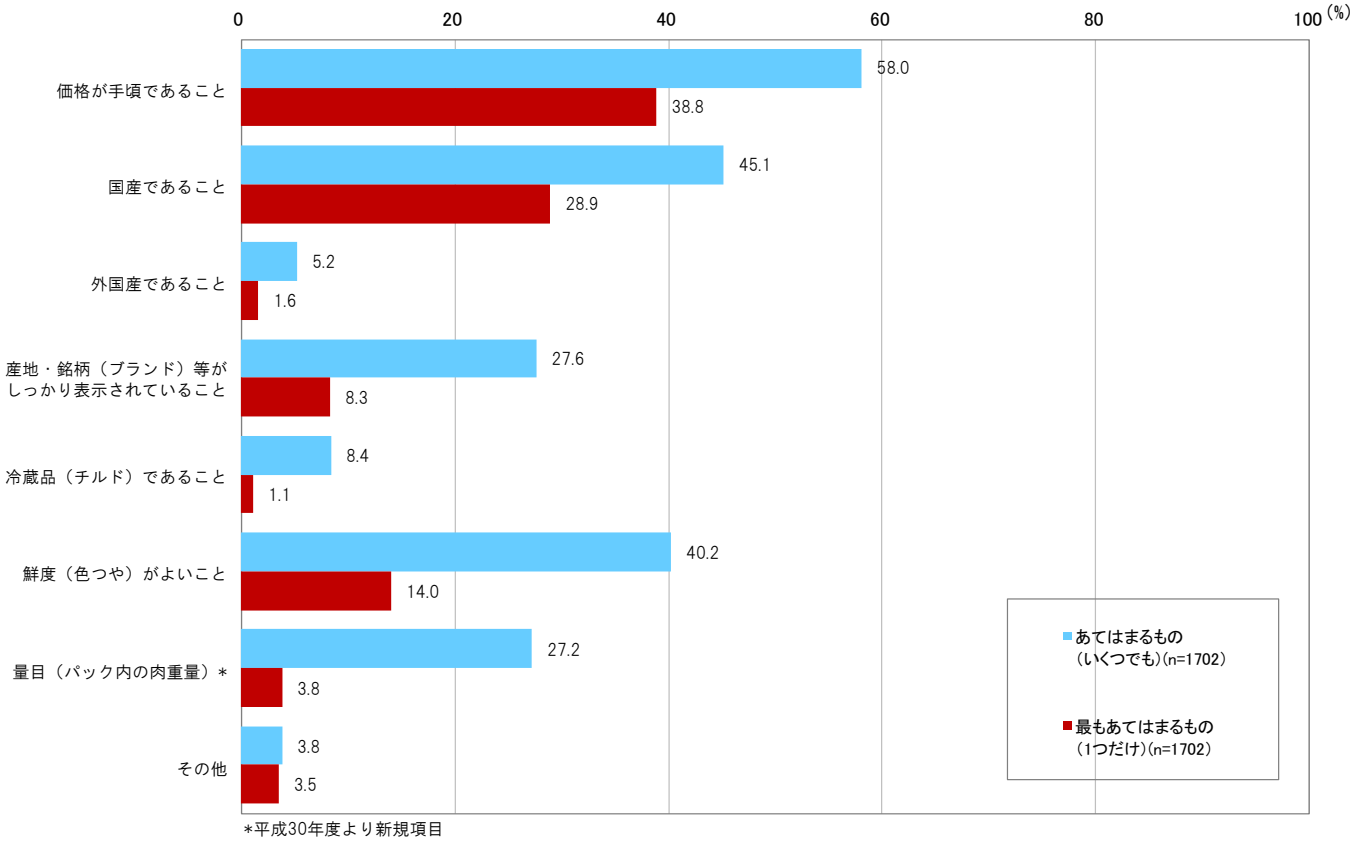
図表 113　鶏肉の主な購入先（経年変化）

5) 食肉購入時に重視する点（Q8）

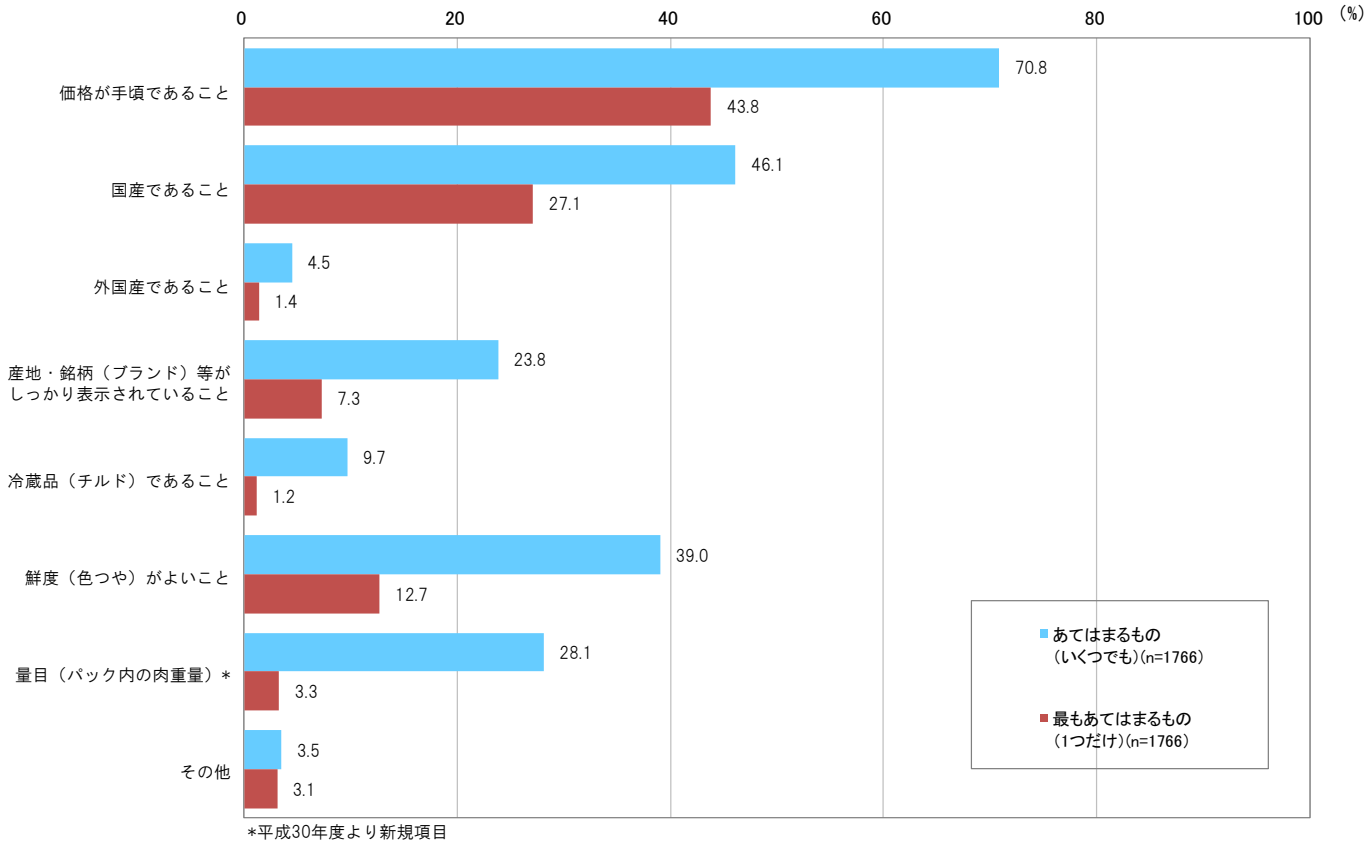
- どの食肉でも上位 3 項目は「価格の手頃さ」「国産であること」「鮮度（色つや）がよいこと」。
- 過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも、昨年度と同傾向。

【今年度調査】

食肉購入時に重視する点を複数回答で聞いたところ、上位 3 項目は、どの食肉でも同じで、「価格が手頃であること」（牛肉 58.0%、豚肉 70.8%、鶏肉 72.3%）、「国産であること」（牛肉 45.1%、豚肉 46.1%、鶏肉 48.4%）、「鮮度（色つや）がよいこと」（牛肉 40.2%、豚肉 39.0%、鶏肉 37.6%）。

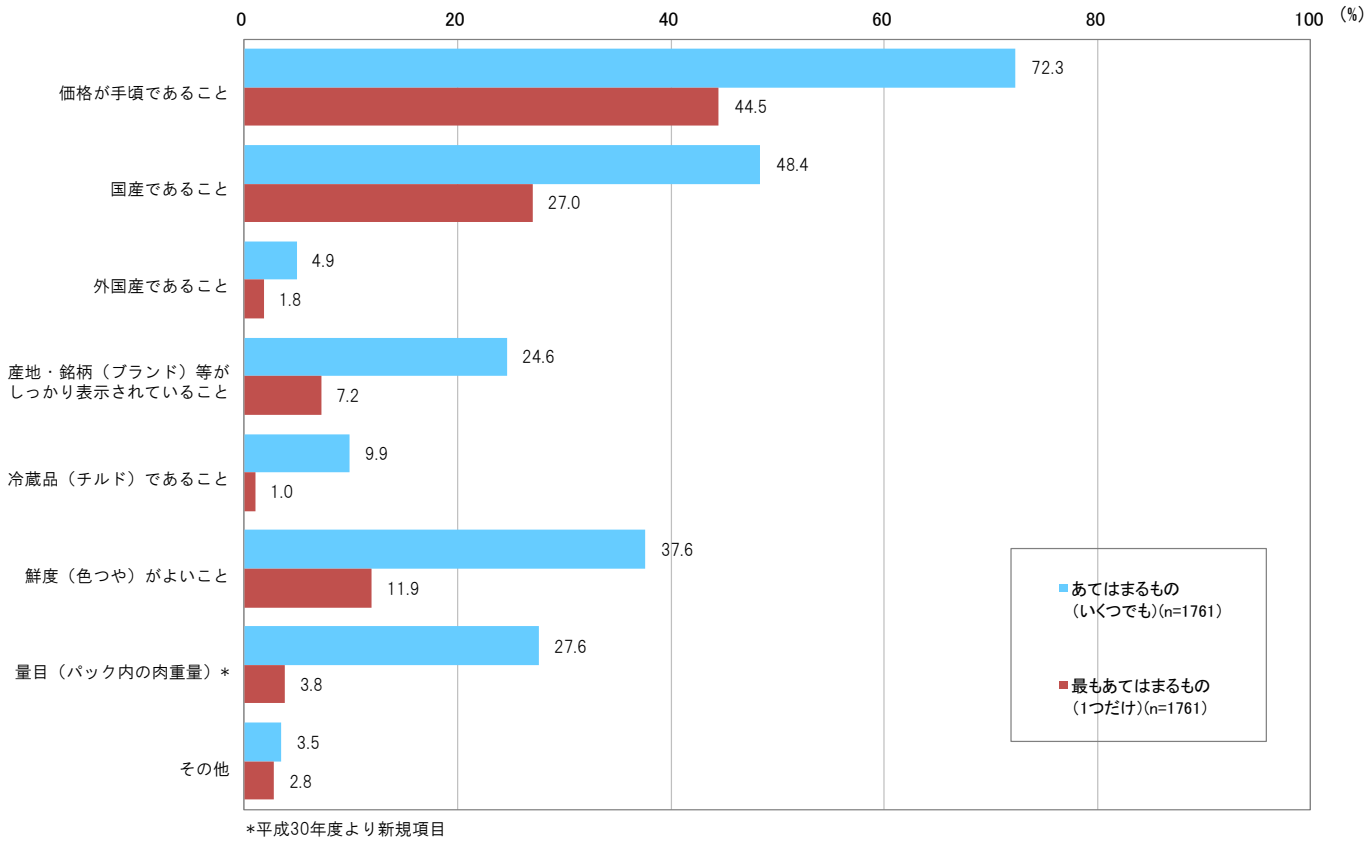


図表 114　牛肉購入時に重視する項目



＊平成30年度より新規項目

図表 115　豚肉購入時に重視する項目

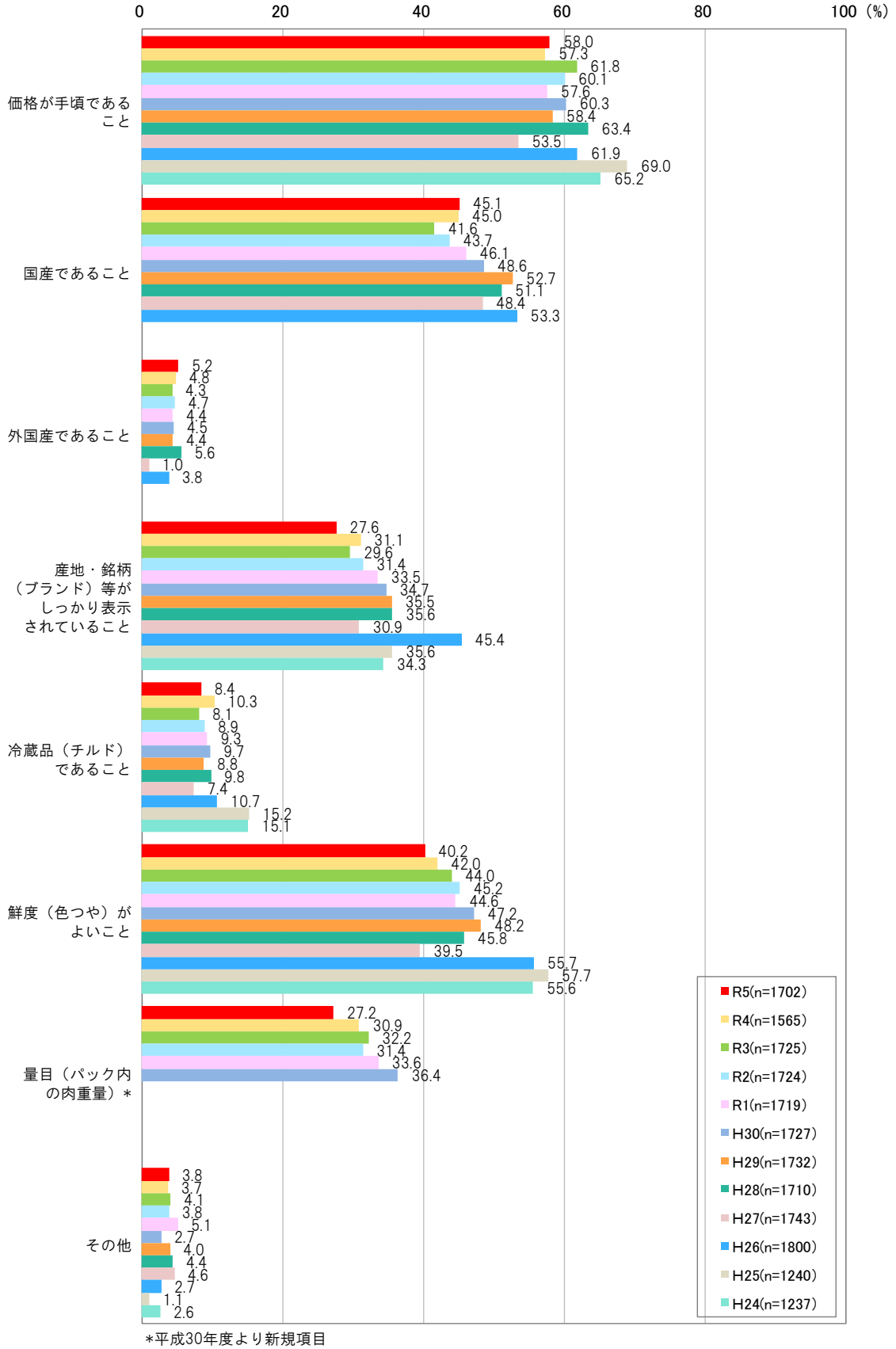


＊平成30年度より新規項目

図表 116　鶏肉購入時に重視する項目

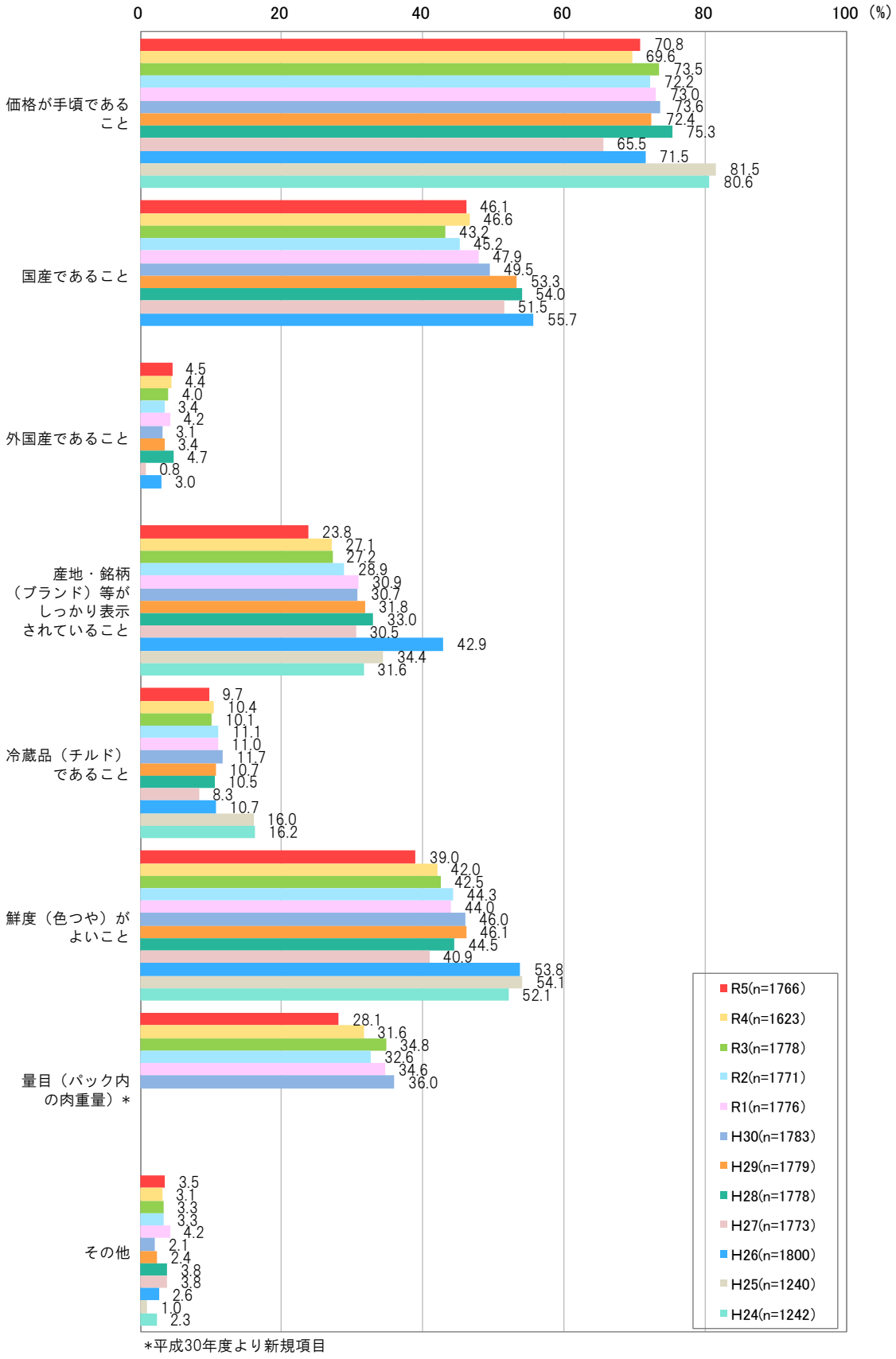
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも、昨年度と同傾向で、大きな変化は見られない。



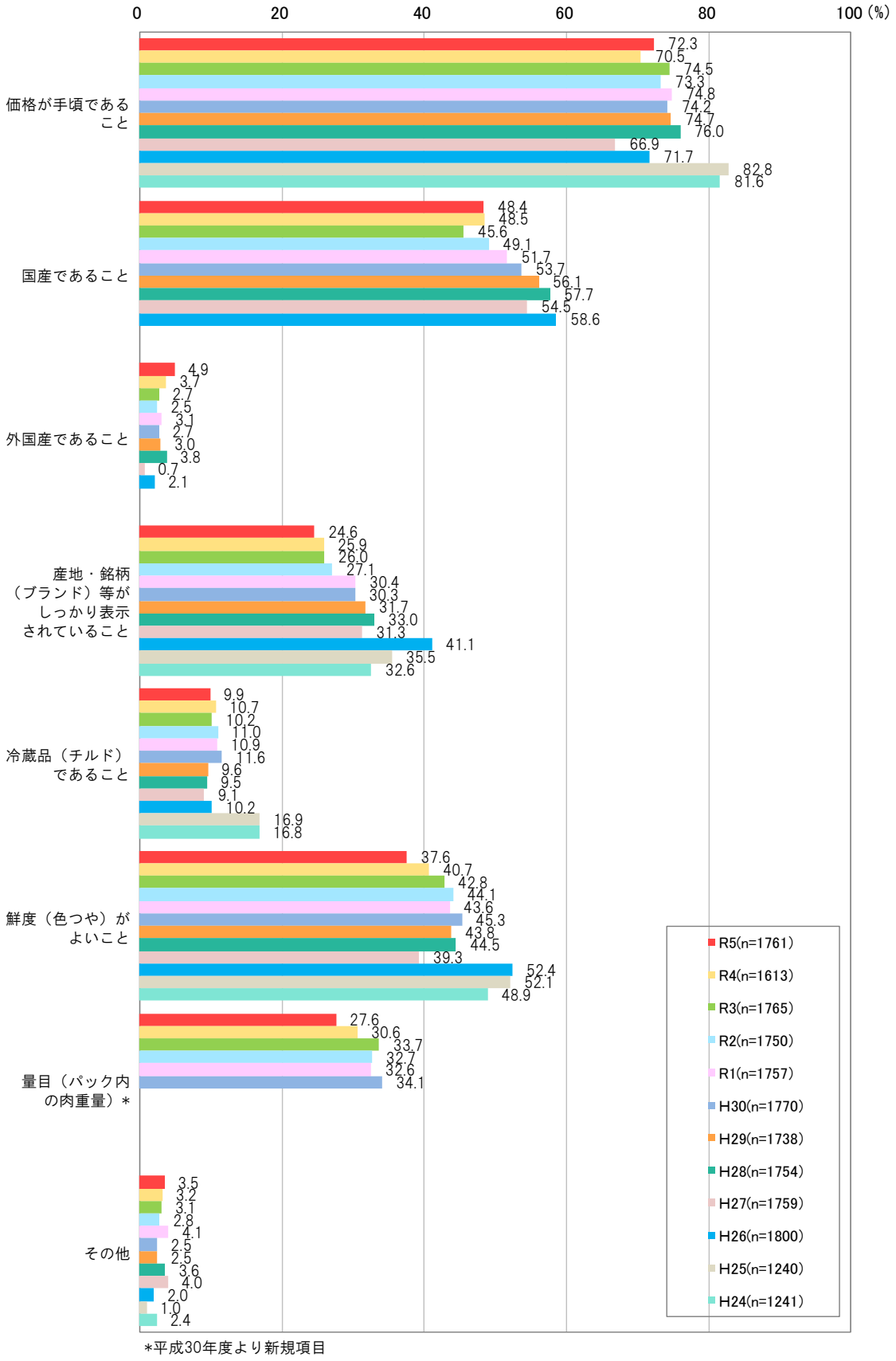
＊平成30年度より新規項目

図表 117　牛肉購入時に重視する項目（経年変化）



＊平成30年度より新規項目

図表 118　豚肉購入時に重視する項目（経年変化）



＊平成30年度より新規項目

図表 119　鶏肉購入時に重視する項目（経年変化）

6) 昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化（Q9）

- 食肉全体で「増えた計」は 12.3%。一方「減った計」は 14.2%。
- 過年度調査と比較すると、昨年度と比べて、食肉全体、食肉の種類別に見ても大きな変化は見られない。

【今年度調査】

昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化を聞いたところ、食肉全体では「増えた計（増えた＋やや増えた）」は 12.3%、「減った計（減った＋やや減った）」は 14.2%。「変わらない」は 67.6%。

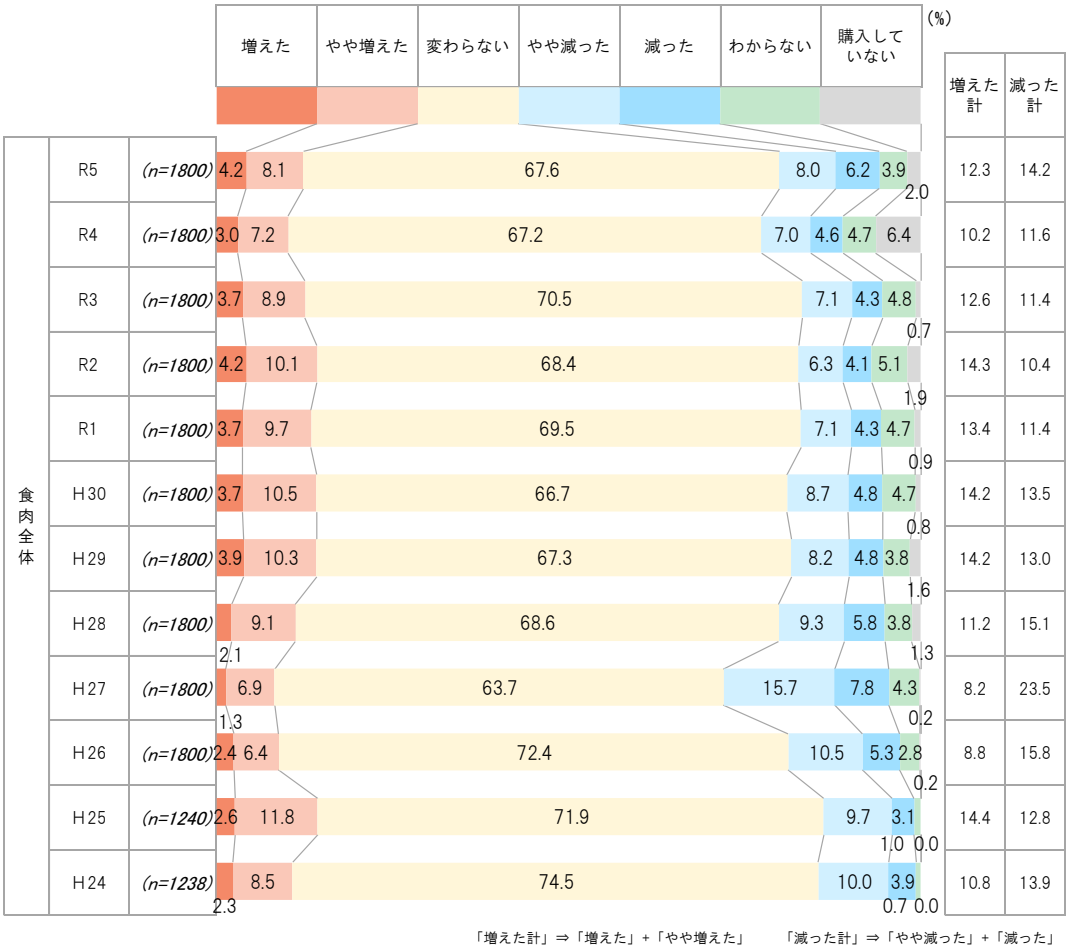
牛肉では、「増えた計」が最も多いのは国産和牛で 9.3%、「減った計」は、和牛以外の国産牛肉が 18.8%、国産和牛が 18.7%、輸入牛肉が 18.1%の順。

豚肉では、「増えた計」が国産豚肉で 11.6%、輸入豚肉では 8.8%。「減った計」は、国産豚肉で 13.5%、輸入豚肉で 13.8%。

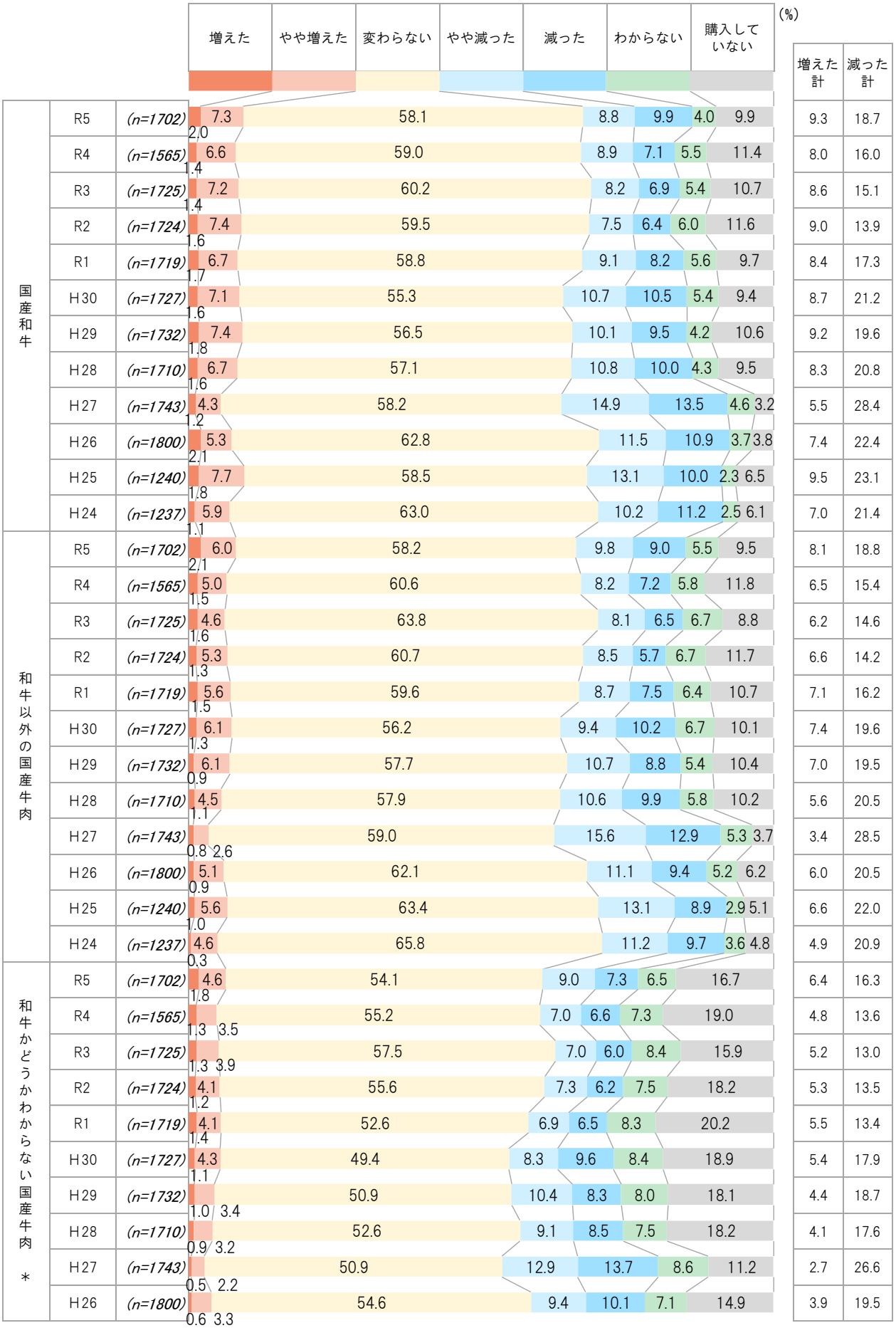
鶏肉では、「増えた計」が国産鶏肉で 12.3%、輸入鶏肉では 8.1%。「減った計」は、国産鶏肉で 12.6%、輸入鶏肉で 13.8%。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度と比べて、食肉全体、食肉の種類別に見ても、食肉購入回数に大きな変化は見られない。



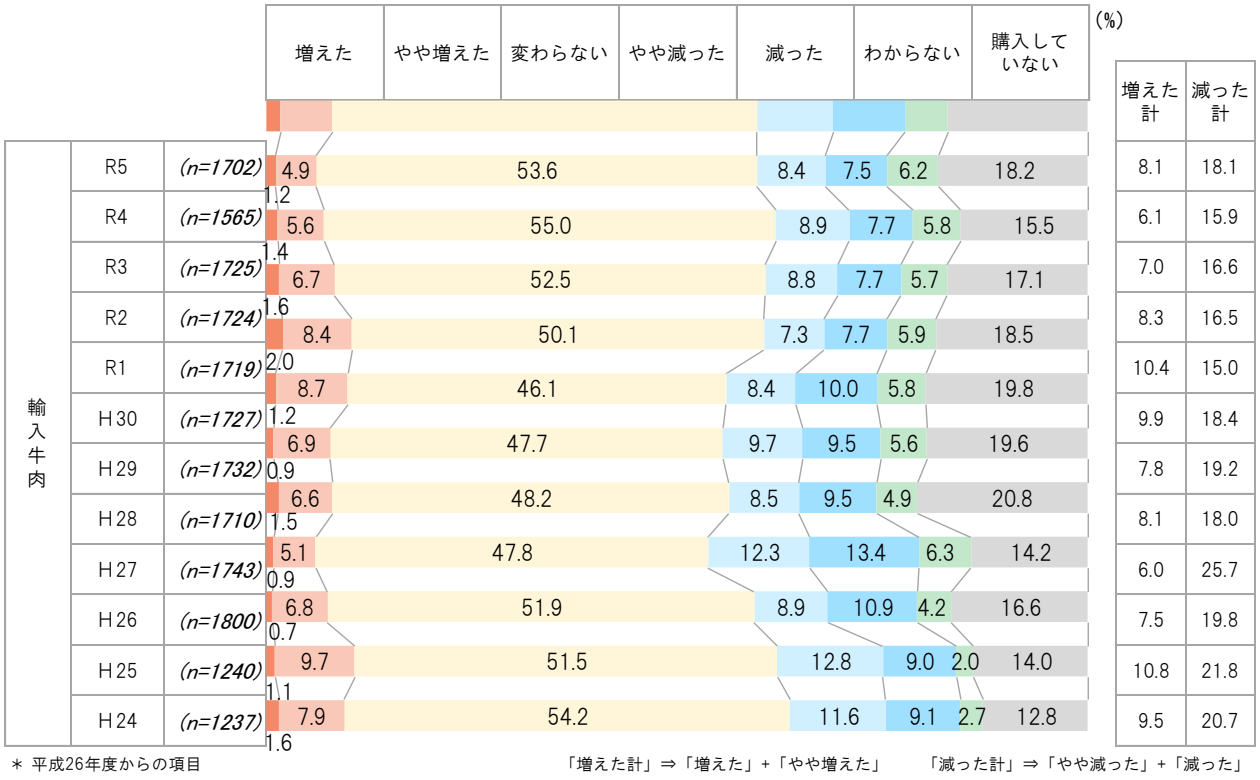
図表 120　昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化（食肉全体）



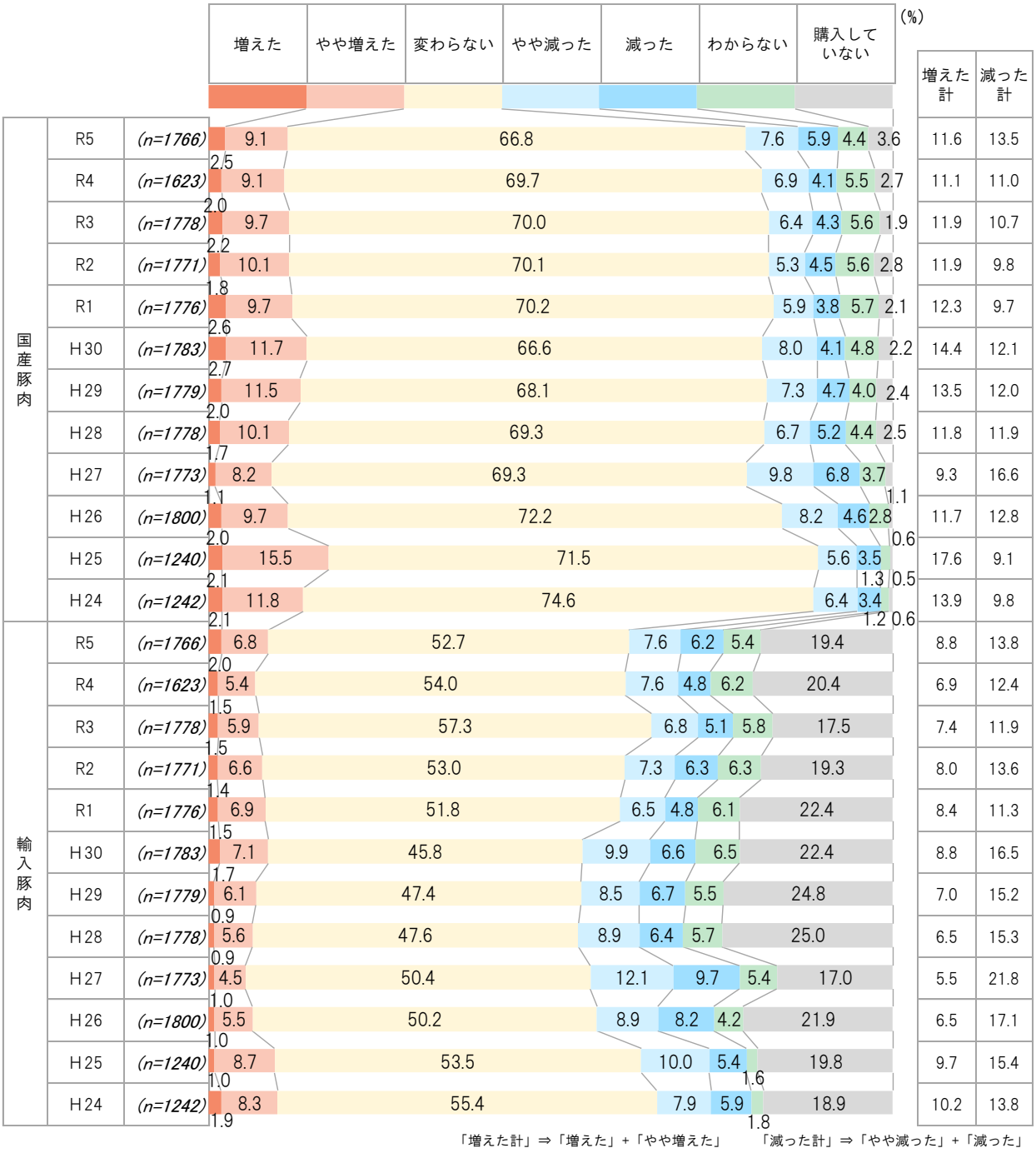
＊ 平成26年度からの項目

「増えた計」⇒「増えた」+「やや増えた」　「減った計」⇒「やや減った」+「減った」

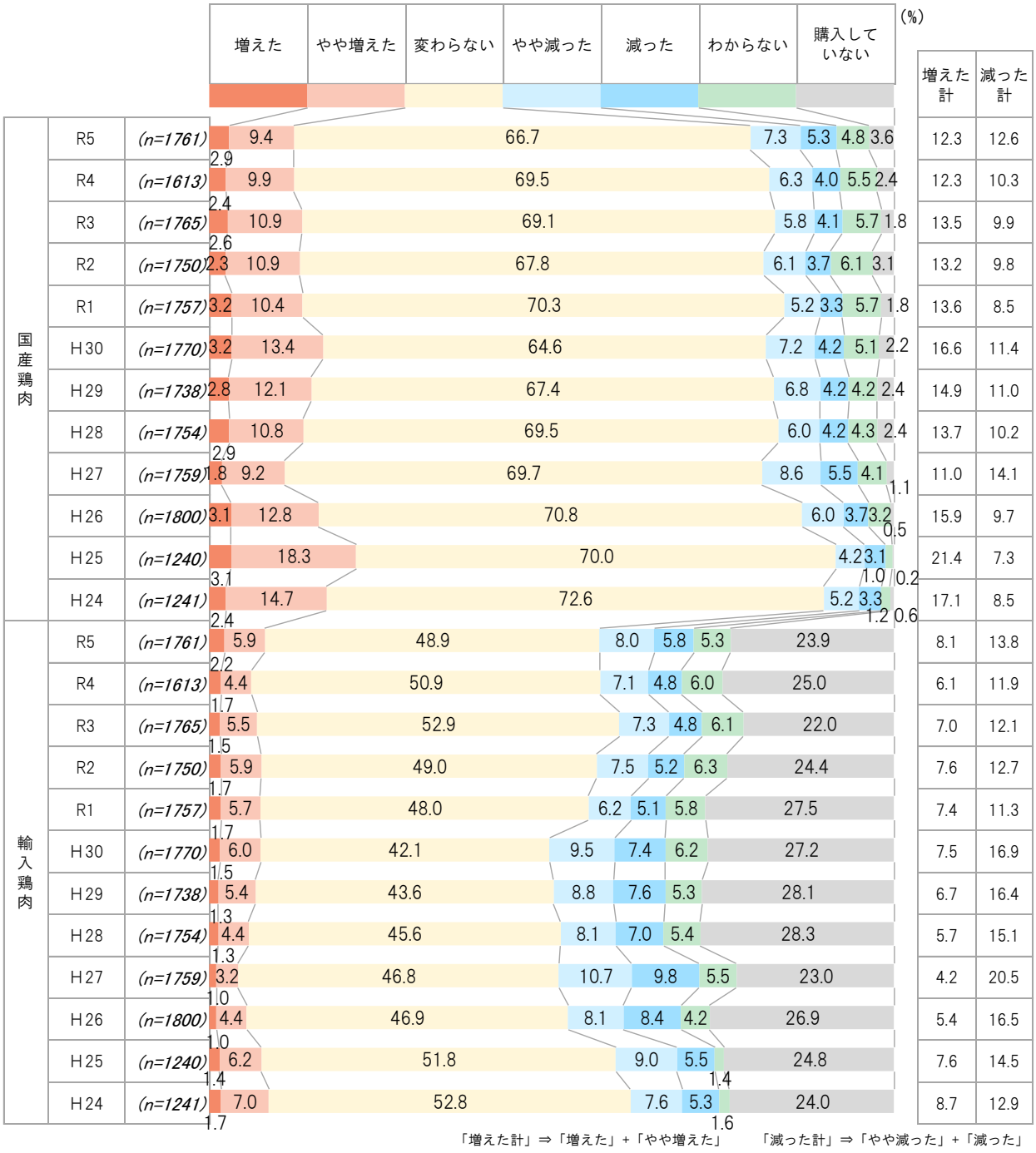
図表 121　昨年同期と比べた最近１か月間の食肉購入回数の変化（国産牛肉）



図表 122　昨年同期と比べた最近１か月間の食肉購入回数の変化（輸入牛肉）



図表 123　昨年同期と比べた最近１か月間の食肉購入回数の変化（豚肉全体）



図表 124　昨年同期と比べた最近１か月間の食肉購入回数の変化（鶏肉全体）

7) 昨年同期と比べた最近 1 か月間の食品の購入回数の変化（Q10）

- 最近 1 か月間の購入回数が「増えた食品」は、「米」17.3%、「野菜」15.5%、「パン」14.8%、「冷凍食品」12.8%、「果物」12.1%。逆に、「減った食品」は、「ファストフード」18.3%、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」17.6%、「卵」14.2%、「菓子類」14.2%、「弁当・惣菜類」12.7%、「パン」12.6%。
- 過年度調査と比較すると、昨年度より「減った食品」は、「野菜」「卵」「牛乳」などとなっている。

【今年度調査】

昨年同期と比べて最近 1 か月間の購入回数が「増えた食品」は、「米」17.3%、「野菜」15.5%、「パン」14.8%、「冷凍食品」12.8%、「果物」12.1%の順に多い。増えたものは「いずれもない」が 51.4%である。

逆に、最近 1 か月間の購入回数が「減った食品」は、「ファストフード」18.3%、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」17.6%、「卵」14.2%、「菓子類」14.2%、「弁当・惣菜類」12.7%、「パン」12.6%の順に多い。減ったものは「いずれもない」が 48.6%である。

「増えた」と「減った」の差分で見ると、増加率の方が多い食品は、「米」9.1 ポイント、「野菜」6.1 ポイント、「冷凍食品」4.9 ポイントである。逆に、減少率の方が多い食品は、「ファストフード」-13.9 ポイント、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」-8.6 ポイント、「菓子類」-5.4 ポイント、「弁当・惣菜類」-5.2 ポイント、「卵」-3.8 ポイント、「食肉加工品」-1.7 ポイントである。

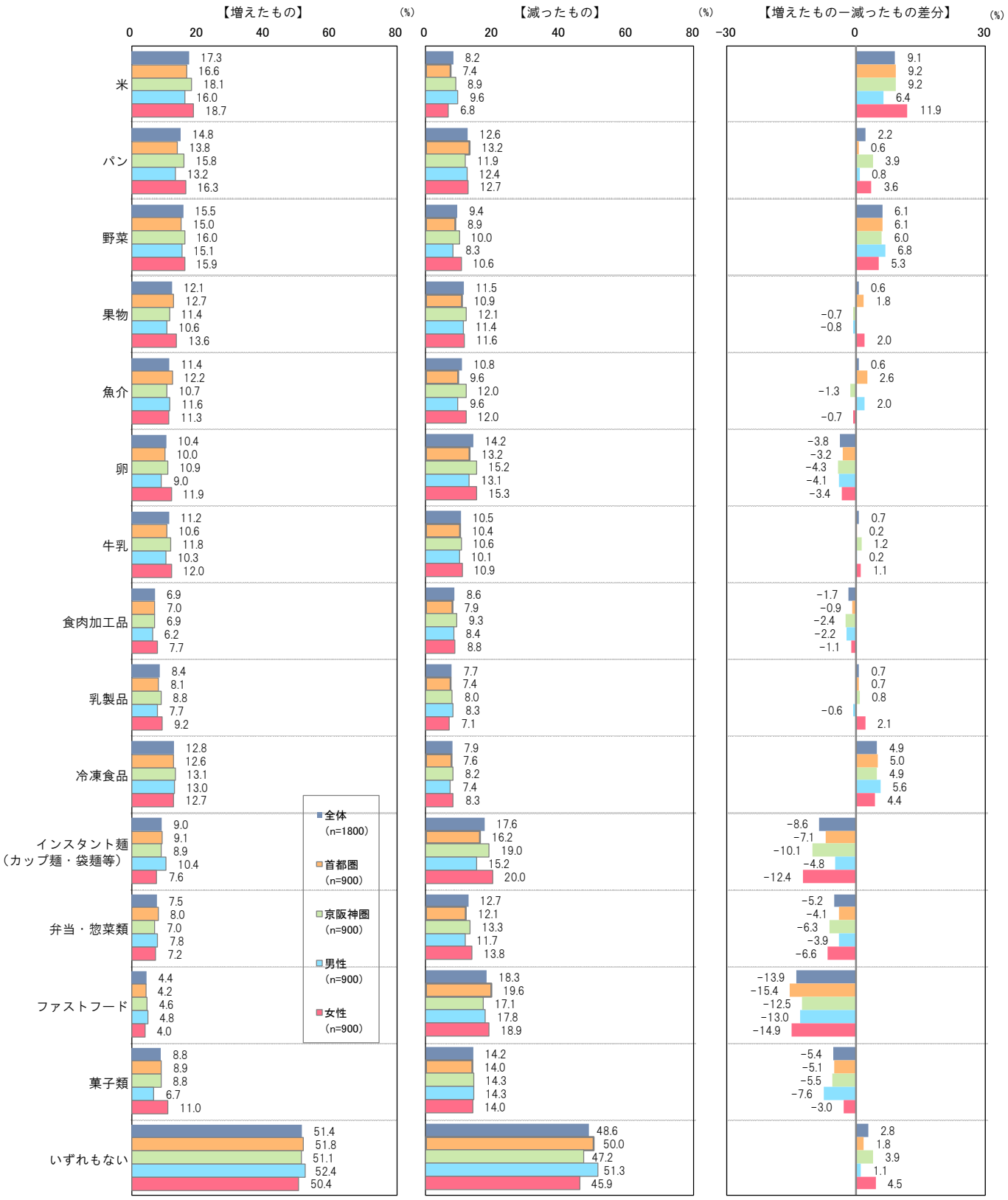
エリア別に見ると、「増えた食品」では、「パン」（首都圏 13.8%＜京阪神圏 15.8%）は首都圏より京阪神圏の方が多い。「減った食品」では、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」（首都圏 16.2%＜京阪神圏 19.0%）は首都圏より京阪神圏の方が多い。

男女別に見ると、「増えた食品」では、「菓子類」（男性 6.7%＜女性 11.0%）、「パン」（男性 13.2%＜女性 16.3%）、「果物」（男性 10.6%＜女性 13.6%）が男性より女性の方が多くなっている。「減った食品」では、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」（男性 15.2%＜女性 20.0%）が男性より女性の方が多い。

年代別に見ると、「増えた食品」では、「米」は若い世代の方が多くなっており、「野菜」「果物」「魚介」「冷凍食品」は 70 代以上で多くなっている。一方、「減った食品」では、「米」「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」「弁当・惣菜類」「ファストフード」「菓子類」は 70 代以上で最も多くなっている。30～60 代は、「増えた食品」「減った食品」ともに、「いずれもない」が多くなっている。

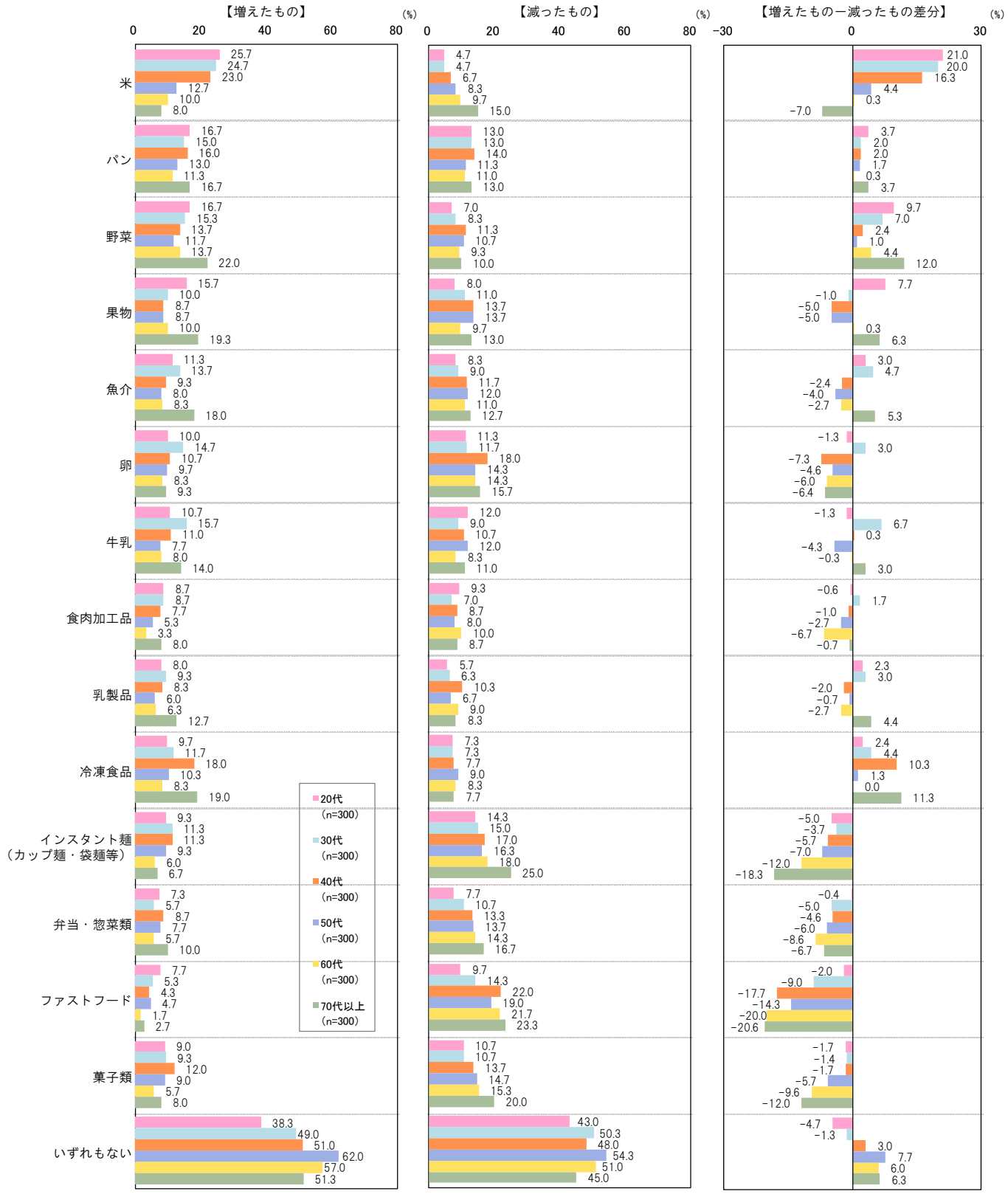
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度より、「減った食品」は、「野菜」「卵」「牛乳」などとなっている。

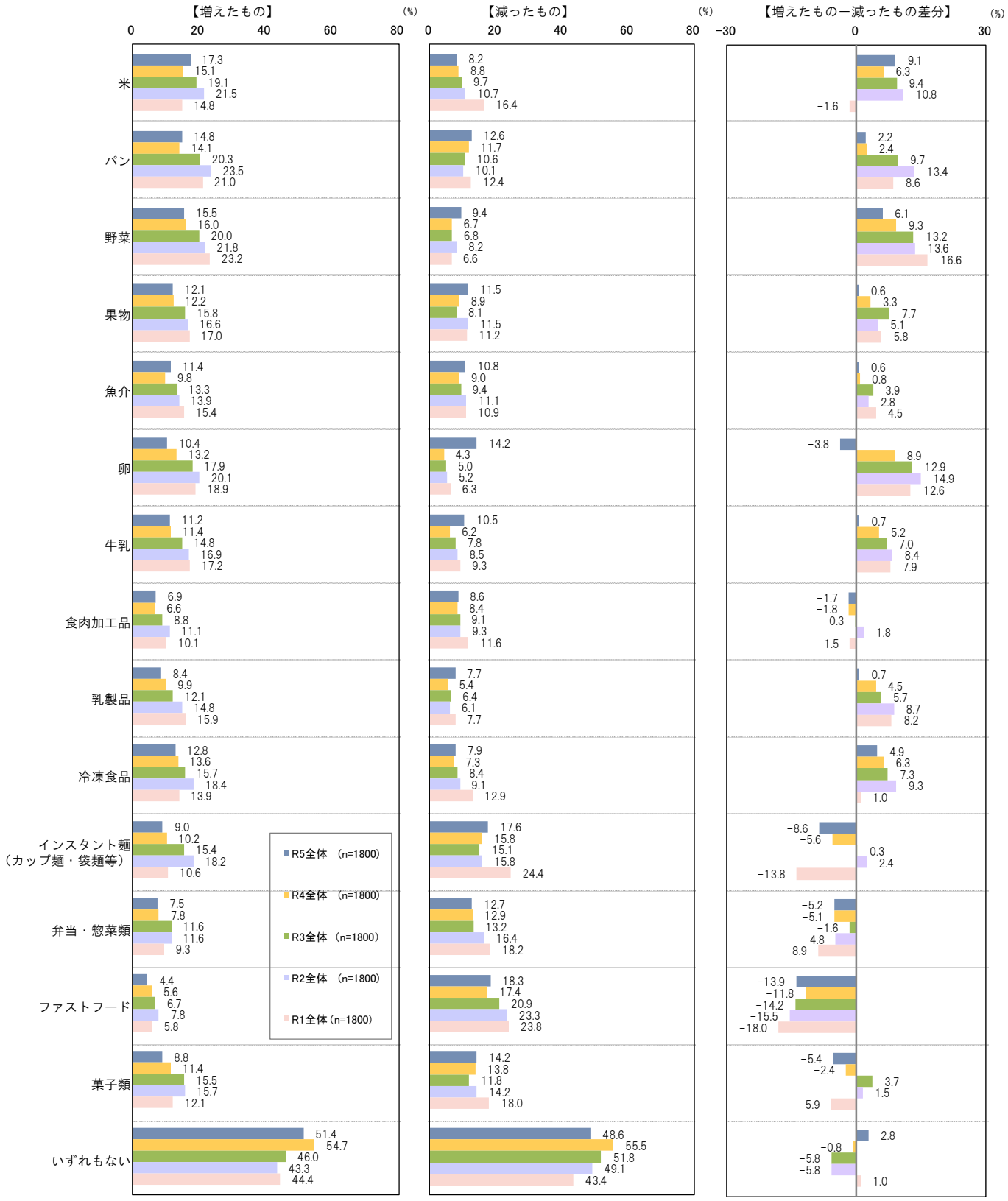


図表 125　昨年同期と比べた最近１か月間の食品購入回数の変化

（全体・エリア・性別／複数回答）



図表 126　昨年同期と比べた最近１か月間の食品購入回数の変化（年代別／複数回答）



図表 127　昨年同期と比べた最近 1 か月間の食品購入回数の変化（経年変化）

8) 各種牛肉の購入意向（Q11）

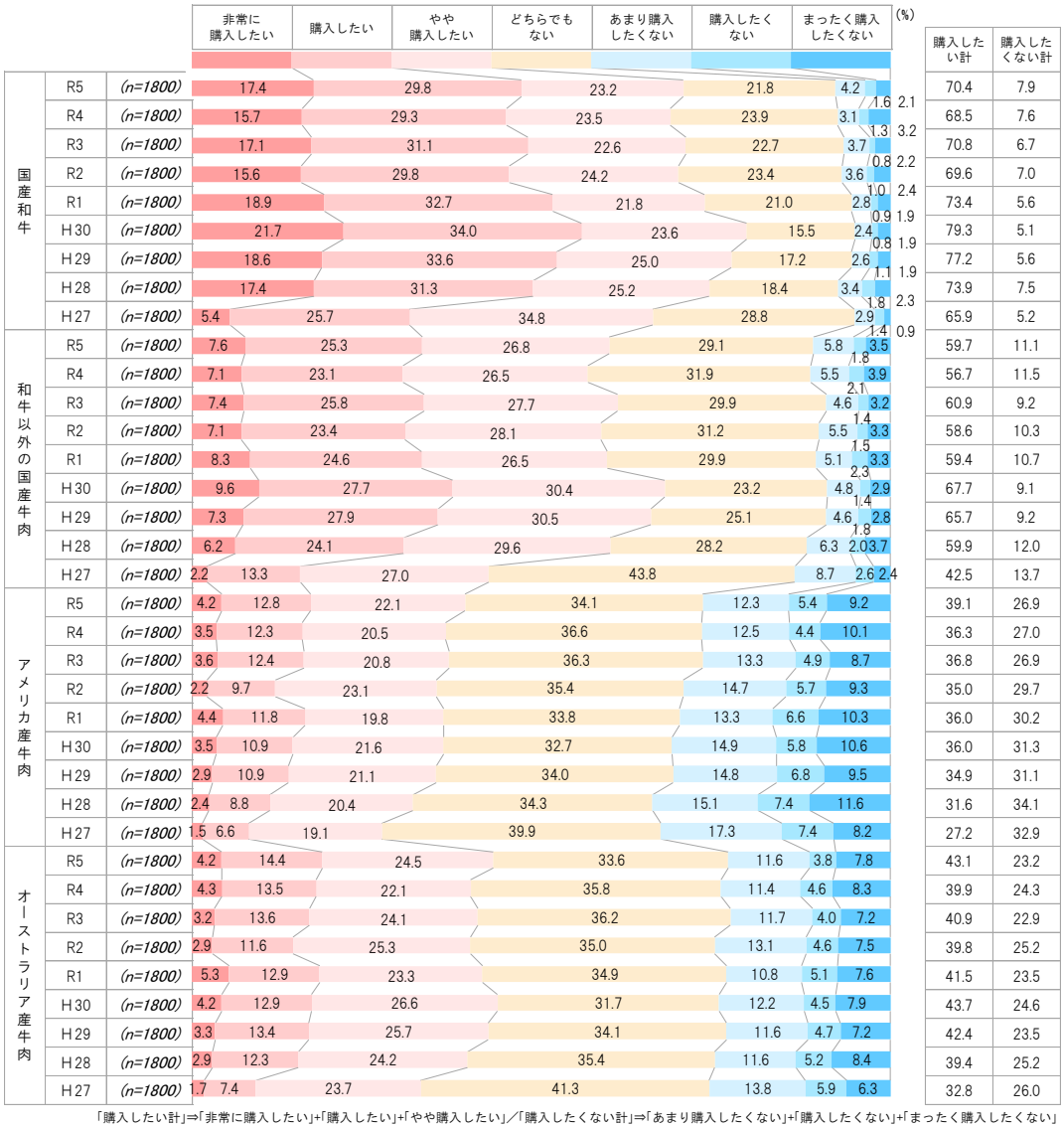
- 牛肉の購入意向は、「国産和牛」が最も高く 70.4%。次いで「和牛以外の国産牛肉」が 59.7%。
- 過年度調査と比較すると、「国産和牛」「和牛以外の国産牛肉」「アメリカ産牛肉」「オーストラリア産牛肉」いずれも大きな変化なし。

【今年度調査】

「購入したい計（非常に購入したい＋購入したい＋やや購入したい）」では、「国産和牛」が 70.4%、「和牛以外の国産牛肉」が 59.7%の順で高い。一方で「購入したくない（あまり購入したくない＋購入したくない＋まったく購入したくない）」は、「アメリカ産牛肉」が 26.9%、「オーストラリア産牛肉」が 23.2%の順で高い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「国産和牛」「和牛以外の国産牛肉」「アメリカ産牛肉」「オーストラリア産牛肉」のいずれも大きな変化は見られない。



「購入したい計」⇒「非常に購入したい」+「購入したい」+「やや購入したい」／「購入したくない計」⇒「あまり購入したくない」+「購入したくない」+「まったく購入したくない」

図表 128　各種牛肉の購入意向

9) **各種牛肉の購入頻度（Q12）**

- 各種牛肉の購入頻度は、「週に 1 日以上購入計」では、「国産和牛」25.6%、「和牛以外の国産牛肉」20.9%、「和牛かどうかわからない国産牛肉」15.9%、「オーストラリア産牛肉」14.6%、「アメリカ産牛肉」14.1%の順に多い。
- 過年度調査と比較すると、昨年度と比べて、各種牛肉の購入頻度に大きな変化は見られない。

【今年度調査】

各種牛肉の購入頻度は、国産和牛は、「ほぼ毎日」が 2.0%、「週に 4~5 日程度」が 2.3%、「週に 2~3 日」が 7.0%、「週に 1 日程度」が 14.3%であり、「週に 1 日以上購入計」が 25.6%となっており、「購入していない」が 12.6%である。

和牛以外の国産牛肉の購入頻度は、「ほぼ毎日」が 1.1%、「週に 4~5 日程度」が 2.1%、「週に 2~3 日」が 4.0%、「週に 1 日程度」が 13.7%であり、「週に 1 日以上購入計」が 20.9%となっており、「購入していない」が 13.5%である。

和牛かどうかわからない国産牛肉の購入頻度は、「ほぼ毎日」が 1.2%、「週に 4~5 日程度」が 1.8%、「週に 2~3 日」が 4.1%、「週に 1 日程度」が 8.8%であり、「週に 1 日以上購入計」が 15.9%となっており、「購入していない」が 26.7%である。

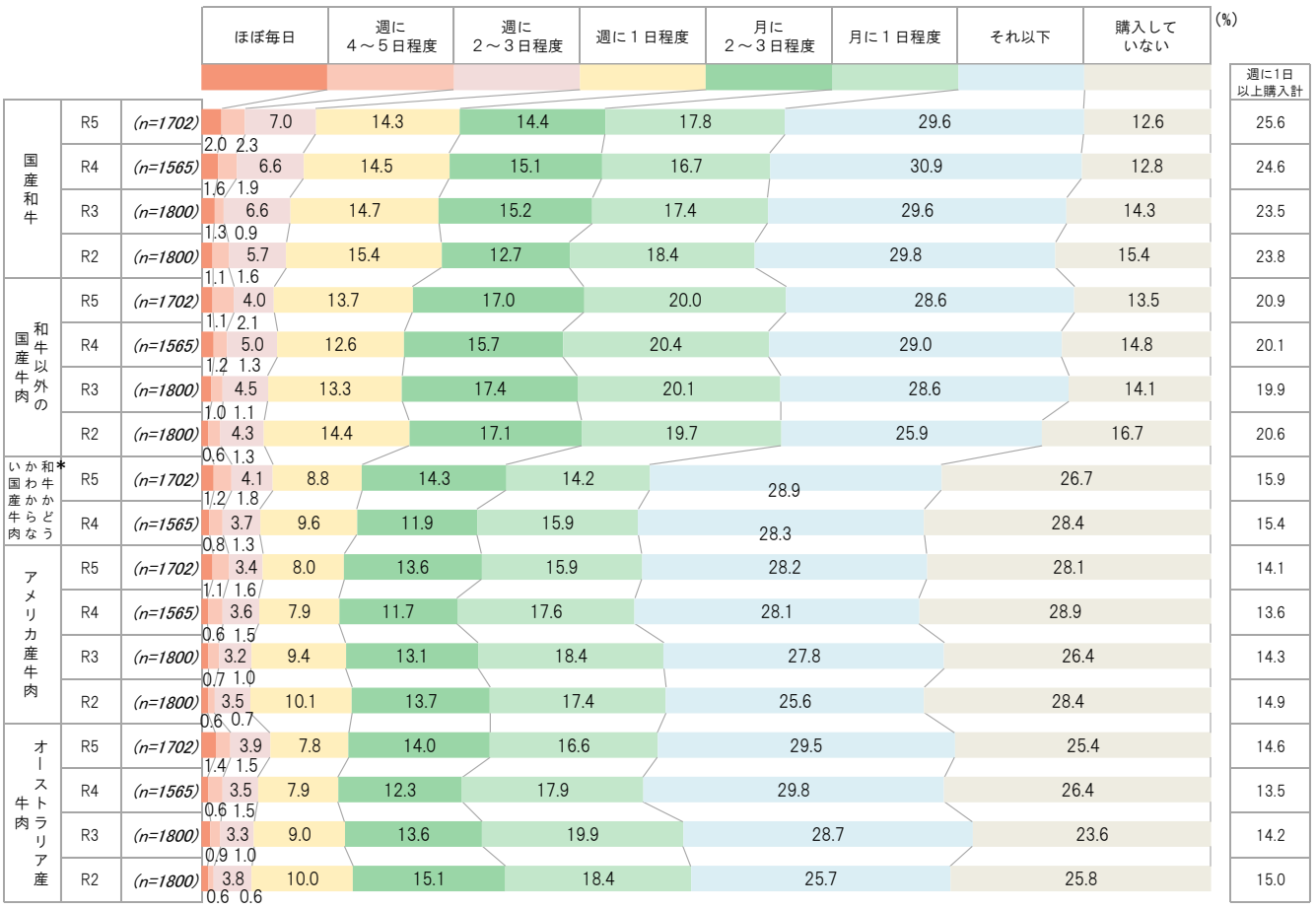
アメリカ産牛肉の購入頻度は、「ほぼ毎日」が 1.1%、「週に 4~5 日程度」が 1.6%、「週に 2~3 日」が 3.4%、「週に 1 日程度」が 8.0%であり、「週に 1 日以上購入計」が 14.1%となっており、「購入していない」が 28.1%である。

オーストラリア産牛肉の購入頻度は、「ほぼ毎日」が 1.4%、「週に 4~5 日程度」が 1.5%、「週に 2~3 日」が 3.9%、「週に 1 日程度」が 7.8%であり、「週に 1 日以上購入計」が 14.6%となっており、「購入していない」が 25.4%である。

各種牛肉の購入頻度を「週に 1 日以上購入計」で見ると、「国産和牛」25.6%、「和牛以外の国産牛肉」20.9%、「和牛かどうかわからない国産牛肉」15.9%、「オーストラリア産牛肉」14.6%、「アメリカ産牛肉」14.1%の順に多くなっている。

【過年度調査との比較】

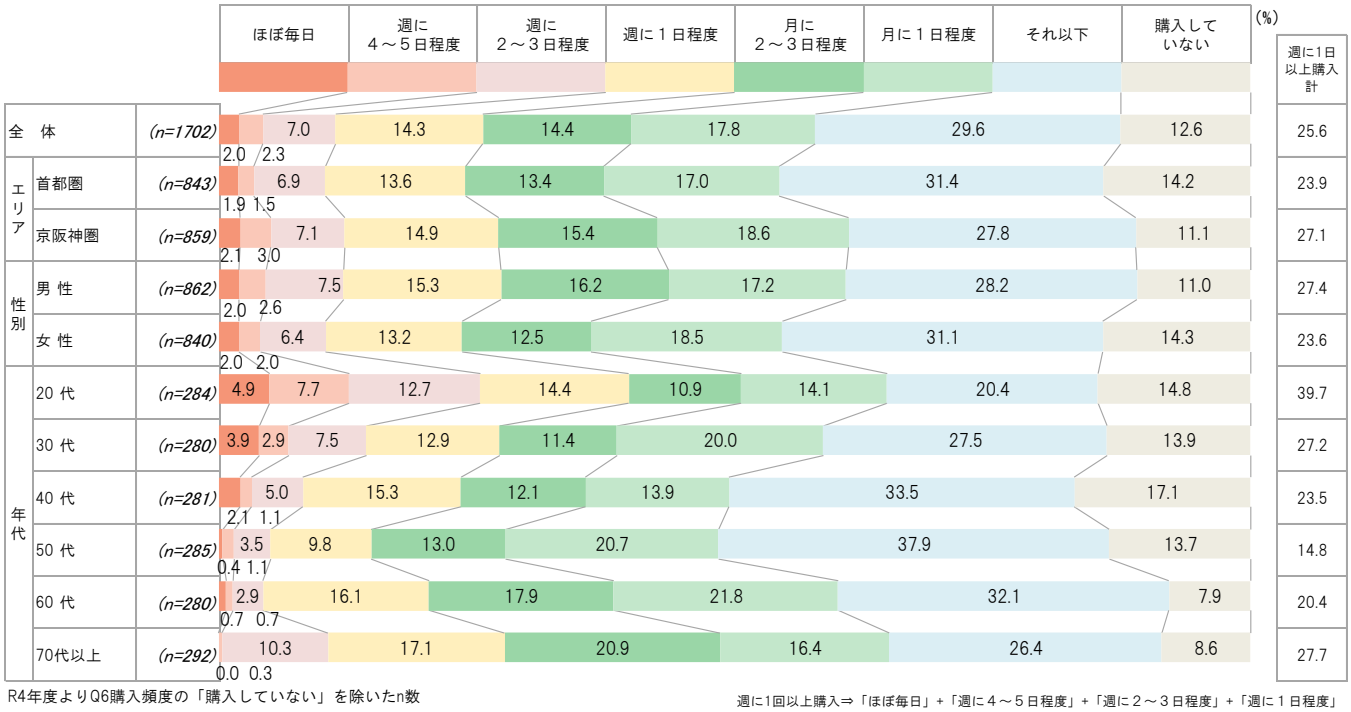
過年度調査と比較すると、昨年度と比べて、各種牛肉の購入頻度に大きな変化は見られない。



R4年度よりQ6購入頻度の「購入していない」を除いたn数
＊「和牛かどうかわからない国産牛肉」R4年度よりの新規項目

週に1日以上購入⇒「ほぼ毎日」+「週に４～５日程度」+「週に２～３日程度」+「週に１日程度」

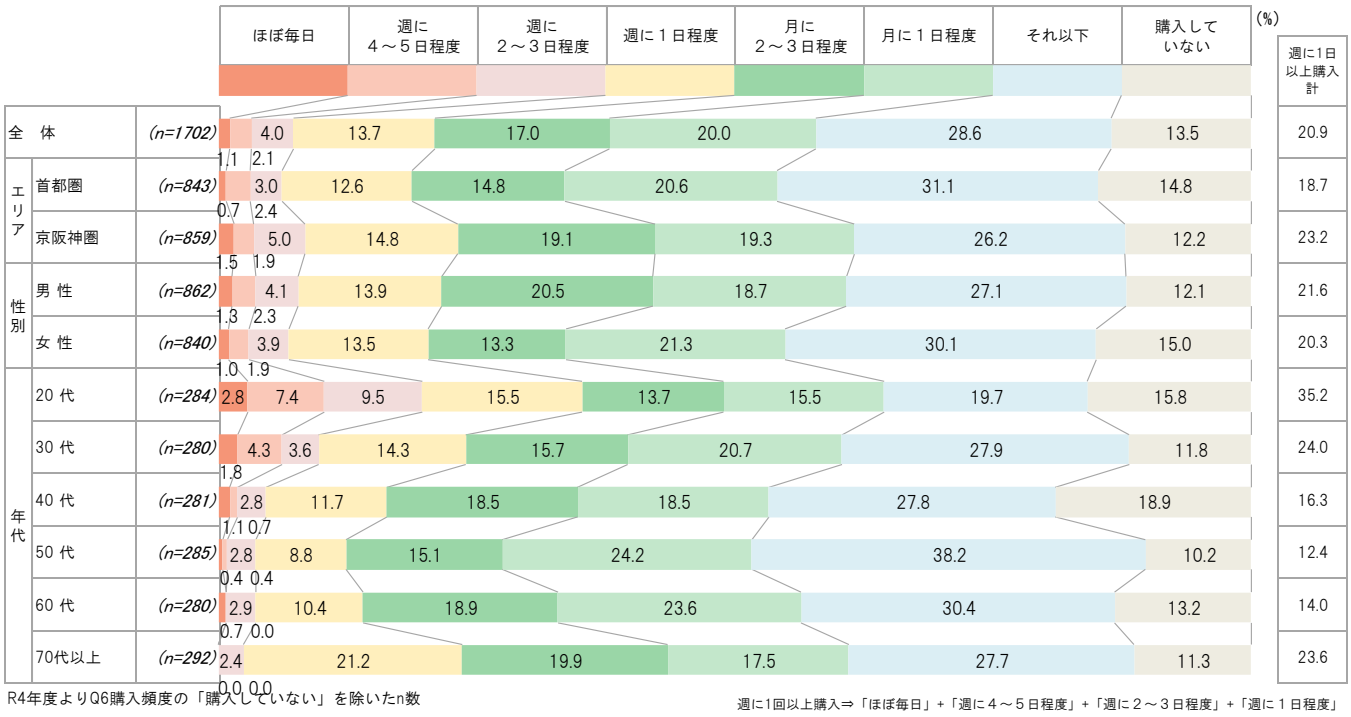
図表 129　国産和牛／和牛以外の国産牛肉と輸入牛肉の購入頻度（経年変化）



R4年度よりQ6購入頻度の「購入していない」を除いたn数

週に1回以上購入⇒「ほぼ毎日」+「週に４～５日程度」+「週に２～３日程度」+「週に１日程度」

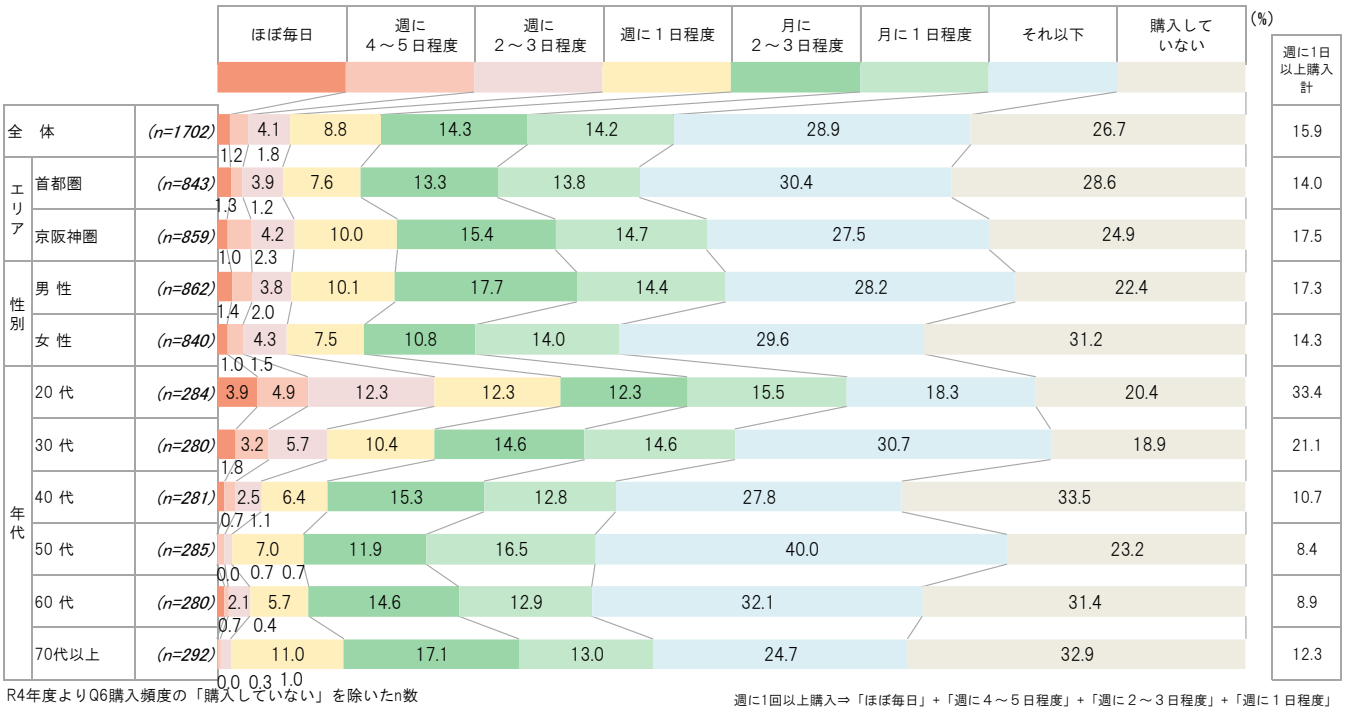
図表 130　国産和牛の購入頻度



R4年度よりQ6購入頻度の「購入していない」を除いたn数

週に1回以上購入⇒「ほぼ毎日」+「週に４～５日程度」+「週に２～３日程度」+「週に１日程度」

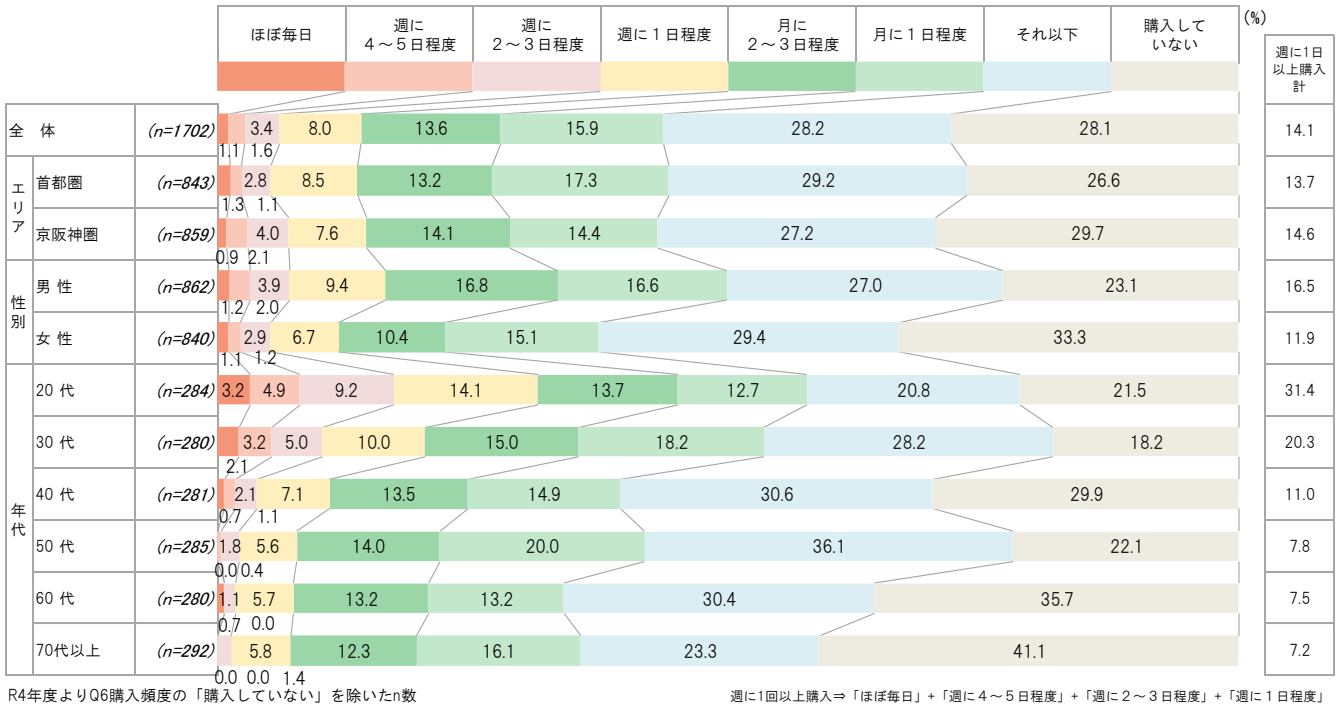
図表 131　和牛以外の国産牛肉の購入頻度



R4年度よりQ6購入頻度の「購入していない」を除いたn数

週に1回以上購入⇒「ほぼ毎日」+「週に４～５日程度」+「週に２～３日程度」+「週に１日程度」

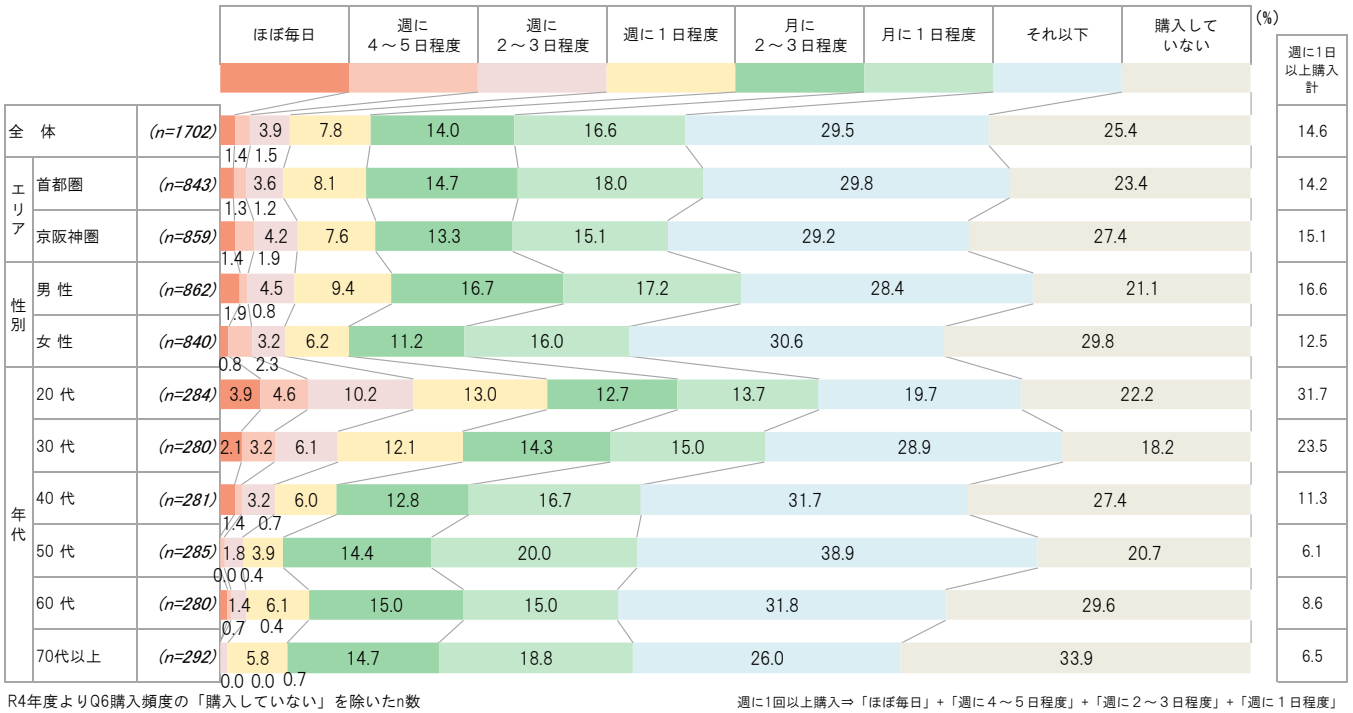
図表 132　和牛かどうかわからない国産牛肉の購入頻度



R4年度よりQ6購入頻度の「購入していない」を除いたn数

週に1回以上購入⇒「ほぼ毎日」+「週に４～５日程度」+「週に２～３日程度」+「週に１日程度」

図表 133　アメリカ産牛肉の購入頻度



R4年度よりQ6購入頻度の「購入していない」を除いたn数

週に1回以上購入⇒「ほぼ毎日」+「週に４～５日程度」+「週に２～３日程度」+「週に１日程度」

図表 134　オーストラリア産牛肉の購入頻度

10) 各種牛肉のイメージ（Q13）

- 国産和牛は、「高級」「おいしい」「贅沢感がある」「安全・安心」「高品質」「霜降り」「柔らかい」「和食に合う」「飼育環境がよい」「赤身がおいしい」「シニア向き」と 11 のイメージ項目で最もイメージが高く、高いイメージ評価。
- 和牛以外の国産牛肉は、国産和牛に次いで、「おいしい」「安全・安心」「和食に合う」といったイメージが高い。
- アメリカ産牛肉・オーストラリア産牛肉は、「価格が手頃」「特売」「洋食に合う」「若者向き」「赤身が多い」といったイメージが高い。

【今年度調査】

16 のイメージ項目について、あてはまると思う牛肉（複数回答）を聞いた。

国産和牛は、「高級」70.4%、「おいしい」69.1%、「贅沢感がある」66.7%、「安全・安心」65.8%、「高品質」65.3%、「霜降り」64.2%、「柔らかい」61.9%、「和食に合う」51.3%、「飼育環境がよい」50.0%、「赤身がおいしい」36.5%、「シニア向き」33.3%と 11 のイメージ項目で、他の牛肉に比して最もイメージが高く、高いイメージ評価を得ている。

和牛以外の国産牛肉は、国産和牛に次いで、「おいしい」36.4%、「安全・安心」33.7%、「和食に合う」27.2%といったイメージが高くなっている。

アメリカ産牛肉は、「価格が手頃」52.5%、「特売」42.7%、「洋食に合う」34.2%、「若者向き」32.4%、「赤身が多い」28.1%といったイメージが高くなっている。

オーストラリア産牛肉は、アメリカ産牛肉と同じく、「価格が手頃」52.8%、「特売」37.4%、「洋食に合う」30.5%、「若者向き」26.7%、「赤身が多い」25.9%といったイメージが高くなっている。

今年度の国産和牛、和牛以外の国産牛肉、アメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉の 16 のイメージ項目について、図表 136 のレーダーチャートで示した。

【過年度調査との比較】

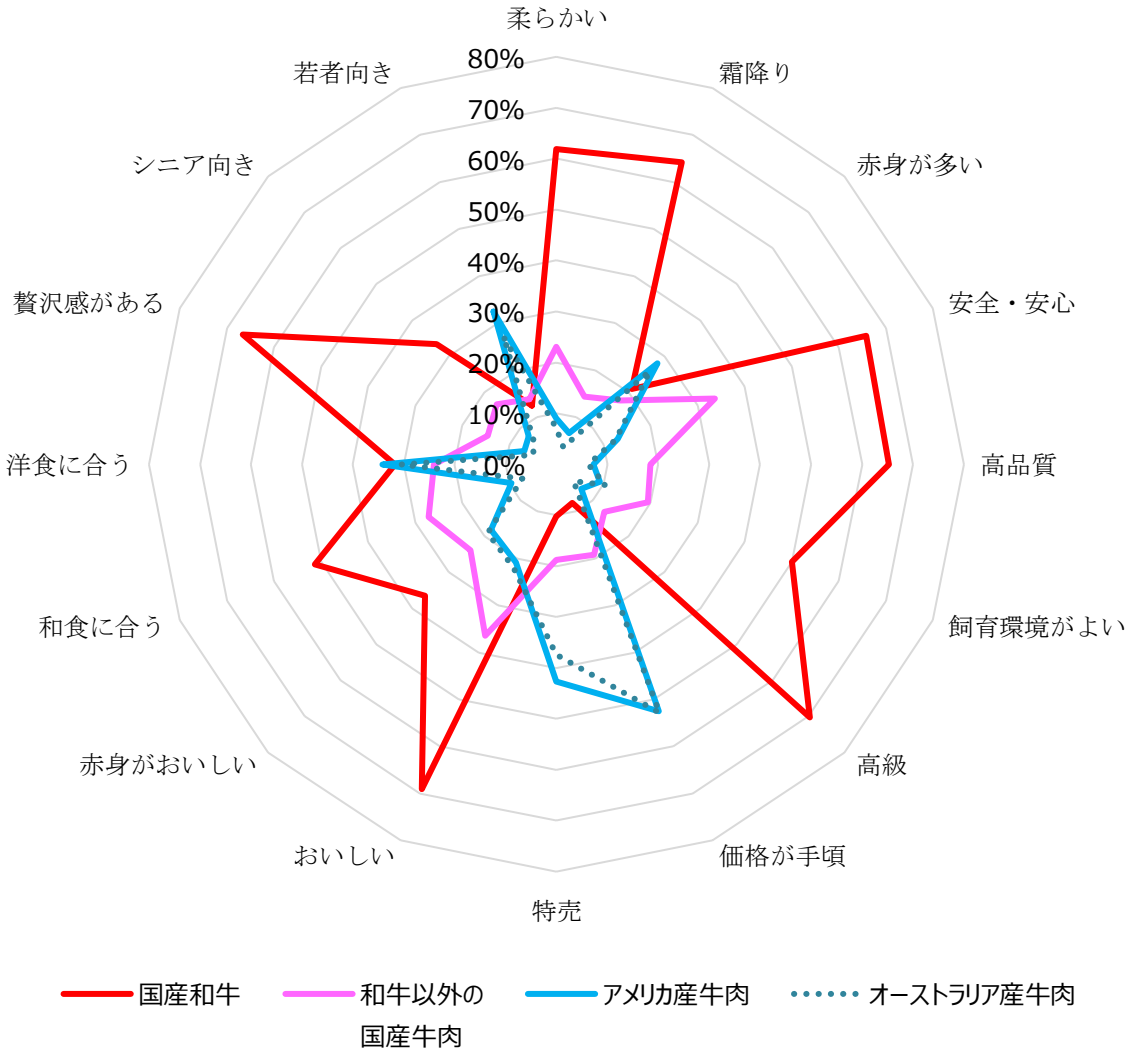
過年度調査と比較すると、各種牛肉のイメージに大きな変化は見られない。

(%)

				国産和牛	和牛以外の国産牛肉	アメリカ産牛肉	オーストラリア産牛肉	あてはまるものはない
食感	柔らかい	R5	(n=1800)	61.9	23.1	8.9	7.2	24.4
		R4	(n=1800)	63.2	20.0	8.3	7.3	24.7
部位・栄養素	霜降り	R5	(n=1800)	64.2	14.3	6.6	3.6	23.6
		R4	(n=1800)	67.7	12.8	5.2	2.9	22.8
	赤身が多い	R5	(n=1800)	20.9	17.8	28.1	25.9	35.1
		R4	(n=1800)	19.6	15.6	30.7	27.5	35.6
品質	安全・安心	R5	(n=1800)	65.8	33.7	13.0	12.6	21.7
		R4	(n=1800)	65.1	32.6	10.3	10.8	24.4
	高品質	R5	(n=1800)	65.3	18.4	7.2	6.2	21.9
		R4	(n=1800)	68.2	16.8	7.0	6.6	21.5
品質・アニマルウェルフェア	飼育環境がよい	R5	(n=1800)	50.0	19.4	9.2	10.5	34.2
		R4	(n=1800)	51.9	17.3	8.4	10.1	35.3
価格	高級	R5	(n=1800)	70.4	13.3	6.8	4.7	18.2
		R4	(n=1800)	73.2	11.7	5.2	4.2	17.5
	価格が手頃	R5	(n=1800)	8.2	19.2	52.5	52.8	23.9
		R4	(n=1800)	5.8	18.3	52.9	55.3	23.7
	特売	R5	(n=1800)	10.3	18.8	42.7	37.4	32.8
		R4	(n=1800)	8.2	19.8	42.6	39.8	33.1
味・風味	おいしい	R5	(n=1800)	69.1	36.4	20.8	21.9	17.8
		R4	(n=1800)	71.7	34.8	21.3	20.7	17.7
	赤身がおいしい	R5	(n=1800)	36.5	23.8	18.2	19.1	33.4
		R4	(n=1800)	36.7	22.0	20.3	19.2	34.1
利便性	和食に合う	R5	(n=1800)	51.3	27.2	9.5	7.3	32.6
		R4	(n=1800)	52.9	26.4	8.3	7.4	33.3
	洋食に合う	R5	(n=1800)	31.8	24.1	34.2	30.5	34.2
		R4	(n=1800)	29.7	21.8	36.7	32.8	34.3
情緒	贅沢感がある	R5	(n=1800)	66.7	14.7	6.9	4.9	21.7
		R4	(n=1800)	69.9	12.9	6.7	4.9	20.2
	シニア向き	R5	(n=1800)	33.3	16.6	7.7	6.3	47.6
		R4	(n=1800)	33.4	15.8	6.9	6.2	49.4
	若者向き	R5	(n=1800)	12.5	13.8	32.4	26.7	44.0
		R4	(n=1800)	10.6	12.8	33.9	27.9	44.9

R5 国産和牛 / R4 国産和牛
R5 和牛以外の国産牛肉 / R4 和牛以外の国産牛肉
R5 アメリカ産牛肉 / R4 アメリカ産牛肉
R5 オーストラリア産牛肉 / R4 オーストラリア産牛肉
R5 あてはまるものはない / R4 あてはまるものはない

図表 135　各種牛肉のイメージ



図表 136　各種牛肉のイメージ（レーダーチャート）

(%)

			食感	部位・栄養素		品質		品質:アニマルウェルフェア	価格		
			柔らかい	霜降り	赤身が多い	安全・安心	高品質	飼育環境がよい	高級	価格が手頃	特売
R5 全体		(n=1800)	61.9	64.2	20.9	65.8	65.3	50.0	70.4	8.2	10.3
エリア	首都圏	(n=900)	60.9	63.9	19.6	65.3	65.7	47.6	70.7	7.9	10.1
エリア	京阪神圏	(n=900)	62.9	64.6	22.2	66.2	64.9	52.4	70.1	8.4	10.4
性別	男性	(n=900)	61.9	64.4	20.4	63.6	63.7	48.9	68.8	8.7	10.3
性別	女性	(n=900)	61.9	64.0	21.3	68.0	66.9	51.1	72.0	7.7	10.2
年代	20 代	(n=300)	39.3	38.3	21.0	42.3	44.7	34.0	47.3	14.7	14.0
年代	30 代	(n=300)	49.3	49.7	21.7	56.0	54.7	39.7	61.0	9.3	12.0
年代	40 代	(n=300)	66.3	67.7	24.0	68.7	64.3	48.3	72.0	8.7	11.3
年代	50 代	(n=300)	65.3	70.7	17.7	70.0	69.7	54.7	78.7	4.7	6.0
年代	60 代	(n=300)	71.0	76.0	19.7	73.7	74.7	59.0	78.3	6.0	8.0
年代	70代以上	(n=300)	80.0	83.0	21.3	84.0	83.7	64.3	85.0	5.7	10.3

			味・風味		利便性		情緒		
			おいしい	赤身がおいしい	和食に合う	洋食に合う	贅沢感がある	シニア向き	若者向き
R5 全体		(n=1800)	69.1	36.5	51.3	31.8	66.7	33.3	12.5
エリア	首都圏	(n=900)	68.1	34.8	50.4	32.0	66.4	31.8	12.2
エリア	京阪神圏	(n=900)	70.0	38.2	52.2	31.6	66.9	34.9	12.8
性別	男性	(n=900)	67.9	34.6	52.0	31.9	64.7	32.0	13.4
性別	女性	(n=900)	70.2	38.4	50.7	31.7	68.7	34.7	11.6
年代	20 代	(n=300)	45.7	25.7	33.0	17.0	42.3	20.0	14.0
年代	30 代	(n=300)	58.7	33.3	40.7	27.7	56.7	23.3	13.3
年代	40 代	(n=300)	71.0	39.0	53.7	31.7	70.0	33.7	15.7
年代	50 代	(n=300)	74.3	39.0	57.0	34.3	72.7	33.0	12.0
年代	60 代	(n=300)	77.7	36.7	62.3	38.7	76.3	40.0	10.0
年代	70代以上	(n=300)	87.0	45.3	61.3	41.3	82.0	50.0	10.0

図表 137　国産和牛のイメージ

(%)

			食感	部位・栄養素		品質		品質・アニマルウェルフェア	価格		
			柔らかい	霜降り	赤身が多い	安全・安心	高品質	飼育環境がよい	高級	価格が手頃	特売
R5 全体		(n=1800)	23.1	14.3	17.8	33.7	18.4	19.4	13.3	19.2	18.8
エリア	首都圏	(n=900)	22.7	13.9	17.9	33.9	19.7	19.2	14.7	18.3	17.6
	京阪神圏	(n=900)	23.4	14.8	17.7	33.4	17.1	19.7	11.9	20.1	20.1
性別	男性	(n=900)	22.7	13.9	17.6	35.9	18.9	19.0	13.6	19.8	19.9
	女性	(n=900)	23.4	14.8	18.0	31.4	17.9	19.9	13.0	18.7	17.8
年代	20 代	(n=300)	23.7	16.0	18.3	28.3	22.3	22.3	16.3	20.7	20.3
	30 代	(n=300)	26.3	20.0	21.3	35.7	24.7	23.3	22.3	14.3	16.0
	40 代	(n=300)	23.7	16.7	13.3	34.0	20.7	18.0	14.0	18.0	14.3
	50 代	(n=300)	23.3	11.7	13.3	34.7	18.0	18.0	10.7	18.7	18.7
	60 代	(n=300)	18.3	8.3	17.3	31.0	10.7	16.7	10.0	18.3	17.7
	70代以上	(n=300)	23.0	13.3	23.0	38.3	14.0	18.3	6.3	25.3	26.0

			味・風味		利便性		情緒		
			おいしい	赤身がおいしい	和食に合う	洋食に合う	贅沢感がある	シニア向き	若者向き
R5 全体		(n=1800)	36.4	23.8	27.2	24.1	14.7	16.6	13.8
エリア	首都圏	(n=900)	37.7	23.9	26.2	24.6	15.7	16.6	11.9
	京阪神圏	(n=900)	35.2	23.8	28.1	23.7	13.7	16.6	15.7
性別	男性	(n=900)	38.4	24.6	26.4	24.8	13.8	16.0	12.6
	女性	(n=900)	34.4	23.1	27.9	23.4	15.6	17.1	15.0
年代	20 代	(n=300)	33.0	19.7	18.0	20.7	19.3	19.3	18.3
	30 代	(n=300)	39.3	25.3	27.3	20.0	22.7	17.3	16.7
	40 代	(n=300)	37.3	23.0	30.7	21.7	17.0	12.7	13.3
	50 代	(n=300)	37.3	23.7	28.3	25.7	10.7	17.3	10.7
	60 代	(n=300)	35.0	22.7	24.0	26.0	12.0	13.3	9.7
	70代以上	(n=300)	36.7	28.7	34.7	30.7	6.3	19.3	14.0

図表 138　和牛以外の国産牛肉のイメージ

(%)

			食感	部位・栄養素		品質		品質・アニマルウェルフェア	価格		
			柔らかい	霜降り	赤身が多い	安全・安心	高品質	飼育環境がよい	高級	価格が手頃	特売
R5 全体		(n=1800)	8.9	6.6	28.1	13.0	7.2	9.2	6.8	52.5	42.7
エリア	首都圏	(n=900)	10.1	6.4	27.4	14.4	6.9	9.6	7.1	50.3	43.0
エリア	京阪神圏	(n=900)	7.8	6.7	28.7	11.6	7.6	8.8	6.6	54.7	42.4
性別	男性	(n=900)	9.6	7.2	29.9	15.2	8.7	11.6	7.4	51.9	40.3
性別	女性	(n=900)	8.3	5.9	26.2	10.8	5.8	6.8	6.2	53.1	45.1
年代	20 代	(n=300)	13.7	14.3	22.3	13.0	14.3	14.3	17.0	36.3	26.7
年代	30 代	(n=300)	11.7	11.3	24.0	14.3	9.3	9.7	10.0	47.3	36.0
年代	40 代	(n=300)	12.3	4.7	29.7	13.7	5.7	8.7	6.7	57.0	47.0
年代	50 代	(n=300)	5.7	5.3	30.3	10.7	5.3	7.7	4.0	59.7	53.7
年代	60 代	(n=300)	5.7	1.3	31.0	14.3	5.3	8.3	2.7	55.0	47.3
年代	70代以上	(n=300)	4.7	2.3	31.0	12.0	3.3	6.3	0.7	59.7	45.7

			味・風味		利便性		情緒		
			おいしい	赤身がおいしい	和食に合う	洋食に合う	贅沢感がある	シニア向き	若者向き
R5 全体		(n=1800)	20.8	18.2	9.5	34.2	6.9	7.7	32.4
エリア	首都圏	(n=900)	23.3	19.9	10.7	35.9	7.3	7.9	32.1
エリア	京阪神圏	(n=900)	18.3	16.6	8.3	32.4	6.4	7.4	32.8
性別	男性	(n=900)	24.0	22.0	10.3	34.4	7.2	9.4	33.9
性別	女性	(n=900)	17.7	14.4	8.7	33.9	6.6	5.9	31.0
年代	20 代	(n=300)	20.0	15.7	14.3	27.7	15.3	10.3	22.3
年代	30 代	(n=300)	22.7	18.0	10.7	32.7	9.7	10.7	25.0
年代	40 代	(n=300)	23.3	23.0	9.3	35.3	6.7	8.0	28.0
年代	50 代	(n=300)	22.3	18.3	7.3	35.3	4.0	6.3	35.0
年代	60 代	(n=300)	20.3	19.3	7.7	39.3	3.7	6.3	39.0
年代	70代以上	(n=300)	16.3	15.0	7.7	34.7	2.0	4.3	45.3

図表 139　アメリカ産牛肉のイメージ

(%)

			食感	部位・栄養素		品質		品質・アニマルウェルフェア	価格		
			柔らかい	霜降り	赤身が多い	安全・安心	高品質	飼育環境がよい	高級	価格が手頃	特売
R5 全体		(n=1800)	7.2	3.6	25.9	12.6	6.2	10.5	4.7	52.8	37.4
エリア	首都圏	(n=900)	7.1	4.1	26.6	13.8	7.6	10.7	5.2	51.8	39.7
	京阪神圏	(n=900)	7.2	3.1	25.2	11.4	4.9	10.3	4.1	53.9	35.1
性別	男性	(n=900)	7.2	3.6	26.3	15.0	6.7	10.8	4.8	53.6	36.1
	女性	(n=900)	7.1	3.7	25.4	10.2	5.8	10.2	4.6	52.1	38.7
年代	20 代	(n=300)	9.0	7.3	13.0	10.7	9.3	9.7	8.7	35.3	20.3
	30 代	(n=300)	7.3	4.3	20.7	11.3	7.7	9.3	9.3	42.0	31.7
	40 代	(n=300)	8.0	4.0	25.3	11.3	7.0	8.0	3.7	55.3	42.3
	50 代	(n=300)	6.0	3.0	34.0	11.7	4.7	13.0	2.7	60.7	48.3
	60 代	(n=300)	7.0	1.7	34.7	15.3	5.7	11.3	2.7	59.7	43.3
	70代以上	(n=300)	5.7	1.3	27.7	15.3	3.0	11.7	1.0	64.0	38.3

			味・風味		利便性		情緒		
			おいしい	赤身がおいしい	和食に合う	洋食に合う	贅沢感がある	シニア向き	若者向き
R5 全体		(n=1800)	21.9	19.1	7.3	30.5	4.9	6.3	26.7
エリア	首都圏	(n=900)	24.6	21.3	8.3	31.8	5.0	5.6	26.9
	京阪神圏	(n=900)	19.3	16.9	6.2	29.2	4.8	7.1	26.6
性別	男性	(n=900)	24.2	21.3	7.6	30.4	4.7	6.6	26.1
	女性	(n=900)	19.7	16.9	7.0	30.6	5.1	6.1	27.3
年代	20 代	(n=300)	19.0	13.0	9.3	19.0	9.0	8.3	21.0
	30 代	(n=300)	22.0	14.7	6.3	27.7	8.7	6.0	18.7
	40 代	(n=300)	24.3	22.3	8.7	32.0	5.0	4.3	22.3
	50 代	(n=300)	23.3	23.0	6.0	33.3	3.0	6.0	30.7
	60 代	(n=300)	23.3	24.0	6.0	37.0	2.7	7.3	29.7
	70代以上	(n=300)	19.7	17.7	7.3	34.0	1.0	6.0	38.0

図表 140　オーストラリア産牛肉のイメージ

11) 国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度（Q14）

- 「割高でも国産和牛を選ぶ」割合は全体の 52.8%。
- 「同等の価格なら国産和牛を選ぶ」の割合は 21.3%。
- 過年度調査と比較すると、「割高でも国産和牛を選ぶ」割合は昨年度よりやや増加しており、「国産和牛へのこだわりはない」が減少。

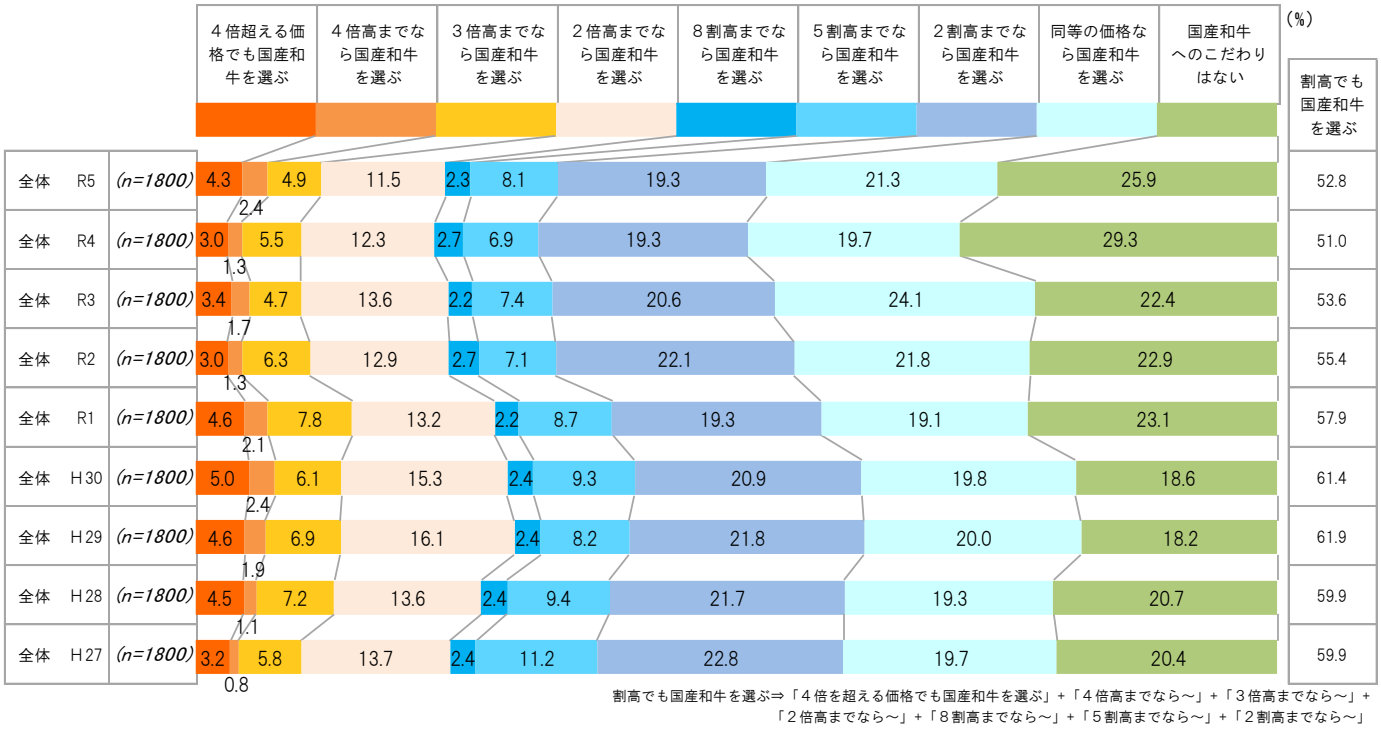
【今年度調査】

輸入牛肉と比べ「割高でも国産和牛を選ぶ（「4 倍を超える価格でも国産和牛を選ぶ」～「2 割高までなら国産和牛を選ぶ」）」割合は 52.8%。

特に「同等の価格なら国産和牛を選ぶ」が 21.3%、「2 割高までなら国産和牛を選ぶ」が 19.3%の順で高く、合わせて全体の 40.6%を占める。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「割高でも国産和牛を選ぶ」割合は昨年度よりやや増加しており、「国産和牛へのこだわりはない」が減少している。

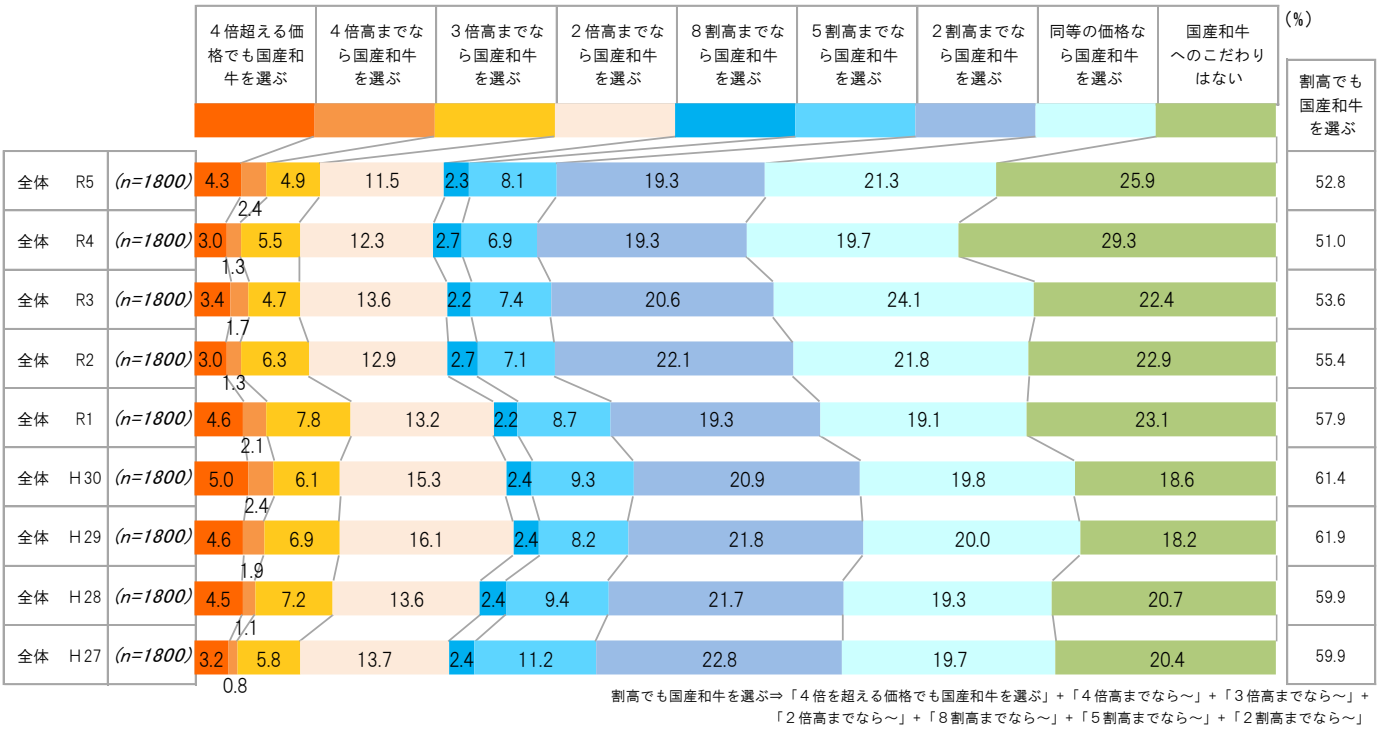


図表 141　国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度（経年変化）

「割高でも国産和牛を選ぶ」の割合をエリア別に見ると、首都圏は 50.7%だが、京阪神圏の方が 54.7%と首都圏より京阪神圏の方が多い。

性別に「割高でも国産和牛を選ぶ」の割合を見ると、男性が 55.6%、女性が 49.9%と男性の方がやや多い。

年代別に「割高でも国産和牛を選ぶ」の割合を見ると、60 代は 56.6%、70 代以上は 65.3%と年代が高い方が多くなり、国産和牛への価格許容度が高い。



図表 142　国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度

12) 和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q15）

- 「割高でも和牛以外の国産牛肉を選択する割合」は全体の 50.1%。
- 「同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」の割合は 23.4%。
- 過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

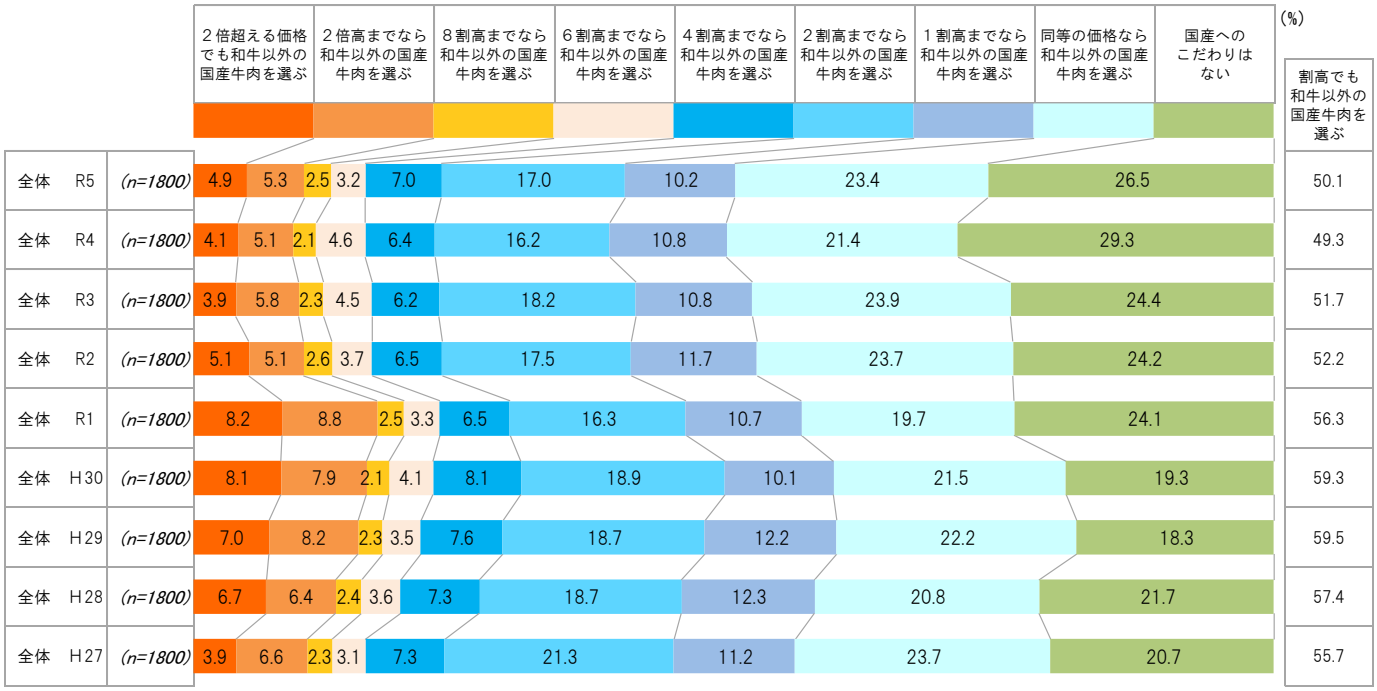
【今年度調査】

輸入牛肉と比べ「割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ（「2 倍を超える価格でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」～「1 割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」）割合は 50.1%。

特に「同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」が 23.4%、「2 割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」が 17.0%の順で高い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

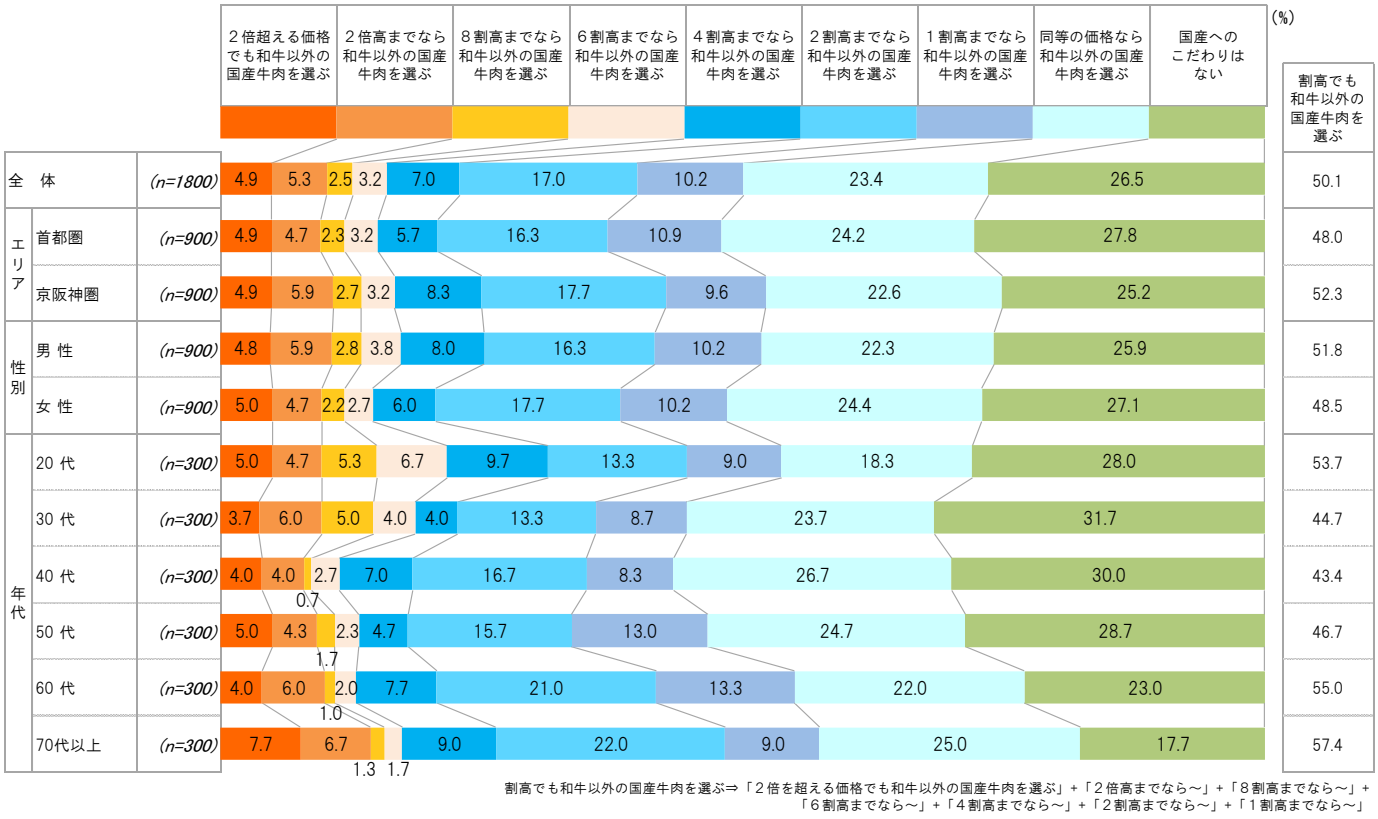


図表 143　和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（経年変化）

「割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」の割合をエリア別に見ると、首都圏は48.0%だが、京阪神圏の方が52.3%と首都圏より京阪神圏の方が多い。

性別に「割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」の割合を見ると、男性が51.8%、女性が48.5%と、女性より男性の方が多い。

年代別に「割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」の割合を見ると、60代は55.0%、70代以上は57.4%と年代が高い方が多くなり、和牛以外の国産牛肉への価格許容度が高い。



割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ⇒「２倍を超える価格でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」+「２倍高までなら～」+「８割高までなら～」+「６割高までなら～」+「４割高までなら～」+「２割高までなら～」+「１割高までなら～」

図表 144　和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度

13) 国産和牛／和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度：順序プロビット回帰分析（Q14・Q15）

■牛肉に対するイメージ（Q13）の因子分析結果
- 「利便性」因子：「特売」「価格が手頃」「若者向き」などの項目と関連
- 「高級感」因子：「高品質」「霜降り」「贅沢感がある」などの項目と関連

■国産和牛における価格許容度の順序プロビット回帰分析結果
- 牛肉イメージの「利便性」因子における輸入牛肉優位性が相対的に縮小するほど、「高級感」因子における国産和牛優位性が高まるほど、国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度が高くなる
- 回答者属性では、首都圏居住者に比べ京阪神圏居住者ほど、年齢が高いほど価格許容度が高くなる。また世帯年収が 300 万円未満だと価格許容度が低く、1,000 万円以上であると、価格許容度が高くなる。

■和牛以外の国産牛肉における価格許容度の順序プロビット回帰分析結果
- 牛肉イメージの「利便性」因子における輸入牛肉優位性が相対的に縮小するほど、「高級感」因子における和牛以外の国産牛肉優位性が高まるほど、和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度が高くなる。
- 回答者属性では、首都圏居住者に比べ京阪神圏居住者ほど、年齢が高いほど価格許容度が高くなる。また世帯年収が 300 万円未満だと価格許容度が低く、1,000 万円以上であると、価格許容度が高くなる傾向がある。

国産和牛の輸入牛肉に対する価格許容度（Q14）ならびに和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q15）を被説明変数、国産牛肉に対するイメージ（Q13）と、回答者属性（性別（Q2）・年齢（Q3）・居住地域（Q1）・世帯年収（Q55））を説明変数として順序プロビット回帰分析を行った。

ただし、同分析で計測された回帰係数はそのままでは解釈できないため、各説明変数の値の変化による価格許容度カテゴリの選択確率の変化を計算し、被説明変数に及ぼす効果の大きさを定量的に推定した。

＜順序プロビット回帰分析に用いた被説明変数・説明変数＞

国産牛肉に対する価格許容度に関する設問回答（Q14・Q15）を順序カテゴリカルな被説明変数とした。説明変数には、牛肉に対するイメージ項目と、性別や年齢などの回答者属性を利用する。各種牛肉に対する各イメージ項目（当該イメージなし:0、当該イメージあり:1）」（Q13）は、16 項目と多項目になり、順序プロビット回帰分析を行う前に予め因子分析を行い、少数の変数に集約する。

因子分析は、国産牛肉と輸入牛肉の共通したイメージ構造を把握するため、国産和牛、和牛以外の国産牛肉、アメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉のイメージ項目を併合して行った。イメージ項目は二値の離散変数であることから、連続量を仮定する通常の因子分析ではなく、カテゴリカル因子分析を利用した。因子数は、ガットマン基準（テトラコリック相関係数行列の固有値が 1 以上の数）により 2 個とした。また推定法には最尤法、因子の回転法には Keiser の正規化を伴うオブリミン斜交回転を用い、因子得点は標準化を行った。

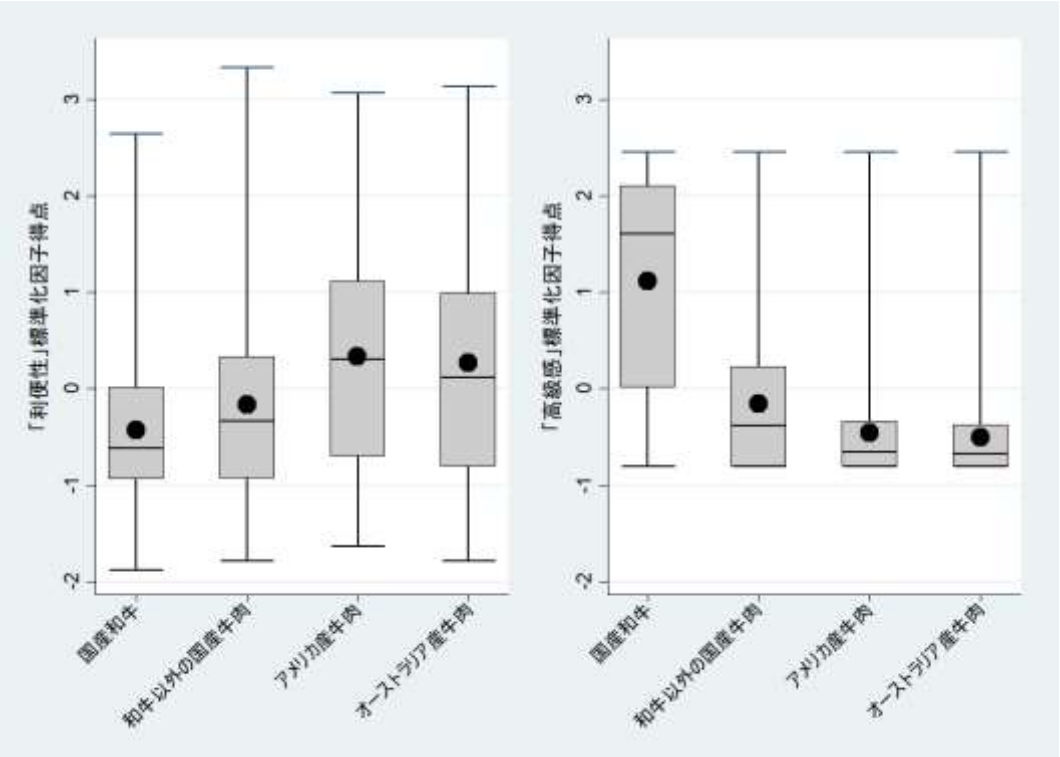
絶対値で 0.4 以上の因子負荷量を基準に牛肉イメージ 16 項目を分類した因子パターンを図表 145 に示す。第 1 因子は、「特売」、「価格が手頃」、「若者向き」などの項目の因子負荷量が高く、「利便性」因子と解釈した。第 2 因子は、「高品質」、「霜降り」、「贅沢感がある」などの項目の因子負荷量が高く、「高級感」因子と解釈した。

イメージ項目	第 1 因子	第 2 因子
1. 柔らかい	-0.021	0.903
2. 霜降り	-0.151	0.924
3. 赤身が多い	0.643	0.212
4. 安全･安心	0.018	0.861
5. 高品質	-0.128	0.926
6. 飼育環境がよい	0.090	0.818
7. 高級	-0.245	0.919
8. 価格が手頃	0.776	-0.384
9. 特売	0.764	-0.210
10. おいしい	0.144	0.813
11. 赤身がおいしい	0.453	0.569
12. 和食に合う	0.074	0.813
13. 洋食に合う	0.607	0.340
14. 贅沢感がある	-0.192	0.920
15. シニア向き	0.157	0.696
16. 若者向き	0.672	-0.008
	因子間相関	0.068

注：黄色の背景色をつけた数値は、絶対値が 0.4 以上の因子負荷量である。

図表 145　牛肉イメージの因子分析結果（Kaiser の正規化を伴うオブリミン回転後の因子パターン）

回答者の牛肉種類別の相対的な知覚差異を把握するために、因子得点の国産和牛、和牛以外の国産牛肉、アメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉別分布を図表 146 の箱ひげ図に示した。国産和牛は、第 2 因子の「高級感」が高く、反対にアメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉は低い。反対に、アメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉は第 1 因子の「利便性」が高く、国産和牛は低い。和牛以外の国産牛肉はそれらの中間にあることがわかる。



注：ひげの一番下が最小値、箱の下部の辺が第１四分位数、真ん中の線が中央値、
上部の辺が第３四分位数、ひげの一番上が最大値を表す。、●は平均値を表す。

図表 146　牛肉種類別の標準化因子得点分布

本分析で得られた国産和肉、和牛以外の国産牛肉のそれぞれの因子得点と、アメリカ産牛肉とオーストラリア産牛肉の因子得点を平均した輸入牛肉因子得点との差を順序プロビット回帰分析の説明変数に採用し、計測結果を利用して当該説明変数の値が平均値から１標準偏差だけ増加した場合に回答者が価格許容度に関する各選択肢を選ぶ確率予測値の変化分を推定する。

回答者属性の説明変数には、性別、地域、年齢、世帯年収を採用する。性別（男性:0、女性:1）と居住地域（首都圏:0、京阪神:1）は、二値の変数としている。これらの説明変数については、当該変数値が 0 から 1 に変化した場合に回答者が価格許容度に関する各選択肢を選ぶ確率がどれだけ変化するかを推定する。回答者の年齢は連続変数であるため、回答者の年齢が 10 歳増加した場合に回答者が価格許容度に関する各選択肢を選ぶ確率の変化分を推定する。世帯年収については、「７　答えたくない／わからない」と回答した 335 サンプルを除外し、残り６つの世帯年収カテゴリを二値変数化（当該カテゴリを非選択:0、当該カテゴリを選択:1）して分析に用いる。ただし、世帯年収カテゴリを全て投入すると多重共線性によりモデルが計測できなくなるため、世帯年収カテゴリ「２　世帯年収 300 万円以上 500 万円未満」変数を除外して計測した。したがって、各世帯年収カテゴリの限界確率効果は「世帯年収 300 万円以上 500 万円未満」と比べ、当該カテゴリの回答者が価格許容度に関する各選択肢を選ぶ確率がどれだけ増減するかを示す。

■国産和牛における価格許容度の順序プロビット回帰分析結果

各説明変数の所与の値変化による Q14 各選択肢の選択確率の変化を図表 147 に示す。牛肉イメージの因子分析から得られた国産和牛と輸入牛肉の因子得点差では、「利便性」因子の輸入牛肉優位性が相対的に縮小するほど、「高級感」因子の国産和牛優位性が高まるほど価格許容度が高くなる。回答者属性では、京阪神圏居住者や年齢が高いほど価格許容度が高くなること、世帯年収が 300 万円未満だと価格許容度が低く、1,000 万円以上だと価格許容度が高くなる傾向が確認された。

	Q14 輸入牛肉に対する国産和牛の価格割高許容度								
	1 国産和牛へのこだわりはない	2 同等の価格なら国産和牛を選ぶ	3 2割高までなら国産和牛を選ぶ	4 5割高までなら国産和牛を選ぶ	5 8割高までなら国産和牛を選ぶ	6 2倍高までなら国産和牛を選ぶ	7 3倍高までなら国産和牛を選ぶ	8 4倍高までなら国産和牛を選ぶ	9 4倍高を超える価格でも国産和牛を選ぶ
国産和牛と輸入牛肉との「利便性」標準化因子得点差 サンプル平均値から1標準偏差増加	**-0.048**	**-0.019**	0.000	**0.006**	**0.003**	**0.020**	**0.013**	**0.008**	**0.018**
国産和牛と輸入牛肉との「高級感」標準化因子得点差 サンプル平均値から1標準偏差増加	**-0.028**	**-0.010**	0.001	**0.004**	**0.002**	**0.011**	**0.007**	**0.004**	**0.010**
京阪神圏（首都圏との比較）	-0.032	-0.010	0.002	0.004	0.002	0.012	0.007	0.005	0.010
女性（男性との比較）	0.022	0.007	-0.001	-0.003	-0.001	-0.008	-0.005	-0.003	-0.007
年齢									
25歳から35歳への上昇	**-0.012**	**-0.003**	0.001	**0.002**	**0.001**	**0.004**	**0.003**	**0.002**	**0.003**
35歳から45歳への上昇	**-0.012**	**-0.003**	0.001	**0.002**	**0.001**	**0.004**	**0.003**	**0.002**	**0.003**
45歳から55歳への上昇	**-0.011**	**-0.004**	0.001	**0.002**	**0.001**	**0.004**	**0.003**	**0.002**	**0.003**
55歳から65歳への上昇	**-0.011**	**-0.004**	0.000	**0.002**	**0.001**	**0.004**	**0.003**	**0.002**	**0.004**
65歳から75歳への上昇	**-0.011**	**-0.004**	0.000	**0.001**	**0.001**	**0.004**	**0.003**	**0.002**	**0.004**
世帯年収（500万～700万円未満層との比較）									
300万円未満	**0.106**	**0.026**	-0.012	**-0.016**	**-0.006**	**-0.038**	**-0.022**	**-0.013**	**-0.026**
300万～500万円未満	0.032	0.009	-0.002	-0.004	-0.002	-0.012	-0.007	-0.004	-0.009
700万～1,000万円未満	0.008	0.002	-0.001	-0.001	0.000	-0.003	-0.002	-0.001	-0.002
1,000万～1,500万円未満	-0.050	-0.018	0.001	0.006	0.003	0.019	0.013	0.008	0.018
1,500万円以上	**-0.113**	**-0.055**	-0.011	***0.011***	***0.005***	**0.047**	**0.034**	**0.023**	**0.058**

注：黄色の背景色の推定値は 10%水準で、太字の推定値は 5%水準で有意な限界効果を表す。
1,500 万円以上の年収階層の下線を付した選択確率変化分、下線を付し斜体で表した選択確率変化分は、1,000 万～1,500 万円未満の年収階層のそれと、それぞれ,10%水準、5%水準で有意差がある。

図表 147　国産和牛の価格許容度に関する順序プロビット回帰の説明変数値変化による各選択肢の選択確率変化

■和牛以外の国産牛肉における価格許容度の順序プロビット分析結果

各説明変数の所与の値変化による Q15 各選択肢の選択確率の変化を図表 148 に示す。国産和牛における価格許容度の順序プロビット分析結果と同様、牛肉イメージの因子分析から得られた和牛以外の国産牛肉と輸入牛肉の因子得点差では、「利便性」因子の輸入牛肉優位性が相対的に縮小するほど、「高級感」因子の和牛以外の国産牛肉優位性が高まるほど価格許容度が高くなる。回答者属性では、京阪神圏居住者や年齢が高いほど、また、世帯年収が 300 万円未満だと価格許容度が低く、1,000 万円以上だと価格許容度が高くなる傾向が確認された。

	Q15 輸入牛肉に対する和牛以外の国産牛肉の価格割高許容度								
	1 国産牛肉へのこだわりはない	2 同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	3 1割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	4 2割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	5 4割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	6 6割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	7 8割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	8 2倍高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	9 2倍高を超える価格でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ
和牛以外の国産牛肉と輸入牛肉との「利便性」標準化因子得点差 サンプル平均値から1標準偏差増加	**-0.051**	**-0.019**	-0.001	**0.011**	**0.011**	**0.007**	**0.006**	**0.015**	**0.020**
和牛以外の国産牛肉と輸入牛肉との「高級感」標準化因子得点差 サンプル平均値から1標準偏差増加	**-0.041**	**-0.014**	0.000	**0.009**	**0.009**	**0.005**	**0.005**	**0.012**	**0.015**
京阪神圏（首都圏との比較）	-0.037	-0.011	0.001	0.009	0.008	0.005	0.004	0.010	0.012
女性（男性との比較）	0.005	0.001	0.000	-0.001	-0.001	-0.001	0.000	-0.001	-0.002
年齢									
25歳から35歳への上昇	-0.014	**-0.003**	0.001	0.004	0.003	**0.002**	**0.001**	**0.003**	**0.004**
35歳から45歳への上昇	-0.013	**-0.003**	0.000	0.003	0.003	**0.002**	**0.001**	**0.003**	**0.004**
45歳から55歳への上昇	**-0.013**	**-0.004**	0.000	0.003	**0.003**	**0.002**	0.001	0.003	0.004
55歳から65歳への上昇	**-0.012**	-0.004	0.000	**0.003**	**0.003**	**0.002**	0.001	0.003	0.004
65歳から75歳への上昇	**-0.012**	-0.004	0.000	**0.003**	**0.003**	**0.002**	0.001	0.004	0.005
世帯年収（500万～700万円未満層との比較）									
300万円未満	**0.078**	**0.019**	-0.003	**-0.021**	**-0.016**	**-0.009**	**-0.007**	**-0.019**	**-0.022**
300万～500万円未満	-0.028	-0.009	0.000	0.007	0.006	0.004	0.003	0.008	0.010
700万～1,000万円未満	-0.025	-0.008	0.000	0.006	0.005	0.003	0.003	0.007	0.009
1,000万～1,500万円未満	**-0.080**	-0.031	-0.002	**0.017**	**0.017**	**0.011**	**0.009**	**0.025**	**0.034**
1,500万円以上	**-0.131**	**-0.064**	-0.011	***0.019***	**0.027**	**0.019**	**0.017**	**0.048**	**0.077**

注：黄色の背景色の推定値は 10%水準で、太字の推定値は 5%水準で有意な限界効果を表す。
1,500 万円以上の年収階層の下線を付した選択確率変化分、下線を付し斜体で表した選択確率変化分は、1,000 万～1,500 万円未満の年収階層のそれと、それぞれ,10%水準、5%水準で有意差がある。

図表 148　和牛以外の国産牛肉の価格許容度に関する順序プロビット回帰の説明変数値変化による各選択肢の選択確率変化

14) 国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（100g あたりの税込み価格）（Q16）

- 国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（100g あたりの税込み価格）は、平均 417.1 円／100g。
- 過年度調査と比較すると、昨年度の平均 429.3 円／100g から微減。

【今年度調査】

国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（100g あたりの税込み価格）は、平均 417.1 円／100g である。

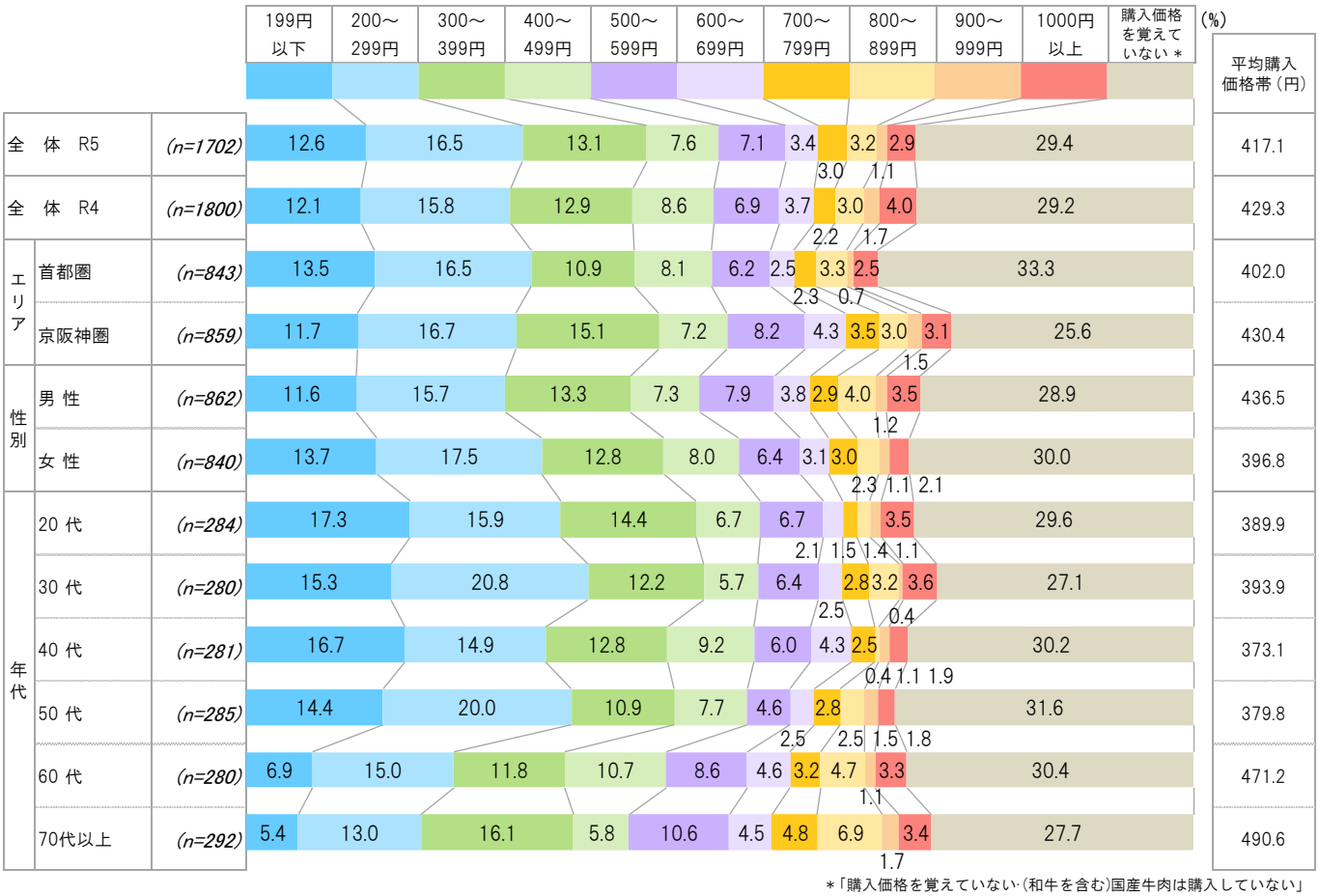
エリア別に見ると、首都圏は平均 402.0 円／100g、京阪神圏は平均 430.4 円／100g と、首都圏より京阪神圏の方が高い。

性別に見ると、男性が平均 436.5 円／100g、女性が平均 396.8 円／100g と、女性より男性の方が高い。

年代別に見ると、60 代は平均 471.2 円／100g、70 代以上は平均 490.6 円／100g と年代が高い方が購入価格帯が高い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度の平均 429.3 円／100g からやや低くなっている。



＊「購入価格を覚えていない･(和牛を含む)国産牛肉は購入していない」

図表 149　国産牛肉（和牛を含む）の普段の購入価格帯（100g あたりの税込み価格）

15) 産地別牛肉の購入意向（Q17）

- 牛肉の産地別購入意向を見ると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、国産和牛が 86.1%、和牛以外の国産牛肉が 81.5%、オーストラリア産牛肉が 68.3%、アメリカ産牛肉が 63.5%の順。
- 過年度調査と比較すると、昨年度に比べて、アメリカ産牛肉・オーストラリア産牛肉は、「安ければ購入したい」がやや増加。

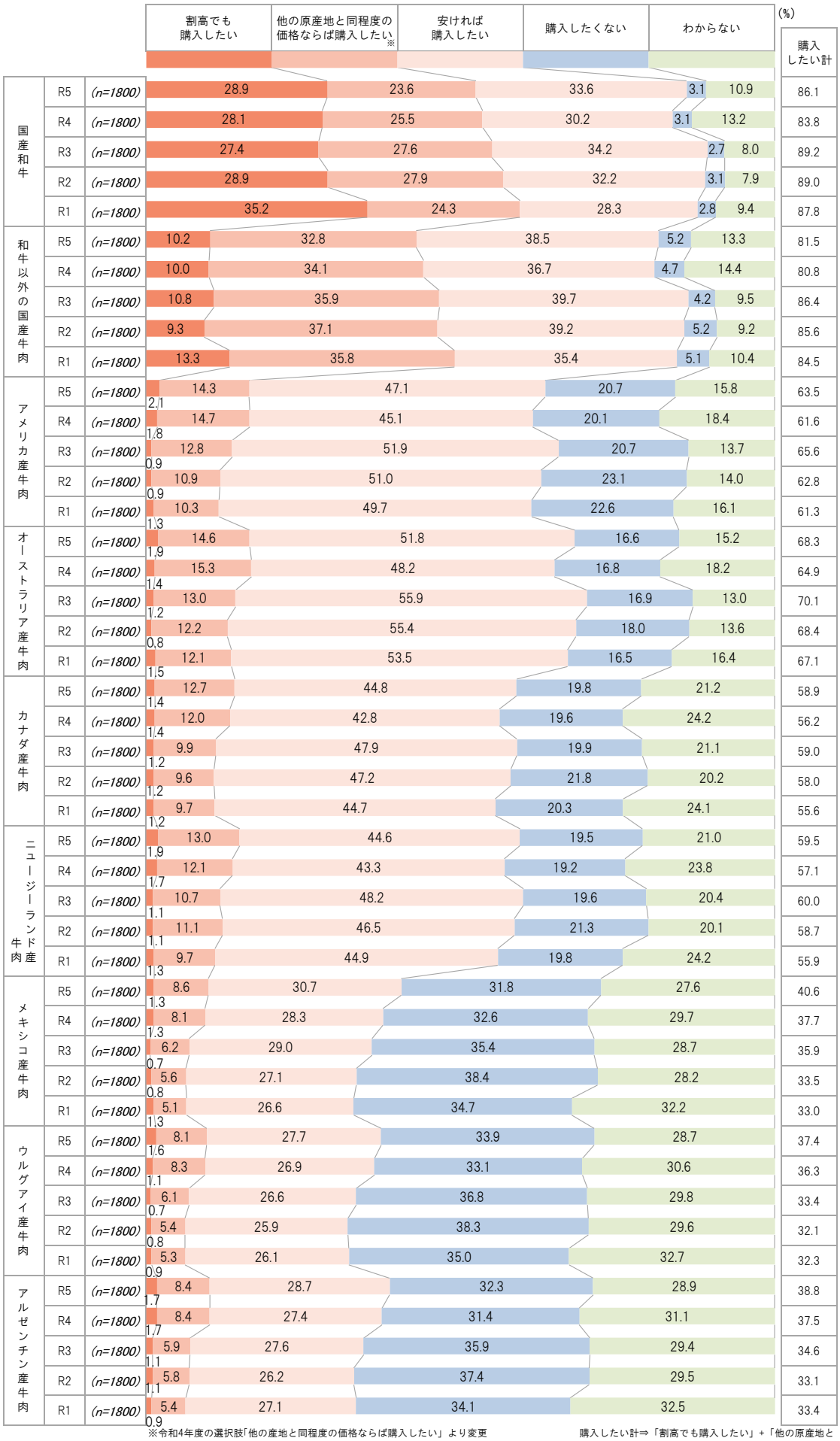
【今年度調査】

牛肉の産地別購入意向を見ると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、国産和牛が 86.1%、和牛以外の国産牛肉が 81.5%、オーストラリア産牛肉が 68.3%、アメリカ産牛肉が 63.5%の順に多い。

「割高でも購入したい」で見ると、国産和牛は 28.9%と高いが、和牛以外の国産牛肉は 10.2%で、オーストラリア産牛肉・アメリカ産牛肉も含めた輸入牛肉はいずれも 2%前後と低い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度に比べて、アメリカ産牛肉・オーストラリア産牛肉は、「安ければ購入したい」がやや増加している。



※令和4年度の選択肢「他の産地と同程度の価格ならば購入したい」より変更

購入したい計⇒「割高でも購入したい」+「他の原産地と同程度の価格ならば購入したい」+「安ければ購入したい」

図表 150　牛肉の産地別購入意向

16) 産地別豚肉の購入意向（Q18）

- 豚肉の産地別購入意向を見ると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、国産豚肉が 88.8%、アメリカ産豚肉が 62.8%、カナダ産豚肉が 60.0%、スペイン産豚肉が 52.9%の順。
- 過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

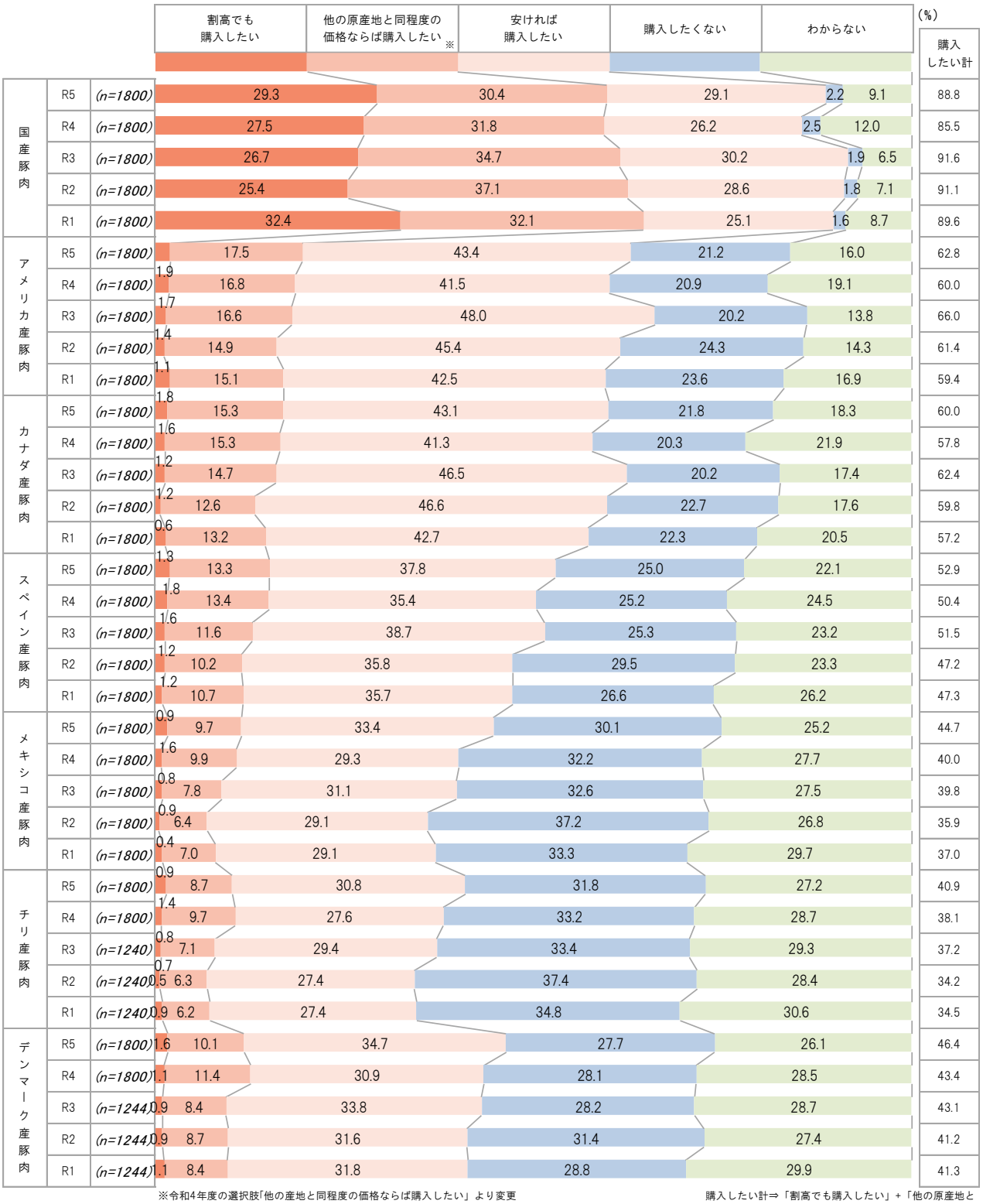
【今年度調査】

豚肉の産地別購入意向を見ると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、国産豚肉が 88.8%、アメリカ産豚肉が 62.8%、カナダ産豚肉が 60.0%、スペイン産豚肉が 52.9%の順に多い。

「割高でも購入したい」で見ると、国産豚肉は 29.3%と高いが、アメリカ産豚肉・カナダ産豚肉・スペイン産豚肉も含め輸入豚肉はいずれも 2%以下と低い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。



※令和4年度の選択肢「他の産地と同程度の価格ならば購入したい」より変更

購入したい計⇒「割高でも購入したい」+「他の原産地と同程度の価格ならば購入したい」+「安ければ購入したい」

図表 151　豚肉の産地別購入意向

17) 産地別鶏肉の購入意向（Q19）

- 鶏肉の産地別購入意向を見ると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、国産鶏肉が 88.5%、アメリカ産鶏肉が 53.2%、ブラジル産鶏肉が 46.5%、タイ産鶏肉が 41.9%の順。
- 過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

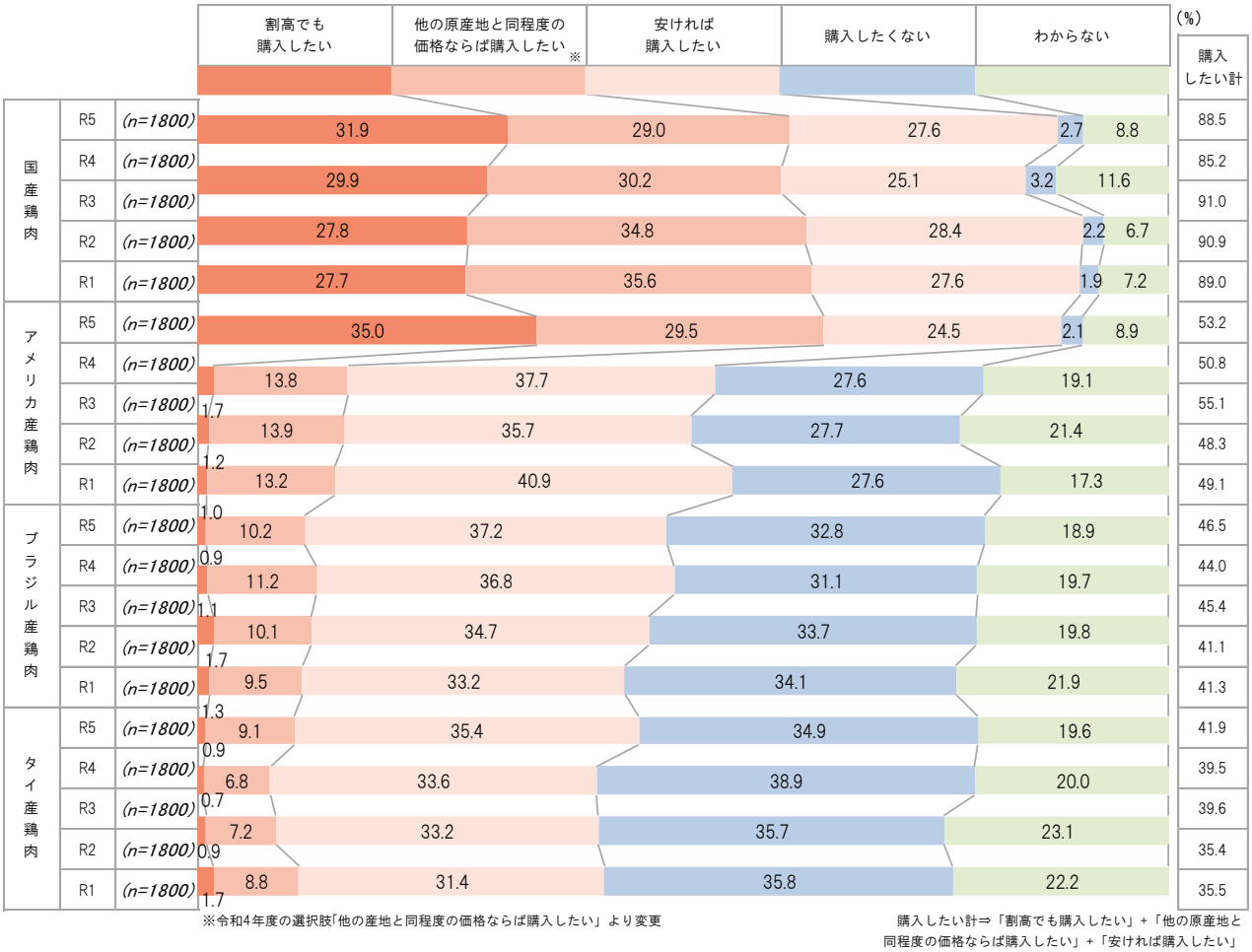
【今年度調査】

鶏肉の産地別購入意向を見ると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、国産鶏肉が 88.5%、アメリカ産鶏肉が 53.2%、ブラジル産鶏肉が 46.5%、タイ産鶏肉が 41.9%の順である。

「割高でも購入したい」で見ると、国産鶏肉は 31.9%と高いが、輸入鶏肉はいずれも 2%以下と低い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。



図表 152　鶏肉の産地別購入意向

4. 食肉の安全性に関する意識調査

4.1　食品の安全性に関する意識

1) 食品の安全性の不安感（Q20）

- 「不安を感じる」とする回答割合が高い食品は、「ファストフード」26.4%、「食肉加工品」23.1%、「弁当・惣菜類」22.3%、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」22.0%の順。
- 過年度調査と比較すると、昨年度と同傾向。

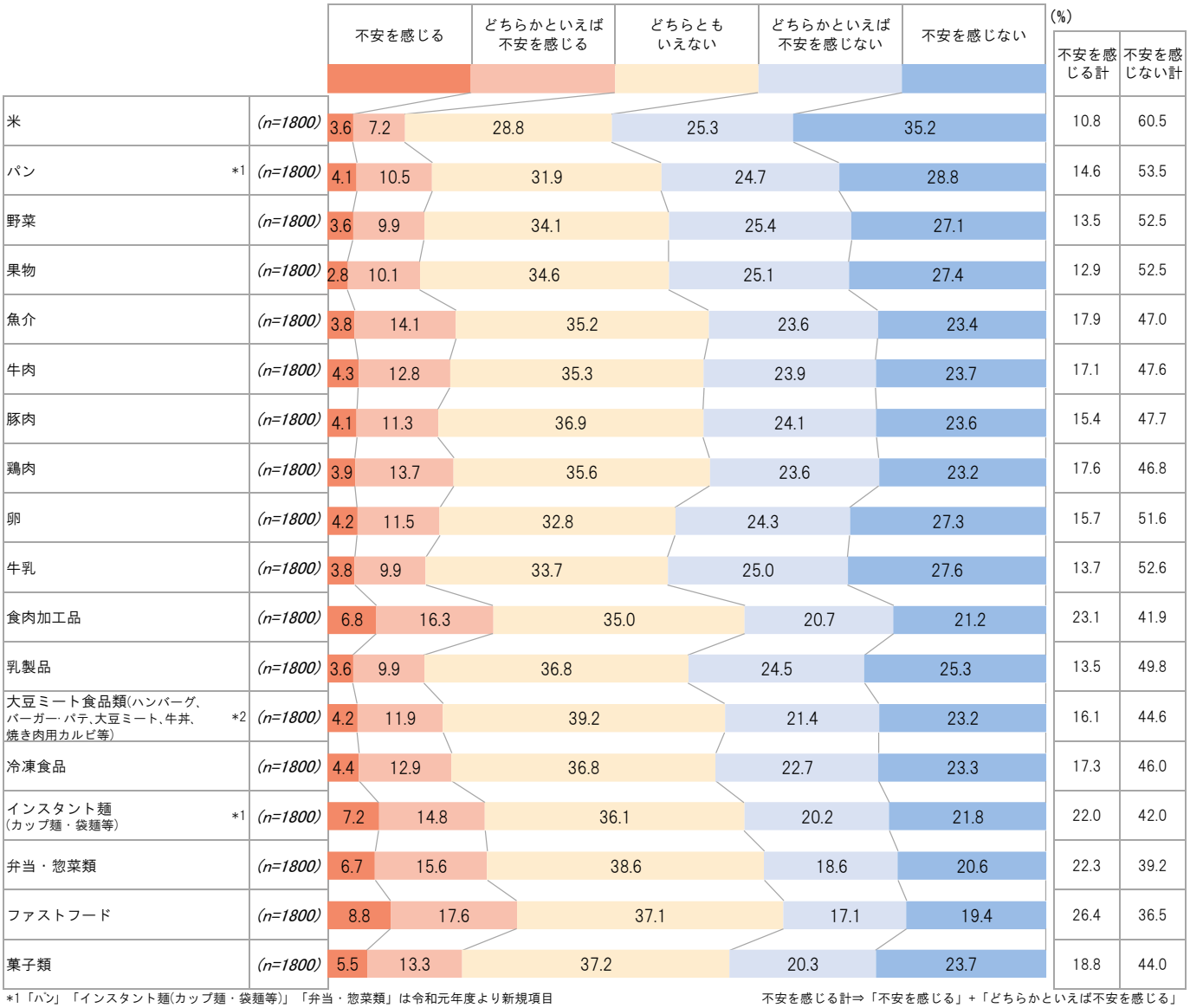
【今年度調査】

18 種類の食品（食品群）の安全性について不安を感じるかどうかを聞いたところ、「不安を感じる（不安を感じる＋どちらかといえば不安を感じる）」の割合は「ファストフード」26.4%、「食肉加工品」23.1%、「弁当・惣菜類」22.3%、「インスタント麺（カップ麺・袋麺等）」22.0%の順で高い。「大豆ミート食品類（ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等）」は、16.1%と不安度はそれほど高くない。

逆に、「不安を感じない（どちらかといえば不安を感じない＋不安を感じない）」の割合は、「米」60.5%、「パン」53.5%、「牛乳」52.6%、「野菜」及び「果物」52.5%、「卵」51.6%、「乳製品」49.8%の順で高い。なお「牛肉」は47.6%、「豚肉」は 47.7%、「鶏肉」は 46.8%であった。「大豆ミート食品類（ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等）」は、44.6%であった。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度と同傾向で、大きな変化は見られない。



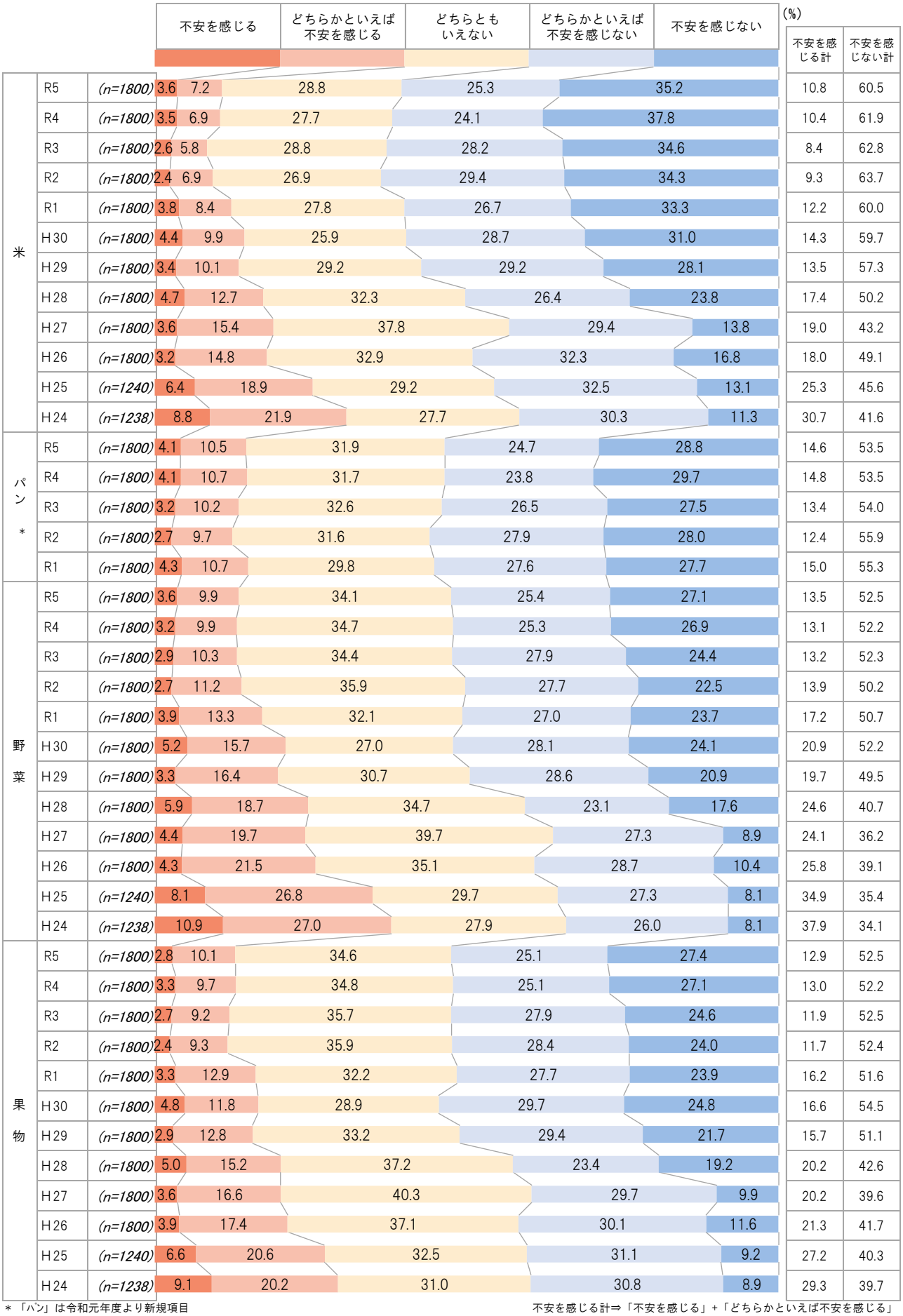
*1「パン」「インスタント麺(カップ麺・袋麺等)」「弁当・惣菜類」は令和元年度より新規項目

*2「大豆ミート食品類（ハンバーグ､バーガー･パテ､大豆ミート､牛丼､焼き肉用カルビ等）」は令和4年度より新規項目

不安を感じる計⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」

不安を感じない計⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 153　食品の安全性の不安感



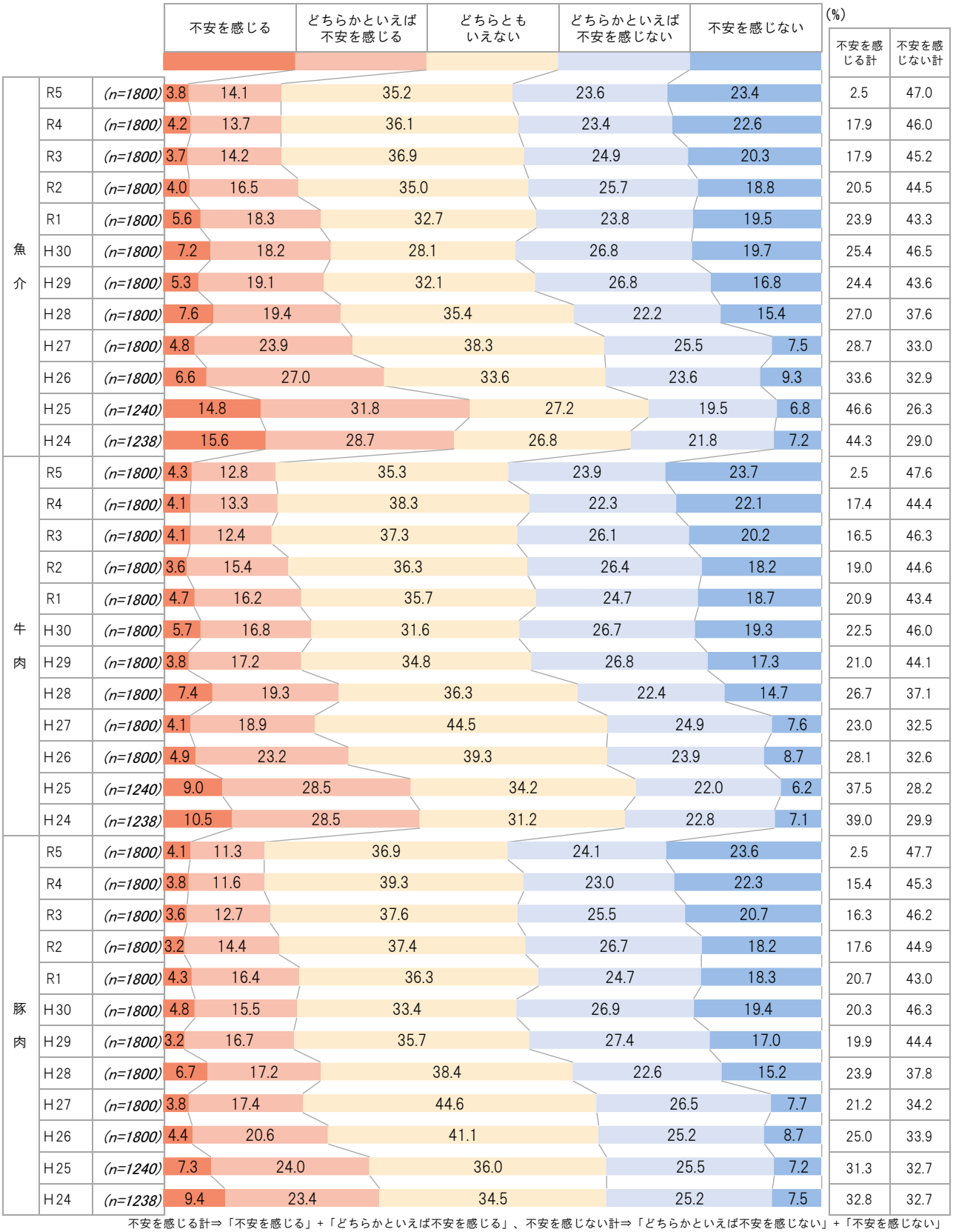
			不安を感じる	どちらかといえば不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じない	不安を感じない	不安を感じる計	不安を感じない計
米	R5	(n=1800)	3.6	7.2	28.8	25.3	35.2	10.8	60.5
	R4	(n=1800)	3.5	6.9	27.7	24.1	37.8	10.4	61.9
	R3	(n=1800)	2.6	5.8	28.8	28.2	34.6	8.4	62.8
	R2	(n=1800)	2.4	6.9	26.9	29.4	34.3	9.3	63.7
	R1	(n=1800)	3.8	8.4	27.8	26.7	33.3	12.2	60.0
	H30	(n=1800)	4.4	9.9	25.9	28.7	31.0	14.3	59.7
	H29	(n=1800)	3.4	10.1	29.2	29.2	28.1	13.5	57.3
	H28	(n=1800)	4.7	12.7	32.3	26.4	23.8	17.4	50.2
	H27	(n=1800)	3.6	15.4	37.8	29.4	13.8	19.0	43.2
	H26	(n=1800)	3.2	14.8	32.9	32.3	16.8	18.0	49.1
	H25	(n=1240)	6.4	18.9	29.2	32.5	13.1	25.3	45.6
	H24	(n=1238)	8.8	21.9	27.7	30.3	11.3	30.7	41.6
パン＊	R5	(n=1800)	4.1	10.5	31.9	24.7	28.8	14.6	53.5
	R4	(n=1800)	4.1	10.7	31.7	23.8	29.7	14.8	53.5
	R3	(n=1800)	3.2	10.2	32.6	26.5	27.5	13.4	54.0
	R2	(n=1800)	2.7	9.7	31.6	27.9	28.0	12.4	55.9
	R1	(n=1800)	4.3	10.7	29.8	27.6	27.7	15.0	55.3
野菜	R5	(n=1800)	3.6	9.9	34.1	25.4	27.1	13.5	52.5
	R4	(n=1800)	3.2	9.9	34.7	25.3	26.9	13.1	52.2
	R3	(n=1800)	2.9	10.3	34.4	27.9	24.4	13.2	52.3
	R2	(n=1800)	2.7	11.2	35.9	27.7	22.5	13.9	50.2
	R1	(n=1800)	3.9	13.3	32.1	27.0	23.7	17.2	50.7
	H30	(n=1800)	5.2	15.7	27.0	28.1	24.1	20.9	52.2
	H29	(n=1800)	3.3	16.4	30.7	28.6	20.9	19.7	49.5
	H28	(n=1800)	5.9	18.7	34.7	23.1	17.6	24.6	40.7
	H27	(n=1800)	4.4	19.7	39.7	27.3	8.9	24.1	36.2
	H26	(n=1800)	4.3	21.5	35.1	28.7	10.4	25.8	39.1
	H25	(n=1240)	8.1	26.8	29.7	27.3	8.1	34.9	35.4
	H24	(n=1238)	10.9	27.0	27.9	26.0	8.1	37.9	34.1
果物	R5	(n=1800)	2.8	10.1	34.6	25.1	27.4	12.9	52.5
	R4	(n=1800)	3.3	9.7	34.8	25.1	27.1	13.0	52.2
	R3	(n=1800)	2.7	9.2	35.7	27.9	24.6	11.9	52.5
	R2	(n=1800)	2.4	9.3	35.9	28.4	24.0	11.7	52.4
	R1	(n=1800)	3.3	12.9	32.2	27.7	23.9	16.2	51.6
	H30	(n=1800)	4.8	11.8	28.9	29.7	24.8	16.6	54.5
	H29	(n=1800)	2.9	12.8	33.2	29.4	21.7	15.7	51.1
	H28	(n=1800)	5.0	15.2	37.2	23.4	19.2	20.2	42.6
	H27	(n=1800)	3.6	16.6	40.3	29.7	9.9	20.2	39.6
	H26	(n=1800)	3.9	17.4	37.1	30.1	11.6	21.3	41.7
	H25	(n=1240)	6.6	20.6	32.5	31.1	9.2	27.2	40.3
	H24	(n=1238)	9.1	20.2	31.0	30.8	8.9	29.3	39.7

(%)

＊「パン」は令和元年度より新規項目

不安を感じる計⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」
不安を感じない計⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 154（その１）　食品の安全性に関する意識調査（経年変化）

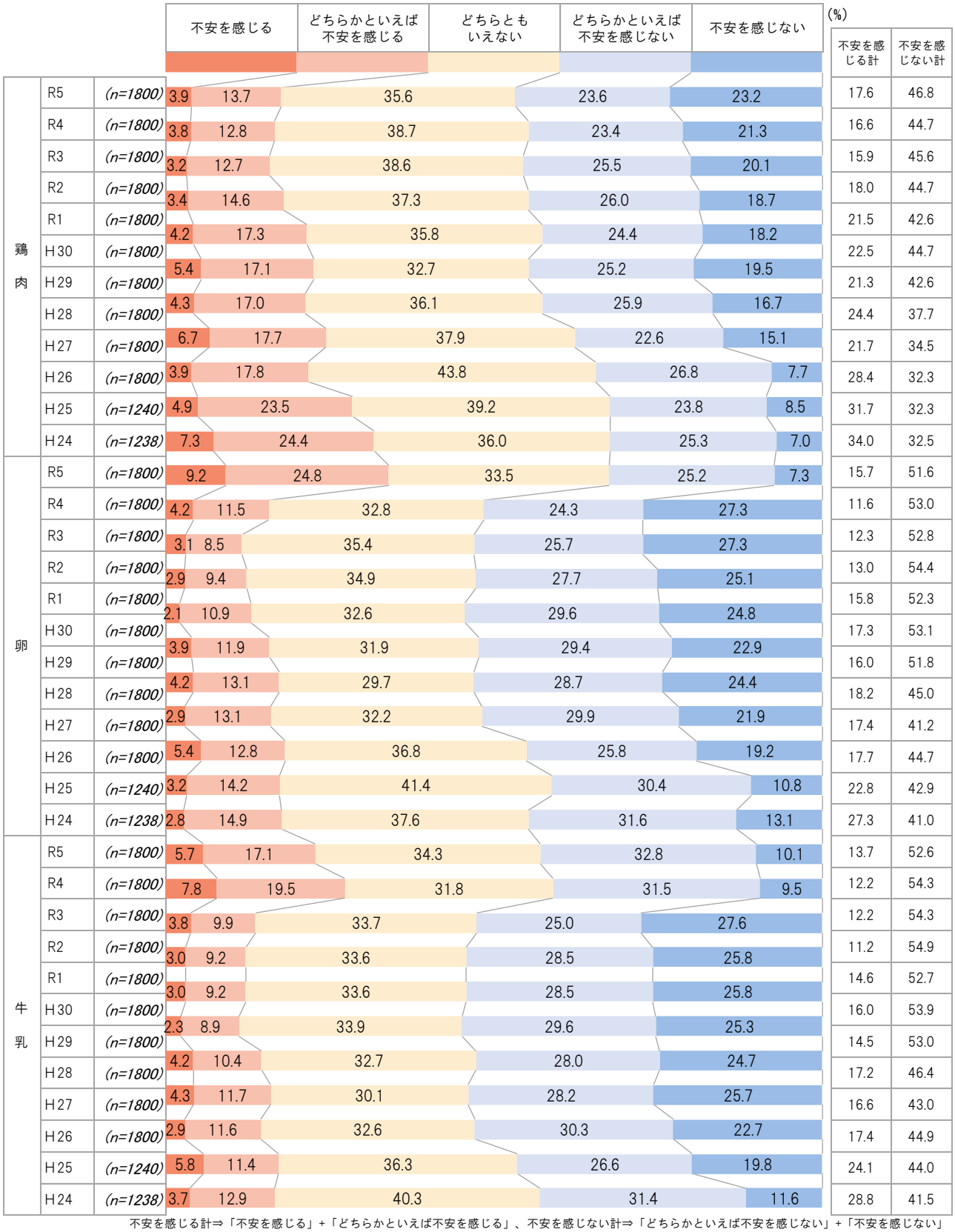


			不安を感じる	どちらかといえば不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じない	不安を感じない	不安を感じる計	不安を感じない計
魚介	R5	(n=1800)	3.8	14.1	35.2	23.6	23.4	2.5	47.0
	R4	(n=1800)	4.2	13.7	36.1	23.4	22.6	17.9	46.0
	R3	(n=1800)	3.7	14.2	36.9	24.9	20.3	17.9	45.2
	R2	(n=1800)	4.0	16.5	35.0	25.7	18.8	20.5	44.5
	R1	(n=1800)	5.6	18.3	32.7	23.8	19.5	23.9	43.3
	H30	(n=1800)	7.2	18.2	28.1	26.8	19.7	25.4	46.5
	H29	(n=1800)	5.3	19.1	32.1	26.8	16.8	24.4	43.6
	H28	(n=1800)	7.6	19.4	35.4	22.2	15.4	27.0	37.6
	H27	(n=1800)	4.8	23.9	38.3	25.5	7.5	28.7	33.0
	H26	(n=1800)	6.6	27.0	33.6	23.6	9.3	33.6	32.9
	H25	(n=1240)	14.8	31.8	27.2	19.5	6.8	46.6	26.3
	H24	(n=1238)	15.6	28.7	26.8	21.8	7.2	44.3	29.0
牛肉	R5	(n=1800)	4.3	12.8	35.3	23.9	23.7	2.5	47.6
	R4	(n=1800)	4.1	13.3	38.3	22.3	22.1	17.4	44.4
	R3	(n=1800)	4.1	12.4	37.3	26.1	20.2	16.5	46.3
	R2	(n=1800)	3.6	15.4	36.3	26.4	18.2	19.0	44.6
	R1	(n=1800)	4.7	16.2	35.7	24.7	18.7	20.9	43.4
	H30	(n=1800)	5.7	16.8	31.6	26.7	19.3	22.5	46.0
	H29	(n=1800)	3.8	17.2	34.8	26.8	17.3	21.0	44.1
	H28	(n=1800)	7.4	19.3	36.3	22.4	14.7	26.7	37.1
	H27	(n=1800)	4.1	18.9	44.5	24.9	7.6	23.0	32.5
	H26	(n=1800)	4.9	23.2	39.3	23.9	8.7	28.1	32.6
	H25	(n=1240)	9.0	28.5	34.2	22.0	6.2	37.5	28.2
	H24	(n=1238)	10.5	28.5	31.2	22.8	7.1	39.0	29.9
豚肉	R5	(n=1800)	4.1	11.3	36.9	24.1	23.6	2.5	47.7
	R4	(n=1800)	3.8	11.6	39.3	23.0	22.3	15.4	45.3
	R3	(n=1800)	3.6	12.7	37.6	25.5	20.7	16.3	46.2
	R2	(n=1800)	3.2	14.4	37.4	26.7	18.2	17.6	44.9
	R1	(n=1800)	4.3	16.4	36.3	24.7	18.3	20.7	43.0
	H30	(n=1800)	4.8	15.5	33.4	26.9	19.4	20.3	46.3
	H29	(n=1800)	3.2	16.7	35.7	27.4	17.0	19.9	44.4
	H28	(n=1800)	6.7	17.2	38.4	22.6	15.2	23.9	37.8
	H27	(n=1800)	3.8	17.4	44.6	26.5	7.7	21.2	34.2
	H26	(n=1800)	4.4	20.6	41.1	25.2	8.7	25.0	33.9
	H25	(n=1240)	7.3	24.0	36.0	25.5	7.2	31.3	32.7
	H24	(n=1238)	9.4	23.4	34.5	25.2	7.5	32.8	32.7

(%)

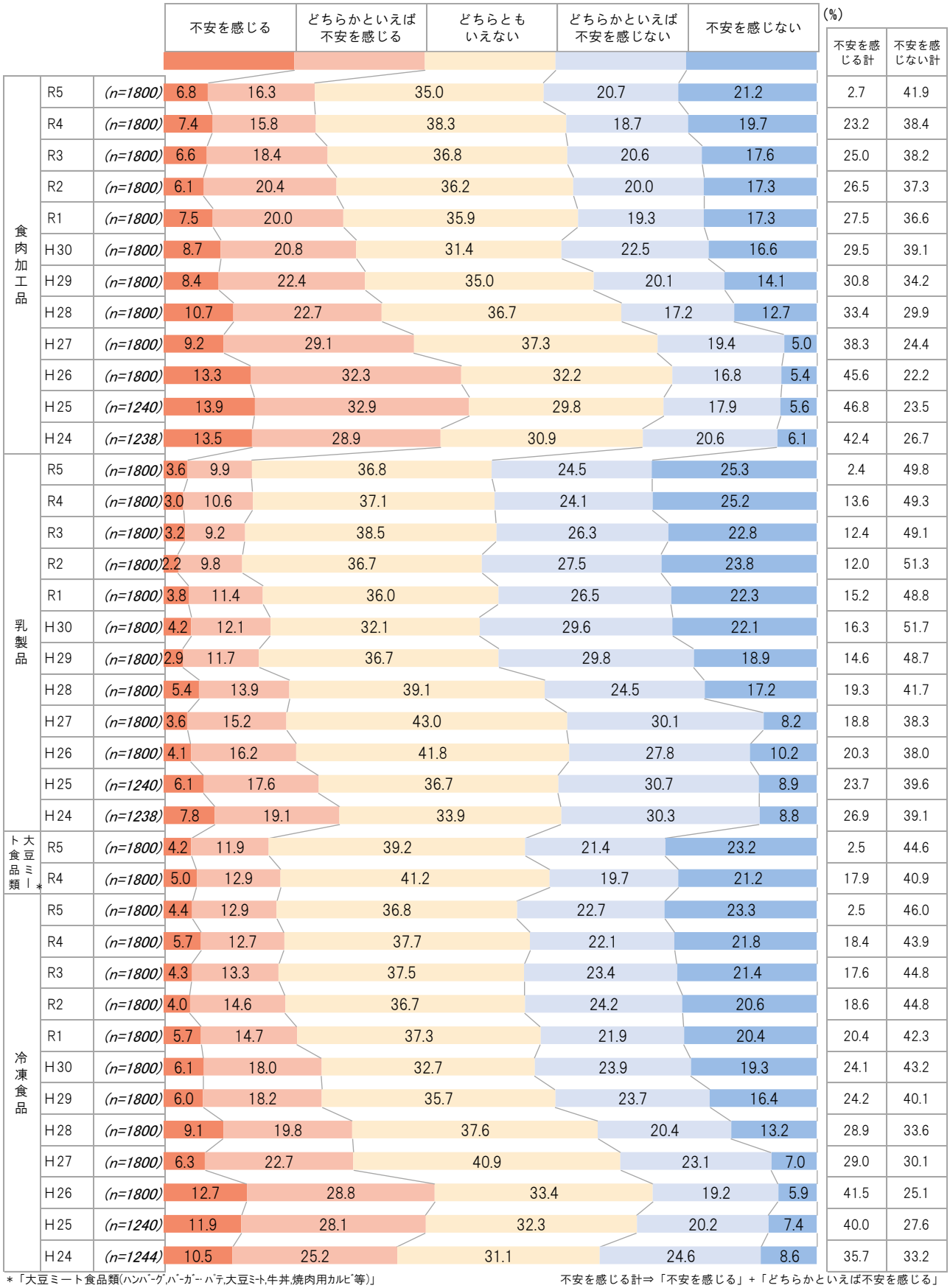
不安を感じる計⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」、不安を感じない計⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 154（その２）　食品の安全性に関する意識調査（経年変化）



不安を感じる計⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」、不安を感じない計⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

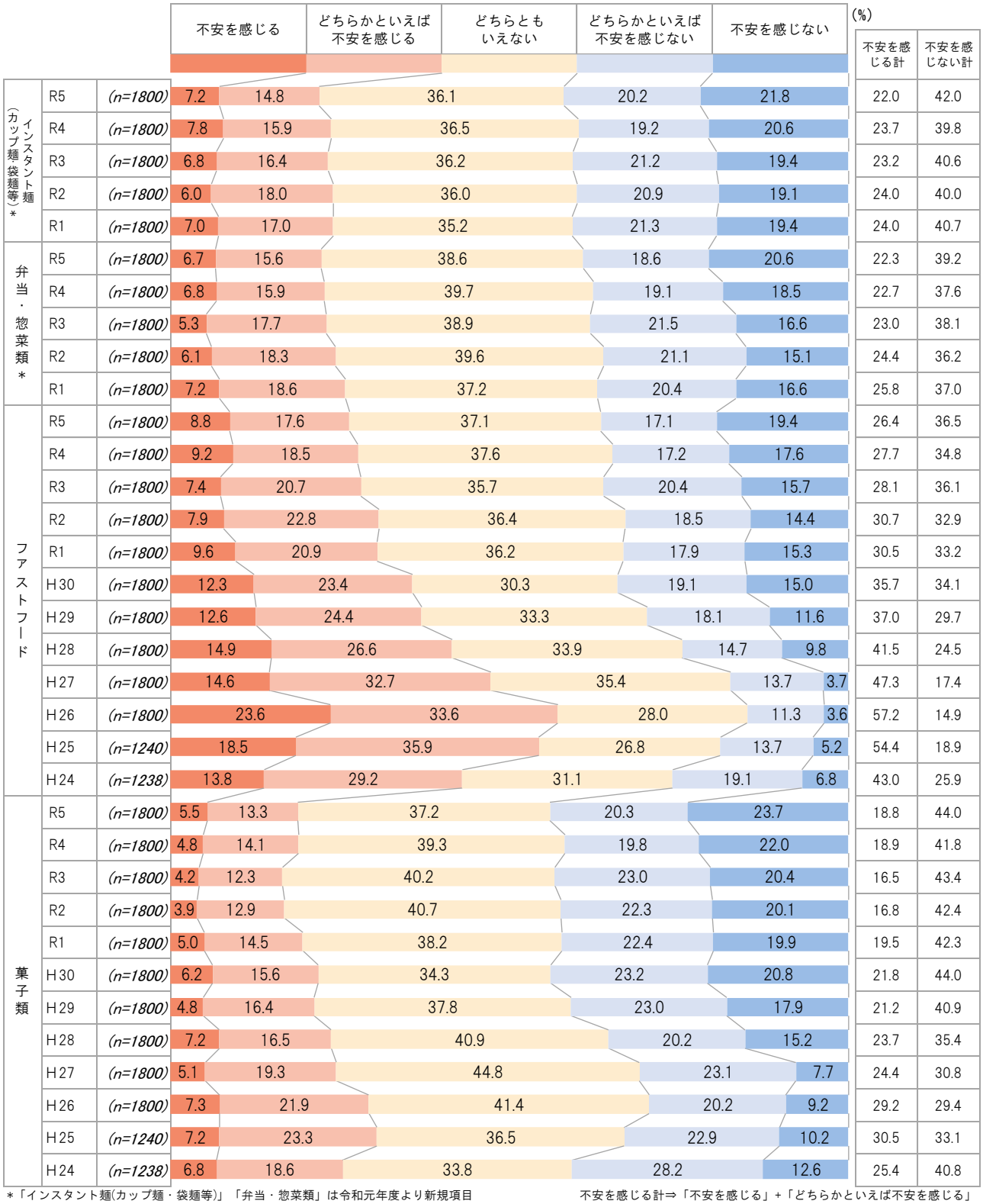
図表 154（その３）　食品の安全性に関する意識調査（経年変化）



＊「大豆ミート食品類(ﾊﾝﾊﾞｰｸﾞ,ﾊﾞｰｶﾞｰ･ﾊﾟﾃ,大豆ﾐｰﾄ,牛丼,焼肉用カルﾋﾞ等)」は令和4年度より新規項目

不安を感じる計⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」
不安を感じない計⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 154（その４）　食品の安全性に関する意識調査（経年変化）



＊「インスタント麺(カップ麺・袋麺等)」「弁当・惣菜類」は令和元年度より新規項目

不安を感じる計⇒「不安を感じる」+「どちらかといえば不安を感じる」
不安を感じない計⇒「どちらかといえば不安を感じない」+「不安を感じない」

図表 154（その５）　食品の安全性に関する意識調査（経年変化）

2) 食肉の安全性に関する項目別関心度（Q21）

- 関心が高い上位 3 項目は、「鳥インフルエンザ」が 52.5%、「食肉の消費期限改ざん」が 52.4%、「食肉中の食中毒菌（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染」が 51.3%。
- 家畜伝染病（牛・豚の口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）に対する「関心がある計（非常に関心がある＋やや関心がある)」の割合は、増加。

【今年度調査】

食肉の安全性に関して聞いたところ、幅広い項目に対して高い関心が寄せられていることがわかった。「関心がある計（非常に関心がある＋やや関心がある)」の割合が最も高かったのは、「鳥インフルエンザ」が 52.5%、「食肉の消費期限改ざん」が 52.4%、「食肉中の食中毒菌（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染」が 51.3%、「食肉の産地偽装」50.2%、「豚インフルエンザ」48.2%、「豚肉加工品（ハム・ソーセージ）の発がん性」47.8%、「牛のＢＳＥ（牛海綿状脳症)」46.8%、「牛肉・豚肉の発がん性」45.3%の順で高い。

「牛・豚の口蹄疫」は 44.3%、「豚熱」は 42.3%、「アフリカ豚熱」は 41.9%である。

「植物肉（大豆ミート食品類／ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等)」は 38.2%、「細胞培養肉（食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉)」は 39.6%である。

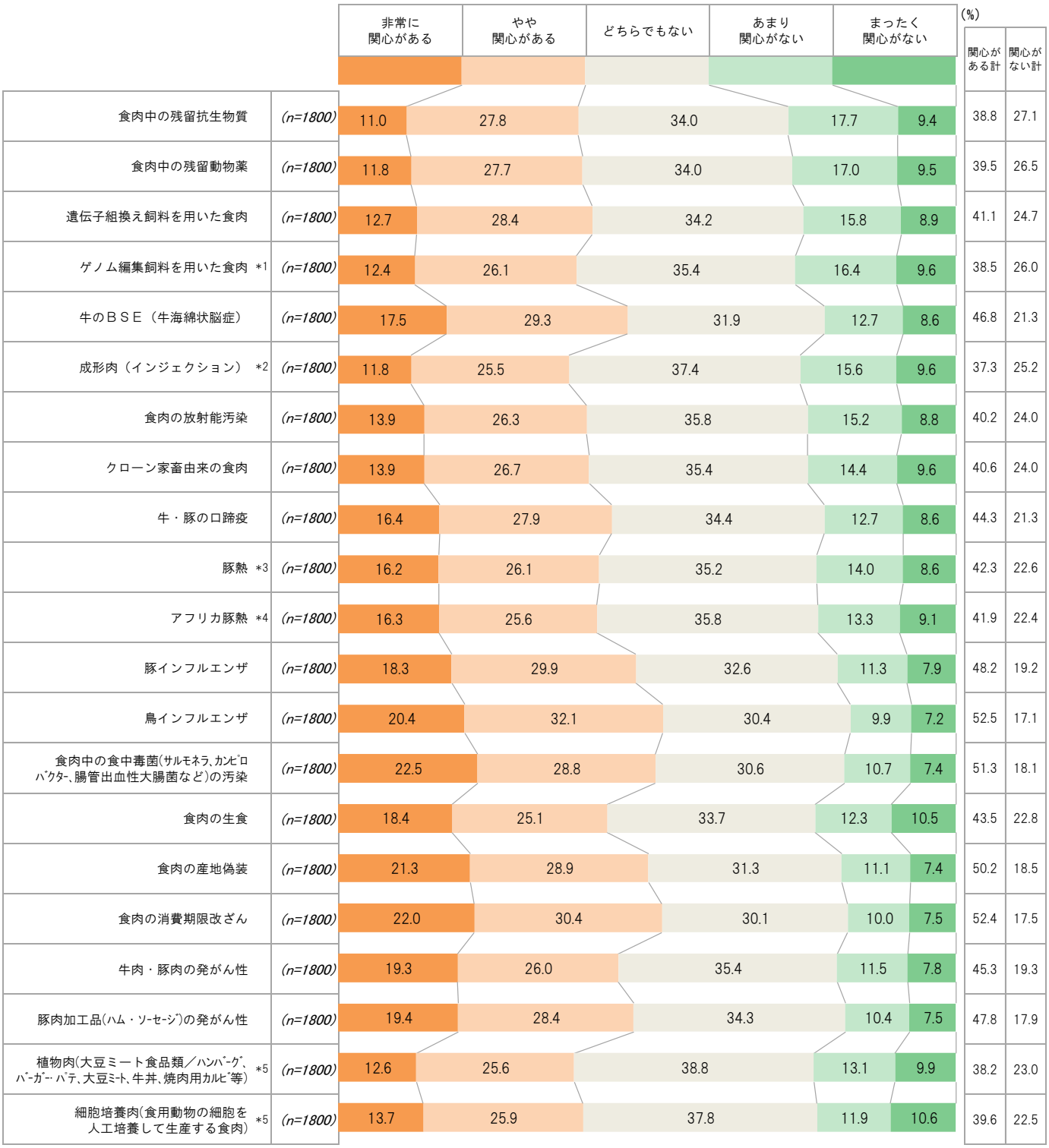
「食肉の放射能汚染」については 40.2%となっており、他の項目に比べて特別に高い関心が寄せられているわけではない。

「非常に関心がある」の割合は、「食肉中の食中毒菌（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染」が 22.5%、「食肉の消費期限改ざん」が 22.0%、「食肉の産地偽装」が 21.3%、「鳥インフルエンザ」が 20.4%の順で高い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、多くの項目で、昨年度と同傾向であるが、家畜伝染病（牛・豚の口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ）に対する「関心がある計（非常に関心がある＋やや関心がある)」の割合が増加している。

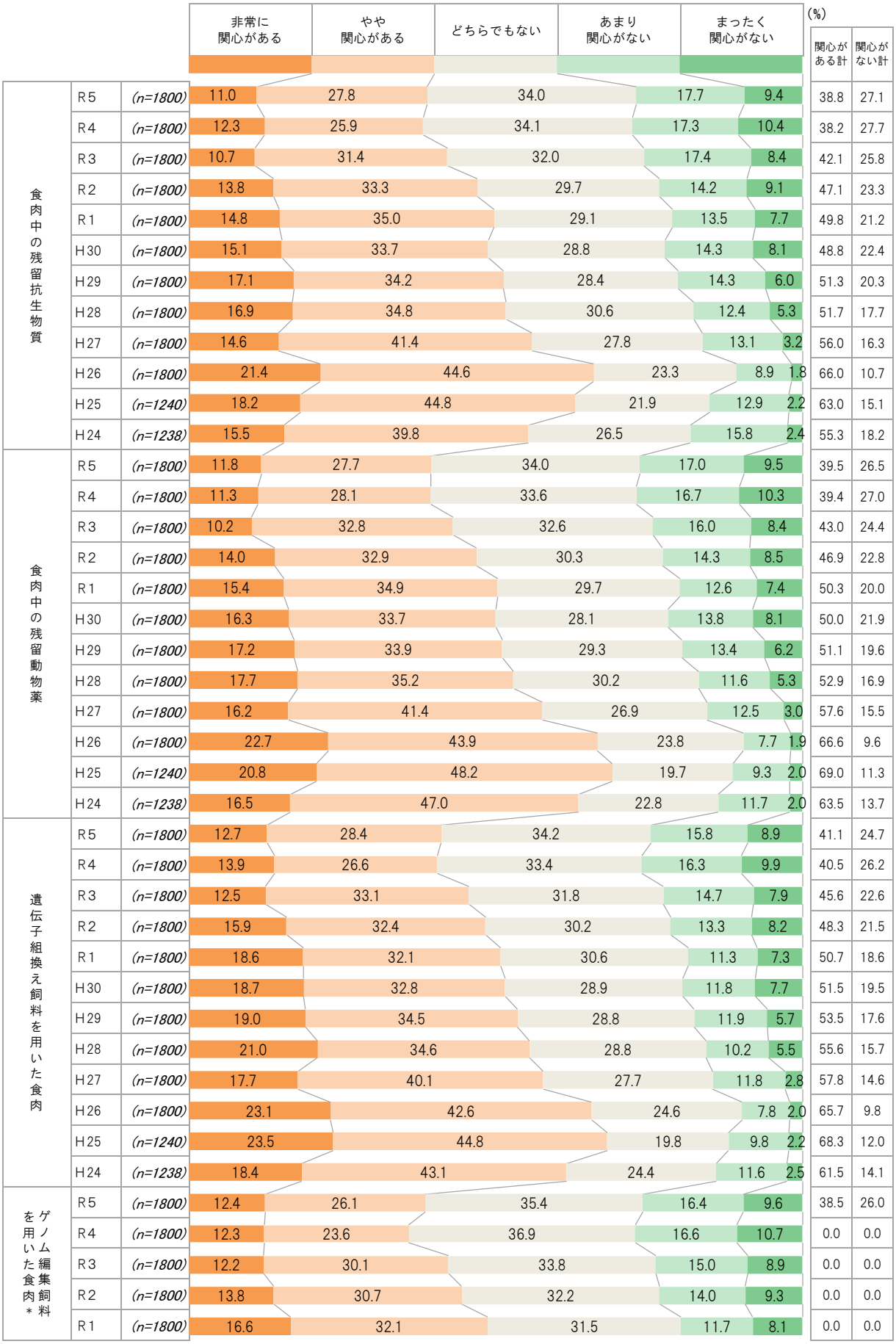
特に、「鳥インフルエンザ」は、「関心がある計（非常に関心がある＋やや関心がある)」で最も割合が高い項目となっている。



関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

*1 令和元年度より新規項目　*2 平成29年度の選択肢「成形肉」より変更　*3 令和元年度の選択肢「ＣＳＦ」より変更
*4 令和元年の選択肢「ＡＳＦ」より変更
*5「植物肉(大豆ミート食品類／ハンバーグ、バーガー パテ、大豆ミート、牛丼、焼肉用カルビ等)」、「細胞培養肉(食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉)」は令和4年度より新規項目

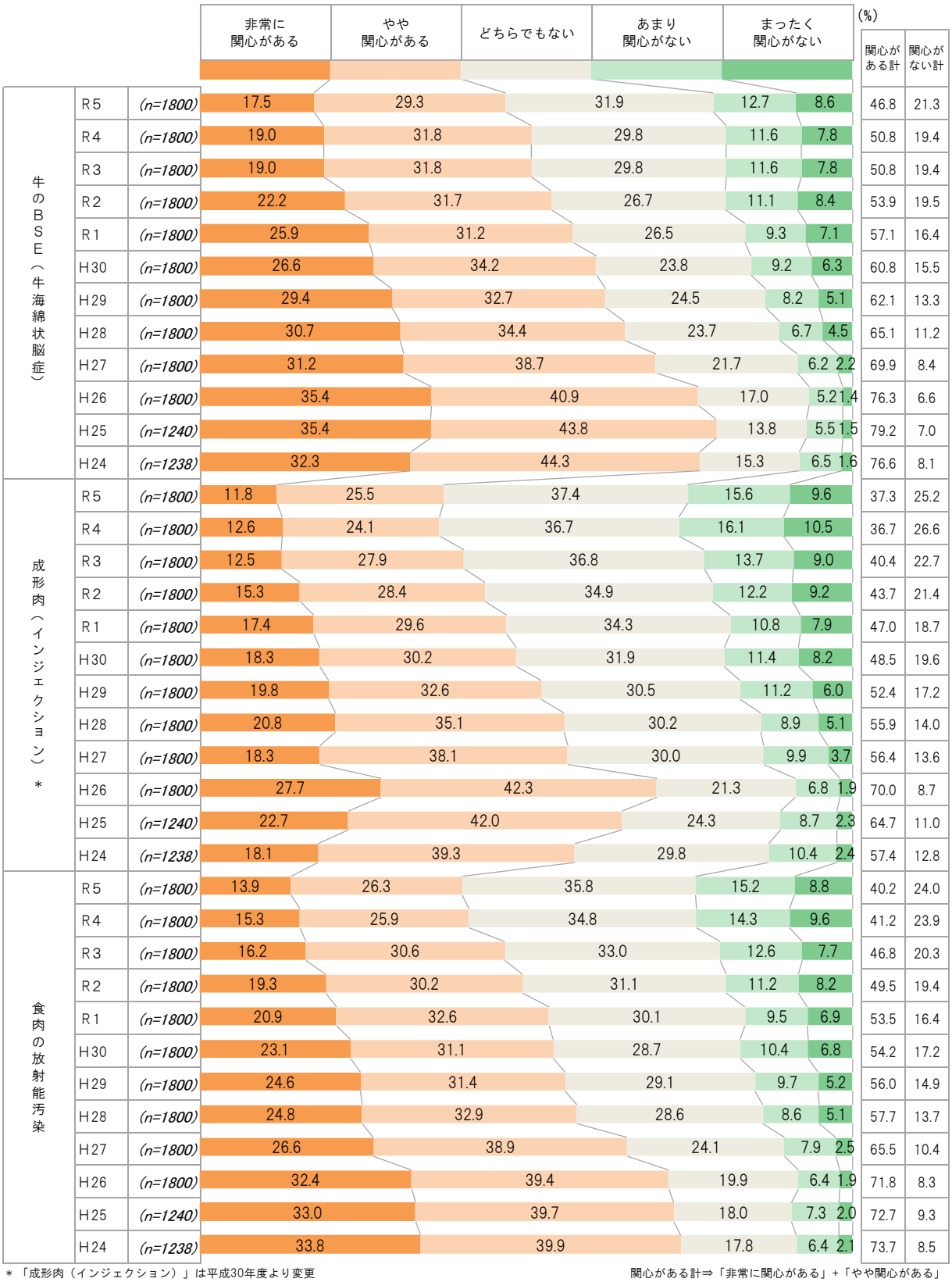
図表 155　食肉の安全性に関する項目別関心度



＊「ゲノム編集飼料を用いた食肉」は令和元年度より新規項目

関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」
関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

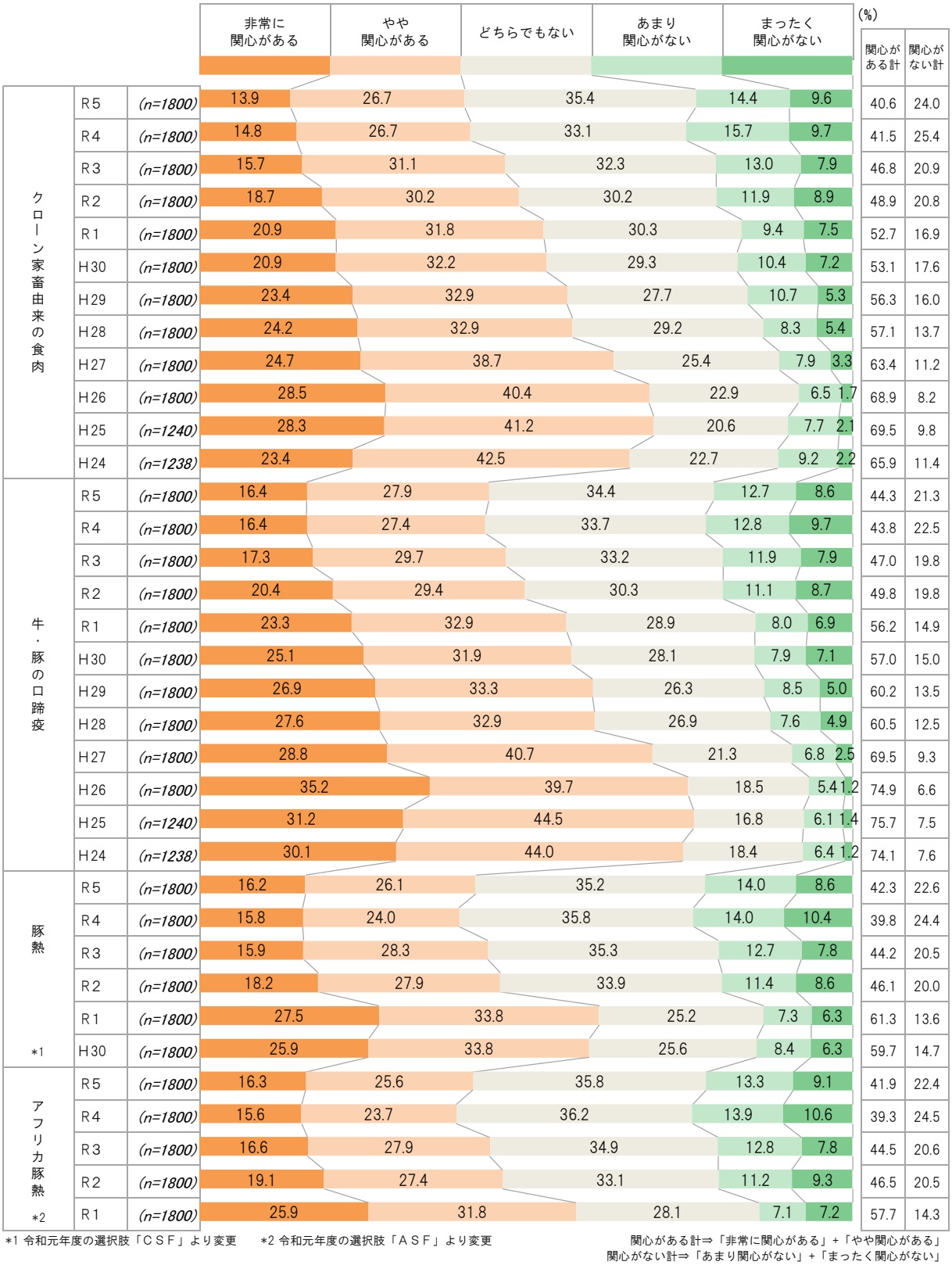
図表 156（その１）　食肉の安全性に関する項目別関心度（経年変化）



＊「成形肉（インジェクション）」は平成30年度より変更

関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」
関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

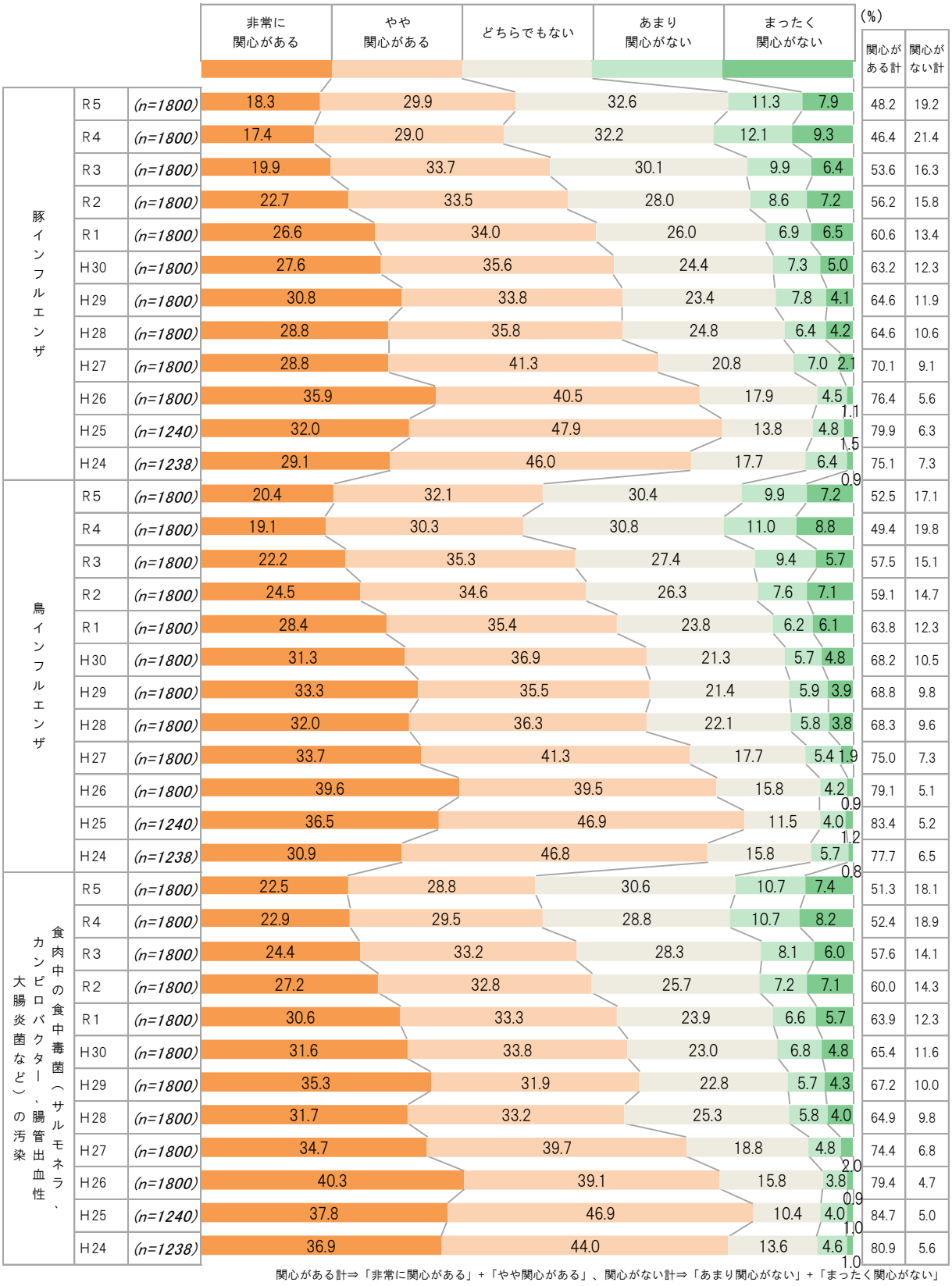
図表 156（その２）　食肉の安全性に関する項目別関心度（経年変化）



*1 令和元年度の選択肢「ＣＳＦ」より変更　*2 令和元年度の選択肢「ＡＳＦ」より変更

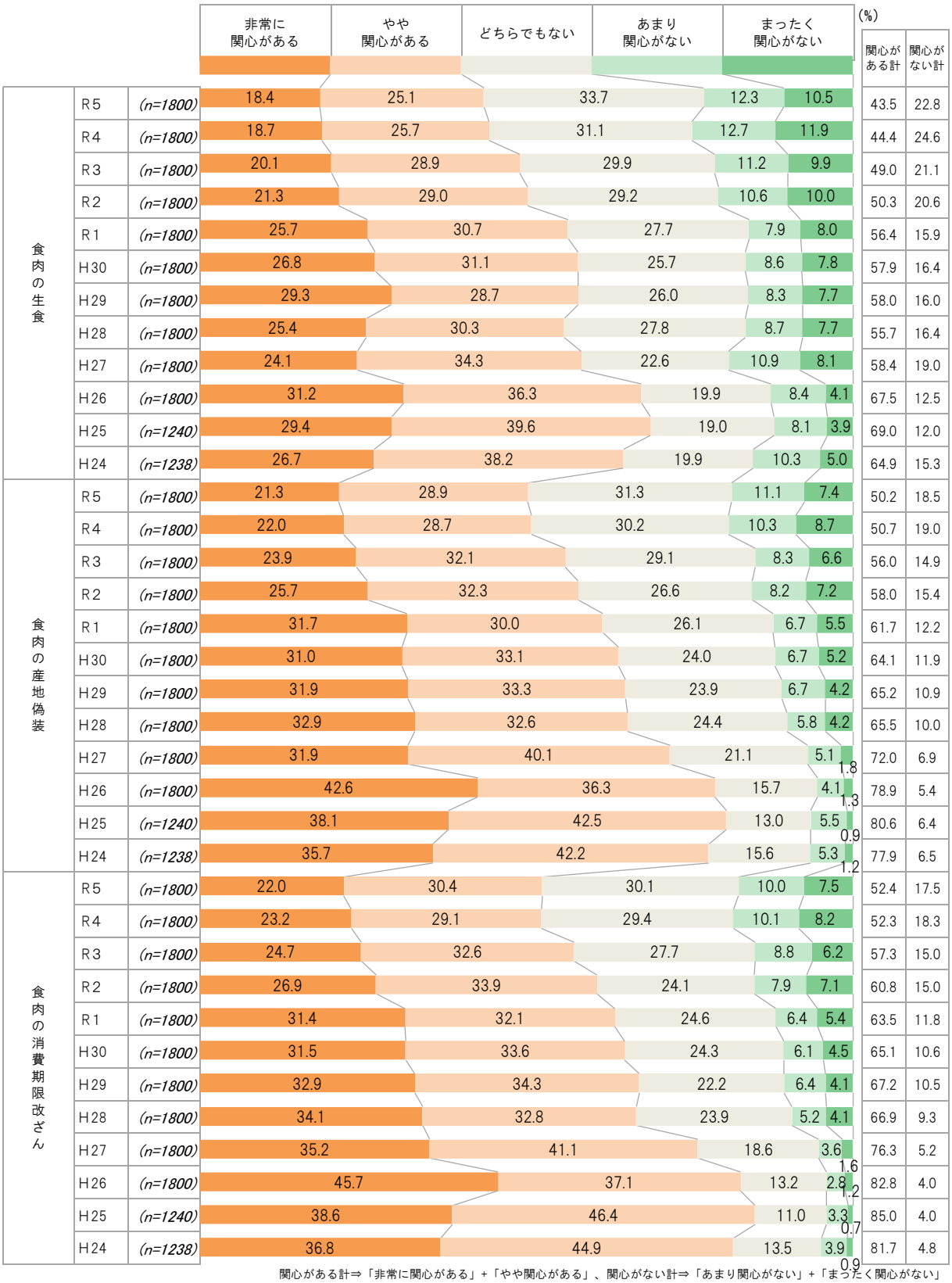
関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」
関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 156（その３）　食肉の安全性に関する項目別関心度（経年変化）



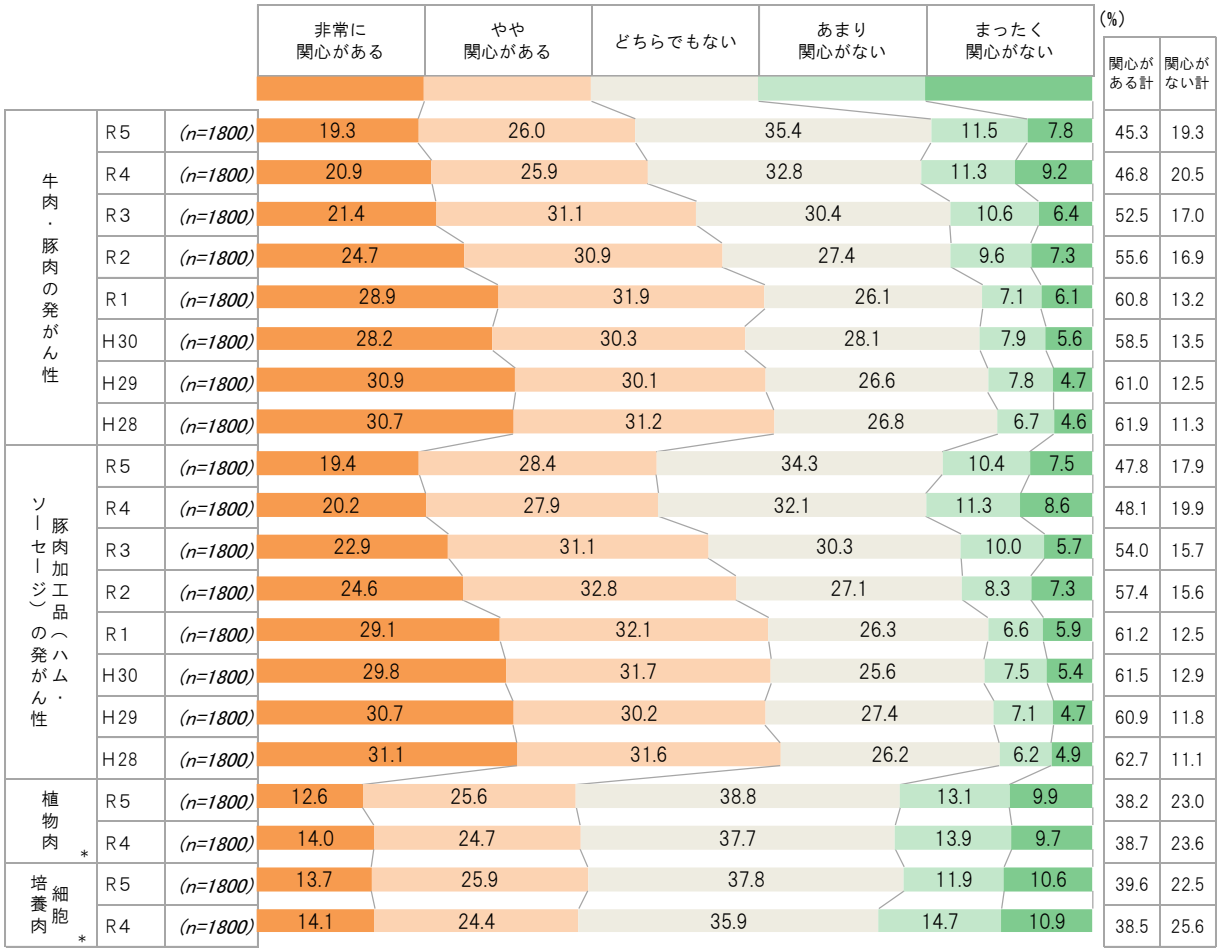
関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 156（その４）　食肉の安全性に関する項目別関心度（経年変化）



関心がある計⇒「非常に関心がある」+「やや関心がある」、関心がない計⇒「あまり関心がない」+「まったく関心がない」

図表 156（その５）　食肉の安全性に関する項目別関心度（経年変化）



＊「植物肉(大豆ミート食品類(ﾊﾝﾊﾞｰｸﾞ,ﾊﾞｰｶﾞｰ､ﾊﾞﾃ,大豆ﾐｰﾄ,牛丼,焼肉用カルビ等)」、
「細胞培養肉(食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉)」は令和4年度より新規項目

関心がある計⇒「非常に関心がある」＋「やや関心がある」
関心がない計⇒「あまり関心がない」＋「まったく関心がない」

図表 156（その６）　食肉の安全性に関する項目別関心度（経年変化）

4.2　食肉の安全性に対する社会的な意識

1) 社会全体における食肉の安全性の認識（Q28）

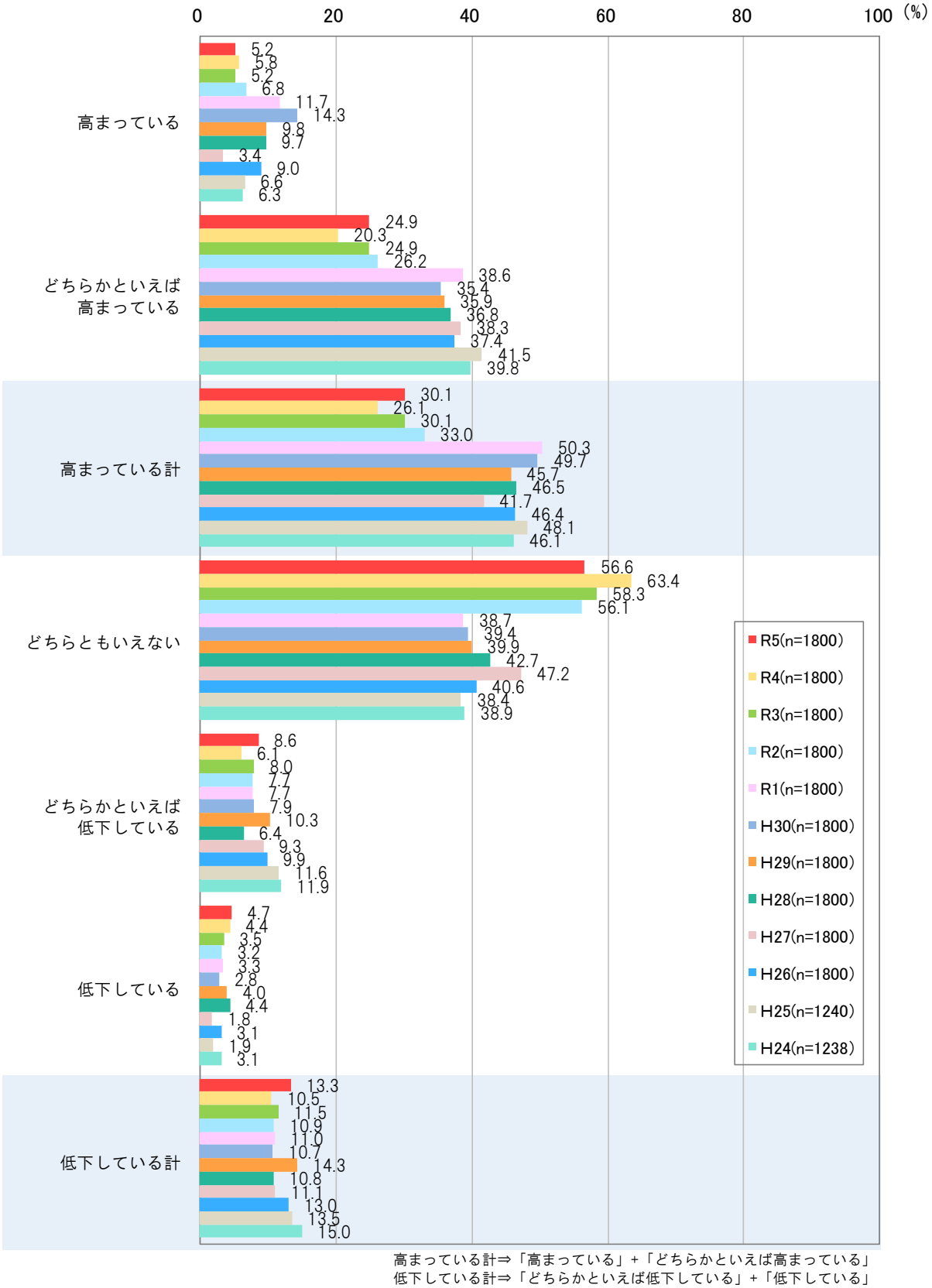
- 社会全体における食肉の安全性の認識は、「高まっている計」の割合が30.1%。
- 過年度調査と比較すると、「どちらともいえない」が減少。

【今年度調査】

社会全体における食肉の安全性について聞いたところ、「低下している（低下している＋どちらかといえば低下している)」の割合が 13.3%であるのに対して、「高まっている（高まっている＋どちらかといえば高まっている)」の割合は30.1%である。「どちらともいえない」が 56.6%を占める。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度より「低下している（低下している＋どちらかといえば低下している)」と「高まっている（高まっている＋どちらかといえば高まっている)」のいずれも増加し、「どちらともいえない」が減少している。



高まっている計⇒「高まっている」+「どちらかといえば高まっている」
低下している計⇒「どちらかといえば低下している」+「低下している」

図表 157　社会全体における食肉の安全性の認識（経年変化）

2) 食肉の情報を得るために用いている主な情報源・信頼できる情報源 ①食肉の安全性　②食肉の栄養や機能（Q29・Q30）

- 「①食肉の安全性」「②食肉の栄養や機能」について情報を得るために用いている主な情報源の上位 3 項目は、「テレビのニュース・報道番組」「インターネット上のニュースサイト」「テレビのワイドショー・情報番組」。
- 信頼できる情報源は、上位 3 項目が「テレビのニュース・報道番組」「テレビのワイドショー・情報番組」「インターネット上のニュースサイト」で、次いで「新聞」。

【今年度調査】

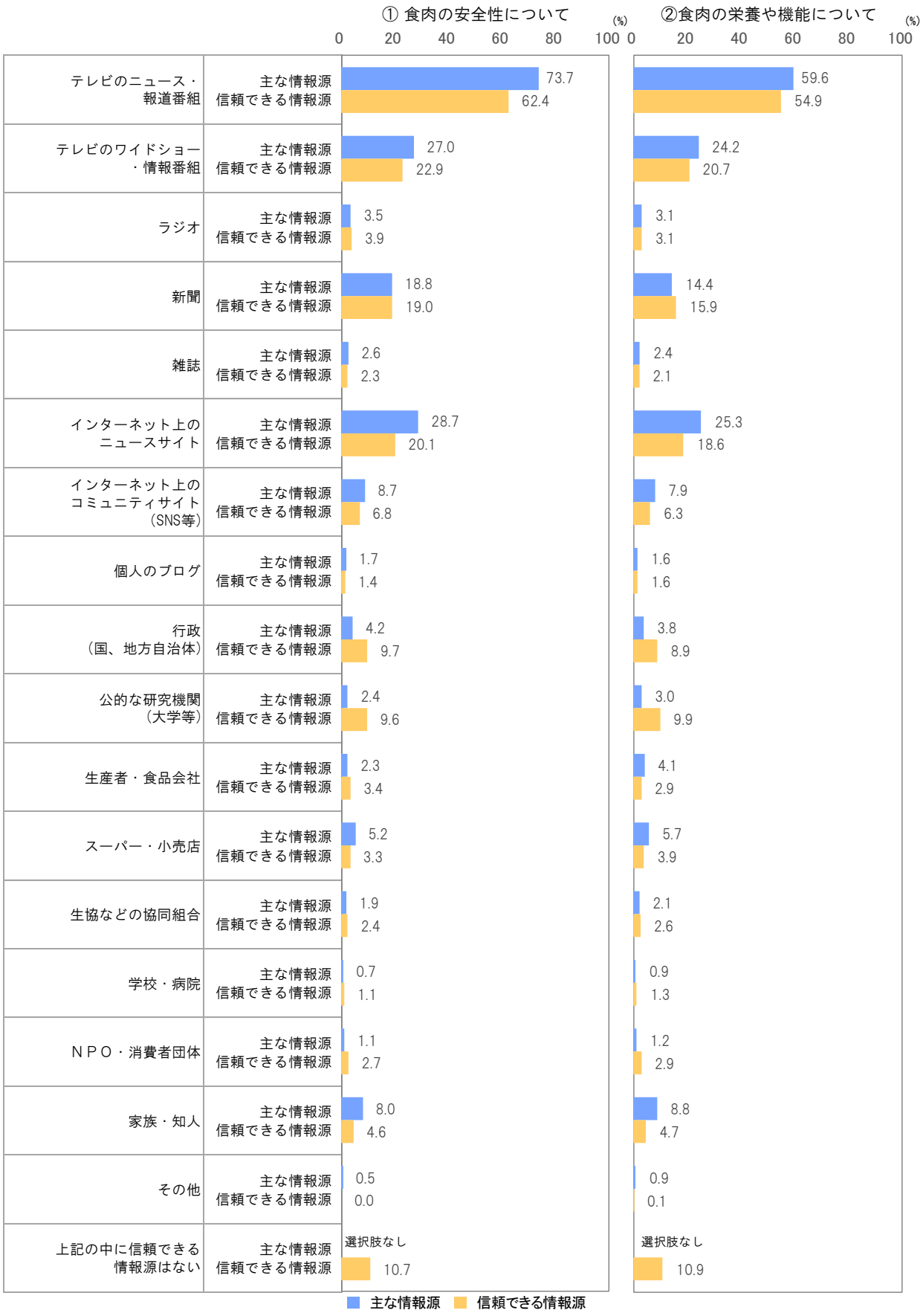
「① 食肉の安全性」「②食肉の栄養や機能」についての情報を得るために用いている主な情報源（上位 3 つ）は、上位 3 項目が「テレビのニュース・報道番組」（①73.7%、②59.6%）、「インターネット上のニュースサイト」（①28.7%、②25.3%）、「テレビのワイドショー・情報番組」（①27.0%、②24.2%）である。

「① 食肉の安全性」「②食肉の栄養や機能」についての信頼できる情報源（上位 3 つ）は、上位 3 項目が「テレビのニュース・報道番組」（①62.4%、②54.9%）、「テレビのワイドショー・情報番組」（①22.9%、②20.7%）、「インターネット上のニュースサイト」（①20.1%、②18.6%）で、次いで「新聞」（①19.0%、②15.9%）である。

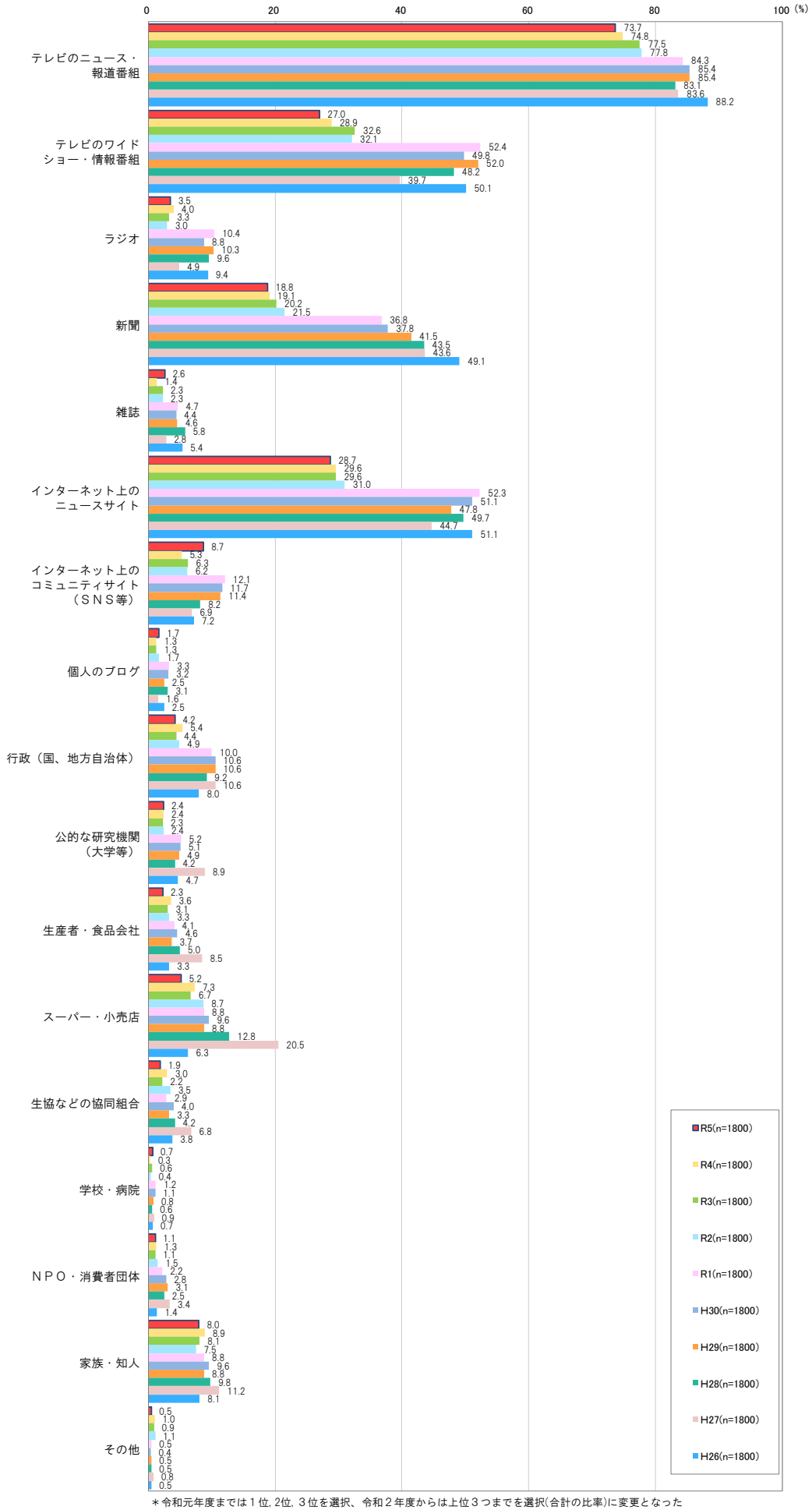
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度と同傾向で、大きな変化は見られない。

※令和 2 年度からは、「主な情報源（上位 3 つ）：複数回答」として聞いたが、令和元年度以前は「1 位」「2 位」「3 位」（各単一回答（SA））で聞いたため、令和元年度以前のデータ（1 位・2 位・3 位の合計比率）は、参考値として図示するにとどめる。

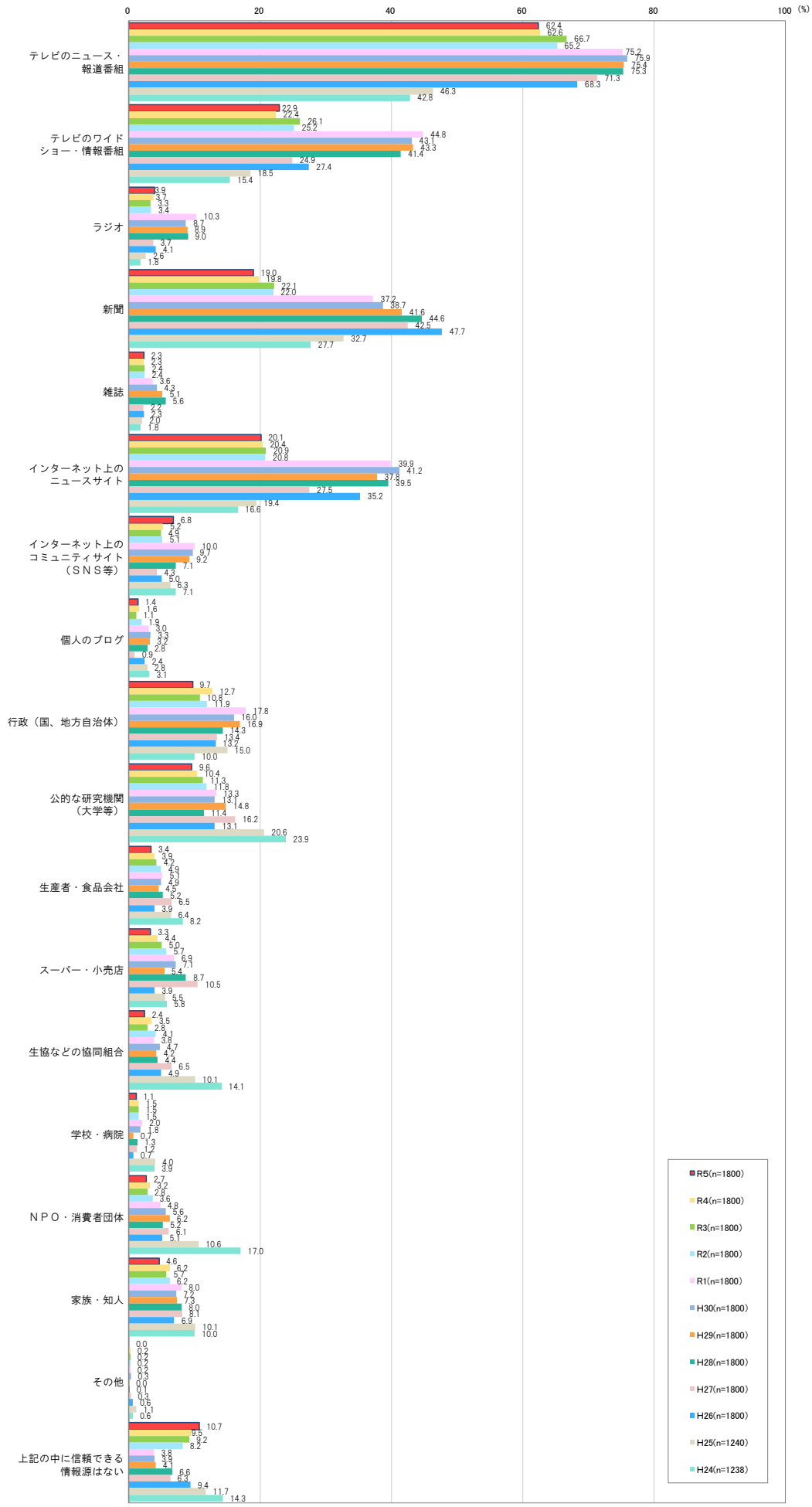


図表 158　食肉の情報を得るために用いている主な情報源・信頼できる情報源
①食肉の安全性　②食肉の栄養や機能



＊令和元年度までは１位, 2位, ３位を選択、令和２年度からは上位３つまでを選択(合計の比率)に変更となった

図表 159　食肉の情報を得るために用いている主な情報源　①食肉の安全性（経年変化※参考値）



＊令和元年度までは１位, 2位, ３位を選択、令和２年度からは上位３つまでを選択(合計の比率)に変更となった

図表 160　信頼できる情報源　①食肉の安全性（経年変化※参考値）

3) 各機関の取組に対する信頼性（Q31）

- 「信頼できる（信頼できる＋どちらかといえば信頼できる）」の割合が高かったのは「農林水産省」「厚生労働省」「地方自治体」「畜産農家」。
- 過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

【今年度調査】

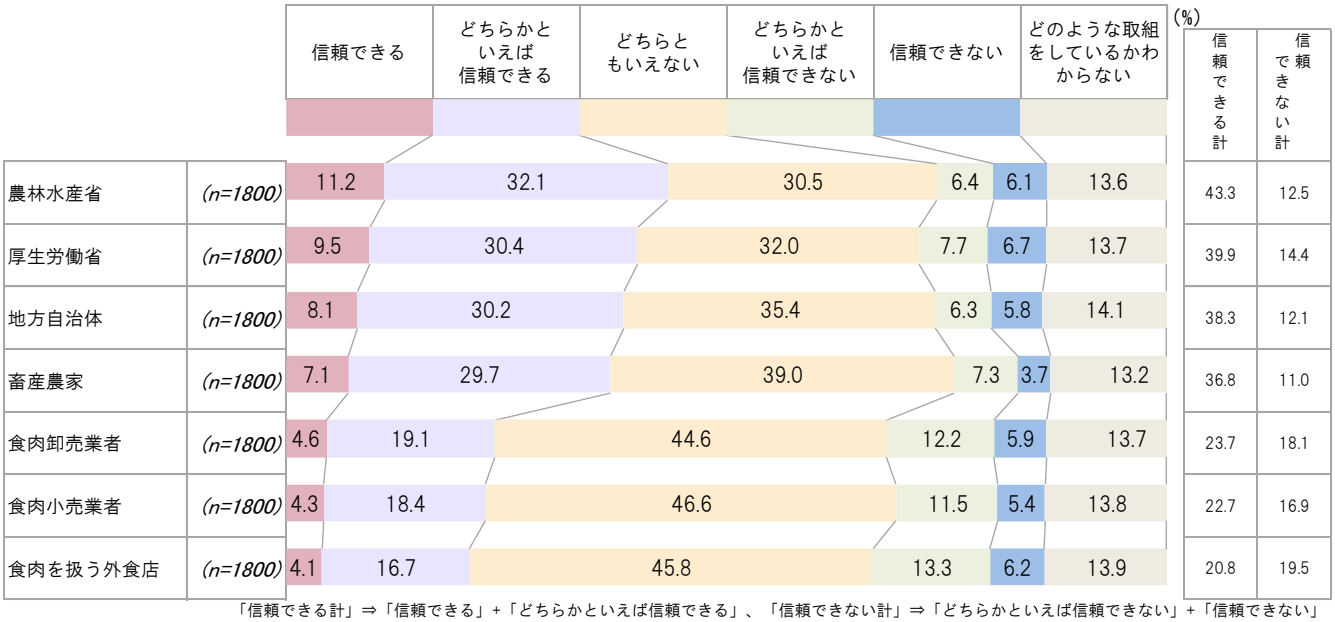
食肉の安全性に関しては、農林水産省、厚生労働省といった国の機関、地方自治体などの機関が様々な取組を行っている。各機関の取組について消費者から見た際、どの機関が信用できるか聞いた。

その結果「信頼できる計（信頼できる＋どちらかといえば信頼できる）」の割合は「農林水産省」が 43.3%、「厚生労働省」が 39.9%、「地方自治体」38.3%、「畜産農家」が 36.8%の順で高い。

逆に「信頼できない計（信頼できない＋どちらかといえば信頼できない）」の割合は、「食肉を扱う外食店」が 19.5%、「食肉卸売業者」が 18.1%、「食肉小売業者」が 16.9%の順で高い。

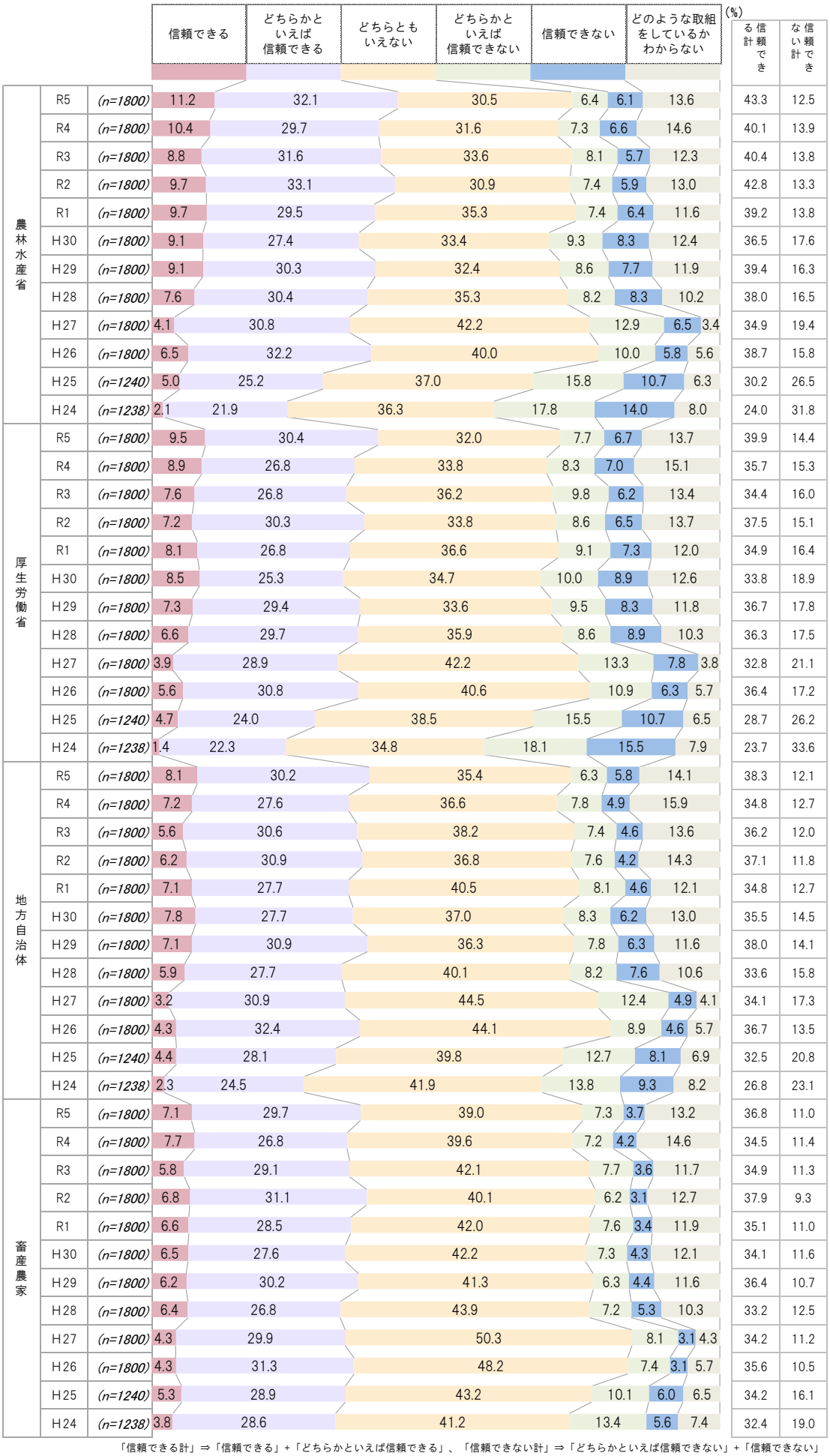
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。



「信頼できる計」⇒「信頼できる」+「どちらかといえば信頼できる」、「信頼できない計」⇒「どちらかといえば信頼できない」+「信頼できない」

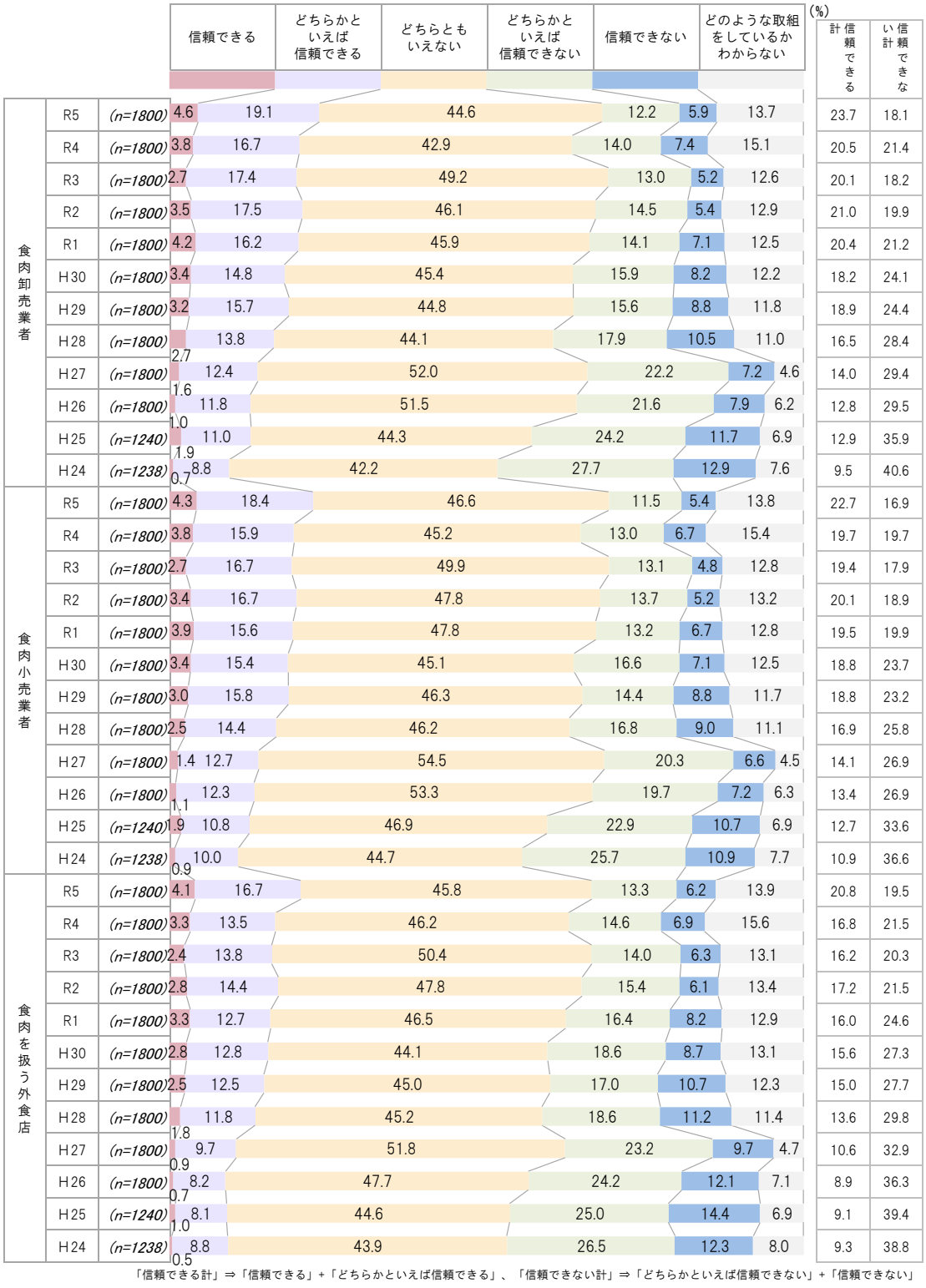
図表 161　各機関の取組に対する信頼性



			信頼できる	どちらかといえば信頼できる	どちらともいえない	どちらかといえば信頼できない	信頼できない	どのような取組をしているかわからない	信頼できる計	信頼できない計
									(%)	
農林水産省	R5	(n=1800)	11.2	32.1	30.5	6.4	6.1	13.6	43.3	12.5
	R4	(n=1800)	10.4	29.7	31.6	7.3	6.6	14.6	40.1	13.9
	R3	(n=1800)	8.8	31.6	33.6	8.1	5.7	12.3	40.4	13.8
	R2	(n=1800)	9.7	33.1	30.9	7.4	5.9	13.0	42.8	13.3
	R1	(n=1800)	9.7	29.5	35.3	7.4	6.4	11.6	39.2	13.8
	H30	(n=1800)	9.1	27.4	33.4	9.3	8.3	12.4	36.5	17.6
	H29	(n=1800)	9.1	30.3	32.4	8.6	7.7	11.9	39.4	16.3
	H28	(n=1800)	7.6	30.4	35.3	8.2	8.3	10.2	38.0	16.5
	H27	(n=1800)	4.1	30.8	42.2	12.9	6.5	3.4	34.9	19.4
	H26	(n=1800)	6.5	32.2	40.0	10.0	5.8	5.6	38.7	15.8
	H25	(n=1240)	5.0	25.2	37.0	15.8	10.7	6.3	30.2	26.5
	H24	(n=1238)	2.1	21.9	36.3	17.8	14.0	8.0	24.0	31.8
厚生労働省	R5	(n=1800)	9.5	30.4	32.0	7.7	6.7	13.7	39.9	14.4
	R4	(n=1800)	8.9	26.8	33.8	8.3	7.0	15.1	35.7	15.3
	R3	(n=1800)	7.6	26.8	36.2	9.8	6.2	13.4	34.4	16.0
	R2	(n=1800)	7.2	30.3	33.8	8.6	6.5	13.7	37.5	15.1
	R1	(n=1800)	8.1	26.8	36.6	9.1	7.3	12.0	34.9	16.4
	H30	(n=1800)	8.5	25.3	34.7	10.0	8.9	12.6	33.8	18.9
	H29	(n=1800)	7.3	29.4	33.6	9.5	8.3	11.8	36.7	17.8
	H28	(n=1800)	6.6	29.7	35.9	8.6	8.9	10.3	36.3	17.5
	H27	(n=1800)	3.9	28.9	42.2	13.3	7.8	3.8	32.8	21.1
	H26	(n=1800)	5.6	30.8	40.6	10.9	6.3	5.7	36.4	17.2
	H25	(n=1240)	4.7	24.0	38.5	15.5	10.7	6.5	28.7	26.2
	H24	(n=1238)	1.4	22.3	34.8	18.1	15.5	7.9	23.7	33.6
地方自治体	R5	(n=1800)	8.1	30.2	35.4	6.3	5.8	14.1	38.3	12.1
	R4	(n=1800)	7.2	27.6	36.6	7.8	4.9	15.9	34.8	12.7
	R3	(n=1800)	5.6	30.6	38.2	7.4	4.6	13.6	36.2	12.0
	R2	(n=1800)	6.2	30.9	36.8	7.6	4.2	14.3	37.1	11.8
	R1	(n=1800)	7.1	27.7	40.5	8.1	4.6	12.1	34.8	12.7
	H30	(n=1800)	7.8	27.7	37.0	8.3	6.2	13.0	35.5	14.5
	H29	(n=1800)	7.1	30.9	36.3	7.8	6.3	11.6	38.0	14.1
	H28	(n=1800)	5.9	27.7	40.1	8.2	7.6	10.6	33.6	15.8
	H27	(n=1800)	3.2	30.9	44.5	12.4	4.9	4.1	34.1	17.3
	H26	(n=1800)	4.3	32.4	44.1	8.9	4.6	5.7	36.7	13.5
	H25	(n=1240)	4.4	28.1	39.8	12.7	8.1	6.9	32.5	20.8
	H24	(n=1238)	2.3	24.5	41.9	13.8	9.3	8.2	26.8	23.1
畜産農家	R5	(n=1800)	7.1	29.7	39.0	7.3	3.7	13.2	36.8	11.0
	R4	(n=1800)	7.7	26.8	39.6	7.2	4.2	14.6	34.5	11.4
	R3	(n=1800)	5.8	29.1	42.1	7.7	3.6	11.7	34.9	11.3
	R2	(n=1800)	6.8	31.1	40.1	6.2	3.1	12.7	37.9	9.3
	R1	(n=1800)	6.6	28.5	42.0	7.6	3.4	11.9	35.1	11.0
	H30	(n=1800)	6.5	27.6	42.2	7.3	4.3	12.1	34.1	11.6
	H29	(n=1800)	6.2	30.2	41.3	6.3	4.4	11.6	36.4	10.7
	H28	(n=1800)	6.4	26.8	43.9	7.2	5.3	10.3	33.2	12.5
	H27	(n=1800)	4.3	29.9	50.3	8.1	3.1	4.3	34.2	11.2
	H26	(n=1800)	4.3	31.3	48.2	7.4	3.1	5.7	35.6	10.5
	H25	(n=1240)	5.3	28.9	43.2	10.1	6.0	6.5	34.2	16.1
	H24	(n=1238)	3.8	28.6	41.2	13.4	5.6	7.4	32.4	19.0

「信頼できる計」⇒「信頼できる」+「どちらかといえば信頼できる」、「信頼できない計」⇒「どちらかといえば信頼できない」+「信頼できない」

図表 162　行政・農家の取組に対する信頼性（経年変化）



「信頼できる計」⇒「信頼できる」+「どちらかといえば信頼できる」、「信頼できない計」⇒「どちらかといえば信頼できない」+「信頼できない」

図表 163　民間事業者などの取組に対する信頼性（経年変化）

4) 食肉の情報提供に対する行政への期待 ①食肉の安全性 ②食肉の栄養や機能（Q32）

- 「①食肉の安全性」「②食肉の栄養や機能」についての情報提供において、行政に期待することの上位 3 項目は、「正確な情報の提供」「わかりやすい情報の提供」「迅速な情報の提供」。
- 過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

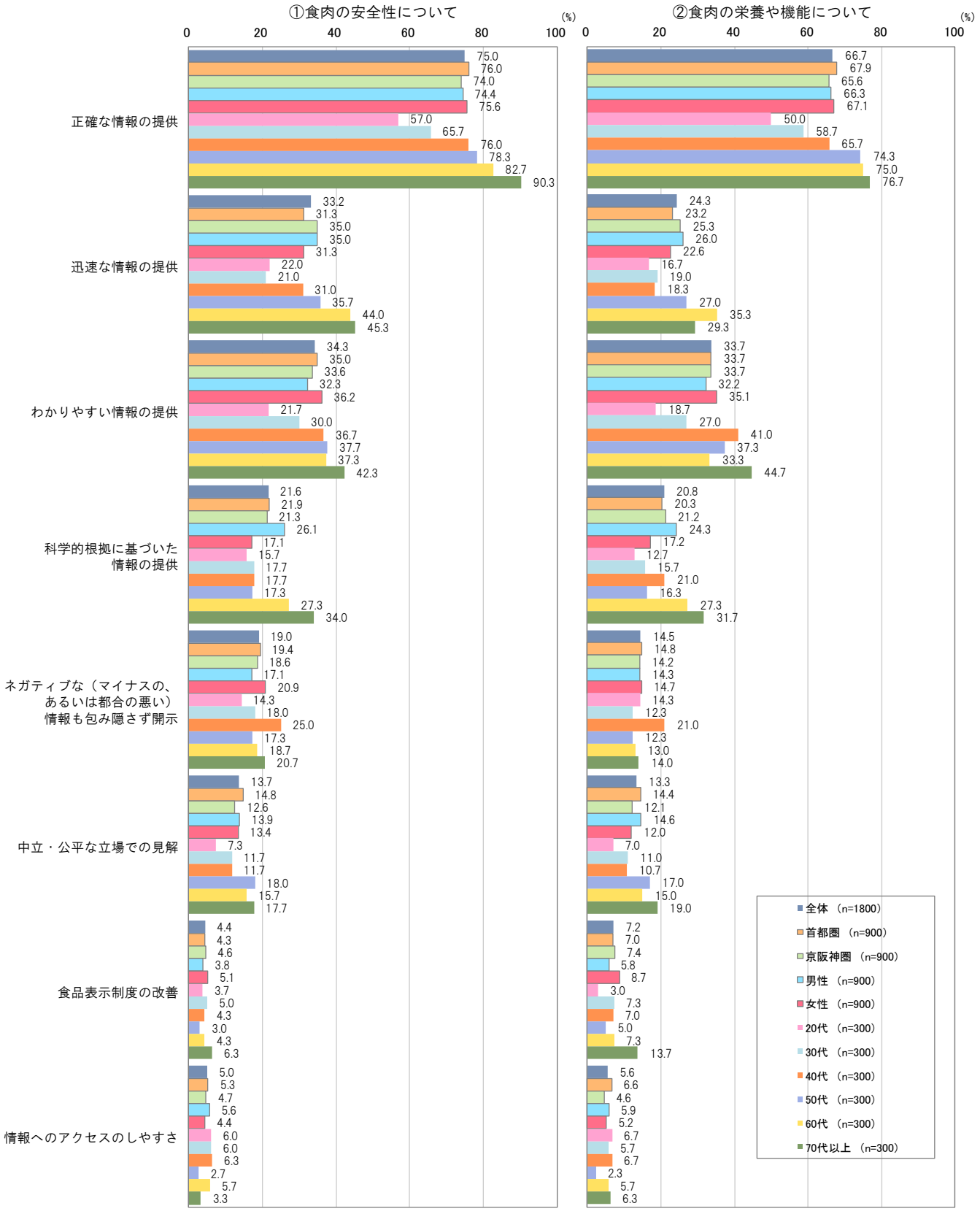
【今年度調査】

「① 食肉の安全性」「②食肉の栄養や機能」についての情報提供において、行政に期待すること（上位 3 つ）は、上位 3 項目が「正確な情報の提供」（①75.0%、②66.7%）、「わかりやすい情報の提供」（①34.3%、②33.7%）、「迅速な情報の提供」（①33.2%、②24.3%）である。

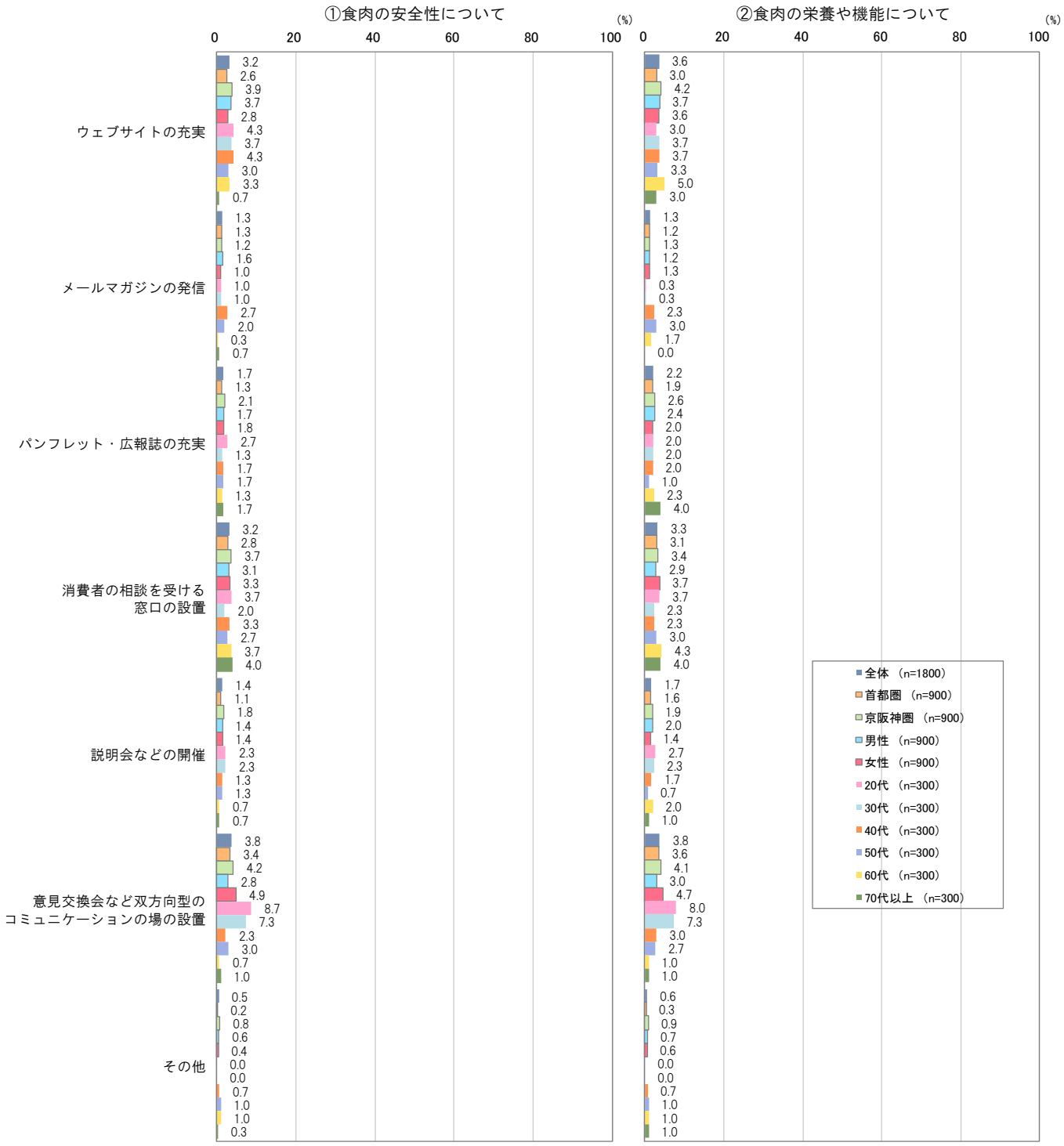
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、大きな変化は見られない。

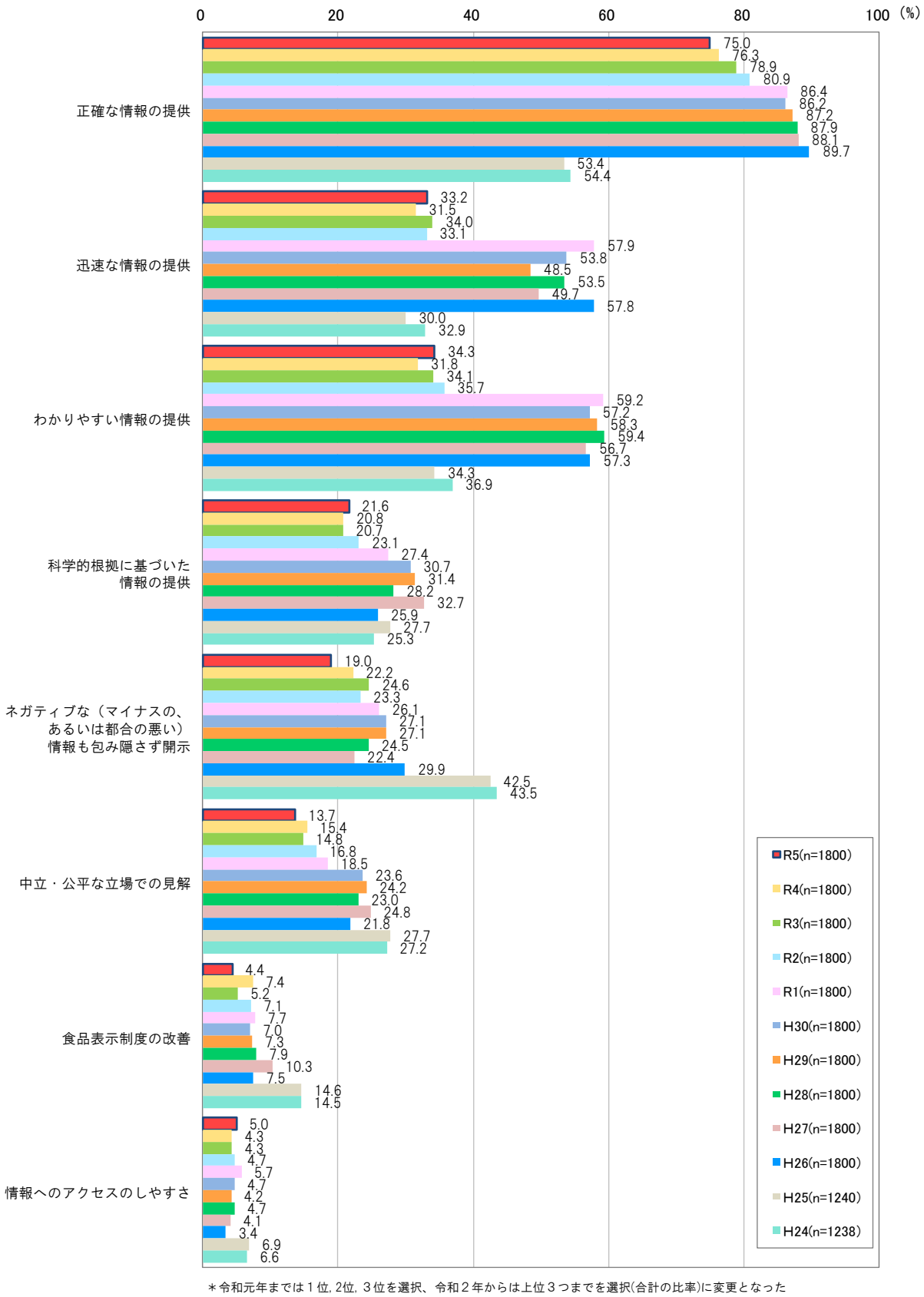
※令和 2 年度からは、「行政に期待すること（上位 3 つ）：複数回答」として聞いたが、令和元年度以前は「1 位」「2 位」「3 位」（各単一回答（SA））で聞いたため、令和元年度以前のデータ（1 位・2 位・3 位の合計比率）は、参考値として図示するにとどめる。



図表 164（その１）　情報提供に対する行政への期待

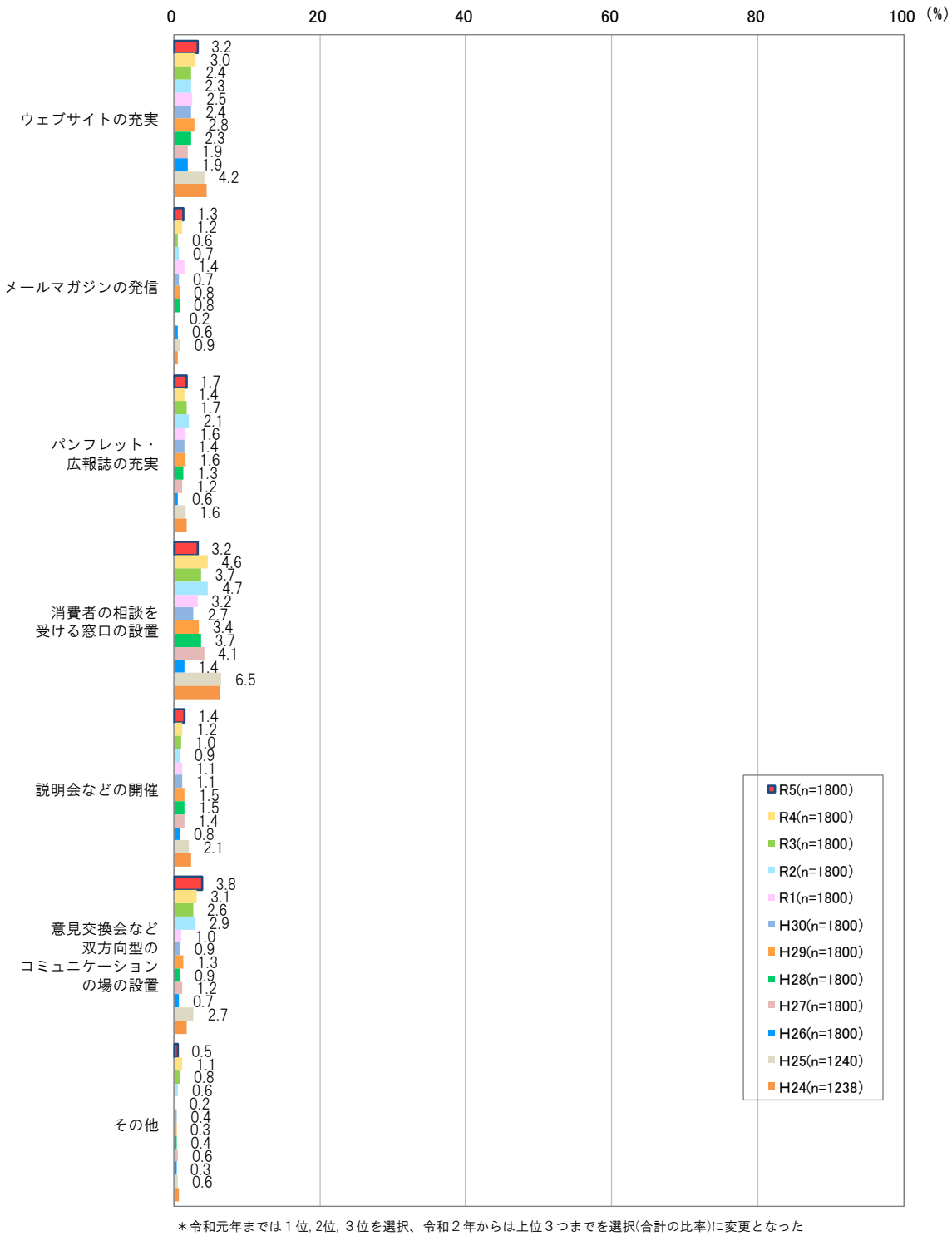


図表 164（その２）　情報提供に対する行政への期待



＊令和元年までは１位, 2位, ３位を選択、令和２年からは上位３つまでを選択(合計の比率)に変更となった

図表 165（その１）　情報提供に対する行政への期待（経年変化※参考値）



＊令和元年までは１位，2位，３位を選択、令和２年からは上位３つまでを選択(合計の比率)に変更となった

図表 165（その２）　情報提供に対する行政への期待（経年変化※参考値）

集計表

Q4　牛肉、豚肉、鶏肉、魚介料理について、各料理を食べる頻度をお答えください。それぞれの事項について、最も近いものを１つお選びください。
※中食とは、惣菜や調理済み食品など家庭外で調理された食品を購入し、自宅や職場などで食べる、持ち帰り・テイクアウト、出前・デリバリー・宅配をいいます。肉や魚介を主菜とする弁当のテイクアウトやデリバリーも含みます。

【1. 牛肉料理】　内食

度数 横%		全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体		1800	35	46	219	415	361	251	338	135
		100	**1.9**	**2.6**	**12.2**	**23.1**	**20.1**	**13.9**	**18.8**	**7.5**
地域	首都圏	900	19	16	91	199	178	129	190	78
		100	**2.1**	**1.8**	**10.1**	**22.1**	**19.8**	**14.3**	**21.1**	**8.7**
	京阪神圏	900	16	30	128	216	183	122	148	57
		100	**1.8**	**3.3**	**14.2**	**24.0**	**20.3**	**13.6**	**16.4**	**6.3**
年代	20代	300	15	19	43	52	53	47	45	26
		100	**5.0**	**6.3**	**14.3**	**17.3**	**17.7**	**15.7**	**15.0**	**8.7**
	30代	300	11	9	35	68	41	50	64	22
		100	**3.7**	**3.0**	**11.7**	**22.7**	**13.7**	**16.7**	**21.3**	**7.3**
	40代	300	6	6	23	62	63	40	72	28
		100	**2.0**	**2.0**	**7.7**	**20.7**	**21.0**	**13.3**	**24.0**	**9.3**
	50代	300	1	2	35	71	51	50	69	21
		100	**0.3**	**0.7**	**11.7**	**23.7**	**17.0**	**16.7**	**23.0**	**7.0**
	60代	300	2	4	30	81	71	35	51	26
		100	**0.7**	**1.3**	**10.0**	**27.0**	**23.7**	**11.7**	**17.0**	**8.7**
	70代以上	300	0	6	53	81	82	29	37	12
		100	**0.0**	**2.0**	**17.7**	**27.0**	**27.3**	**9.7**	**12.3**	**4.0**

【2. 牛肉料理】　中食

度数 横%		全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体		1800	20	25	110	178	206	263	547	451
		100	**1.1**	**1.4**	**6.1**	**9.9**	**11.4**	**14.6**	**30.4**	**25.1**
地域	首都圏	900	8	10	54	75	101	128	287	237
		100	**0.9**	**1.1**	**6.0**	**8.3**	**11.2**	**14.2**	**31.9**	**26.3**
	京阪神圏	900	12	15	56	103	105	135	260	214
		100	**1.3**	**1.7**	**6.2**	**11.4**	**11.7**	**15.0**	**28.9**	**23.8**
年代	20代	300	8	14	43	38	37	49	66	45
		100	**2.7**	**4.7**	**14.3**	**12.7**	**12.3**	**16.3**	**22.0**	**15.0**
	30代	300	6	5	24	35	47	44	78	61
		100	**2.0**	**1.7**	**8.0**	**11.7**	**15.7**	**14.7**	**26.0**	**20.3**
	40代	300	4	3	13	31	33	51	103	62
		100	**1.3**	**1.0**	**4.3**	**10.3**	**11.0**	**17.0**	**34.3**	**20.7**
	50代	300	0	2	14	36	27	48	107	66
		100	**0.0**	**0.7**	**4.7**	**12.0**	**9.0**	**16.0**	**35.7**	**22.0**
	60代	300	2	1	7	20	36	43	104	87
		100	**0.7**	**0.3**	**2.3**	**6.7**	**12.0**	**14.3**	**34.7**	**29.0**
	70代以上	300	0	0	9	18	26	28	89	130
		100	**0.0**	**0.0**	**3.0**	**6.0**	**8.7**	**9.3**	**29.7**	**43.3**

【3. 牛肉料理】　外食

度数 横%		全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体		1800	17	25	54	143	164	358	712	327
		100	**0.9**	**1.4**	**3.0**	**7.9**	**9.1**	**19.9**	**39.6**	**18.2**
地域	首都圏	900	9	11	24	75	79	165	367	170
		100	**1.0**	**1.2**	**2.7**	**8.3**	**8.8**	**18.3**	**40.8**	**18.9**
	京阪神圏	900	8	14	30	68	85	193	345	157
		100	**0.9**	**1.6**	**3.3**	**7.6**	**9.4**	**21.4**	**38.3**	**17.4**
年代	20代	300	9	15	21	48	45	65	64	33
		100	**3.0**	**5.0**	**7.0**	**16.0**	**15.0**	**21.7**	**21.3**	**11.0**
	30代	300	4	2	14	33	31	69	103	44
		100	**1.3**	**0.7**	**4.7**	**11.0**	**10.3**	**23.0**	**34.3**	**14.7**
	40代	300	2	5	6	19	29	64	123	52
		100	**0.7**	**1.7**	**2.0**	**6.3**	**9.7**	**21.3**	**41.0**	**17.3**
	50代	300	0	2	6	23	20	60	145	44
		100	**0.0**	**0.7**	**2.0**	**7.7**	**6.7**	**20.0**	**48.3**	**14.7**
	60代	300	2	0	2	14	26	47	139	70
		100	**0.7**	**0.0**	**0.7**	**4.7**	**8.7**	**15.7**	**46.3**	**23.3**
	70代以上	300	0	1	5	6	13	53	138	84
		100	**0.0**	**0.3**	**1.7**	**2.0**	**4.3**	**17.7**	**46.0**	**28.0**

【4. 豚肉料理】　内食

		度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体			1800	30	94	554	458	273	145	163	83
			100	**1.7**	**5.2**	**30.8**	**25.4**	**15.2**	**8.1**	**9.1**	**4.6**
地域	首都圏		900	14	39	295	228	136	67	82	39
			100	**1.6**	**4.3**	**32.8**	**25.3**	**15.1**	**7.4**	**9.1**	**4.3**
	京阪神圏		900	16	55	259	230	137	78	81	44
			100	**1.8**	**6.1**	**28.8**	**25.6**	**15.2**	**8.7**	**9.0**	**4.9**
年代	20代		300	8	22	72	68	39	42	33	16
			100	**2.7**	**7.3**	**24.0**	**22.7**	**13.0**	**14.0**	**11.0**	**5.3**
	30代		300	8	13	88	77	44	28	30	12
			100	**2.7**	**4.3**	**29.3**	**25.7**	**14.7**	**9.3**	**10.0**	**4.0**
	40代		300	9	14	84	70	43	20	42	18
			100	**3.0**	**4.7**	**28.0**	**23.3**	**14.3**	**6.7**	**14.0**	**6.0**
	50代		300	1	15	97	76	49	24	25	13
			100	**0.3**	**5.0**	**32.3**	**25.3**	**16.3**	**8.0**	**8.3**	**4.3**
	60代		300	3	16	99	84	49	18	18	13
			100	**1.0**	**5.3**	**33.0**	**28.0**	**16.3**	**6.0**	**6.0**	**4.3**
	70代以上		300	1	14	114	83	49	13	15	11
			100	**0.3**	**4.7**	**38.0**	**27.7**	**16.3**	**4.3**	**5.0**	**3.7**

【5. 豚肉料理】　中食

		度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体			1800	25	29	128	251	257	278	440	392
			100	**1.4**	**1.6**	**7.1**	**13.9**	**14.3**	**15.4**	**24.4**	**21.8**
地域	首都圏		900	11	16	55	123	133	148	215	199
			100	**1.2**	**1.8**	**6.1**	**13.7**	**14.8**	**16.4**	**23.9**	**22.1**
	京阪神圏		900	14	13	73	128	124	130	225	193
			100	**1.6**	**1.4**	**8.1**	**14.2**	**13.8**	**14.4**	**25.0**	**21.4**
年代	20代		300	12	16	34	48	50	50	55	35
			100	**4.0**	**5.3**	**11.3**	**16.0**	**16.7**	**16.7**	**18.3**	**11.7**
	30代		300	7	4	23	53	52	47	64	50
			100	**2.3**	**1.3**	**7.7**	**17.7**	**17.3**	**15.7**	**21.3**	**16.7**
	40代		300	4	4	22	42	51	45	81	51
			100	**1.3**	**1.3**	**7.3**	**14.0**	**17.0**	**15.0**	**27.0**	**17.0**
	50代		300	0	2	25	48	37	49	80	59
			100	**0.0**	**0.7**	**8.3**	**16.0**	**12.3**	**16.3**	**26.7**	**19.7**
	60代		300	2	2	13	29	37	53	81	83
			100	**0.7**	**0.7**	**4.3**	**9.7**	**12.3**	**17.7**	**27.0**	**27.7**
	70代以上		300	0	1	11	31	30	34	79	114
			100	**0.0**	**0.3**	**3.7**	**10.3**	**10.0**	**11.3**	**26.3**	**38.0**

【6. 豚肉料理】　外食

		度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体			1800	22	21	87	156	195	314	628	377
			100	**1.2**	**1.2**	**4.8**	**8.7**	**10.8**	**17.4**	**34.9**	**20.9**
地域	首都圏		900	11	11	40	79	108	161	303	187
			100	**1.2**	**1.2**	**4.4**	**8.8**	**12.0**	**17.9**	**33.7**	**20.8**
	京阪神圏		900	11	10	47	77	87	153	325	190
			100	**1.2**	**1.1**	**5.2**	**8.6**	**9.7**	**17.0**	**36.1**	**21.1**
年代	20代		300	12	10	33	35	60	66	51	33
			100	**4.0**	**3.3**	**11.0**	**11.7**	**20.0**	**22.0**	**17.0**	**11.0**
	30代		300	5	4	19	39	29	52	97	55
			100	**1.7**	**1.3**	**6.3**	**13.0**	**9.7**	**17.3**	**32.3**	**18.3**
	40代		300	2	6	9	25	34	56	116	52
			100	**0.7**	**2.0**	**3.0**	**8.3**	**11.3**	**18.7**	**38.7**	**17.3**
	50代		300	0	1	14	27	27	56	120	55
			100	**0.0**	**0.3**	**4.7**	**9.0**	**9.0**	**18.7**	**40.0**	**18.3**
	60代		300	3	0	7	17	28	45	118	82
			100	**1.0**	**0.0**	**2.3**	**5.7**	**9.3**	**15.0**	**39.3**	**27.3**
	70代以上		300	0	0	5	13	17	39	126	100
			100	**0.0**	**0.0**	**1.7**	**4.3**	**5.7**	**13.0**	**42.0**	**33.3**

【7. 鶏肉料理】　内食

		度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体			1800	48	62	474	513	302	136	174	91
			100	**2.7**	**3.4**	**26.3**	**28.5**	**16.8**	**7.6**	**9.7**	**5.1**
地域	首都圏		900	22	28	238	257	152	70	87	46
			100	**2.4**	**3.1**	**26.4**	**28.6**	**16.9**	**7.8**	**9.7**	**5.1**
	京阪神圏		900	26	34	236	256	150	66	87	45
			100	**2.9**	**3.8**	**26.2**	**28.4**	**16.7**	**7.3**	**9.7**	**5.0**
年代	20代		300	20	12	60	79	56	35	27	11
			100	**6.7**	**4.0**	**20.0**	**26.3**	**18.7**	**11.7**	**9.0**	**3.7**
	30代		300	10	11	79	78	44	30	35	13
			100	**3.3**	**3.7**	**26.3**	**26.0**	**14.7**	**10.0**	**11.7**	**4.3**
	40代		300	8	14	77	76	50	19	40	16
			100	**2.7**	**4.7**	**25.7**	**25.3**	**16.7**	**6.3**	**13.3**	**5.3**
	50代		300	2	13	85	102	45	23	20	10
			100	**0.7**	**4.3**	**28.3**	**34.0**	**15.0**	**7.7**	**6.7**	**3.3**
	60代		300	6	6	85	86	56	13	25	23
			100	**2.0**	**2.0**	**28.3**	**28.7**	**18.7**	**4.3**	**8.3**	**7.7**
	70代以上		300	2	6	88	92	51	16	27	18
			100	**0.7**	**2.0**	**29.3**	**30.7**	**17.0**	**5.3**	**9.0**	**6.0**

【8. 鶏肉料理】　中食

		度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体			1800	25	40	151	249	291	259	407	378
			100	**1.4**	**2.2**	**8.4**	**13.8**	**16.2**	**14.4**	**22.6**	**21.0**
地域	首都圏		900	7	21	66	126	147	130	207	196
			100	**0.8**	**2.3**	**7.3**	**14.0**	**16.3**	**14.4**	**23.0**	**21.8**
	京阪神圏		900	18	19	85	123	144	129	200	182
			100	**2.0**	**2.1**	**9.4**	**13.7**	**16.0**	**14.3**	**22.2**	**20.2**
年代	20代		300	12	20	35	47	52	47	49	38
			100	**4.0**	**6.7**	**11.7**	**15.7**	**17.3**	**15.7**	**16.3**	**12.7**
	30代		300	7	3	29	59	56	41	62	43
			100	**2.3**	**1.0**	**9.7**	**19.7**	**18.7**	**13.7**	**20.7**	**14.3**
	40代		300	2	9	24	39	63	34	82	47
			100	**0.7**	**3.0**	**8.0**	**13.0**	**21.0**	**11.3**	**27.3**	**15.7**
	50代		300	1	5	26	52	46	45	78	47
			100	**0.3**	**1.7**	**8.7**	**17.3**	**15.3**	**15.0**	**26.0**	**15.7**
	60代		300	2	2	22	31	41	53	70	79
			100	**0.7**	**0.7**	**7.3**	**10.3**	**13.7**	**17.7**	**23.3**	**26.3**
	70代以上		300	1	1	15	21	33	39	66	124
			100	**0.3**	**0.3**	**5.0**	**7.0**	**11.0**	**13.0**	**22.0**	**41.3**

【9. 鶏肉料理】　外食

		度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体			1800	16	34	77	166	200	327	597	383
			100	**0.9**	**1.9**	**4.3**	**9.2**	**11.1**	**18.2**	**33.2**	**21.3**
地域	首都圏		900	6	18	34	89	119	146	302	186
			100	**0.7**	**2.0**	**3.8**	**9.9**	**13.2**	**16.2**	**33.6**	**20.7**
	京阪神圏		900	10	16	43	77	81	181	295	197
			100	**1.1**	**1.8**	**4.8**	**8.6**	**9.0**	**20.1**	**32.8**	**21.9**
年代	20代		300	8	19	27	47	45	71	55	28
			100	**2.7**	**6.3**	**9.0**	**15.7**	**15.0**	**23.7**	**18.3**	**9.3**
	30代		300	4	8	16	38	38	54	95	47
			100	**1.3**	**2.7**	**5.3**	**12.7**	**12.7**	**18.0**	**31.7**	**15.7**
	40代		300	1	5	12	28	35	51	113	55
			100	**0.3**	**1.7**	**4.0**	**9.3**	**11.7**	**17.0**	**37.7**	**18.3**
	50代		300	2	2	14	24	31	66	107	54
			100	**0.7**	**0.7**	**4.7**	**8.0**	**10.3**	**22.0**	**35.7**	**18.0**
	60代		300	1	0	6	18	29	45	119	82
			100	**0.3**	**0.0**	**2.0**	**6.0**	**9.7**	**15.0**	**39.7**	**27.3**
	70代以上		300	0	0	2	11	22	40	108	117
			100	**0.0**	**0.0**	**0.7**	**3.7**	**7.3**	**13.3**	**36.0**	**39.0**

【10.魚介料理】　内食

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体		1800	43	102	424	478	300	181	182	90
		100	**2.4**	**5.7**	**23.6**	**26.6**	**16.7**	**10.1**	**10.1**	**5.0**
地域	首都圏	900	19	51	221	230	151	89	91	48
		100	**2.1**	**5.7**	**24.6**	**25.6**	**16.8**	**9.9**	**10.1**	**5.3**
	京阪神圏	900	24	51	203	248	149	92	91	42
		100	**2.7**	**5.7**	**22.6**	**27.6**	**16.6**	**10.2**	**10.1**	**4.7**
年代	20代	300	12	17	45	67	52	53	30	24
		100	**4.0**	**5.7**	**15.0**	**22.3**	**17.3**	**17.7**	**10.0**	**8.0**
	30代	300	9	13	52	82	55	34	39	16
		100	**3.0**	**4.3**	**17.3**	**27.3**	**18.3**	**11.3**	**13.0**	**5.3**
	40代	300	8	13	52	78	59	25	52	13
		100	**2.7**	**4.3**	**17.3**	**26.0**	**19.7**	**8.3**	**17.3**	**4.3**
	50代	300	4	15	69	86	51	36	26	13
		100	**1.3**	**5.0**	**23.0**	**28.7**	**17.0**	**12.0**	**8.7**	**4.3**
	60代	300	5	10	100	87	44	21	20	13
		100	**1.7**	**3.3**	**33.3**	**29.0**	**14.7**	**7.0**	**6.7**	**4.3**
	70代以上	300	5	34	106	78	39	12	15	11
		100	**1.7**	**11.3**	**35.3**	**26.0**	**13.0**	**4.0**	**5.0**	**3.7**

【11.魚介料理】　中食

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体		1800	23	34	130	234	261	263	447	408
		100	**1.3**	**1.9**	**7.2**	**13.0**	**14.5**	**14.6**	**24.8**	**22.7**
地域	首都圏	900	10	13	67	123	127	126	224	210
		100	**1.1**	**1.4**	**7.4**	**13.7**	**14.1**	**14.0**	**24.9**	**23.3**
	京阪神圏	900	13	21	63	111	134	137	223	198
		100	**1.4**	**2.3**	**7.0**	**12.3**	**14.9**	**15.2**	**24.8**	**22.0**
年代	20代	300	10	14	33	57	43	45	57	41
		100	**3.3**	**4.7**	**11.0**	**19.0**	**14.3**	**15.0**	**19.0**	**13.7**
	30代	300	8	1	28	42	59	42	71	49
		100	**2.7**	**0.3**	**9.3**	**14.0**	**19.7**	**14.0**	**23.7**	**16.3**
	40代	300	2	6	16	32	47	51	87	59
		100	**0.7**	**2.0**	**5.3**	**10.7**	**15.7**	**17.0**	**29.0**	**19.7**
	50代	300	0	8	18	36	38	45	96	59
		100	**0.0**	**2.7**	**6.0**	**12.0**	**12.7**	**15.0**	**32.0**	**19.7**
	60代	300	2	1	17	36	42	48	70	84
		100	**0.7**	**0.3**	**5.7**	**12.0**	**14.0**	**16.0**	**23.3**	**28.0**
	70代以上	300	1	4	18	31	32	32	66	116
		100	**0.3**	**1.3**	**6.0**	**10.3**	**10.7**	**10.7**	**22.0**	**38.7**

【12.魚介料理】　外食

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	食べない
全　体		1800	22	28	78	161	189	337	614	371
		100	**1.2**	**1.6**	**4.3**	**8.9**	**10.5**	**18.7**	**34.1**	**20.6**
地域	首都圏	900	10	11	41	85	106	168	297	182
		100	**1.1**	**1.2**	**4.6**	**9.4**	**11.8**	**18.7**	**33.0**	**20.2**
	京阪神圏	900	12	17	37	76	83	169	317	189
		100	**1.3**	**1.9**	**4.1**	**8.4**	**9.2**	**18.8**	**35.2**	**21.0**
年代	20代	300	13	11	32	41	45	69	56	33
		100	**4.3**	**3.7**	**10.7**	**13.7**	**15.0**	**23.0**	**18.7**	**11.0**
	30代	300	5	6	12	39	40	51	98	49
		100	**1.7**	**2.0**	**4.0**	**13.0**	**13.3**	**17.0**	**32.7**	**16.3**
	40代	300	2	5	11	27	27	51	117	60
		100	**0.7**	**1.7**	**3.7**	**9.0**	**9.0**	**17.0**	**39.0**	**20.0**
	50代	300	0	2	9	27	26	57	122	57
		100	**0.0**	**0.7**	**3.0**	**9.0**	**8.7**	**19.0**	**40.7**	**19.0**
	60代	300	2	2	8	14	30	58	110	76
		100	**0.7**	**0.7**	**2.7**	**4.7**	**10.0**	**19.3**	**36.7**	**25.3**
	70代以上	300	0	2	6	13	21	51	111	96
		100	**0.0**	**0.7**	**2.0**	**4.3**	**7.0**	**17.0**	**37.0**	**32.0**

Q5　牛肉、豚肉、鶏肉について、どのようなイメージをお持ちですか。それぞれの事項について、あてはまるものを全てお選びください。また、その中で最もあてはまるものをお選びください。

【1. 牛肉】　あてはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	全　体	たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる	美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全　体		1800	969	181	201	371	395	416	560	119	456	833	99	189
		100	**53.8**	**10.1**	**11.2**	**20.6**	**21.9**	**23.1**	**31.1**	**6.6**	**25.3**	**46.3**	**5.5**	**10.5**
地域	首都圏	900	494	99	98	189	189	189	285	63	196	402	44	97
		100	**54.9**	**11.0**	**10.9**	**21.0**	**21.0**	**21.0**	**31.7**	**7.0**	**21.8**	**44.7**	**4.9**	**10.8**
	京阪神圏	900	475	82	103	182	206	227	275	56	260	431	55	92
		100	**52.8**	**9.1**	**11.4**	**20.2**	**22.9**	**25.2**	**30.6**	**6.2**	**28.9**	**47.9**	**6.1**	**10.2**
年代	20代	300	131	54	46	57	54	60	59	22	53	75	23	25
		100	**43.7**	**18.0**	**15.3**	**19.0**	**18.0**	**20.0**	**19.7**	**7.3**	**17.7**	**25.0**	**7.7**	**8.3**
	30代	300	141	40	44	68	61	61	68	32	61	120	20	31
		100	**47.0**	**13.3**	**14.7**	**22.7**	**20.3**	**20.3**	**22.7**	**10.7**	**20.3**	**40.0**	**6.7**	**10.3**
	40代	300	154	31	37	66	54	76	100	28	69	138	21	36
		100	**51.3**	**10.3**	**12.3**	**22.0**	**18.0**	**25.3**	**33.3**	**9.3**	**23.0**	**46.0**	**7.0**	**12.0**
	50代	300	146	21	20	61	52	67	74	17	74	149	9	43
		100	**48.7**	**7.0**	**6.7**	**20.3**	**17.3**	**22.3**	**24.7**	**5.7**	**24.7**	**49.7**	**3.0**	**14.3**
	60代	300	180	16	25	61	71	69	106	10	89	160	8	39
		100	**60.0**	**5.3**	**8.3**	**20.3**	**23.7**	**23.0**	**35.3**	**3.3**	**29.7**	**53.3**	**2.7**	**13.0**
	70代以上	300	217	19	29	58	103	83	153	10	110	191	18	15
		100	**72.3**	**6.3**	**9.7**	**19.3**	**34.3**	**27.7**	**51.0**	**3.3**	**36.7**	**63.7**	**6.0**	**5.0**

【2. 牛肉】　最もあてはまるもの（１つだけ）

	度数 横%	全　体	たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる	美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全　体		1800	508	56	44	100	73	104	149	12	113	410	55	176
		100	**28.2**	**3.1**	**2.4**	**5.6**	**4.1**	**5.8**	**8.3**	**0.7**	**6.3**	**22.8**	**3.1**	**9.8**
地域	首都圏	900	259	29	24	49	39	55	71	5	41	207	29	92
		100	**28.8**	**3.2**	**2.7**	**5.4**	**4.3**	**6.1**	**7.9**	**0.6**	**4.6**	**23.0**	**3.2**	**10.2**
	京阪神圏	900	249	27	20	51	34	49	78	7	72	203	26	84
		100	**27.7**	**3.0**	**2.2**	**5.7**	**3.8**	**5.4**	**8.7**	**0.8**	**8.0**	**22.6**	**2.9**	**9.3**
年代	20代	300	87	23	16	23	14	16	14	6	20	45	15	21
		100	**29.0**	**7.7**	**5.3**	**7.7**	**4.7**	**5.3**	**4.7**	**2.0**	**6.7**	**15.0**	**5.0**	**7.0**
	30代	300	77	14	8	21	14	17	26	5	19	56	13	30
		100	**25.7**	**4.7**	**2.7**	**7.0**	**4.7**	**5.7**	**8.7**	**1.7**	**6.3**	**18.7**	**4.3**	**10.0**
	40代	300	77	7	10	14	9	24	27	0	14	73	12	33
		100	**25.7**	**2.3**	**3.3**	**4.7**	**3.0**	**8.0**	**9.0**	**0.0**	**4.7**	**24.3**	**4.0**	**11.0**
	50代	300	78	5	2	20	13	15	17	1	16	86	6	41
		100	**26.0**	**1.7**	**0.7**	**6.7**	**4.3**	**5.0**	**5.7**	**0.3**	**5.3**	**28.7**	**2.0**	**13.7**
	60代	300	82	5	6	14	11	15	28	0	20	77	4	38
		100	**27.3**	**1.7**	**2.0**	**4.7**	**3.7**	**5.0**	**9.3**	**0.0**	**6.7**	**25.7**	**1.3**	**12.7**
	70代以上	300	107	2	2	8	12	17	37	0	24	73	5	13
		100	**35.7**	**0.7**	**0.7**	**2.7**	**4.0**	**5.7**	**12.3**	**0.0**	**8.0**	**24.3**	**1.7**	**4.3**

【3. 豚肉】　あてはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	全　体	たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる	美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全　体		1800	794	224	190	174	520	675	377	208	605	587	786	108
		100	**44.1**	**12.4**	**10.6**	**9.7**	**28.9**	**37.5**	**20.9**	**11.6**	**33.6**	**32.6**	**43.7**	**6.0**
地域	首都圏	900	413	94	104	81	263	351	200	108	312	305	380	53
		100	**45.9**	**10.4**	**11.6**	**9.0**	**29.2**	**39.0**	**22.2**	**12.0**	**34.7**	**33.9**	**42.2**	**5.9**
	京阪神圏	900	381	130	86	93	257	324	177	100	293	282	406	55
		100	**42.3**	**14.4**	**9.6**	**10.3**	**28.6**	**36.0**	**19.7**	**11.1**	**32.6**	**31.3**	**45.1**	**6.1**
年代	20代	300	89	52	37	26	53	84	29	35	50	49	75	21
		100	**29.7**	**17.3**	**12.3**	**8.7**	**17.7**	**28.0**	**9.7**	**11.7**	**16.7**	**16.3**	**25.0**	**7.0**
	30代	300	116	34	39	28	66	99	50	45	86	80	106	18
		100	**38.7**	**11.3**	**13.0**	**9.3**	**22.0**	**33.0**	**16.7**	**15.0**	**28.7**	**26.7**	**35.3**	**6.0**
	40代	300	136	34	39	33	82	111	67	43	102	105	124	23
		100	**45.3**	**11.3**	**13.0**	**11.0**	**27.3**	**37.0**	**22.3**	**14.3**	**34.0**	**35.0**	**41.3**	**7.7**
	50代	300	132	31	18	26	80	111	50	39	108	117	133	19
		100	**44.0**	**10.3**	**6.0**	**8.7**	**26.7**	**37.0**	**16.7**	**13.0**	**36.0**	**39.0**	**44.3**	**6.3**
	60代	300	151	33	26	28	105	121	71	26	119	110	163	18
		100	**50.3**	**11.0**	**8.7**	**9.3**	**35.0**	**40.3**	**23.7**	**8.7**	**39.7**	**36.7**	**54.3**	**6.0**
	70代以上	300	170	40	31	33	134	149	110	20	140	126	185	9
		100	**56.7**	**13.3**	**10.3**	**11.0**	**44.7**	**49.7**	**36.7**	**6.7**	**46.7**	**42.0**	**61.7**	**3.0**

【4.豚肉】　最もあてはまるもの（１つだけ）

	度数 横%	全　体	たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる	美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全　体		1800	333	58	46	35	122	203	64	44	230	189	375	101
		100	**18.5**	**3.2**	**2.6**	**1.9**	**6.8**	**11.3**	**3.6**	**2.4**	**12.8**	**10.5**	**20.8**	**5.6**
地域	首都圏	900	183	23	23	13	62	117	36	19	110	106	160	48
		100	**20.3**	**2.6**	**2.6**	**1.4**	**6.9**	**13.0**	**4.0**	**2.1**	**12.2**	**11.8**	**17.8**	**5.3**
	京阪神圏	900	150	35	23	22	60	86	28	25	120	83	215	53
		100	**16.7**	**3.9**	**2.6**	**2.4**	**6.7**	**9.6**	**3.1**	**2.8**	**13.3**	**9.2**	**23.9**	**5.9**
年代	20代	300	54	22	18	11	20	38	8	13	24	20	51	21
		100	**18.0**	**7.3**	**6.0**	**3.7**	**6.7**	**12.7**	**2.7**	**4.3**	**8.0**	**6.7**	**17.0**	**7.0**
	30代	300	55	13	14	7	14	40	13	11	27	27	61	18
		100	**18.3**	**4.3**	**4.7**	**2.3**	**4.7**	**13.3**	**4.3**	**3.7**	**9.0**	**9.0**	**20.3**	**6.0**
	40代	300	62	5	9	5	21	30	9	11	44	30	55	19
		100	**20.7**	**1.7**	**3.0**	**1.7**	**7.0**	**10.0**	**3.0**	**3.7**	**14.7**	**10.0**	**18.3**	**6.3**
	50代	300	57	6	1	5	18	33	7	3	49	46	56	19
		100	**19.0**	**2.0**	**0.3**	**1.7**	**6.0**	**11.0**	**2.3**	**1.0**	**16.3**	**15.3**	**18.7**	**6.3**
	60代	300	46	8	2	4	20	32	10	5	45	36	76	16
		100	**15.3**	**2.7**	**0.7**	**1.3**	**6.7**	**10.7**	**3.3**	**1.7**	**15.0**	**12.0**	**25.3**	**5.3**
	70代以上	300	59	4	2	3	29	30	17	1	41	30	76	8
		100	**19.7**	**1.3**	**0.7**	**1.0**	**9.7**	**10.0**	**5.7**	**0.3**	**13.7**	**10.0**	**25.3**	**2.7**

【5.鶏肉】　あてはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	全　体	たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる	美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全　体		1800	864	711	181	105	554	549	390	224	547	319	954	90
		100	**48.0**	**39.5**	**10.1**	**5.8**	**30.8**	**30.5**	**21.7**	**12.4**	**30.4**	**17.7**	**53.0**	**5.0**
地域	首都圏	900	437	354	84	52	291	269	176	117	263	156	467	44
		100	**48.6**	**39.3**	**9.3**	**5.8**	**32.3**	**29.9**	**19.6**	**13.0**	**29.2**	**17.3**	**51.9**	**4.9**
	京阪神圏	900	427	357	97	53	263	280	214	107	284	163	487	46
		100	**47.4**	**39.7**	**10.8**	**5.9**	**29.2**	**31.1**	**23.8**	**11.9**	**31.6**	**18.1**	**54.1**	**5.1**
年代	20代	300	122	85	41	24	62	61	40	29	56	29	94	12
		100	**40.7**	**28.3**	**13.7**	**8.0**	**20.7**	**20.3**	**13.3**	**9.7**	**18.7**	**9.7**	**31.3**	**4.0**
	30代	300	141	94	32	18	76	80	61	41	70	45	138	14
		100	**47.0**	**31.3**	**10.7**	**6.0**	**25.3**	**26.7**	**20.3**	**13.7**	**23.3**	**15.0**	**46.0**	**4.7**
	40代	300	151	117	36	21	78	85	65	43	96	52	150	21
		100	**50.3**	**39.0**	**12.0**	**7.0**	**26.0**	**28.3**	**21.7**	**14.3**	**32.0**	**17.3**	**50.0**	**7.0**
	50代	300	151	114	18	15	80	101	60	43	93	55	169	17
		100	**50.3**	**38.0**	**6.0**	**5.0**	**26.7**	**33.7**	**20.0**	**14.3**	**31.0**	**18.3**	**56.3**	**5.7**
	60代	300	144	135	27	11	105	100	67	43	103	61	193	16
		100	**48.0**	**45.0**	**9.0**	**3.7**	**35.0**	**33.3**	**22.3**	**14.3**	**34.3**	**20.3**	**64.3**	**5.3**
	70代以上	300	155	166	27	16	153	122	97	25	129	77	210	10
		100	**51.7**	**55.3**	**9.0**	**5.3**	**51.0**	**40.7**	**32.3**	**8.3**	**43.0**	**25.7**	**70.0**	**3.3**

【6.鶏肉】　最もあてはまるもの（１つだけ）

	度数 横%	全　体	たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる	美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全　体		1800	356	229	39	24	123	107	68	37	135	45	554	83
		100	**19.8**	**12.7**	**2.2**	**1.3**	**6.8**	**5.9**	**3.8**	**2.1**	**7.5**	**2.5**	**30.8**	**4.6**
地域	首都圏	900	193	113	18	15	71	51	28	16	65	25	265	40
		100	**21.4**	**12.6**	**2.0**	**1.7**	**7.9**	**5.7**	**3.1**	**1.8**	**7.2**	**2.8**	**29.4**	**4.4**
	京阪神圏	900	163	116	21	9	52	56	40	21	70	20	289	43
		100	**18.1**	**12.9**	**2.3**	**1.0**	**5.8**	**6.2**	**4.4**	**2.3**	**7.8**	**2.2**	**32.1**	**4.8**
年代	20代	300	80	37	21	8	22	18	9	9	13	4	68	11
		100	**26.7**	**12.3**	**7.0**	**2.7**	**7.3**	**6.0**	**3.0**	**3.0**	**4.3**	**1.3**	**22.7**	**3.7**
	30代	300	68	32	10	6	18	16	15	6	12	7	96	14
		100	**22.7**	**10.7**	**3.3**	**2.0**	**6.0**	**5.3**	**5.0**	**2.0**	**4.0**	**2.3**	**32.0**	**4.7**
	40代	300	58	39	4	5	15	16	13	8	29	10	85	18
		100	**19.3**	**13.0**	**1.3**	**1.7**	**5.0**	**5.3**	**4.3**	**2.7**	**9.7**	**3.3**	**28.3**	**6.0**
	50代	300	69	29	1	3	12	24	8	6	29	9	94	16
		100	**23.0**	**9.7**	**0.3**	**1.0**	**4.0**	**8.0**	**2.7**	**2.0**	**9.7**	**3.0**	**31.3**	**5.3**
	60代	300	39	49	2	1	24	14	16	5	24	7	104	15
		100	**13.0**	**16.3**	**0.7**	**0.3**	**8.0**	**4.7**	**5.3**	**1.7**	**8.0**	**2.3**	**34.7**	**5.0**
	70代以上	300	42	43	1	1	32	19	7	3	28	8	107	9
		100	**14.0**	**14.3**	**0.3**	**0.3**	**10.7**	**6.3**	**2.3**	**1.0**	**9.3**	**2.7**	**35.7**	**3.0**

Q6　牛肉、豚肉、鶏肉について、それぞれどのくらいの頻度で購入していますか。それぞれの事項について、最も近いものを１つお選びください。

【1. 牛肉】

度数 横%		全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1800	34	34	157	400	420	301	356	98
		100	**1.9**	**1.9**	**8.7**	**22.2**	**23.3**	**16.7**	**19.8**	**5.4**
地域	首都圏	900	18	16	76	194	201	151	187	57
		100	**2.0**	**1.8**	**8.4**	**21.6**	**22.3**	**16.8**	**20.8**	**6.3**
	京阪神圏	900	16	18	81	206	219	150	169	41
		100	**1.8**	**2.0**	**9.0**	**22.9**	**24.3**	**16.7**	**18.8**	**4.6**
年代	20代	300	16	15	45	69	52	42	45	16
		100	**5.3**	**5.0**	**15.0**	**23.0**	**17.3**	**14.0**	**15.0**	**5.3**
	30代	300	12	10	25	60	64	49	60	20
		100	**4.0**	**3.3**	**8.3**	**20.0**	**21.3**	**16.3**	**20.0**	**6.7**
	40代	300	4	3	16	68	63	50	77	19
		100	**1.3**	**1.0**	**5.3**	**22.7**	**21.0**	**16.7**	**25.7**	**6.3**
	50代	300	0	3	14	66	74	58	70	15
		100	**0.0**	**1.0**	**4.7**	**22.0**	**24.7**	**19.3**	**23.3**	**5.0**
	60代	300	2	2	21	65	78	45	67	20
		100	**0.7**	**0.7**	**7.0**	**21.7**	**26.0**	**15.0**	**22.3**	**6.7**
	70代以上	300	0	1	36	72	89	57	37	8
		100	**0.0**	**0.3**	**12.0**	**24.0**	**29.7**	**19.0**	**12.3**	**2.7**

【2. 豚肉】

度数 横%		全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1800	27	64	359	624	385	161	146	34
		100	**1.5**	**3.6**	**19.9**	**34.7**	**21.4**	**8.9**	**8.1**	**1.9**
地域	首都圏	900	15	35	179	315	190	75	77	14
		100	**1.7**	**3.9**	**19.9**	**35.0**	**21.1**	**8.3**	**8.6**	**1.6**
	京阪神圏	900	12	29	180	309	195	86	69	20
		100	**1.3**	**3.2**	**20.0**	**34.3**	**21.7**	**9.6**	**7.7**	**2.2**
年代	20代	300	13	19	68	84	54	37	21	4
		100	**4.3**	**6.3**	**22.7**	**28.0**	**18.0**	**12.3**	**7.0**	**1.3**
	30代	300	7	17	49	102	62	33	27	3
		100	**2.3**	**5.7**	**16.3**	**34.0**	**20.7**	**11.0**	**9.0**	**1.0**
	40代	300	4	15	48	113	57	20	35	8
		100	**1.3**	**5.0**	**16.0**	**37.7**	**19.0**	**6.7**	**11.7**	**2.7**
	50代	300	1	6	59	102	73	29	25	5
		100	**0.3**	**2.0**	**19.7**	**34.0**	**24.3**	**9.7**	**8.3**	**1.7**
	60代	300	2	7	65	108	64	20	25	9
		100	**0.7**	**2.3**	**21.7**	**36.0**	**21.3**	**6.7**	**8.3**	**3.0**
	70代以上	300	0	0	70	115	75	22	13	5
		100	**0.0**	**0.0**	**23.3**	**38.3**	**25.0**	**7.3**	**4.3**	**1.7**

【3. 鶏肉】

度数 横%		全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1800	34	48	306	639	380	195	159	39
		100	**1.9**	**2.7**	**17.0**	**35.5**	**21.1**	**10.8**	**8.8**	**2.2**
地域	首都圏	900	16	24	151	319	194	88	87	21
		100	**1.8**	**2.7**	**16.8**	**35.4**	**21.6**	**9.8**	**9.7**	**2.3**
	京阪神圏	900	18	24	155	320	186	107	72	18
		100	**2.0**	**2.7**	**17.2**	**35.6**	**20.7**	**11.9**	**8.0**	**2.0**
年代	20代	300	13	15	56	97	59	39	21	0
		100	**4.3**	**5.0**	**18.7**	**32.3**	**19.7**	**13.0**	**7.0**	**0.0**
	30代	300	10	13	51	101	61	35	28	1
		100	**3.3**	**4.3**	**17.0**	**33.7**	**20.3**	**11.7**	**9.3**	**0.3**
	40代	300	6	7	47	106	59	27	38	10
		100	**2.0**	**2.3**	**15.7**	**35.3**	**19.7**	**9.0**	**12.7**	**3.3**
	50代	300	2	6	50	106	70	37	24	5
		100	**0.7**	**2.0**	**16.7**	**35.3**	**23.3**	**12.3**	**8.0**	**1.7**
	60代	300	3	4	48	116	68	24	26	11
		100	**1.0**	**1.3**	**16.0**	**38.7**	**22.7**	**8.0**	**8.7**	**3.7**
	70代以上	300	0	3	54	113	63	33	22	12
		100	**0.0**	**1.0**	**18.0**	**37.7**	**21.0**	**11.0**	**7.3**	**4.0**

Q7　牛肉、豚肉、鶏肉を購入する際、主にどこで購入されますか。それぞれの事項について、あてはまるものを全てお選びください。

※大型スーパー：食品以外に衣料品などを取り扱っているスーパー

※食品スーパー：食品中心の品揃えのスーパー

【1. 牛肉】

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	百貨店	大型スーパー	食品スーパー	生協	食肉専門店	食肉ディスカウントストア	自然食品店	通信販売 (ｶﾀﾛｸﾞ,ﾃﾚﾋﾞ, ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等)	その他
全　体		1702	135	534	1292	153	120	56	17	44	32
		100	**7.9**	**31.4**	**75.9**	**9.0**	**7.1**	**3.3**	**1.0**	**2.6**	**1.9**
地域	首都圏	843	66	270	631	77	53	32	8	22	17
		100	**7.8**	**32.0**	**74.9**	**9.1**	**6.3**	**3.8**	**0.9**	**2.6**	**2.0**
	京阪神圏	859	69	264	661	76	67	24	9	22	15
		100	**8.0**	**30.7**	**76.9**	**8.8**	**7.8**	**2.8**	**1.0**	**2.6**	**1.7**
年代	20代	284	35	78	176	20	22	15	7	7	8
		100	**12.3**	**27.5**	**62.0**	**7.0**	**7.7**	**5.3**	**2.5**	**2.5**	**2.8**
	30代	280	30	84	201	19	19	15	7	11	4
		100	**10.7**	**30.0**	**71.8**	**6.8**	**6.8**	**5.4**	**2.5**	**3.9**	**1.4**
	40代	281	17	92	233	22	16	9	1	3	5
		100	**6.0**	**32.7**	**82.9**	**7.8**	**5.7**	**3.2**	**0.4**	**1.1**	**1.8**
	50代	285	21	85	225	26	25	8	1	6	7
		100	**7.4**	**29.8**	**78.9**	**9.1**	**8.8**	**2.8**	**0.4**	**2.1**	**2.5**
	60代	280	16	100	222	28	16	5	1	9	2
		100	**5.7**	**35.7**	**79.3**	**10.0**	**5.7**	**1.8**	**0.4**	**3.2**	**0.7**
	70代以上	292	16	95	235	38	22	4	0	8	6
		100	**5.5**	**32.5**	**80.5**	**13.0**	**7.5**	**1.4**	**0.0**	**2.7**	**2.1**

【2. 豚肉】

<Q6【2.豚肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	百貨店	大型スーパー	食品スーパー	生協	食肉専門店	食肉ディスカウントストア	自然食品店	通信販売 (ｶﾀﾛｸﾞ,ﾃﾚﾋﾞ, ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等)	その他
全　体		1766	70	541	1382	161	98	61	13	27	33
		100	**4.0**	**30.6**	**78.3**	**9.1**	**5.5**	**3.5**	**0.7**	**1.5**	**1.9**
地域	首都圏	886	38	276	695	77	53	29	7	14	16
		100	**4.3**	**31.2**	**78.4**	**8.7**	**6.0**	**3.3**	**0.8**	**1.6**	**1.8**
	京阪神圏	880	32	265	687	84	45	32	6	13	17
		100	**3.6**	**30.1**	**78.1**	**9.5**	**5.1**	**3.6**	**0.7**	**1.5**	**1.9**
年代	20代	296	21	77	194	23	21	13	4	7	7
		100	**7.1**	**26.0**	**65.5**	**7.8**	**7.1**	**4.4**	**1.4**	**2.4**	**2.4**
	30代	297	19	93	218	16	16	20	5	5	4
		100	**6.4**	**31.3**	**73.4**	**5.4**	**5.4**	**6.7**	**1.7**	**1.7**	**1.3**
	40代	292	10	91	251	22	13	10	3	1	4
		100	**3.4**	**31.2**	**86.0**	**7.5**	**4.5**	**3.4**	**1.0**	**0.3**	**1.4**
	50代	295	9	86	242	26	20	9	0	5	8
		100	**3.1**	**29.2**	**82.0**	**8.8**	**6.8**	**3.1**	**0.0**	**1.7**	**2.7**
	60代	291	5	102	239	31	13	6	1	4	4
		100	**1.7**	**35.1**	**82.1**	**10.7**	**4.5**	**2.1**	**0.3**	**1.4**	**1.4**
	70代以上	295	6	92	238	43	15	3	0	5	6
		100	**2.0**	**31.2**	**80.7**	**14.6**	**5.1**	**1.0**	**0.0**	**1.7**	**2.0**

【3. 鶏肉】

<Q6【3.鶏肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	百貨店	大型スーパー	食品スーパー	生協	食肉専門店	食肉ディスカウントストア	自然食品店	通信販売 (ｶﾀﾛｸﾞ,ﾃﾚﾋﾞ, ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等)	その他
全　体		1761	71	523	1379	154	89	52	10	27	39
		100	**4.0**	**29.7**	**78.3**	**8.7**	**5.1**	**3.0**	**0.6**	**1.5**	**2.2**
地域	首都圏	879	38	268	689	75	47	24	6	16	16
		100	**4.3**	**30.5**	**78.4**	**8.5**	**5.3**	**2.7**	**0.7**	**1.8**	**1.8**
	京阪神圏	882	33	255	690	79	42	28	4	11	23
		100	**3.7**	**28.9**	**78.2**	**9.0**	**4.8**	**3.2**	**0.5**	**1.2**	**2.6**
年代	20代	300	19	72	197	21	21	12	3	8	8
		100	**6.3**	**24.0**	**65.7**	**7.0**	**7.0**	**4.0**	**1.0**	**2.7**	**2.7**
	30代	299	19	88	222	16	19	16	5	4	5
		100	**6.4**	**29.4**	**74.2**	**5.4**	**6.4**	**5.4**	**1.7**	**1.3**	**1.7**
	40代	290	9	91	247	25	9	7	1	4	5
		100	**3.1**	**31.4**	**85.2**	**8.6**	**3.1**	**2.4**	**0.3**	**1.4**	**1.7**
	50代	295	11	84	240	24	17	9	1	4	10
		100	**3.7**	**28.5**	**81.4**	**8.1**	**5.8**	**3.1**	**0.3**	**1.4**	**3.4**
	60代	289	6	99	238	26	10	6	0	3	6
		100	**2.1**	**34.3**	**82.4**	**9.0**	**3.5**	**2.1**	**0.0**	**1.0**	**2.1**
	70代以上	288	7	89	235	42	13	2	0	4	5
		100	**2.4**	**30.9**	**81.6**	**14.6**	**4.5**	**0.7**	**0.0**	**1.4**	**1.7**

Q8　牛肉、豚肉、鶏肉を購入する際、重視する点は何ですか。それぞれの事項について、あてはまるものを全てお選びください。また、最もあてはまるものをお選びください。

【1. 牛肉】　あてはまるもの（いくつでも）

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	量目(パック内の肉重量)	その他
全　体		1702	988	768	89	470	143	684	463	64
		100	**58.0**	**45.1**	**5.2**	**27.6**	**8.4**	**40.2**	**27.2**	**3.8**
地域	首都圏	843	505	365	44	218	69	327	223	35
		100	**59.9**	**43.3**	**5.2**	**25.9**	**8.2**	**38.8**	**26.5**	**4.2**
	京阪神圏	859	483	403	45	252	74	357	240	29
		100	**56.2**	**46.9**	**5.2**	**29.3**	**8.6**	**41.6**	**27.9**	**3.4**
年代	20代	284	154	111	28	59	18	62	36	15
		100	**54.2**	**39.1**	**9.9**	**20.8**	**6.3**	**21.8**	**12.7**	**5.3**
	30代	280	164	101	18	59	41	105	65	10
		100	**58.6**	**36.1**	**6.4**	**21.1**	**14.6**	**37.5**	**23.2**	**3.6**
	40代	281	171	137	21	74	18	105	77	12
		100	**60.9**	**48.8**	**7.5**	**26.3**	**6.4**	**37.4**	**27.4**	**4.3**
	50代	285	176	116	5	62	21	129	80	15
		100	**61.8**	**40.7**	**1.8**	**21.8**	**7.4**	**45.3**	**28.1**	**5.3**
	60代	280	162	133	10	91	22	131	96	6
		100	**57.9**	**47.5**	**3.6**	**32.5**	**7.9**	**46.8**	**34.3**	**2.1**
	70代以上	292	161	170	7	125	23	152	109	6
		100	**55.1**	**58.2**	**2.4**	**42.8**	**7.9**	**52.1**	**37.3**	**2.1**

【2. 牛肉】　最もあてはまるもの（１つだけ）

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	量目(パック内の肉重量)	その他
全　体		1702	660	492	28	142	18	238	65	59
		100	**38.8**	**28.9**	**1.6**	**8.3**	**1.1**	**14.0**	**3.8**	**3.5**
地域	首都圏	843	346	231	14	61	6	124	30	31
		100	**41.0**	**27.4**	**1.7**	**7.2**	**0.7**	**14.7**	**3.6**	**3.7**
	京阪神圏	859	314	261	14	81	12	114	35	28
		100	**36.6**	**30.4**	**1.6**	**9.4**	**1.4**	**13.3**	**4.1**	**3.3**
年代	20代	284	121	76	10	22	6	26	9	14
		100	**42.6**	**26.8**	**3.5**	**7.7**	**2.1**	**9.2**	**3.2**	**4.9**
	30代	280	118	64	6	21	7	44	10	10
		100	**42.1**	**22.9**	**2.1**	**7.5**	**2.5**	**15.7**	**3.6**	**3.6**
	40代	281	114	88	7	20	2	35	5	10
		100	**40.6**	**31.3**	**2.5**	**7.1**	**0.7**	**12.5**	**1.8**	**3.6**
	50代	285	118	69	1	17	3	49	14	14
		100	**41.4**	**24.2**	**0.4**	**6.0**	**1.1**	**17.2**	**4.9**	**4.9**
	60代	280	98	88	1	30	0	47	10	6
		100	**35.0**	**31.4**	**0.4**	**10.7**	**0.0**	**16.8**	**3.6**	**2.1**
	70代以上	292	91	107	3	32	0	37	17	5
		100	**31.2**	**36.6**	**1.0**	**11.0**	**0.0**	**12.7**	**5.8**	**1.7**

【3.豚肉】　あてはまるもの（いくつでも）

<Q6【2.豚肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	量目(パック内の肉重量)	その他
全　体		1766	1251	814	79	420	171	689	497	61
		100	**70.8**	**46.1**	**4.5**	**23.8**	**9.7**	**39.0**	**28.1**	**3.5**
地域	首都圏	886	627	391	43	207	83	351	244	34
		100	**70.8**	**44.1**	**4.9**	**23.4**	**9.4**	**39.6**	**27.5**	**3.8**
	京阪神圏	880	624	423	36	213	88	338	253	27
		100	**70.9**	**48.1**	**4.1**	**24.2**	**10.0**	**38.4**	**28.8**	**3.1**
年代	20代	296	176	111	29	52	27	72	37	13
		100	**59.5**	**37.5**	**9.8**	**17.6**	**9.1**	**24.3**	**12.5**	**4.4**
	30代	297	196	116	20	49	36	103	80	11
		100	**66.0**	**39.1**	**6.7**	**16.5**	**12.1**	**34.7**	**26.9**	**3.7**
	40代	292	222	133	18	66	27	109	84	12
		100	**76.0**	**45.5**	**6.2**	**22.6**	**9.2**	**37.3**	**28.8**	**4.1**
	50代	295	216	120	6	50	23	128	87	12
		100	**73.2**	**40.7**	**2.0**	**16.9**	**7.8**	**43.4**	**29.5**	**4.1**
	60代	291	215	153	4	87	27	133	89	6
		100	**73.9**	**52.6**	**1.4**	**29.9**	**9.3**	**45.7**	**30.6**	**2.1**
	70代以上	295	226	181	2	116	31	144	120	7
		100	**76.6**	**61.4**	**0.7**	**39.3**	**10.5**	**48.8**	**40.7**	**2.4**

【4.豚肉】　最もあてはまるもの（１つだけ）

<Q6【2.豚肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	量目(パック内の肉重量)	その他
全　体		1766	774	479	25	129	22	225	58	54
		100	**43.8**	**27.1**	**1.4**	**7.3**	**1.2**	**12.7**	**3.3**	**3.1**
地域	首都圏	886	400	232	14	59	14	114	25	28
		100	**45.1**	**26.2**	**1.6**	**6.7**	**1.6**	**12.9**	**2.8**	**3.2**
	京阪神圏	880	374	247	11	70	8	111	33	26
		100	**42.5**	**28.1**	**1.3**	**8.0**	**0.9**	**12.6**	**3.8**	**3.0**
年代	20代	296	134	69	12	19	7	37	6	12
		100	**45.3**	**23.3**	**4.1**	**6.4**	**2.4**	**12.5**	**2.0**	**4.1**
	30代	297	128	75	9	20	4	40	10	11
		100	**43.1**	**25.3**	**3.0**	**6.7**	**1.3**	**13.5**	**3.4**	**3.7**
	40代	292	148	67	3	20	3	32	10	9
		100	**50.7**	**22.9**	**1.0**	**6.8**	**1.0**	**11.0**	**3.4**	**3.1**
	50代	295	136	70	0	15	5	46	12	11
		100	**46.1**	**23.7**	**0.0**	**5.1**	**1.7**	**15.6**	**4.1**	**3.7**
	60代	291	119	92	1	24	3	39	7	6
		100	**40.9**	**31.6**	**0.3**	**8.2**	**1.0**	**13.4**	**2.4**	**2.1**
	70代以上	295	109	106	0	31	0	31	13	5
		100	**36.9**	**35.9**	**0.0**	**10.5**	**0.0**	**10.5**	**4.4**	**1.7**

【5. 鶏肉】　あてはまるもの（いくつでも）

<Q6【3.鶏肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

		全　体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	量目(パック内の肉重量)	その他
全　体		1761	1273	853	86	433	174	662	486	61
		100	**72.3**	**48.4**	**4.9**	**24.6**	**9.9**	**37.6**	**27.6**	**3.5**
地域	首都圏	879	633	412	47	220	84	331	234	32
		100	**72.0**	**46.9**	**5.3**	**25.0**	**9.6**	**37.7**	**26.6**	**3.6**
	京阪神圏	882	640	441	39	213	90	331	252	29
		100	**72.6**	**50.0**	**4.4**	**24.1**	**10.2**	**37.5**	**28.6**	**3.3**
年代	20代	300	188	107	33	51	26	66	46	13
		100	**62.7**	**35.7**	**11.0**	**17.0**	**8.7**	**22.0**	**15.3**	**4.3**
	30代	299	205	121	18	53	36	93	77	12
		100	**68.6**	**40.5**	**6.0**	**17.7**	**12.0**	**31.1**	**25.8**	**4.0**
	40代	290	218	141	21	67	29	101	78	12
		100	**75.2**	**48.6**	**7.2**	**23.1**	**10.0**	**34.8**	**26.9**	**4.1**
	50代	295	215	133	6	59	26	120	87	12
		100	**72.9**	**45.1**	**2.0**	**20.0**	**8.8**	**40.7**	**29.5**	**4.1**
	60代	289	216	163	3	88	28	144	93	5
		100	**74.7**	**56.4**	**1.0**	**30.4**	**9.7**	**49.8**	**32.2**	**1.7**
	70代以上	288	231	188	5	115	29	138	105	7
		100	**80.2**	**65.3**	**1.7**	**39.9**	**10.1**	**47.9**	**36.5**	**2.4**

【6. 鶏肉】　最もあてはまるもの（１つだけ）

<Q6【3.鶏肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

		全　体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	量目(パック内の肉重量)	その他
全　体		1761	784	475	31	127	18	209	67	50
		100	**44.5**	**27.0**	**1.8**	**7.2**	**1.0**	**11.9**	**3.8**	**2.8**
地域	首都圏	879	396	233	18	62	9	108	29	24
		100	**45.1**	**26.5**	**2.0**	**7.1**	**1.0**	**12.3**	**3.3**	**2.7**
	京阪神圏	882	388	242	13	65	9	101	38	26
		100	**44.0**	**27.4**	**1.5**	**7.4**	**1.0**	**11.5**	**4.3**	**2.9**
年代	20代	300	137	63	14	22	7	31	14	12
		100	**45.7**	**21.0**	**4.7**	**7.3**	**2.3**	**10.3**	**4.7**	**4.0**
	30代	299	135	73	9	25	4	32	9	12
		100	**45.2**	**24.4**	**3.0**	**8.4**	**1.3**	**10.7**	**3.0**	**4.0**
	40代	290	145	68	7	21	1	35	5	8
		100	**50.0**	**23.4**	**2.4**	**7.2**	**0.3**	**12.1**	**1.7**	**2.8**
	50代	295	132	82	1	12	3	41	14	10
		100	**44.7**	**27.8**	**0.3**	**4.1**	**1.0**	**13.9**	**4.7**	**3.4**
	60代	289	118	93	0	21	3	41	8	5
		100	**40.8**	**32.2**	**0.0**	**7.3**	**1.0**	**14.2**	**2.8**	**1.7**
	70代以上	288	117	96	0	26	0	29	17	3
		100	**40.6**	**33.3**	**0.0**	**9.0**	**0.0**	**10.1**	**5.9**	**1.0**

Q9　ここ１か月間の食肉の購入について伺います。昨年の今頃と比べ、購入回数に変化がありますか。それぞれの事項について、最も近いものを１つお選びください。

【1. 食肉全体】

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1800	75	145	1217	144	112	71	36
		100	**4.2**	**8.1**	**67.6**	**8.0**	**6.2**	**3.9**	**2.0**
地域	首都圏	900	33	81	609	74	54	24	25
		100	**3.7**	**9.0**	**67.7**	**8.2**	**6.0**	**2.7**	**2.8**
	京阪神圏	900	42	64	608	70	58	47	11
		100	**4.7**	**7.1**	**67.6**	**7.8**	**6.4**	**5.2**	**1.2**
年代	20代	300	27	49	139	32	19	24	10
		100	**9.0**	**16.3**	**46.3**	**10.7**	**6.3**	**8.0**	**3.3**
	30代	300	21	26	190	26	17	14	6
		100	**7.0**	**8.7**	**63.3**	**8.7**	**5.7**	**4.7**	**2.0**
	40代	300	12	29	202	20	19	10	8
		100	**4.0**	**9.7**	**67.3**	**6.7**	**6.3**	**3.3**	**2.7**
	50代	300	6	19	224	18	19	10	4
		100	**2.0**	**6.3**	**74.7**	**6.0**	**6.3**	**3.3**	**1.3**
	60代	300	5	8	233	22	21	6	5
		100	**1.7**	**2.7**	**77.7**	**7.3**	**7.0**	**2.0**	**1.7**
	70代以上	300	4	14	229	26	17	7	3
		100	**1.3**	**4.7**	**76.3**	**8.7**	**5.7**	**2.3**	**1.0**

【2. 牛肉】国産和牛　　<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1702	34	124	989	150	168	68	169
		100	**2.0**	**7.3**	**58.1**	**8.8**	**9.9**	**4.0**	**9.9**
地域	首都圏	843	15	64	487	67	76	28	106
		100	**1.8**	**7.6**	**57.8**	**7.9**	**9.0**	**3.3**	**12.6**
	京阪神圏	859	19	60	502	83	92	40	63
		100	**2.2**	**7.0**	**58.4**	**9.7**	**10.7**	**4.7**	**7.3**
年代	20代	284	10	38	146	21	27	18	24
		100	**3.5**	**13.4**	**51.4**	**7.4**	**9.5**	**6.3**	**8.5**
	30代	280	10	27	143	38	21	13	28
		100	**3.6**	**9.6**	**51.1**	**13.6**	**7.5**	**4.6**	**10.0**
	40代	281	6	24	150	22	28	12	39
		100	**2.1**	**8.5**	**53.4**	**7.8**	**10.0**	**4.3**	**13.9**
	50代	285	5	12	183	16	30	12	27
		100	**1.8**	**4.2**	**64.2**	**5.6**	**10.5**	**4.2**	**9.5**
	60代	280	2	6	185	26	27	8	26
		100	**0.7**	**2.1**	**66.1**	**9.3**	**9.6**	**2.9**	**9.3**
	70代以上	292	1	17	182	27	35	5	25
		100	**0.3**	**5.8**	**62.3**	**9.2**	**12.0**	**1.7**	**8.6**

【3. 牛肉】和牛以外の国産牛肉　　<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1702	36	102	990	167	153	93	161
		100	**2.1**	**6.0**	**58.2**	**9.8**	**9.0**	**5.5**	**9.5**
地域	首都圏	843	18	43	493	85	72	39	93
		100	**2.1**	**5.1**	**58.5**	**10.1**	**8.5**	**4.6**	**11.0**
	京阪神圏	859	18	59	497	82	81	54	68
		100	**2.1**	**6.9**	**57.9**	**9.5**	**9.4**	**6.3**	**7.9**
年代	20代	284	13	40	132	34	24	23	18
		100	**4.6**	**14.1**	**46.5**	**12.0**	**8.5**	**8.1**	**6.3**
	30代	280	14	23	149	35	20	17	22
		100	**5.0**	**8.2**	**53.2**	**12.5**	**7.1**	**6.1**	**7.9**
	40代	281	5	19	156	26	29	13	33
		100	**1.8**	**6.8**	**55.5**	**9.3**	**10.3**	**4.6**	**11.7**
	50代	285	2	8	193	16	29	15	22
		100	**0.7**	**2.8**	**67.7**	**5.6**	**10.2**	**5.3**	**7.7**
	60代	280	2	9	173	29	22	12	33
		100	**0.7**	**3.2**	**61.8**	**10.4**	**7.9**	**4.3**	**11.8**
	70代以上	292	0	3	187	27	29	13	33
		100	**0.0**	**1.0**	**64.0**	**9.2**	**9.9**	**4.5**	**11.3**

【4. 牛肉】和牛かどうかわからない国産牛肉　　<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1702	30	79	921	153	124	111	284
		100	**1.8**	**4.6**	**54.1**	**9.0**	**7.3**	**6.5**	**16.7**
地域	首都圏	843	15	37	458	77	52	46	158
		100	**1.8**	**4.4**	**54.3**	**9.1**	**6.2**	**5.5**	**18.7**
	京阪神圏	859	15	42	463	76	72	65	126
		100	**1.7**	**4.9**	**53.9**	**8.8**	**8.4**	**7.6**	**14.7**
年代	20代	284	11	35	132	36	20	26	24
		100	**3.9**	**12.3**	**46.5**	**12.7**	**7.0**	**9.2**	**8.5**
	30代	280	13	23	139	33	16	21	35
		100	**4.6**	**8.2**	**49.6**	**11.8**	**5.7**	**7.5**	**12.5**
	40代	281	4	11	144	25	24	15	58
		100	**1.4**	**3.9**	**51.2**	**8.9**	**8.5**	**5.3**	**20.6**
	50代	285	0	4	184	18	21	14	44
		100	**0.0**	**1.4**	**64.6**	**6.3**	**7.4**	**4.9**	**15.4**
	60代	280	2	5	161	22	19	14	57
		100	**0.7**	**1.8**	**57.5**	**7.9**	**6.8**	**5.0**	**20.4**
	70代以上	292	0	1	161	19	24	21	66
		100	**0.0**	**0.3**	**55.1**	**6.5**	**8.2**	**7.2**	**22.6**

【5. 牛肉】　輸入牛肉　　<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1702	31	108	879	158	149	88	289
		100	**1.8**	**6.3**	**51.6**	**9.3**	**8.8**	**5.2**	**17.0**
地域	首都圏	843	15	49	457	73	80	30	139
		100	**1.8**	**5.8**	**54.2**	**8.7**	**9.5**	**3.6**	**16.5**
	京阪神圏	859	16	59	422	85	69	58	150
		100	**1.9**	**6.9**	**49.1**	**9.9**	**8.0**	**6.8**	**17.5**
年代	20代	284	7	36	126	26	37	24	28
		100	**2.5**	**12.7**	**44.4**	**9.2**	**13.0**	**8.5**	**9.9**
	30代	280	15	26	147	30	18	14	30
		100	**5.4**	**9.3**	**52.5**	**10.7**	**6.4**	**5.0**	**10.7**
	40代	281	5	18	148	29	18	13	50
		100	**1.8**	**6.4**	**52.7**	**10.3**	**6.4**	**4.6**	**17.8**
	50代	285	2	9	172	22	24	13	43
		100	**0.7**	**3.2**	**60.4**	**7.7**	**8.4**	**4.6**	**15.1**
	60代	280	2	10	151	25	26	9	57
		100	**0.7**	**3.6**	**53.9**	**8.9**	**9.3**	**3.2**	**20.4**
	70代以上	292	0	9	135	26	26	15	81
		100	**0.0**	**3.1**	**46.2**	**8.9**	**8.9**	**5.1**	**27.7**

【6. 豚肉】国産豚肉　　<Q6【2.豚肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1766	45	160	1180	135	105	78	63
		100	**2.5**	**9.1**	**66.8**	**7.6**	**5.9**	**4.4**	**3.6**
地域	首都圏	886	23	76	581	78	55	33	40
		100	**2.6**	**8.6**	**65.6**	**8.8**	**6.2**	**3.7**	**4.5**
	京阪神圏	880	22	84	599	57	50	45	23
		100	**2.5**	**9.5**	**68.1**	**6.5**	**5.7**	**5.1**	**2.6**
年代	20代	296	15	36	153	34	20	26	12
		100	**5.1**	**12.2**	**51.7**	**11.5**	**6.8**	**8.8**	**4.1**
	30代	297	15	33	168	30	15	19	17
		100	**5.1**	**11.1**	**56.6**	**10.1**	**5.1**	**6.4**	**5.7**
	40代	292	6	29	192	23	23	8	11
		100	**2.1**	**9.9**	**65.8**	**7.9**	**7.9**	**2.7**	**3.8**
	50代	295	4	17	214	19	19	13	9
		100	**1.4**	**5.8**	**72.5**	**6.4**	**6.4**	**4.4**	**3.1**
	60代	291	3	13	224	18	19	4	10
		100	**1.0**	**4.5**	**77.0**	**6.2**	**6.5**	**1.4**	**3.4**
	70代以上	295	2	32	229	11	9	8	4
		100	**0.7**	**10.8**	**77.6**	**3.7**	**3.1**	**2.7**	**1.4**

【7. 豚肉】輸入豚肉　　<Q6【2.豚肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1766	35	120	931	134	109	95	342
		100	**2.0**	**6.8**	**52.7**	**7.6**	**6.2**	**5.4**	**19.4**
地域	首都圏	886	14	55	470	74	63	36	174
		100	**1.6**	**6.2**	**53.0**	**8.4**	**7.1**	**4.1**	**19.6**
	京阪神圏	880	21	65	461	60	46	59	168
		100	**2.4**	**7.4**	**52.4**	**6.8**	**5.2**	**6.7**	**19.1**
年代	20代	296	15	35	132	33	22	30	29
		100	**5.1**	**11.8**	**44.6**	**11.1**	**7.4**	**10.1**	**9.8**
	30代	297	11	32	153	29	15	18	39
		100	**3.7**	**10.8**	**51.5**	**9.8**	**5.1**	**6.1**	**13.1**
	40代	292	5	17	168	25	14	13	50
		100	**1.7**	**5.8**	**57.5**	**8.6**	**4.8**	**4.5**	**17.1**
	50代	295	2	16	189	13	21	13	41
		100	**0.7**	**5.4**	**64.1**	**4.4**	**7.1**	**4.4**	**13.9**
	60代	291	2	7	169	14	21	6	72
		100	**0.7**	**2.4**	**58.1**	**4.8**	**7.2**	**2.1**	**24.7**
	70代以上	295	0	13	120	20	16	15	111
		100	**0.0**	**4.4**	**40.7**	**6.8**	**5.4**	**5.1**	**37.6**

【8. 鶏肉】国産鶏肉　　<Q6【3.鶏肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1761	51	165	1175	128	93	85	64
		100	**2.9**	**9.4**	**66.7**	**7.3**	**5.3**	**4.8**	**3.6**
地域	首都圏	879	22	82	590	59	51	37	38
		100	**2.5**	**9.3**	**67.1**	**6.7**	**5.8**	**4.2**	**4.3**
	京阪神圏	882	29	83	585	69	42	48	26
		100	**3.3**	**9.4**	**66.3**	**7.8**	**4.8**	**5.4**	**2.9**
年代	20代	300	15	46	148	33	20	28	10
		100	**5.0**	**15.3**	**49.3**	**11.0**	**6.7**	**9.3**	**3.3**
	30代	299	15	26	175	26	17	20	20
		100	**5.0**	**8.7**	**58.5**	**8.7**	**5.7**	**6.7**	**6.7**
	40代	290	9	25	189	27	15	13	12
		100	**3.1**	**8.6**	**65.2**	**9.3**	**5.2**	**4.5**	**4.1**
	50代	295	5	18	222	19	16	9	6
		100	**1.7**	**6.1**	**75.3**	**6.4**	**5.4**	**3.1**	**2.0**
	60代	289	3	23	219	14	15	8	7
		100	**1.0**	**8.0**	**75.8**	**4.8**	**5.2**	**2.8**	**2.4**
	70代以上	288	4	27	222	9	10	7	9
		100	**1.4**	**9.4**	**77.1**	**3.1**	**3.5**	**2.4**	**3.1**

【9. 鶏肉】輸入鶏肉　　<Q6【3.鶏肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入していない
全　体		1761	39	104	861	141	102	93	421
		100	**2.2**	**5.9**	**48.9**	**8.0**	**5.8**	**5.3**	**23.9**
地域	首都圏	879	14	51	446	71	58	37	202
		100	**1.6**	**5.8**	**50.7**	**8.1**	**6.6**	**4.2**	**23.0**
	京阪神圏	882	25	53	415	70	44	56	219
		100	**2.8**	**6.0**	**47.1**	**7.9**	**5.0**	**6.3**	**24.8**
年代	20代	300	17	30	140	31	24	26	32
		100	**5.7**	**10.0**	**46.7**	**10.3**	**8.0**	**8.7**	**10.7**
	30代	299	12	35	142	26	19	18	47
		100	**4.0**	**11.7**	**47.5**	**8.7**	**6.4**	**6.0**	**15.7**
	40代	290	6	15	156	24	10	13	66
		100	**2.1**	**5.2**	**53.8**	**8.3**	**3.4**	**4.5**	**22.8**
	50代	295	1	10	170	26	14	11	63
		100	**0.3**	**3.4**	**57.6**	**8.8**	**4.7**	**3.7**	**21.4**
	60代	289	3	7	147	13	21	10	88
		100	**1.0**	**2.4**	**50.9**	**4.5**	**7.3**	**3.5**	**30.4**
	70代以上	288	0	7	106	21	14	15	125
		100	**0.0**	**2.4**	**36.8**	**7.3**	**4.9**	**5.2**	**43.4**

Q10　ここ１か月間の食品の購入について伺います。昨年の今頃と比べ、購入回数に変化がありますか。購入回数が「増えた食品」「減った食品」について、あてはまるものを全てお選びください。

【1. 増えた食品】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	卵	牛乳	食肉加工品
全　体		1800	312	266	279	217	206	188	201	125
		100	**17.3**	**14.8**	**15.5**	**12.1**	**11.4**	**10.4**	**11.2**	**6.9**
地域	首都圏	900	149	124	135	114	110	90	95	63
		100	**16.6**	**13.8**	**15.0**	**12.7**	**12.2**	**10.0**	**10.6**	**7.0**
	京阪神圏	900	163	142	144	103	96	98	106	62
		100	**18.1**	**15.8**	**16.0**	**11.4**	**10.7**	**10.9**	**11.8**	**6.9**
年代	20代	300	77	50	50	47	34	30	32	26
		100	**25.7**	**16.7**	**16.7**	**15.7**	**11.3**	**10.0**	**10.7**	**8.7**
	30代	300	74	45	46	30	41	44	47	26
		100	**24.7**	**15.0**	**15.3**	**10.0**	**13.7**	**14.7**	**15.7**	**8.7**
	40代	300	69	48	41	26	28	32	33	23
		100	**23.0**	**16.0**	**13.7**	**8.7**	**9.3**	**10.7**	**11.0**	**7.7**
	50代	300	38	39	35	26	24	29	23	16
		100	**12.7**	**13.0**	**11.7**	**8.7**	**8.0**	**9.7**	**7.7**	**5.3**
	60代	300	30	34	41	30	25	25	24	10
		100	**10.0**	**11.3**	**13.7**	**10.0**	**8.3**	**8.3**	**8.0**	**3.3**
	70代以上	300	24	50	66	58	54	28	42	24
		100	**8.0**	**16.7**	**22.0**	**19.3**	**18.0**	**9.3**	**14.0**	**8.0**

	度数 横%	全　体	乳製品	冷凍食品	インスタント麺 (カップ麺・ 袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	152	231	162	135	79	159	926
		100	**8.4**	**12.8**	**9.0**	**7.5**	**4.4**	**8.8**	**51.4**
地域	首都圏	900	73	113	82	72	38	80	466
		100	**8.1**	**12.6**	**9.1**	**8.0**	**4.2**	**8.9**	**51.8**
	京阪神圏	900	79	118	80	63	41	79	460
		100	**8.8**	**13.1**	**8.9**	**7.0**	**4.6**	**8.8**	**51.1**
年代	20代	300	24	29	28	22	23	27	115
		100	**8.0**	**9.7**	**9.3**	**7.3**	**7.7**	**9.0**	**38.3**
	30代	300	28	35	34	17	16	28	147
		100	**9.3**	**11.7**	**11.3**	**5.7**	**5.3**	**9.3**	**49.0**
	40代	300	25	54	34	26	13	36	153
		100	**8.3**	**18.0**	**11.3**	**8.7**	**4.3**	**12.0**	**51.0**
	50代	300	18	31	28	23	14	27	186
		100	**6.0**	**10.3**	**9.3**	**7.7**	**4.7**	**9.0**	**62.0**
	60代	300	19	25	18	17	5	17	171
		100	**6.3**	**8.3**	**6.0**	**5.7**	**1.7**	**5.7**	**57.0**
	70代以上	300	38	57	20	30	8	24	154
		100	**12.7**	**19.0**	**6.7**	**10.0**	**2.7**	**8.0**	**51.3**

【2. 減った食品】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	卵	牛乳	食肉加工品
全　体		1800	147	226	170	207	194	256	189	155
		100	**8.2**	**12.6**	**9.4**	**11.5**	**10.8**	**14.2**	**10.5**	**8.6**
地域	首都圏	900	67	119	80	98	86	119	94	71
		100	**7.4**	**13.2**	**8.9**	**10.9**	**9.6**	**13.2**	**10.4**	**7.9**
	京阪神圏	900	80	107	90	109	108	137	95	84
		100	**8.9**	**11.9**	**10.0**	**12.1**	**12.0**	**15.2**	**10.6**	**9.3**
年代	20代	300	14	39	21	24	25	34	36	28
		100	**4.7**	**13.0**	**7.0**	**8.0**	**8.3**	**11.3**	**12.0**	**9.3**
	30代	300	14	39	25	33	27	35	27	21
		100	**4.7**	**13.0**	**8.3**	**11.0**	**9.0**	**11.7**	**9.0**	**7.0**
	40代	300	20	42	34	41	35	54	32	26
		100	**6.7**	**14.0**	**11.3**	**13.7**	**11.7**	**18.0**	**10.7**	**8.7**
	50代	300	25	34	32	41	36	43	36	24
		100	**8.3**	**11.3**	**10.7**	**13.7**	**12.0**	**14.3**	**12.0**	**8.0**
	60代	300	29	33	28	29	33	43	25	30
		100	**9.7**	**11.0**	**9.3**	**9.7**	**11.0**	**14.3**	**8.3**	**10.0**
	70代以上	300	45	39	30	39	38	47	33	26
		100	**15.0**	**13.0**	**10.0**	**13.0**	**12.7**	**15.7**	**11.0**	**8.7**

	度数 横%	全　体	乳製品	冷凍食品	インスタント麺 (カップ麺・ 袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	139	142	317	229	330	255	875
		100	**7.7**	**7.9**	**17.6**	**12.7**	**18.3**	**14.2**	**48.6**
地域	首都圏	900	67	68	146	109	176	126	450
		100	**7.4**	**7.6**	**16.2**	**12.1**	**19.6**	**14.0**	**50.0**
	京阪神圏	900	72	74	171	120	154	129	425
		100	**8.0**	**8.2**	**19.0**	**13.3**	**17.1**	**14.3**	**47.2**
年代	20代	300	17	22	43	23	29	32	129
		100	**5.7**	**7.3**	**14.3**	**7.7**	**9.7**	**10.7**	**43.0**
	30代	300	19	22	45	32	43	32	151
		100	**6.3**	**7.3**	**15.0**	**10.7**	**14.3**	**10.7**	**50.3**
	40代	300	31	23	51	40	66	41	144
		100	**10.3**	**7.7**	**17.0**	**13.3**	**22.0**	**13.7**	**48.0**
	50代	300	20	27	49	41	57	44	163
		100	**6.7**	**9.0**	**16.3**	**13.7**	**19.0**	**14.7**	**54.3**
	60代	300	27	25	54	43	65	46	153
		100	**9.0**	**8.3**	**18.0**	**14.3**	**21.7**	**15.3**	**51.0**
	70代以上	300	25	23	75	50	70	60	135
		100	**8.3**	**7.7**	**25.0**	**16.7**	**23.3**	**20.0**	**45.0**

Q11　下記の牛肉について、あなたはどの程度購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つだけお選びください。

【1. 国産和牛】

	度数 横%	全　体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全　体		1800	313	536	417	392	76	28	38
		100	**17.4**	**29.8**	**23.2**	**21.8**	**4.2**	**1.6**	**2.1**
地域	首都圏	900	150	260	209	197	43	18	23
		100	**16.7**	**28.9**	**23.2**	**21.9**	**4.8**	**2.0**	**2.6**
	京阪神圏	900	163	276	208	195	33	10	15
		100	**18.1**	**30.7**	**23.1**	**21.7**	**3.7**	**1.1**	**1.7**
年代	20代	300	63	65	75	75	13	4	5
		100	**21.0**	**21.7**	**25.0**	**25.0**	**4.3**	**1.3**	**1.7**
	30代	300	53	78	65	72	14	7	11
		100	**17.7**	**26.0**	**21.7**	**24.0**	**4.7**	**2.3**	**3.7**
	40代	300	52	70	78	72	16	5	7
		100	**17.3**	**23.3**	**26.0**	**24.0**	**5.3**	**1.7**	**2.3**
	50代	300	64	92	55	71	10	4	4
		100	**21.3**	**30.7**	**18.3**	**23.7**	**3.3**	**1.3**	**1.3**
	60代	300	37	109	81	50	10	5	8
		100	**12.3**	**36.3**	**27.0**	**16.7**	**3.3**	**1.7**	**2.7**
	70代以上	300	44	122	63	52	13	3	3
		100	**14.7**	**40.7**	**21.0**	**17.3**	**4.3**	**1.0**	**1.0**

【2. 和牛以外の国産牛肉】

	度数 横%	全　体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全　体		1800	137	456	483	523	105	33	63
		100	**7.6**	**25.3**	**26.8**	**29.1**	**5.8**	**1.8**	**3.5**
地域	首都圏	900	64	238	236	259	55	17	31
		100	**7.1**	**26.4**	**26.2**	**28.8**	**6.1**	**1.9**	**3.4**
	京阪神圏	900	73	218	247	264	50	16	32
		100	**8.1**	**24.2**	**27.4**	**29.3**	**5.6**	**1.8**	**3.6**
年代	20代	300	33	78	74	87	19	3	6
		100	**11.0**	**26.0**	**24.7**	**29.0**	**6.3**	**1.0**	**2.0**
	30代	300	30	75	80	77	15	9	14
		100	**10.0**	**25.0**	**26.7**	**25.7**	**5.0**	**3.0**	**4.7**
	40代	300	21	66	72	101	22	6	12
		100	**7.0**	**22.0**	**24.0**	**33.7**	**7.3**	**2.0**	**4.0**
	50代	300	28	83	82	80	13	7	7
		100	**9.3**	**27.7**	**27.3**	**26.7**	**4.3**	**2.3**	**2.3**
	60代	300	11	74	88	94	15	7	11
		100	**3.7**	**24.7**	**29.3**	**31.3**	**5.0**	**2.3**	**3.7**
	70代以上	300	14	80	87	84	21	1	13
		100	**4.7**	**26.7**	**29.0**	**28.0**	**7.0**	**0.3**	**4.3**

【3. アメリカ産牛肉】

	度数 横%	全　体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全　体		1800	75	230	397	613	222	98	165
		100	**4.2**	**12.8**	**22.1**	**34.1**	**12.3**	**5.4**	**9.2**
地域	首都圏	900	40	128	204	308	111	39	70
		100	**4.4**	**14.2**	**22.7**	**34.2**	**12.3**	**4.3**	**7.8**
	京阪神圏	900	35	102	193	305	111	59	95
		100	**3.9**	**11.3**	**21.4**	**33.9**	**12.3**	**6.6**	**10.6**
年代	20代	300	18	47	68	110	28	9	20
		100	**6.0**	**15.7**	**22.7**	**36.7**	**9.3**	**3.0**	**6.7**
	30代	300	21	49	64	105	25	13	23
		100	**7.0**	**16.3**	**21.3**	**35.0**	**8.3**	**4.3**	**7.7**
	40代	300	14	37	65	105	45	11	23
		100	**4.7**	**12.3**	**21.7**	**35.0**	**15.0**	**3.7**	**7.7**
	50代	300	14	37	77	109	27	12	24
		100	**4.7**	**12.3**	**25.7**	**36.3**	**9.0**	**4.0**	**8.0**
	60代	300	7	33	63	100	36	26	35
		100	**2.3**	**11.0**	**21.0**	**33.3**	**12.0**	**8.7**	**11.7**
	70代以上	300	1	27	60	84	61	27	40
		100	**0.3**	**9.0**	**20.0**	**28.0**	**20.3**	**9.0**	**13.3**

【4. オーストラリア産牛肉】

	度数 横%	全　体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全　体		1800	76	260	441	605	208	69	141
		100	**4.2**	**14.4**	**24.5**	**33.6**	**11.6**	**3.8**	**7.8**
地域	首都圏	900	39	145	234	295	97	33	57
		100	**4.3**	**16.1**	**26.0**	**32.8**	**10.8**	**3.7**	**6.3**
	京阪神圏	900	37	115	207	310	111	36	84
		100	**4.1**	**12.8**	**23.0**	**34.4**	**12.3**	**4.0**	**9.3**
年代	20代	300	20	50	67	104	31	8	20
		100	**6.7**	**16.7**	**22.3**	**34.7**	**10.3**	**2.7**	**6.7**
	30代	300	20	52	73	105	23	6	21
		100	**6.7**	**17.3**	**24.3**	**35.0**	**7.7**	**2.0**	**7.0**
	40代	300	15	42	61	108	42	9	23
		100	**5.0**	**14.0**	**20.3**	**36.0**	**14.0**	**3.0**	**7.7**
	50代	300	13	45	85	106	22	9	20
		100	**4.3**	**15.0**	**28.3**	**35.3**	**7.3**	**3.0**	**6.7**
	60代	300	6	42	84	96	31	16	25
		100	**2.0**	**14.0**	**28.0**	**32.0**	**10.3**	**5.3**	**8.3**
	70代以上	300	2	29	71	86	59	21	32
		100	**0.7**	**9.7**	**23.7**	**28.7**	**19.7**	**7.0**	**10.7**

Q12　下記の牛肉について、それぞれどのくらいの頻度で購入していますか。それぞれの事項について、最も近いものを１つお選びください。

【1. 国産和牛】

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1702	34	39	119	243	245	303	504	215
		100	**2.0**	**2.3**	**7.0**	**14.3**	**14.4**	**17.8**	**29.6**	**12.6**
地域	首都圏	843	16	13	58	115	113	143	265	120
		100	**1.9**	**1.5**	**6.9**	**13.6**	**13.4**	**17.0**	**31.4**	**14.2**
	京阪神圏	859	18	26	61	128	132	160	239	95
		100	**2.1**	**3.0**	**7.1**	**14.9**	**15.4**	**18.6**	**27.8**	**11.1**
年代	20代	284	14	22	36	41	31	40	58	42
		100	**4.9**	**7.7**	**12.7**	**14.4**	**10.9**	**14.1**	**20.4**	**14.8**
	30代	280	11	8	21	36	32	56	77	39
		100	**3.9**	**2.9**	**7.5**	**12.9**	**11.4**	**20.0**	**27.5**	**13.9**
	40代	281	6	3	14	43	34	39	94	48
		100	**2.1**	**1.1**	**5.0**	**15.3**	**12.1**	**13.9**	**33.5**	**17.1**
	50代	285	1	3	10	28	37	59	108	39
		100	**0.4**	**1.1**	**3.5**	**9.8**	**13.0**	**20.7**	**37.9**	**13.7**
	60代	280	2	2	8	45	50	61	90	22
		100	**0.7**	**0.7**	**2.9**	**16.1**	**17.9**	**21.8**	**32.1**	**7.9**
	70代以上	292	0	1	30	50	61	48	77	25
		100	**0.0**	**0.3**	**10.3**	**17.1**	**20.9**	**16.4**	**26.4**	**8.6**

【2. 和牛以外の国産牛肉】

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1702	19	36	68	233	289	340	487	230
		100	**1.1**	**2.1**	**4.0**	**13.7**	**17.0**	**20.0**	**28.6**	**13.5**
地域	首都圏	843	6	20	25	106	125	174	262	125
		100	**0.7**	**2.4**	**3.0**	**12.6**	**14.8**	**20.6**	**31.1**	**14.8**
	京阪神圏	859	13	16	43	127	164	166	225	105
		100	**1.5**	**1.9**	**5.0**	**14.8**	**19.1**	**19.3**	**26.2**	**12.2**
年代	20代	284	8	21	27	44	39	44	56	45
		100	**2.8**	**7.4**	**9.5**	**15.5**	**13.7**	**15.5**	**19.7**	**15.8**
	30代	280	5	12	10	40	44	58	78	33
		100	**1.8**	**4.3**	**3.6**	**14.3**	**15.7**	**20.7**	**27.9**	**11.8**
	40代	281	3	2	8	33	52	52	78	53
		100	**1.1**	**0.7**	**2.8**	**11.7**	**18.5**	**18.5**	**27.8**	**18.9**
	50代	285	1	1	8	25	43	69	109	29
		100	**0.4**	**0.4**	**2.8**	**8.8**	**15.1**	**24.2**	**38.2**	**10.2**
	60代	280	2	0	8	29	53	66	85	37
		100	**0.7**	**0.0**	**2.9**	**10.4**	**18.9**	**23.6**	**30.4**	**13.2**
	70代以上	292	0	0	7	62	58	51	81	33
		100	**0.0**	**0.0**	**2.4**	**21.2**	**19.9**	**17.5**	**27.7**	**11.3**

【3. 和牛かどうかわからない国産牛肉】

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1702	20	30	69	150	244	242	492	455
		100	**1.2**	**1.8**	**4.1**	**8.8**	**14.3**	**14.2**	**28.9**	**26.7**
地域	首都圏	843	11	10	33	64	112	116	256	241
		100	**1.3**	**1.2**	**3.9**	**7.6**	**13.3**	**13.8**	**30.4**	**28.6**
	京阪神圏	859	9	20	36	86	132	126	236	214
		100	**1.0**	**2.3**	**4.2**	**10.0**	**15.4**	**14.7**	**27.5**	**24.9**
年代	20代	284	11	14	35	35	35	44	52	58
		100	**3.9**	**4.9**	**12.3**	**12.3**	**12.3**	**15.5**	**18.3**	**20.4**
	30代	280	5	9	16	29	41	41	86	53
		100	**1.8**	**3.2**	**5.7**	**10.4**	**14.6**	**14.6**	**30.7**	**18.9**
	40代	281	2	3	7	18	43	36	78	94
		100	**0.7**	**1.1**	**2.5**	**6.4**	**15.3**	**12.8**	**27.8**	**33.5**
	50代	285	0	2	2	20	34	47	114	66
		100	**0.0**	**0.7**	**0.7**	**7.0**	**11.9**	**16.5**	**40.0**	**23.2**
	60代	280	2	1	6	16	41	36	90	88
		100	**0.7**	**0.4**	**2.1**	**5.7**	**14.6**	**12.9**	**32.1**	**31.4**
	70代以上	292	0	1	3	32	50	38	72	96
		100	**0.0**	**0.3**	**1.0**	**11.0**	**17.1**	**13.0**	**24.7**	**32.9**

【4. アメリカ産牛肉】

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1702	19	27	58	137	232	270	480	479
		100	**1.1**	**1.6**	**3.4**	**8.0**	**13.6**	**15.9**	**28.2**	**28.1**
地域	首都圏	843	11	9	24	72	111	146	246	224
		100	**1.3**	**1.1**	**2.8**	**8.5**	**13.2**	**17.3**	**29.2**	**26.6**
	京阪神圏	859	8	18	34	65	121	124	234	255
		100	**0.9**	**2.1**	**4.0**	**7.6**	**14.1**	**14.4**	**27.2**	**29.7**
年代	20代	284	9	14	26	40	39	36	59	61
		100	**3.2**	**4.9**	**9.2**	**14.1**	**13.7**	**12.7**	**20.8**	**21.5**
	30代	280	6	9	14	28	42	51	79	51
		100	**2.1**	**3.2**	**5.0**	**10.0**	**15.0**	**18.2**	**28.2**	**18.2**
	40代	281	2	3	6	20	38	42	86	84
		100	**0.7**	**1.1**	**2.1**	**7.1**	**13.5**	**14.9**	**30.6**	**29.9**
	50代	285	0	1	5	16	40	57	103	63
		100	**0.0**	**0.4**	**1.8**	**5.6**	**14.0**	**20.0**	**36.1**	**22.1**
	60代	280	2	0	3	16	37	37	85	100
		100	**0.7**	**0.0**	**1.1**	**5.7**	**13.2**	**13.2**	**30.4**	**35.7**
	70代以上	292	0	0	4	17	36	47	68	120
		100	**0.0**	**0.0**	**1.4**	**5.8**	**12.3**	**16.1**	**23.3**	**41.1**

【5. オーストラリア産牛肉】

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	ほぼ毎日	週に４～５日程度	週に２～３日程度	週に１日程度	月に２～３日程度	月に１日程度	それ以下	購入していない
全　体		1702	23	26	66	133	238	282	502	432
		100	**1.4**	**1.5**	**3.9**	**7.8**	**14.0**	**16.6**	**29.5**	**25.4**
地域	首都圏	843	11	10	30	68	124	152	251	197
		100	**1.3**	**1.2**	**3.6**	**8.1**	**14.7**	**18.0**	**29.8**	**23.4**
	京阪神圏	859	12	16	36	65	114	130	251	235
		100	**1.4**	**1.9**	**4.2**	**7.6**	**13.3**	**15.1**	**29.2**	**27.4**
年代	20代	284	11	13	29	37	36	39	56	63
		100	**3.9**	**4.6**	**10.2**	**13.0**	**12.7**	**13.7**	**19.7**	**22.2**
	30代	280	6	9	17	34	40	42	81	51
		100	**2.1**	**3.2**	**6.1**	**12.1**	**14.3**	**15.0**	**28.9**	**18.2**
	40代	281	4	2	9	17	36	47	89	77
		100	**1.4**	**0.7**	**3.2**	**6.0**	**12.8**	**16.7**	**31.7**	**27.4**
	50代	285	0	1	5	11	41	57	111	59
		100	**0.0**	**0.4**	**1.8**	**3.9**	**14.4**	**20.0**	**38.9**	**20.7**
	60代	280	2	1	4	17	42	42	89	83
		100	**0.7**	**0.4**	**1.4**	**6.1**	**15.0**	**15.0**	**31.8**	**29.6**
	70代以上	292	0	0	2	17	43	55	76	99
		100	**0.0**	**0.0**	**0.7**	**5.8**	**14.7**	**18.8**	**26.0**	**33.9**

Q13　以下に牛肉のイメージを表す言葉があります。各イメージについて、あなたがあてはまると思う牛肉を全てお選びください。

度数 横%	全　体	食感 ／柔らかい	部位・栄養素 ／霜降り	部位・栄養素 ／赤身が多い	品質 ／安全・安心	品質 ／高品質	品質・ｱﾆﾏﾙｳｪﾙﾌｪｱ／飼育環境がよい
(1) 国産和牛	1800	1114	1156	376	1184	1175	900
	100	**61.9**	**64.2**	**20.9**	**65.8**	**65.3**	**50.0**
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	415	258	320	606	331	350
	100	**23.1**	**14.3**	**17.8**	**33.7**	**18.4**	**19.4**
(3) アメリカ産牛肉	1800	161	118	505	234	130	165
	100	**8.9**	**6.6**	**28.1**	**13.0**	**7.2**	**9.2**
(4) オーストラリア産牛肉	1800	129	65	466	227	112	189
	100	**7.2**	**3.6**	**25.9**	**12.6**	**6.2**	**10.5**

度数 横%	全　体	価格 ／高級	価格 ／価格が手頃	価格 ／特売	味・風味 ／おいしい	味・風味 ／赤身が美味しい	利便性 ／和食に合う
(1) 国産和牛	1800	1267	147	185	1243	657	924
	100	**70.4**	**8.2**	**10.3**	**69.1**	**36.5**	**51.3**
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	239	346	339	656	429	489
	100	**13.3**	**19.2**	**18.8**	**36.4**	**23.8**	**27.2**
(3) アメリカ産牛肉	1800	123	945	769	375	328	171
	100	**6.8**	**52.5**	**42.7**	**20.8**	**18.2**	**9.5**
(4) オーストラリア産牛肉	1800	84	951	673	395	344	131
	100	**4.7**	**52.8**	**37.4**	**21.9**	**19.1**	**7.3**

度数 横%	全　体	利便性 ／洋食に合う	情緒 ／贅沢感がある	情緒 ／シニア向き	情緒 ／若者向き
(1) 国産和牛	1800	572	1200	600	225
	100	**31.8**	**66.7**	**33.3**	**12.5**
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	434	264	298	248
	100	**24.1**	**14.7**	**16.6**	**13.8**
(3) アメリカ産牛肉	1800	615	124	138	584
	100	**34.2**	**6.9**	**7.7**	**32.4**
(4) オーストラリア産牛肉	1800	549	88	114	481
	100	**30.5**	**4.9**	**6.3**	**26.7**

Q14　あなたは、輸入牛肉と比べ、どのくらいの価格レベルまでなら、国産和牛を選びますか。あなたのお考えに最も近いものを１つだけお選びください。

		全　体	４倍を超える価格でも国産和牛を選ぶ	４倍高までなら国産和牛を選ぶ	３倍高までなら国産和牛を選ぶ	２倍高までなら国産和牛を選ぶ	８割高までなら国産和牛を選ぶ	５割高までなら国産和牛を選ぶ	２割高までなら国産和牛を選ぶ	同等の価格なら国産和牛を選ぶ	国産和牛へのこだわりはない
全　体		1800	77	44	88	207	41	145	347	384	467
		100	**4.3**	**2.4**	**4.9**	**11.5**	**2.3**	**8.1**	**19.3**	**21.3**	**25.9**
地域	首都圏	900	35	23	40	97	16	70	175	198	246
		100	**3.9**	**2.6**	**4.4**	**10.8**	**1.8**	**7.8**	**19.4**	**22.0**	**27.3**
	京阪神圏	900	42	21	48	110	25	75	172	186	221
		100	**4.7**	**2.3**	**5.3**	**12.2**	**2.8**	**8.3**	**19.1**	**20.7**	**24.6**
年代	20代	300	18	15	12	41	11	18	38	55	92
		100	**6.0**	**5.0**	**4.0**	**13.7**	**3.7**	**6.0**	**12.7**	**18.3**	**30.7**
	30代	300	9	9	12	39	11	13	48	60	99
		100	**3.0**	**3.0**	**4.0**	**13.0**	**3.7**	**4.3**	**16.0**	**20.0**	**33.0**
	40代	300	12	5	14	25	7	21	58	67	91
		100	**4.0**	**1.7**	**4.7**	**8.3**	**2.3**	**7.0**	**19.3**	**22.3**	**30.3**
	50代	300	12	3	15	28	4	22	63	71	82
		100	**4.0**	**1.0**	**5.0**	**9.3**	**1.3**	**7.3**	**21.0**	**23.7**	**27.3**
	60代	300	13	6	16	29	3	34	69	64	66
		100	**4.3**	**2.0**	**5.3**	**9.7**	**1.0**	**11.3**	**23.0**	**21.3**	**22.0**
	70代以上	300	13	6	19	45	5	37	71	67	37
		100	**4.3**	**2.0**	**6.3**	**15.0**	**1.7**	**12.3**	**23.7**	**22.3**	**12.3**

Q15　あなたは、輸入牛肉と比べ、どのくらいの価格レベルまでなら、和牛以外の国産牛肉を選びますか。あなたのお考えに最も近いものを１つだけお選びください。

		全　体	２倍を超える価格でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ	２倍高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	８割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	６割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	４割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	２割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	１割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	国産へのこだわりはない
全　体		1800	88	95	45	58	126	306	184	421	477
		100	**4.9**	**5.3**	**2.5**	**3.2**	**7.0**	**17.0**	**10.2**	**23.4**	**26.5**
地域	首都圏	900	44	42	21	29	51	147	98	218	250
		100	**4.9**	**4.7**	**2.3**	**3.2**	**5.7**	**16.3**	**10.9**	**24.2**	**27.8**
	京阪神圏	900	44	53	24	29	75	159	86	203	227
		100	**4.9**	**5.9**	**2.7**	**3.2**	**8.3**	**17.7**	**9.6**	**22.6**	**25.2**
年代	20代	300	15	14	16	20	29	40	27	55	84
		100	**5.0**	**4.7**	**5.3**	**6.7**	**9.7**	**13.3**	**9.0**	**18.3**	**28.0**
	30代	300	11	18	15	12	12	40	26	71	95
		100	**3.7**	**6.0**	**5.0**	**4.0**	**4.0**	**13.3**	**8.7**	**23.7**	**31.7**
	40代	300	12	12	2	8	21	50	25	80	90
		100	**4.0**	**4.0**	**0.7**	**2.7**	**7.0**	**16.7**	**8.3**	**26.7**	**30.0**
	50代	300	15	13	5	7	14	47	39	74	86
		100	**5.0**	**4.3**	**1.7**	**2.3**	**4.7**	**15.7**	**13.0**	**24.7**	**28.7**
	60代	300	12	18	3	6	23	63	40	66	69
		100	**4.0**	**6.0**	**1.0**	**2.0**	**7.7**	**21.0**	**13.3**	**22.0**	**23.0**
	70代以上	300	23	20	4	5	27	66	27	75	53
		100	**7.7**	**6.7**	**1.3**	**1.7**	**9.0**	**22.0**	**9.0**	**25.0**	**17.7**

Q16　あなたがスーパー・生協・食肉専門店などで、普段買っている　「(和牛を含む)国産牛肉の価格帯（100g あたりの税込価格)」をお知らせ下さい。

<Q6【1.牛肉】「ほぼ毎日」～「それ以下」回答者>

	度数 横%	全　体	99円以下	100～149円	150～199円	200～249円	250～299円	300～349円	350～399円	400～449円	450～499円
全　体		1702	24	82	109	142	140	120	102	75	55
		100	**1.4**	**4.8**	**6.4**	**8.3**	**8.2**	**7.1**	**6.0**	**4.4**	**3.2**
地域	首都圏	843	15	45	54	65	74	53	39	31	37
		100	**1.8**	**5.3**	**6.4**	**7.7**	**8.8**	**6.3**	**4.6**	**3.7**	**4.4**
	京阪神圏	859	9	37	55	77	66	67	63	44	18
		100	**1.0**	**4.3**	**6.4**	**9.0**	**7.7**	**7.8**	**7.3**	**5.1**	**2.1**
年代	20代	284	5	19	25	26	19	21	20	12	7
		100	**1.8**	**6.7**	**8.8**	**9.2**	**6.7**	**7.4**	**7.0**	**4.2**	**2.5**
	30代	280	6	12	25	29	29	19	15	10	6
		100	**2.1**	**4.3**	**8.9**	**10.4**	**10.4**	**6.8**	**5.4**	**3.6**	**2.1**
	40代	281	4	17	26	20	22	18	18	15	11
		100	**1.4**	**6.0**	**9.3**	**7.1**	**7.8**	**6.4**	**6.4**	**5.3**	**3.9**
	50代	285	8	18	15	28	29	16	15	12	10
		100	**2.8**	**6.3**	**5.3**	**9.8**	**10.2**	**5.6**	**5.3**	**4.2**	**3.5**
	60代	280	1	8	10	18	24	21	12	17	13
		100	**0.4**	**2.9**	**3.6**	**6.4**	**8.6**	**7.5**	**4.3**	**6.1**	**4.6**
	70代以上	292	0	8	8	21	17	25	22	9	8
		100	**0.0**	**2.7**	**2.7**	**7.2**	**5.8**	**8.6**	**7.5**	**3.1**	**2.7**

	度数 横%	全　体	500～549円	550～599円	600～649円	650～699円	700～749円	750～799円	800～849円	850～899円	900～949円
全　体		1702	84	38	38	20	30	20	36	18	8
		100	**4.9**	**2.2**	**2.2**	**1.2**	**1.8**	**1.2**	**2.1**	**1.1**	**0.5**
地域	首都圏	843	38	14	14	7	12	8	17	11	2
		100	**4.5**	**1.7**	**1.7**	**0.8**	**1.4**	**0.9**	**2.0**	**1.3**	**0.2**
	京阪神圏	859	46	24	24	13	18	12	19	7	6
		100	**5.4**	**2.8**	**2.8**	**1.5**	**2.1**	**1.4**	**2.2**	**0.8**	**0.7**
年代	20代	284	12	7	4	2	3	1	2	2	2
		100	**4.2**	**2.5**	**1.4**	**0.7**	**1.1**	**0.4**	**0.7**	**0.7**	**0.7**
	30代	280	12	6	5	2	6	2	7	2	1
		100	**4.3**	**2.1**	**1.8**	**0.7**	**2.1**	**0.7**	**2.5**	**0.7**	**0.4**
	40代	281	13	4	9	3	5	2	1	0	1
		100	**4.6**	**1.4**	**3.2**	**1.1**	**1.8**	**0.7**	**0.4**	**0.0**	**0.4**
	50代	285	9	4	4	3	4	4	5	2	1
		100	**3.2**	**1.4**	**1.4**	**1.1**	**1.4**	**1.4**	**1.8**	**0.7**	**0.4**
	60代	280	19	5	7	6	4	5	8	5	2
		100	**6.8**	**1.8**	**2.5**	**2.1**	**1.4**	**1.8**	**2.9**	**1.8**	**0.7**
	70代以上	292	19	12	9	4	8	6	13	7	1
		100	**6.5**	**4.1**	**3.1**	**1.4**	**2.7**	**2.1**	**4.5**	**2.4**	**0.3**

	度数 横%	全　体	950～999円	1000～1099円	1100～1199円	1200～1299円	1300～1399円	1400～1499円	1500円以上	購入価格を覚えていない・(和牛を含む)国産牛肉は購入していない
全　体		1702	11	19	5	7	5	1	12	501
		100	**0.6**	**1.1**	**0.3**	**0.4**	**0.3**	**0.1**	**0.7**	**29.4**
地域	首都圏	843	4	11	2	2	1	0	6	281
		100	**0.5**	**1.3**	**0.2**	**0.2**	**0.1**	**0.0**	**0.7**	**33.3**
	京阪神圏	859	7	8	3	5	4	1	6	220
		100	**0.8**	**0.9**	**0.3**	**0.6**	**0.5**	**0.1**	**0.7**	**25.6**
年代	20代	284	1	0	0	4	2	0	4	84
		100	**0.4**	**0.0**	**0.0**	**1.4**	**0.7**	**0.0**	**1.4**	**29.6**
	30代	280	0	3	4	0	0	1	2	76
		100	**0.0**	**1.1**	**1.4**	**0.0**	**0.0**	**0.4**	**0.7**	**27.1**
	40代	281	2	3	0	1	0	0	1	85
		100	**0.7**	**1.1**	**0.0**	**0.4**	**0.0**	**0.0**	**0.4**	**30.2**
	50代	285	3	1	0	2	0	0	2	90
		100	**1.1**	**0.4**	**0.0**	**0.7**	**0.0**	**0.0**	**0.7**	**31.6**
	60代	280	1	2	1	0	3	0	3	85
		100	**0.4**	**0.7**	**0.4**	**0.0**	**1.1**	**0.0**	**1.1**	**30.4**
	70代以上	292	4	10	0	0	0	0	0	81
		100	**1.4**	**3.4**	**0.0**	**0.0**	**0.0**	**0.0**	**0.0**	**27.7**

Q17　牛肉について伺います。下記の原産地の牛肉を購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つお選びください。

【1. 国産和牛】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	521	424	604	55	196
		100	**28.9**	**23.6**	**33.6**	**3.1**	**10.9**
地域	首都圏	900	252	216	312	31	89
		100	**28.0**	**24.0**	**34.7**	**3.4**	**9.9**
	京阪神圏	900	269	208	292	24	107
		100	**29.9**	**23.1**	**32.4**	**2.7**	**11.9**
年代	20代	300	76	75	90	11	48
		100	**25.3**	**25.0**	**30.0**	**3.7**	**16.0**
	30代	300	70	69	104	11	46
		100	**23.3**	**23.0**	**34.7**	**3.7**	**15.3**
	40代	300	75	65	119	8	33
		100	**25.0**	**21.7**	**39.7**	**2.7**	**11.0**
	50代	300	83	67	112	7	31
		100	**27.7**	**22.3**	**37.3**	**2.3**	**10.3**
	60代	300	102	74	86	12	26
		100	**34.0**	**24.7**	**28.7**	**4.0**	**8.7**
	70代以上	300	115	74	93	6	12
		100	**38.3**	**24.7**	**31.0**	**2.0**	**4.0**

【2. 和牛以外の国産牛肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	184	591	693	93	239
		100	**10.2**	**32.8**	**38.5**	**5.2**	**13.3**
地域	首都圏	900	84	288	364	49	115
		100	**9.3**	**32.0**	**40.4**	**5.4**	**12.8**
	京阪神圏	900	100	303	329	44	124
		100	**11.1**	**33.7**	**36.6**	**4.9**	**13.8**
年代	20代	300	34	91	101	20	54
		100	**11.3**	**30.3**	**33.7**	**6.7**	**18.0**
	30代	300	30	94	113	14	49
		100	**10.0**	**31.3**	**37.7**	**4.7**	**16.3**
	40代	300	26	89	119	20	46
		100	**8.7**	**29.7**	**39.7**	**6.7**	**15.3**
	50代	300	31	96	127	11	35
		100	**10.3**	**32.0**	**42.3**	**3.7**	**11.7**
	60代	300	33	108	108	14	37
		100	**11.0**	**36.0**	**36.0**	**4.7**	**12.3**
	70代以上	300	30	113	125	14	18
		100	**10.0**	**37.7**	**41.7**	**4.7**	**6.0**

【3. アメリカ産牛肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	38	258	848	372	284
		100	**2.1**	**14.3**	**47.1**	**20.7**	**15.8**
地域	首都圏	900	22	140	440	165	133
		100	**2.4**	**15.6**	**48.9**	**18.3**	**14.8**
	京阪神圏	900	16	118	408	207	151
		100	**1.8**	**13.1**	**45.3**	**23.0**	**16.8**
年代	20代	300	14	58	127	38	63
		100	**4.7**	**19.3**	**42.3**	**12.7**	**21.0**
	30代	300	10	48	139	45	58
		100	**3.3**	**16.0**	**46.3**	**15.0**	**19.3**
	40代	300	8	36	145	59	52
		100	**2.7**	**12.0**	**48.3**	**19.7**	**17.3**
	50代	300	1	45	162	44	48
		100	**0.3**	**15.0**	**54.0**	**14.7**	**16.0**
	60代	300	3	41	134	82	40
		100	**1.0**	**13.7**	**44.7**	**27.3**	**13.3**
	70代以上	300	2	30	141	104	23
		100	**0.7**	**10.0**	**47.0**	**34.7**	**7.7**

【4. オーストラリア産牛肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	34	262	933	298	273
			100	**1.9**	**14.6**	**51.8**	**16.6**	**15.2**
地域	首都圏		900	21	150	477	128	124
			100	**2.3**	**16.7**	**53.0**	**14.2**	**13.8**
	京阪神圏		900	13	112	456	170	149
			100	**1.4**	**12.4**	**50.7**	**18.9**	**16.6**
年代	20代		300	13	50	136	42	59
			100	**4.3**	**16.7**	**45.3**	**14.0**	**19.7**
	30代		300	11	48	144	42	55
			100	**3.7**	**16.0**	**48.0**	**14.0**	**18.3**
	40代		300	4	40	153	53	50
			100	**1.3**	**13.3**	**51.0**	**17.7**	**16.7**
	50代		300	2	44	177	27	50
			100	**0.7**	**14.7**	**59.0**	**9.0**	**16.7**
	60代		300	3	47	155	57	38
			100	**1.0**	**15.7**	**51.7**	**19.0**	**12.7**
	70代以上		300	1	33	168	77	21
			100	**0.3**	**11.0**	**56.0**	**25.7**	**7.0**

【5. カナダ産牛肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	26	229	806	357	382
			100	**1.4**	**12.7**	**44.8**	**19.8**	**21.2**
地域	首都圏		900	14	129	428	150	179
			100	**1.6**	**14.3**	**47.6**	**16.7**	**19.9**
	京阪神圏		900	12	100	378	207	203
			100	**1.3**	**11.1**	**42.0**	**23.0**	**22.6**
年代	20代		300	10	57	111	47	75
			100	**3.3**	**19.0**	**37.0**	**15.7**	**25.0**
	30代		300	7	44	127	54	68
			100	**2.3**	**14.7**	**42.3**	**18.0**	**22.7**
	40代		300	6	28	139	56	71
			100	**2.0**	**9.3**	**46.3**	**18.7**	**23.7**
	50代		300	0	36	160	41	63
			100	**0.0**	**12.0**	**53.3**	**13.7**	**21.0**
	60代		300	2	38	133	72	55
			100	**0.7**	**12.7**	**44.3**	**24.0**	**18.3**
	70代以上		300	1	26	136	87	50
			100	**0.3**	**8.7**	**45.3**	**29.0**	**16.7**

【6. ニュージーランド産牛肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	35	234	802	351	378
			100	**1.9**	**13.0**	**44.6**	**19.5**	**21.0**
地域	首都圏		900	20	129	422	151	178
			100	**2.2**	**14.3**	**46.9**	**16.8**	**19.8**
	京阪神圏		900	15	105	380	200	200
			100	**1.7**	**11.7**	**42.2**	**22.2**	**22.2**
年代	20代		300	17	46	111	48	78
			100	**5.7**	**15.3**	**37.0**	**16.0**	**26.0**
	30代		300	8	44	128	51	69
			100	**2.7**	**14.7**	**42.7**	**17.0**	**23.0**
	40代		300	6	30	130	60	74
			100	**2.0**	**10.0**	**43.3**	**20.0**	**24.7**
	50代		300	1	40	157	38	64
			100	**0.3**	**13.3**	**52.3**	**12.7**	**21.3**
	60代		300	2	42	137	70	49
			100	**0.7**	**14.0**	**45.7**	**23.3**	**16.3**
	70代以上		300	1	32	139	84	44
			100	**0.3**	**10.7**	**46.3**	**28.0**	**14.7**

【7. メキシコ産牛肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	24	154	553	572	497
			100	**1.3**	**8.6**	**30.7**	**31.8**	**27.6**
地域	首都圏		900	13	92	297	245	253
			100	**1.4**	**10.2**	**33.0**	**27.2**	**28.1**
	京阪神圏		900	11	62	256	327	244
			100	**1.2**	**6.9**	**28.4**	**36.3**	**27.1**
年代	20代		300	10	42	106	59	83
			100	**3.3**	**14.0**	**35.3**	**19.7**	**27.7**
	30代		300	6	38	87	82	87
			100	**2.0**	**12.7**	**29.0**	**27.3**	**29.0**
	40代		300	5	16	97	99	83
			100	**1.7**	**5.3**	**32.3**	**33.0**	**27.7**
	50代		300	1	19	119	76	85
			100	**0.3**	**6.3**	**39.7**	**25.3**	**28.3**
	60代		300	1	22	74	123	80
			100	**0.3**	**7.3**	**24.7**	**41.0**	**26.7**
	70代以上		300	1	17	70	133	79
			100	**0.3**	**5.7**	**23.3**	**44.3**	**26.3**

【8. ウルグアイ産牛肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	28	146	499	610	517
			100	**1.6**	**8.1**	**27.7**	**33.9**	**28.7**
地域	首都圏		900	18	76	272	272	262
			100	**2.0**	**8.4**	**30.2**	**30.2**	**29.1**
	京阪神圏		900	10	70	227	338	255
			100	**1.1**	**7.8**	**25.2**	**37.6**	**28.3**
年代	20代		300	9	40	99	71	81
			100	**3.0**	**13.3**	**33.0**	**23.7**	**27.0**
	30代		300	11	32	81	89	87
			100	**3.7**	**10.7**	**27.0**	**29.7**	**29.0**
	40代		300	5	22	82	99	92
			100	**1.7**	**7.3**	**27.3**	**33.0**	**30.7**
	50代		300	0	19	109	87	85
			100	**0.0**	**6.3**	**36.3**	**29.0**	**28.3**
	60代		300	1	20	63	132	84
			100	**0.3**	**6.7**	**21.0**	**44.0**	**28.0**
	70代以上		300	2	13	65	132	88
			100	**0.7**	**4.3**	**21.7**	**44.0**	**29.3**

【9. アルゼンチン産牛肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	30	151	517	581	521
			100	**1.7**	**8.4**	**28.7**	**32.3**	**28.9**
地域	首都圏		900	16	79	283	259	263
			100	**1.8**	**8.8**	**31.4**	**28.8**	**29.2**
	京阪神圏		900	14	72	234	322	258
			100	**1.6**	**8.0**	**26.0**	**35.8**	**28.7**
年代	20代		300	12	45	95	66	82
			100	**4.0**	**15.0**	**31.7**	**22.0**	**27.3**
	30代		300	8	37	87	79	89
			100	**2.7**	**12.3**	**29.0**	**26.3**	**29.7**
	40代		300	7	18	84	99	92
			100	**2.3**	**6.0**	**28.0**	**33.0**	**30.7**
	50代		300	0	19	113	82	86
			100	**0.0**	**6.3**	**37.7**	**27.3**	**28.7**
	60代		300	2	19	68	128	83
			100	**0.7**	**6.3**	**22.7**	**42.7**	**27.7**
	70代以上		300	1	13	70	127	89
			100	**0.3**	**4.3**	**23.3**	**42.3**	**29.7**

Q18　豚肉について伺います。下記の原産地の豚肉を購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つだけお選びください。

【1. 国産豚肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	527	547	523	40	163
			100	**29.3**	**30.4**	**29.1**	**2.2**	**9.1**
地域	首都圏		900	261	273	271	18	77
			100	**29.0**	**30.3**	**30.1**	**2.0**	**8.6**
	京阪神圏		900	266	274	252	22	86
			100	**29.6**	**30.4**	**28.0**	**2.4**	**9.6**
年代	20代		300	67	86	92	14	41
			100	**22.3**	**28.7**	**30.7**	**4.7**	**13.7**
	30代		300	71	87	94	8	40
			100	**23.7**	**29.0**	**31.3**	**2.7**	**13.3**
	40代		300	71	90	109	6	24
			100	**23.7**	**30.0**	**36.3**	**2.0**	**8.0**
	50代		300	83	94	89	4	30
			100	**27.7**	**31.3**	**29.7**	**1.3**	**10.0**
	60代		300	111	90	73	5	21
			100	**37.0**	**30.0**	**24.3**	**1.7**	**7.0**
	70代以上		300	124	100	66	3	7
			100	**41.3**	**33.3**	**22.0**	**1.0**	**2.3**

【2. アメリカ産豚肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	34	315	781	382	288
			100	**1.9**	**17.5**	**43.4**	**21.2**	**16.0**
地域	首都圏		900	16	164	415	174	131
			100	**1.8**	**18.2**	**46.1**	**19.3**	**14.6**
	京阪神圏		900	18	151	366	208	157
			100	**2.0**	**16.8**	**40.7**	**23.1**	**17.4**
年代	20代		300	11	67	118	45	59
			100	**3.7**	**22.3**	**39.3**	**15.0**	**19.7**
	30代		300	11	67	118	46	58
			100	**3.7**	**22.3**	**39.3**	**15.3**	**19.3**
	40代		300	4	38	158	53	47
			100	**1.3**	**12.7**	**52.7**	**17.7**	**15.7**
	50代		300	2	51	149	50	48
			100	**0.7**	**17.0**	**49.7**	**16.7**	**16.0**
	60代		300	4	49	120	87	40
			100	**1.3**	**16.3**	**40.0**	**29.0**	**13.3**
	70代以上		300	2	43	118	101	36
			100	**0.7**	**14.3**	**39.3**	**33.7**	**12.0**

【3. カナダ産豚肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	28	275	775	393	329
			100	**1.6**	**15.3**	**43.1**	**21.8**	**18.3**
地域	首都圏		900	15	149	411	174	151
			100	**1.7**	**16.6**	**45.7**	**19.3**	**16.8**
	京阪神圏		900	13	126	364	219	178
			100	**1.4**	**14.0**	**40.4**	**24.3**	**19.8**
年代	20代		300	13	60	109	52	66
			100	**4.3**	**20.0**	**36.3**	**17.3**	**22.0**
	30代		300	8	55	122	55	60
			100	**2.7**	**18.3**	**40.7**	**18.3**	**20.0**
	40代		300	4	30	153	54	59
			100	**1.3**	**10.0**	**51.0**	**18.0**	**19.7**
	50代		300	1	44	152	51	52
			100	**0.3**	**14.7**	**50.7**	**17.0**	**17.3**
	60代		300	1	50	118	87	44
			100	**0.3**	**16.7**	**39.3**	**29.0**	**14.7**
	70代以上		300	1	36	121	94	48
			100	**0.3**	**12.0**	**40.3**	**31.3**	**16.0**

【4. スペイン産豚肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	33	239	680	450	398
		100	**1.8**	**13.3**	**37.8**	**25.0**	**22.1**
地域	首都圏	900	19	128	354	203	196
		100	**2.1**	**14.2**	**39.3**	**22.6**	**21.8**
	京阪神圏	900	14	111	326	247	202
		100	**1.6**	**12.3**	**36.2**	**27.4**	**22.4**
年代	20代	300	14	57	106	53	70
		100	**4.7**	**19.0**	**35.3**	**17.7**	**23.3**
	30代	300	10	42	109	66	73
		100	**3.3**	**14.0**	**36.3**	**22.0**	**24.3**
	40代	300	4	30	125	72	69
		100	**1.3**	**10.0**	**41.7**	**24.0**	**23.0**
	50代	300	1	41	136	62	60
		100	**0.3**	**13.7**	**45.3**	**20.7**	**20.0**
	60代	300	3	43	101	92	61
		100	**1.0**	**14.3**	**33.7**	**30.7**	**20.3**
	70代以上	300	1	26	103	105	65
		100	**0.3**	**8.7**	**34.3**	**35.0**	**21.7**

【5. メキシコ産豚肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	29	175	602	541	453
		100	**1.6**	**9.7**	**33.4**	**30.1**	**25.2**
地域	首都圏	900	15	87	332	242	224
		100	**1.7**	**9.7**	**36.9**	**26.9**	**24.9**
	京阪神圏	900	14	88	270	299	229
		100	**1.6**	**9.8**	**30.0**	**33.2**	**25.4**
年代	20代	300	13	46	107	61	73
		100	**4.3**	**15.3**	**35.7**	**20.3**	**24.3**
	30代	300	10	33	102	73	82
		100	**3.3**	**11.0**	**34.0**	**24.3**	**27.3**
	40代	300	4	19	112	89	76
		100	**1.3**	**6.3**	**37.3**	**29.7**	**25.3**
	50代	300	0	33	117	75	75
		100	**0.0**	**11.0**	**39.0**	**25.0**	**25.0**
	60代	300	1	27	86	116	70
		100	**0.3**	**9.0**	**28.7**	**38.7**	**23.3**
	70代以上	300	1	17	78	127	77
		100	**0.3**	**5.7**	**26.0**	**42.3**	**25.7**

【6. チリ産豚肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	26	157	554	573	490
		100	**1.4**	**8.7**	**30.8**	**31.8**	**27.2**
地域	首都圏	900	11	75	316	258	240
		100	**1.2**	**8.3**	**35.1**	**28.7**	**26.7**
	京阪神圏	900	15	82	238	315	250
		100	**1.7**	**9.1**	**26.4**	**35.0**	**27.8**
年代	20代	300	12	45	97	69	77
		100	**4.0**	**15.0**	**32.3**	**23.0**	**25.7**
	30代	300	7	36	89	82	86
		100	**2.3**	**12.0**	**29.7**	**27.3**	**28.7**
	40代	300	4	16	99	97	84
		100	**1.3**	**5.3**	**33.0**	**32.3**	**28.0**
	50代	300	1	23	113	79	84
		100	**0.3**	**7.7**	**37.7**	**26.3**	**28.0**
	60代	300	1	23	83	118	75
		100	**0.3**	**7.7**	**27.7**	**39.3**	**25.0**
	70代以上	300	1	14	73	128	84
		100	**0.3**	**4.7**	**24.3**	**42.7**	**28.0**

【7. デンマーク産豚肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	28	181	624	498	469
			100	**1.6**	**10.1**	**34.7**	**27.7**	**26.1**
地域	首都圏		900	16	93	344	219	228
			100	**1.8**	**10.3**	**38.2**	**24.3**	**25.3**
	京阪神圏		900	12	88	280	279	241
			100	**1.3**	**9.8**	**31.1**	**31.0**	**26.8**
年代	20代		300	12	50	101	63	74
			100	**4.0**	**16.7**	**33.7**	**21.0**	**24.7**
	30代		300	8	41	95	71	85
			100	**2.7**	**13.7**	**31.7**	**23.7**	**28.3**
	40代		300	3	18	116	86	77
			100	**1.0**	**6.0**	**38.7**	**28.7**	**25.7**
	50代		300	1	26	125	68	80
			100	**0.3**	**8.7**	**41.7**	**22.7**	**26.7**
	60代		300	3	31	98	97	71
			100	**1.0**	**10.3**	**32.7**	**32.3**	**23.7**
	70代以上		300	1	15	89	113	82
			100	**0.3**	**5.0**	**29.7**	**37.7**	**27.3**

Q19　鶏肉について伺います。下記の原産地の鶏肉を購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つだけお選びください。

【1. 国産鶏肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	575	522	497	48	158
		100	**31.9**	**29.0**	**27.6**	**2.7**	**8.8**
地域	首都圏	900	276	260	262	26	76
		100	**30.7**	**28.9**	**29.1**	**2.9**	**8.4**
	京阪神圏	900	299	262	235	22	82
		100	**33.2**	**29.1**	**26.1**	**2.4**	**9.1**
年代	20代	300	74	87	92	12	35
		100	**24.7**	**29.0**	**30.7**	**4.0**	**11.7**
	30代	300	74	85	94	8	39
		100	**24.7**	**28.3**	**31.3**	**2.7**	**13.0**
	40代	300	81	75	107	10	27
		100	**27.0**	**25.0**	**35.7**	**3.3**	**9.0**
	50代	300	96	92	80	2	30
		100	**32.0**	**30.7**	**26.7**	**0.7**	**10.0**
	60代	300	114	98	63	7	18
		100	**38.0**	**32.7**	**21.0**	**2.3**	**6.0**
	70代以上	300	136	85	61	9	9
		100	**45.3**	**28.3**	**20.3**	**3.0**	**3.0**

【2. アメリカ産鶏肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	31	249	679	497	344
		100	**1.7**	**13.8**	**37.7**	**27.6**	**19.1**
地域	首都圏	900	12	129	361	231	167
		100	**1.3**	**14.3**	**40.1**	**25.7**	**18.6**
	京阪神圏	900	19	120	318	266	177
		100	**2.1**	**13.3**	**35.3**	**29.6**	**19.7**
年代	20代	300	14	65	116	45	60
		100	**4.7**	**21.7**	**38.7**	**15.0**	**20.0**
	30代	300	7	54	107	68	64
		100	**2.3**	**18.0**	**35.7**	**22.7**	**21.3**
	40代	300	6	27	124	87	56
		100	**2.0**	**9.0**	**41.3**	**29.0**	**18.7**
	50代	300	1	41	132	68	58
		100	**0.3**	**13.7**	**44.0**	**22.7**	**19.3**
	60代	300	2	39	94	111	54
		100	**0.7**	**13.0**	**31.3**	**37.0**	**18.0**
	70代以上	300	1	23	106	118	52
		100	**0.3**	**7.7**	**35.3**	**39.3**	**17.3**

【3. ブラジル産鶏肉】

	度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体		1800	31	181	625	606	357
		100	**1.7**	**10.1**	**34.7**	**33.7**	**19.8**
地域	首都圏	900	16	92	335	277	180
		100	**1.8**	**10.2**	**37.2**	**30.8**	**20.0**
	京阪神圏	900	15	89	290	329	177
		100	**1.7**	**9.9**	**32.2**	**36.6**	**19.7**
年代	20代	300	14	47	109	72	58
		100	**4.7**	**15.7**	**36.3**	**24.0**	**19.3**
	30代	300	10	38	100	85	67
		100	**3.3**	**12.7**	**33.3**	**28.3**	**22.3**
	40代	300	3	22	109	106	60
		100	**1.0**	**7.3**	**36.3**	**35.3**	**20.0**
	50代	300	2	23	124	92	59
		100	**0.7**	**7.7**	**41.3**	**30.7**	**19.7**
	60代	300	1	32	86	126	55
		100	**0.3**	**10.7**	**28.7**	**42.0**	**18.3**
	70代以上	300	1	19	97	125	58
		100	**0.3**	**6.3**	**32.3**	**41.7**	**19.3**

【4. タイ産鶏肉】

		度数 横%	全　体	割高でも 購入したい	他の原産地と同程度の 価格ならば購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全　体			1800	30	159	566	645	400
			100	**1.7**	**8.8**	**31.4**	**35.8**	**22.2**
地域	首都圏		900	17	74	317	299	193
			100	**1.9**	**8.2**	**35.2**	**33.2**	**21.4**
	京阪神圏		900	13	85	249	346	207
			100	**1.4**	**9.4**	**27.7**	**38.4**	**23.0**
年代	20代		300	15	39	105	77	64
			100	**5.0**	**13.0**	**35.0**	**25.7**	**21.3**
	30代		300	6	39	88	90	77
			100	**2.0**	**13.0**	**29.3**	**30.0**	**25.7**
	40代		300	4	21	94	110	71
			100	**1.3**	**7.0**	**31.3**	**36.7**	**23.7**
	50代		300	2	21	118	90	69
			100	**0.7**	**7.0**	**39.3**	**30.0**	**23.0**
	60代		300	1	23	81	137	58
			100	**0.3**	**7.7**	**27.0**	**45.7**	**19.3**
	70代以上		300	2	16	80	141	61
			100	**0.7**	**5.3**	**26.7**	**47.0**	**20.3**

Q20　あなたは下記の各食品の安全性について不安を感じますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つお選びください。

【1. 米】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	64	129	518	456	633
		100	**3.6**	**7.2**	**28.8**	**25.3**	**35.2**
地域	首都圏	900	26	63	259	226	326
		100	**2.9**	**7.0**	**28.8**	**25.1**	**36.2**
	京阪神圏	900	38	66	259	230	307
		100	**4.2**	**7.3**	**28.8**	**25.6**	**34.1**
年代	20代	300	21	39	107	56	77
		100	**7.0**	**13.0**	**35.7**	**18.7**	**25.7**
	30代	300	16	26	104	61	93
		100	**5.3**	**8.7**	**34.7**	**20.3**	**31.0**
	40代	300	8	26	101	64	101
		100	**2.7**	**8.7**	**33.7**	**21.3**	**33.7**
	50代	300	7	18	85	87	103
		100	**2.3**	**6.0**	**28.3**	**29.0**	**34.3**
	60代	300	8	14	65	98	115
		100	**2.7**	**4.7**	**21.7**	**32.7**	**38.3**
	70代以上	300	4	6	56	90	144
		100	**1.3**	**2.0**	**18.7**	**30.0**	**48.0**

【2. パン】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	73	189	575	444	519
		100	**4.1**	**10.5**	**31.9**	**24.7**	**28.8**
地域	首都圏	900	30	95	283	224	268
		100	**3.3**	**10.6**	**31.4**	**24.9**	**29.8**
	京阪神圏	900	43	94	292	220	251
		100	**4.8**	**10.4**	**32.4**	**24.4**	**27.9**
年代	20代	300	13	46	112	59	70
		100	**4.3**	**15.3**	**37.3**	**19.7**	**23.3**
	30代	300	15	37	116	53	79
		100	**5.0**	**12.3**	**38.7**	**17.7**	**26.3**
	40代	300	13	37	102	62	86
		100	**4.3**	**12.3**	**34.0**	**20.7**	**28.7**
	50代	300	12	26	98	81	83
		100	**4.0**	**8.7**	**32.7**	**27.0**	**27.7**
	60代	300	14	26	80	92	88
		100	**4.7**	**8.7**	**26.7**	**30.7**	**29.3**
	70代以上	300	6	17	67	97	113
		100	**2.0**	**5.7**	**22.3**	**32.3**	**37.7**

【3. 野菜】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	64	178	613	458	487
		100	**3.6**	**9.9**	**34.1**	**25.4**	**27.1**
地域	首都圏	900	30	82	321	215	252
		100	**3.3**	**9.1**	**35.7**	**23.9**	**28.0**
	京阪神圏	900	34	96	292	243	235
		100	**3.8**	**10.7**	**32.4**	**27.0**	**26.1**
年代	20代	300	16	51	111	59	63
		100	**5.3**	**17.0**	**37.0**	**19.7**	**21.0**
	30代	300	11	35	125	49	80
		100	**3.7**	**11.7**	**41.7**	**16.3**	**26.7**
	40代	300	16	24	123	63	74
		100	**5.3**	**8.0**	**41.0**	**21.0**	**24.7**
	50代	300	9	25	102	83	81
		100	**3.0**	**8.3**	**34.0**	**27.7**	**27.0**
	60代	300	8	26	85	93	88
		100	**2.7**	**8.7**	**28.3**	**31.0**	**29.3**
	70代以上	300	4	17	67	111	101
		100	**1.3**	**5.7**	**22.3**	**37.0**	**33.7**

【4. 果物】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	50	182	622	452	494
			100	**2.8**	**10.1**	**34.6**	**25.1**	**27.4**
地域	首都圏		900	22	92	307	222	257
			100	**2.4**	**10.2**	**34.1**	**24.7**	**28.6**
	京阪神圏		900	28	90	315	230	237
			100	**3.1**	**10.0**	**35.0**	**25.6**	**26.3**
年代	20代		300	10	51	118	52	69
			100	**3.3**	**17.0**	**39.3**	**17.3**	**23.0**
	30代		300	10	37	123	57	73
			100	**3.3**	**12.3**	**41.0**	**19.0**	**24.3**
	40代		300	11	29	118	61	81
			100	**3.7**	**9.7**	**39.3**	**20.3**	**27.0**
	50代		300	9	22	105	82	82
			100	**3.0**	**7.3**	**35.0**	**27.3**	**27.3**
	60代		300	7	28	83	97	85
			100	**2.3**	**9.3**	**27.7**	**32.3**	**28.3**
	70代以上		300	3	15	75	103	104
			100	**1.0**	**5.0**	**25.0**	**34.3**	**34.7**

【5. 魚介】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	68	253	633	425	421
			100	**3.8**	**14.1**	**35.2**	**23.6**	**23.4**
地域	首都圏		900	31	127	316	201	225
			100	**3.4**	**14.1**	**35.1**	**22.3**	**25.0**
	京阪神圏		900	37	126	317	224	196
			100	**4.1**	**14.0**	**35.2**	**24.9**	**21.8**
年代	20代		300	18	48	124	54	56
			100	**6.0**	**16.0**	**41.3**	**18.0**	**18.7**
	30代		300	8	46	129	53	64
			100	**2.7**	**15.3**	**43.0**	**17.7**	**21.3**
	40代		300	17	46	118	56	63
			100	**5.7**	**15.3**	**39.3**	**18.7**	**21.0**
	50代		300	12	41	104	74	69
			100	**4.0**	**13.7**	**34.7**	**24.7**	**23.0**
	60代		300	9	43	85	86	77
			100	**3.0**	**14.3**	**28.3**	**28.7**	**25.7**
	70代以上		300	4	29	73	102	92
			100	**1.3**	**9.7**	**24.3**	**34.0**	**30.7**

【6. 牛肉】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	77	231	635	431	426
			100	**4.3**	**12.8**	**35.3**	**23.9**	**23.7**
地域	首都圏		900	37	114	318	211	220
			100	**4.1**	**12.7**	**35.3**	**23.4**	**24.4**
	京阪神圏		900	40	117	317	220	206
			100	**4.4**	**13.0**	**35.2**	**24.4**	**22.9**
年代	20代		300	17	60	114	47	62
			100	**5.7**	**20.0**	**38.0**	**15.7**	**20.7**
	30代		300	15	47	119	53	66
			100	**5.0**	**15.7**	**39.7**	**17.7**	**22.0**
	40代		300	16	45	120	56	63
			100	**5.3**	**15.0**	**40.0**	**18.7**	**21.0**
	50代		300	10	31	113	72	74
			100	**3.3**	**10.3**	**37.7**	**24.0**	**24.7**
	60代		300	13	28	90	102	67
			100	**4.3**	**9.3**	**30.0**	**34.0**	**22.3**
	70代以上		300	6	20	79	101	94
			100	**2.0**	**6.7**	**26.3**	**33.7**	**31.3**

【7. 豚肉】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	73	204	664	434	425
		100	**4.1**	**11.3**	**36.9**	**24.1**	**23.6**
地域	首都圏	900	30	102	337	202	229
		100	**3.3**	**11.3**	**37.4**	**22.4**	**25.4**
	京阪神圏	900	43	102	327	232	196
		100	**4.8**	**11.3**	**36.3**	**25.8**	**21.8**
年代	20代	300	22	47	132	43	56
		100	**7.3**	**15.7**	**44.0**	**14.3**	**18.7**
	30代	300	13	40	132	48	67
		100	**4.3**	**13.3**	**44.0**	**16.0**	**22.3**
	40代	300	14	37	124	60	65
		100	**4.7**	**12.3**	**41.3**	**20.0**	**21.7**
	50代	300	8	30	108	79	75
		100	**2.7**	**10.0**	**36.0**	**26.3**	**25.0**
	60代	300	13	28	89	102	68
		100	**4.3**	**9.3**	**29.7**	**34.0**	**22.7**
	70代以上	300	3	22	79	102	94
		100	**1.0**	**7.3**	**26.3**	**34.0**	**31.3**

【8. 鶏肉】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	71	247	641	424	417
		100	**3.9**	**13.7**	**35.6**	**23.6**	**23.2**
地域	首都圏	900	32	122	319	208	219
		100	**3.6**	**13.6**	**35.4**	**23.1**	**24.3**
	京阪神圏	900	39	125	322	216	198
		100	**4.3**	**13.9**	**35.8**	**24.0**	**22.0**
年代	20代	300	19	64	120	37	60
		100	**6.3**	**21.3**	**40.0**	**12.3**	**20.0**
	30代	300	15	46	119	58	62
		100	**5.0**	**15.3**	**39.7**	**19.3**	**20.7**
	40代	300	13	45	120	58	64
		100	**4.3**	**15.0**	**40.0**	**19.3**	**21.3**
	50代	300	9	32	110	74	75
		100	**3.0**	**10.7**	**36.7**	**24.7**	**25.0**
	60代	300	13	34	91	98	64
		100	**4.3**	**11.3**	**30.3**	**32.7**	**21.3**
	70代以上	300	2	26	81	99	92
		100	**0.7**	**8.7**	**27.0**	**33.0**	**30.7**

【9. 卵】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	75	207	590	437	491
		100	**4.2**	**11.5**	**32.8**	**24.3**	**27.3**
地域	首都圏	900	36	102	287	219	256
		100	**4.0**	**11.3**	**31.9**	**24.3**	**28.4**
	京阪神圏	900	39	105	303	218	235
		100	**4.3**	**11.7**	**33.7**	**24.2**	**26.1**
年代	20代	300	20	55	105	57	63
		100	**6.7**	**18.3**	**35.0**	**19.0**	**21.0**
	30代	300	14	45	113	56	72
		100	**4.7**	**15.0**	**37.7**	**18.7**	**24.0**
	40代	300	13	36	116	58	77
		100	**4.3**	**12.0**	**38.7**	**19.3**	**25.7**
	50代	300	12	29	102	76	81
		100	**4.0**	**9.7**	**34.0**	**25.3**	**27.0**
	60代	300	11	25	84	92	88
		100	**3.7**	**8.3**	**28.0**	**30.7**	**29.3**
	70代以上	300	5	17	70	98	110
		100	**1.7**	**5.7**	**23.3**	**32.7**	**36.7**

【10. 牛乳】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	69	178	607	450	496
		100	**3.8**	**9.9**	**33.7**	**25.0**	**27.6**
地域	首都圏	900	37	88	298	219	258
		100	**4.1**	**9.8**	**33.1**	**24.3**	**28.7**
	京阪神圏	900	32	90	309	231	238
		100	**3.6**	**10.0**	**34.3**	**25.7**	**26.4**
年代	20代	300	18	52	112	53	65
		100	**6.0**	**17.3**	**37.3**	**17.7**	**21.7**
	30代	300	15	34	120	60	71
		100	**5.0**	**11.3**	**40.0**	**20.0**	**23.7**
	40代	300	11	32	113	66	78
		100	**3.7**	**10.7**	**37.7**	**22.0**	**26.0**
	50代	300	12	22	108	74	84
		100	**4.0**	**7.3**	**36.0**	**24.7**	**28.0**
	60代	300	9	23	84	97	87
		100	**3.0**	**7.7**	**28.0**	**32.3**	**29.0**
	70代以上	300	4	15	70	100	111
		100	**1.3**	**5.0**	**23.3**	**33.3**	**37.0**

【11. 食肉加工品】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	123	293	630	372	382
		100	**6.8**	**16.3**	**35.0**	**20.7**	**21.2**
地域	首都圏	900	61	136	315	189	199
		100	**6.8**	**15.1**	**35.0**	**21.0**	**22.1**
	京阪神圏	900	62	157	315	183	183
		100	**6.9**	**17.4**	**35.0**	**20.3**	**20.3**
年代	20代	300	17	54	114	55	60
		100	**5.7**	**18.0**	**38.0**	**18.3**	**20.0**
	30代	300	24	47	123	44	62
		100	**8.0**	**15.7**	**41.0**	**14.7**	**20.7**
	40代	300	26	51	115	44	64
		100	**8.7**	**17.0**	**38.3**	**14.7**	**21.3**
	50代	300	21	47	100	72	60
		100	**7.0**	**15.7**	**33.3**	**24.0**	**20.0**
	60代	300	21	54	91	75	59
		100	**7.0**	**18.0**	**30.3**	**25.0**	**19.7**
	70代以上	300	14	40	87	82	77
		100	**4.7**	**13.3**	**29.0**	**27.3**	**25.7**

【12. 乳製品】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	64	178	662	441	455
		100	**3.6**	**9.9**	**36.8**	**24.5**	**25.3**
地域	首都圏	900	27	95	323	218	237
		100	**3.0**	**10.6**	**35.9**	**24.2**	**26.3**
	京阪神圏	900	37	83	339	223	218
		100	**4.1**	**9.2**	**37.7**	**24.8**	**24.2**
年代	20代	300	14	37	128	53	68
		100	**4.7**	**12.3**	**42.7**	**17.7**	**22.7**
	30代	300	15	38	117	58	72
		100	**5.0**	**12.7**	**39.0**	**19.3**	**24.0**
	40代	300	11	34	125	58	72
		100	**3.7**	**11.3**	**41.7**	**19.3**	**24.0**
	50代	300	7	26	110	86	71
		100	**2.3**	**8.7**	**36.7**	**28.7**	**23.7**
	60代	300	11	26	100	88	75
		100	**3.7**	**8.7**	**33.3**	**29.3**	**25.0**
	70代以上	300	6	17	82	98	97
		100	**2.0**	**5.7**	**27.3**	**32.7**	**32.3**

【13.大豆ミート食品類
（ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等）】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	76	215	706	385	418
			100	**4.2**	**11.9**	**39.2**	**21.4**	**23.2**
地域	首都圏		900	36	113	345	186	220
			100	**4.0**	**12.6**	**38.3**	**20.7**	**24.4**
	京阪神圏		900	40	102	361	199	198
			100	**4.4**	**11.3**	**40.1**	**22.1**	**22.0**
年代	20代		300	10	46	115	53	76
			100	**3.3**	**15.3**	**38.3**	**17.7**	**25.3**
	30代		300	15	37	130	45	73
			100	**5.0**	**12.3**	**43.3**	**15.0**	**24.3**
	40代		300	16	39	127	49	69
			100	**5.3**	**13.0**	**42.3**	**16.3**	**23.0**
	50代		300	13	34	115	74	64
			100	**4.3**	**11.3**	**38.3**	**24.7**	**21.3**
	60代		300	15	33	110	79	63
			100	**5.0**	**11.0**	**36.7**	**26.3**	**21.0**
	70代以上		300	7	26	109	85	73
			100	**2.3**	**8.7**	**36.3**	**28.3**	**24.3**

【14.冷凍食品】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	79	232	662	408	419
			100	**4.4**	**12.9**	**36.8**	**22.7**	**23.3**
地域	首都圏		900	38	119	319	201	223
			100	**4.2**	**13.2**	**35.4**	**22.3**	**24.8**
	京阪神圏		900	41	113	343	207	196
			100	**4.6**	**12.6**	**38.1**	**23.0**	**21.8**
年代	20代		300	17	49	109	54	71
			100	**5.7**	**16.3**	**36.3**	**18.0**	**23.7**
	30代		300	15	39	121	58	67
			100	**5.0**	**13.0**	**40.3**	**19.3**	**22.3**
	40代		300	17	42	119	54	68
			100	**5.7**	**14.0**	**39.7**	**18.0**	**22.7**
	50代		300	9	34	116	76	65
			100	**3.0**	**11.3**	**38.7**	**25.3**	**21.7**
	60代		300	15	40	103	80	62
			100	**5.0**	**13.3**	**34.3**	**26.7**	**20.7**
	70代以上		300	6	28	94	86	86
			100	**2.0**	**9.3**	**31.3**	**28.7**	**28.7**

【15.インスタント麺（カップ麺・袋麺等）】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	130	266	649	363	392
			100	**7.2**	**14.8**	**36.1**	**20.2**	**21.8**
地域	首都圏		900	63	129	321	177	210
			100	**7.0**	**14.3**	**35.7**	**19.7**	**23.3**
	京阪神圏		900	67	137	328	186	182
			100	**7.4**	**15.2**	**36.4**	**20.7**	**20.2**
年代	20代		300	17	54	111	52	66
			100	**5.7**	**18.0**	**37.0**	**17.3**	**22.0**
	30代		300	28	41	123	45	63
			100	**9.3**	**13.7**	**41.0**	**15.0**	**21.0**
	40代		300	27	41	110	58	64
			100	**9.0**	**13.7**	**36.7**	**19.3**	**21.3**
	50代		300	20	41	120	62	57
			100	**6.7**	**13.7**	**40.0**	**20.7**	**19.0**
	60代		300	21	55	92	68	64
			100	**7.0**	**18.3**	**30.7**	**22.7**	**21.3**
	70代以上		300	17	34	93	78	78
			100	**5.7**	**11.3**	**31.0**	**26.0**	**26.0**

【16. 弁当・惣菜類】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	121	281	694	334	370
			100	**6.7**	**15.6**	**38.6**	**18.6**	**20.6**
地域	首都圏		900	57	142	336	165	200
			100	**6.3**	**15.8**	**37.3**	**18.3**	**22.2**
	京阪神圏		900	64	139	358	169	170
			100	**7.1**	**15.4**	**39.8**	**18.8**	**18.9**
年代	20代		300	18	58	112	52	60
			100	**6.0**	**19.3**	**37.3**	**17.3**	**20.0**
	30代		300	19	40	142	41	58
			100	**6.3**	**13.3**	**47.3**	**13.7**	**19.3**
	40代		300	27	46	124	44	59
			100	**9.0**	**15.3**	**41.3**	**14.7**	**19.7**
	50代		300	19	44	116	61	60
			100	**6.3**	**14.7**	**38.7**	**20.3**	**20.0**
	60代		300	25	49	102	63	61
			100	**8.3**	**16.3**	**34.0**	**21.0**	**20.3**
	70代以上		300	13	44	98	73	72
			100	**4.3**	**14.7**	**32.7**	**24.3**	**24.0**

【17. ファストフード】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	159	316	667	308	350
			100	**8.8**	**17.6**	**37.1**	**17.1**	**19.4**
地域	首都圏		900	84	146	321	161	188
			100	**9.3**	**16.2**	**35.7**	**17.9**	**20.9**
	京阪神圏		900	75	170	346	147	162
			100	**8.3**	**18.9**	**38.4**	**16.3**	**18.0**
年代	20代		300	21	61	111	46	61
			100	**7.0**	**20.3**	**37.0**	**15.3**	**20.3**
	30代		300	22	48	133	37	60
			100	**7.3**	**16.0**	**44.3**	**12.3**	**20.0**
	40代		300	32	52	118	46	52
			100	**10.7**	**17.3**	**39.3**	**15.3**	**17.3**
	50代		300	23	50	116	58	53
			100	**7.7**	**16.7**	**38.7**	**19.3**	**17.7**
	60代		300	34	59	100	50	57
			100	**11.3**	**19.7**	**33.3**	**16.7**	**19.0**
	70代以上		300	27	46	89	71	67
			100	**9.0**	**15.3**	**29.7**	**23.7**	**22.3**

【18. 菓子類】

		度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体			1800	99	239	670	365	427
			100	**5.5**	**13.3**	**37.2**	**20.3**	**23.7**
地域	首都圏		900	51	117	323	187	222
			100	**5.7**	**13.0**	**35.9**	**20.8**	**24.7**
	京阪神圏		900	48	122	347	178	205
			100	**5.3**	**13.6**	**38.6**	**19.8**	**22.8**
年代	20代		300	16	51	112	51	70
			100	**5.3**	**17.0**	**37.3**	**17.0**	**23.3**
	30代		300	18	47	125	43	67
			100	**6.0**	**15.7**	**41.7**	**14.3**	**22.3**
	40代		300	20	38	130	45	67
			100	**6.7**	**12.7**	**43.3**	**15.0**	**22.3**
	50代		300	18	34	115	69	64
			100	**6.0**	**11.3**	**38.3**	**23.0**	**21.3**
	60代		300	16	44	94	73	73
			100	**5.3**	**14.7**	**31.3**	**24.3**	**24.3**
	70代以上		300	11	25	94	84	86
			100	**3.7**	**8.3**	**31.3**	**28.0**	**28.7**

Q21　次にあげる食肉等の安全性の問題について、あなたはどの程度関心がありますか。それぞれの事項について、最もあてはまるものを１つお選びください。

【1. 食肉中の残留抗生物質】

	度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体		1800	198	501	612	319	170
		100	**11.0**	**27.8**	**34.0**	**17.7**	**9.4**
地域	首都圏	900	101	234	317	163	85
		100	**11.2**	**26.0**	**35.2**	**18.1**	**9.4**
	京阪神圏	900	97	267	295	156	85
		100	**10.8**	**29.7**	**32.8**	**17.3**	**9.4**
年代	20代	300	21	66	123	56	34
		100	**7.0**	**22.0**	**41.0**	**18.7**	**11.3**
	30代	300	24	81	112	50	33
		100	**8.0**	**27.0**	**37.3**	**16.7**	**11.0**
	40代	300	29	70	94	62	45
		100	**9.7**	**23.3**	**31.3**	**20.7**	**15.0**
	50代	300	32	89	110	43	26
		100	**10.7**	**29.7**	**36.7**	**14.3**	**8.7**
	60代	300	40	98	89	51	22
		100	**13.3**	**32.7**	**29.7**	**17.0**	**7.3**
	70代以上	300	52	97	84	57	10
		100	**17.3**	**32.3**	**28.0**	**19.0**	**3.3**

【2. 食肉中の残留動物薬】

	度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体		1800	213	498	612	306	171
		100	**11.8**	**27.7**	**34.0**	**17.0**	**9.5**
地域	首都圏	900	104	237	313	157	89
		100	**11.6**	**26.3**	**34.8**	**17.4**	**9.9**
	京阪神圏	900	109	261	299	149	82
		100	**12.1**	**29.0**	**33.2**	**16.6**	**9.1**
年代	20代	300	22	88	94	60	36
		100	**7.3**	**29.3**	**31.3**	**20.0**	**12.0**
	30代	300	24	81	117	47	31
		100	**8.0**	**27.0**	**39.0**	**15.7**	**10.3**
	40代	300	27	65	106	54	48
		100	**9.0**	**21.7**	**35.3**	**18.0**	**16.0**
	50代	300	37	79	115	44	25
		100	**12.3**	**26.3**	**38.3**	**14.7**	**8.3**
	60代	300	47	91	91	49	22
		100	**15.7**	**30.3**	**30.3**	**16.3**	**7.3**
	70代以上	300	56	94	89	52	9
		100	**18.7**	**31.3**	**29.7**	**17.3**	**3.0**

【3. 遺伝子組換え飼料を用いた食肉】

	度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体		1800	229	511	615	284	161
		100	**12.7**	**28.4**	**34.2**	**15.8**	**8.9**
地域	首都圏	900	112	241	315	149	83
		100	**12.4**	**26.8**	**35.0**	**16.6**	**9.2**
	京阪神圏	900	117	270	300	135	78
		100	**13.0**	**30.0**	**33.3**	**15.0**	**8.7**
年代	20代	300	26	73	120	46	35
		100	**8.7**	**24.3**	**40.0**	**15.3**	**11.7**
	30代	300	23	80	122	48	27
		100	**7.7**	**26.7**	**40.7**	**16.0**	**9.0**
	40代	300	31	76	106	45	42
		100	**10.3**	**25.3**	**35.3**	**15.0**	**14.0**
	50代	300	36	81	111	44	28
		100	**12.0**	**27.0**	**37.0**	**14.7**	**9.3**
	60代	300	48	99	87	45	21
		100	**16.0**	**33.0**	**29.0**	**15.0**	**7.0**
	70代以上	300	65	102	69	56	8
		100	**21.7**	**34.0**	**23.0**	**18.7**	**2.7**

【4. ゲノム編集飼料を用いた食肉】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	224	470	637	296	173
			100	**12.4**	**26.1**	**35.4**	**16.4**	**9.6**
地域	首都圏		900	111	204	332	161	92
			100	**12.3**	**22.7**	**36.9**	**17.9**	**10.2**
	京阪神圏		900	113	266	305	135	81
			100	**12.6**	**29.6**	**33.9**	**15.0**	**9.0**
年代	20代		300	30	66	115	52	37
			100	**10.0**	**22.0**	**38.3**	**17.3**	**12.3**
	30代		300	27	68	128	43	34
			100	**9.0**	**22.7**	**42.7**	**14.3**	**11.3**
	40代		300	26	73	104	52	45
			100	**8.7**	**24.3**	**34.7**	**17.3**	**15.0**
	50代		300	34	81	115	43	27
			100	**11.3**	**27.0**	**38.3**	**14.3**	**9.0**
	60代		300	49	86	98	46	21
			100	**16.3**	**28.7**	**32.7**	**15.3**	**7.0**
	70代以上		300	58	96	77	60	9
			100	**19.3**	**32.0**	**25.7**	**20.0**	**3.0**

【5. 牛のＢＳＥ（牛海綿状脳症）】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	315	528	574	229	154
			100	**17.5**	**29.3**	**31.9**	**12.7**	**8.6**
地域	首都圏		900	156	255	289	122	78
			100	**17.3**	**28.3**	**32.1**	**13.6**	**8.7**
	京阪神圏		900	159	273	285	107	76
			100	**17.7**	**30.3**	**31.7**	**11.9**	**8.4**
年代	20代		300	39	62	119	42	38
			100	**13.0**	**20.7**	**39.7**	**14.0**	**12.7**
	30代		300	33	85	110	42	30
			100	**11.0**	**28.3**	**36.7**	**14.0**	**10.0**
	40代		300	40	78	100	47	35
			100	**13.3**	**26.0**	**33.3**	**15.7**	**11.7**
	50代		300	38	100	107	31	24
			100	**12.7**	**33.3**	**35.7**	**10.3**	**8.0**
	60代		300	65	106	78	33	18
			100	**21.7**	**35.3**	**26.0**	**11.0**	**6.0**
	70代以上		300	100	97	60	34	9
			100	**33.3**	**32.3**	**20.0**	**11.3**	**3.0**

【6. 成形肉（インジェクション）】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	213	459	674	281	173
			100	**11.8**	**25.5**	**37.4**	**15.6**	**9.6**
地域	首都圏		900	102	207	352	149	90
			100	**11.3**	**23.0**	**39.1**	**16.6**	**10.0**
	京阪神圏		900	111	252	322	132	83
			100	**12.3**	**28.0**	**35.8**	**14.7**	**9.2**
年代	20代		300	21	61	122	61	35
			100	**7.0**	**20.3**	**40.7**	**20.3**	**11.7**
	30代		300	30	71	123	41	35
			100	**10.0**	**23.7**	**41.0**	**13.7**	**11.7**
	40代		300	29	63	120	49	39
			100	**9.7**	**21.0**	**40.0**	**16.3**	**13.0**
	50代		300	35	75	121	40	29
			100	**11.7**	**25.0**	**40.3**	**13.3**	**9.7**
	60代		300	45	92	104	39	20
			100	**15.0**	**30.7**	**34.7**	**13.0**	**6.7**
	70代以上		300	53	97	84	51	15
			100	**17.7**	**32.3**	**28.0**	**17.0**	**5.0**

【7. 食肉の放射能汚染】

	度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体		1800	250	473	645	274	158
		100	**13.9**	**26.3**	**35.8**	**15.2**	**8.8**
地域	首都圏	900	114	216	342	140	88
		100	**12.7**	**24.0**	**38.0**	**15.6**	**9.8**
	京阪神圏	900	136	257	303	134	70
		100	**15.1**	**28.6**	**33.7**	**14.9**	**7.8**
年代	20代	300	21	73	117	50	39
		100	**7.0**	**24.3**	**39.0**	**16.7**	**13.0**
	30代	300	33	74	120	43	30
		100	**11.0**	**24.7**	**40.0**	**14.3**	**10.0**
	40代	300	32	66	110	56	36
		100	**10.7**	**22.0**	**36.7**	**18.7**	**12.0**
	50代	300	38	89	112	34	27
		100	**12.7**	**29.7**	**37.3**	**11.3**	**9.0**
	60代	300	60	81	95	44	20
		100	**20.0**	**27.0**	**31.7**	**14.7**	**6.7**
	70代以上	300	66	90	91	47	6
		100	**22.0**	**30.0**	**30.3**	**15.7**	**2.0**

【8. クローン家畜由来の食肉】

	度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体		1800	250	481	638	259	172
		100	**13.9**	**26.7**	**35.4**	**14.4**	**9.6**
地域	首都圏	900	118	229	332	127	94
		100	**13.1**	**25.4**	**36.9**	**14.1**	**10.4**
	京阪神圏	900	132	252	306	132	78
		100	**14.7**	**28.0**	**34.0**	**14.7**	**8.7**
年代	20代	300	21	67	118	52	42
		100	**7.0**	**22.3**	**39.3**	**17.3**	**14.0**
	30代	300	30	75	127	34	34
		100	**10.0**	**25.0**	**42.3**	**11.3**	**11.3**
	40代	300	32	66	110	53	39
		100	**10.7**	**22.0**	**36.7**	**17.7**	**13.0**
	50代	300	40	80	112	41	27
		100	**13.3**	**26.7**	**37.3**	**13.7**	**9.0**
	60代	300	54	95	96	35	20
		100	**18.0**	**31.7**	**32.0**	**11.7**	**6.7**
	70代以上	300	73	98	75	44	10
		100	**24.3**	**32.7**	**25.0**	**14.7**	**3.3**

【9. 牛・豚の口蹄疫】

	度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体		1800	295	503	619	228	155
		100	**16.4**	**27.9**	**34.4**	**12.7**	**8.6**
地域	首都圏	900	137	254	322	105	82
		100	**15.2**	**28.2**	**35.8**	**11.7**	**9.1**
	京阪神圏	900	158	249	297	123	73
		100	**17.6**	**27.7**	**33.0**	**13.7**	**8.1**
年代	20代	300	28	68	119	49	36
		100	**9.3**	**22.7**	**39.7**	**16.3**	**12.0**
	30代	300	35	72	118	43	32
		100	**11.7**	**24.0**	**39.3**	**14.3**	**10.7**
	40代	300	33	71	113	44	39
		100	**11.0**	**23.7**	**37.7**	**14.7**	**13.0**
	50代	300	41	87	119	28	25
		100	**13.7**	**29.0**	**39.7**	**9.3**	**8.3**
	60代	300	64	100	88	31	17
		100	**21.3**	**33.3**	**29.3**	**10.3**	**5.7**
	70代以上	300	94	105	62	33	6
		100	**31.3**	**35.0**	**20.7**	**11.0**	**2.0**

【10. 豚熱】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	291	469	633	252	155
			100	**16.2**	**26.1**	**35.2**	**14.0**	**8.6**
地域	首都圏		900	125	232	330	134	79
			100	**13.9**	**25.8**	**36.7**	**14.9**	**8.8**
	京阪神圏		900	166	237	303	118	76
			100	**18.4**	**26.3**	**33.7**	**13.1**	**8.4**
年代	20代		300	25	69	113	60	33
			100	**8.3**	**23.0**	**37.7**	**20.0**	**11.0**
	30代		300	33	67	123	43	34
			100	**11.0**	**22.3**	**41.0**	**14.3**	**11.3**
	40代		300	34	61	113	52	40
			100	**11.3**	**20.3**	**37.7**	**17.3**	**13.3**
	50代		300	44	82	123	27	24
			100	**14.7**	**27.3**	**41.0**	**9.0**	**8.0**
	60代		300	65	88	98	30	19
			100	**21.7**	**29.3**	**32.7**	**10.0**	**6.3**
	70代以上		300	90	102	63	40	5
			100	**30.0**	**34.0**	**21.0**	**13.3**	**1.7**

【11. アフリカ豚熱】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	294	460	644	239	163
			100	**16.3**	**25.6**	**35.8**	**13.3**	**9.1**
地域	首都圏		900	133	220	347	117	83
			100	**14.8**	**24.4**	**38.6**	**13.0**	**9.2**
	京阪神圏		900	161	240	297	122	80
			100	**17.9**	**26.7**	**33.0**	**13.6**	**8.9**
年代	20代		300	30	61	122	52	35
			100	**10.0**	**20.3**	**40.7**	**17.3**	**11.7**
	30代		300	33	71	125	35	36
			100	**11.0**	**23.7**	**41.7**	**11.7**	**12.0**
	40代		300	31	63	118	47	41
			100	**10.3**	**21.0**	**39.3**	**15.7**	**13.7**
	50代		300	39	84	121	26	30
			100	**13.0**	**28.0**	**40.3**	**8.7**	**10.0**
	60代		300	63	87	98	37	15
			100	**21.0**	**29.0**	**32.7**	**12.3**	**5.0**
	70代以上		300	98	94	60	42	6
			100	**32.7**	**31.3**	**20.0**	**14.0**	**2.0**

【12. 豚インフルエンザ】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	329	538	587	203	143
			100	**18.3**	**29.9**	**32.6**	**11.3**	**7.9**
地域	首都圏		900	161	252	307	102	78
			100	**17.9**	**28.0**	**34.1**	**11.3**	**8.7**
	京阪神圏		900	168	286	280	101	65
			100	**18.7**	**31.8**	**31.1**	**11.2**	**7.2**
年代	20代		300	32	80	104	50	34
			100	**10.7**	**26.7**	**34.7**	**16.7**	**11.3**
	30代		300	33	89	118	33	27
			100	**11.0**	**29.7**	**39.3**	**11.0**	**9.0**
	40代		300	39	84	102	41	34
			100	**13.0**	**28.0**	**34.0**	**13.7**	**11.3**
	50代		300	49	95	108	25	23
			100	**16.3**	**31.7**	**36.0**	**8.3**	**7.7**
	60代		300	70	97	89	25	19
			100	**23.3**	**32.3**	**29.7**	**8.3**	**6.3**
	70代以上		300	106	93	66	29	6
			100	**35.3**	**31.0**	**22.0**	**9.7**	**2.0**

【13. 鳥インフルエンザ】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	367	578	547	179	129
			100	**20.4**	**32.1**	**30.4**	**9.9**	**7.2**
地域	首都圏		900	178	273	298	81	70
			100	**19.8**	**30.3**	**33.1**	**9.0**	**7.8**
	京阪神圏		900	189	305	249	98	59
			100	**21.0**	**33.9**	**27.7**	**10.9**	**6.6**
年代	20代		300	35	80	108	44	33
			100	**11.7**	**26.7**	**36.0**	**14.7**	**11.0**
	30代		300	38	91	115	34	22
			100	**12.7**	**30.3**	**38.3**	**11.3**	**7.3**
	40代		300	48	97	90	34	31
			100	**16.0**	**32.3**	**30.0**	**11.3**	**10.3**
	50代		300	51	110	96	22	21
			100	**17.0**	**36.7**	**32.0**	**7.3**	**7.0**
	60代		300	78	99	85	22	16
			100	**26.0**	**33.0**	**28.3**	**7.3**	**5.3**
	70代以上		300	117	101	53	23	6
			100	**39.0**	**33.7**	**17.7**	**7.7**	**2.0**

【14. 食肉中の食中毒菌
（サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など）の汚染】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	405	518	551	193	133
			100	**22.5**	**28.8**	**30.6**	**10.7**	**7.4**
地域	首都圏		900	194	250	289	96	71
			100	**21.6**	**27.8**	**32.1**	**10.7**	**7.9**
	京阪神圏		900	211	268	262	97	62
			100	**23.4**	**29.8**	**29.1**	**10.8**	**6.9**
年代	20代		300	40	76	105	46	33
			100	**13.3**	**25.3**	**35.0**	**15.3**	**11.0**
	30代		300	51	79	118	31	21
			100	**17.0**	**26.3**	**39.3**	**10.3**	**7.0**
	40代		300	55	79	100	35	31
			100	**18.3**	**26.3**	**33.3**	**11.7**	**10.3**
	50代		300	63	87	99	28	23
			100	**21.0**	**29.0**	**33.0**	**9.3**	**7.7**
	60代		300	80	100	79	23	18
			100	**26.7**	**33.3**	**26.3**	**7.7**	**6.0**
	70代以上		300	116	97	50	30	7
			100	**38.7**	**32.3**	**16.7**	**10.0**	**2.3**

【15. 食肉の生食】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	331	452	606	222	189
			100	**18.4**	**25.1**	**33.7**	**12.3**	**10.5**
地域	首都圏		900	152	217	319	115	97
			100	**16.9**	**24.1**	**35.4**	**12.8**	**10.8**
	京阪神圏		900	179	235	287	107	92
			100	**19.9**	**26.1**	**31.9**	**11.9**	**10.2**
年代	20代		300	32	71	112	44	41
			100	**10.7**	**23.7**	**37.3**	**14.7**	**13.7**
	30代		300	41	69	124	32	34
			100	**13.7**	**23.0**	**41.3**	**10.7**	**11.3**
	40代		300	46	74	105	35	40
			100	**15.3**	**24.7**	**35.0**	**11.7**	**13.3**
	50代		300	52	76	113	30	29
			100	**17.3**	**25.3**	**37.7**	**10.0**	**9.7**
	60代		300	64	89	86	36	25
			100	**21.3**	**29.7**	**28.7**	**12.0**	**8.3**
	70代以上		300	96	73	66	45	20
			100	**32.0**	**24.3**	**22.0**	**15.0**	**6.7**

【16. 食肉の産地偽装】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	383	521	564	199	133
			100	**21.3**	**28.9**	**31.3**	**11.1**	**7.4**
地域	首都圏		900	178	254	290	112	66
			100	**19.8**	**28.2**	**32.2**	**12.4**	**7.3**
	京阪神圏		900	205	267	274	87	67
			100	**22.8**	**29.7**	**30.4**	**9.7**	**7.4**
年代	20代		300	33	68	116	49	34
			100	**11.0**	**22.7**	**38.7**	**16.3**	**11.3**
	30代		300	41	80	117	38	24
			100	**13.7**	**26.7**	**39.0**	**12.7**	**8.0**
	40代		300	50	94	91	32	33
			100	**16.7**	**31.3**	**30.3**	**10.7**	**11.0**
	50代		300	59	86	112	20	23
			100	**19.7**	**28.7**	**37.3**	**6.7**	**7.7**
	60代		300	80	101	78	27	14
			100	**26.7**	**33.7**	**26.0**	**9.0**	**4.7**
	70代以上		300	120	92	50	33	5
			100	**40.0**	**30.7**	**16.7**	**11.0**	**1.7**

【17. 食肉の消費期限改ざん】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	396	547	542	180	135
			100	**22.0**	**30.4**	**30.1**	**10.0**	**7.5**
地域	首都圏		900	186	262	285	94	73
			100	**20.7**	**29.1**	**31.7**	**10.4**	**8.1**
	京阪神圏		900	210	285	257	86	62
			100	**23.3**	**31.7**	**28.6**	**9.6**	**6.9**
年代	20代		300	33	79	110	40	38
			100	**11.0**	**26.3**	**36.7**	**13.3**	**12.7**
	30代		300	49	81	118	32	20
			100	**16.3**	**27.0**	**39.3**	**10.7**	**6.7**
	40代		300	52	91	92	32	33
			100	**17.3**	**30.3**	**30.7**	**10.7**	**11.0**
	50代		300	59	91	106	22	22
			100	**19.7**	**30.3**	**35.3**	**7.3**	**7.3**
	60代		300	82	107	69	24	18
			100	**27.3**	**35.7**	**23.0**	**8.0**	**6.0**
	70代以上		300	121	98	47	30	4
			100	**40.3**	**32.7**	**15.7**	**10.0**	**1.3**

【18. 牛肉・豚肉の発がん性】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	347	468	638	207	140
			100	**19.3**	**26.0**	**35.4**	**11.5**	**7.8**
地域	首都圏		900	161	233	329	101	76
			100	**17.9**	**25.9**	**36.6**	**11.2**	**8.4**
	京阪神圏		900	186	235	309	106	64
			100	**20.7**	**26.1**	**34.3**	**11.8**	**7.1**
年代	20代		300	29	74	112	45	40
			100	**9.7**	**24.7**	**37.3**	**15.0**	**13.3**
	30代		300	41	80	117	38	24
			100	**13.7**	**26.7**	**39.0**	**12.7**	**8.0**
	40代		300	41	74	119	35	31
			100	**13.7**	**24.7**	**39.7**	**11.7**	**10.3**
	50代		300	52	81	124	21	22
			100	**17.3**	**27.0**	**41.3**	**7.0**	**7.3**
	60代		300	69	86	94	32	19
			100	**23.0**	**28.7**	**31.3**	**10.7**	**6.3**
	70代以上		300	115	73	72	36	4
			100	**38.3**	**24.3**	**24.0**	**12.0**	**1.3**

【19.豚肉加工品（ハム・ソーセージ）の発がん性】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	349	512	617	187	135
			100	**19.4**	**28.4**	**34.3**	**10.4**	**7.5**
地域	首都圏		900	170	257	306	94	73
			100	**18.9**	**28.6**	**34.0**	**10.4**	**8.1**
	京阪神圏		900	179	255	311	93	62
			100	**19.9**	**28.3**	**34.6**	**10.3**	**6.9**
年代	20代		300	32	76	123	34	35
			100	**10.7**	**25.3**	**41.0**	**11.3**	**11.7**
	30代		300	35	82	127	30	26
			100	**11.7**	**27.3**	**42.3**	**10.0**	**8.7**
	40代		300	49	85	103	31	32
			100	**16.3**	**28.3**	**34.3**	**10.3**	**10.7**
	50代		300	55	88	110	27	20
			100	**18.3**	**29.3**	**36.7**	**9.0**	**6.7**
	60代		300	82	84	85	31	18
			100	**27.3**	**28.0**	**28.3**	**10.3**	**6.0**
	70代以上		300	96	97	69	34	4
			100	**32.0**	**32.3**	**23.0**	**11.3**	**1.3**

【20.植物肉（大豆ミート食品類／
ハンバーグ、バーガー･パテ、大豆ミート、牛丼、焼き肉用カルビ等）】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	227	460	699	236	178
			100	**12.6**	**25.6**	**38.8**	**13.1**	**9.9**
地域	首都圏		900	108	217	357	128	90
			100	**12.0**	**24.1**	**39.7**	**14.2**	**10.0**
	京阪神圏		900	119	243	342	108	88
			100	**13.2**	**27.0**	**38.0**	**12.0**	**9.8**
年代	20代		300	27	63	124	47	39
			100	**9.0**	**21.0**	**41.3**	**15.7**	**13.0**
	30代		300	30	64	144	33	29
			100	**10.0**	**21.3**	**48.0**	**11.0**	**9.7**
	40代		300	32	66	118	40	44
			100	**10.7**	**22.0**	**39.3**	**13.3**	**14.7**
	50代		300	33	80	122	32	33
			100	**11.0**	**26.7**	**40.7**	**10.7**	**11.0**
	60代		300	46	82	106	39	27
			100	**15.3**	**27.3**	**35.3**	**13.0**	**9.0**
	70代以上		300	59	105	85	45	6
			100	**19.7**	**35.0**	**28.3**	**15.0**	**2.0**

【21.細胞培養肉（食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉）】

		度数 横%	全　体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらでもない	あまり関心がない	まったく関心がない
全　体			1800	247	467	681	214	191
			100	**13.7**	**25.9**	**37.8**	**11.9**	**10.6**
地域	首都圏		900	112	213	361	110	104
			100	**12.4**	**23.7**	**40.1**	**12.2**	**11.6**
	京阪神圏		900	135	254	320	104	87
			100	**15.0**	**28.2**	**35.6**	**11.6**	**9.7**
年代	20代		300	30	71	117	36	46
			100	**10.0**	**23.7**	**39.0**	**12.0**	**15.3**
	30代		300	27	68	138	30	37
			100	**9.0**	**22.7**	**46.0**	**10.0**	**12.3**
	40代		300	33	74	114	37	42
			100	**11.0**	**24.7**	**38.0**	**12.3**	**14.0**
	50代		300	38	75	130	28	29
			100	**12.7**	**25.0**	**43.3**	**9.3**	**9.7**
	60代		300	48	77	107	41	27
			100	**16.0**	**25.7**	**35.7**	**13.7**	**9.0**
	70代以上		300	71	102	75	42	10
			100	**23.7**	**34.0**	**25.0**	**14.0**	**3.3**

Q22　では、次にあげる食肉等の安全性の問題について、あなたは不安を感じますか。不安を感じるものを 3 つまでお選びください。

	度数 横%	全　体	食肉中の 残留抗生物質	食肉中の 残留動物薬	遺伝子組換え飼料 を用いた食肉	ゲノム編集飼料を 用いた食肉	牛のＢＳＥ (牛海綿状脳症)	成形肉 (インジェクション)
全　体		1800	332	225	258	144	359	99
		100	**18.4**	**12.5**	**14.3**	**8.0**	**19.9**	**5.5**
地域	首都圏	900	166	97	130	66	166	55
		100	**18.4**	**10.8**	**14.4**	**7.3**	**18.4**	**6.1**
	京阪神圏	900	166	128	128	78	193	44
		100	**18.4**	**14.2**	**14.2**	**8.7**	**21.4**	**4.9**
年代	20代	300	34	27	34	25	34	12
		100	**11.3**	**9.0**	**11.3**	**8.3**	**11.3**	**4.0**
	30代	300	40	28	39	19	35	11
		100	**13.3**	**9.3**	**13.0**	**6.3**	**11.7**	**3.7**
	40代	300	43	26	31	23	55	23
		100	**14.3**	**8.7**	**10.3**	**7.7**	**18.3**	**7.7**
	50代	300	52	37	48	29	62	16
		100	**17.3**	**12.3**	**16.0**	**9.7**	**20.7**	**5.3**
	60代	300	86	49	58	24	78	21
		100	**28.7**	**16.3**	**19.3**	**8.0**	**26.0**	**7.0**
	70代以上	300	77	58	48	24	95	16
		100	**25.7**	**19.3**	**16.0**	**8.0**	**31.7**	**5.3**

	度数 横%	全　体	食肉の 放射能汚染	クローン家畜 由来の食肉	牛・豚の口蹄疫	豚熱	アフリカ豚熱	豚インフルエンザ
全　体		1800	155	155	140	64	52	201
		100	**8.6**	**8.6**	**7.8**	**3.6**	**2.9**	**11.2**
地域	首都圏	900	77	76	67	28	24	103
		100	**8.6**	**8.4**	**7.4**	**3.1**	**2.7**	**11.4**
	京阪神圏	900	78	79	73	36	28	98
		100	**8.7**	**8.8**	**8.1**	**4.0**	**3.1**	**10.9**
年代	20代	300	28	16	14	13	13	27
		100	**9.3**	**5.3**	**4.7**	**4.3**	**4.3**	**9.0**
	30代	300	25	22	12	7	7	34
		100	**8.3**	**7.3**	**4.0**	**2.3**	**2.3**	**11.3**
	40代	300	14	23	11	10	7	44
		100	**4.7**	**7.7**	**3.7**	**3.3**	**2.3**	**14.7**
	50代	300	22	30	22	9	7	37
		100	**7.3**	**10.0**	**7.3**	**3.0**	**2.3**	**12.3**
	60代	300	30	29	31	6	7	32
		100	**10.0**	**9.7**	**10.3**	**2.0**	**2.3**	**10.7**
	70代以上	300	36	35	50	19	11	27
		100	**12.0**	**11.7**	**16.7**	**6.3**	**3.7**	**9.0**

		全　体	鳥インフルエンザ	食肉中の食中毒菌の汚染(ｻﾙﾓﾈﾗ、ｶﾝﾋﾟﾛﾊﾞｸﾀｰ、腸管出血性大腸菌など)の汚染	食肉の生食	食肉の産地偽装	食肉の消費期限改ざん	牛肉・豚肉の発がん性
度数		1800	396	293	124	142	199	141
横%	全　体	**100**	**22.0**	**16.3**	**6.9**	**7.9**	**11.1**	**7.8**
地域	首都圏	900	206	149	66	79	95	69
		100	**22.9**	**16.6**	**7.3**	**8.8**	**10.6**	**7.7**
	京阪神圏	900	190	144	58	63	104	72
		100	**21.1**	**16.0**	**6.4**	**7.0**	**11.6**	**8.0**
年代	20代	300	41	43	12	12	30	15
		100	**13.7**	**14.3**	**4.0**	**4.0**	**10.0**	**5.0**
	30代	300	70	45	19	16	34	27
		100	**23.3**	**15.0**	**6.3**	**5.3**	**11.3**	**9.0**
	40代	300	81	50	21	29	34	29
		100	**27.0**	**16.7**	**7.0**	**9.7**	**11.3**	**9.7**
	50代	300	69	47	20	22	34	26
		100	**23.0**	**15.7**	**6.7**	**7.3**	**11.3**	**8.7**
	60代	300	64	53	25	27	38	18
		100	**21.3**	**17.7**	**8.3**	**9.0**	**12.7**	**6.0**
	70代以上	300	71	55	27	36	29	26
		100	**23.7**	**18.3**	**9.0**	**12.0**	**9.7**	**8.7**

		全　体	豚肉加工品(ハム・ソーセージ)の発がん性	植物肉（大豆ﾐｰﾄ食品類／ﾊﾝﾊﾞｰｸﾞ、ﾊﾞｰｶﾞｰ・ﾊﾟﾃ、大豆ﾐｰﾄ、牛丼、焼き肉用ｶﾙﾋﾞ等）	細胞培養肉(食用動物の細胞を人工培養して生産する食肉)	不安に感じるものはない
度数		1800	218	32	77	376
横%	全　体	**100**	**12.1**	**1.8**	**4.3**	**20.9**
地域	首都圏	900	125	16	40	182
		100	**13.9**	**1.8**	**4.4**	**20.2**
	京阪神圏	900	93	16	37	194
		100	**10.3**	**1.8**	**4.1**	**21.6**
年代	20代	300	18	10	11	95
		100	**6.0**	**3.3**	**3.7**	**31.7**
	30代	300	40	8	14	79
		100	**13.3**	**2.7**	**4.7**	**26.3**
	40代	300	49	4	13	66
		100	**16.3**	**1.3**	**4.3**	**22.0**
	50代	300	37	5	15	65
		100	**12.3**	**1.7**	**5.0**	**21.7**
	60代	300	42	3	13	38
		100	**14.0**	**1.0**	**4.3**	**12.7**
	70代以上	300	32	2	11	33
		100	**10.7**	**0.7**	**3.7**	**11.0**

Q23　「家畜伝染病」についてお伺いします。
悪性の家畜伝染病である口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザなどは、感染力が強く、有効な予防法と治療法がないことから、発生した場合、他の農場へのまん延防止をはかるため、感染した牛や豚や鶏を殺処分することが法律に定められています。

あなたは、このこと（家畜伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに全頭（羽）殺処分すること）をどの程度ご存じですか。最も近いものを１つだけお選びください。

	度数 横%	全　体	詳しく 知っている	ある程度 知っている	何となく 知っている	あまりよく 知らない	知らない	全く知らない
全　体		1800	72	479	507	374	145	223
		100	**4.0**	**26.6**	**28.2**	**20.8**	**8.1**	**12.4**
地域	首都圏	900	41	236	255	189	68	111
		100	**4.6**	**26.2**	**28.3**	**21.0**	**7.6**	**12.3**
	京阪神圏	900	31	243	252	185	77	112
		100	**3.4**	**27.0**	**28.0**	**20.6**	**8.6**	**12.4**
年代	20代	300	22	72	62	52	27	65
		100	**7.3**	**24.0**	**20.7**	**17.3**	**9.0**	**21.7**
	30代	300	15	61	82	66	27	49
		100	**5.0**	**20.3**	**27.3**	**22.0**	**9.0**	**16.3**
	40代	300	6	68	82	78	23	43
		100	**2.0**	**22.7**	**27.3**	**26.0**	**7.7**	**14.3**
	50代	300	10	69	88	66	28	39
		100	**3.3**	**23.0**	**29.3**	**22.0**	**9.3**	**13.0**
	60代	300	10	97	97	62	14	20
		100	**3.3**	**32.3**	**32.3**	**20.7**	**4.7**	**6.7**
	70代以上	300	9	112	96	50	26	7
		100	**3.0**	**37.3**	**32.0**	**16.7**	**8.7**	**2.3**

Q24　口蹄疫について知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるものを全てお選びください。

※家畜伝染病である「口蹄疫」は、アジア地域で発生が拡大し、 対象家畜に対する伝染力が強いため、法律によって、この伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに殺処分することとされています。

		全　体	口蹄疫は、牛や豚などの病気であり、人に感染することはない	口蹄疫は、防疫措置が講じられているので感染牛・豚の肉が市場に出回ることはない	日本では、この10年間は、口蹄疫が発生していない	アジアなど日本の周辺国では、口蹄疫が引き続き発生している	仮に口蹄疫にかかった牛や豚の肉等を食べても人体に影響はない	日本では口蹄疫の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの牛、豚、羊などの偶蹄類の動物及びその製品の持込みが規制されている	その他	知っているものはない
度数		1800	426	364	237	253	178	294	0	941
横%		**100**	**23.7**	**20.2**	**13.2**	**14.1**	**9.9**	**16.3**	**0.0**	**52.3**
地域	首都圏	900	217	191	123	138	80	154	0	466
		100	**24.1**	**21.2**	**13.7**	**15.3**	**8.9**	**17.1**	**0.0**	**51.8**
	京阪神圏	900	209	173	114	115	98	140	0	475
		100	**23.2**	**19.2**	**12.7**	**12.8**	**10.9**	**15.6**	**0.0**	**52.8**
年代	20代	300	38	48	36	32	28	35	0	167
		100	**12.7**	**16.0**	**12.0**	**10.7**	**9.3**	**11.7**	**0.0**	**55.7**
	30代	300	46	39	36	32	22	32	0	177
		100	**15.3**	**13.0**	**12.0**	**10.7**	**7.3**	**10.7**	**0.0**	**59.0**
	40代	300	61	46	34	48	27	35	0	179
		100	**20.3**	**15.3**	**11.3**	**16.0**	**9.0**	**11.7**	**0.0**	**59.7**
	50代	300	72	51	32	37	27	47	0	167
		100	**24.0**	**17.0**	**10.7**	**12.3**	**9.0**	**15.7**	**0.0**	**55.7**
	60代	300	92	78	52	51	37	57	0	140
		100	**30.7**	**26.0**	**17.3**	**17.0**	**12.3**	**19.0**	**0.0**	**46.7**
	70代以上	300	117	102	47	53	37	88	0	111
		100	**39.0**	**34.0**	**15.7**	**17.7**	**12.3**	**29.3**	**0.0**	**37.0**

Q25　豚熱について知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるものを全てお選びください。

※家畜伝染病である「豚熱」は、アジア地域で発生が拡大し、 対象家畜に対する伝染力が強いため、法律によって、この伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに殺処分することとされています。

		全　体	豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない	豚熱は、防疫措置が講じられているので感染豚の肉が市場に出回ることはない	仮に豚熱にかかった豚の肉等を食べても人体に影響はない	豚熱のワクチンを接種した豚の肉等を食べても人体に影響はない	豚熱の予防ワクチンはあるが、有効な治療法は今のところない	日本では平成30年9月に26年ぶりに発生し、現在も発生が続いている	日本では豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている	その他	知っているものはない
度数		1800	349	321	198	178	162	159	211	0	1050
横%		**100**	**19.4**	**17.8**	**11.0**	**9.9**	**9.0**	**8.8**	**11.7**	**0.0**	**58.3**
地域	首都圏	900	178	165	90	90	87	87	114	0	512
		100	**19.8**	**18.3**	**10.0**	**10.0**	**9.7**	**9.7**	**12.7**	**0.0**	**56.9**
	京阪神圏	900	171	156	108	88	75	72	97	0	538
		100	**19.0**	**17.3**	**12.0**	**9.8**	**8.3**	**8.0**	**10.8**	**0.0**	**59.8**
年代	20代	300	31	43	34	34	25	26	19	0	173
		100	**10.3**	**14.3**	**11.3**	**11.3**	**8.3**	**8.7**	**6.3**	**0.0**	**57.7**
	30代	300	38	48	25	25	26	18	21	0	176
		100	**12.7**	**16.0**	**8.3**	**8.3**	**8.7**	**6.0**	**7.0**	**0.0**	**58.7**
	40代	300	55	45	46	33	33	27	26	0	192
		100	**18.3**	**15.0**	**15.3**	**11.0**	**11.0**	**9.0**	**8.7**	**0.0**	**64.0**
	50代	300	52	41	20	23	17	24	33	0	203
		100	**17.3**	**13.7**	**6.7**	**7.7**	**5.7**	**8.0**	**11.0**	**0.0**	**67.7**
	60代	300	84	59	40	31	37	33	39	0	164
		100	**28.0**	**19.7**	**13.3**	**10.3**	**12.3**	**11.0**	**13.0**	**0.0**	**54.7**
	70代以上	300	89	85	33	32	24	31	73	0	142
		100	**29.7**	**28.3**	**11.0**	**10.7**	**8.0**	**10.3**	**24.3**	**0.0**	**47.3**

Q26　アフリカ豚熱について知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるものを全てお選びください。

※家畜伝染病である「アフリカ豚熱」は、アジア地域で発生が拡大し、 対象家畜に対する伝染力が強いため、法律によって、この伝染病に感染したか感染したおそれのある家畜を直ちに殺処分することとされています。

		全　体	アフリカ豚熱は、豚やいのししの病気であり、人に感染することはない	アフリカ豚熱は、日本ではこれまで発生が確認されていない	仮にアフリカ豚熱にかかった豚の肉等を食べても人体に影響はない	アフリカ豚熱は、豚熱とは全く別の病気である	アフリカ豚熱に有効なワクチンや治療法は今のところない	日本ではアフリカ豚熱の侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの豚及びいのしし並びにその製品の持込みが規制されている	その他	知っているものはない
度数		1800	218	234	145	132	138	186	0	1237
横%		**100**	**12.1**	**13.0**	**8.1**	**7.3**	**7.7**	**10.3**	**0.0**	**68.7**
全　体		1800	218	234	145	132	138	186	0	1237
		100	**12.1**	**13.0**	**8.1**	**7.3**	**7.7**	**10.3**	**0.0**	**68.7**
地域	首都圏	900	115	115	73	65	63	96	0	615
		100	**12.8**	**12.8**	**8.1**	**7.2**	**7.0**	**10.7**	**0.0**	**68.3**
	京阪神圏	900	103	119	72	67	75	90	0	622
		100	**11.4**	**13.2**	**8.0**	**7.4**	**8.3**	**10.0**	**0.0**	**69.1**
年代	20代	300	37	42	26	28	36	27	0	177
		100	**12.3**	**14.0**	**8.7**	**9.3**	**12.0**	**9.0**	**0.0**	**59.0**
	30代	300	35	43	28	17	23	23	0	198
		100	**11.7**	**14.3**	**9.3**	**5.7**	**7.7**	**7.7**	**0.0**	**66.0**
	40代	300	32	36	25	21	21	26	0	222
		100	**10.7**	**12.0**	**8.3**	**7.0**	**7.0**	**8.7**	**0.0**	**74.0**
	50代	300	33	28	21	19	14	28	0	226
		100	**11.0**	**9.3**	**7.0**	**6.3**	**4.7**	**9.3**	**0.0**	**75.3**
	60代	300	35	41	29	29	26	31	0	216
		100	**11.7**	**13.7**	**9.7**	**9.7**	**8.7**	**10.3**	**0.0**	**72.0**
	70代以上	300	46	44	16	18	18	51	0	198
		100	**15.3**	**14.7**	**5.3**	**6.0**	**6.0**	**17.0**	**0.0**	**66.0**

Q27　鳥インフルエンザについて知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるものを全てお選びください。

※家畜伝染病である「高病原性鳥インフルエンザ」は、世界中で発生が確認され、家きん（鶏など）に対する伝染力が強いため、法律によって、この伝染病に感染したか感染したおそれのある家きんを直ちに殺処分することとされています。

		全　体	これまで鶏肉や鶏卵を食べた人に感染した例はない	鳥インフルエンザウイルスが付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない	市場に出荷される鶏肉、鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている	日本では、昨年から今年にかけて鳥インフルエンザが大発生し、1700万羽もの鶏が殺処分された	日本では鳥インフルエンザの侵入防止のため動物検疫が行われており、発生国からの家きん（鶏、あひるなど）及びその製品の持込みが規制されている	その他	知っているものはない
度数		1800	405	363	355	605	305	0	748
横%		**100**	**22.5**	**20.2**	**19.7**	**33.6**	**16.9**	**0.0**	**41.6**
全　体		1800	405	363	355	605	305	0	748
		100	**22.5**	**20.2**	**19.7**	**33.6**	**16.9**	**0.0**	**41.6**
地域	首都圏	900	200	182	180	323	148	0	360
		100	**22.2**	**20.2**	**20.0**	**35.9**	**16.4**	**0.0**	**40.0**
	京阪神圏	900	205	181	175	282	157	0	388
		100	**22.8**	**20.1**	**19.4**	**31.3**	**17.4**	**0.0**	**43.1**
年代	20代	300	43	47	47	67	33	0	151
		100	**14.3**	**15.7**	**15.7**	**22.3**	**11.0**	**0.0**	**50.3**
	30代	300	41	48	50	66	31	0	150
		100	**13.7**	**16.0**	**16.7**	**22.0**	**10.3**	**0.0**	**50.0**
	40代	300	61	58	61	85	46	0	142
		100	**20.3**	**19.3**	**20.3**	**28.3**	**15.3**	**0.0**	**47.3**
	50代	300	76	64	47	96	49	0	129
		100	**25.3**	**21.3**	**15.7**	**32.0**	**16.3**	**0.0**	**43.0**
	60代	300	88	78	69	122	59	0	104
		100	**29.3**	**26.0**	**23.0**	**40.7**	**19.7**	**0.0**	**34.7**
	70代以上	300	96	68	81	169	87	0	72
		100	**32.0**	**22.7**	**27.0**	**56.3**	**29.0**	**0.0**	**24.0**

Q28　あなたは、個々の問題はあるにしても全体的にみれば、昨年の今頃と比べ、食肉の安全性は高まっていると思いますか、低下していると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを１つお選びください。

	度数 横%	全　体	高まっている	どちらかといえば 高まっている	どちらとも いえない＊	どちらかといえば 低下している	低下している
全　体		1800	94	448	1019	155	84
		100	**5.2**	**24.9**	**56.6**	**8.6**	**4.7**
地域	首都圏	900	45	233	509	67	46
		100	**5.0**	**25.9**	**56.6**	**7.4**	**5.1**
	京阪神圏	900	49	215	510	88	38
		100	**5.4**	**23.9**	**56.7**	**9.8**	**4.2**
年代	20代	300	20	90	131	32	27
		100	**6.7**	**30.0**	**43.7**	**10.7**	**9.0**
	30代	300	19	67	161	35	18
		100	**6.3**	**22.3**	**53.7**	**11.7**	**6.0**
	40代	300	16	75	166	28	15
		100	**5.3**	**25.0**	**55.3**	**9.3**	**5.0**
	50代	300	14	63	195	14	14
		100	**4.7**	**21.0**	**65.0**	**4.7**	**4.7**
	60代	300	10	75	184	26	5
		100	**3.3**	**25.0**	**61.3**	**8.7**	**1.7**
	70代以上	300	15	78	182	20	5
		100	**5.0**	**26.0**	**60.7**	**6.7**	**1.7**

＊「わからない」令和4年より変更

Q29　現在、あなたが食肉の情報を得るために用いている主な情報源（上位３つ）をそれぞれについてお選びください。

（１）食肉の安全性について

	度数 横%	全　体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト
全　体		1800	1326	486	63	339	47	517
		100	**73.7**	**27.0**	**3.5**	**18.8**	**2.6**	**28.7**
地域	首都圏	900	680	232	24	180	27	248
		100	**75.6**	**25.8**	**2.7**	**20.0**	**3.0**	**27.6**
	京阪神圏	900	646	254	39	159	20	269
		100	**71.8**	**28.2**	**4.3**	**17.7**	**2.2**	**29.9**
年代	20代	300	183	55	7	18	6	42
		100	**61.0**	**18.3**	**2.3**	**6.0**	**2.0**	**14.0**
	30代	300	191	60	6	21	13	77
		100	**63.7**	**20.0**	**2.0**	**7.0**	**4.3**	**25.7**
	40代	300	209	71	10	32	8	106
		100	**69.7**	**23.7**	**3.3**	**10.7**	**2.7**	**35.3**
	50代	300	226	82	14	50	10	101
		100	**75.3**	**27.3**	**4.7**	**16.7**	**3.3**	**33.7**
	60代	300	252	99	15	81	6	100
		100	**84.0**	**33.0**	**5.0**	**27.0**	**2.0**	**33.3**
	70代以上	300	265	119	11	137	4	91
		100	**88.3**	**39.7**	**3.7**	**45.7**	**1.3**	**30.3**

	度数 横%	全　体	インターネット上のコミュニティサイト（SNS等）	個人のブログ	行政（国、地方自治体）	公的な研究機関（大学等）	生産者・食品会社	スーパー・小売店
全　体		1800	156	31	76	43	42	93
		100	**8.7**	**1.7**	**4.2**	**2.4**	**2.3**	**5.2**
地域	首都圏	900	75	10	31	19	21	42
		100	**8.3**	**1.1**	**3.4**	**2.1**	**2.3**	**4.7**
	京阪神圏	900	81	21	45	24	21	51
		100	**9.0**	**2.3**	**5.0**	**2.7**	**2.3**	**5.7**
年代	20代	300	37	8	11	6	7	14
		100	**12.3**	**2.7**	**3.7**	**2.0**	**2.3**	**4.7**
	30代	300	37	9	8	8	7	18
		100	**12.3**	**3.0**	**2.7**	**2.7**	**2.3**	**6.0**
	40代	300	37	6	11	7	8	19
		100	**12.3**	**2.0**	**3.7**	**2.3**	**2.7**	**6.3**
	50代	300	17	3	4	2	7	16
		100	**5.7**	**1.0**	**1.3**	**0.7**	**2.3**	**5.3**
	60代	300	19	3	18	11	6	12
		100	**6.3**	**1.0**	**6.0**	**3.7**	**2.0**	**4.0**
	70代以上	300	9	2	24	9	7	14
		100	**3.0**	**0.7**	**8.0**	**3.0**	**2.3**	**4.7**

	度数 横%	全　体	生協などの協同組合	学校・病院	ＮＰＯ・消費者団体	家族・知人	その他
全　体		1800	35	12	20	144	9
		100	**1.9**	**0.7**	**1.1**	**8.0**	**0.5**
地域	首都圏	900	18	9	10	63	3
		100	**2.0**	**1.0**	**1.1**	**7.0**	**0.3**
	京阪神圏	900	17	3	10	81	6
		100	**1.9**	**0.3**	**1.1**	**9.0**	**0.7**
年代	20代	300	2	7	3	41	0
		100	**0.7**	**2.3**	**1.0**	**13.7**	**0.0**
	30代	300	4	2	3	31	1
		100	**1.3**	**0.7**	**1.0**	**10.3**	**0.3**
	40代	300	8	1	1	21	1
		100	**2.7**	**0.3**	**0.3**	**7.0**	**0.3**
	50代	300	6	1	2	24	3
		100	**2.0**	**0.3**	**0.7**	**8.0**	**1.0**
	60代	300	5	1	4	7	3
		100	**1.7**	**0.3**	**1.3**	**2.3**	**1.0**
	70代以上	300	10	0	7	20	1
		100	**3.3**	**0.0**	**2.3**	**6.7**	**0.3**

（2）食肉の栄養や機能について

	度数 横%	全　体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト
全　体		1800	1073	436	55	259	44	455
		100	**59.6**	**24.2**	**3.1**	**14.4**	**2.4**	**25.3**
地域	首都圏	900	554	203	24	138	29	218
		100	**61.6**	**22.6**	**2.7**	**15.3**	**3.2**	**24.2**
	京阪神圏	900	519	233	31	121	15	237
		100	**57.7**	**25.9**	**3.4**	**13.4**	**1.7**	**26.3**
年代	20代	300	160	50	2	13	6	39
		100	**53.3**	**16.7**	**0.7**	**4.3**	**2.0**	**13.0**
	30代	300	159	52	7	17	8	73
		100	**53.0**	**17.3**	**2.3**	**5.7**	**2.7**	**24.3**
	40代	300	170	66	12	26	5	97
		100	**56.7**	**22.0**	**4.0**	**8.7**	**1.7**	**32.3**
	50代	300	182	65	10	35	8	87
		100	**60.7**	**21.7**	**3.3**	**11.7**	**2.7**	**29.0**
	60代	300	203	95	12	65	7	81
		100	**67.7**	**31.7**	**4.0**	**21.7**	**2.3**	**27.0**
	70代以上	300	199	108	12	103	10	78
		100	**66.3**	**36.0**	**4.0**	**34.3**	**3.3**	**26.0**

	度数 横%	全　体	インターネット上のコミュニティサイト（SNS等）	個人のブログ	行政（国、地方自治体）	公的な研究機関（大学等）	生産者・食品会社	スーパー・小売店
全　体		1800	143	28	68	54	73	103
		100	**7.9**	**1.6**	**3.8**	**3.0**	**4.1**	**5.7**
地域	首都圏	900	69	11	28	22	34	48
		100	**7.7**	**1.2**	**3.1**	**2.4**	**3.8**	**5.3**
	京阪神圏	900	74	17	40	32	39	55
		100	**8.2**	**1.9**	**4.4**	**3.6**	**4.3**	**6.1**
年代	20代	300	32	5	14	3	10	16
		100	**10.7**	**1.7**	**4.7**	**1.0**	**3.3**	**5.3**
	30代	300	35	9	6	7	6	16
		100	**11.7**	**3.0**	**2.0**	**2.3**	**2.0**	**5.3**
	40代	300	35	6	9	12	6	17
		100	**11.7**	**2.0**	**3.0**	**4.0**	**2.0**	**5.7**
	50代	300	14	4	3	4	13	19
		100	**4.7**	**1.3**	**1.0**	**1.3**	**4.3**	**6.3**
	60代	300	17	2	16	13	18	18
		100	**5.7**	**0.7**	**5.3**	**4.3**	**6.0**	**6.0**
	70代以上	300	10	2	20	15	20	17
		100	**3.3**	**0.7**	**6.7**	**5.0**	**6.7**	**5.7**

	度数 横%	全　体	生協などの協同組合	学校・病院	ＮＰＯ・消費者団体	家族・知人	その他
全　体		1800	37	17	21	159	16
		100	**2.1**	**0.9**	**1.2**	**8.8**	**0.9**
地域	首都圏	900	19	12	13	72	5
		100	**2.1**	**1.3**	**1.4**	**8.0**	**0.6**
	京阪神圏	900	18	5	8	87	11
		100	**2.0**	**0.6**	**0.9**	**9.7**	**1.2**
年代	20代	300	4	5	2	37	0
		100	**1.3**	**1.7**	**0.7**	**12.3**	**0.0**
	30代	300	3	5	4	35	1
		100	**1.0**	**1.7**	**1.3**	**11.7**	**0.3**
	40代	300	9	3	1	26	1
		100	**3.0**	**1.0**	**0.3**	**8.7**	**0.3**
	50代	300	4	0	1	26	4
		100	**1.3**	**0.0**	**0.3**	**8.7**	**1.3**
	60代	300	4	2	6	11	5
		100	**1.3**	**0.7**	**2.0**	**3.7**	**1.7**
	70代以上	300	13	2	7	24	5
		100	**4.3**	**0.7**	**2.3**	**8.0**	**1.7**

Q30　では、あなたが信頼できる情報源（上位３つ）をそれぞれについてお選びください。

（１）食肉の安全性について

	度数 横%	全　体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト
全　体		1800	1123	413	71	342	41	362
		100	**62.4**	**22.9**	**3.9**	**19.0**	**2.3**	**20.1**
地域	首都圏	900	594	201	26	185	25	172
		100	**66.0**	**22.3**	**2.9**	**20.6**	**2.8**	**19.1**
	京阪神圏	900	529	212	45	157	16	190
		100	**58.8**	**23.6**	**5.0**	**17.4**	**1.8**	**21.1**
年代	20代	300	148	50	14	17	5	41
		100	**49.3**	**16.7**	**4.7**	**5.7**	**1.7**	**13.7**
	30代	300	160	51	6	26	10	64
		100	**53.3**	**17.0**	**2.0**	**8.7**	**3.3**	**21.3**
	40代	300	177	67	11	38	7	70
		100	**59.0**	**22.3**	**3.7**	**12.7**	**2.3**	**23.3**
	50代	300	184	73	13	47	6	64
		100	**61.3**	**24.3**	**4.3**	**15.7**	**2.0**	**21.3**
	60代	300	219	87	13	82	8	61
		100	**73.0**	**29.0**	**4.3**	**27.3**	**2.7**	**20.3**
	70代以上	300	235	85	14	132	5	62
		100	**78.3**	**28.3**	**4.7**	**44.0**	**1.7**	**20.7**

	度数 横%	全　体	インターネット上のコミュニティサイト（SNS等）	個人のブログ	行政（国、地方自治体）	公的な研究機関（大学等）	生産者・食品会社	スーパー・小売店
全　体		1800	123	26	174	172	61	60
		100	**6.8**	**1.4**	**9.7**	**9.6**	**3.4**	**3.3**
地域	首都圏	900	67	11	82	81	32	22
		100	**7.4**	**1.2**	**9.1**	**9.0**	**3.6**	**2.4**
	京阪神圏	900	56	15	92	91	29	38
		100	**6.2**	**1.7**	**10.2**	**10.1**	**3.2**	**4.2**
年代	20代	300	24	3	19	22	12	14
		100	**8.0**	**1.0**	**6.3**	**7.3**	**4.0**	**4.7**
	30代	300	30	8	20	19	7	10
		100	**10.0**	**2.7**	**6.7**	**6.3**	**2.3**	**3.3**
	40代	300	34	6	28	22	11	9
		100	**11.3**	**2.0**	**9.3**	**7.3**	**3.7**	**3.0**
	50代	300	18	6	19	28	9	9
		100	**6.0**	**2.0**	**6.3**	**9.3**	**3.0**	**3.0**
	60代	300	13	3	29	44	7	10
		100	**4.3**	**1.0**	**9.7**	**14.7**	**2.3**	**3.3**
	70代以上	300	4	0	59	37	15	8
		100	**1.3**	**0.0**	**19.7**	**12.3**	**5.0**	**2.7**

	度数 横%	全　体	生協などの協同組合	学校・病院	ＮＰＯ・消費者団体	家族・知人	その他	上記の中に信頼できる情報源はない
全　体		1800	43	19	49	82	0	192
		100	**2.4**	**1.1**	**2.7**	**4.6**	**0.0**	**10.7**
地域	首都圏	900	20	11	22	26	0	86
		100	**2.2**	**1.2**	**2.4**	**2.9**	**0.0**	**9.6**
	京阪神圏	900	23	8	27	56	0	106
		100	**2.6**	**0.9**	**3.0**	**6.2**	**0.0**	**11.8**
年代	20代	300	4	4	2	20	0	42
		100	**1.3**	**1.3**	**0.7**	**6.7**	**0.0**	**14.0**
	30代	300	7	5	6	18	0	42
		100	**2.3**	**1.7**	**2.0**	**6.0**	**0.0**	**14.0**
	40代	300	6	4	7	11	0	32
		100	**2.0**	**1.3**	**2.3**	**3.7**	**0.0**	**10.7**
	50代	300	7	1	8	13	0	35
		100	**2.3**	**0.3**	**2.7**	**4.3**	**0.0**	**11.7**
	60代	300	7	3	14	6	0	23
		100	**2.3**	**1.0**	**4.7**	**2.0**	**0.0**	**7.7**
	70代以上	300	12	2	12	14	0	18
		100	**4.0**	**0.7**	**4.0**	**4.7**	**0.0**	**6.0**

（２）食肉の栄養や機能について

	度数 横%	全　体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト
全　体		1800	989	372	56	287	38	334
		100	**54.9**	**20.7**	**3.1**	**15.9**	**2.1**	**18.6**
地域	首都圏	900	518	177	25	152	20	154
		100	**57.6**	**19.7**	**2.8**	**16.9**	**2.2**	**17.1**
	京阪神圏	900	471	195	31	135	18	180
		100	**52.3**	**21.7**	**3.4**	**15.0**	**2.0**	**20.0**
年代	20代	300	131	41	8	18	8	39
		100	**43.7**	**13.7**	**2.7**	**6.0**	**2.7**	**13.0**
	30代	300	145	46	5	16	10	59
		100	**48.3**	**15.3**	**1.7**	**5.3**	**3.3**	**19.7**
	40代	300	158	61	11	30	6	68
		100	**52.7**	**20.3**	**3.7**	**10.0**	**2.0**	**22.7**
	50代	300	171	66	10	44	4	55
		100	**57.0**	**22.0**	**3.3**	**14.7**	**1.3**	**18.3**
	60代	300	187	75	11	70	6	52
		100	**62.3**	**25.0**	**3.7**	**23.3**	**2.0**	**17.3**
	70代以上	300	197	83	11	109	4	61
		100	**65.7**	**27.7**	**3.7**	**36.3**	**1.3**	**20.3**

	度数 横%	全　体	インターネット上のコミュニティサイト（SNS等）	個人のブログ	行政（国、地方自治体）	公的な研究機関（大学等）	生産者・食品会社	スーパー・小売店
全　体		1800	114	29	161	178	52	71
		100	**6.3**	**1.6**	**8.9**	**9.9**	**2.9**	**3.9**
地域	首都圏	900	63	14	78	81	33	34
		100	**7.0**	**1.6**	**8.7**	**9.0**	**3.7**	**3.8**
	京阪神圏	900	51	15	83	97	19	37
		100	**5.7**	**1.7**	**9.2**	**10.8**	**2.1**	**4.1**
年代	20代	300	21	7	21	13	9	17
		100	**7.0**	**2.3**	**7.0**	**4.3**	**3.0**	**5.7**
	30代	300	31	7	21	22	7	9
		100	**10.3**	**2.3**	**7.0**	**7.3**	**2.3**	**3.0**
	40代	300	29	8	24	27	8	8
		100	**9.7**	**2.7**	**8.0**	**9.0**	**2.7**	**2.7**
	50代	300	18	4	16	30	6	11
		100	**6.0**	**1.3**	**5.3**	**10.0**	**2.0**	**3.7**
	60代	300	11	3	27	46	8	13
		100	**3.7**	**1.0**	**9.0**	**15.3**	**2.7**	**4.3**
	70代以上	300	4	0	52	40	14	13
		100	**1.3**	**0.0**	**17.3**	**13.3**	**4.7**	**4.3**

	度数 横%	全　体	生協などの協同組合	学校・病院	ＮＰＯ・消費者団体	家族・知人	その他	上記の中に信頼できる情報源はない
全　体		1800	46	24	52	84	2	197
		100	**2.6**	**1.3**	**2.9**	**4.7**	**0.1**	**10.9**
地域	首都圏	900	25	10	26	29	1	90
		100	**2.8**	**1.1**	**2.9**	**3.2**	**0.1**	**10.0**
	京阪神圏	900	21	14	26	55	1	107
		100	**2.3**	**1.6**	**2.9**	**6.1**	**0.1**	**11.9**
年代	20代	300	7	5	3	19	0	43
		100	**2.3**	**1.7**	**1.0**	**6.3**	**0.0**	**14.3**
	30代	300	2	5	6	18	0	42
		100	**0.7**	**1.7**	**2.0**	**6.0**	**0.0**	**14.0**
	40代	300	5	4	3	10	1	33
		100	**1.7**	**1.3**	**1.0**	**3.3**	**0.3**	**11.0**
	50代	300	7	2	7	12	0	36
		100	**2.3**	**0.7**	**2.3**	**4.0**	**0.0**	**12.0**
	60代	300	8	6	19	8	0	24
		100	**2.7**	**2.0**	**6.3**	**2.7**	**0.0**	**8.0**
	70代以上	300	17	2	14	17	1	19
		100	**5.7**	**0.7**	**4.7**	**5.7**	**0.3**	**6.3**

Q31　あなたは、次の各機関や事業者などが食肉の安全性を確保するために行っている取組についてどの程度信頼できますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つお選びください。

【1. 農林水産省】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば信頼できる	どちらともいえない	どちらかといえば信頼できない	信頼できない	どのような取組をしているかわからない
全　体		1800	202	578	549	116	110	245
		100	**11.2**	**32.1**	**30.5**	**6.4**	**6.1**	**13.6**
地域	首都圏	900	110	280	286	59	45	120
		100	**12.2**	**31.1**	**31.8**	**6.6**	**5.0**	**13.3**
	京阪神圏	900	92	298	263	57	65	125
		100	**10.2**	**33.1**	**29.2**	**6.3**	**7.2**	**13.9**
年代	20代	300	52	82	89	22	13	42
		100	**17.3**	**27.3**	**29.7**	**7.3**	**4.3**	**14.0**
	30代	300	32	93	92	19	22	42
		100	**10.7**	**31.0**	**30.7**	**6.3**	**7.3**	**14.0**
	40代	300	34	82	101	21	20	42
		100	**11.3**	**27.3**	**33.7**	**7.0**	**6.7**	**14.0**
	50代	300	24	92	106	18	23	37
		100	**8.0**	**30.7**	**35.3**	**6.0**	**7.7**	**12.3**
	60代	300	18	116	80	21	16	49
		100	**6.0**	**38.7**	**26.7**	**7.0**	**5.3**	**16.3**
	70代以上	300	42	113	81	15	16	33
		100	**14.0**	**37.7**	**27.0**	**5.0**	**5.3**	**11.0**

【2. 厚生労働省】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば信頼できる	どちらともいえない	どちらかといえば信頼できない	信頼できない	どのような取組をしているかわからない
全　体		1800	171	548	576	139	120	246
		100	**9.5**	**30.4**	**32.0**	**7.7**	**6.7**	**13.7**
地域	首都圏	900	92	263	305	71	51	118
		100	**10.2**	**29.2**	**33.9**	**7.9**	**5.7**	**13.1**
	京阪神圏	900	79	285	271	68	69	128
		100	**8.8**	**31.7**	**30.1**	**7.6**	**7.7**	**14.2**
年代	20代	300	45	85	88	29	11	42
		100	**15.0**	**28.3**	**29.3**	**9.7**	**3.7**	**14.0**
	30代	300	24	95	98	22	18	43
		100	**8.0**	**31.7**	**32.7**	**7.3**	**6.0**	**14.3**
	40代	300	26	82	102	21	25	44
		100	**8.7**	**27.3**	**34.0**	**7.0**	**8.3**	**14.7**
	50代	300	20	86	111	20	27	36
		100	**6.7**	**28.7**	**37.0**	**6.7**	**9.0**	**12.0**
	60代	300	18	93	94	28	20	47
		100	**6.0**	**31.0**	**31.3**	**9.3**	**6.7**	**15.7**
	70代以上	300	38	107	83	19	19	34
		100	**12.7**	**35.7**	**27.7**	**6.3**	**6.3**	**11.3**

【3. 地方自治体】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全　体		1800	146	544	638	114	104	254
		100	**8.1**	**30.2**	**35.4**	**6.3**	**5.8**	**14.1**
地域	首都圏	900	73	271	332	59	46	119
		100	**8.1**	**30.1**	**36.9**	**6.6**	**5.1**	**13.2**
	京阪神圏	900	73	273	306	55	58	135
		100	**8.1**	**30.3**	**34.0**	**6.1**	**6.4**	**15.0**
年代	20代	300	34	77	106	23	17	43
		100	**11.3**	**25.7**	**35.3**	**7.7**	**5.7**	**14.3**
	30代	300	27	74	116	17	21	45
		100	**9.0**	**24.7**	**38.7**	**5.7**	**7.0**	**15.0**
	40代	300	21	85	111	20	21	42
		100	**7.0**	**28.3**	**37.0**	**6.7**	**7.0**	**14.0**
	50代	300	16	87	119	18	21	39
		100	**5.3**	**29.0**	**39.7**	**6.0**	**7.0**	**13.0**
	60代	300	14	103	102	22	11	48
		100	**4.7**	**34.3**	**34.0**	**7.3**	**3.7**	**16.0**
	70代以上	300	34	118	84	14	13	37
		100	**11.3**	**39.3**	**28.0**	**4.7**	**4.3**	**12.3**

【4. 畜産農家】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全　体		1800	127	535	702	132	67	237
		100	**7.1**	**29.7**	**39.0**	**7.3**	**3.7**	**13.2**
地域	首都圏	900	69	271	360	63	25	112
		100	**7.7**	**30.1**	**40.0**	**7.0**	**2.8**	**12.4**
	京阪神圏	900	58	264	342	69	42	125
		100	**6.4**	**29.3**	**38.0**	**7.7**	**4.7**	**13.9**
年代	20代	300	35	84	99	27	11	44
		100	**11.7**	**28.0**	**33.0**	**9.0**	**3.7**	**14.7**
	30代	300	25	83	110	19	18	45
		100	**8.3**	**27.7**	**36.7**	**6.3**	**6.0**	**15.0**
	40代	300	22	90	109	25	17	37
		100	**7.3**	**30.0**	**36.3**	**8.3**	**5.7**	**12.3**
	50代	300	20	85	129	21	9	36
		100	**6.7**	**28.3**	**43.0**	**7.0**	**3.0**	**12.0**
	60代	300	11	88	127	23	5	46
		100	**3.7**	**29.3**	**42.3**	**7.7**	**1.7**	**15.3**
	70代以上	300	14	105	128	17	7	29
		100	**4.7**	**35.0**	**42.7**	**5.7**	**2.3**	**9.7**

【5. 食肉卸売業者】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全　体		1800	82	343	802	220	107	246
		100	**4.6**	**19.1**	**44.6**	**12.2**	**5.9**	**13.7**
地域	首都圏	900	41	171	427	98	47	116
		100	**4.6**	**19.0**	**47.4**	**10.9**	**5.2**	**12.9**
	京阪神圏	900	41	172	375	122	60	130
		100	**4.6**	**19.1**	**41.7**	**13.6**	**6.7**	**14.4**
年代	20代	300	27	61	122	25	21	44
		100	**9.0**	**20.3**	**40.7**	**8.3**	**7.0**	**14.7**
	30代	300	24	63	121	25	19	48
		100	**8.0**	**21.0**	**40.3**	**8.3**	**6.3**	**16.0**
	40代	300	13	60	120	41	26	40
		100	**4.3**	**20.0**	**40.0**	**13.7**	**8.7**	**13.3**
	50代	300	7	58	146	37	15	37
		100	**2.3**	**19.3**	**48.7**	**12.3**	**5.0**	**12.3**
	60代	300	5	45	149	40	16	45
		100	**1.7**	**15.0**	**49.7**	**13.3**	**5.3**	**15.0**
	70代以上	300	6	56	144	52	10	32
		100	**2.0**	**18.7**	**48.0**	**17.3**	**3.3**	**10.7**

【6. 食肉小売業者】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全　体		1800	77	332	838	207	97	249
		100	**4.3**	**18.4**	**46.6**	**11.5**	**5.4**	**13.8**
地域	首都圏	900	36	174	437	92	43	118
		100	**4.0**	**19.3**	**48.6**	**10.2**	**4.8**	**13.1**
	京阪神圏	900	41	158	401	115	54	131
		100	**4.6**	**17.6**	**44.6**	**12.8**	**6.0**	**14.6**
年代	20代	300	24	68	114	26	20	48
		100	**8.0**	**22.7**	**38.0**	**8.7**	**6.7**	**16.0**
	30代	300	23	54	132	27	16	48
		100	**7.7**	**18.0**	**44.0**	**9.0**	**5.3**	**16.0**
	40代	300	13	56	131	41	19	40
		100	**4.3**	**18.7**	**43.7**	**13.7**	**6.3**	**13.3**
	50代	300	5	56	162	24	17	36
		100	**1.7**	**18.7**	**54.0**	**8.0**	**5.7**	**12.0**
	60代	300	7	42	150	41	16	44
		100	**2.3**	**14.0**	**50.0**	**13.7**	**5.3**	**14.7**
	70代以上	300	5	56	149	48	9	33
		100	**1.7**	**18.7**	**49.7**	**16.0**	**3.0**	**11.0**

【7. 食肉を扱う外食店】

	度数 横%	全　体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全　体		1800	73	301	825	239	112	250
		100	**4.1**	**16.7**	**45.8**	**13.3**	**6.2**	**13.9**
地域	首都圏	900	38	148	433	111	54	116
		100	**4.2**	**16.4**	**48.1**	**12.3**	**6.0**	**12.9**
	京阪神圏	900	35	153	392	128	58	134
		100	**3.9**	**17.0**	**43.6**	**14.2**	**6.4**	**14.9**
年代	20代	300	31	57	109	38	19	46
		100	**10.3**	**19.0**	**36.3**	**12.7**	**6.3**	**15.3**
	30代	300	14	55	135	28	18	50
		100	**4.7**	**18.3**	**45.0**	**9.3**	**6.0**	**16.7**
	40代	300	12	51	124	46	27	40
		100	**4.0**	**17.0**	**41.3**	**15.3**	**9.0**	**13.3**
	50代	300	7	52	156	33	18	34
		100	**2.3**	**17.3**	**52.0**	**11.0**	**6.0**	**11.3**
	60代	300	4	31	149	52	18	46
		100	**1.3**	**10.3**	**49.7**	**17.3**	**6.0**	**15.3**
	70代以上	300	5	55	152	42	12	34
		100	**1.7**	**18.3**	**50.7**	**14.0**	**4.0**	**11.3**

Q32　情報提供において、あなたが行政に期待すること（上位３つ）をそれぞれについてお選びください。

（１）食肉の安全性について

		全　体	正確な情報の提供	迅速な情報の提供	わかりやすい情報の提供	科学的根拠に基づいた情報の提供	ネガティブな(マイナスの、あるいは都合の悪い)情報も包み隠さず開示	中立・公平な立場での見解	食品表示制度の改善	情報へのアクセスのしやすさ
度数		1800	1350	597	617	389	342	246	80	90
横%		**100**	**75.0**	**33.2**	**34.3**	**21.6**	**19.0**	**13.7**	**4.4**	**5.0**
全　体										
地域	首都圏	900	684	282	315	197	175	133	39	48
		100	**76.0**	**31.3**	**35.0**	**21.9**	**19.4**	**14.8**	**4.3**	**5.3**
	京阪神圏	900	666	315	302	192	167	113	41	42
		100	**74.0**	**35.0**	**33.6**	**21.3**	**18.6**	**12.6**	**4.6**	**4.7**
年代	20代	300	171	66	65	47	43	22	11	18
		100	**57.0**	**22.0**	**21.7**	**15.7**	**14.3**	**7.3**	**3.7**	**6.0**
	30代	300	197	63	90	53	54	35	15	18
		100	**65.7**	**21.0**	**30.0**	**17.7**	**18.0**	**11.7**	**5.0**	**6.0**
	40代	300	228	93	110	53	75	35	13	19
		100	**76.0**	**31.0**	**36.7**	**17.7**	**25.0**	**11.7**	**4.3**	**6.3**
	50代	300	235	107	113	52	52	54	9	8
		100	**78.3**	**35.7**	**37.7**	**17.3**	**17.3**	**18.0**	**3.0**	**2.7**
	60代	300	248	132	112	82	56	47	13	17
		100	**82.7**	**44.0**	**37.3**	**27.3**	**18.7**	**15.7**	**4.3**	**5.7**
	70代以上	300	271	136	127	102	62	53	19	10
		100	**90.3**	**45.3**	**42.3**	**34.0**	**20.7**	**17.7**	**6.3**	**3.3**

		全　体	ウェブサイトの充実	メールマガジンの発信	パンフレット・広報誌の充実	消費者の相談を受ける窓口の設置	説明会などの開催	意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の設置	その他
度数		1800	58	23	31	58	26	69	9
横%		**100**	**3.2**	**1.3**	**1.7**	**3.2**	**1.4**	**3.8**	**0.5**
全　体									
地域	首都圏	900	23	12	12	25	10	31	2
		100	**2.6**	**1.3**	**1.3**	**2.8**	**1.1**	**3.4**	**0.2**
	京阪神圏	900	35	11	19	33	16	38	7
		100	**3.9**	**1.2**	**2.1**	**3.7**	**1.8**	**4.2**	**0.8**
年代	20代	300	13	3	8	11	7	26	0
		100	**4.3**	**1.0**	**2.7**	**3.7**	**2.3**	**8.7**	**0.0**
	30代	300	11	3	4	6	7	22	0
		100	**3.7**	**1.0**	**1.3**	**2.0**	**2.3**	**7.3**	**0.0**
	40代	300	13	8	5	10	4	7	2
		100	**4.3**	**2.7**	**1.7**	**3.3**	**1.3**	**2.3**	**0.7**
	50代	300	9	6	5	8	4	9	3
		100	**3.0**	**2.0**	**1.7**	**2.7**	**1.3**	**3.0**	**1.0**
	60代	300	10	1	4	11	2	2	3
		100	**3.3**	**0.3**	**1.3**	**3.7**	**0.7**	**0.7**	**1.0**
	70代以上	300	2	2	5	12	2	3	1
		100	**0.7**	**0.7**	**1.7**	**4.0**	**0.7**	**1.0**	**0.3**

（2）食肉の栄養や機能について

		全　体	正確な情報の提供	迅速な情報の提供	わかりやすい情報の提供	科学的根拠に基づいた情報の提供	ネガティブな(マイナスの、あるいは都合の悪い)情報も包み隠さず開示	中立・公平な立場での見解	食品表示制度の改善	情報へのアクセスのしやすさ
度数		1800	1201	437	606	374	261	239	130	100
横%		**100**	**66.7**	**24.3**	**33.7**	**20.8**	**14.5**	**13.3**	**7.2**	**5.6**
全　体		1800	1201	437	606	374	261	239	130	100
		100	**66.7**	**24.3**	**33.7**	**20.8**	**14.5**	**13.3**	**7.2**	**5.6**
地域	首都圏	900	611	209	303	183	133	130	63	59
		100	**67.9**	**23.2**	**33.7**	**20.3**	**14.8**	**14.4**	**7.0**	**6.6**
	京阪神圏	900	590	228	303	191	128	109	67	41
		100	**65.6**	**25.3**	**33.7**	**21.2**	**14.2**	**12.1**	**7.4**	**4.6**
年代	20代	300	150	50	56	38	43	21	9	20
		100	**50.0**	**16.7**	**18.7**	**12.7**	**14.3**	**7.0**	**3.0**	**6.7**
	30代	300	176	57	81	47	37	33	22	17
		100	**58.7**	**19.0**	**27.0**	**15.7**	**12.3**	**11.0**	**7.3**	**5.7**
	40代	300	197	55	123	63	63	32	21	20
		100	**65.7**	**18.3**	**41.0**	**21.0**	**21.0**	**10.7**	**7.0**	**6.7**
	50代	300	223	81	112	49	37	51	15	7
		100	**74.3**	**27.0**	**37.3**	**16.3**	**12.3**	**17.0**	**5.0**	**2.3**
	60代	300	225	106	100	82	39	45	22	17
		100	**75.0**	**35.3**	**33.3**	**27.3**	**13.0**	**15.0**	**7.3**	**5.7**
	70代以上	300	230	88	134	95	42	57	41	19
		100	**76.7**	**29.3**	**44.7**	**31.7**	**14.0**	**19.0**	**13.7**	**6.3**

		全　体	ウェブサイトの充実	メールマガジンの発信	パンフレット・広報誌の充実	消費者の相談を受ける窓口の設置	説明会などの開催	意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の設置	その他
度数		1800	65	23	40	59	31	69	11
横%		**100**	**3.6**	**1.3**	**2.2**	**3.3**	**1.7**	**3.8**	**0.6**
全　体		1800	65	23	40	59	31	69	11
		100	**3.6**	**1.3**	**2.2**	**3.3**	**1.7**	**3.8**	**0.6**
地域	首都圏	900	27	11	17	28	14	32	3
		100	**3.0**	**1.2**	**1.9**	**3.1**	**1.6**	**3.6**	**0.3**
	京阪神圏	900	38	12	23	31	17	37	8
		100	**4.2**	**1.3**	**2.6**	**3.4**	**1.9**	**4.1**	**0.9**
年代	20代	300	9	1	6	11	8	24	0
		100	**3.0**	**0.3**	**2.0**	**3.7**	**2.7**	**8.0**	**0.0**
	30代	300	11	1	6	7	7	22	0
		100	**3.7**	**0.3**	**2.0**	**2.3**	**2.3**	**7.3**	**0.0**
	40代	300	11	7	6	7	5	9	2
		100	**3.7**	**2.3**	**2.0**	**2.3**	**1.7**	**3.0**	**0.7**
	50代	300	10	9	3	9	2	8	3
		100	**3.3**	**3.0**	**1.0**	**3.0**	**0.7**	**2.7**	**1.0**
	60代	300	15	5	7	13	6	3	3
		100	**5.0**	**1.7**	**2.3**	**4.3**	**2.0**	**1.0**	**1.0**
	70代以上	300	9	0	12	12	3	3	3
		100	**3.0**	**0.0**	**4.0**	**4.0**	**1.0**	**1.0**	**1.0**

【画像について】

※１：左の画像は「シリコン樹脂製の脂肪交雑基準（ビーフ・マーブリング・スタンダード)」です。

※２：右の画像は「写真による脂肪交雑基準」です。

※３：画像１（B.M.S. No.1）は脂肪交雑の認められないもの、画像２（B.M.S. No.2）は画像３（B.M.S. No.3）に満たないものであるため、写真によるスタンダードがありません。

※４：脂肪交雑とは霜降りの度合いのことで、脂肪交雑基準（B.M.S.）によって評価し、等級を決定します。

※５：一つの画像について、「赤身肉」「霜降り肉」の両方をお選びいただくことはできません。

※６：あなたが、「赤身肉、霜降り肉のいずれかわからない」と思う画像はお選びにならなくても結構です。

画像1 B.M.S No.1		(写真提示なし ※2, 3参照)
画像2 B.M.S No.2		(写真提示なし ※2, 3参照)
画像３ B.M.S No.3		
画像４ B.M.S No.4		
画像５ B.M.S No.5		
画像６ B.M.S No.6		
画像７ B.M.S No.7		
画像８ B.M.S No.8		
画像９ B.M.S No.9		
画像10 B.M.S No.10		

Q33　以下の国産牛肉の画像を見て、ご回答ください。

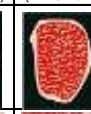
（1）あなたが「赤身肉」と考える国産牛肉について、あてはまるものを全てお選びください。

		全　体	画像1 (B.M.S No.1)	画像2 (B.M.S No.1)	画像3 (B.M.S No.1)	画像4 (B.M.S No.1)	画像5 (B.M.S No.1)	画像6 (B.M.S No.1)	画像7 (B.M.S No.1)	画像8 (B.M.S No.1)	画像9 (B.M.S No.1)	画像10 (B.M.S No.10)
			(写真提示なし)	(写真提示なし)								
度数 横%												
全　体		1800	1800	1334	971	603	420	242	141	83	42	0
		100	**100.0**	**74.1**	**53.9**	**33.5**	**23.3**	**13.4**	**7.8**	**4.6**	**2.3**	**0.0**
地域	首都圏	900	900	664	483	302	213	121	67	35	18	0
		100	**100.0**	**73.8**	**53.7**	**33.6**	**23.7**	**13.4**	**7.4**	**3.9**	**2.0**	**0.0**
	京阪神圏	900	900	670	488	301	207	121	74	48	24	0
		100	**100.0**	**74.4**	**54.2**	**33.4**	**23.0**	**13.4**	**8.2**	**5.3**	**2.7**	**0.0**
年代	20代	300	300	217	173	125	95	61	39	22	13	0
		100	**100.0**	**72.3**	**57.7**	**41.7**	**31.7**	**20.3**	**13.0**	**7.3**	**4.3**	**0.0**
	30代	300	300	208	158	102	70	47	29	19	10	0
		100	**100.0**	**69.3**	**52.7**	**34.0**	**23.3**	**15.7**	**9.7**	**6.3**	**3.3**	**0.0**
	40代	300	300	232	166	98	68	32	21	12	4	0
		100	**100.0**	**77.3**	**55.3**	**32.7**	**22.7**	**10.7**	**7.0**	**4.0**	**1.3**	**0.0**
	50代	300	300	209	149	89	63	38	21	15	9	0
		100	**100.0**	**69.7**	**49.7**	**29.7**	**21.0**	**12.7**	**7.0**	**5.0**	**3.0**	**0.0**
	60代	300	300	233	163	93	61	35	16	8	3	0
		100	**100.0**	**77.7**	**54.3**	**31.0**	**20.3**	**11.7**	**5.3**	**2.7**	**1.0**	**0.0**
	70代以上	300	300	235	162	96	63	29	15	7	3	0
		100	**100.0**	**78.3**	**54.0**	**32.0**	**21.0**	**9.7**	**5.0**	**2.3**	**1.0**	**0.0**

（2）あなたが「霜降り肉」と考える国産牛肉について、あてはまるものを全てお選びください。

※一つの画像について、「赤身肉」「霜降り肉」の両方をお選びいただくことはできません。

※あなたが、「赤身肉、霜降り肉のいずれかわからない」と思う画像はお選びにならなくても結構です。

		全　体	画像1 (B.M.S No.1)	画像2 (B.M.S No.1)	画像3 (B.M.S No.1)	画像4 (B.M.S No.1)	画像5 (B.M.S No.1)	画像6 (B.M.S No.1)	画像7 (B.M.S No.1)	画像8 (B.M.S No.1)	画像9 (B.M.S No.1)	画像10 (B.M.S No.10)
												
			(写真提示なし)	(写真提示なし)								
度数 横%												
全　体		1800	0	168	357	558	713	1017	1192	1363	1560	1800
		100	**0.0**	**9.3**	**19.8**	**31.0**	**39.6**	**56.5**	**66.2**	**75.7**	**86.7**	**100.0**
地域	首都圏	900	0	92	184	277	357	512	606	698	785	900
		100	**0.0**	**10.2**	**20.4**	**30.8**	**39.7**	**56.9**	**67.3**	**77.6**	**87.2**	**100.0**
	京阪神圏	900	0	76	173	281	356	505	586	665	775	900
		100	**0.0**	**8.4**	**19.2**	**31.2**	**39.6**	**56.1**	**65.1**	**73.9**	**86.1**	**100.0**
年代	20代	300	0	43	68	98	123	164	197	234	265	300
		100	**0.0**	**14.3**	**22.7**	**32.7**	**41.0**	**54.7**	**65.7**	**78.0**	**88.3**	**100.0**
	30代	300	0	47	79	111	141	177	203	229	264	300
		100	**0.0**	**15.7**	**26.3**	**37.0**	**47.0**	**59.0**	**67.7**	**76.3**	**88.0**	**100.0**
	40代	300	0	26	60	96	125	183	207	231	259	300
		100	**0.0**	**8.7**	**20.0**	**32.0**	**41.7**	**61.0**	**69.0**	**77.0**	**86.3**	**100.0**
	50代	300	0	23	59	95	122	175	196	216	251	300
		100	**0.0**	**7.7**	**19.7**	**31.7**	**40.7**	**58.3**	**65.3**	**72.0**	**83.7**	**100.0**
	60代	300	0	22	50	88	108	159	201	235	265	300
		100	**0.0**	**7.3**	**16.7**	**29.3**	**36.0**	**53.0**	**67.0**	**78.3**	**88.3**	**100.0**
	70代以上	300	0	7	41	70	94	159	188	218	256	300
		100	**0.0**	**2.3**	**13.7**	**23.3**	**31.3**	**53.0**	**62.7**	**72.7**	**85.3**	**100.0**

（3）では、あなたがスーパー・生協・食肉専門店などで、「普段買う量や頻度が多い国産牛肉」に近い画像を１つだけお選びください。

		全　体	画像1 (B.M.S No.1)	画像2 (B.M.S No.1)	画像3 (B.M.S No.1)	画像4 (B.M.S No.1)	画像5 (B.M.S No.1)	画像6 (B.M.S No.1)	画像7 (B.M.S No.1)	画像8 (B.M.S No.1)	画像9 (B.M.S No.1)	画像10 (B.M.S No.10)	国産牛肉は購入していない・わからない
			(写真提示なし)	(写真提示なし)									
度数 横%													
全　体		1800	145	158	288	193	146	122	82	86	65	80	435
		100	**8.1**	**8.8**	**16.0**	**10.7**	**8.1**	**6.8**	**4.6**	**4.8**	**3.6**	**4.4**	**24.2**
地域	首都圏	900	69	81	131	107	71	57	41	36	35	31	241
		100	**7.7**	**9.0**	**14.6**	**11.9**	**7.9**	**6.3**	**4.6**	**4.0**	**3.9**	**3.4**	**26.8**
	京阪神圏	900	76	77	157	86	75	65	41	50	30	49	194
		100	**8.4**	**8.6**	**17.4**	**9.6**	**8.3**	**7.2**	**4.6**	**5.6**	**3.3**	**5.4**	**21.6**
年代	20代	300	23	30	43	22	23	16	19	11	13	17	83
		100	**7.7**	**10.0**	**14.3**	**7.3**	**7.7**	**5.3**	**6.3**	**3.7**	**4.3**	**5.7**	**27.7**
	30代	300	40	33	43	27	20	9	11	14	12	12	79
		100	**13.3**	**11.0**	**14.3**	**9.0**	**6.7**	**3.0**	**3.7**	**4.7**	**4.0**	**4.0**	**26.3**
	40代	300	25	27	39	27	31	19	10	17	5	12	88
		100	**8.3**	**9.0**	**13.0**	**9.0**	**10.3**	**6.3**	**3.3**	**5.7**	**1.7**	**4.0**	**29.3**
	50代	300	24	26	58	37	21	23	11	9	13	10	68
		100	**8.0**	**8.7**	**19.3**	**12.3**	**7.0**	**7.7**	**3.7**	**3.0**	**4.3**	**3.3**	**22.7**
	60代	300	20	20	57	38	23	26	14	11	12	16	63
		100	**6.7**	**6.7**	**19.0**	**12.7**	**7.7**	**8.7**	**4.7**	**3.7**	**4.0**	**5.3**	**21.0**
	70代以上	300	13	22	48	42	28	29	17	24	10	13	54
		100	**4.3**	**7.3**	**16.0**	**14.0**	**9.3**	**9.7**	**5.7**	**8.0**	**3.3**	**4.3**	**18.0**

（4）あなたが「好きな国産牛肉」「好んで食べたい国産牛肉」に近い画像を１つだけお選びください。

		全　体	画像1 (B.M.S No.1)	画像2 (B.M.S No.1)	画像3 (B.M.S No.1)	画像4 (B.M.S No.1)	画像5 (B.M.S No.1)	画像6 (B.M.S No.1)	画像7 (B.M.S No.1)	画像8 (B.M.S No.1)	画像9 (B.M.S No.1)	画像10 (B.M.S No.10)
			(写真提示なし)	(写真提示なし)								
度数 横%												
全　体		1800	194	142	274	203	171	205	131	151	112	217
		100	**10.8**	**7.9**	**15.2**	**11.3**	**9.5**	**11.4**	**7.3**	**8.4**	**6.2**	**12.1**
地域	首都圏	900	92	82	128	112	89	110	59	71	55	102
		100	**10.2**	**9.1**	**14.2**	**12.4**	**9.9**	**12.2**	**6.6**	**7.9**	**6.1**	**11.3**
	京阪神圏	900	102	60	146	91	82	95	72	80	57	115
		100	**11.3**	**6.7**	**16.2**	**10.1**	**9.1**	**10.6**	**8.0**	**8.9**	**6.3**	**12.8**
年代	20代	300	35	28	44	24	34	29	24	20	21	41
		100	**11.7**	**9.3**	**14.7**	**8.0**	**11.3**	**9.7**	**8.0**	**6.7**	**7.0**	**13.7**
	30代	300	45	36	44	36	31	23	16	21	16	32
		100	**15.0**	**12.0**	**14.7**	**12.0**	**10.3**	**7.7**	**5.3**	**7.0**	**5.3**	**10.7**
	40代	300	37	25	48	31	31	39	20	24	12	33
		100	**12.3**	**8.3**	**16.0**	**10.3**	**10.3**	**13.0**	**6.7**	**8.0**	**4.0**	**11.0**
	50代	300	23	21	47	41	28	34	25	23	22	36
		100	**7.7**	**7.0**	**15.7**	**13.7**	**9.3**	**11.3**	**8.3**	**7.7**	**7.3**	**12.0**
	60代	300	32	21	45	37	26	40	20	25	16	38
		100	**10.7**	**7.0**	**15.0**	**12.3**	**8.7**	**13.3**	**6.7**	**8.3**	**5.3**	**12.7**
	70代以上	300	22	11	46	34	21	40	26	38	25	37
		100	**7.3**	**3.7**	**15.3**	**11.3**	**7.0**	**13.3**	**8.7**	**12.7**	**8.3**	**12.3**

Q34　国産牛肉の「赤身肉」と「霜降り肉」が同じ価格であれば、どちらを購入しますか。

		全　体	赤身肉	霜降り肉
全　体		1800	715	1085
		100	**39.7**	**60.3**
地域	首都圏	900	356	544
		100	**39.6**	**60.4**
	京阪神圏	900	358	542
		100	**39.8**	**60.2**
年代	20代	300	144	156
		100	**48.0**	**52.0**
	30代	300	134	166
		100	**44.7**	**55.3**
	40代	300	130	170
		100	**43.3**	**56.7**
	50代	300	104	196
		100	**34.7**	**65.3**
	60代	300	113	187
		100	**37.7**	**62.3**
	70代以上	300	89	211
		100	**29.7**	**70.3**

Q35　国産牛肉の「霜降り肉」を買うとした場合、「赤身肉」との価格差がどの程度であれば、購入しますか。

		全　体	「赤身肉」より、安価でも、「霜降り肉」を購入しない(値段に関係なく、「赤身肉」を購入する)	「赤身肉」より、２割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する	「赤身肉」より、３割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する	「赤身肉」より、５割高程度までなら、「霜降り肉」を購入する	「赤身肉」より、２倍高くても、「霜降り肉」を購入する	値段に関係なく、「霜降り肉」を購入する
全　体		1800	524	693	225	86	57	215
		100	**29.1**	**38.5**	**12.5**	**4.8**	**3.2**	**11.9**
地域	首都圏	900	268	357	109	40	22	104
		100	**29.8**	**39.7**	**12.1**	**4.4**	**2.4**	**11.6**
	京阪神圏	900	256	336	116	46	35	111
		100	**28.4**	**37.3**	**12.9**	**5.1**	**3.9**	**12.3**
年代	20代	300	81	104	38	18	8	51
		100	**27.0**	**34.7**	**12.7**	**6.0**	**2.7**	**17.0**
	30代	300	114	105	25	14	11	31
		100	**38.0**	**35.0**	**8.3**	**4.7**	**3.7**	**10.3**
	40代	300	99	103	39	13	14	32
		100	**33.0**	**34.3**	**13.0**	**4.3**	**4.7**	**10.7**
	50代	300	80	124	39	14	4	39
		100	**26.7**	**41.3**	**13.0**	**4.7**	**1.3**	**13.0**
	60代	300	84	122	43	12	8	31
		100	**28.0**	**40.7**	**14.3**	**4.0**	**2.7**	**10.3**
	70代以上	300	66	135	41	15	12	31
		100	**22.0**	**45.0**	**13.7**	**5.0**	**4.0**	**10.3**

Q36　あなたが普段、国産牛肉を購入する際に、「赤身肉」か「霜降り肉」かを選択する頻度について、あてはまるものを１つお選びください。

		度数 横%	全　体	毎回、「赤身肉」を購入する	普段は「赤身肉」を購入するが、たまに「霜降り肉」も購入する	「赤身肉」と「霜降り肉」を半々の頻度で購入する	普段は「霜降り肉」を購入するが、たまに「赤身肉」も購入する	毎回、「霜降り肉」を購入する	国産牛肉は購入していない・わからない
全　体			1800	317	569	246	222	101	345
			100	**17.6**	**31.6**	**13.7**	**12.3**	**5.6**	**19.2**
地域	首都圏		900	155	282	127	112	39	185
			100	**17.2**	**31.3**	**14.1**	**12.4**	**4.3**	**20.6**
	京阪神圏		900	162	287	119	110	62	160
			100	**18.0**	**31.9**	**13.2**	**12.2**	**6.9**	**17.8**
年代	20代		300	42	79	49	35	15	80
			100	**14.0**	**26.3**	**16.3**	**11.7**	**5.0**	**26.7**
	30代		300	63	87	42	31	9	68
			100	**21.0**	**29.0**	**14.0**	**10.3**	**3.0**	**22.7**
	40代		300	63	77	36	39	16	69
			100	**21.0**	**25.7**	**12.0**	**13.0**	**5.3**	**23.0**
	50代		300	53	96	41	34	21	55
			100	**17.7**	**32.0**	**13.7**	**11.3**	**7.0**	**18.3**
	60代		300	48	119	37	35	16	45
			100	**16.0**	**39.7**	**12.3**	**11.7**	**5.3**	**15.0**
	70代以上		300	48	111	41	48	24	28
			100	**16.0**	**37.0**	**13.7**	**16.0**	**8.0**	**9.3**

Q37　あなたが主に購入する「赤身肉」と「霜降り肉」にどのような特徴を期待するか、あてはまるものを全て選択してください。なお、この牛肉は国産であるとします。

（1）「赤身肉」（国産牛肉）

	度数 横%	全　体	満足感	ジューシー	やわらかさ	歯ごたえ	とろける食感	弾力	高級感	ヘルシーさ	安価	充実感	この肉は購入しない
全　体		1800	652	309	399	436	91	316	99	533	639	165	215
		100	**36.2**	**17.2**	**22.2**	**24.2**	**5.1**	**17.6**	**5.5**	**29.6**	**35.5**	**9.2**	**11.9**
地域	首都圏	900	338	155	191	239	41	155	48	261	303	82	118
		100	**37.6**	**17.2**	**21.2**	**26.6**	**4.6**	**17.2**	**5.3**	**29.0**	**33.7**	**9.1**	**13.1**
	京阪神圏	900	314	154	208	197	50	161	51	272	336	83	97
		100	**34.9**	**17.1**	**23.1**	**21.9**	**5.6**	**17.9**	**5.7**	**30.2**	**37.3**	**9.2**	**10.8**
年代	20代	300	126	63	45	48	26	36	17	39	46	17	53
		100	**42.0**	**21.0**	**15.0**	**16.0**	**8.7**	**12.0**	**5.7**	**13.0**	**15.3**	**5.7**	**17.7**
	30代	300	133	52	45	69	12	49	18	76	85	28	38
		100	**44.3**	**17.3**	**15.0**	**23.0**	**4.0**	**16.3**	**6.0**	**25.3**	**28.3**	**9.3**	**12.7**
	40代	300	117	70	70	84	27	54	18	87	112	33	40
		100	**39.0**	**23.3**	**23.3**	**28.0**	**9.0**	**18.0**	**6.0**	**29.0**	**37.3**	**11.0**	**13.3**
	50代	300	108	51	69	76	9	62	16	104	113	33	27
		100	**36.0**	**17.0**	**23.0**	**25.3**	**3.0**	**20.7**	**5.3**	**34.7**	**37.7**	**11.0**	**9.0**
	60代	300	87	37	68	80	6	58	15	111	126	26	30
		100	**29.0**	**12.3**	**22.7**	**26.7**	**2.0**	**19.3**	**5.0**	**37.0**	**42.0**	**8.7**	**10.0**
	70代以上	300	81	36	102	79	11	57	15	116	157	28	27
		100	**27.0**	**12.0**	**34.0**	**26.3**	**3.7**	**19.0**	**5.0**	**38.7**	**52.3**	**9.3**	**9.0**

（2）「霜降り肉」（国産牛肉）

	度数 横%	全　体	満足感	ジューシー	やわらかさ	歯ごたえ	とろける食感	弾力	高級感	ヘルシーさ	安価	充実感	この肉は購入しない
全　体		1800	554	665	711	113	652	79	563	49	142	214	269
		100	**30.8**	**36.9**	**39.5**	**6.3**	**36.2**	**4.4**	**31.3**	**2.7**	**7.9**	**11.9**	**14.9**
地域	首都圏	900	269	329	350	50	320	38	286	21	58	100	144
		100	**29.9**	**36.6**	**38.9**	**5.6**	**35.6**	**4.2**	**31.8**	**2.3**	**6.4**	**11.1**	**16.0**
	京阪神圏	900	285	336	361	63	332	41	277	28	84	114	125
		100	**31.7**	**37.3**	**40.1**	**7.0**	**36.9**	**4.6**	**30.8**	**3.1**	**9.3**	**12.7**	**13.9**
年代	20代	300	74	87	67	26	53	17	57	10	20	22	56
		100	**24.7**	**29.0**	**22.3**	**8.7**	**17.7**	**5.7**	**19.0**	**3.3**	**6.7**	**7.3**	**18.7**
	30代	300	90	122	102	20	85	13	71	8	25	31	46
		100	**30.0**	**40.7**	**34.0**	**6.7**	**28.3**	**4.3**	**23.7**	**2.7**	**8.3**	**10.3**	**15.3**
	40代	300	93	103	125	21	100	15	86	10	33	35	55
		100	**31.0**	**34.3**	**41.7**	**7.0**	**33.3**	**5.0**	**28.7**	**3.3**	**11.0**	**11.7**	**18.3**
	50代	300	99	113	131	15	123	12	96	6	25	39	39
		100	**33.0**	**37.7**	**43.7**	**5.0**	**41.0**	**4.0**	**32.0**	**2.0**	**8.3**	**13.0**	**13.0**
	60代	300	93	118	139	18	121	12	114	7	16	34	36
		100	**31.0**	**39.3**	**46.3**	**6.0**	**40.3**	**4.0**	**38.0**	**2.3**	**5.3**	**11.3**	**12.0**
	70代以上	300	105	122	147	13	170	10	139	8	23	53	37
		100	**35.0**	**40.7**	**49.0**	**4.3**	**56.7**	**3.3**	**46.3**	**2.7**	**7.7**	**17.7**	**12.3**

Q38　あなたが主に購入する「赤身肉」と「霜降り肉」をどのように調理して食べたいかあてはまるものを全て選択してください。なお、この牛肉は国産であるとします。

（1）「赤身肉」（国産牛肉）

	度数 横%	全　体	焼き肉	ステーキ	すき焼き	しゃぶしゃぶ	ローストビーフ	ビーフカツ	ビーフシチュー	ビーフカレー	ハヤシライス・ハッシュドビーフ	牛丼	この肉は購入しない
全　体		1800	856	577	407	285	453	381	500	575	416	443	230
		100	**47.6**	**32.1**	**22.6**	**15.8**	**25.2**	**21.2**	**27.8**	**31.9**	**23.1**	**24.6**	**12.8**
地域	首都圏	900	426	292	194	144	220	166	234	248	191	215	123
		100	**47.3**	**32.4**	**21.6**	**16.0**	**24.4**	**18.4**	**26.0**	**27.6**	**21.2**	**23.9**	**13.7**
	京阪神圏	900	430	285	213	141	233	215	266	327	225	228	107
		100	**47.8**	**31.7**	**23.7**	**15.7**	**25.9**	**23.9**	**29.6**	**36.3**	**25.0**	**25.3**	**11.9**
年代	20代	300	119	78	58	42	48	19	31	35	27	32	48
		100	**39.7**	**26.0**	**19.3**	**14.0**	**16.0**	**6.3**	**10.3**	**11.7**	**9.0**	**10.7**	**16.0**
	30代	300	169	101	64	50	57	44	63	70	54	62	44
		100	**56.3**	**33.7**	**21.3**	**16.7**	**19.0**	**14.7**	**21.0**	**23.3**	**18.0**	**20.7**	**14.7**
	40代	300	140	112	63	51	75	59	68	82	64	79	46
		100	**46.7**	**37.3**	**21.0**	**17.0**	**25.0**	**19.7**	**22.7**	**27.3**	**21.3**	**26.3**	**15.3**
	50代	300	148	108	67	49	84	72	98	110	91	93	31
		100	**49.3**	**36.0**	**22.3**	**16.3**	**28.0**	**24.0**	**32.7**	**36.7**	**30.3**	**31.0**	**10.3**
	60代	300	139	94	63	42	101	87	115	132	81	83	35
		100	**46.3**	**31.3**	**21.0**	**14.0**	**33.7**	**29.0**	**38.3**	**44.0**	**27.0**	**27.7**	**11.7**
	70代以上	300	141	84	92	51	88	100	125	146	99	94	26
		100	**47.0**	**28.0**	**30.7**	**17.0**	**29.3**	**33.3**	**41.7**	**48.7**	**33.0**	**31.3**	**8.7**

（2）「霜降り肉」（国産牛肉）

	度数 横%	全　体	焼き肉	ステーキ	すき焼き	しゃぶしゃぶ	ローストビーフ	ビーフカツ	ビーフシチュー	ビーフカレー	ハヤシライス・ハッシュドビーフ	牛丼	この肉は購入しない
全　体		1800	687	793	764	567	115	87	83	82	74	180	283
		100	**38.2**	**44.1**	**42.4**	**31.5**	**6.4**	**4.8**	**4.6**	**4.6**	**4.1**	**10.0**	**15.7**
地域	首都圏	900	334	387	368	263	64	37	40	41	37	95	148
		100	**37.1**	**43.0**	**40.9**	**29.2**	**7.1**	**4.1**	**4.4**	**4.6**	**4.1**	**10.6**	**16.4**
	京阪神圏	900	353	406	396	304	51	50	43	41	37	85	135
		100	**39.2**	**45.1**	**44.0**	**33.8**	**5.7**	**5.6**	**4.8**	**4.6**	**4.1**	**9.4**	**15.0**
年代	20代	300	94	94	83	54	21	14	17	13	12	14	49
		100	**31.3**	**31.3**	**27.7**	**18.0**	**7.0**	**4.7**	**5.7**	**4.3**	**4.0**	**4.7**	**16.3**
	30代	300	119	125	98	63	19	12	10	10	14	22	51
		100	**39.7**	**41.7**	**32.7**	**21.0**	**6.3**	**4.0**	**3.3**	**3.3**	**4.7**	**7.3**	**17.0**
	40代	300	119	128	120	85	17	14	14	12	14	25	60
		100	**39.7**	**42.7**	**40.0**	**28.3**	**5.7**	**4.7**	**4.7**	**4.0**	**4.7**	**8.3**	**20.0**
	50代	300	124	132	142	111	16	17	12	15	14	34	39
		100	**41.3**	**44.0**	**47.3**	**37.0**	**5.3**	**5.7**	**4.0**	**5.0**	**4.7**	**11.3**	**13.0**
	60代	300	127	156	157	118	14	13	18	15	15	42	42
		100	**42.3**	**52.0**	**52.3**	**39.3**	**4.7**	**4.3**	**6.0**	**5.0**	**5.0**	**14.0**	**14.0**
	70代以上	300	104	158	164	136	28	17	12	17	5	43	42
		100	**34.7**	**52.7**	**54.7**	**45.3**	**9.3**	**5.7**	**4.0**	**5.7**	**1.7**	**14.3**	**14.0**

Q39　５年前と比べた場合の、現在のあなたの「赤身肉」と「霜降り肉」の嗜好の傾向について、あてはまるものを１つ選んでください。

	度数 横%	全　体	「赤身肉」をより嗜好するようになった	もともと「赤身肉」が好き（好みは変わらない）	もともと「霜降り肉」も「赤身肉」も同じ程度好き（好みは変わらない）	もともと「霜降り肉」が好き（好みは変わらない）	「霜降り肉」をより嗜好するようになった
全　体		1800	226	390	713	356	115
		100	**12.6**	**21.7**	**39.6**	**19.8**	**6.4**
地域	首都圏	900	108	195	360	184	53
		100	**12.0**	**21.7**	**40.0**	**20.4**	**5.9**
	京阪神圏	900	118	195	353	172	62
		100	**13.1**	**21.7**	**39.2**	**19.1**	**6.9**
年代	20代	300	29	61	126	50	34
		100	**9.7**	**20.3**	**42.0**	**16.7**	**11.3**
	30代	300	44	70	114	49	23
		100	**14.7**	**23.3**	**38.0**	**16.3**	**7.7**
	40代	300	41	69	119	48	23
		100	**13.7**	**23.0**	**39.7**	**16.0**	**7.7**
	50代	300	38	59	121	64	18
		100	**12.7**	**19.7**	**40.3**	**21.3**	**6.0**
	60代	300	42	73	110	66	9
		100	**14.0**	**24.3**	**36.7**	**22.0**	**3.0**
	70代以上	300	32	58	123	79	8
		100	**10.7**	**19.3**	**41.0**	**26.3**	**2.7**

Q40　５年前と比較し、「赤身肉」と「霜降り肉」を購入する割合の変化について、あてはまるものを１つ選んでください。

	度数 横%	全　体	「赤身肉」より、「霜降り肉」を購入する割合が増えた	「赤身肉」と「霜降り肉」の購入の割合は変わらない	「霜降り肉」より、「赤身肉」の購入割合が増えた	わからない
全　体		1800	177	893	325	405
		100	**9.8**	**49.6**	**18.1**	**22.5**
地域	首都圏	900	81	435	173	211
		100	**9.0**	**48.3**	**19.2**	**23.4**
	京阪神圏	900	96	458	152	194
		100	**10.7**	**50.9**	**16.9**	**21.6**
年代	20代	300	55	132	28	85
		100	**18.3**	**44.0**	**9.3**	**28.3**
	30代	300	30	142	58	70
		100	**10.0**	**47.3**	**19.3**	**23.3**
	40代	300	25	139	59	77
		100	**8.3**	**46.3**	**19.7**	**25.7**
	50代	300	25	160	51	64
		100	**8.3**	**53.3**	**17.0**	**21.3**
	60代	300	12	166	57	65
		100	**4.0**	**55.3**	**19.0**	**21.7**
	70代以上	300	30	154	72	44
		100	**10.0**	**51.3**	**24.0**	**14.7**

Q41　あなたは、国産牛肉の格付（Ａ５、Ａ４、Ａ３等）について、ご存じですか。

		度数 横%	全　体	詳しく知っている	ある程度知っている、	Ａ５やＡ４等という言葉は聞いたことがある・知っている	知らない
全　体			1800	64	492	844	400
			100	**3.6**	**27.3**	**46.9**	**22.2**
地域	首都圏		900	35	236	420	209
			100	**3.9**	**26.2**	**46.7**	**23.2**
	京阪神圏		900	29	256	424	191
			100	**3.2**	**28.4**	**47.1**	**21.2**
年代	20代		300	25	74	125	76
			100	**8.3**	**24.7**	**41.7**	**25.3**
	30代		300	13	87	128	72
			100	**4.3**	**29.0**	**42.7**	**24.0**
	40代		300	3	67	149	81
			100	**1.0**	**22.3**	**49.7**	**27.0**
	50代		300	6	75	170	49
			100	**2.0**	**25.0**	**56.7**	**16.3**
	60代		300	10	99	146	45
			100	**3.3**	**33.0**	**48.7**	**15.0**
	70代以上		300	7	90	126	77
			100	**2.3**	**30.0**	**42.0**	**25.7**

Q42　（1）「Ａ５の国産牛肉」のイメージについて、あてはまるものを全て選んでください。

		全　体	美味しい	柔らかい	霜降り(サシが多い)	赤身が多い	高級	価格が手頃	贅沢感がある	シニア向き	若者向き	わからない
全　体		1800	958	658	675	84	657	55	419	95	58	489
		100	**53.2**	**36.6**	**37.5**	**4.7**	**36.5**	**3.1**	**23.3**	**5.3**	**3.2**	**27.2**
地域	首都圏	900	471	318	322	38	311	27	193	42	26	251
		100	**52.3**	**35.3**	**35.8**	**4.2**	**34.6**	**3.0**	**21.4**	**4.7**	**2.9**	**27.9**
	京阪神圏	900	487	340	353	46	346	28	226	53	32	238
		100	**54.1**	**37.8**	**39.2**	**5.1**	**38.4**	**3.1**	**25.1**	**5.9**	**3.6**	**26.4**
年代	20代	300	151	83	72	19	67	12	41	7	8	68
		100	**50.3**	**27.7**	**24.0**	**6.3**	**22.3**	**4.0**	**13.7**	**2.3**	**2.7**	**22.7**
	30代	300	143	87	94	19	92	15	53	11	12	85
		100	**47.7**	**29.0**	**31.3**	**6.3**	**30.7**	**5.0**	**17.7**	**3.7**	**4.0**	**28.3**
	40代	300	158	100	106	16	100	9	66	12	9	94
		100	**52.7**	**33.3**	**35.3**	**5.3**	**33.3**	**3.0**	**22.0**	**4.0**	**3.0**	**31.3**
	50代	300	171	121	123	14	130	7	82	18	7	72
		100	**57.0**	**40.3**	**41.0**	**4.7**	**43.3**	**2.3**	**27.3**	**6.0**	**2.3**	**24.0**
	60代	300	169	125	134	12	130	4	80	17	10	77
		100	**56.3**	**41.7**	**44.7**	**4.0**	**43.3**	**1.3**	**26.7**	**5.7**	**3.3**	**25.7**
	70代以上	300	166	142	146	4	138	8	97	30	12	93
		100	**55.3**	**47.3**	**48.7**	**1.3**	**46.0**	**2.7**	**32.3**	**10.0**	**4.0**	**31.0**

Q42（2）次に、「Ａ３の国産牛肉」のイメージについて、あてはまるものを全て選んでください。

		全　体	美味しい	柔らかい	霜降り(サシが多い)	赤身が多い	高級	価格が手頃	贅沢感がある	シニア向き	若者向き	わからない
全　体		1800	533	336	181	236	159	232	131	99	77	670
		100	**29.6**	**18.7**	**10.1**	**13.1**	**8.8**	**12.9**	**7.3**	**5.5**	**4.3**	**37.2**
地域	首都圏	900	279	155	79	106	74	112	69	47	33	339
		100	**31.0**	**17.2**	**8.8**	**11.8**	**8.2**	**12.4**	**7.7**	**5.2**	**3.7**	**37.7**
	京阪神圏	900	254	181	102	130	85	120	62	52	44	331
		100	**28.2**	**20.1**	**11.3**	**14.4**	**9.4**	**13.3**	**6.9**	**5.8**	**4.9**	**36.8**
年代	20代	300	92	58	32	34	26	20	28	6	8	87
		100	**30.7**	**19.3**	**10.7**	**11.3**	**8.7**	**6.7**	**9.3**	**2.0**	**2.7**	**29.0**
	30代	300	88	67	36	28	34	24	24	11	8	115
		100	**29.3**	**22.3**	**12.0**	**9.3**	**11.3**	**8.0**	**8.0**	**3.7**	**2.7**	**38.3**
	40代	300	99	70	41	28	28	31	22	10	8	120
		100	**33.0**	**23.3**	**13.7**	**9.3**	**9.3**	**10.3**	**7.3**	**3.3**	**2.7**	**40.0**
	50代	300	92	45	25	35	34	31	28	16	11	120
		100	**30.7**	**15.0**	**8.3**	**11.7**	**11.3**	**10.3**	**9.3**	**5.3**	**3.7**	**40.0**
	60代	300	87	46	28	47	19	59	17	24	17	108
		100	**29.0**	**15.3**	**9.3**	**15.7**	**6.3**	**19.7**	**5.7**	**8.0**	**5.7**	**36.0**
	70代以上	300	75	50	19	64	18	67	12	32	25	120
		100	**25.0**	**16.7**	**6.3**	**21.3**	**6.0**	**22.3**	**4.0**	**10.7**	**8.3**	**40.0**

Q42（3）次に、「Ｂ５の国産牛肉」のイメージについて、あてはまるものを全て選んでください。

		全　体	美味しい	柔らかい	霜降り(サシが多い)	赤身が多い	高級	価格が手頃	贅沢感がある	シニア向き	若者向き	わからない
全　体		1800	363	108	118	333	79	478	64	68	131	742
		100	**20.2**	**6.0**	**6.6**	**18.5**	**4.4**	**26.6**	**3.6**	**3.8**	**7.3**	**41.2**
地域	首都圏	900	185	55	55	157	36	247	30	33	52	365
		100	**20.6**	**6.1**	**6.1**	**17.4**	**4.0**	**27.4**	**3.3**	**3.7**	**5.8**	**40.6**
	京阪神圏	900	178	53	63	176	43	231	34	35	79	377
		100	**19.8**	**5.9**	**7.0**	**19.6**	**4.8**	**25.7**	**3.8**	**3.9**	**8.8**	**41.9**
年代	20代	300	71	21	32	37	21	51	19	7	11	94
		100	**23.7**	**7.0**	**10.7**	**12.3**	**7.0**	**17.0**	**6.3**	**2.3**	**3.7**	**31.3**
	30代	300	72	21	31	54	18	57	13	12	14	116
		100	**24.0**	**7.0**	**10.3**	**18.0**	**6.0**	**19.0**	**4.3**	**4.0**	**4.7**	**38.7**
	40代	300	69	25	21	52	12	76	10	12	9	134
		100	**23.0**	**8.3**	**7.0**	**17.3**	**4.0**	**25.3**	**3.3**	**4.0**	**3.0**	**44.7**
	50代	300	55	11	8	63	7	89	10	13	22	132
		100	**18.3**	**3.7**	**2.7**	**21.0**	**2.3**	**29.7**	**3.3**	**4.3**	**7.3**	**44.0**
	60代	300	52	13	11	59	8	97	7	12	27	132
		100	**17.3**	**4.3**	**3.7**	**19.7**	**2.7**	**32.3**	**2.3**	**4.0**	**9.0**	**44.0**
	70代以上	300	44	17	15	68	13	108	5	12	48	134
		100	**14.7**	**5.7**	**5.0**	**22.7**	**4.3**	**36.0**	**1.7**	**4.0**	**16.0**	**44.7**

Q43　以下の文章をお読みいただき、ご回答ください。

国産牛肉の格付には「歩留等級」と「肉質等級」の２つの等級が用いられます。「歩留等級」は商品となる部分肉が取れる度合いを表しています。「肉質等級」は脂肪交雑（サシ）の度合い、肉色などの４つの項目で判定されます。「歩留等級」は、A～C のアルファベットで表され、C→B→A の順に等級が高くなり、等級が高いほど商品となる部分肉の量が多くなります。「肉質等級」は、1～5 の数字で表され、1→2→3→4→5と数字が大きくなるほど等級が高くなり、脂肪交雑（サシ）が多いもの、肉色が良いものとなります。

あなたは、「国産牛肉の格付」について、どの程度関心がありますか。

		度数 横%	全　体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	全く 関心がない
全　体			1800	117	574	534	377	198
			100	**6.5**	**31.9**	**29.7**	**20.9**	**11.0**
地域	首都圏		900	62	273	261	200	104
			100	**6.9**	**30.3**	**29.0**	**22.2**	**11.6**
	京阪神圏		900	55	301	273	177	94
			100	**6.1**	**33.4**	**30.3**	**19.7**	**10.4**
年代	20代		300	34	110	81	43	32
			100	**11.3**	**36.7**	**27.0**	**14.3**	**10.7**
	30代		300	21	90	98	50	41
			100	**7.0**	**30.0**	**32.7**	**16.7**	**13.7**
	40代		300	14	93	86	65	42
			100	**4.7**	**31.0**	**28.7**	**21.7**	**14.0**
	50代		300	16	87	104	64	29
			100	**5.3**	**29.0**	**34.7**	**21.3**	**9.7**
	60代		300	14	100	81	78	27
			100	**4.7**	**33.3**	**27.0**	**26.0**	**9.0**
	70代以上		300	18	94	84	77	27
			100	**6.0**	**31.3**	**28.0**	**25.7**	**9.0**

Q44　「赤身肉」を購入する場合、特に購入することが多い牛肉について、あてはまるものを１つ選んでください。

<Q36「毎回赤身肉を購入」～「普段霜降り肉、たまに赤身肉購入」回答者>

		度数 横%	全　体	国産牛肉	アメリカ産 牛肉	オーストラリア産 牛肉	その他の国の 牛肉	こだわらない	わからない
全　体			1354	668	158	235	31	191	71
			100	**49.3**	**11.7**	**17.4**	**2.3**	**14.1**	**5.2**
地域	首都圏		676	304	87	132	14	101	38
			100	**45.0**	**12.9**	**19.5**	**2.1**	**14.9**	**5.6**
	京阪神圏		678	364	71	103	17	90	33
			100	**53.7**	**10.5**	**15.2**	**2.5**	**13.3**	**4.9**
年代	20代		205	95	32	23	11	33	11
			100	**46.3**	**15.6**	**11.2**	**5.4**	**16.1**	**5.4**
	30代		223	97	25	40	11	33	17
			100	**43.5**	**11.2**	**17.9**	**4.9**	**14.8**	**7.6**
	40代		215	108	26	41	4	29	7
			100	**50.2**	**12.1**	**19.1**	**1.9**	**13.5**	**3.3**
	50代		224	101	27	43	1	35	17
			100	**45.1**	**12.1**	**19.2**	**0.4**	**15.6**	**7.6**
	60代		239	123	28	47	2	28	11
			100	**51.5**	**11.7**	**19.7**	**0.8**	**11.7**	**4.6**
	70代以上		248	144	20	41	2	33	8
			100	**58.1**	**8.1**	**16.5**	**0.8**	**13.3**	**3.2**

Q45　「新型コロナウイルス感染症」の感染症法上の位置づけが、令和５年５月８日から季節性インフルエンザ等と　同等の「５類感染症」に変更されました。

あなたは「新型コロナウイルス感染症」やそれに伴う事柄について不安を感じますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを１つお選びください。

【1. 自分の感染】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	429	555	458	195	163
		100	**23.8**	**30.8**	**25.4**	**10.8**	**9.1**
地域	首都圏	900	217	283	228	101	71
		100	**24.1**	**31.4**	**25.3**	**11.2**	**7.9**
	京阪神圏	900	212	272	230	94	92
		100	**23.6**	**30.2**	**25.6**	**10.4**	**10.2**
年代	20代	300	72	77	81	32	38
		100	**24.0**	**25.7**	**27.0**	**10.7**	**12.7**
	30代	300	73	81	87	32	27
		100	**24.3**	**27.0**	**29.0**	**10.7**	**9.0**
	40代	300	67	96	80	28	29
		100	**22.3**	**32.0**	**26.7**	**9.3**	**9.7**
	50代	300	69	90	85	29	27
		100	**23.0**	**30.0**	**28.3**	**9.7**	**9.0**
	60代	300	72	100	67	37	24
		100	**24.0**	**33.3**	**22.3**	**12.3**	**8.0**
	70代以上	300	76	111	58	37	18
		100	**25.3**	**37.0**	**19.3**	**12.3**	**6.0**

【2. 家族の感染】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	431	579	486	152	152
		100	**23.9**	**32.2**	**27.0**	**8.4**	**8.4**
地域	首都圏	900	213	288	249	78	72
		100	**23.7**	**32.0**	**27.7**	**8.7**	**8.0**
	京阪神圏	900	218	291	237	74	80
		100	**24.2**	**32.3**	**26.3**	**8.2**	**8.9**
年代	20代	300	68	88	82	32	30
		100	**22.7**	**29.3**	**27.3**	**10.7**	**10.0**
	30代	300	76	91	88	23	22
		100	**25.3**	**30.3**	**29.3**	**7.7**	**7.3**
	40代	300	75	98	84	16	27
		100	**25.0**	**32.7**	**28.0**	**5.3**	**9.0**
	50代	300	65	93	89	23	30
		100	**21.7**	**31.0**	**29.7**	**7.7**	**10.0**
	60代	300	73	100	75	28	24
		100	**24.3**	**33.3**	**25.0**	**9.3**	**8.0**
	70代以上	300	74	109	68	30	19
		100	**24.7**	**36.3**	**22.7**	**10.0**	**6.3**

【3. 友人・知人・同僚など身近な人の感染】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	238	538	657	193	174
		100	**13.2**	**29.9**	**36.5**	**10.7**	**9.7**
地域	首都圏	900	125	267	349	87	72
		100	**13.9**	**29.7**	**38.8**	**9.7**	**8.0**
	京阪神圏	900	113	271	308	106	102
		100	**12.6**	**30.1**	**34.2**	**11.8**	**11.3**
年代	20代	300	44	79	107	31	39
		100	**14.7**	**26.3**	**35.7**	**10.3**	**13.0**
	30代	300	38	92	109	30	31
		100	**12.7**	**30.7**	**36.3**	**10.0**	**10.3**
	40代	300	45	74	119	29	33
		100	**15.0**	**24.7**	**39.7**	**9.7**	**11.0**
	50代	300	36	89	111	32	32
		100	**12.0**	**29.7**	**37.0**	**10.7**	**10.7**
	60代	300	36	94	109	42	19
		100	**12.0**	**31.3**	**36.3**	**14.0**	**6.3**
	70代以上	300	39	110	102	29	20
		100	**13.0**	**36.7**	**34.0**	**9.7**	**6.7**

【4. 医療提供体制の逼迫】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	294	558	598	187	163
		100	**16.3**	**31.0**	**33.2**	**10.4**	**9.1**
地域	首都圏	900	145	283	314	85	73
		100	**16.1**	**31.4**	**34.9**	**9.4**	**8.1**
	京阪神圏	900	149	275	284	102	90
		100	**16.6**	**30.6**	**31.6**	**11.3**	**10.0**
年代	20代	300	39	81	108	37	35
		100	**13.0**	**27.0**	**36.0**	**12.3**	**11.7**
	30代	300	51	84	109	24	32
		100	**17.0**	**28.0**	**36.3**	**8.0**	**10.7**
	40代	300	46	91	104	31	28
		100	**15.3**	**30.3**	**34.7**	**10.3**	**9.3**
	50代	300	47	91	106	25	31
		100	**15.7**	**30.3**	**35.3**	**8.3**	**10.3**
	60代	300	50	105	90	36	19
		100	**16.7**	**35.0**	**30.0**	**12.0**	**6.3**
	70代以上	300	61	106	81	34	18
		100	**20.3**	**35.3**	**27.0**	**11.3**	**6.0**

【5. 収入の減少や雇用の不安】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	289	434	668	204	205
		100	**16.1**	**24.1**	**37.1**	**11.3**	**11.4**
地域	首都圏	900	131	223	352	99	95
		100	**14.6**	**24.8**	**39.1**	**11.0**	**10.6**
	京阪神圏	900	158	211	316	105	110
		100	**17.6**	**23.4**	**35.1**	**11.7**	**12.2**
年代	20代	300	50	78	108	27	37
		100	**16.7**	**26.0**	**36.0**	**9.0**	**12.3**
	30代	300	57	70	111	31	31
		100	**19.0**	**23.3**	**37.0**	**10.3**	**10.3**
	40代	300	59	84	101	28	28
		100	**19.7**	**28.0**	**33.7**	**9.3**	**9.3**
	50代	300	47	80	110	30	33
		100	**15.7**	**26.7**	**36.7**	**10.0**	**11.0**
	60代	300	43	63	117	45	32
		100	**14.3**	**21.0**	**39.0**	**15.0**	**10.7**
	70代以上	300	33	59	121	43	44
		100	**11.0**	**19.7**	**40.3**	**14.3**	**14.7**

【6. 外食・外出・旅行・娯楽など行動】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	233	527	631	213	196
		100	**12.9**	**29.3**	**35.1**	**11.8**	**10.9**
地域	首都圏	900	114	261	330	105	90
		100	**12.7**	**29.0**	**36.7**	**11.7**	**10.0**
	京阪神圏	900	119	266	301	108	106
		100	**13.2**	**29.6**	**33.4**	**12.0**	**11.8**
年代	20代	300	37	88	103	32	40
		100	**12.3**	**29.3**	**34.3**	**10.7**	**13.3**
	30代	300	40	68	127	27	38
		100	**13.3**	**22.7**	**42.3**	**9.0**	**12.7**
	40代	300	45	77	105	41	32
		100	**15.0**	**25.7**	**35.0**	**13.7**	**10.7**
	50代	300	33	82	116	35	34
		100	**11.0**	**27.3**	**38.7**	**11.7**	**11.3**
	60代	300	32	107	89	47	25
		100	**10.7**	**35.7**	**29.7**	**15.7**	**8.3**
	70代以上	300	46	105	91	31	27
		100	**15.3**	**35.0**	**30.3**	**10.3**	**9.0**

【7. 友人・知人・同僚などとのコミュニケーション不足・人間関係】

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	201	466	682	226	225
		100	**11.2**	**25.9**	**37.9**	**12.6**	**12.5**
地域	首都圏	900	96	243	344	115	102
		100	**10.7**	**27.0**	**38.2**	**12.8**	**11.3**
	京阪神圏	900	105	223	338	111	123
		100	**11.7**	**24.8**	**37.6**	**12.3**	**13.7**
年代	20代	300	39	84	113	20	44
		100	**13.0**	**28.0**	**37.7**	**6.7**	**14.7**
	30代	300	38	66	120	34	42
		100	**12.7**	**22.0**	**40.0**	**11.3**	**14.0**
	40代	300	34	70	108	47	41
		100	**11.3**	**23.3**	**36.0**	**15.7**	**13.7**
	50代	300	26	68	134	35	37
		100	**8.7**	**22.7**	**44.7**	**11.7**	**12.3**
	60代	300	33	85	104	45	33
		100	**11.0**	**28.3**	**34.7**	**15.0**	**11.0**
	70代以上	300	31	93	103	45	28
		100	**10.3**	**31.0**	**34.3**	**15.0**	**9.3**

Q46　「新型コロナウイルス感染症」の感染症法上の位置づけが、令和５年５月８日から季節性インフルエンザ等と同等の「５類感染症」に変更されました。

あなたは「新型コロナウイルス感染症」の流行により、昨年の今頃と 比べ、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）の購入や調理、中食や外食など食生活について変化がありますか。あてはまるものを全てお選びください。

		全　体	購入／食肉の購入回数を減らして、まとめて購入するようになった	食肉の購入回数を増やして、少量を購入するようになった	食肉をネットスーパーで購入するようになった・購入が増えた	冷凍の食肉を購入するようになった・購入が増えた	店頭で高級な食肉を購入するようになった・購入が増えた	インターネットや通販で高級な食肉を購入するようになった・購入が増えた	食肉加工品(ハム・ベーコン・ソーセージなど)を購入するようになった・購入が増えた
度数		1800	362	187	104	95	78	53	78
横%		**100**	**20.1**	**10.4**	**5.8**	**5.3**	**4.3**	**2.9**	**4.3**
全　体		1800	362	187	104	95	78	53	78
		100	**20.1**	**10.4**	**5.8**	**5.3**	**4.3**	**2.9**	**4.3**
地域	首都圏	900	187	80	51	45	34	22	40
		100	**20.8**	**8.9**	**5.7**	**5.0**	**3.8**	**2.4**	**4.4**
	京阪神圏	900	175	107	53	50	44	31	38
		100	**19.4**	**11.9**	**5.9**	**5.6**	**4.9**	**3.4**	**4.2**
年代	20代	300	69	39	26	18	9	18	15
		100	**23.0**	**13.0**	**8.7**	**6.0**	**3.0**	**6.0**	**5.0**
	30代	300	81	38	23	25	8	10	13
		100	**27.0**	**12.7**	**7.7**	**8.3**	**2.7**	**3.3**	**4.3**
	40代	300	54	30	21	19	15	8	19
		100	**18.0**	**10.0**	**7.0**	**6.3**	**5.0**	**2.7**	**6.3**
	50代	300	58	23	10	14	13	8	9
		100	**19.3**	**7.7**	**3.3**	**4.7**	**4.3**	**2.7**	**3.0**
	60代	300	43	28	14	7	15	5	9
		100	**14.3**	**9.3**	**4.7**	**2.3**	**5.0**	**1.7**	**3.0**
	70代以上	300	57	29	10	12	18	4	13
		100	**19.0**	**9.7**	**3.3**	**4.0**	**6.0**	**1.3**	**4.3**

		全　体	購入／味付け肉を購入するようになった・購入が増えた	ミールキットの食肉(カット済みの肉・野菜・調味料などの材料とレシピが同梱)を購入するようになった・購入が増えた	調理／普段作らなかった肉料理を作るようになった	料理本・レシピサイトなどをみて、普段作らなかった肉料理を作るようになった	手間や時間がかかる肉料理を作るようになった	簡単・時短の肉料理を作るようになった	作り置きできる肉料理を作るようになった
度数		1800	44	28	88	93	74	203	97
横%		**100**	**2.4**	**1.6**	**4.9**	**5.2**	**4.1**	**11.3**	**5.4**
全　体		1800	44	28	88	93	74	203	97
		100	**2.4**	**1.6**	**4.9**	**5.2**	**4.1**	**11.3**	**5.4**
地域	首都圏	900	21	11	47	50	33	83	48
		100	**2.3**	**1.2**	**5.2**	**5.6**	**3.7**	**9.2**	**5.3**
	京阪神圏	900	23	17	41	43	41	120	49
		100	**2.6**	**1.9**	**4.6**	**4.8**	**4.6**	**13.3**	**5.4**
年代	20代	300	9	9	14	13	15	26	21
		100	**3.0**	**3.0**	**4.7**	**4.3**	**5.0**	**8.7**	**7.0**
	30代	300	11	7	20	14	15	39	19
		100	**3.7**	**2.3**	**6.7**	**4.7**	**5.0**	**13.0**	**6.3**
	40代	300	9	4	17	20	11	33	14
		100	**3.0**	**1.3**	**5.7**	**6.7**	**3.7**	**11.0**	**4.7**
	50代	300	5	4	11	15	7	32	12
		100	**1.7**	**1.3**	**3.7**	**5.0**	**2.3**	**10.7**	**4.0**
	60代	300	6	1	10	15	9	34	13
		100	**2.0**	**0.3**	**3.3**	**5.0**	**3.0**	**11.3**	**4.3**
	70代以上	300	4	3	16	16	17	39	18
		100	**1.3**	**1.0**	**5.3**	**5.3**	**5.7**	**13.0**	**6.0**

		度数 横%	全　体	調理／ 冷凍保存できる肉料理を作るようになった	肉料理をあまり作らなくなった	中食・外食／ 外食の機会が減った	外食の機会が増えた	惣菜や調理済み食品の購入が増えた	弁当の購入が増えた	持ち帰り・テイクアウトの利用が増えた
全　体			1800	74	57	372	132	116	92	98
			100	**4.1**	**3.2**	**20.7**	**7.3**	**6.4**	**5.1**	**5.4**
地域	首都圏		900	30	28	174	71	55	44	45
			100	**3.3**	**3.1**	**19.3**	**7.9**	**6.1**	**4.9**	**5.0**
	京阪神圏		900	44	29	198	61	61	48	53
			100	**4.9**	**3.2**	**22.0**	**6.8**	**6.8**	**5.3**	**5.9**
年代	20代		300	10	4	29	24	23	15	13
			100	**3.3**	**1.3**	**9.7**	**8.0**	**7.7**	**5.0**	**4.3**
	30代		300	15	9	54	15	25	18	22
			100	**5.0**	**3.0**	**18.0**	**5.0**	**8.3**	**6.0**	**7.3**
	40代		300	12	10	69	25	20	13	25
			100	**4.0**	**3.3**	**23.0**	**8.3**	**6.7**	**4.3**	**8.3**
	50代		300	7	10	57	27	11	14	15
			100	**2.3**	**3.3**	**19.0**	**9.0**	**3.7**	**4.7**	**5.0**
	60代		300	11	8	73	23	19	12	12
			100	**3.7**	**2.7**	**24.3**	**7.7**	**6.3**	**4.0**	**4.0**
	70代以上		300	19	16	90	18	18	20	11
			100	**6.3**	**5.3**	**30.0**	**6.0**	**6.0**	**6.7**	**3.7**

		度数 横%	全　体	中食・外食／ 出前・デリバリー・宅配の利用が増えた	食生活／ 自宅で食事する機会が増えた	家族そろって食事する機会が増えた	大皿料理を作らなくなった・食べなくなった	焼き肉・鍋・しゃぶしゃぶなどを作らなくなった・食べなくなった	食事をする時にしゃべらなくなった・会話をしないようになった	食事をひとりでするようになった
全　体			1800	47	407	142	67	83	51	35
			100	**2.6**	**22.6**	**7.9**	**3.7**	**4.6**	**2.8**	**1.9**
地域	首都圏		900	26	188	60	37	32	21	15
			100	**2.9**	**20.9**	**6.7**	**4.1**	**3.6**	**2.3**	**1.7**
	京阪神圏		900	21	219	82	30	51	30	20
			100	**2.3**	**24.3**	**9.1**	**3.3**	**5.7**	**3.3**	**2.2**
年代	20代		300	5	31	13	12	19	14	5
			100	**1.7**	**10.3**	**4.3**	**4.0**	**6.3**	**4.7**	**1.7**
	30代		300	19	59	21	14	15	12	9
			100	**6.3**	**19.7**	**7.0**	**4.7**	**5.0**	**4.0**	**3.0**
	40代		300	9	79	30	7	16	6	4
			100	**3.0**	**26.3**	**10.0**	**2.3**	**5.3**	**2.0**	**1.3**
	50代		300	4	64	28	8	4	6	5
			100	**1.3**	**21.3**	**9.3**	**2.7**	**1.3**	**2.0**	**1.7**
	60代		300	2	81	21	13	13	4	6
			100	**0.7**	**27.0**	**7.0**	**4.3**	**4.3**	**1.3**	**2.0**
	70代以上		300	8	93	29	13	16	9	6
			100	**2.7**	**31.0**	**9.7**	**4.3**	**5.3**	**3.0**	**2.0**

		度数 横%	全　体	その他	特にない
全　体			1800	0	747
			100	**0.0**	**41.5**
地域	首都圏		900	0	383
			100	**0.0**	**42.6**
	京阪神圏		900	0	364
			100	**0.0**	**40.4**
年代	20代		300	0	105
			100	**0.0**	**35.0**
	30代		300	0	97
			100	**0.0**	**32.3**
	40代		300	0	128
			100	**0.0**	**42.7**
	50代		300	0	140
			100	**0.0**	**46.7**
	60代		300	0	142
			100	**0.0**	**47.3**
	70代以上		300	0	135
			100	**0.0**	**45.0**

Q47　燃油や資材、 飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

あなたは、「食品の購入や調理、中食や外食など食生活」について、円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響による不安を感じますか。あなたのお考えに最も近いものを１つお選びください。

	度数 横%	全　体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらともいえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全　体		1800	541	606	442	93	118
		100	**30.1**	**33.7**	**24.6**	**5.2**	**6.6**
地域	首都圏	900	262	302	228	47	61
		100	**29.1**	**33.6**	**25.3**	**5.2**	**6.8**
	京阪神圏	900	279	304	214	46	57
		100	**31.0**	**33.8**	**23.8**	**5.1**	**6.3**
年代	20代	300	68	99	83	18	32
		100	**22.7**	**33.0**	**27.7**	**6.0**	**10.7**
	30代	300	84	94	79	22	21
		100	**28.0**	**31.3**	**26.3**	**7.3**	**7.0**
	40代	300	92	102	76	11	19
		100	**30.7**	**34.0**	**25.3**	**3.7**	**6.3**
	50代	300	99	95	77	10	19
		100	**33.0**	**31.7**	**25.7**	**3.3**	**6.3**
	60代	300	88	115	63	17	17
		100	**29.3**	**38.3**	**21.0**	**5.7**	**5.7**
	70代以上	300	110	101	64	15	10
		100	**36.7**	**33.7**	**21.3**	**5.0**	**3.3**

Q48　燃油や資材、 飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

では、円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響により、昨年の今頃と比べ、「食品の購入や調理、中食や外食など食生活」について、実際にあなたのご家庭に影響がありましたか。最も近いものをお選びください。

	度数 横%	全　体	影響があった	どちらかといえば 影響があった	どちらともいえない	どちらかといえば 影響がなかった	影響がなかった
全　体		1800	374	585	601	126	114
		100	**20.8**	**32.5**	**33.4**	**7.0**	**6.3**
地域	首都圏	900	187	294	292	64	63
		100	**20.8**	**32.7**	**32.4**	**7.1**	**7.0**
	京阪神圏	900	187	291	309	62	51
		100	**20.8**	**32.3**	**34.3**	**6.9**	**5.7**
年代	20代	300	38	111	104	21	26
		100	**12.7**	**37.0**	**34.7**	**7.0**	**8.7**
	30代	300	68	92	104	19	17
		100	**22.7**	**30.7**	**34.7**	**6.3**	**5.7**
	40代	300	67	94	94	24	21
		100	**22.3**	**31.3**	**31.3**	**8.0**	**7.0**
	50代	300	66	98	106	10	20
		100	**22.0**	**32.7**	**35.3**	**3.3**	**6.7**
	60代	300	65	102	97	23	13
		100	**21.7**	**34.0**	**32.3**	**7.7**	**4.3**
	70代以上	300	70	88	96	29	17
		100	**23.3**	**29.3**	**32.0**	**9.7**	**5.7**

Q49　燃油や資材、 飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

円安や資源価格の高騰等による物価上昇の影響により、実際にあなたのご家庭に影響があった事項についてお伺いします。
昨年の今頃と比べ、「物価上昇」により、次にあげるような影響がありましたか。それぞれの事項について、あてはまる食品を全てお選びください。

【1. 購入量が減った】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	185	138	117	153	132	156	104	98	140
		100	**10.3**	**7.7**	**6.5**	**8.5**	**7.3**	**8.7**	**5.8**	**5.4**	**7.8**
地域	首都圏	900	90	63	59	62	55	68	47	40	58
		100	**10.0**	**7.0**	**6.6**	**6.9**	**6.1**	**7.6**	**5.2**	**4.4**	**6.4**
	京阪神圏	900	95	75	58	91	77	88	57	58	82
		100	**10.6**	**8.3**	**6.4**	**10.1**	**8.6**	**9.8**	**6.3**	**6.4**	**9.1**
年代	20代	300	37	17	16	17	15	21	18	16	16
		100	**12.3**	**5.7**	**5.3**	**5.7**	**5.0**	**7.0**	**6.0**	**5.3**	**5.3**
	30代	300	33	22	12	23	21	28	14	15	23
		100	**11.0**	**7.3**	**4.0**	**7.7**	**7.0**	**9.3**	**4.7**	**5.0**	**7.7**
	40代	300	23	26	19	25	21	27	19	18	26
		100	**7.7**	**8.7**	**6.3**	**8.3**	**7.0**	**9.0**	**6.3**	**6.0**	**8.7**
	50代	300	29	29	31	33	31	30	21	19	27
		100	**9.7**	**9.7**	**10.3**	**11.0**	**10.3**	**10.0**	**7.0**	**6.3**	**9.0**
	60代	300	29	23	21	25	22	26	16	12	26
		100	**9.7**	**7.7**	**7.0**	**8.3**	**7.3**	**8.7**	**5.3**	**4.0**	**8.7**
	70代以上	300	34	21	18	30	22	24	16	18	22
		100	**11.3**	**7.0**	**6.0**	**10.0**	**7.3**	**8.0**	**5.3**	**6.0**	**7.3**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当･惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	105	96	99	96	155	133	162	150	1104
		100	**5.8**	**5.3**	**5.5**	**5.3**	**8.6**	**7.4**	**9.0**	**8.3**	**61.3**
地域	首都圏	900	40	40	44	44	68	55	76	62	573
		100	**4.4**	**4.4**	**4.9**	**4.9**	**7.6**	**6.1**	**8.4**	**6.9**	**63.7**
	京阪神圏	900	65	56	55	52	87	78	86	88	531
		100	**7.2**	**6.2**	**6.1**	**5.8**	**9.7**	**8.7**	**9.6**	**9.8**	**59.0**
年代	20代	300	14	9	13	12	19	13	15	13	167
		100	**4.7**	**3.0**	**4.3**	**4.0**	**6.3**	**4.3**	**5.0**	**4.3**	**55.7**
	30代	300	19	12	14	16	17	21	23	25	177
		100	**6.3**	**4.0**	**4.7**	**5.3**	**5.7**	**7.0**	**7.7**	**8.3**	**59.0**
	40代	300	24	21	21	17	32	27	32	30	189
		100	**8.0**	**7.0**	**7.0**	**5.7**	**10.7**	**9.0**	**10.7**	**10.0**	**63.0**
	50代	300	17	22	21	19	30	26	29	25	198
		100	**5.7**	**7.3**	**7.0**	**6.3**	**10.0**	**8.7**	**9.7**	**8.3**	**66.0**
	60代	300	21	20	18	13	32	21	29	28	187
		100	**7.0**	**6.7**	**6.0**	**4.3**	**10.7**	**7.0**	**9.7**	**9.3**	**62.3**
	70代以上	300	10	12	12	19	25	25	34	29	186
		100	**3.3**	**4.0**	**4.0**	**6.3**	**8.3**	**8.3**	**11.3**	**9.7**	**62.0**

【2.購入回数が減った】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	129	182	113	157	153	177	113	94	174
		100	**7.2**	**10.1**	**6.3**	**8.7**	**8.5**	**9.8**	**6.3**	**5.2**	**9.7**
地域	首都圏	900	59	88	63	81	74	77	53	45	92
		100	**6.6**	**9.8**	**7.0**	**9.0**	**8.2**	**8.6**	**5.9**	**5.0**	**10.2**
	京阪神圏	900	70	94	50	76	79	100	60	49	82
		100	**7.8**	**10.4**	**5.6**	**8.4**	**8.8**	**11.1**	**6.7**	**5.4**	**9.1**
年代	20代	300	30	27	14	21	20	16	16	14	23
		100	**10.0**	**9.0**	**4.7**	**7.0**	**6.7**	**5.3**	**5.3**	**4.7**	**7.7**
	30代	300	28	36	22	35	23	37	21	17	29
		100	**9.3**	**12.0**	**7.3**	**11.7**	**7.7**	**12.3**	**7.0**	**5.7**	**9.7**
	40代	300	19	35	23	33	33	34	25	21	40
		100	**6.3**	**11.7**	**7.7**	**11.0**	**11.0**	**11.3**	**8.3**	**7.0**	**13.3**
	50代	300	20	32	24	28	32	34	20	15	29
		100	**6.7**	**10.7**	**8.0**	**9.3**	**10.7**	**11.3**	**6.7**	**5.0**	**9.7**
	60代	300	20	24	19	20	21	29	15	11	27
		100	**6.7**	**8.0**	**6.3**	**6.7**	**7.0**	**9.7**	**5.0**	**3.7**	**9.0**
	70代以上	300	12	28	11	20	24	27	16	16	26
		100	**4.0**	**9.3**	**3.7**	**6.7**	**8.0**	**9.0**	**5.3**	**5.3**	**8.7**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	102	101	103	101	158	150	185	151	1068
		100	**5.7**	**5.6**	**5.7**	**5.6**	**8.8**	**8.3**	**10.3**	**8.4**	**59.3**
地域	首都圏	900	50	49	55	49	71	77	86	73	536
		100	**5.6**	**5.4**	**6.1**	**5.4**	**7.9**	**8.6**	**9.6**	**8.1**	**59.6**
	京阪神圏	900	52	52	48	52	87	73	99	78	532
		100	**5.8**	**5.8**	**5.3**	**5.8**	**9.7**	**8.1**	**11.0**	**8.7**	**59.1**
年代	20代	300	21	13	13	12	25	15	20	17	157
		100	**7.0**	**4.3**	**4.3**	**4.0**	**8.3**	**5.0**	**6.7**	**5.7**	**52.3**
	30代	300	13	16	16	18	23	18	18	22	172
		100	**4.3**	**5.3**	**5.3**	**6.0**	**7.7**	**6.0**	**6.0**	**7.3**	**57.3**
	40代	300	22	30	23	24	33	38	48	33	178
		100	**7.3**	**10.0**	**7.7**	**8.0**	**11.0**	**12.7**	**16.0**	**11.0**	**59.3**
	50代	300	16	16	22	18	25	27	35	22	190
		100	**5.3**	**5.3**	**7.3**	**6.0**	**8.3**	**9.0**	**11.7**	**7.3**	**63.3**
	60代	300	17	9	10	14	29	21	31	24	186
		100	**5.7**	**3.0**	**3.3**	**4.7**	**9.7**	**7.0**	**10.3**	**8.0**	**62.0**
	70代以上	300	13	17	19	15	23	31	33	33	185
		100	**4.3**	**5.7**	**6.3**	**5.0**	**7.7**	**10.3**	**11.0**	**11.0**	**61.7**

【3. まとめ買いするようになった】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	201	137	170	106	117	138	181	167	95
		100	**11.2**	**7.6**	**9.4**	**5.9**	**6.5**	**7.7**	**10.1**	**9.3**	**5.3**
地域	首都圏	900	96	66	88	57	60	71	90	86	39
		100	**10.7**	**7.3**	**9.8**	**6.3**	**6.7**	**7.9**	**10.0**	**9.6**	**4.3**
	京阪神圏	900	105	71	82	49	57	67	91	81	56
		100	**11.7**	**7.9**	**9.1**	**5.4**	**6.3**	**7.4**	**10.1**	**9.0**	**6.2**
年代	20代	300	48	29	44	29	33	33	39	39	28
		100	**16.0**	**9.7**	**14.7**	**9.7**	**11.0**	**11.0**	**13.0**	**13.0**	**9.3**
	30代	300	45	31	41	22	27	31	42	34	17
		100	**15.0**	**10.3**	**13.7**	**7.3**	**9.0**	**10.3**	**14.0**	**11.3**	**5.7**
	40代	300	30	22	26	16	23	24	30	31	18
		100	**10.0**	**7.3**	**8.7**	**5.3**	**7.7**	**8.0**	**10.0**	**10.3**	**6.0**
	50代	300	29	19	23	15	14	16	29	25	13
		100	**9.7**	**6.3**	**7.7**	**5.0**	**4.7**	**5.3**	**9.7**	**8.3**	**4.3**
	60代	300	22	22	19	12	9	14	19	18	9
		100	**7.3**	**7.3**	**6.3**	**4.0**	**3.0**	**4.7**	**6.3**	**6.0**	**3.0**
	70代以上	300	27	14	17	12	11	20	22	20	10
		100	**9.0**	**4.7**	**5.7**	**4.0**	**3.7**	**6.7**	**7.3**	**6.7**	**3.3**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	104	110	113	137	151	80	73	124	1204
		100	**5.8**	**6.1**	**6.3**	**7.6**	**8.4**	**4.4**	**4.1**	**6.9**	**66.9**
地域	首都圏	900	49	54	60	60	67	37	34	57	613
		100	**5.4**	**6.0**	**6.7**	**6.7**	**7.4**	**4.1**	**3.8**	**6.3**	**68.1**
	京阪神圏	900	55	56	53	77	84	43	39	67	591
		100	**6.1**	**6.2**	**5.9**	**8.6**	**9.3**	**4.8**	**4.3**	**7.4**	**65.7**
年代	20代	300	25	27	31	29	29	21	21	29	158
		100	**8.3**	**9.0**	**10.3**	**9.7**	**9.7**	**7.0**	**7.0**	**9.7**	**52.7**
	30代	300	18	21	20	21	27	13	15	21	180
		100	**6.0**	**7.0**	**6.7**	**7.0**	**9.0**	**4.3**	**5.0**	**7.0**	**60.0**
	40代	300	16	21	21	28	31	16	15	25	200
		100	**5.3**	**7.0**	**7.0**	**9.3**	**10.3**	**5.3**	**5.0**	**8.3**	**66.7**
	50代	300	16	16	13	27	29	13	11	16	223
		100	**5.3**	**5.3**	**4.3**	**9.0**	**9.7**	**4.3**	**3.7**	**5.3**	**74.3**
	60代	300	14	13	14	21	24	8	7	20	224
		100	**4.7**	**4.3**	**4.7**	**7.0**	**8.0**	**2.7**	**2.3**	**6.7**	**74.7**
	70代以上	300	15	12	14	11	11	9	4	13	219
		100	**5.0**	**4.0**	**4.7**	**3.7**	**3.7**	**3.0**	**1.3**	**4.3**	**73.0**

【4. 国産の食品を選んで買うようになった】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	161	109	178	166	155	190	190	183	131
		100	**8.9**	**6.1**	**9.9**	**9.2**	**8.6**	**10.6**	**10.6**	**10.2**	**7.3**
地域	首都圏	900	78	49	90	83	73	81	87	77	66
		100	**8.7**	**5.4**	**10.0**	**9.2**	**8.1**	**9.0**	**9.7**	**8.6**	**7.3**
	京阪神圏	900	83	60	88	83	82	109	103	106	65
		100	**9.2**	**6.7**	**9.8**	**9.2**	**9.1**	**12.1**	**11.4**	**11.8**	**7.2**
年代	20代	300	35	19	23	24	24	27	27	23	22
		100	**11.7**	**6.3**	**7.7**	**8.0**	**8.0**	**9.0**	**9.0**	**7.7**	**7.3**
	30代	300	21	15	24	27	21	17	12	20	14
		100	**7.0**	**5.0**	**8.0**	**9.0**	**7.0**	**5.7**	**4.0**	**6.7**	**4.7**
	40代	300	22	12	23	20	20	24	27	23	11
		100	**7.3**	**4.0**	**7.7**	**6.7**	**6.7**	**8.0**	**9.0**	**7.7**	**3.7**
	50代	300	21	12	23	19	17	31	31	29	20
		100	**7.0**	**4.0**	**7.7**	**6.3**	**5.7**	**10.3**	**10.3**	**9.7**	**6.7**
	60代	300	29	26	37	36	34	39	40	38	26
		100	**9.7**	**8.7**	**12.3**	**12.0**	**11.3**	**13.0**	**13.3**	**12.7**	**8.7**
	70代以上	300	33	25	48	40	39	52	53	50	38
		100	**11.0**	**8.3**	**16.0**	**13.3**	**13.0**	**17.3**	**17.7**	**16.7**	**12.7**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	119	108	110	100	101	93	94	98	1281
		100	**6.6**	**6.0**	**6.1**	**5.6**	**5.6**	**5.2**	**5.2**	**5.4**	**71.2**
地域	首都圏	900	52	50	51	45	46	43	42	49	654
		100	**5.8**	**5.6**	**5.7**	**5.0**	**5.1**	**4.8**	**4.7**	**5.4**	**72.7**
	京阪神圏	900	67	58	59	55	55	50	52	49	627
		100	**7.4**	**6.4**	**6.6**	**6.1**	**6.1**	**5.6**	**5.8**	**5.4**	**69.7**
年代	20代	300	21	17	14	14	14	15	19	18	179
		100	**7.0**	**5.7**	**4.7**	**4.7**	**4.7**	**5.0**	**6.3**	**6.0**	**59.7**
	30代	300	15	11	17	12	16	14	15	17	214
		100	**5.0**	**3.7**	**5.7**	**4.0**	**5.3**	**4.7**	**5.0**	**5.7**	**71.3**
	40代	300	12	11	14	17	9	11	10	17	226
		100	**4.0**	**3.7**	**4.7**	**5.7**	**3.0**	**3.7**	**3.3**	**5.7**	**75.3**
	50代	300	14	11	13	13	16	11	11	11	238
		100	**4.7**	**3.7**	**4.3**	**4.3**	**5.3**	**3.7**	**3.7**	**3.7**	**79.3**
	60代	300	24	26	24	19	19	21	18	16	222
		100	**8.0**	**8.7**	**8.0**	**6.3**	**6.3**	**7.0**	**6.0**	**5.3**	**74.0**
	70代以上	300	33	32	28	25	27	21	21	19	202
		100	**11.0**	**10.7**	**9.3**	**8.3**	**9.0**	**7.0**	**7.0**	**6.3**	**67.3**

【5. 輸入・外国産の食品をあまり買わないようになった】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	51	42	54	55	63	112	101	92	44
		100	**2.8**	**2.3**	**3.0**	**3.1**	**3.5**	**6.2**	**5.6**	**5.1**	**2.4**
地域	首都圏	900	29	21	24	21	30	50	55	40	24
		100	**3.2**	**2.3**	**2.7**	**2.3**	**3.3**	**5.6**	**6.1**	**4.4**	**2.7**
	京阪神圏	900	22	21	30	34	33	62	46	52	20
		100	**2.4**	**2.3**	**3.3**	**3.8**	**3.7**	**6.9**	**5.1**	**5.8**	**2.2**
年代	20代	300	20	17	14	14	13	21	14	13	14
		100	**6.7**	**5.7**	**4.7**	**4.7**	**4.3**	**7.0**	**4.7**	**4.3**	**4.7**
	30代	300	14	6	7	13	12	15	12	11	10
		100	**4.7**	**2.0**	**2.3**	**4.3**	**4.0**	**5.0**	**4.0**	**3.7**	**3.3**
	40代	300	5	6	11	6	15	17	21	16	4
		100	**1.7**	**2.0**	**3.7**	**2.0**	**5.0**	**5.7**	**7.0**	**5.3**	**1.3**
	50代	300	6	6	5	6	6	13	12	12	4
		100	**2.0**	**2.0**	**1.7**	**2.0**	**2.0**	**4.3**	**4.0**	**4.0**	**1.3**
	60代	300	2	2	6	7	7	24	21	19	4
		100	**0.7**	**0.7**	**2.0**	**2.3**	**2.3**	**8.0**	**7.0**	**6.3**	**1.3**
	70代以上	300	4	5	11	9	10	22	21	21	8
		100	**1.3**	**1.7**	**3.7**	**3.0**	**3.3**	**7.3**	**7.0**	**7.0**	**2.7**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	35	51	39	48	38	31	32	42	1403
		100	**1.9**	**2.8**	**2.2**	**2.7**	**2.1**	**1.7**	**1.8**	**2.3**	**77.9**
地域	首都圏	900	19	27	17	23	16	13	15	19	701
		100	**2.1**	**3.0**	**1.9**	**2.6**	**1.8**	**1.4**	**1.7**	**2.1**	**77.9**
	京阪神圏	900	16	24	22	25	22	18	17	23	702
		100	**1.8**	**2.7**	**2.4**	**2.8**	**2.4**	**2.0**	**1.9**	**2.6**	**78.0**
年代	20代	300	9	11	12	13	9	9	9	9	189
		100	**3.0**	**3.7**	**4.0**	**4.3**	**3.0**	**3.0**	**3.0**	**3.0**	**63.0**
	30代	300	5	9	7	8	7	8	7	11	229
		100	**1.7**	**3.0**	**2.3**	**2.7**	**2.3**	**2.7**	**2.3**	**3.7**	**76.3**
	40代	300	7	9	8	8	6	2	3	5	241
		100	**2.3**	**3.0**	**2.7**	**2.7**	**2.0**	**0.7**	**1.0**	**1.7**	**80.3**
	50代	300	3	5	4	3	2	2	4	3	259
		100	**1.0**	**1.7**	**1.3**	**1.0**	**0.7**	**0.7**	**1.3**	**1.0**	**86.3**
	60代	300	7	6	5	10	6	4	3	7	242
		100	**2.3**	**2.0**	**1.7**	**3.3**	**2.0**	**1.3**	**1.0**	**2.3**	**80.7**
	70代以上	300	4	11	3	6	8	6	6	7	243
		100	**1.3**	**3.7**	**1.0**	**2.0**	**2.7**	**2.0**	**2.0**	**2.3**	**81.0**

【6. より安い商品・製品を選んで買うようになった】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	271	278	268	225	243	246	259	251	228
		100	**15.1**	**15.4**	**14.9**	**12.5**	**13.5**	**13.7**	**14.4**	**13.9**	**12.7**
地域	首都圏	900	124	126	118	96	108	109	125	122	97
		100	**13.8**	**14.0**	**13.1**	**10.7**	**12.0**	**12.1**	**13.9**	**13.6**	**10.8**
	京阪神圏	900	147	152	150	129	135	137	134	129	131
		100	**16.3**	**16.9**	**16.7**	**14.3**	**15.0**	**15.2**	**14.9**	**14.3**	**14.6**
年代	20代	300	33	29	30	25	28	26	25	30	27
		100	**11.0**	**9.7**	**10.0**	**8.3**	**9.3**	**8.7**	**8.3**	**10.0**	**9.0**
	30代	300	47	42	46	34	40	32	41	36	32
		100	**15.7**	**14.0**	**15.3**	**11.3**	**13.3**	**10.7**	**13.7**	**12.0**	**10.7**
	40代	300	47	56	43	38	41	43	47	46	42
		100	**15.7**	**18.7**	**14.3**	**12.7**	**13.7**	**14.3**	**15.7**	**15.3**	**14.0**
	50代	300	57	57	55	46	46	51	54	50	45
		100	**19.0**	**19.0**	**18.3**	**15.3**	**15.3**	**17.0**	**18.0**	**16.7**	**15.0**
	60代	300	42	43	47	37	42	52	48	45	42
		100	**14.0**	**14.3**	**15.7**	**12.3**	**14.0**	**17.3**	**16.0**	**15.0**	**14.0**
	70代以上	300	45	51	47	45	46	42	44	44	40
		100	**15.0**	**17.0**	**15.7**	**15.0**	**15.3**	**14.0**	**14.7**	**14.7**	**13.3**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	214	199	205	220	219	180	153	200	1060
		100	**11.9**	**11.1**	**11.4**	**12.2**	**12.2**	**10.0**	**8.5**	**11.1**	**58.9**
地域	首都圏	900	103	88	90	103	97	94	74	94	550
		100	**11.4**	**9.8**	**10.0**	**11.4**	**10.8**	**10.4**	**8.2**	**10.4**	**61.1**
	京阪神圏	900	111	111	115	117	122	86	79	106	510
		100	**12.3**	**12.3**	**12.8**	**13.0**	**13.6**	**9.6**	**8.8**	**11.8**	**56.7**
年代	20代	300	18	19	20	29	23	20	18	17	163
		100	**6.0**	**6.3**	**6.7**	**9.7**	**7.7**	**6.7**	**6.0**	**5.7**	**54.3**
	30代	300	30	26	32	30	29	23	21	30	172
		100	**10.0**	**8.7**	**10.7**	**10.0**	**9.7**	**7.7**	**7.0**	**10.0**	**57.3**
	40代	300	39	28	37	39	37	35	27	36	170
		100	**13.0**	**9.3**	**12.3**	**13.0**	**12.3**	**11.7**	**9.0**	**12.0**	**56.7**
	50代	300	48	47	41	42	51	38	28	48	185
		100	**16.0**	**15.7**	**13.7**	**14.0**	**17.0**	**12.7**	**9.3**	**16.0**	**61.7**
	60代	300	35	39	35	36	42	29	26	36	183
		100	**11.7**	**13.0**	**11.7**	**12.0**	**14.0**	**9.7**	**8.7**	**12.0**	**61.0**
	70代以上	300	44	40	40	44	37	35	33	33	187
		100	**14.7**	**13.3**	**13.3**	**14.7**	**12.3**	**11.7**	**11.0**	**11.0**	**62.3**

【7. より価格の安い店を選んで買うようになった】

	度数 横%	全　体	米	パン	野菜	果物	魚介	牛肉	豚肉	鶏肉	卵
全　体		1800	276	268	289	241	232	246	264	252	302
		100	**15.3**	**14.9**	**16.1**	**13.4**	**12.9**	**13.7**	**14.7**	**14.0**	**16.8**
地域	首都圏	900	131	128	135	117	111	122	126	122	152
		100	**14.6**	**14.2**	**15.0**	**13.0**	**12.3**	**13.6**	**14.0**	**13.6**	**16.9**
	京阪神圏	900	145	140	154	124	121	124	138	130	150
		100	**16.1**	**15.6**	**17.1**	**13.8**	**13.4**	**13.8**	**15.3**	**14.4**	**16.7**
年代	20代	300	42	27	41	30	27	33	35	32	37
		100	**14.0**	**9.0**	**13.7**	**10.0**	**9.0**	**11.0**	**11.7**	**10.7**	**12.3**
	30代	300	46	36	42	39	39	40	48	41	46
		100	**15.3**	**12.0**	**14.0**	**13.0**	**13.0**	**13.3**	**16.0**	**13.7**	**15.3**
	40代	300	66	62	65	57	57	53	61	62	59
		100	**22.0**	**20.7**	**21.7**	**19.0**	**19.0**	**17.7**	**20.3**	**20.7**	**19.7**
	50代	300	49	44	46	38	35	39	37	39	57
		100	**16.3**	**14.7**	**15.3**	**12.7**	**11.7**	**13.0**	**12.3**	**13.0**	**19.0**
	60代	300	39	46	48	41	36	41	46	43	50
		100	**13.0**	**15.3**	**16.0**	**13.7**	**12.0**	**13.7**	**15.3**	**14.3**	**16.7**
	70代以上	300	34	53	47	36	38	40	37	35	53
		100	**11.3**	**17.7**	**15.7**	**12.0**	**12.7**	**13.3**	**12.3**	**11.7**	**17.7**

	度数 横%	全　体	牛乳	食肉加工品	乳製品	冷凍食品	インスタント麺(ｶｯﾌﾟ麺･袋麺等)	弁当・惣菜類	ファストフード	菓子類	いずれもない
全　体		1800	257	217	240	239	248	199	163	229	1085
		100	**14.3**	**12.1**	**13.3**	**13.3**	**13.8**	**11.1**	**9.1**	**12.7**	**60.3**
地域	首都圏	900	138	110	119	118	114	95	79	107	550
		100	**15.3**	**12.2**	**13.2**	**13.1**	**12.7**	**10.6**	**8.8**	**11.9**	**61.1**
	京阪神圏	900	119	107	121	121	134	104	84	122	535
		100	**13.2**	**11.9**	**13.4**	**13.4**	**14.9**	**11.6**	**9.3**	**13.6**	**59.4**
年代	20代	300	31	29	27	28	24	25	24	24	160
		100	**10.3**	**9.7**	**9.0**	**9.3**	**8.0**	**8.3**	**8.0**	**8.0**	**53.3**
	30代	300	37	33	34	32	37	28	27	34	178
		100	**12.3**	**11.0**	**11.3**	**10.7**	**12.3**	**9.3**	**9.0**	**11.3**	**59.3**
	40代	300	54	53	58	57	61	47	38	58	170
		100	**18.0**	**17.7**	**19.3**	**19.0**	**20.3**	**15.7**	**12.7**	**19.3**	**56.7**
	50代	300	45	36	42	41	48	34	25	41	193
		100	**15.0**	**12.0**	**14.0**	**13.7**	**16.0**	**11.3**	**8.3**	**13.7**	**64.3**
	60代	300	44	32	31	36	36	30	20	31	188
		100	**14.7**	**10.7**	**10.3**	**12.0**	**12.0**	**10.0**	**6.7**	**10.3**	**62.7**
	70代以上	300	46	34	48	45	42	35	29	41	196
		100	**15.3**	**11.3**	**16.0**	**15.0**	**14.0**	**11.7**	**9.7**	**13.7**	**65.3**

Q50　燃油や資材、飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

あなたが普段購入している国産牛肉が値上げされた場合、ならびに国産牛肉の販売価格に関して、あなたのお考えに最も近いものをお選び下さい。

【1. 生産コストの上昇による値上げは仕方ないと思う】

	度数 横%	全　体	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
全　体		1800	195	908	508	112	77
		100	**10.8**	**50.4**	**28.2**	**6.2**	**4.3**
地域	首都圏	900	103	453	252	55	37
		100	**11.4**	**50.3**	**28.0**	**6.1**	**4.1**
	京阪神圏	900	92	455	256	57	40
		100	**10.2**	**50.6**	**28.4**	**6.3**	**4.4**
年代	20代	300	40	117	100	24	19
		100	**13.3**	**39.0**	**33.3**	**8.0**	**6.3**
	30代	300	32	134	99	19	16
		100	**10.7**	**44.7**	**33.0**	**6.3**	**5.3**
	40代	300	32	137	95	19	17
		100	**10.7**	**45.7**	**31.7**	**6.3**	**5.7**
	50代	300	32	150	83	21	14
		100	**10.7**	**50.0**	**27.7**	**7.0**	**4.7**
	60代	300	33	176	74	13	4
		100	**11.0**	**58.7**	**24.7**	**4.3**	**1.3**
	70代以上	300	26	194	57	16	7
		100	**8.7**	**64.7**	**19.0**	**5.3**	**2.3**

【2. 国内生産者が努力しているのであれば、値上げは仕方ないと思う】

	度数 横%	全　体	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
全　体		1800	215	906	536	82	61
		100	**11.9**	**50.3**	**29.8**	**4.6**	**3.4**
地域	首都圏	900	109	456	262	42	31
		100	**12.1**	**50.7**	**29.1**	**4.7**	**3.4**
	京阪神圏	900	106	450	274	40	30
		100	**11.8**	**50.0**	**30.4**	**4.4**	**3.3**
年代	20代	300	45	114	110	18	13
		100	**15.0**	**38.0**	**36.7**	**6.0**	**4.3**
	30代	300	30	133	108	14	15
		100	**10.0**	**44.3**	**36.0**	**4.7**	**5.0**
	40代	300	38	141	93	15	13
		100	**12.7**	**47.0**	**31.0**	**5.0**	**4.3**
	50代	300	34	151	91	13	11
		100	**11.3**	**50.3**	**30.3**	**4.3**	**3.7**
	60代	300	37	170	76	12	5
		100	**12.3**	**56.7**	**25.3**	**4.0**	**1.7**
	70代以上	300	31	197	58	10	4
		100	**10.3**	**65.7**	**19.3**	**3.3**	**1.3**

【3. 国内生産者を守るためであれば、値上げは仕方ないと思う】

	度数 横%	全　体	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
全　体		1800	202	841	602	87	68
		100	**11.2**	**46.7**	**33.4**	**4.8**	**3.8**
地域	首都圏	900	96	424	310	39	31
		100	**10.7**	**47.1**	**34.4**	**4.3**	**3.4**
	京阪神圏	900	106	417	292	48	37
		100	**11.8**	**46.3**	**32.4**	**5.3**	**4.1**
年代	20代	300	39	103	121	24	13
		100	**13.0**	**34.3**	**40.3**	**8.0**	**4.3**
	30代	300	28	122	119	14	17
		100	**9.3**	**40.7**	**39.7**	**4.7**	**5.7**
	40代	300	36	126	112	11	15
		100	**12.0**	**42.0**	**37.3**	**3.7**	**5.0**
	50代	300	31	147	96	12	14
		100	**10.3**	**49.0**	**32.0**	**4.0**	**4.7**
	60代	300	36	160	86	14	4
		100	**12.0**	**53.3**	**28.7**	**4.7**	**1.3**
	70代以上	300	32	183	68	12	5
		100	**10.7**	**61.0**	**22.7**	**4.0**	**1.7**

【4. 国産牛肉の生産に必要な飼料(エサ)の価格は、近年上昇している】

	度数 横%	全　体	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
全　体		1800	341	768	582	65	44
		100	**18.9**	**42.7**	**32.3**	**3.6**	**2.4**
地域	首都圏	900	180	384	291	29	16
		100	**20.0**	**42.7**	**32.3**	**3.2**	**1.8**
	京阪神圏	900	161	384	291	36	28
		100	**17.9**	**42.7**	**32.3**	**4.0**	**3.1**
年代	20代	300	48	104	112	21	15
		100	**16.0**	**34.7**	**37.3**	**7.0**	**5.0**
	30代	300	49	116	117	9	9
		100	**16.3**	**38.7**	**39.0**	**3.0**	**3.0**
	40代	300	47	119	115	11	8
		100	**15.7**	**39.7**	**38.3**	**3.7**	**2.7**
	50代	300	56	127	99	11	7
		100	**18.7**	**42.3**	**33.0**	**3.7**	**2.3**
	60代	300	66	145	80	6	3
		100	**22.0**	**48.3**	**26.7**	**2.0**	**1.0**
	70代以上	300	75	157	59	7	2
		100	**25.0**	**52.3**	**19.7**	**2.3**	**0.7**

【5. 国産牛肉の価格は、生産者や卸売業者・小売事業者の努力によって現状は大きな価格値上がりが起きていない】

	度数 横%	全　体	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
全　体		1800	121	551	846	203	79
		100	**6.7**	**30.6**	**47.0**	**11.3**	**4.4**
地域	首都圏	900	58	263	431	110	38
		100	**6.4**	**29.2**	**47.9**	**12.2**	**4.2**
	京阪神圏	900	63	288	415	93	41
		100	**7.0**	**32.0**	**46.1**	**10.3**	**4.6**
年代	20代	300	29	90	135	28	18
		100	**9.7**	**30.0**	**45.0**	**9.3**	**6.0**
	30代	300	25	92	142	26	15
		100	**8.3**	**30.7**	**47.3**	**8.7**	**5.0**
	40代	300	18	87	153	28	14
		100	**6.0**	**29.0**	**51.0**	**9.3**	**4.7**
	50代	300	14	86	151	36	13
		100	**4.7**	**28.7**	**50.3**	**12.0**	**4.3**
	60代	300	22	99	137	35	7
		100	**7.3**	**33.0**	**45.7**	**11.7**	**2.3**
	70代以上	300	13	97	128	50	12
		100	**4.3**	**32.3**	**42.7**	**16.7**	**4.0**

【6. 今後、国産牛肉の販売価格を上げていかなければ、国内の畜産農家の経営が立ち行かなくなる】

	度数 横%	全　体	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	全く そう思わない
全　体		1800	224	737	710	72	57
		100	**12.4**	**40.9**	**39.4**	**4.0**	**3.2**
地域	首都圏	900	102	369	363	41	25
		100	**11.3**	**41.0**	**40.3**	**4.6**	**2.8**
	京阪神圏	900	122	368	347	31	32
		100	**13.6**	**40.9**	**38.6**	**3.4**	**3.6**
年代	20代	300	32	110	127	19	12
		100	**10.7**	**36.7**	**42.3**	**6.3**	**4.0**
	30代	300	36	97	143	13	11
		100	**12.0**	**32.3**	**47.7**	**4.3**	**3.7**
	40代	300	27	111	133	15	14
		100	**9.0**	**37.0**	**44.3**	**5.0**	**4.7**
	50代	300	36	121	123	11	9
		100	**12.0**	**40.3**	**41.0**	**3.7**	**3.0**
	60代	300	50	144	95	6	5
		100	**16.7**	**48.0**	**31.7**	**2.0**	**1.7**
	70代以上	300	43	154	89	8	6
		100	**14.3**	**51.3**	**29.7**	**2.7**	**2.0**

Q51　燃油や資材、 飼料価格の高騰に伴い、生産コストが上昇している中で、生産者サイドから適正な価格形成が求められています。

あなたは、普段買っている国産牛肉に比べて、100g あたり税込でどの程度の価格上昇までならこの牛肉を購入しても良いと思いますか。
以下からお選びください。ただし、高い金額を支払った分だけ他のものに使えるお金が減ることを念頭にお答えください。

<Q16「99円以下」~「1500円以上」回答者>

	度数 横%	全　体	1円でも割高なら購入しない・購入を控える	5円程度までの価格上昇なら高くても購入する	10円程度までの価格上昇なら高くても購入する	20円程度までの価格上昇なら高くても購入する	30円程度までの価格上昇なら高くても購入する	40円程度までの価格上昇なら高くても購入する	50円程度までの価格上昇なら高くても購入する	70円程度までの価格上昇なら高くても購入する
全　体		1201	93	86	151	144	127	53	243	31
		100	**7.7**	**7.2**	**12.6**	**12.0**	**10.6**	**4.4**	**20.2**	**2.6**
地域	首都圏	562	52	39	74	63	65	28	108	16
		100	**9.3**	**6.9**	**13.2**	**11.2**	**11.6**	**5.0**	**19.2**	**2.8**
	京阪神圏	639	41	47	77	81	62	25	135	15
		100	**6.4**	**7.4**	**12.1**	**12.7**	**9.7**	**3.9**	**21.1**	**2.3**
年代	20代	200	20	28	21	25	20	17	18	5
		100	**10.0**	**14.0**	**10.5**	**12.5**	**10.0**	**8.5**	**9.0**	**2.5**
	30代	204	17	17	32	32	21	9	33	7
		100	**8.3**	**8.3**	**15.7**	**15.7**	**10.3**	**4.4**	**16.2**	**3.4**
	40代	196	18	9	30	20	20	11	38	9
		100	**9.2**	**4.6**	**15.3**	**10.2**	**10.2**	**5.6**	**19.4**	**4.6**
	50代	195	19	14	23	24	24	5	40	3
		100	**9.7**	**7.2**	**11.8**	**12.3**	**12.3**	**2.6**	**20.5**	**1.5**
	60代	195	7	10	26	24	18	3	53	3
		100	**3.6**	**5.1**	**13.3**	**12.3**	**9.2**	**1.5**	**27.2**	**1.5**
	70代以上	211	12	8	19	19	24	8	61	4
		100	**5.7**	**3.8**	**9.0**	**9.0**	**11.4**	**3.8**	**28.9**	**1.9**

	度数 横%	全　体	100円程度までの価格上昇なら高くても購入する	150円程度までの価格上昇なら高くても購入する	200円程度までの価格上昇なら高くても購入する	300円程度までの価格上昇なら高くても購入する	400円程度までの価格上昇なら高くても購入する	500円程度までの価格上昇なら高くても購入する	その他の金額程度までの価格上昇なら高くても購入する
全　体		1201	170	20	25	13	7	38	0
		100	**14.2**	**1.7**	**2.1**	**1.1**	**0.6**	**3.2**	**0.0**
地域	首都圏	562	73	7	11	8	4	14	0
		100	**13.0**	**1.2**	**2.0**	**1.4**	**0.7**	**2.5**	**0.0**
	京阪神圏	639	97	13	14	5	3	24	0
		100	**15.2**	**2.0**	**2.2**	**0.8**	**0.5**	**3.8**	**0.0**
年代	20代	200	19	5	4	5	2	11	0
		100	**9.5**	**2.5**	**2.0**	**2.5**	**1.0**	**5.5**	**0.0**
	30代	204	18	2	5	0	3	8	0
		100	**8.8**	**1.0**	**2.5**	**0.0**	**1.5**	**3.9**	**0.0**
	40代	196	26	4	3	1	1	6	0
		100	**13.3**	**2.0**	**1.5**	**0.5**	**0.5**	**3.1**	**0.0**
	50代	195	24	3	6	3	1	6	0
		100	**12.3**	**1.5**	**3.1**	**1.5**	**0.5**	**3.1**	**0.0**
	60代	195	37	4	3	3	0	4	0
		100	**19.0**	**2.1**	**1.5**	**1.5**	**0.0**	**2.1**	**0.0**
	70代以上	211	46	2	4	1	0	3	0
		100	**21.8**	**0.9**	**1.9**	**0.5**	**0.0**	**1.4**	**0.0**